

The Japan Foundation

平成 25 年度（2013 年度）事業実績



国際交流基金

平成 25 年度 (2013 年度) 事業実績



国際交流基金

平成 25 年度（2013 年度）国際交流基金 事業実績 目次

平成 25 年度（2013 年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 基金巡回展（企画開発費）	2
(2) 日本映画上映（企画開発費）	9
2. 人物交流事業費	21
(1) 専門家交流（企画開発費）	21
3. 文化資料事業費	23
(1) テレビ番組紹介（企画開発費）	23
(2) 情報発信（企画開発費）	25
(3) 翻訳出版助成（企画開発費）	26
米州交流事業費	27
1. 催し等事業費	28
(1) 文化芸術交流海外派遣（米州）	28
(2) 文化芸術交流海外派遣助成（米州）	35
(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）	40
(4) 共同制作（米州）	42
(5) 企画展（米州）	43
(6) 海外展助成（米州）	44
(7) 日本映画上映助成（米州）	48
2. 人物交流事業費	49
(1) 文化協力助成（米州）	49
(2) 専門家等交流（米州）	50
3. 文化資料事業費	52
(1) 翻訳出版助成（米州）	52
(2) 国際図書展参加（米州）	53
アジア大洋州交流事業費	54
1. 催し等事業費	55
(1) 文化芸術交流海外派遣（アジア大洋州）	55
(2) 文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）	59
(3) 共同制作（アジア大洋州）	64
(4) 企画展（アジア大洋州）	66
(5) 海外展助成（アジア大洋州）	67

2. 人物交流事業費	68
(1) 文化協力（アジア大洋州）	68
(2) 文化協力助成（アジア大洋州）	72
(3) 専門家等交流（アジア大洋州）	73
3. 文化資料事業費	75
(1) 情報発信（アジア大洋州）	75
(2) 翻訳出版助成（アジア大洋州）	76
(3) 国際図書展参加（アジア大洋州）	78
欧州中東アフリカ交流事業費	79
1. 催し等事業費	80
(1) 文化芸術交流海外派遣（欧州中東アフリカ）	80
(2) 文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）	86
(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）	95
(4) 国際展（欧州中東アフリカ）	98
(5) 企画展（欧州中東アフリカ）	99
(6) 海外展助成（欧州中東アフリカ）	100
(7) 日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）	105
2. 人物交流事業費	108
(1) 文化協力（欧州中東アフリカ）	108
3. 文化資料事業費	109
(1) 翻訳出版助成（欧州中東アフリカ）	109
(2) 国際図書展参加（欧州中東アフリカ）	111
日中交流センター事業費	113
1. 催し等事業費	114
(1) ネットワーク整備事業（催し・主催）	114
(2) 中国「ふれあいの場」事業	115
2. 人物交流事業費	117
(1) 受託事業（日中交流センター）	117
(2) 中国高校生の招へい事業	118
(3) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	119
3. 文化資料事業費	121
(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	121
<日本語普及事業に必要な経費>	122
日本語事業費	122
1. 日本語企画調整費	123
(1) 海外日本語教育企画事業	123

2. 海外事業費	124
(1) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)	124
(2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)	129
(3) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)	135
(4) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)	138
(5) JF にほんご拠点事業 (主催・本部)	142
(6) JF にほんご拠点事業 (助成)	164
(7) 日本語普及活動助成 (基金海外拠点非所在国支援)	170
(8) 国内連携による日本語普及支援 (海外日本語教育インターン派遣)	179
3. 研修事業費	186
(1) EPA 研修 (研修実施) [交付金]	186
(2) EPA 研修 (日本語専門家・講師派遣) [交付金]	187
4. 試験運営費	195
(1) 日本語能力試験実施	195
5. 試験制作費	196
(1) 試験問題作成・分析評価	196

附属機関日本語国際センター事業費…………… 197

1. 研修事業費	198
(1) 指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)	198
(2) 指導的日本語教師の養成 (海外日本語教師上級研修)	199
(3) 海外日本語教師研修 (長期)	200
(4) 海外日本語教師研修 (短期)	202
(5) 海外日本語教師研修 (国別)	205
(6) 海外日本語教師研修 (日系人)	206
(7) 受託研修 (日本語国際センター)	207
(8) 地域連携研修 (日本語国際センター)	208
(9) JF にほんご拠点事業 (主催・日本語国際センター)	210
2. 制作事業費	212
(1) 日本語教材・教授法等開発・普及	212
(2) 図書館運営 (日本語国際センター)	214

附属機関関西国際センター事業費…………… 215

1. 研修事業費	216
(1) 図書館運営 (関西国際センター)	216
(2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)	217
(3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)	221
(4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	224
(5) 日本語学習者訪日研修 (大学生) (関西国際センター)	228
(6) 日本語学習者訪日研修 (高校生) (関西国際センター)	233
(7) 海外日本語教師研修 (国別)	238
(8) 地域連携研修 (関西国際センター)	242
(9) 受託研修 (関西国際センター)	244

(10) 国内連携による日本語普及支援 (招へい)	247
(11) E ラーニング開発事業	253

<日本研究・知的交流事業に必要な経費>…………… 254

米州交流事業費…………… 254

1. 日本研究事業費	255
(1) 日本研究ネットワーク強化 (助成) (米州)	255
(2) 日本研究機関支援 (米州)	256
2. 人物交流事業費	259
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期) (米州)	259
(2) 日本研究フェローシップ (論文執筆) (米州)	261
(3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期) (米州)	264
3. 催し等事業費	265
(1) 知的交流強化 (主催) (米州)	265
(2) 知的交流会議 (助成) (米州)	266
(3) 地域リーダー・若者交流助成 (米州)	268

青少年交流事業費…………… 270

1. 人物交流事業費	271
(1) 受託事業 (KAKEHASHI Project)	271

アジア・大洋州交流事業費…………… 272

1. 日本研究事業費	273
(1) 日本研究ネットワーク強化 (主催) (アジア・大洋州)	273
(2) 日本研究ネットワーク強化 (助成) (アジア・大洋州)	274
(3) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京外国語大学)	276
(4) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京大学)	277
(5) 北京日本学研究中心センター招へい (北京外国語大学)	278
(6) 北京日本学研究中心センター招へい (北京大学)	279
(7) 北京日本学研究中心センター運営 (北京外国語大学)	280
(8) 北京日本学研究中心センター研究支援 (北京外国語大学)	281
(9) 北京日本学研究中心センター研究支援 (北京大学)	282
(10) 日本研究機関支援 (アジア・大洋州)	283
2. 人物交流事業費	288
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期) (アジア・大洋州)	288
(2) 日本研究フェローシップ (論文執筆) (アジア・大洋州)	291
(3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期) (アジア・大洋州)	294
(4) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)	295
3. 催し等事業費	296
(1) 知的交流会議 (助成) (アジア・大洋州)	296
(2) 知的交流会議 (企画参画助成) (アジア・大洋州)	301

(3) 知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）	303	(3) ウェブサイト・メールマガジン	347
(4) 地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）	305	2. 調査研究費	348
欧州・中東・アフリカ交流事業費	307	(1) JFIC 事業	348
1. 日本研究事業費	308	(2) 国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）	349
(1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	308	(3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）	350
(2) 日本研究ネットワーク強化（助成）（欧州・中東・アフリカ）	309	3. その他	351
(3) 日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）	310	(1) 後援名義の付与	351
2. 人物交流事業費	312	企画・評価費	362
(1) 日本研究フェローシップ		1. 調査研究費	363
(学者・研究者 長期）（欧州・中東・アフリカ）	312	(1) 調査研究	363
(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）	315	(2) 事業評価（企画・評価費）	364
(3) 日本研究フェローシップ		<東日本大震災復旧・復興文化交流事業に必要な経費>	365
(学者・研究者 短期）（欧州・中東・アフリカ）	318	東日本大震災復旧・復興文化交流事業費	365
(4) 知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）	319	1. 催し等事業費	366
3. 催し等事業費	320	(1) 公演事業（東日本大震災復旧・復興）	366
(1) 知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	320	(2) 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）	367
(2) 知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）	322	<アジア文化交流強化事業に必要な経費>	368
(3) 地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）	325	アジア文化交流強化事業費	368
日米センター運営管理費	326	1. アジア文化交流強化事業費	369
1. ニューヨーク日米センター各種事業	327	<在外事業に必要な経費>	370
(1) 知的交流小規模助成	327	支部	371
(2) 教育（南部・中西部）小規模助成	328	1. 京都支部	371
(3) 教育アウトリーチ小規模助成	329	海外拠点	374
(4) 地域・草の根交流小規模助成	330	1. ローマ日本文化会館	374
(5) 日米協会支援	331	2. ケルン日本文化会館	378
日米交流推進費	332	3. パリ日本文化会館	384
1. 人物交流事業費	333	4. ソウル日本文化センター	394
(1) 安倍フェローシップ	333	5. 北京日本文化センター	402
(2) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/J01）	334	6. ジャカルタ日本文化センター	407
(3) 受託事業（対米キズナ強化プロジェクト）	336	7. バンコク日本文化センター	416
2. 催し等事業費	337	8. マニラ日本文化センター	420
(1) 日米交流支援（主催）	337	9. クアラルンプール日本文化センター	425
(2) 日米交流支援（助成）	338	10. ニューデリー日本文化センター	432
<調査研究及び情報提供事業等に必要な経費>	344	11. シドニー日本文化センター	440
情報センター事業費	344	12. トロント日本文化センター	445
1. 文化資料事業費	345		
(1) 広報（情報センター）	345		
(2) 年次報告	346		

13. ニューヨーク日本文化センター	456
14. ロサンゼルス日本文化センター	463
15. メキシコ日本文化センター	473
16. サンパウロ日本文化センター	477
17. ロンドン日本文化センター	483
18. マドリード日本文化センター	490
19. ブダペスト日本文化センター	494
20. モスクワ日本文化センター	500
21. カイロ日本文化センター	506
22. ベトナム日本文化交流センター	511
<文化交流施設等協力事業に必要な経費>	514
文化交流施設等協力事業費	514
1. 文化交流施設等協力事業費	515
(1) 人物交流特定寄附	515
(2) 日本研究特定寄附	515
(3) 日本語特定寄附	515
(4) 催し等特定寄附	516
(5) 文化交流施設等特定寄附	516
プログラム名索引 (五十音順)	517

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が平成 25 事業年度（2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外拠点の事業

海外拠点の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

※ 2001年度より、本書で扱う事業実績額は、プロジェクトごとにまとめている。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2015年9月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域 (通称、五十音順)
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボヴェルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、スワジランド、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 催し等事業費
 - (1) 基金巡回展（企画開発費）
 - (2) 日本映画上映（企画開発費）

2. 人物交流事業費
 - (1) 専門家交流（企画開発費）

3. 文化資料事業費
 - (1) テレビ番組紹介（企画開発費）
 - (2) 情報発信（企画開発費）
 - (3) 翻訳出版助成（企画開発費）

企画開発費

1. 催し等事業費／(1) 基金巡回展(企画開発費)

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	キャラクター大 国、ニッポンA	中国 シンガポール インドネシア	北京 広州 重慶 青島 シンガポール メダン スラバヤ ジャカルタ	北京日本文化セン ター 在広州総領事館 重慶三峡博物館 在青島総領事館 南洋芸術学院リ ム・ハック・タ イ・ギャラリー グランド・エリー ト・ホテル リリウム・ルーム グランドシ ティー・スラバヤ ギャラリー・ナショ ナル・インドネシア	2013/04/09 ～ 2013/05/04 2013/06/01 ～ 2013/06/23 2013/07/10 ～ 2013/07/31 2013/08/10 ～ 2013/08/23 2013/11/15 ～ 2013/12/12 2014/01/09 ～ 2014/01/19 2014/01/30 ～ 2014/02/11 2014/03/06 ～ 2014/03/19	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
2	日本の現代写真— 1970年代から今日 まで	モンゴル マレーシア	ウランバートル クアラルンプール ペナン	ザナバザル美術館 クアラルンプール 図書館 マレーシア科学大 学トゥアंक・ ファウジア博物館 &ギャラリー	2013/05/02 ～ 2013/06/02 2013/09/11 ～ 2013/10/30 2013/11/08 ～ 2013/12/14	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、アラキーこと荒木経惟、森山大道等23名の写真家による76作品を4部構成(プロローグ、第1章「変容する会」、第2章「変容する風景」、エピローグ)で紹介
3	ウィンター・ガー デン	ベトナム 韓国	ハノイ ホーチミン ソウル 済州	ベトナム国立美術 博物館 ホーチミン市労働 文化会館展示館 在大韓民国大使館 公報文化院 済州道立美術館	2013/06/08 ～ 2013/06/23 2013/07/06 ～ 2013/07/21 2013/09/02 ～ 2013/09/13 2013/10/16 ～ 2013/10/29	日本のポップカルチャーへの世界的な関心の高まりを受け、60年代以降に生まれた若手アーティストによる「マイクロポップ」的表現が、現代の世界で生きることとどのように関係しているのかを紹介。絵画、ドローイング、映像35作品による構成

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			安養	安養ロッテギャラリー	2013/11/09 ～ 2013/11/27	
			釜山	龍頭山美術展示館	2013/12/03 ～ 2013/12/21	
4	写楽再見	ラオス	ビエンチャン	タラートサオ・ショッピングモール	2013/05/29 ～ 2013/06/11	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介。写楽の大首絵(複製)28作品、グラフィックデザイナーによるポスター28作品、現代美術作家による絵画・彫刻・陶芸・版画など23作品から構成
		タイ	チェンマイ	チェンマイ大学アートセンター	2013/08/06 ～ 2013/08/25	
			バンコク	ラーチャダムノン・コンテポラリー・アート・センター	2013/08/30 ～ 2013/09/18	
		米国	グアム	グアム大学イスラセンター	2013/10/10 ～ 2013/11/15	
		ブルネイ	バンドルスリブガワン	ワーフ・アート・ギャラリー	2014/01/02 ～ 2014/01/25	
		ネパール	カトマンズ	在ネパール大使館ホール	2014/02/28 ～ 2014/03/11	
5	武道の精神	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2013/09/06 ～ 2013/09/20	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介。第1部(武具と武術の歴史)及び第2部(現代文化としての武道)の2部構成
			チェンナイ	ラリー・カラ・アカデミーチェンナイセンター	2013/10/15 ～ 2013/11/03	
			ムンバイ(ボンベイ)	PLデシュパンテアートギャラリー	2013/11/08 ～ 2013/11/19	
			ジャイプル	マハラジャ・サワイ・マン・シン2世博物館シティ・パレス	2013/11/25 ～ 2013/12/24	
			コルカタ	ICCRラビンドラナート・タゴール・センター	2014/01/06 ～ 2014/01/18	
6	パラレル・ニッポン 現代日本建築 1996～2006	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文化センター	2013/04/02 ～ 2013/04/13	1996年～2006年に竣工した日本の建築から、安藤忠雄、磯崎新、伊東豊雄、黒川紀章など代表的な110作品を選び、日本の社会文化状況と対比させながら紹介。写真・映像や立体・模型を織り交ぜた構成
			パース	ギャラリーセントラル	2013/06/08 ～ 2013/06/28	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			ブリズベン	ギャラリー・アーティサン	2013/08/09 ～ 2013/08/31	
			キャンベラ	豪州高等裁判所	2013/09/12 ～ 2013/10/04	
		パキスタン	イスラマバード	国立美術館	2013/11/20 ～ 2013/12/24	
		カンボジア	プノンペン	日本カンボジア人材開発センター	2014/01/28 ～ 2014/02/25	
7	くまもとアートポリス	トンガ	ヌクアロファ	トゥンギ・コロネード	2013/07/26 ～ 2013/08/13	熊本県で1988年から実施されている、県内の自治体や民間の建造物を建設する際に国内外から優れた建築家を起用するという「くまもとアートポリス」事業によって生み出された代表的な建築を紹介。文化・建築による地域活性化、地域開発のあり方を考える内容
		マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	スコピエ	スコピエ市立博物館	2013/09/23 ～ 2013/10/04	
		ヨルダン	アンマン	在ヨルダン大使館多目的ホール	2013/11/24 ～ 2013/12/12	
		アイルランド	ダブリン	王立アイルランド建築家協会	2014/03/05 ～ 2014/03/25	
8	東北一風土・人・暮らしA	米国	シアトル	シアトル・センター内シアトル・センター・パビリオン	2013/04/16 ～ 2013/05/06	東日本大震災の被災状況や復興の様子のレポートではなく、写真を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせることを試みる展覧会。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もさまざまな10名の写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示。過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介
		カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2013/06/14 ～ 2013/10/06	
		米国	シカゴ	在シカゴ総領事館広報文化センター	2013/12/16 ～ 2014/02/07	
						[東日本大震災復興支援事業]
9	3.11—東日本大震災の直後、建築家はどうかA	米国	ボストン	ノースイースタン大学インターナショナル・ヴィレッジ	2013/05/08 ～ 2013/06/12	東日本大震災からの復興に向けて、日本各地の建築家が展開している多様な動きを写真パネルや模型を使って紹介。震災発生直後から今日までに実施あるいは計画されたプロジェクトを3つの段階— 第一段階「緊急対応」、第二段階「仮設住宅」、第三段階「復興計画」—に整理するとともに、海外の建築家からの復興のための提案も併せて紹介
		メキシコ	オアハカ	オアハカ現代美術館	2013/07/16 ～ 2013/08/11	
			メキシコシティ	イベロアメリカーナ大学	2013/08/27 ～ 2013/09/27	
		カナダ	モントリオール	モントリオール大学展示センター	2014/01/21 ～ 2014/02/09	
		米国	デトロイト(MI)	ウェイン州立大学学部生用図書館	2014/03/06 ～ 2014/03/23	
						[東日本大震災復興支援事業]

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
10	未来への回路ー日本の新世代アーティスト	エルサルバドル	サンサルバドル	国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館	2013/05/10 ~ 2013/06/16	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11名の日本人若手作家の現代美術展。モノづくりへの丹念な取り組みという視点から、11名の作家の絵画、彫刻、インスタレーション、写真、ビデオ作品を紹介。視覚的インパクトに富み、モノづくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点を紹介
		グアテマラ	グアテマラシティ	国立近代美術館	2013/07/25 ~ 2013/08/25	
		米国	サンフランシスコ	ネバダ大学ラスベガス校マージョリー・パリック・ミュージアム	2013/10/11 ~ 2013/12/20	
		ドミニカ共和国	サント・ドミンゴ	ベージャス・アルテス美術館	2014/02/20 ~ 2014/03/30	
11	日本人形F	ホンジュラス	テグシガルパ	チミニケ	2013/04/25 ~ 2013/05/25	古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形約70点を紹介
		ニュージーランド	クライストチャーチ	カンタベリー大学図書館	2013/08/12 ~ 2013/08/30	
			ウェリントン	在ニュージーランド大使館広報文化センター	2013/10/08 ~ 2013/10/25	
			オークランド	ティーエスビー銀行ワレスアートセンター	2013/11/18 ~ 2013/12/15	
	フィジー	スバ	フィジー博物館	2014/02/06 ~ 2014/03/08		
12	手仕事のかたちー伝統と手わざ	コロンビア	ボゴタ	コルスブシディオ美術館	2013/04/06 ~ 2013/05/31	陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙等日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品約90点を紹介
		米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2013/07/11 ~ 2013/08/21	
				クラフト&フォークアート美術館	2013/07/11 ~ 2013/08/21	
		ウルグアイ	モンテビデオ	国立視聴覚博物館	2013/09/24 ~ 2013/10/21	
	コスタリカ	サンラモン	サンラモン地方美術館	2014/02/15 ~ 2014/03/15		
13	現代日本の陶磁器	パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本人造りセンター	2013/06/21 ~ 2013/07/20	特色のある窯をもつ有田、唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸、美濃、益子で窯の伝統を引き継ぎつつ、優れた作品を制作している現代若手陶芸家の作品71点を紹介
		ニカラグア	マナグア	国家宮殿	2013/09/07 ~ 2013/09/22	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			グラナダ	サンフランシスコ美術館	2013/09/27 ～ 2013/10/07	
14	キャラクター大 国、ニッポンB	ブラジル	サンパウロ クリチバ マナウス ベレン ブラジリア リオデジャネイロ	セスキカルモ クリチバ市営美術 博物館 アマゾナス州裁判 所文化センター マンガウ・ダス・ ガルサス セスキ504スール支 部 国立歴史博物館	2013/06/07 ～ 2013/06/25 2013/07/06 ～ 2013/07/28 2013/10/11 ～ 2013/10/23 2013/10/31 ～ 2013/11/15 2013/11/23 ～ 2013/12/12 2013/12/17 ～ 2014/01/12	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
		パナマ	パナマ	現代美術館	2014/02/20 ～ 2014/03/23	
15	3.11一東日本大震 災の直後、建築家 はどう対応したかB	ドイツ イスラエル スペイン 英国	ミュンヘン エルサレム バルセロナ マドリード ロンドン	バイエルン州最高 建築局エントラン スホール エルサレム市役所 内シティモデルハ ウス カサアシア セントロセント ロ・シベレス 在英大使館展示会 場	2013/04/17 ～ 2013/05/14 2013/08/07 ～ 2013/08/25 2013/09/17 ～ 2013/11/16 2013/11/21 ～ 2014/02/09 2014/02/26 ～ 2014/03/18	東日本大震災からの復興に向けて、日本各地の建築家が展開している多様な動きを写真パネルや模型を使って紹介。震災発生直後から今日までに実施あるいは計画されたプロジェクトを3つの段階— 第一段階「緊急対応」、第二段階「仮設住宅」、第三段階「復興計画」—に整理するとともに、海外の建築家からの復興のための提案も併せて紹介 〔東日本大震災復興支援事業〕
16	ストラグリング・ シティーズ	フランス スロバキア スロベニア ギリシャ イタリア	パリ ブラチスラバ リュブリャナ アテネ ローマ	パリ日本文化会館 交通博物館 建築デザイン博物 館 ベナキ美術館(ピレ ウス通り) ローマ日本文化会 館	2013/04/18 ～ 2013/07/06 2013/07/25 ～ 2013/08/23 2013/09/10 ～ 2013/10/13 2013/12/05 ～ 2014/01/18 2014/02/08 ～ 2014/03/15	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
17	日本人形	ルクセンブルク ベナン ボスニア・ヘルツェゴビナ エジプト キルギス	ルクセンブルク コトヌー サラエボ カイロ ビシュケク	コンシュハウス ベイム エンゲル フランス文化センター ギャラリー「ベラ・ビダ」 オフォック・ギャラリー ガバル・アイティエフ・キルギス国立美術博物館	2013/04/18 ～ 2013/05/09 2013/07/19 ～ 2013/07/31 2013/09/12 ～ 2013/10/14 2013/12/10 ～ 2013/12/30 2014/02/21 ～ 2014/03/23	古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形約70点を紹介
18	現代日本の工芸	ジョージア ロシア モロッコ トルコ	トビリシ モスクワ ラバト イスタンブール	ジョージア国立博物館 ムイティシ市立美術ギャラリー 国立建築学院 在イスタンブール総領事館旧事務所	2013/05/29 ～ 2013/06/23 2013/07/18 ～ 2013/09/08 2013/10/24 ～ 2013/11/20 2014/02/15 ～ 2014/03/07	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類し、人間国宝の故・江里佐代子の作品を含む64作品の構成で紹介
19	美しい東北の手仕事	ロシア ハンガリー	ユジノサハリンスク ハバロフスク ウラジオストク サンクト・ペテルブルグ ブダペスト ペーチュ	サハリン州立美術館 極東美術館 アルセーニエフ郷土誌博物館 ロシア民俗学博物館 ハンガリー民族博物館 ペーチ芸術と文学の館	2013/04/22 ～ 2013/05/14 2013/06/07 ～ 2013/07/03 2013/08/15 ～ 2013/09/15 2013/10/16 ～ 2013/11/10 2014/02/11 ～ 2014/03/05 2014/03/11 ～ 2014/03/30	2011年3月11日に東北地方で発生した大地震と津波から1年という節目に企画された展覧会。美しい東北の手仕事をとり上げ、現代の日本において文明が進み忘れ去られかけている古代からの営みである手仕事の美しさを紹介。陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工など、多岐に亘るジャンルの作品で構成
20	現代日本デザイン100選	エチオピア ラトビア	アディスアベバ リガ	アリアンス・エチオ・フランセ ラトビア・アート・アカデミー	2013/05/09 ～ 2013/05/27 2013/07/01 ～ 2013/07/20	プロダクトデザイン(家具、家電、照明、文具、食器、玩具等)を中心に、1990年代に制作されたデザイン92作品とその原点ともいえる戦後の50年代に制作された13作品で構成。日本デザインの最新の傾向や特色、日本文化の現況を紹介

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		ウクライナ	ハルキフ	ハルキフ美術館	2013/08/16 ~ 2013/09/15	
		ベラルーシ	グロドノ	グロドノ展示場	2013/10/04 ~ 2013/10/20	
			ミンスク	ベラルーシ共和国 国立歴史博物館	2013/11/01 ~ 2013/11/24	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2013/12/13 ~ 2014/02/22	
		オマーン	マスカット	ズベイル博物館	2014/03/23 ~ 2014/03/29	
21	戦後日本の変容	ガボン	リーブルビル	フランス学院	2013/07/01 ~ 2013/07/17	1945年から1964年という激動の時代における日本の社会を、戦後日本の写真界を代表する11名の写真家によるモノクロ写真で紹介。「敗戦の余波」「伝統と近代のはざままで」「新しい日本へ」の3部構成により、創造的エネルギーに充ちた時代を物語る写真展
		コートジボワール	アビジャン	ラ・ロトンド・コン テンポラリー・ アート	2013/08/14 ~ 2013/08/26	
		イラク	バグダッド	国会議事堂	2013/10/28 ~ 2013/10/31	
				ヒワール・ギャラ リー	2013/11/18 ~ 2013/11/23	
22	東北ー風土・人・ 暮らしB	台湾	高雄	高雄市文化中心	2013/04/20 ~ 2013/05/12	東日本大震災の被災状況や復興の様子のレポートではなく、写真を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせることを試みる展覧会。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もさまざまな10名の写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示。過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介 〔東日本大震災復興支援事業〕
			台南	台南市立新宮文化 中心	2013/05/16 ~ 2013/06/02	
		タジキスタン	ドゥシャンベ	タジキスタン国立 図書館	2013/07/03 ~ 2013/07/21	
		エストニア	タリン	キーク・イン・ デ・キョク	2013/09/04 ~ 2013/11/03	
		クロアチア	ザグレブ	クロアチア科学芸 術アカデミーグリ プトテカ美術館	2013/11/13 ~ 2013/11/28	
		リトアニア	ビリニュス	ラドピラス・パレス 美術館	2014/01/28 ~ 2014/03/02	
23	新規デザイン展				2013/04/01 ~ 2014/03/31	主に2010年以降に生み出された日本を代表する優れたプロダクトデザインを紹介する新規巡回展を制作(新規製作のみ)
24	東北写真展	全世界区分困難	会津若松市	福島県立博物館	2014/01/01 ~ 2014/03/31	東北2都市において実施される写真展を準備

合計額 165,608,187 円
うち共通経費 8,997,594 円

企画開発費

1. 催し等事業費／(2) 日本映画上映（企画開発費）

映像を介した対日理解の促進を図るため、在外公館及び国際交流基金海外拠点が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	黒澤明特集	韓国	光州 ソウル	光州劇場 ソウルアートシネマ	2013/06/20 ～ 2013/07/07 2013/07/13 ～ 2013/07/20	黒澤明監督作品をソウルと光州で上映し、光州で女優の香川京子によるトークショーを実施
2	増村保造・市川崑監督特集	韓国	ソウル 釜山	韓国映像資料院 ソウルアートシネマ 映画の殿堂	2013/07/02 ～ 2013/11/03 2013/09/26 ～ 2013/11/03 2013/08/27 ～ 2013/09/22	大映を代表する名監督である増村保造及び市川崑の作品を、ソウル2会場、釜山1会場で上映、各都市で女優の若尾文子によるトークショーを実施
3	東映任侠映画特集	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ 韓国映像資料院	2013/07/25 ～ 2013/09/13	東映の人気シリーズである任侠映画の名作を上映
4	日本映画上映会「愛・誠実：青春、熱血、あの頃の思い出」	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2013/07/05 ～ 2013/07/28	「愛・誠実：青春、熱血、あの頃の思い出」のテーマに即した日本映画を上映。作品は『二十四の瞳』（木下恵介監督）、『GO』（行定勲監督）等
5	小津安二郎生誕110周年記念映画上映会	中国	北京	ユーレンスアートセンター	2013/12/12 ～ 2014/01/16	小津安二郎監督の名作を上映
6	第7回日本映画週間	モンゴル	ウランバートル	ウルグー映画館	2013/11/18 ～ 2013/11/22	近作日本映画を上映。作品は『神様のカルテ』（深作栄洋監督）、『カラフル』（原恵一監督）等
7	日カンボジア絆フェスティバル2014日本映画上映会	カンボジア	プノンペン	日本カンボジア人材開発センター	2014/02/20 ～ 2014/02/23	近作日本映画を上映。作品は『マークスの山』（崔洋一監督）、『劔岳 点の記』（木村大作監督）等
8	2013年日本映画祭	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立博物館	2013/06/26 ～ 2013/07/08	本部フィルムライブラリー提供「吉村公三郎・新藤兼人特集」パッケージ及び近作日本映画を上映
9	日本映画祭 アニメ特集	タイ	バンコク チェンマイ	Lidoサイアムスクエア Major Cineplex Central Plaza	2014/02/20 ～ 2014/02/23 2014/02/27 ～ 2014/03/02	名作アニメ映画を上映。作品は、『カラフル』（原恵一監督）、『遠近法の箱・博士のさがしもの』（山村浩二監督）等
10	Eiga-sai 2013	フィリピン	マンダレーヨン ダバオ セブ	シャングリラ・プラザモール FDPCシネマテック アブリーザ・アヤラ アヤラセンター・セブ	2013/07/03 ～ 2013/07/14 2013/07/19 ～ 2013/07/28 2013/07/19 ～ 2013/07/28 2013/08/07 ～ 2013/08/11	近作日本映画を3都市で巡回上映。作品は、『ALWAYS 三丁目の夕日』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』（山崎貴監督）、『ディア・ドクター』（西川美和監督）等

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			ケソンシティ	フィリピン大学フィルム・インスティテュート	2013/08/19 ~ 2013/08/25	
11	日本映画祭2013—絆 (KIZUNA)—	ベトナム	ダナン ブンタウ ハノイ	レー・ド・シネマ バリア映画センター 国立映画センター	2013/11/13 ~ 2013/12/15	「絆」をテーマにした近作日本映画を3都市で巡回上映。上映作品は、『東京家族』（山田洋次監督）、『大鹿村騒動記』（阪本順治監督）等
12	日本映画祭2013	マレーシア	クアラルンプール ペナン クチン コタキナバル	GSC Pavilion KL GSC Mid Valley GSC 1 Utama GSC Gurney Plaza GSC City One Mega Mall GSC Suria Sabah	2013/09/12 ~ 2013/09/17 2013/09/19 ~ 2013/09/22 2013/09/26 ~ 2013/09/29 2013/10/03 ~ 2013/10/06	近作日本映画を4都市で巡回上映。上映作品は、『南極料理人』（沖田修一監督）、『小川の辺』（篠原哲雄監督）等 〔日・ASEAN友好協力40周年記念事業〕
13	日本映画祭	ミャンマー	ヤンゴン マンダレー	ネーピードー・シネマ ウィンライト・シネマ	2013/12/07 ~ 2013/12/08 2013/12/13 ~ 2013/12/15	『今度は愛妻家』（行定勲監督）等、近作日本映画を2都市で巡回上映
14	インド巡回日本映画上映会	インド	トリヴァンドラム ベンガルール アーメダーバード チェンナイ ニューデリー	Dhanya, Sree Visakh Sulchana Theatre National Institute of Design Devi Sreedevi Theatre ニューデリー日本文化センター	2013/12/06 ~ 2013/12/13 2013/12/19 ~ 2013/12/26 2014/02/11 ~ 2014/02/16 2014/03/03 ~ 2014/03/05 2014/03/07 ~ 2014/03/14	本部提供「時代劇パッケージ」より、『近松物語』（溝口健二監督）、『地獄変』（衣笠貞之助監督）等を5都市で巡回上映
15	第17回日本映画祭	オーストラリア	ブリスベン パース キャンベラ シドニー メルボルン	Event Cinemas Brisbane City Myer Centre Hoyts Westfield Carousel State Library Theatre Event Cinemas Manuka Event Cinemas George Street	2013/10/16 ~ 2013/10/20 2013/10/23 ~ 2013/10/27 2013/10/30 ~ 2013/11/03 2013/11/14 ~ 2013/11/24 2013/11/28 ~ 2013/12/08	『砂糖一物語』（三隅研次監督）、『王将』（伊藤大輔監督）等、最新作及び名作クラシック日本映画を5都市で巡回上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
16	日本映画祭	ニュージーランド	クライストチャーチ ウェリントン オークランド	ノースランド・ホイツ・シネマ NZ Film Archive Rialto Cinemas Newmarket	2013/09/09 ~ 2013/09/11 2013/09/23 ~ 2013/09/27 2013/11/25 ~ 2013/11/29	鈴木清順監督作品(クライストチャーチ)、近作日本映画(ウェリントン、オークランド)を上映
17	日本映画上映週間	フィジー	スバ	Village 6 Cinemas	2014/01/15 ~ 2014/01/17	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品より、『ディア・ドクター』(西川美和監督)、『ハッピー・フライト』(矢口史靖監督)、『RAILWAYS 49歳で電車の運転士になった男の物語』(錦織良成監督)計3本を1回ずつ上映
18	「日本映画祭2013」	ミクロネシア	コロニア	ポンペイ・センター・シネマ	2013/10/13 ~ 2013/10/19	『どんぐりの家』(安濃高志監督)、『死者の書』(川本喜八郎監督)、『歓喜の歌』(松岡錠司監督)、『河童のクゥと夏休み』(原恵一監督)等10作品を上映
19	日本映画祭(巡回パッケージ)	カナダ	トロント	The University of Toronto Innis Town Hall	2013/07/09 ~ 2013/07/31	本部フィルムライブラリー提供『銀河鉄道999』(りんたろう監督)、『時をかける少女』(細田守監督)、山村浩二監督短編アニメ7作品等、計11作品を上映
20	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	ハリファックス カムループス ビクトリア レスブリッジ オタワ カルガリー ホワイトホース ネルソン モントリオール	The Bus Stop Theatre Paramount Theatre CINECENTA Movie Mill 国立図書館 Globe Cinema The Old Fire Hall Nelson Civic Theatre Cinema du Parc	2013/09/21 2013/10/03 2013/10/06 2013/10/19 2013/10/24 ~ 2013/10/26 2013/10/25 ~ 2013/10/26 2013/11/03 2013/11/06 2013/11/08 ~ 2013/11/09	本部フィルムライブラリー提供「松竹HDカムパッケージ」より、『おかえり、はやぶさ』(本木克英監督)、『天地明察』(滝田洋二郎監督)等計6作品を3都市で上映。更に、配付事業DVD作品より、『プレイブ・ストーリー』(千明孝一監督)、『ハラゴコレなんで』(石井裕也監督)、『ロボジー』(矢口史靖監督)等計4作品を9都市で巡回上映
21	溝口健二映画上映	米国	ニューヨーク	Bard College	2013/04/02 ~ 2013/04/23	溝口健二監督作品を上映
22	【継続】ATG特集上映	米国	シカゴ	Max Palevsky Cinema, Logan Center for the Arts	2013/04/02 ~ 2013/06/04	平成24年度に引き続き、ATG日本アートシアターギルド作品を上映。『薔薇の葬列』(松本俊夫監督)、『初恋 地獄篇』(羽仁進監督)、『とべない沈黙』(黒木和雄監督)等計8作品を1回ずつ上映
23	中西部大学巡回日本映画上映	米国	ローレンス ミドルベリー	The University of Kansas Woodruff Auditorium Middlebury College Dana Auditorium	2013/09/11 ~ 2013/11/21 2013/09/18 ~ 2013/10/30	木下恵介監督作品を5都市で巡回上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			マンシー	Ball State University Pruis Hall	2013/09/18 ~ 2013/11/06	
			ボーリング・グリーン	Bowling Green State University Gish Film Theater	2013/10/02 ~ 2013/10/28	
			セント・ルイス	University of Washington Hall Auditorium	2013/11/08 ~ 2013/11/10	
24	今村昌平特集	米国	オックスフォード セント・ピーターズバーグ ゲインズビル ニューヨーク	ミシシッピ大学 エッカード大学 フロリダ大学 アジアソサエティ	2013/10/01 ~ 2014/02/01	今村昌平監督作品を4都市で巡回上映
25	アニメ特集	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2013/10/01 ~ 2014/03/31	『言の葉の庭』『秒速5センチメートル』（新海誠監督）等 を上映
26	黒沢清特集	米国	ボルダー	コロラド大学ボルダー校	2013/10/25 ~ 2013/11/03	本部フィルムライブラリー提供「黒沢清特集」パッケージ を上映
27	ドナルド・リチー追悼特集	米国	ニューヨーク	ジャパン・ソサエティ	2014/03/13 ~ 2014/03/29	2013年に死去したドナルド・リチーに縁のある作品を上映
28	アニメ特集	コスタリカ	サンラモン	サンラモン地方博物館	2014/02/06 ~ 2014/03/08	『精神』（想田和弘監督）、『ALWAYS 三丁目の夕日'64』（山崎貴監督）、『ほしのこえ』『星を追う子ども』（新海誠監督）等9作品を上映
29	アニメ特集	ジャマイカ	キングストン モンテゴベイ ベリーズ	セントアンドリュー女子高校 シビックセンター ラディソンホテル	2013/07/06 2013/07/13 2013/08/03	『ミヨリの森』（山本二三監督）、『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ！オトナ帝国の逆襲』（原恵一監督）等 アニメ映画を3都市で巡回上映
30	日本映画上映会	パナマ	パナマシティ	パナマ大学映画館	2014/02/03 ~ 2014/02/07	『精神』（想田和弘監督）、『南極料理人』（沖田修一監督）等5作品を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
31	「サムライ巡回映画祭」	メキシコ	メキシコシティ モンテレイ クエルナバカ	シネテカ・ナショナル シネテカ・モンテレイ シネ・モレロス	2013/07/15 ～ 2013/08/15 2013/07/30 ～ 2013/08/05 2013/08/08 ～ 2013/08/14	『幕末残酷物語』（加藤泰監督）、『鳳城の花嫁』（松田定次監督）、『必死剣 鳥刺し』（平山秀幸監督）、『大殺陣』（工藤栄一監督）、『助太刀屋助六』（岡本喜八監督）、『雪之丞変化』（衣笠貞之助監督）、『壬生義士伝』（滝田洋二郎監督）、『隠し剣 鬼の爪』『武士の一分』（山田洋次監督）等を3都市で巡回上映
32	新藤兼人・吉村公三郎特集	アルゼンチン	ブエノスアイレス	市立サンマルティン劇場映画館	2013/04/23 ～ 2013/05/06	本部フィルムライブラリー提供「新藤兼人・吉村公三郎特集」パッケージを上映
33	勝新太郎・若山富三郎特集	アルゼンチン	ブエノスアイレス	市立サンマルティン劇場	2013/09/02 ～ 2013/09/12	勝新太郎及び若山富三郎出演作品を上映
34	吉村公三郎特集	ウルグアイ	モンテビデオ	シネマテカ・ウルグアイ	2013/06/03 ～ 2013/06/09	本部提供「吉村公三郎監督特集」パッケージを上映
35	アニメ特集	ウルグアイ	モンテビデオ	シネマテカ・ウルグアイ	2013/11/08 ～ 2013/11/14	『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』（芝山努監督）、『ミヨリの森』（山本二三監督）、『ガラスのうさぎ』（四分一節子監督）等5作品を上映
36	戦後から現代までの日本文学特集	ウルグアイ	モンテビデオ	シネマテカ・ウルグアイ	2014/03/20 ～ 2014/03/27	本部フィルムライブラリー提供「戦後から現代までの日本文学特集」パッケージより、『マークスの山』（崔洋一監督）、『死の棘』（小栗康平監督）、『白い巨塔』『金環蝕』（山本薩夫監督）、『沈まぬ太陽』（若松節朗監督）を上映
37	成瀬巳喜男特集	ブラジル	レシフェ サルヴァドル ベレン クリチバ ブラジリア リオデジャネイロ サンパウロ	ジョアキン・ナブコ財団シネ・テアトロ DIMAS da Fundação Cultural do Estado da Bahia DIMAS da FUNDAÇÃO CULTURAL DO PARÁ TANCREDO NEVES シネマテカ Centro Cultural Banco do Brasil Centro Cultural do Banco do Brasil, CINEMA 1 MIS-Museu da Imagem	2013/07/26 ～ 2013/08/01 2013/08/16 ～ 2013/08/22 2013/09/25 ～ 2013/09/29 2013/10/07 ～ 2013/10/16 2013/11/04 ～ 2013/11/17 2013/11/27 ～ 2013/12/09 2014/02/06 ～ 2014/02/09	成瀬巳喜男監督作品を7都市で巡回上映
38	大島渚特集	ペルー	リマ	ペルー・カトリカ大学 日秘文化会館 大ホール	2014/03/17 ～ 2014/03/26	本部フィルムライブラリー提供「大島渚特集」パッケージを上映
39	黒沢清特集	ボリビア	ラパス	シネマテカ・ボリビアナ	2013/10/03 ～ 2013/10/09	本部フィルムライブラリー提供「黒沢清特集」を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
40	日本映画祭2013	アイルランド	ダブリン	LH UCD DCU	2013/04/11 ~ 2013/04/15	近作日本映画を5都市で巡回上映
			コーク	トリスケル・クライスト チャーチ	2013/04/12 ~ 2013/04/17	
			リムリック	リムリック大学	2013/04/15	
			ゴールウェー	アイ・シネマ	2013/04/21 ~ 2013/04/24	
			ウォーターフォード	ウォーターフォード ガー ター・レーン・アーツ・セ ンター	2013/04/23 ~ 2013/04/25	
41	時代劇名作特集上映	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2013/04/20 ~ 2013/06/15	本部フィルムライブラリー提供「時代劇特集」パッケージ を上映
42	「名優の50年」特集上映	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2013/09/12 ~ 2013/12/10	1960年代～2000年代の各年代を代表する名優の出演作品を 上映
43	「ニッポンの若者」East Side Stories	英国	ロンドン	ICA	2014/01/31 ~ 2014/02/06	日本の若者を描いた作品を8都市で巡回上映し、原恵一監 督、大根仁監督、俳優の森山未来によるトークショーをロ ンドン、ブリストル(原恵一のみ)、ノリッチ(大根仁のみ) で実施
			ブリストル	Watreshed	2014/02/01 ~ 2014/02/18	
			ニューカッスル・ アポン・タイン	Tyneside Cinema	2014/02/09 ~ 2014/03/23	
			ベルファスト	Queen Film Theatre	2014/03/09	
			エディンバラ	Filmhouse	2014/02/28 ~ 2014/03/07	
			シェフィールド	Showroom	2014/03/07 ~ 2014/03/13	
			ダンディー	DCA	2014/03/15 ~ 2014/03/18	
			ノッティンガム	Broadway	2014/03/21 ~ 2014/03/27	
44	溝口健二・田中絹代特集	オーストリア	ウィーン	オーストリア映画博物館	2014/02/07 ~ 2014/03/05	溝口健二及び田中絹代監督作品を上映
45	吉田喜重・岡田茉莉子特集	オランダ	アムステルダム	HET KETEL HUIS劇場	2013/11/07	本部フィルムライブラリー提供パッケージ「吉田喜重監督 +女優岡田茉莉子特集」を3都市に分けて上映
			ロッテルダム	LATAREN VENSTER劇場	2013/11/09	
			ライデン	コンフェレンス・ルーム	2013/11/18 ~ 2013/11/25	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
46	日本アニメ映画特集	ギリシャ	テサロニキ	テサロニキ映画博物館 オリムピオン・ザンナスホール	2013/09/22 2013/09/22	本部フィルムライブラリー提供パッケージ「アニメ特集」を上映
47	東欧巡回上映会	ギリシャ	アテネ	カコヤニス財団	2014/02/06 ～ 2014/02/12	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は、『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
48	【継続】日活ロマンポルノ特集	スペイン	マドリード バルセロナ サラゴサ バレンシア	フィルモテカ・エスパニョーラ フィルモテカ・カタルーニヤ サラゴサ・フィルムセンター IVAC	2013/04/01 ～ 2013/04/30 2013/04/05 2013/04/04 ～ 2013/05/11 2013/04/09 ～ 2013/05/15	平成24年度より継続し、本部提供パッケージ「日活特集」及び「ロマンポルノ特集」を上映
49	吉田喜重・岡田茉莉子特集	スペイン	グラナダ バルセロナ マドリード	グラナダ・フィルムセンター フィルモテカ・カタルーニヤ フィルモテカ・エスパニョーラ	2013/06/10 ～ 2013/06/16 2013/08/24 ～ 2013/09/15 2013/09/03	本部フィルムライブラリー提供パッケージ「吉田喜重監督＋女優岡田茉莉子特集」を上映
50	定期上映会(日本の監督36選)	スペイン	マドリード サラゴサ バレンシア バルセロナ	フィルモテカ・エスパニョーラ サラゴサ・フィルムセンター IVAC フィルモテカ・カタルーニヤ	2013/06/15 ～ 2014/03/31	スペインの一般観客や有識者が選んだ名作日本映画を上映
51	大島渚特集	スペイン	サンセバスチャン マドリード	サンセバスチャン国際映画祭 シネマテカ・エスパニョーラ	2013/09/20 ～ 2013/09/28 2013/10/01 ～ 2013/10/31	日本スペイン交流400周年記念事業の一環として、本部提供「大島渚特集」パッケージを、サンセバスチャン国際映画祭及びマドリードで上映
52	【継続】鈴木清順特集	ドイツ	ケルン ニュルンベルク	ケルン日本文化会館 Filmhouse	2013/04/01 ～ 2013/05/27 2013/05/09 ～ 2013/07/13	平成24年度より継続し、本部フィルムライブラリー提供パッケージ「鈴木清順特集」をドイツ5都市、スイス1都市で巡回上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			ハンブルク	Kinematek Hamburg	2013/07/07 ~ 2013/08/25	
			ベルリン	Arsenal	2013/08/15 ~ 2013/08/29	
			ミュンヘン	Filmmuseum	2013/10/08 ~ 2014/02/12	
		スイス	チューリッヒ	Filmpodium	2014/01/03 ~ 2014/01/17	
53	怪談特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2013/09/02 ~ 2013/09/30	本部フィルムライブラリー提供パッケージ「怪談特集」を上映
54	大島渚特集(京都関連映画上映)	ドイツ	ケルン ニュルンベルク	ケルン日本文化会館 フィルムハウス・ニュルンベルク	2013/10/07 ~ 2013/11/07 2013/12/15 ~ 2013/12/30	本部フィルムライブラリー提供「大島渚特集」パッケージを上映
55	新藤兼人&吉村公三郎特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2013/11/14 ~ 2014/02/24	本部フィルムライブラリー提供パッケージ「新藤兼人・吉村公三郎特集」を上映
56	知られざる監督シリーズ Vol. 12 [山本薩夫特集]	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2013/05/01 ~ 2013/07/31	山本薩夫監督作品を上映
57	仲代達矢特集	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2013/05/17 ~ 2013/06/29	仲代達矢出演作品を上映し、本人によるトークショーを実施
58	日本映画史を創った大手会社シリーズVol15 [大映篇]	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2013/10/09 ~ 2014/03/29	大映の名作映画を上映
59	日本映画特集「映画で見る日本の歴史と今」	ポルトガル	リスボン	シネマテカ・ポルトゲーサ	2013/12/03 ~ 2013/12/26	平安時代から現代まで、様々な時代を描いた作品を上映
60	黒沢清特集	ポルトガル	リスボン	シネマテカ・ポルトゲーサ	2014/03/15 ~ 2014/03/31	本部フィルムライブラリー提供「黒沢清特集」パッケージを上映
61	東欧巡回映画祭	エストニア	タリン	KUMU美術館	2013/04/08 ~ 2013/04/15	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>:日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
62	日本映画祭	キルギス	ビシュケク	映画館「オクチャブリ」	2014/03/07 ~ 2014/03/10	本部提供「ロシア語字幕特集」パッケージを上映
63	東欧巡回映画祭	クロアチア	ザグレブ リエカ	トゥシュカナツ映画館 アート映画館	2013/09/30 ~ 2013/10/11	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>:日本の技術の秘密」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
64	アニメ特集	クロアチア	ザグレブ リエカ	トゥシュカナツ映画館 アート映画館	2013/10/07 ~ 2013/10/20	本部フィルムライブラリー提供「アニメ特集」パッケージを2都市で巡回上映
65	日本映画上映	ジョージア	トビリシ	映画館「アラミニ」	2013/12/13 ~ 2013/12/21	本部フィルムライブラリー提供「アニメ特集」パッケージを上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
66	東欧巡回映画祭	スロバキア	ブラチスラバ	ルミエール映画館	2013/11/15 ~ 2013/11/19	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
67	東欧巡回映画祭	スロベニア	マリボル リュブリャナ	キノウダルニック キノテカ	2013/10/14 ~ 2013/10/18 2013/10/21 ~ 2013/10/24	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
68	東欧巡回映画祭	セルビア モンテネグロ	ベオグラード ヘルツェグ・ノビ	キノテカ ヘルツェグ・ノビ文化センター	2013/05/31 ~ 2013/06/04 2013/06/07 ~ 2013/06/09	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
69	東欧巡回映画祭	チェコ	プラハ	キノ・ルツェルナ	2014/01/22 ~ 2014/01/28	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
70	日本映画祭	トルクメニスタン	アシガバット	映画館「アシガバット」	2013/09/20 ~ 2013/09/22	本部フィルムライブラリー提供「ロシア語字幕特集」パッケージを上映
71	東欧巡回映画祭	ハンガリー	ブダペスト	トルディー映画館	2013/05/06 ~ 2013/05/12	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
72	東欧巡回映画祭	ブルガリア	ソフィア	Educational Cinema Hall映画館	2013/10/31 ~ 2013/11/06	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
73	日本映画祭(東欧巡回上映会「日本の技術の秘密：忍者、変身、団結力」)	ベラルーシ	ミンスク	映画館「ベラルーシ」	2013/06/17 ~ 2013/06/23	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
74	日本映画祭 アニメ特集	ベラルーシ	ミンスク	映画館「ポベータ(Pobeda)」	2013/11/28 ~ 2013/12/01	アニメ映画を上映
75	日本映画上映会	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	アートギャラリー Meeting Point	2013/09/12 2013/10/03	基金巡回展に併せ、日本人形をテーマにした作品を上映。上映作品は、『心中天網島』（篠田正浩監督）等
76	東欧巡回上映会	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	Cinema Meeting Point	2014/02/19 ~ 2014/02/25	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
77	東欧巡回上映祭	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	スコピエ	マケドニア・シネマテーク	2014/03/08 ~ 2014/03/22	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
78	日本映画祭	ラトビア	リガ	映画館「Splendid Palace」	2013/10/03 ~ 2013/10/06	近作日本映画を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
79	東欧巡回上映会	リトアニア	ビリニュス	キノ・ルツェルナ	2014/01/12 ~ 2014/01/28	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
80	東欧巡回映画祭	ルーマニア	ブカレスト	チネマテーカー・ロムーナ	2013/05/21 ~ 2013/05/26	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
81	東欧巡回上映会	ロシア	モスクワ	映画館「イリュージョン」	2013/07/24 ~ 2013/07/28	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
82	東欧巡回上映会	ロシア	サンクト・ペテルブルグ	映画館ロジーナ	2013/08/14 ~ 2013/08/18	本部フィルムライブラリー提供「<忍者>：日本の技術の秘密」パッケージを上映。上映作品は『忍びの者』『続・忍びの者』『雪乃丞変化』他
83	鈴木清順特集上映会	ロシア	モスクワ	映画館「ピオネール」	2013/09/24 ~ 2013/12/08	本部フィルムライブラリー提供「鈴木清順監督特集」パッケージを上映
84	第47回日本映画祭	ロシア	モスクワ サンクト・ペテルブルグ	映画館「35mm」 映画館「ロジーナ」	2013/11/13 ~ 2013/11/19 2013/12/11 ~ 2013/12/15	本部フィルムライブラリー提供「松竹HDカム特集」パッケージ及び平山秀幸監督作品を2都市で巡回上映し、モスクワで同監督によるトークショーを実施
85	ロシア語字幕付き35mm上映	ロシア	モスクワ	国立東洋美術館レクチャーホール	2013/12/10 ~ 2014/02/11	本部フィルムライブラリー提供「ロシア語字幕特集」パッケージを上映
86	「シネマテーク・テルアビブ創立40周年記念映画祭」における日本映画上映	イスラエル	テルアビブ ハイファ エルサレム	テルアビブ・シネマテーク ハイファ・シネマテーク エルサレム・シネマテーク	2014/01/07 ~ 2014/01/26	本部フィルムライブラリー提供「黒沢清特集」パッケージを3都市で上映
87	第10回イスタンブール日本映画祭	トルコ	イスタンブール	アクバンク・サナット	2014/01/11 ~ 2014/01/25	『雲のむこう 約束の場所』『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『ミヨリの森』（山本二三監督）等のアニメ映画を上映
88	第11回アンカラ日本映画祭	トルコ	アンカラ	ゲーテ・インスティテュート	2014/02/26 ~ 2014/03/01	『雲のむこう 約束の場所』『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『ミヨリの森』（山本二三監督）等のアニメ映画を上映
89	日本映画上映	ヨルダン	アンマン	王立映画協会野外劇場	2013/06/02 ~ 2013/06/06	『雲のむこう 約束の場所』（新海誠監督）、『ミヨリの森』（山本二三監督）等アニメ映画を上映
90	日本映画祭	エジプト	カイロ	Artistic Creativity Center	2014/02/27 ~ 2014/03/06	『半落ち』（佐々部清監督）、『八日目の蟬』（成島出監督）、『星守る犬』（瀧本智行監督）等の近作日本映画を上映
91	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	カンパラ	シネプレックス・ガーデンシティ	2014/02/07 ~ 2014/02/09	『川の底からこんにちは』（石井裕也監督）、『必死剣鳥刺し』（平山秀幸監督）等の近作日本映画を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
92	日本映画祭	エチオピア	アディスアベバ	イタリア文化センター アリアンス・フランセ	2013/10/22 ～ 2013/10/26	『ミヨリの森』（山本二三監督）、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）等のアニメ映画を上映
93	日本アニメ上映	ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館広報文化センター	2013/10/05	『ミヨリの森』（山本二三監督）、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）等のアニメ映画を上映
94	日本映画祭	ザンビア	ルサカ	スターキネコ映画館	2013/10/01 ～ 2013/10/03	『神童』（萩生田宏治監督）、『川の底からこんにちは』（石井裕也監督）等の近作日本映画を上映
95	日本映画上映会	ジンバブエ	ハラレ	レインボーシティ	2013/08/24 ～ 2013/08/27	『神童』（萩生田宏治監督）、『めがね』（荻上直子監督）等の近作日本映画を上映
96	日本映画祭	ナイジェリア	アブジャ	連邦首都区ガリキ文化センター	2014/03/14 ～ 2014/03/15	『雲のむこう 約束の場所』『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『ミヨリの森』（山本二三監督）等のアニメ映画を上映
97	日本映画祭	ボツワナ	ハボローネ	New Capitol Cinema, Game City	2013/10/30 ～ 2013/11/03	『忍たま乱太郎』（三池崇史監督）、『神童』（萩生田宏治監督）等の近作日本映画を上映
98	第20回日本映画祭	南アフリカ	プレトリア ケープタウン ダーバン ヨハネスバーグ ソウェト	ブルックリンホール「シネマヌーボー」 V&A ウォーターフォロントモール「シネマ・ヌーボー」 ゲートウェイモール「シネマ・ヌーボー」 ローズバンクモール「シネマ・ヌーボー」 スター・キネカ	2013/10/05 ～ 2013/10/06 2013/10/12 ～ 2013/10/13 2013/10/19 ～ 2013/10/20 2013/10/26 ～ 2013/10/27 2013/10/31	『雲のむこう 約束の場所』（新海誠監督）等のアニメ映画や近作日本映画を5都市で巡回上映
99	日本映画上映会「大島渚監督特集」	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2013/04/19 ～ 2013/05/05	本部フィルムライブラリー提供「大島渚特集」パッケージを上映
100	日・ASEAN友好協力40周年記念DVD配付事業	東南アジア地域区分困難			2013/04/01 ～ 2014/03/31	日・ASEAN友好協力40周年記念事業の一環として、劇映画1作品、アニメ映画1作品のDVDに、英・インドネシア・タイ・ベトナム語字幕を付け、ASEAN諸国の国際交流基金海外拠点及び在外公館計18カ所に送付し上映を実施。作品は、『ロボジー』（知史靖監督）『ほしのこえ』（新海誠監督） 〔日・ASEAN友好協力40周年記念事業〕

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
101	DVD配付・上映事業	全世界区分困難	全世界区分困難		2013/04/01 ~ 2014/03/31	文化外交に資すると判断した劇映画4作品、アニメ映画3作品に、配付先に応じて英・仏・西・葡・露・韓・中(簡体/繁体)・アラビア語字幕を付け、世界各国の国際交流基金海外拠点及び在外公館計146カ所に、1カ所辺り3作品を目安に送付し上映。 作品は、『ALWAYS 三丁目の夕日'64』(山崎貴監督)、『ロボジー』(矢口史靖監督)、『しあわせのパン』(三島有紀子監督)、『ハラがコレなんで』(石井裕也監督)、『ほしのこえ』(新海誠監督)、『こまねこ』(合田経郎監督)、『ブレイブ・ストーリー』(千明孝一監督)
102	アニメ文化大使(ドラえもん)	全世界区分困難	全世界区分困難		2013/05/29 ~ 2014/03/31	外務省に提供されているアニメ文化大使『ドラえもん のび太の恐竜2006』(渡辺歩監督)の上映実績をまとめ、配給会社に上映権料の支払いを実施

合計額 82,421,531 円
うち共通経費 7,671,035 円

企画開発費

2. 人物交流事業費／(1) 専門家交流 (企画開発費)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	現職	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	第7回国際漫画賞	プリーマー・ジャトウガンヤープラティープ フランシス・ポルセル ジョージ・アレクソポウロス	マンガ家 マンガ家 マンガ家	タイ スペイン 米国	外務省	2013/04/01 ~ 2014/03/31	外務省主催の第7回国際漫画賞への協力。応募作品受付用私書箱の開設、応募作品の受付、データ整理、第1次選考会ロジスティクス、第一次選考通過作品の日本語への翻訳、受賞者の招へい等を実施
2	あいちトリエンナーレ記者招へい	Isagani Jr. Gelladuga D' Bayan Isabel Benedita Gorjao Henriques Gama Salema Samuel Phillips Luz Maria Daniela Silva Astorga Heili Sibrits-Bondarenko Pratarn Teeratada Andrew Nimrod Johnson Lucy Elizabeth Rees Daan Van Lent Keun Young Kwon Lauren Elizabeth O' Neill-Butler Galia Yahav	Editor Executive Editor Writer Writer Head of the Culture department Writer Writer Writer Reporter Art and Culture Writer Writer Writer	フィリピン ポルトガル 英国 チリ エストニア タイ トリニダード・トバゴ オーストラリア オランダ 韓国 米国 イスラエル		2013/08/07 ~ 2013/10/17	「あいちトリエンナーレ2013」開催期間中に日本美術への関心と理解を促し、日本の美術情報を海外に発信するため、影響力のある海外メディアに所属、または寄稿している美術記者等を日本に招へいし、本トリエンナーレや瀬戸内国際芸術祭、東京で開催中の展覧会や作品を視察する機会を提供するとともに、記事の執筆・掲載を依頼

企画開発費

	事業名	氏名	現職	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
		Guido Julius Maria Jozef Duplat	Cultural Editor	ベルギー			
		John McDonald	Writer	オーストラリア			
		Pedro La Hoz Gonzalez	Writer	キューバ			
		Gabriela Lupu	Writer	ルーマニア			
		Zhenning Fang	Writer	中国			
		David Kyle Balzer	Associate Editor	カナダ			
		Jean-Christophe Castelian	Manager and Editor in chief	フランス			
3	あいちトリエン ナーレシンポジウ ム	Pedro Gadanho Christian Teckert 謝宗哲 渡辺真理	キュレーター 建築家/キュレー ター 亜洲大学創意設計 学院助教授 建築家	米国 オーストリア 台湾 日本	あいちトリエン ナーレ実行委員会	2013/08/11	国際交流基金はあいちトリエンナーレに対し、「特別協 力」名義を付与しており、その一環としてあいちトリエン ナーレ実行委員会との共催で、同トリエンナーレのオープ ニングの際に、国際シンポジウムを開催。国内外の専門家 による情報交流と日本からの文化情報発信を促進
4	CCAキュレーター・ ミーティング	ウテ・メタ・バウ アー クリッティヤー・ カーウィーウオン ホウ・ハンル	マサチューセッツ 工科大学 准教授 ジム・トンプソ ン・アート・セン ター アートディ レクター キュレーター	米国 タイ フランス	現代美術センター CCA北九州	2013/09/06 ~ 2013/09/08	国際交流基金と現代美術センターCCA北九州との共催で実 施。現代美術を専門に活躍する日本側キュレーターに加え、海外の著名なキュレーターを招へいし、交流を深めな がら、今日の美術分野における課題や将来の新たな可能性 について意見交換を行う会議。2010年から毎年開催する会 議で、2013年は第四回目

合計額 21,385,933 円

うち共通経費 0 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(1) テレビ番組紹介（企画開発費）

テレビ番組を通じた日本紹介を行うため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。更に、異文化間の相互理解に資する番組の顕彰等を行う。

	事業名	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
1	カンボジア民営CBS(My TV)『カーネーション』ME版提供	カンボジア	カンボジア民営CBS(My TV)	2013/10/01 ～ 2016/09/30	カンボジアTV放映向け番組提供。民営CBS(My TV)に『カーネーション』ME版を提供
2	ミャンマーMRTV『カーネーション』日本語版提供	ミャンマー	ミャンマーMRTV	2013/07/01 ～ 2016/06/30	ミャンマーTV放映向け番組提供。MRTVに『カーネーション』日本語版(現地にてビルマ語字幕にする)を提供
3	フィジーFBC TV『災害に強い社会を作るために』英語版提供	フィジー	フィジーFBC TV	2014/03/20 ～ 2017/03/19	フィジーTV放映向け番組提供。FBC TVへ『災害に強い社会を作るために』英語版を提供
4	エルサルバドル国営Canal 10『アスコマーチ』西語版提供	エルサルバドル	エルサルバドル国営Canal 10	2013/11/01 ～ 2016/10/31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal 10に『アスコマーチ』西語版を提供
5	グアテマラ民営VEA Canal『プロジェクトX』スペイン語版提供	グアテマラ	グアテマラ民営VEA Canal	2013/11/01 ～ 2016/10/31	グアテマラTV放映向け番組提供。民営VEA Canalに『プロジェクトX』西語版を提供
6	コスタリカ国営Canal 13『アスコマーチ』スペイン語版提供	コスタリカ	コスタリカ国営Canal 13	2013/11/01 ～ 2016/10/31	コスタリカTV放映向け番組提供。国営Canal 13に『アスコマーチ』西語版を提供
7	ハイチ国営TNH『アスコマーチ』フランス語版提供	ハイチ	ハイチ国営TNH	2013/10/01 ～ 2016/09/30	ハイチTV放映向け番組提供。国営TNHに『アスコマーチ』仏語版を提供
8	トルクメニスタン国営放送『カーネーション』ME版提供	トルクメニスタン	トルクメニスタン国営放送	2013/08/01 ～ 2016/07/31	トルクメニスタンTV放映向け番組提供。国営放送に『カーネーション』ME版を提供
9	カメルーン国営CRTV『アスコマーチ』フランス語版提供	カメルーン	カメルーン国営CRTV	2013/10/01 ～ 2016/09/30	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVに『アスコマーチ』フランス語版を提供
10	ジンバブエ国営ZBC『プロジェクトX』英語版提供	ジンバブエ	ジンバブエ国営ZBC	2013/08/01 ～ 2016/07/31	ジンバブエTV放映向け番組提供。国営ZBCに『プロジェクトX』英語版を提供

企画開発費

	事業名	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
11	第40回日本賞	全世界区分困難	ニサンサン・プロダクションズ&ファイアフライ・ピクチャーズ サンダンス・インスティテュート・ドキュメンタリー・ファンド フランス5 マコール映画基金 ゲッシャー基金 国民平和基金	2013/10/17 ~ 2013/10/24	NHKが主催する「日本賞」において、国家・民族間の相互理解を促し、更に文化の交流に貢献する優れた作品に国際交流基金理事長賞を授与。平成25年度は、イスラエルのドキュメンタリー映画『嵐の中で』が受賞
12	『アスコマーチ』フランス語・スペイン語版共同制作		テレビ朝日	2013/04/01 ~ 2014/03/31	国際交流基金とテレビ朝日によるドラマ『アスコマーチ』フランス語・スペイン語版の共同制作
13	『花嫁のれん』英語字幕版制作費		株式会社フジクリエイティブコーポレーション/FCC	2013/04/01 ~ 2014/03/31	国際交流基金とフジクリエイティブコーポレーションによるドラマ『花嫁のれん』英語字幕版の共同制作費
14	『マルモのおきて』英語吹替え版制作費		株式会社フジクリエイティブコーポレーション/FCC	2013/04/01 ~ 2014/03/31	国際交流基金とフジクリエイティブコーポレーションによるドラマ『マルモのおきて』英語吹替え版の共同制作費

合計額 54,781,289 円
うち共通経費 471,225 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(2) 情報発信 (企画開発費)

舞台芸術ウェブサイト *Performing Arts Network Japan* や日本の新刊書情報、出版事情等を紹介する『Japanese Book News』などを通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	震災復興事業報告作成	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	平成24年度東日本大震災復旧・復興文化交流事業の国内向け実施報告を冊子及びPDF版にまとめ、冊子は関係省庁、自治体、事業実施関係者を中心とした関係者に700部配布、PDF版はWEBに掲載し一般に公開
2	日本映画データベース (JFDB)	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を在外公館や国際交流基金海外拠点の担当者に提供
3	舞台芸術ウェブサイト <i>Performing Arts Network Japan</i>	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト <i>Performing Arts Network Japan</i> 。主として、現代日本の舞台芸術情報 (アーティスト、作品、戯曲等)、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
4	『Japanese Book News』76-79	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本の最新の出版文化等を発信する季刊の情報誌『Japanese Book News (JBN)』76-79を編集、発行、送付
5	『Japanese Book News』80-82	全世界区分困難	2013/08/26 ～ 2014/03/31	『Japanese Book News (JBN)』80-82の業務委託契約に関し、翻訳の質・価格を判定し、入札を実施
6	「国際舞台芸術ミーティング in 横浜 (TPAM in Yokohama) 2014」	全世界区分困難	2014/02/08 ～ 2014/02/16	日本の舞台芸術に関する情報を海外へ発信する「国際舞台芸術ミーティング in 横浜」を開催するとともに、国内外の舞台芸術関係者間の交流を促進するため、開催期間に併せて海外の舞台芸術関係者 (14カ国20名) をグループで招へい

合計額 62,330,785 円
うち共通経費 44,687 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(3) 翻訳出版助成（企画開発費）

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する。

事業名	事業内容
1 翻訳推薦著作リスト作成	翻訳出版助成プログラムにおいて、日本から主体的に海外に紹介したい図書を打ち出すことができるよう、現代日本の一側面を切り口とした特定のテーマのもとに選定した翻訳推薦著作リスト『Worth Sharing』を平成24年度から発行。平成25年度も継続して、「日本の地方」をテーマとした『Worth Sharing vol.2』を発行

合計額 3,537,892 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 文化芸術交流海外派遣（米州）
- (2) 文化芸術交流海外派遣助成（米州）
- (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）
- (4) 共同制作（米州）
- (5) 企画展（米州）
- (6) 海外展助成（米州）
- (7) 日本映画上映助成（米州）

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力助成（米州）
- (2) 専門家等交流（米州）

3. 文化資料事業費

- (1) 翻訳出版助成（米州）
- (2) 国際図書展参加（米州）

米州交流事業費

1. 催し等事業費 / (1) 文化芸術交流海外派遣 (米州)

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため、日本文化の諸分野の専門家や芸術家 (個人及びグループ) を海外派遣する。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「東北一風土・人・暮らし」カナダ展 飯沢耕太郎×田附勝対談トーク	飯沢 耕太郎 田附 勝	写真評論家 写真家	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	在トロント総領事館 マーティー・グロス・フィルム・プロダクション ライアソン大学イメージセンター	2013/09/17	巡回展「東北一風土・人・暮らし」に併せた講演。監修者・飯沢耕太郎が東北の文化、現代日本で活躍する写真家を解説。同展出品写真家の一人である田附勝も同行し、自身の作風や作品に込められたエピソードを紹介
2	「竹弦囃子」カナダ巡回公演	山田 路子 愛川 聡 山下 由紀子 大村 圭祐	篠笛・能管奏者 クラシックギター奏者 パーカッション奏者 制作・舞台監督	カナダ	トロント オタワ カルガリー	グレン・グールド・スタジオ 日系人文化センター ナショナル・ギャラリー カルガリー石油クラブ ナショナル・ミュージック・センター	在カナダ大使館 在カルガリー総領事館	2013/11/21 2013/11/22 2013/11/24 2013/11/26 2013/11/27	リドレス合意25周年の節目として、山田路子(篠笛奏者)の「和」と、愛川聡(クラシックギター奏者)の「洋」をモチーフに、「現代の和」をテーマとして活動するユニット「竹弦囃子」(ちくげんばやし)がカナダ3都市を巡回公演。本ツアーでは、山下由紀子(パーカッション)を迎え、オリジナル曲や日本の童謡・民謡なども披露。移民国家・カナダの幅広い観客に、和洋のテイストを織り交ぜた魅力的なハーモニーを紹介
3	震災復興建築展レクチャー・デモンストレーション	宮本 佳明	宮本佳明建築設計事務所代表 / 大阪市立大学教授	カナダ	モントリオール オタワ トロント	モントリオール大学 カールトン大学 トロント日本文化センター	在モントリオール総領事館	2014/01/28 2014/01/30 2014/02/01 ~ 2014/02/02	巡回展「3.11一東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」に併せた講演。同展覧会の出品建築家の一人である宮本佳明が震災後における日本の建築家の取組を紹介。多様な復旧活動や現代社会と建築のあり方について考察

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
4	平田オリザ アンドロイド演劇北米巡回公演	平田 オリザ	青年団	米国	コロンバス	Wexner Center	ジャパンソサエティ	2013/01/31 ~ 2013/02/02	ロボット及びアンドロイドを用いた演劇作品の北米初演ツアー。劇作家・演出家の平田オリザ及び大阪大学教授・石黒浩によるプロジェクトから生まれた『さようなら』及び『働く私』の2作品を上映。人間とロボットそしてロボットを介した人間同士という多様なコミュニケーションの形を提示
		太田 宏	青年団		ニューヨーク	Japan Society		2013/02/07 ~ 2013/02/09	
		井上 三奈子	青年団		フィラデルフィア	Philly Live Arts		2013/02/15 ~ 2013/02/16	
		ブライアリー・ロング	青年団		バーリントン	Flynn Center		2013/02/21 ~ 2013/02/22	
		播間 愛子	青年団	カナダ	トロント	Canadian Stage		2013/02/26 ~ 2013/03/02	
		西本 彩	青年団	米国	ピッツバーグ	Andy Warhol Museum		2013/03/08 ~ 2013/03/09	
		西山 葉子	青年団						
		カ石 武信	大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻知能ロボット学研究室(石黒研究室)						
三島 聖子	照明								
あごう さとし	演出助手								
5	東北写真展レクチャー	飯沢 耕太郎	写真評論家	米国	アトランタ	エモリー大学	エモリー大学	2014/03/18	巡回展「東北-風土・人・暮らし」に併せた講演。監修者・飯沢耕太郎が東北の文化、現代日本で活躍する写真家を解説
					モンゴメリー	トロイ大学 ローザ・パークス博物館	在アトランタ総領事館	2014/03/19	
					シカゴ	広報文化センター	在シカゴ総領事館	2014/01/10 ~ 2014/01/11	

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
6	東北写真展レクチャー・デモンストラーション	小岩 秀太郎 佐藤 裕夫	行山流舞鹿子躍踊り手 行山流舞鹿子躍踊り手	米国	シアトル	シアトル・センター シアトル・センター財団	シアトル・センター財団 在シアトル総領事館 シアトル桜祭・日本文化祭実行委員会	2013/04/26 ～ 2013/04/28	巡回展「東北一風土・人・くらし」に併せた行山流舞川鹿子躍の伝承者2名による講演及びデモンストラーション。3万人の来場者を誇る第38回シアトル桜祭の一環として実施。装束の着付け体験も交えながら日本の自然観や死生観が色濃く反映された鹿踊の魅力をシアトル市民に披露
7	ニューオリンズー宮城青少年ジャズ交流	米倉 享佑 鈴木 悠公 熊谷 佳奈 熊谷 綾乃 谷山 夏樹 福田 朱里 小山 奏子 岩渕 天音 西條 春香 木村 彩乃 遠藤 志帆 尾形 亜樹 菅原 唯 昆野 緑 西村 祐美 菅原 菜子 千葉 夏南子 高崎 文壽 松本 美弥 須藤 丈市	気仙沼ジュニアジャズオーケストラ「スウィング・ドルフィンズ」	米国	ニューオリンズ	オー・ペリー・ウォーカー高校 WWLテレビ マーティン・バーマン・チャーター・スクール サッチモ祭 ティビティナス 蒸気船ナッチェス ラファイエット		2013/08/01 2013/08/02 2013/08/03 2013/08/04 2013/08/05 2013/08/07	ニューオリンズと気仙沼という自然災害の被災地の音楽交流。演奏会、学校訪問、被災地見学、市内視察を通じ有益な相互理解の場を提供。国内外から多数のジャズファンが駆けつけるニューオリンズのジャズの祭典「サッチモ祭」への出演を始め日米両国のテレビや新聞等多くのメディアに出演。2012年の招へい者との再会も実現し、日米両国の被災地の将来を担う青少年同士の絆を深めた。2012年に続く2年計画事業の2年目

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		須藤 悦子 小野寺 伸介 奥寺 祐子							
8	巡回展「未来への回路」開催に併せたレクチャー	南 雄介	国立新美術館副館長／学芸課長	米国	ラスベガス	ネバダ大学ラスベガス校 マージョリー・バリック・ミュージアム	在ネバダ名誉総領事事務所 ネバダ大学ラスベガス校 マージョリー・バリック・ミュージアム ネバダ日米協会	2013/10/17 ～ 2013/10/18	巡回展「未来への回路－日本の新世代アーティスト」に併せた講演。南雄介(国立新美術館副館長)が90年代以降のアーティスト及び彼らを取り巻く社会背景について解説。学生向けのギャラリートークも実施
9	ai kuwabara trio project 米国公演	桑原 あい 森田 悠介 今村 慎太郎	ピアノ ベース ドラムス	米国	パークレー ロサンゼルス デンバー アンカレジ	カリフォルニア大学パークレー校 シアター2(ロサンゼルス・シアター・センター) ケネス・キング学術・舞台芸術センター リサイタル・ホール #150(アラスカ大学アンカレジ校美術棟内)	在サンフランシスコ総領事館 在アンカレジ領事事務所 在デンバー総領事館 在ポートランド領事事務所	2013/11/13 2013/11/16 2013/11/18 2013/11/20	若手ジャズトリオ「ai kuwabara trio project」の米国ツアー。日本ジャズ界で注目を集める新星ピアニスト、桑原あい、森田悠介(ベース奏者)、今村慎太郎(ドラムス奏者)のトリオが、瑞々しい感性と確かなテクニックに裏づけされた独創的な演奏を通じて、日本の音楽シーンの豊かさ、才能溢れる若手ミュージシャンの無限の可能性を、ジャズの発祥国アメリカの幅広い音楽ファンに親しみやすく紹介
10	浮世絵版画レクチャー・ワークショップ	高橋 由紀子 平井 恭子	高橋工芸代表取締役 摺り師	米国	ボストン デトロイト	タフツ大学 ミシガン大学ディアボーン校	在ボストン総領事館 在デトロイト総領事館	2014/02/04 2014/02/07	米国でも評価・関心の高い日本の浮世絵版画の講演及びワークショップ。浮世絵版画誕生の背景・歴史、及び今日に継承される伝統的手法を紹介

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
						ヒノキ・インターナショナルスクール		2014/02/08	
						デトロイト美術館		2014/02/09	
11	What is "Kawaii?" Lecture by Mr. Sebastian Masuda —King of Harajuku—	増田セバスチャン	アートディレクター／アーティスト	米国	マイアミ チャタヌーガ ナッシュヴィル	Young At Art Museum テネシー州立大学 中部テネシー州立大学	在ナッシュビル総領事館 在マイアミ総領事館	2014/03/01 2014/03/03 2014/03/04	アートディレクターの増田セバスチャンによる原宿文化の講演。幅広いプロデュース活動を切り口にカワイイ文化の社会学を80年代の歩行者天国から、きゃりーぱみゅぱみゅの台頭に至るまで詳しく解説。震災後「原宿から日本を元気に」をキーワードに全世界のファンが結集した「MIGHTY HARAJUKUプロジェクト」も紹介
12	邦楽トリオ中米巡回公演	小山 豊 加藤 拓哉 辻本 好美	津軽三味線 和太鼓 尺八	エルサルバドル キューバ パナマ	サンサルバドル サンタアナ サンサルバドル ハバナ パナマシティ	国立芸術センター サンタアナ国立劇場 プレシデンテ劇場 ハバナ国際図書展特設ステージ メジャ劇場 パナマ大学ドーム	パナマ大学 キューバ図書会議所	2013/02/18 2013/02/19 2013/02/20 2013/02/22 2013/02/23 2013/02/26	慶長遣欧使節団キューバ上陸400周年と日・パナマ外交関係樹立110周年を記念した、小山豊(津軽三味線奏者)、加藤拓哉(和太鼓奏者)、辻本好美(尺八奏者)の邦楽トリオの中米巡回公演。トリオは、豊かな音楽文化が根付くエルサルバドル、キューバ、パナマの3カ国でコンサートやレクチャー・デモンストレーションを行い、日本の現代邦楽の魅力を親しみやすく紹介。各国の代表的な人気ミュージシャンとも共演
13	「未来への回路」展レクチャー・デモンストレーション	横溝 美由紀	美術家	グアテマラ	グアテマラシティ	インテルナシオネス大学 ラファエル・ロドリゲス・パディージャ国立造形美術学校	在グアテマラ大使館	2013/08/07 2013/08/08	巡回展「未来への回路 —日本の新世代アーティスト」に併せた講演及びデモンストレーション。本巡回展に出品している横溝美由紀が自身の作品を解説。講演後は観客の前で作品を公開制作

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容					
14	「手仕事のかたち」展 展レクチャー・ワークショップ	清水 勇太	箱根寄木細工職人	コスタリカ	ヘレディア	サンイシドロ高校	在コスタリカ大使館	2014/03/11	巡回展「手仕事のかたち—伝統と手わざ—」に併せた講演及びワークショップ。同展覧会の出品作品の一つである箱根寄木細工の若手職人・清水勇太が歴史や技術を解説。現代に溶け込むデザイン性豊かな作品を紹介。ワークショップでは日本とコスタリカで集めた天然色の木材を使用した寄木細工作りを参加者が実際に体験					
						ナショナル大学	コスタリカ大学	2014/03/12						
						コスタリカ大学	サンラモン博物館	2014/03/13						
						サンラモン博物館	サンイシドロ高校 ナショナル大学	2014/03/13						
15	「未来への回路」展 展レクチャー	難波 祐子	キュレーター／多摩美術大学非常勤講師	ドミニカ共和国	サント・ドミンゴ	アルテモデルノ美術館	在ドミニカ共和国日本大使館	2014/03/05	巡回展「未来への回路—日本の新時代アーティスト」に併せた講演。キュレーターの難波祐子が日本の現代アーティストを解説					
						ベジャスアルテス美術館		2014/03/06						
16	「手仕事のかたち」展 展レクチャー・デモンストレーション	新垣 優香	沖縄紅型作家	ウルグアイ	モンテビデオ	ORT大学	在ウルグアイ大使館	2013/10/03	巡回展「手仕事のかたち—伝統と手わざ—」に併せた講演及びデモンストレーション。沖縄の紅型作家である新垣優香が沖縄の代表的な染色技法をベースに大胆な色使いとデザインで伝統工芸に新しい風を吹き込む取り組みを紹介。ワークショップでは参加者が紅型を体験					
						共和国大学		2013/10/04						
17	邦楽ユニット巡回公演	はなわ ちえ	津軽三味線	チリ	サンティアゴ	ガブリエラ・ミストラル文化センター	在チリ大使館	2013/07/17	はなわちえ（津軽三味線奏者）と、辻本好美（尺八奏者）の若手邦楽ユニット「風華～FUGA～」のチリ・アルゼンチン巡回公演。ブエノスアイレスでは、ケーナの名手ラウル・オラルテと共演。サンティアゴでは、アルタソール国家芸術賞を受賞したギタリスト、フアン・アントニオ・サンチェスと共演し、チリを代表する総合芸術施設であるガブリエラ・ミストラル文化センターで開催中の日本フェスティバルのフィナーレに出演					
		辻本 好美	尺八					アルゼンチン		ブエノスアイレス	アルゼンチン経済産業大学	在アルゼンチン沖縄県人連合会	2013/07/20	
		滝本 成吾	キーボード										在アルゼンチン沖縄県人連合会	2013/07/21
		川村 成史	パーカッション											
高久 照敏	制作・舞台監督													

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
18	現代陶器展に併せた「日本庭園」紹介	鈴木 誠	東京農業大学地球環境科学部造園科学科教授	パラグアイ	アスンシオン	国立アスンシオン大学 私立コロンビア大学	在パラグアイ大使館	2013/06/27 2013/06/28	巡回展「現代日本の陶磁器展」に併せた講演。巡回展のテーマは陶磁器であるが、広く日本文化を紹介するという観点から、日本庭園にテーマを変更。東京農業大学教授の鈴木誠がアニメや仏教の影響を受けて独自に発展してきた日本庭園の歴史や、南米を中心に海外で造られた日本の庭園について解説
19	「キャラクター大国、ニッポン」展 レクチャー・交流会	古谷 徹	声優	ブラジル	クリチバ	クリチバ市美術館 シネ・グアラニ オスカーニーマイヤー美術館講堂	JBC出版 在クリチバ総領事館 クリチバ市文化財団 クリチバ市	2013/07/13 2013/07/14	巡回展「キャラクター大国、ニッポン」に併せた講演。日本を代表するベテラン声優である古谷徹が声優という職業について解説。ブラジル版『聖闘士星矢』の星矢役の声優を司会に迎え、キャラクターに命を吹き込む声優という職業についてトークショー形式で紹介。ファンとのサイン会や日本語を学ぶパラナ連邦大学学生等との交流会も実施
20	「キャラクター大国、ニッポン」展 レクチャー	黒碕 薫	作家	ブラジル	マナウス リオデジャネイロ サンパウロ	工業社会サービスマゾナス支部スポーツセンター講堂 リオ・デ・ジャネイロ大学連邦大学工学部講堂 Fnac Pinheiros	Fnac Pinheiros 工業社会サービスマゾナス支部スポーツセンター 在マナウス総領事館 リオ・デ・ジャネイロ連邦大学 工学部 在リオデジャネイロ総領事館	2014/02/24 2014/02/26 2014/02/27	巡回展「キャラクター大国、ニッポン」に併せた講演。小説家の黒碕薫が人気マンガ『るろうに剣心 一明治剣客浪漫譚』を例に日本マンガの制作過程や表現手法を解説。小説家、マンガ家、アニメーターが同じプロットを小説、マンガ、アニメ化した際の演出の違いを比較する特別プロジェクトも紹介

合計額 44,513,365 円
うち共通経費 6,390 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 文化芸術交流海外派遣助成(米州)

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家(個人及びグループ)に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	和歌山児童合唱団 カナダ公演	和歌山児童合唱団	カナダ	リッチモンド バンクーバー	2013/04/30 2013/05/01 2013/05/04 ~ 2013/05/05	和歌山市とリッチモンド市(カナダ)の姉妹都市提携40周年を記念し、和歌山児童合唱団がリッチモンドとバンクーバーにある4つの児童合唱団と共演
2	ヒカシュー(音楽) 北米公演	ヒカシュー	カナダ 米国	オタワ トロント サグネ ヴィクトリア ヴィル ニューヨーク	2013/05/13 ~ 2013/05/26	音楽バンド、ヒカシューが第22回創造音楽祭(サグネ)と第29回ヴィクトリアヴィル国際現代音楽祭に出演。加えてトロント、オタワ、ニューヨークでも公演を実施
3	児童育成協会『ダンス・エックス13』カナダ公演	公益財団法人児童育成協会	カナダ	モントリオール	2013/05/17 ~ 2013/05/19	日本(青山円形劇場)、カナダ(タンジャン)、韓国(LIGアートホール)の共同制作により、各国で次代を担う振付家の作品を同時発表する企画に岩淵貞太と関かおりが参加、『Hetero』を上演。学生向けワークショップも実施
4	桂三輝(英語落語) 北米公演	桂三輝(落語家) 社団法人 上方落語協会	カナダ 米国	リッチモンド ハミルトン カルガリー バーナビー モントリオール トロント バンクーバー ハリファックス オタワ シアトル クラークスヴィル	2013/08/26 ~ 2013/09/27	兵庫県・ワシントン州友好提携50周年記念並びに在カナダ大使館主催文化事業の一環として、桂三輝の英語落語の公演・ワークショップを米国11都市、カナダ9都市で実施

米州交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
			ボストン ワシントン D.C. ヒューストン アーバナ スプリングフィールド ニューヨーク アトランタ ナッシュヴィル シャンバーグ		
5 御諏訪太鼓北米公演	御諏訪太鼓	カナダ 米国	バンクーバー シアトル サンフランシスコ	2013/11/02 ~ 2013/11/04 2013/11/05 ~ 2013/11/07 2013/11/08 ~ 2013/11/11	御諏訪太鼓がバンクーバー、シアトル、サンフランシスコで公演、ワークショップを実施
6 細野豊講演・朗読	細野 豊(詩人)	米国	プエルトリコ	2013/04/15 ~ 2013/04/20	詩人の相沢正一郎と細野豊が第5回プエルトリコ国際詩祭に参加。一般市民や学生を対象に自作の詩の朗読、日本の現代詩や伝統詩についての質疑応答を実施
7 ベースアンサンブル弦311米国公演	齋藤 徹(コントラバス奏者)	米国	ロチェスター	2013/06/06 ~ 2013/06/08	齋藤徹(コントラバス奏者)が主宰するベースアンサンブル弦311が国際ベーシスト協会コンベンションに参加、世界のコントラバス関係者と交流、演奏を披露
8 淡路人形協会(人形浄瑠璃)米国公演	財団法人淡路人形協会	米国	シアトル オリンピア	2013/08/20 ~ 2013/08/26	兵庫県・ワシントン州友好提携50周年記念の一環として、淡路人形浄瑠璃の公演とワークショップをワシントン州の2都市で実施
9 田中悠美子(三味線)米国公演	田中 悠美子(義太夫三味線奏者)日本音楽集団	米国	クリントン ワシントン D.C. ニューヨーク バークレー ロサンゼルス ブルックリン シカゴ	2013/09/11 ~ 2013/10/01	人形劇作家バジル・ツイスト作『道具返し』のニューヨーク再演に当たり、田中悠美子(義太夫三味線奏者)が出演。併せて同氏の三味線と語りをフィーチャーした公演を米国7都市で実施

米州交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
10 劇団「うない」米国公演	劇団「うない」	米国	ホノルル	2013/10/23 ～ 2013/10/29	女性のみで構成される沖縄芝居の劇団「うない」が、ホノルルのハワイ沖縄センター、ハワイ大学等で琉球舞踊・歌劇の公演を実施
11 ミュージック・フロム・ジャパン米国公演	ミュージック・フロム・ジャパン	米国	ニューヨーク ワシントン D.C.	2014/02/19 ～ 2014/02/23 2014/02/25 ～ 2014/02/26	沖縄音楽の旗手、新良幸人(石垣島出身)、下地勇(宮古島出身)、松田しのぶ(沖縄本島出身)ほかによる沖縄の音楽文化を紹介するコンサート、レクチャー・デモンストレーション、フォーラムをニューヨーク市立大学バルーク舞台芸術センター及びスミソニアン博物館群フリーア美術館において実施
12 佐藤一弘(野菜細工・寿司)中米実演	佐藤 一弘	米国 ジャマイカ ベリーズ	ニューヨーク キングストン ベリーズシティ	2014/03/05 ～ 2014/03/06 2014/03/08 ～ 2014/03/12 2014/03/14 ～ 2014/03/15	すし料理専門調理師の佐藤一弘がベリーズで開催のJAPAN DAYに参加し、料理人を目指す15歳の息子とともに野菜細工と包丁での切り絵、寿司の実演を実施
13 糶屋本店(日本食)中米ワークショップ	有限会社糶屋本店	キューバ ドミニカ共和国 メキシコ	ハバナ サント・ドミンゴ メキシコシティ	2013/11/05 ～ 2013/11/20	大分県佐伯市で糶屋本店を運営する浅利妙峰ほか4名がメキシコ、キューバ、ドミニカ共和国の日本大使館の招へいを受け、日本の食文化を支える発酵調味料の素、糶の効果や効能、糶を使った料理に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
14 四方田犬彦(映画・文学)キューバ講演	四方田 犬彦 (比較文学者/映画史家)	キューバ	ハバナ	2014/02/03 ～ 2014/02/12	映画研究・比較文化研究家の四方田犬彦が、ハバナ大学及び在キューバ大使館において、現代日本文学・演劇・映画をテーマに講義・討議・講演会・映画人との交流を実施
15 加藤みや子ダンススペース ドミニカ公演	加藤みや子ダンススペース	ドミニカ共和国	サント・ドミンゴ	2013/09/22 ～ 2013/09/30	加藤みや子ダンススペースがドミニカ共和国で開かれる第9回国際ダンスフェスティバルの日本特集に出演
16 小山豊邦楽ユニット メキシコ公演	株式会社シロフチ	メキシコ 米国	メキシコ・シティ モンテレイ ゴメスパラシオ イラブアト セラヤ レオン グアナファト ドゥランゴ ポートランド	2013/10/02 ～ 2013/10/15	小山豊(津軽三味線奏者)を中心とする邦楽ユニットがメキシコを代表する国際舞台芸術祭、セルバンティーノ芸術祭(グアナファト)の公式招待を受け公演。米国ポートランド公演は、メンバーの新田昌弘(津軽三味線奏者)と梶野泰範(音響スタッフ)のみが参加

米州交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
17 倭(和太鼓)米国公演	株式会社 魂源堂(旧社名：株式会社ラバダブ&カンパニー)	メキシコ 米国	モンテレイ	2013/10/06	和太鼓集団「倭」が米国20都市、メキシコ1都市で公演・ワークショップを実施。米国各地の和太鼓グループとの交流も実施
			ノースリッジ	2013/10/10	
			レディング	2013/10/16	
			ヨントヴィル	2013/10/17 ~ 2013/10/18	
			オースティン	2013/10/23 ~ 2013/10/24	
			ヒューストン	2013/10/25	
			サンアントニオ	2013/10/27	
			ロックフォード	2013/10/31 ~ 2013/11/02	
			ブルックフィールド	2013/11/02	
			トラヴァースシティ	2013/11/04	
			デヴィッドソン	2013/11/08	
			アシュヴィル	2013/11/09	
			ステート・カレッジ	2013/11/11 ~ 2013/11/12	
			アマースト	2013/11/14 ~ 2013/11/15	
			エリー	2013/11/16 ~ 2013/11/17	
			イーストン	2013/11/19	
			ウィルクスバリ	2013/11/20	
パーチェース	2013/11/22				
ボストン	2013/11/23				
ニューヨーク	2013/11/24				
ニューブランズウィック	2013/11/26				
18 伊藤美由紀(作曲家)メキシコ公演	伊藤 美由紀(作曲家)	メキシコ	モレリア	2013/10/21 ~ 2013/10/25	作曲家の伊藤美由紀がメキシコ音楽・ソニック・アートセンター主催の国際エレクトロアコースティック音楽祭で、佐藤紀雄(ギタリスト)と『プロメテウスの光』を初演。メキシコ国立大学と同大学付属現代美術館でも公演及びレクチャーを実施
			メキシコシティ	2013/10/27 ~ 2013/10/28	

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
19	渡邊坂司(マジック・手品)中・南米公演	特定非営利活動法人 オアシス	エクアドル ハイチ	イバラ キト エスメラルダス ポルトビエホ キト サント ポルトープランス サント カパイシャン	2013/05/30 2013/05/31 2013/06/01 2013/06/02 ~ 2013/06/03 2013/06/04 2013/06/07 2013/06/08 2013/06/09 2013/06/11	渡邊坂司(手品師)がエクアドル、ハイチの7都市でマジック公演を実施
20	くるくるシルク(マイム&ジャグリング)『フィジカルシアター』エクアドル公演	くるくるシルク	エクアドル	キト	2013/07/06 ~ 2013/07/15	国立スクレ劇場財団が主催するエクアドル舞台芸術月間において、くるくるシルクがパントマイム、ジャグリング、ダンスを使った舞台公演とワークショップを実施
21	マームとジプシー(現代演劇)チリ公演	マームとジプシー	チリ	サンティアゴ	2013/06/06 ~ 2013/06/08	チリを代表する総合芸術センターのガブリエラ・ミストラル・センターが主催する日本フェスティバルにおいて、劇団「マームとジプシー」が公演とワークショップを実施
22	木ノ下歌舞伎(現代演劇)『三番叟/娘道成寺』チリ公演	木ノ下歌舞伎	チリ	サンティアゴ	2013/06/09 ~ 2013/06/23	チリを代表する総合芸術センター、ガブリエラ・ミストラル・センターが主催する日本フェスティバルにおいて劇団、木ノ下歌舞伎が『三番叟』と『娘道成寺』の公演及びワークショップを実施
23	ドウ・マルシェ(音楽)ペルー公演	牧 千恵子(ヴァイオリン奏者)	ペルー	リマ カヤオ	2013/04/06 ~ 2013/04/16	日本・ペルー外交関係樹立140周年記念の一環として、牧千恵子(ヴァイオリン奏者)とMiyack(アコーディオン奏者)のデュオ、ドウ・マルシェがペルー2都市で日本の唱歌・民謡を演奏。その他、国際カホンフェスティバルにも参加
24	和League(邦楽)南米公演	株式会社アンエンターテインメント	ペルー エクアドル	リマ グアヤキル キト	2013/08/13 ~ 2013/08/27	日本・ペルー外交関係樹立140周年記念の一環として、伝統芸能アンサンブル「和League」がペルーとエクアドルの3都市で公演・ワークショップを実施。日本舞踊、和太鼓、津軽三味線、童謡の古典及び創作作品を上演

合計額 39,101,000 円
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／ (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン (米州)

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業 (巡回公演・共同制作) に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Bang on Japan : New Music from Japanese Composers	バング・オン・ア・カン オールスターズ	米国	ノースアダムス ストーニー・ブルック	2013/07/23 2014/04/18	ニューヨークを拠点に活動する前衛音楽集団バング・オン・ア・カンオールスターズが、佐藤聡明等、日本人作曲家に委嘱した作品を一挙に演奏する日本特集コンサートを北米2都市で実施
2	Linked Verse	Board of Trustees of the Leland Stanford Junior University	米国	スタンフォード	2013/10/21 ~ 2013/10/24 2013/12/07 ~ 2013/12/08 2014/02/07	作曲家のヤロスラフ・カプチンスキー(スタンフォード大学音楽学部助教授)、デジタルメディア・アート集団のオープン・エンデッド・グループ、笙演奏家の石川高、チェリストのマヤ・バイザーが、連詩に着想を得て、日本文化と西洋文化の諸要素の緊張と融合を表現する新作を共同創作。スタンフォード大学コンサートホールで世界初演を実施
3	Tour of Faifai's Anton, Neko, Kuri	リージョン・アーツ	米国	シーダー・ラピッズ ロサンゼルス ヒューストン ニューオーリンズ	2013/11/10 ~ 2013/11/17 2013/11/17 ~ 2013/11/24 2013/12/01 ~ 2013/12/08 2013/12/08 ~ 2013/12/15	劇団快快(ファイファイ)の近作『アントン、猫、クリ』の米国4都市巡回公演
4	Our Planet	シアター・アーツ・ジャパン	米国	ニューヨーク	2013/11/20 ~ 2013/12/08	柴幸男の『わが星』(第54回岸田国土戯曲賞受賞作品)に基づき、ニューヨーク在住のオビー賞受賞劇作家・俳優であるアレック・ダフィーと、映像美術作家・デザイナーのハナブサノブユキがジャンル横断的な新作を共同創作。ニューヨークのジャパン・ソサエティーで世界初演を実施
5	Little Raindrop Songs	ロバート・ウッドラフ・ アート・センター	米国	アトランタ	2013/12/19 ~ 2014/01/24	アトランタ在住の劇作家・操り人形師のマイケル・ハヴァティエと、名古屋を拠点に活動する音楽バンド、ラトーン(ショーン・ジェームス・シーモアと富田淑美のユニット)が1歳半から5歳の幼児向けの音楽劇を共同創作。アトランタのアライアンス劇場で世界初演を実施
6	Niwa Gekidan Penino: The Room, Nobody Knows	ジャパン・ソサエティー	米国	ニューヨーク ミネアポリス コロンバス フィラデルフィア シアトル	2014/01/08 ~ 2014/01/12 2014/01/16 ~ 2014/01/18 2014/01/23 ~ 2014/01/26 2014/01/30 ~ 2014/02/01 2014/02/06 ~ 2014/02/09	庭劇団ペニノの近作『誰も知らない貴方の部屋』の米国5都市巡回公演

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
7	PORO OYNA:The Myth of the Aynu(Aynu Shadow Theatre Project)	シャドウライト・プロダクションズ	米国	ハノーヴァー サン・フランシスコ	2014/01/10 ~ 2014/01/11 2014/01/15 ~ 2014/01/19	OKIとマレウレウ(いずれもアイヌ伝統音楽の再興に取り組むミュージシャン)、ウロツテノヤ子バヤンガンズ(バリ島の伝統芸能を学んだ小谷野哲郎率いる影絵ユニット)、米国人の影絵劇作家ラリー・リードの共同創作によるオリジナル作品を米国2都市で公演
8	TAIKOPROJECT + Ryutaro Kaneko: LifeRhythm	タイコ・プロジェクト	米国	ロサンゼルス	2014/04/19	ロサンゼルスを拠点に活動する和太鼓集団「太鼓プロジェクト」と、かつて和太鼓集団「鼓童」の中心メンバーとして活躍し、現在は独立した金子竜太郎が新作『ライフリズム』を共同創作。Los Angeles County Museum of Art (LACMA) のBing Theatreで公演

合計額 25,973,378 円
うち共通経費 4,412,938 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費 / (4) 共同制作 (米州)

日本と海外の人々が共同で作品を制作し、国内外で文化事業を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	チリ－南三陸青少年音楽・詩作交流	チリ	南三陸町 サンティアゴ コンステイトゥション	2012/10/03 ～ 2013/03/17	東日本大震災で被災した宮城県志津川高校の生徒とチリ大地震で被災したコンステイトゥション市ガブリエラ・ミストラル校の生徒との詩作交流の記録冊子とDVD制作

合計額 631,139 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 企画展 (米州)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	【準備】白髪元永展	米国	ダラス	ダラス美術館	ダラス美術館	2015/02/08 ～ 2015/07/19	具体の代表的アーティスト・白髪一雄及び元永定正2名展(ダラス美術館)の準備業務
2	【準備】俵屋宗達展	米国	ワシントン D.C.	サックラー美術館	国立スミソニアン協会 フリーア サックラー美術館	2015/10/24 ～ 2016/01/31	米国スミソニアン研究機構のアジア部門美術館であるフリーア/サックラー美術館において開催する展覧会の準備業務。俵屋宗達の作品を検証するとともに宗達の流れを汲む装飾性が近代日本美術に与えた影響を考察

合計額 10,710,651 円
うち共通経費 5,576,114 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(6) 海外展助成(米州)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	(E)scapes: exploring the sonic relationship between body and space	カナダ	トロント	NAISA Space, Artscape Wychwood Barns	ニュー・アドヴェン チャーズ・インサウン ド・アート(NAISA)	2013/08/10 ~ 2013/08/17	モリタサトシの「ソニック・スーツ」とコバヤシヒロ キの「テレ・エコ・チューブ」による2つの対話型の 音のインスタレーションをNPO団体であるNAISAの年間 最大のフェスティバルで展示
2	<i>The inclusion of Japanese artist Tomoko Sawada in Le Mois de la Photo à Montreal 2013</i>	カナダ	モントリオール	Montréal, arts interculturels (MAI)	モントリオール写真月間	2013/09/05 ~ 2013/10/05	海外でも活躍する若手アーティストの澤田知子が証明 写真機で撮影した、自身が異なる人物になりきる400 枚の写真「ID400」から、「モントリオール写真月 間」として、初のカナダでの個展を開催。Le Mois de la Photo à Montréalが主催
3	<i>Ukiyo-e Spectacular Beauty and Humour Japanese Woodblock Prints from the mid- 1800s</i>	カナダ	バンクーバー バーナビー	ウエスト・バン クーバー・ミュー ジウム ニッケイ・ナショ ナル・ミュージア ム	ウエスト・バンクー バー・ミュージアム	2014/01/09 ~ 2014/03/23	2014年は在バンクーバー領事館の125周年を記念する 年であり、この浮世絵展はウエスト・バンクーバー・ ミュージアム(WVM)だけでなく、同時期にニッケ イ・ナショナル・ミュージアム(NNM)でも開催され る。北米ではほとんど公開されたことのない稲垣進一 の傑出したコレクションによるもので、歌川国芳の作 品を中心に展示
4	<i>Samurai! Armor from the Ann and Gabriel Barbier- Mueller Collection</i>	米国	ボストン	ボストン美術館	ボストン美術館	2013/04/14 ~ 2013/08/04	ダラス在住のコレクターによる日本の12世紀から19世 紀の侍の鎧、兜を約140点展示。この展覧会では、侍 に関する文化的及び歴史的な考察も実施
5	<i>A Different Kind of Order: The Fourth ICP Triennial</i>	米国	ニューヨーク	国際写真センター	国際写真センター	2013/05/17 ~ 2013/09/01	第4回ICPトリエンナーレ(写真)に参加する25名の作家 の1人である西野壮平が米国で初の展覧会を開催。コ ラージュ的作品「ジオラママップ」シリーズのニュー ヨーク、ロンドン、香港を展示
6	<i>Tako Kichi: Kite Crazy in Japan</i>	米国	サンタフェ	国際民芸博物館	国際民芸博物館	2013/06/09 ~ 2014/07/27	サンタフェにある民芸博物館で、ニューヨーク州の個 人コレクションから出品された日本の凧を、地域の違 いや歴史的な変遷、創作凧など多様な観点を考慮して 展示。日本から凧の専門家を招へいしてレクチャーや ワークショップも実施
7	<i>Future Beauty: Thirty Years of Japanese Fashion</i>	米国	シアトル	シアトル美術館 Peabody Essex Museum (PEM)	シアトル美術館 Peabody Essex Museum (PEM)	2013/06/27 ~ 2013/09/08 2013/11/16 ~ 2014/01/26	東京都現代美術館にて開催されたファッション展のア メリカ巡回展。ミニマルな色彩、通常利用しない素材 の利用等をキーワードとして日本のアヴァンギャルド のファッションを紹介。写真家の畠山直哉、Wim Wendersの映像も併せて紹介

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
8	<i>In the Moment: Japanese Art from the Larry Ellison Collection</i>	米国	サンフランシスコ	サンフランシスコ・アジア美術館	サンフランシスコ・アジア美術館	2013/06/28 ~ 2013/09/22	Larry Ellisonの個人コレクションより、約80点の作品を紹介。これらの作品はこれまで門外不出であり、13世紀から14世紀の聖徳太子の木彫像から円山応挙、伊藤若冲らの作品まで含まれる。作品は関連性を考慮して展示
9	2013 California-Pacific Triennial	米国	ニューポート・ビーチ	オレンジ郡美術館	オレンジ郡美術館	2013/06/30 ~ 2013/11/12	平成25年度より太平洋に面した国々にも対象を広げ、日本を始め韓国、ホンジュラス、ベトナムなどの34名の作家を紹介するトリエンナーレ。日本からは、千葉正也、田中功起、タカモリアキオの3名が出品
10	<i>Samurai! Armor from the Ann and Gabriel Barbier-Mueller Collection</i>	米国	ポートランド	ポートランド美術館	ポートランド美術館	2013/10/05 ~ 2014/01/12	イタリアのミラノの個人コレクションより、桃山、江戸時代までの31点の武具、22点の兜、刀等を米国で初展示
11	<i>Ei Arakawa and Tezuka Architects in the 2013 Carnegie International</i>	米国	ピッツバーグ	カーネギー美術館	カーネギー美術館	2013/10/05 ~ 2014/03/16	第56回カーネギー・インターナショナル(19カ国、33名のアーティスト、200点以上の作品)における日本人作家、荒川匠と手塚建築研究所の出展。両氏ともハイツ建築センターにて出展。「遊び」をテーマとして、荒川匠は新しいビデオ作品やパフォーマンスの披露、手塚建築研究所は子供たちが遊べるスペースを設置
12	<i>Yasumasa Morimura: Theater of the Self</i>	米国	ピッツバーグ	アンディ・ウォーホル美術館	アンディ・ウォーホル美術館	2013/10/06 ~ 2014/01/12	カーネギー博物館のうちの1つであるアンディ・ウォーホル美術館において、森村泰昌回顧展を開催。西洋地域で開催される最大級の回顧展。日本、ヨーロッパに比べて知名度が低いアメリカにおいて、著名な美術館での回顧展を開催することで、日本人アーティスト全体への評価が高まることにも期待
13	<i>Rebirth: Recent Work by Mariko Mori</i>	米国	ニューヨーク	ジャパン・ソサエティー	ジャパン・ソサエティー	2013/10/11 ~ 2014/01/12	森万里子の2003年から2012年までのインスタレーション、彫刻、ドローイング、ビデオなど35点を超える作品を展示。米国の美術館での個展は10年ぶり、birth, death, rebirthの3つのテーマから作品を選出
14	<i>Damage Control: Art and Destruction Since 1950</i>	米国	ワシントン D.C.	ハーシュホーン博物館と彫刻の庭	ハーシュホーン博物館と彫刻の庭	2013/10/24 ~ 2014/05/26	第二次世界大戦後1950年以降の「破壊」をテーマとした大規模な国際的巡回展(米国の後、オーストリア、ルクセンブルグを巡回)。スミソニアン博物館の1つ、ハーシュホーン美術館で実施。40名の作家、80点以上の作品(絵画、立体、写真、フィルム、インスタレーション、パフォーマンス)を出展。日本からは奈良美智、オノ・ヨーコ、東松照明が参加
15	<i>On the Thresholds of Space-Making: Shinohara Kazuo and His Legacy</i>	米国	セント・ルイス	ミルドレッド・レーン・ケンパー美術館	ミルドレッド・レーン・ケンパー美術館	2014/01/31 ~ 2014/04/20	現代日本人建築家によるアート・インスタレーション。菊竹清訓、篠原一男、伊東豊雄、妹島和代、西沢立衛、石上純也、平田晃久の作品を展示

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
16	<i>Hiroshi Sugimoto: Past Tense</i>	米国	ロサンゼルス	J・ポール・ゲティ美術館	J・ポール・ゲティ美術館	2014/02/04 ~ 2014/06/08	杉本博司(写真家)の作品のうち「Photogenic Drawings」「Dioramas」「Portraits」の3つに焦点を当て、歴史、時間をテーマに写真というメディアの本質を探究する展覧会を開催
17	<i>Remaking Tradition: Modern Art of Japan from the Tokyo National Museum</i>	米国	クリーブランド	クリーブランド美術館	クリーブランド美術館	2014/02/16 ~ 2014/05/11	東京国立博物館より日本近代美術の傑作55点を、クリーブランド美術館のアジア館改装オープンに併せて展示。作品は日本画、工芸品、油彩、彫刻等で、作家は横山大観、岸田劉生等。当地域での初の展覧会
18	<i>Chiharu Shiota: Presence in the Absence</i>	米国	ロチェスター	ロチェスター・アート・センター	ロチェスター・アート・センター	2014/02/28 ~ 2014/05/18	日本やヨーロッパで著名なベルリン在住のアーティスト、塩田千春のロチェスター・アート・センターでの米国初の大規模個展。本展を契機に、同センターは、同氏に新たに作品制作を依頼する等継続的な援助を実施
19	<i>Eikoh Hosoe - corpos de imagem</i>	ブラジル	サンパウロ	Sesc Consolação	Interior Producoes Artisticas Internacionais Ltda	2014/02/25 ~ 2014/05/03	細江英公の個展。土方巽、大野一雄、三島由紀夫の写真から、絵巻物、掛け軸仕立ての作品まで80点を展示。展覧会に併せ、セミナー、上映会、パフォーマンスも企画
20	Curitiba International Biennial 2013	ブラジル	クリチバ	Museu Oscar Niemeyer Museu de Arte da UFPR Museu de Arte Contemporânea do Paraná Museu da Fotografia Cidade de Curitiba Museu da Gravura Cidade de Curitiba Museu Paranaense Galeria APAP Paço da Liberdade SESC da Esquina Biblioteca Pública do Paraná	Instituto Paranaense de Arte	2013/08/31 ~ 2013/12/01	今年で20周年を迎える国際ビエンナーレ。クリチバの美術館、ギャラリー、図書館など複数の会場に亘り実施される、ラテンアメリカ最大規模の現代美術の祭典。展示の他に、レクチャー、ラウンド・テーブル、講座、ワークショップ、上映会、パフォーマンス等を実施。日本からは山岡佐紀子が参加

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
				Centro Cultural Sistema FIEP Museu Municipal de Arte			
21	<i>“OPA! Uma Alegre Revelacao - Towards the new friendship between Brazil and Japan”</i>	ブラジル	サンパウロ	インスティテュー ト・トミエ・オー タケ	インスティテュート・ト ミエ・オータケ	2014/01/22 ~ 2014/03/16	ファッションデザイナーのコシノジュンコと美術作家の矢柳剛のコラボレーションによる展覧会。「越境」をテーマにした2名展は既に北京で開催されているが、今回もそれぞれの作品を紹介するほか、矢柳剛の作品図案をコシノジュンコが取り入れてデザインされた服も展示

合計額 24,600,000 円
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(7) 日本映画上映助成(米州)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	第31回シネマテカ国際映画祭	ウルグアイ	モンテビデオ	シネマテカ・ウルグアイ	2013/03/23 ～ 2013/04/06	1952年創設の教育研究関係の非政府団体(NGO)による映画祭において、日本映画『さや侍』『夏の叫び』の計2作品を上映

合計額 250,000 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力助成(米州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	メキシコ・テオティワカン遺跡保存専門家招へい	杉山 三郎 愛知県立大学国際文化研究科 特任教授	メキシコ	東京都千代田区 愛知県長久手市 愛知県長久手市 愛知県長久手市 東京都千代田区 大阪市吹田市	2014/01/10 2014/01/14 2014/01/18 2014/01/21 2014/01/24 2014/01/27	テオティワカン古代遺跡保存のメキシコ人研究者ミゲール・アギレラ及びセルヒオ・ゴメスによる日本国内での講演会。日本人研究者杉山三郎を招へい。メキシコの最新情報等を紹介し日本人研究者と意見交換

合計額 800,000 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 専門家等交流 (米州)

人的ネットワーク構築及び人材育成を促進するため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	国際シンポジウム 「工藤哲巳をめぐって」	ドリユン・チョン ペドロ・エルバー	Chief Curator of M+ Assistant Professor of Cornell University	中国 米国	国立国際美術館	国立国際美術館	2013/11/23	国立国際美術館の工藤哲巳展に併せて開催した国際シンポジウム。Doryun Chong (ドリユン・チョン)、Pedro Erber (ペドロ・エルバー) の2名を招へい
2	戦後日本美術の新たな 語り口を探る—国際シン ポジウム記録集			米国			2013/04/01 ~ 2014/03/31	2012年12月23日に東京国立近代美術館にて開催されたシンポジウムの記録集の作成
3	『Primary Documents』 出版記念シンポジウム			米国	国際交流基金 (JFICホールさ くら)	ニューヨーク近 代美術館 (MoMA)	2013/04/26	ニューヨーク近代美術館の出版した戦後日本美術に関する重要な資料の英訳本であるPrimary Documentsの出版を記念し、シンポジウムを開催
4	米国・カナダ学芸員交 流(建築)	マーク・ワシウタ インデルビール・ シン・ライアー マリア・ニカノー ル ダリン・アルフ レッド ティモシー・ハイ ド ピーター・ゼル ナー ゾエ・ライアン	コロンビア大学アシ スタント・プロ フェッサー カールトン大学講師 ソロモン・R・グッゲ ンハイム美術館アソ シエイト・キュレー ター デンバー美術館アソ シエイト・キュレー ター ハーバード大学デザ イン大学院アソシエ イト・プロフェッ サー 南カリフォルニア建 築大学教授/建築家 ZELLNERPLUS代表 シカゴ美術館キュ レーター	米国 カナダ	国際交流基金	東京大学 名古屋大学	2013/10/13 ~ 2013/10/27	米国及びカナダから、建築を専門とする学芸員を招へい。日本の建築関係者との交流を図るとともに国際シンポジウム「建築・都市デザインにおけるアイデンティティ」を開催

米州交流事業費

事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
	サラ・ヘルダ	グラハム財団ディレクター					

合計額 11,506,197 円
 うち共通経費 84,968 円

米州交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 翻訳出版助成(米州)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の優れた図書の外国語への翻訳出版及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	書名	対象国・地域	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	与謝蕪村俳句集	米国	与謝 蕪村/W.S. マーウィン	コッパー・キャニオン・プレス	与謝蕪村著『与謝蕪村俳句集』の英語版への翻訳・出版
2	月に飛んだノミの話—安部公房SF作品集	アルゼンチン	安部 公房、Pablo Brown/寺尾 隆吉	エテルナ・カデンシア出版	『安部公房全集』から短編作品11編を抜粋したスペイン語版への翻訳・出版
3	淀どの日記	ブラジル	井上靖/Andrei dos Santos Cunha	エスタゾン・リベルダーデ出版社	井上靖著『淀どの日記』のポルトガル語版への翻訳・出版
4	梁塵秘抄	ベネズエラ	後白河天皇、Bernardo Infante-Daboin/伊藤 昌輝	ビッド・アンド・コー・エディトール	後白河天皇編『梁塵秘抄』のスペイン語版への翻訳・出版

合計額 1,788,489 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 国際図書展参加（米州）

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第27回グアダハラ国際図書展	メキシコ	グアダハラ	エキスポ・グアダハラ グアダハラ市展示場	出版文化国際交流会	2013/11/30 ～ 2013/12/08	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第39回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノスアイレス	アルゼンチン農業 牧畜展示会場 ブエノスアイレス 市内農牧国際見本 市会場	在アルゼンチン大使館 出版文化国際交流会	2013/04/23 ～ 2013/05/13	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第18回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセレス公園特 設会場	出版文化国際交流会 在ペルー大使館	2013/07/19 ～ 2013/08/04	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示するとともに日本から専門家を派遣

合計額 5,768,764 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 文化芸術交流海外派遣（アジア大洋州）
- (2) 文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）
- (3) 共同制作（アジア大洋州）
- (4) 企画展（アジア大洋州）
- (5) 海外展助成（アジア大洋州）

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（アジア大洋州）
- (2) 文化協力助成（アジア大洋州）
- (3) 専門家等交流（アジア大洋州）

3. 文化資料事業費

- (1) 情報発信（アジア大洋州）
- (2) 翻訳出版助成（アジア大洋州）
- (3) 国際図書展参加（アジア大洋州）

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 文化芸術交流海外派遣 (アジア大洋州)

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	巡回型小公演狂言 韓国公演・レク チャー・デモンスト レーション	大藏 千太郎 大藏 基誠 善竹 隆平 善竹 隆司 吉田 信海 清水 美穂子	狂言方 狂言方 狂言方 狂言方 狂言方 スタッフ	韓国	仁川 大邱 ソウル 済州	仁川大学校 仁荷大学校 嶺南大学校 総合芸術学校 済州大学校		2013/11/11 ～ 2013/11/22	平成25年度巡回型小公演(主催)事業として、公益社団法人能楽協会紹介の能楽師狂言方3名を韓国へ派遣し、狂言の解説付きレクチャー・デモンストレーション及び小規模公演を実施。2013年11月11日から11月13日は仁川で、11月17日から11月22日は大邱、ソウル、済州で、計5回事業を実施。日本の伝統芸能に対する興味関心を引き出し、より深い理解を促す目的で開催。日韓の相互理解や友好関係の強化・発展に寄与
2	「東北一風土・人・くらし」展 レクチャー・デモン ストレーション	飯沢 耕太郎	写真評論家	台湾	高雄	大東文化芸術 中心講演ホール 高雄市文化中心 至高館	公益財団法人 日本交流協会 高雄事務所	2013/04/21 ～ 2013/04/23	「東北一風土・人・くらし」高雄展開催に併せて、同展覧会の監修者である飯沢耕太郎を派遣し、展覧会の講演会と開幕式を実施。4月22日講演(大東文化芸術中心講演ホール)4月23日開幕式(高雄市文化中心至高館:展覧会場内)派遣期間:4月21日～4月23日
3	「キャラクター大 国、ニッポン」展 レクチャー・デモ ンストレーション	植村 英誉 (ペンネーム POP) 福永 収	イラストレー ター プロデューサー	中国	重慶	学術報告庁	在重慶総領事 館	2013/07/09 ～ 2013/07/11	「キャラクター大国、ニッポン」展重慶開催に併せた小規模レクチャー・デモンストレーション。派遣専門家:植村英誉、福永収。講演タイトル:「日本のキャラクターデザイン『萌え』キャラとアニメーションについて」。派遣期間:2013年7月9日～7月11日。講演開催場所:学術報告庁(重慶市)
4	「キャラクター大 国、ニッポン」展 レクチャー・デモ ンストレーション	植村 英誉 (ペンネーム POP) 福永 収	イラストレー ター プロデューサー	中国	瀋陽	魯迅美術学院	在瀋陽総領事 館	2013/09/06 ～ 2013/09/08	「キャラクター大国、ニッポン」展瀋陽開催に併せた小規模レクチャー・デモンストレーション。派遣専門家:植村英誉、福永収。講演タイトル:「日本のキャラクターデザイン『萌え』キャラとアニメーションについて」。派遣期間:2013年9月6日～9月8日。講演開催場所:魯迅美術学院(瀋陽市)
5	「日本の現代写 真」展レクチャー ・デモンストレー ション	港 千尋	写真家/評論家	モンゴル	ウランバー トル	新モンゴル高 校 ザナバザル美 術館	モンゴル大使 館	2013/05/24 ～ 2013/05/28	「日本の現代写真」展のウランバートルでの開催に併せ、写真家・評論家として実績のある港千尋を派遣し、講演会とワークショップを実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
6	「キャラクター大国、ニッポン」展 レクチャー・デモンストレーション	原 浩平	株式会社トキオ・ゲッツ代表取締役/キャラクタービジネス専門家	インドネシア	メダン スラバヤ ジャカルタ	Auditorium SMA Darmawangsa Grand City Surabaya Galeri Nasional Indonesia	ダルマワンサ高校 在スラバヤ総領事館 在メダン総領事館	2014/01/10 ~ 2014/01/11 2014/02/01 ~ 2014/02/02 2014/03/16	「キャラクター大国、ニッポン」展のインドネシア開催に併せて、ジャカルタ在住の原浩平（キャラクター・ビジネス専門家）をメダン、スラバヤ、ジャカルタに派遣して、日本が豊富に有するキャラクター資産の新しい活用方法、セールス・プロモーションやブランディングなど様々なビジネス・シーンで活躍するキャラクターの紹介を行う。更に日本のキャラクターが持つ可能性と発展性についての講演及び質疑応答を実施
7	「キャラクター大国、ニッポン」展 レクチャー・デモンストレーション	本郷 満	アニメーション演出家	シンガポール	シンガポール	南洋芸術学院 (NANYANG ACADEMY OF FINE ARTS: NAFA) ジャパン・クリエイティブ・センター (JCC)	南洋芸術学院 ジャパン・クリエイティブ・センター (JCC)	2013/11/15 ~ 2013/11/17	「キャラクター大国、ニッポン」展(シンガポール)に併せた小規模レクチャー・デモンストレーション事業として、日本のアニメーション専門家を派遣し、レクチャー・デモンストレーションを実施。2013年11月15日~17日で、南洋芸術学院と在シンガポール大使館付設ジャパン・クリエイティブ・センターにて、計2回事業を実施
8	Ryuz (リュズ) タイ邦楽公演	木津 茂理 国広 和毅 山中 信人	民謡歌手/太鼓奏者 作曲家/ギタリスト 津軽三味線奏者	タイ	ピッサヌローク バンコク	ナレスワン大学 チュラロンコン大学	チュラロンコン大学芸術学部 在チェンマイ総領事館	2013/09/06 2013/09/08 ~ 2013/09/09	タイの地方都市へ邦楽ユニットRyuz(リュズ)を派遣して、日本の伝統的な楽器である三味線や和太鼓、日本独自のソウル・ミュージックとも言える民謡を紹介することで、日本文化に対する大きな関心を集め、またグローバル化の浸透が著しい現代社会において、伝統のあり方を問う上で一石を投じ、タイの若い世代に新しい風を送り込む
9	「ウィンター・ガーデン」展レクチャー・デモンストレーション	片岡 真実	森美術館チーフ・キュレーター	フィリピン	マニラ	メトロポリタン美術館	メトロポリタン美術館	2014/03/08	「ウィンター・ガーデン」展マニラ開催に併せた小規模レクチャー・デモンストレーションを実施。片岡真実を派遣し、「日本の現代美術について—森美術館における活動を中心に」というタイトルで講演
10	日本の伝統工芸レクチャー・ワークショップ	川上 典季子 細尾 真孝 辻 徹	デザインジャーナリスト/エディター 「細尾」取締役/西陣織老舗細尾家 金網職人(金網つじ)	ベトナム	ハノイ ホーチミン	ベトナム日本文化交流センター ハノイ産業美術大学 ベトナム・デザイン・ハウス	ハノイ産業芸術大学 ベトナム・デザイン・ハウス	2014/04/23 ~ 2014/05/12 2014/05/07 2014/05/09	日本の伝統工芸の技術を活かしたデザイン・プロダクトの展示及び実践者によるレクチャーとワークショップを通じて、ベトナム及びマレーシアの一般市民を対象に日本のものづくり文化を紹介

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
				マレーシア	クアラルンプール	国立テキスタイル博物館	国立テキスタイル博物館 在マレーシア大使館	2014/05/10 ～ 2014/05/26	
11	「写楽再見」展 レクチャー・デモン ストレーション	高橋 由貴子 平井 恭子 大山 奈保子	伝統木版画版元 高橋工房六代目 摺師 摺師見習い	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本セ ンター ラオス国立芸 術学校 Agriculture Training Service Center	ラオス情報文 化観光省	2013/06/05 2013/06/06 2013/06/08	「写楽再見」展ラオス開催に併せ、浮世絵を紹介。摺師が写楽の浮世絵を摺るデモンストレーションでは、「摺り」の工程と摺師の技術を披露。加えて「摺り」を体験するワークショップを行うことで、より深い理解を促進。ワークショップでは、JICA草の根技術協力事業にて制作されているうちわを使用。「摺り」の体験と専門家との交流を通じて、浮世絵の伝統が、現地でのデザイン意識の向上のきっかけとなることを期待
12	「パラレル・ニッ ポン 現代日本建築 展 1996-2006」レ クチャー・デモン ストレーション	トーマス・ダ ニエル	セント・ジョセ フ大学建築学科 長（マカオ）/ 建築家	オーストラリア	パース	Central Institute of Technology Central Park Theatrette Central Institute of Technology	在パース総領 事館	2013/06/09 ～ 2013/06/13	「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」のパースでの開催に併せ、同展のキュレーターの一人であるトーマス・ダニエルを派遣し、オープニングにて展示解説と質疑応答を行うほか、建築系学生や専門家向けのレクチャーを開催。建築に関してより専門性の高い層に向けてレクチャーを行うことで、日本の現代建築への理解と関心、専門家間の情報交流を促進
13	「パラレル・ニッ ポン 現代日本建築 展 1996-2006」レ クチャー・デモン ストレーション	トーマス・ダ ニエル	セント・ジョセ フ大学建築学科 長（マカオ）/ 建築家	オーストラリア	ブリスベン	Judith Wright Centre for Contemporary Arts School of Architecture , University of Queensland	在ブリスベン 総領事館	2013/08/20 ～ 2013/08/23	「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」のブリスベンでの開催に併せ、同展のキュレーターの一人であるトーマス・ダニエルを派遣。一般向け及び建築系学生や専門家向けに、展覧会についての解説を含めた日本の現代建築についてのレクチャーを開催。更に、建築に関してより専門性の高い層に向けてレクチャーを行うことで、日本の現代建築への理解と関心、専門家間の情報交流を促進
14	「パラレル・ニッ ポン 現代日本建築 展 1996-2006」レ クチャー・デモン ストレーション	トーマス・ダ ニエル	セント・ジョセ フ大学建築学科 長（マカオ）/ 建築家	オーストラリア	キャンベラ	豪州高等裁判 所 キャンベラ大 学	在オーストラ リア大使館	2013/09/10 ～ 2013/09/14	「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」のキャンベラでの開催に併せ、同展のキュレーターの一人であるトーマス・ダニエルを派遣。一般向け及び建築系学生や専門家向けに、展覧会についての解説を含めた日本の現代建築についてのレクチャーを開催。更に、建築に関してより専門性の高い層に向けてレクチャーを行うことで、日本の現代建築への理解と関心、専門家間の情報交流を促進

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
15	「日本人形展」レクチャー・デモンストレーション	青木 勝	日本人形修理師 (株式会社吉徳)	フィジー	スバ	フィジー博物館 ナンブア小学校	在フィジー大使館	2014/02/03 ~ 2014/02/08	「日本人形展」フィジー展2014(2/6~3/8)に併せ、日本人形修理師の青木勝をフィジーに派遣。展覧会開会式において日本人形修理のデモンストレーション、絵具やクレヨンを使用して、羽子板・凧への絵付けを行うワークショップを、会場と現地小学校の2カ所で実施
16	「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」レクチャー・デモンストレーション	松隈 洋	京都工芸繊維大学教授/建築史家	カンボジア	プノンペン	カンボジア日本人材開発センター メコン大学	在カンボジア大使館	2014/02/18 ~ 2014/02/22	プノンペンにて1月27日~2月25日を会期とする巡回展「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」を実施するに際し、松隈洋（日本建築史専門家）を派遣し、一般及び建築学生・専門家向けのレクチャーを開催。更に、フランスの巨匠ル・コルビュジエの影響を受けたカンボジアの著名な建築家、ヴァン・モリヴァンとの対談も実施

合計額 19,726,490 円
うち共通経費 33,021 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費 / (2) 文化芸術交流海外派遣助成 (アジア大洋州)

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	山下残『It is written there』ソウル公演	山下 残	韓国	ソウル	2013/04/08 ~ 2013/04/09	舞踊家/振付家の山下残が、代表作『It is written there (そこに書いてある)』(2002年初演)をソウルのカンパニー、AeSoonAhn Dance Companyと再創作、実験的な舞台芸術を紹介する「フェスティバル ポム」に招へいされ公演を実施
2	札幌座『亀、もしくは……。』「大学路小劇場祝祭」参加ソウル公演	公益財団法人北海道演劇財団	韓国	ソウル	2013/09/19 ~ 2013/09/23	演劇の札幌座が韓国の小劇場の活性化とネットワーク構築を目的に2007年から開催されている「大学路小劇場祝祭」に招へいされ、ソウルで公演を実施
3	(企画参画型助成) SCOT(演劇)韓国公演	有限会社スコット	韓国	ソウル	2013/10/05 ~ 2013/10/10	鈴木忠志の代表作『リア王』の日韓2か国語版を劇団SCOTと韓国国立舞台芸術センターが共同制作。「ソウル国際舞台芸術祭」のプログラムとして、スズキ・トレーニング・メソッドをマスターした日韓俳優により国立アルコ芸術劇場にて上演
4	新宿梁山泊『月の家』韓国公演	新宿梁山泊	韓国	ソウル	2013/10/21 ~ 2013/10/23	韓国を代表する劇作家ノ・ギョンシクの作品『月の家』を新宿梁山泊が新しく制作し、ソウル国際演劇祭にて上演
5	ムサシ上演委員会『ムサシ』韓国公演	ムサシ上演委員会	韓国	ソウル 釜山	2014/03/21 ~ 2014/03/23 2014/03/28 ~ 2014/03/29	2009年の埼玉、大阪公演の後、2010年にロンドン、ニューヨークで上演した井上ひさし作、蛭川幸雄演出の作品『ムサシ』をソウルLGアートセンター及び釜山シネマセンターにて上演
6	『Node/砂漠の老人』香港公演	藤本 隆行(ダムタイプ/有限会社ダムタイプオフィス)	中国	香港	2013/09/15 ~ 2013/09/23	演出家の藤本隆行によるマルチメディアと舞踏を用いたパフォーマンス『Node/砂漠の老人』(新作)を、香港文化センター(香港文化観光局主催)で上演。香港で最新のメディアアートを紹介する「Multi Media Series」の一環
7	神田京子他(講談)モンゴル公演	株式会社創樹社	モンゴル	ダルハン ウラン・バートル エルデネット	2013/07/10 ~ 2013/07/20	神田京子(女流講談師)、山中信人(津軽三味線)、桑原滝弥(パフォーマンス詩人)の3名がモンゴル3都市で公演を実施。内容は創作講談、モンゴル三味線との共演、モンゴル詩の朗読など
8	大相撲ジャカルタ巡業	大相撲ジャカルタ巡業実行委員会	インドネシア	ジャカルタ	2013/08/22 ~ 2013/08/27	幕内力士(2013年夏場所番付による)40数名を含めた104名の相撲団がジャカルタ巡業を実施。2日に亘って開催されるトーナメント形式の相撲取組のほか、相撲基本動作について、初っ切り、子供の稽古、土俵入り、弓取り式を実施することで日本の国技を紹介
9	ダンスシアター・ルーデンス『The Rite of Spring』インドネシア公演	ダンスシアター・ルーデンス	インドネシア	スラカルタ	2013/09/21	Dance Theatre LUDENS(ダンスシアター・ルーデンス)が岩淵多喜子の構成・演出・振付のもと、日本の若手実力派ダンサーによる『The Rite of Spring(春の祭典)』を、インドネシアのスラカルタ(ソロ)で開催されるパフォーミング・アーツ・フェスティバル「Solo International Performing Arts(SIPA)」にて初披露

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
10	森山開次アジア3都市交流企画：学生とこどものためのダンスワークショップ及びデモンストレーション	森山 開次	インドネシア シンガポール	デンパサル ジャカルタ シンガポール	2014/01/07 ～ 2014/01/10 2014/01/13 ～ 2014/01/14 2014/01/16 ～ 2014/01/17	日本のコンテンポラリーダンスを紹介し、交流を図る目的で、ダンサー／振付家の森山開次が「Live Bone」のデモンストレーションとワークショップを東南アジア3都市で学生・子供を対象に実施。美術・衣装のひびのこづえ、音楽の川瀬浩介も訪問団に参加
11	人と文化の交流会(大衆演劇・歌劇)カンボジア公演	一般社団法人人と文化の交流会	カンボジア	プノンペン	2013/11/23 ～ 2013/11/24	カンボジアにて、劇団花吹雪による古来より日本の大衆に親しまれてきた伝統芸能である大衆演劇と、宝塚歌劇団OGやOSK日本歌劇団(大阪松竹歌劇団)OG、劇団SIH(ハウステンボス歌劇団)による日本独特の文化芸能である歌劇の世界観から日本美を表現する公演を実施
12	AUNJクラシック・オーケストラ『One Asia joint concert』東南アジア公演	特定非営利活動法人国際交流促進協議会	カンボジア タイ インドネシア ベトナム	シエムリアープ バンコク ジャカルタ ハノイ	2013/12/04 2013/12/08 2013/12/10 2013/12/11	日・ASEAN友好協力40周年、日・カンボジア国交樹立60周年、日・ベトナム外交関係樹立40周年を記念して太鼓、三味線、篠笛、箏、尺八、チャップ奏者から成る和楽器集団AUNJクラシック・オーケストラが東南アジア4カ国で公演。現地のミュージシャンとの競演もしながら、音楽を通じた文化交流に取り組む
13	チームラボ『秩序はなくともピースは成り立つ』	チームラボ株式会社	シンガポール	シンガポール	2013/10/11 ～ 2013/10/28	シンガポール政府が設立し、アジアで最大の認知度と規模を誇るシンガポール・ビエンナーレにメインのアーティストとして、54台のプロジェクトを使って映し出される等身大のホログラムのキャラクターによるインタラクティブな作品を展示
14	「シンガポールで日本舞踊 この夜」花柳逐次郎師弟による『長唄連獅子』	花柳逐次郎	シンガポール	シンガポール	2013/12/08	25年に亘って日本固有の伝統芸能である、日本舞踊を習得したインド系シンガポール人Naya Reitokuが開催する、日本舞踊の会への参加要請を受けて、舞踊作品を披露。日本舞踊の国際的認知度の向上及び、外国人が日本の伝統文化を多角的に理解する貴重な機会になることを目的として開催
15	a new creation : To Belong project	office A/LB 北村明子	シンガポール 中国	シンガポール 香港	2014/03/16 ～ 2014/03/17 2014/03/21 ～ 2014/03/22	本作品では、北村明子自らの現代的なダンス作品創作の手法に、伝統的な精神が宿る口頭伝承の物語、歌、影絵の要素、映画の持つ物語性と時間性を取り込み、更に身体自体がもつドラマツルギーを強化し、様々な芸術領域の層からより多くの観客層に訴える、文化背景を超えての創作活動を実施
16	大城美佐子 沖縄民謡コンサート	大城 美佐子	タイ	バンコク	2013/11/01 ～ 2013/11/03	600年前から交易のあった沖縄とタイでは、タイの酒が沖縄に伝わり泡盛になったように、沖縄舞踊の手の動きもタイの踊りに共通。両地域のつながりを再認識するため、沖縄民謡・琉球舞踊をタイで披露し文化交流を促進
17	因州和紙でコスチュームを作ろうー折と結の文化をフィリピンへ	大野 知英	フィリピン	マニラ	2014/02/14 ～ 2014/02/21	鳥取県の伝統因州和紙を使用してコスチューム制作、作品展、ワークショップをSM AURA PREMIER (ショッピングモール)、フィリピン国立大学、フィリピン国立劇場にて実施し、「折る」「結ぶ」を通じた日本文化を紹介。最終日にはワークショップ参加者と制作した衣装により、国立劇場でパフォーマンスを実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
18	(企画参画型助成) 日越外交関係樹立 40周年記念事業— ジャパンデー—食 と芸術文化のコラ ボ	友好交流事業実行委員会	ベトナム	ハノイ ホー・チ・ミン	2013/06/18 2013/06/20	友好交流事業実行委員会主催、日本の芸術・食文化紹介デモンストレーションをハノイ、ホーチミンで実施。よさこい、演歌、マグロの解体ショー、和菓子作りの実演等。ベトナム国営放送及び日本でもイベントの様子を放送
19	日本現代パフォー マンス・アート、 ミャンマー・ベト ナム・インドネシ ア交流展	日本国際パフォー マンス・アート・フェスティ バル(ニパフ)実行委員会	ベトナム ミャンマー インドネシア	ハノイ ヤンゴン バンドン	2013/08/18 ～ 2013/08/31	現代パフォーマンス・アートのレジデンスプロジェクト。日本からは8名が参加。ヤンゴン、ハノイ、バンドンにおいて地元芸術家へのワークショップ及びレクチャー等を実施後、成果としての交流展を公開
20	栗コーダーカル テット東南アジア 公演	川口 義之/音楽家	ベトナム ラオス タイ ミャンマー タイ	ハノイ ルアンパバーン ビエンチャン バンコク ヤンゴン チェンマイ	2013/11/01 ～ 2013/11/02 2013/11/04 ～ 2013/11/05 2013/11/07 ～ 2013/11/09 2013/11/10 ～ 2013/11/11 2013/11/12 ～ 2013/11/13 2013/11/14 ～ 2013/11/15	リコーダーを中心とした器楽バンド栗コーダーカルテットが、オリジナルやカバー曲などを中心とした演奏会をビエンチャン(第2回ジャパンフェスティバル)、ルアンパバーン、ハノイ、チェンマイ、バンコク、ヤンゴンで実施
21	徳田雄一郎グルー プ(ジャズ) マレー シア、インド公演	徳田 雄一郎/音楽家	マレーシア インド	コタ・キナバル クアラルンプール ムンバイ(ボンベ イ) ベンガルール	2013/05/01 2013/05/04 ～ 2013/05/06 2013/05/07 ～ 2013/05/08 2013/05/10 ～ 2013/05/12	マレーシア2都市、インド2都市を巡る全9公演のジャズ・ツアー。フェスティバルや現地のジャズ・クラブへ出演し、ジャズ・アレンジした日本の曲を披露
22	和栗由紀夫(舞踏) アジア公演	和栗 由紀夫	マレーシア 中国 台湾	クアラルンプール 香港 マカオ 台北 台南 高雄	2013/08/18 ～ 2013/10/10	舞踏家の和栗由紀夫がYeow Lai Chee(舞踏/マレーシア)、Bonni Chan(パフォーミングアーツ/香港)、Wen Tsui(演劇/台湾)の共同演出のもと作品を創作し上演。一般向けワークショップ及びレクチャーも実施
23	吉田光華(乙女文 楽)公演	吉田 光華	ラオス	ビエンチャン	2013/11/05 ～ 2013/11/09	11月にビエンチャンで行われる「日・ASEAN友好協力40周年記念ジャパンフェスティバル」出演要請を受けて、吉田光華が乙女文楽公演を実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
24	日本なでしこ歌劇団「第2回ラオス・ジャパンフェスティバル参加公演『レビュー 希望の華咲く友好の踊り』	特定非営利活動法人日本・アジア芸術協会	ラオス	ビエンチャン	2013/11/07 ~ 2013/11/08	本公演のために特別に編成された「日本なでしこ歌劇団(元宝塚歌劇団・元OSK日本歌劇団・雪月花歌劇団)」による『レビュー 希望の華咲く友好の踊り』をビエンチャンにて、駐ラオス大使館と特定非営利活動法人日本・アジア芸術協会主催により初公演
25	アジア・ミーツ・アジア共同制作作品アジア公演	特定非営利活動法人アジア・ミーツ・アジア	インド インドネシア	ベンガルール ジョクジャカルタ	2013/09/14 ~ 2013/09/15 2013/09/21 ~ 2013/09/23	アジア・ミーツ・アジアのコラボレーションプロジェクトによる作品、『Unbearable Dreams7~Life』(アジア7都市共同創作)をベンガルール、ジョクジャカルタの2都市で上演。ワークショップも実施
26	平取アイヌ文化保存会「アイヌ古式舞踊」インド公演	NPO法人日印交流を盛り上げる会	インド	コルカタ ムンバイ (ボンベイ) ニューデリー	2013/11/28 2013/11/30 2013/12/02	平取(びらとり)アイヌ文化保存会が、インド主要都市コルカタ、ムンバイ、ニューデリーの3都市において、日本文化の源流の一つでもあり、自然と共生するライフスタイルを持つアイヌの文化を紹介。舞踊・音楽公演を実施
27	ウォールアートフェスティバル(作品制作)インドワークショップ・展示	特定非営利活動法人ウォールアートプロジェクト	インド	マハラシュトラ州	2014/01/06 ~ 2014/02/19	インド西部マハラシュトラ州の村に日本人、インド人アーティスト数名が1~3週間滞在し、学校の壁をキャンパスに作品を公開制作。完成作品は芸術祭にて一般公開。周辺の子供を対象にワークショップも実施
28	沖縄スリランカ友好協会(書道)スリランカ実演・ワークショップ	沖縄スリランカ友好協会	スリランカ	コロンボ ボルガハウエラ クルネガラ	2013/08/21 ~ 2013/08/30	沖縄スリランカ友好協会がスリランカ3都市で書道デモンストレーション及びワークショップを実施。持参した書道セットを用い、シンハラとタミル両民族の公立中学・高校生、教師にアート感覚で親しみやすい文字の体験機会を提供
29	スリランカ ワークショップ&音楽交流会	特定非営利活動法人国境なき楽団	スリランカ	クルネガラ トゥヌカイ キリノッチ	2013/11/03 ~ 2013/11/05	内戦が終結したにも拘わらず、和解の進まぬクルネガラ(シンハラ人地域)とムラティブ(タミール人地域)で、子供達の演奏ワークショップと合同交流コンサートを行い、音楽を通じた交流を実施。今回は箏と尺八の演奏及び日本の歌を披露して日本文化を紹介
30	野村万作一門(狂言)スリランカ公演(「クール・ジャパン日本人の知恵」in スリランカ)	「クールジャパン日本人の知恵」実行委員会	スリランカ	コロンボ	2014/02/19 ~ 2014/02/20	狂言の上演と講演、レクチャー&デモンストレーションを在スリランカ大使館、スリランカ政府との共催により、スリランカ・コロンボで実施。現地学生による創作狂言等も実施
31	ネパール児童絵画教育プロジェクト(美術)ネパール講習・指導	ネパール児童絵画教育プロジェクト	ネパール	ムスタン ボカラ	2014/03/07 ~ 2014/03/17	子どもたちへの美術指導と教師(師範学校生含む)への助言・指導を実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
32	岩崎鬼剣舞オーストラリア公演	岩崎鬼剣舞保存会	オーストラリア	シドニー	2013/11/28 ~ 2013/12/01	東北地方を代表する「岩崎鬼剣舞」が、オーストラリアのプロ和太鼓集団「TaikoZ」とシドニーにて合同公演及びワークショップを実施

合計額 58,670,880 円
 うち共通経費 29,880 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(3) 共同制作 (アジア大洋州)

日本と海外のアーティストにより共同で作品を制作し、国内外で文化事業を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	アジア温泉	韓国	ソウル	芸術の殿堂	芸術の殿堂 財団法人 韓国国立劇団 財団法人 新国立劇場運営財団	2013/06/11 ～ 2013/06/16	新国立劇場とソウルの芸術の殿堂による日韓共同制作、演劇『アジア温泉』は、アジアの架空の島に温泉が湧くという噂が出たことで起こる事件を描く音楽入り祝祭劇。国際交流基金は、この意欲作の韓国公演を共催。日本からは、勝村政信、成河、千葉哲也、梅沢昌代等、韓国からはキム・ジンテ等、人気・実力ともに兼ね備えた俳優が11名ずつ出演
2	日中韓共同制作「祝／言」プロジェクト	韓国 中国	青森市 大田 ソウル 全州 上海 仙台市 東京都渋谷区 北京	青森県立美術館 大田文化芸術の殿堂 大学路芸術劇場 韓国ソリ文化の殿堂 上海話劇芸術センター 日立システムズホール仙台 新国立劇場小劇場 蓬蒿劇場	青森県立美術館	2013/10/11 ～ 2013/10/13 2013/10/19 ～ 2013/10/20 2013/10/25 ～ 2013/10/26 2013/11/01 ～ 2013/11/02 2013/11/14 ～ 2013/11/17 2013/11/24 ～ 2013/11/24 2013/11/29 ～ 2013/12/01 2014/01/10 ～ 2014/01/12	青森県立美術館との共催のもと、宮城、岩手、福島出身の東北の演劇人が、震災をテーマに韓国・中国の演劇・民俗芸能等の実演家や写真家との交流・共同制作を行いながら、新しい作品を創作。平成24年度の調査と制作準備、プレ・イベントを経て、平成25年度は、日本3都市(青森、仙台、東京)、韓国3都市(大田、ソウル、全州)、中国2都市(上海、北京)の計8都市において、4か月に亘り計25回公演を実施
3	日・ASEAN音楽祭	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー	東京都渋谷区	NHKホール	「日・ASEAN音楽祭」実行委員会	2013/11/28	ASEAN10カ国の代表歌手を日本に招へいし、NHKホールにて各国の歌を披露するほか、日本からもEXILEやAKB48他人気ポップグループが参加する公演を実施。コンサートを収録し、放送も実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		ラオス					
4	日・ASEAN 舞踊プロジェクト	インドネシア フィリピン マレーシア シンガポール	ジャカルタ マニラ クアラルンプール シンガポール	Theatre Hall Jakarta Cultural Center of the Philippines Little Theater Istana Budaya Panggung Sari Nanyang Academy of Fine Arts Lee Foundation Theatre		2013/11/09 ~ 2013/11/10 2013/11/16 ~ 2013/11/17 2013/11/22 ~ 2013/11/23 2013/11/27 ~ 2013/11/28	日・ASEAN友好協力40周年の節目の年を記念して、ASEAN4カ国(インドネシア、フィリピン、マレーシア、シンガポール)と日本の伝統舞踊家が参加する舞台を制作して、ASEAN4カ国を巡回する公演を2013年11月に実施。各国の持ち味を活かした伝統舞踊を、日本の伝統的な歌舞伎の演出技法によって繋ぎ、各国の舞踊の本質を損ねることなく、舞踊の見せ方に新たな可能性を提示。演出・舞台構成は藤間勘十郎に依頼
5	日・ASEAN 「Drums&Voices」 Concert Tour	ベトナム カンボジア ミャンマー タイ ラオス ブルネイ	ハノイ プノンペン ネーピードー ヤンゴン バンコク ビエンチャン バンドルスリブガワン 東京都渋谷区	オーコー劇場 国立チャトモック劇場 ミャンマー国際会議センター ミャンマー国立劇場 タイ国立劇場 ラオス国立文化会館 ジュルドンインターナショナルスクール内劇場 Bunkamura オーチャードホール		2013/10/17 ~ 2013/10/18 2013/10/22 ~ 2013/10/23 2013/10/25 2013/10/27 2013/11/01 2013/11/04 2013/11/23 2013/12/18	ベトナム、カンボジア、ミャンマー、タイ、ラオス、ブルネイ、日本の7カ国、12名の伝統音楽演奏家による公演団を結成し、本公演の曲作りのための共同ワークショップをタイ及びベトナムで計4週間行うとともに、参加各国を巡回するアセアンツアーを10月～11月に実施。12月には渋谷のBunkamuraオーチャードホールにて、フィナーレ公演を開催

合計額 222,519,108 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 企画展 (アジア大洋州)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容	
1	リ・クエスト展	韓国	ソウル	ソウル大学校美術館	ソウル大学校美術館	2013/03/05 ～ 2013/04/14	平成24年度にオープンした主催企画展「リ・クエスト展」の撤収、返却等の作業を実施	
2	メディアアート・キッチン	インドネシア	ジャカルタ	インドネシア国立美術館	インドネシア国立美術館	2013/09/05 ～ 2013/09/15	日・ASEAN40周年記念事業の一環として開催する主催企画展。ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、バンコクにおいて開催。展覧会タイトルは「Media/Art Kitchen-Reality Distortion Field」 〔日・ASEAN友好協力40周年〕	
				キネフォーラム	OK. ビデオ-ジャカルタ・インターナショナル・ビデオ・フェスティバル	2013/09/05		
		マレーシア	クアラルンプール	Publika	Publika	2013/10/06 ～ 2013/10/20		
				Map KL	Map KL	2013/10/06 ～ 2013/10/20		
		フィリピン	マニラ		ルアンルパ	ルアンルパ		2013/11/08 ～ 2013/11/24
					アヤラ美術館	アヤラ美術館		2013/11/08 ～ 2013/11/24
					98B	98B		2013/11/08 ～ 2013/11/24
			Green Papaya Art Projects	バンコク芸術文化センター	2013/11/08 ～ 2013/11/24			
タイ	バンコク	バンコク芸術文化センター	バンコク芸術文化センター	2013/12/21 ～ 2014/02/16				
3	オムニログ展	オーストラリア	パース	Perth Institute of Contemporary Arts (PICA)		2013/04/01 ～ 2014/03/31	平成24年度にオープンした主催企画展「オムニログ展」の撤収、返却等の作業を実施	
		インド	ニューデリー	ラリット・カラ・アカデミー (地下ギャラリー1&2)				
		シンガポール	シンガポール	NUS Museum (シンガポール国立大学美術館)				

合計額 72,177,215 円
うち共通経費 1,079,405 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 海外展助成 (アジア大洋州)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	The 17th Seoul International Cartoon & Animation Festival - Exhibition	韓国	ソウル	Seoul Institute of the Arts他	Seoul International Cartoon & Animation Festival Organizing Committee	2013/07/17 ~ 2013/07/21	17回目を迎える韓国最大のマンガ・アニメフェスティバル。今回は日本関連展示として韓国でもドラマ化が予定されている『絶対彼氏』原作者の渡瀬悠宇や長井龍雪、新進気鋭の監督等3名を招へいし、原画展示とともに講演会等を実施
2	“Thinking Landscapes” in Mongolia	モンゴル	ウランバートル	Red Ger Gallery	ARTS COUNCIL OF MONGOLIA	2013/07/01 ~ 2013/07/31	日本とモンゴルの異なる文化圏における風景表現を作品・資料により再考するコンセプト。展覧会に加えてワークショップ、シンポジウム等も企画。企画者は港千尋、勝又邦彦、伊藤俊治。日本から写真家、現代美術作家等が参加
3	M1 Singapore Fringe Festival 2014: Art and the People	シンガポール	シンガポール	National Museum of Singapore	The Necessary Stage Ltd	2014/01/08 ~ 2014/01/19	演劇・展覧会・音楽など幅広いジャンルを扱うフリンジフェスティバルの第10回目の開催。日本人作家として砂入博史が参加
4	Toba Mika Exhibition — Sceneries Remained forever in one's soul	ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市美術博物館	Committee for the Toba Mika Exhibition to commemorate 40th Anniversary of Japan-Vietnam Diplomatic Relations	2013/11/23 ~ 2013/12/15	日越交流に長年携わってきた鳥羽美花(染色作家)の作品を日越外交樹立40周年記念事業として展示する展覧会。日本の伝統技法である型染めにより描かれたベトナムの風景と日本の古都の風景をテーマとする絵画作品の展示
5	EXPERIMENTA 2013 INTERNATIONAL FESTIVAL OF EXPERIMENTAL ARTS IN INDIA SPECIAL FOCUS: JAPAN	インド	ベンガルール	Goethe Institute-Max Mueller Bhavan, Bangalore	EXPERIMENTA INDIA	2013/11/27 ~ 2013/12/01	実験的映像・サウンド作品の国際展の8回目。約65作品の映画上映やパフォーマンスを実施。Special Focusとして日本のアニメーションとサウンドアート特集を行い、辻直之、石田尚志、恩田晃、鈴木昭男が参加
6	Feel and Think: A New Era of Tokyo Fashion	オーストラリア	シドニー	National Art School Gallery	The National Art School	2013/06/20 ~ 2013/08/17	21世紀に活躍する若手日本人デザイナーが手がけるファッションブランドの作品を通じて、現代東京のクリエイティビティを紹介する展覧会。Sherman Contemporary Art Foundationとの共催
7	The 5th Auckland Triennial: If you were to live here...	ニュージーランド	オークランド	Auckland Art Gallery	Auckland Art Gallery	2013/05/10 ~ 2013/08/11	オークランドトリエンナーレの5回目の開催。キュレーターはHouHanru。日本からは池田亮司、アトリエワン(塚本由晴、貝島桃代)等が参加。テーマはif you were to live here。地域住民と作家の間の相互交流のため、公共空間にも作品を設置

合計額 7,020,609 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (1) 文化協力 (アジア大洋州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

事業名	氏名	現職・所属機関	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
1 伝統音楽招へい	Htun Ohn Maung Maung Zaw Htet Khin Khin Myint Win Nandar Lwin Shwe Yi Min Thant Shu Ma Wa Chan Wai Mon Hlaing Khine Thazin Htike Thinzar Lwin Su Myat Aung	ヤンゴン文化芸術大学副学長 ヤンゴン文化芸術大学教員 ヤンゴン文化芸術大学教員 ヤンゴン文化芸術大学学生 ヤンゴン文化芸術大学学生 ヤンゴン文化芸術大学学生 ヤンゴン文化芸術大学学生 ヤンゴン文化芸術大学学生 ヤンゴン文化芸術大学学生 ヤンゴン文化芸術大学学生	ミャンマー	東京藝術大学	2013/06/26 ~ 2013/07/05	平成24年度文化・スポーツ交流ミッションのフォローアップ事業として、ミャンマー文化省の要請に基づき、伝統文化交流使節団(伝統音楽)10名を日本に招へいし、日本文化に対する理解の促進及び日本-ミャンマーの若者による交流の機会を提供。日本の音楽教育関係者とのネットワークを構築することにより、今後の音楽を通じた両国間の協力関係発展を目指す
2 美術関連事業 キュレーターワーク クシヨップ	神谷 幸江 熊倉 晴子 井高 久美子 徳山 拓一 梶田 倫広	広島市現代美術館 学芸担当課長 森美術館 アシスタント・キュレーター 山口情報芸術センター アシスタント・キュレーター 京都市立芸術大学 ギャラリーアクア学芸員 東京国立近代美術館 研究員	インドネシア フィリピン	University of the Philippines Vargas Museum	2014/02/25 ~ 2014/02/28 2014/03/04 ~ 2014/03/06	東南アジアにおける若手キュレーターとアートインストラクターの育成、更には日・ASEAN諸国のアート関係者間の相互理解醸成が目的。まずは平成25年度にキュレーターワークショップをインドネシアとフィリピンで実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職・所属機関	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
		有元 利彦	HIGURE17-15cas代表				
3	ASEANオーケストラ支援事業			ASEAN各国	社団法人日本オーケストラ連盟	2014/01/13 ～ 2014/01/16	ASEAN各国のオーケストラとの交流促進、オーケストラの音楽レベルの向上、オーケストラ運営スタッフ人材の育成を目的とした事業実施のため、本年度はASEAN各国のオーケストラに対しアンケート調査、現地調査を実施し、主要対象オーケストラを選定
4	ベトナム青年劇場メンバー訪日研修	Nguyen Van Tan Nguyen Dang Chuong Le Ngoc Dinh Nguyen Kieu Duyen Truong Nhuan Tran Mai Khanh (Le Khanh) Tran Thanh Chi Le Tung Linh Nguyen Sy Tien Cao Ngoc Anh Nguyen Hoang Tung Trinh Hoai Phuong Le Tu Oanh Le Ngoc Huyen Nguyen The Toan Le Tien Pham Thanh Binh Luu Hai Phong Phan Trong Khuong	ベトナム文化スポーツ観光省 ベトナム文化スポーツ観光省 ベトナム文化スポーツ観光省 ベトナム文化スポーツ観光省 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場 ベトナム青年劇場	ベトナム	公益社団法人 国際演劇協会日本センター	2013/11/21 ～ 2013/12/05	ASEAN文化協力事業の一環として、ベトナム舞台芸術分野を対象に人材育成を進める事業。日本側関係分野の専門家の協力を得た、現地調査、予備招へい(2013年11月、26名)を経て、ベトナム青年劇場メンバーを中心に同国舞台芸術関係者向け訪日研修(中期招へい：2014年3月-7月、16名)を実施

アジア大洋州交流事業費

事業名	氏名	現職・所属機関	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
	Nguyen Thien Tuan	ベトナム青年劇場				
	Do Doan Bang	ベトナム青年劇場				
	Bui Nhu Lai	ベトナム青年劇場				
	Luong Khai Hung	ベトナム青年劇場				
	Nguyen Dinh Thi	ハノイ映画演劇大学				
	Nguyen Xuan Khanh	ハノイ映画演劇大学				
	Nguyen Duong Do Quyen	ベトナム社会科学 院・情報社会科学研 究所				
	Tran Mai Khanh (Le Khahn)	ベトナム青年劇場			2014/03/23 ~ 2014/07/13	
	Phan Thanh Huong	ベトナム青年劇場				
	Cao Ngoc Anh	ベトナム青年劇場				
	Nong Le Phuong	ベトナム青年劇場				
	Nguyen Truong Son	ベトナム青年劇場				
	Le Tung Linh	ベトナム青年劇場				
	Ly Chi Huy	ベトナム青年劇場				
	Nguyen Hoang Tung	ベトナム青年劇場				
	Luu Hai Phong	ベトナム青年劇場				
	Phan Trong Khuong	ベトナム青年劇場				
	Nguyen Thien Tuan	ベトナム青年劇場				
	Do Doan Bang	ベトナム青年劇場				
	Nguyen Ngoc Tram	ベトナム青年劇場				
	Nguyen Xuan Khanh	ハノイ映画演劇大学				
	Khong Thanh Tuan	ハノイ映画演劇大学				
	Nguyen Duong Do Quyen	ベトナム社会科学 院 情報社会科学研究所				

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職・所属機関	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
5	柔道グループ 招へい	Saw Shwe 千原慎太郎 Zaw Lwin Min Thein Kap Cin Pau Hein Latt Zaw Saw Maing San Zaw Naing Yan Naing Soe Zin Linn Aung Sel Wee Thin Zar Soe Aye Aye Thin Thandar Win Aye Aye Aung Khin Myo Thu	団長・ミャンマー柔 道連盟 ヘッドコーチ アシスタントコーチ ・ミャンマー柔道連 盟 コーディネーター・ 通訳・ミャンマー柔 道連盟 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手 選手	ミャンマー	講道館	2013/09/01 ~ 2013/10/15	ミャンマー柔道連盟の推薦を基に選手団16名のグループを日本に45日間招へいし、共催機関(講道館)、協力団体(国士館大学、筑波大学、国際武道大学)での指導者・選手強化の研修を実施。更に共催機関にて柔道の精神、礼、日本人のものの考え方等、柔道を通じた日本文化の紹介をすると共に、日本人柔道家との交流事業を通して日本柔道についての理解を促進

合計額 62,618,529 円
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 文化協力助成(アジア大洋州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	フィリピン陶磁器考古資料技術支援	アジア太平洋文化遺産研究会	フィリピン	佐賀県有田他 マニラ	2013/10/05 ～ 2013/10/25 2014/02/16 ～ 2014/02/20	日本国内有数の陶磁器産地であり、かつ陶磁器研究の蓄積がある有田(佐賀県)に、フィリピン国立博物館より陶磁器担当者を招へいし、出土陶磁器の基本的知識や観察方法、産地・年代同定などの分類技術、資料化技術の習得や向上を図る集中的な技術支援を行い、陶磁器資料の整理活用に関する専門家の養成を図る
2	[企画参画型助成] ルアンパバン修復技術者育成	学校法人身延山学園身延山大学	ラオス	ルアンパバン	2014/02/15 ～ 2014/03/08	ラオス世界遺産都市ルアンパバンに於いて、破損の進む仏像(木彫及び鋳造仏)の修復及び保全の為、現地では廃れてしまった仏像修復技術を、日本の仏像修復技術を取り入れて復興し、現地の技術者(ラオス情報文化省美術工芸局技官等)への技術移転を実施。又、近年現地で頻発する仏像盗難や亡失といった諸問題へのアプローチも、情報文化省等現地各関係機関との連携の下で実施
3	[企画参画型助成] ジャフナ文化遺産現状調査	小泉 恵英	スリランカ	ジャフナ	2014/02/16 ～ 2014/02/27	博物館学芸員、美術史専門家によるスリランカ北部・ジャフナ博物館での聞き取り調査及び作品展示の実見に基づく問題点、改善点を現地博物館スタッフとともに明確化。更に、短期及び低予算で改善しうる点を長期的課題と共に分類整理を行う。収蔵品の出土調査も併せて実施し、遺跡の抱える問題点も明確化
4	[企画参画型助成] 日本サッカー協会女性指導者養成招へい事業	公益財団法人日本サッカー協会	韓国 台湾 中国 フィリピン ラオス モルディブ オーストラリア 米国 イラン ヨルダン	大阪府堺市	2014/03/15 ～ 2014/03/20	Jグリーン堺等に於いて、アジア諸国の女性指導者を対象に、女性指導者の育成、情報共有を目的とする「女子インターナショナル・コーチング・コース2014」を実施。アジアでも女子サッカーの普及・強化は大きな課題であり、女子サッカーの普及・強化事業として当該コースを実施し、日本での女子サッカーの普及施策や育成活動、ノウハウをアジアの受講者に吸収してもらう目的で実施

合計額 3,525,685 円
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (3) 専門家等交流 (アジア大洋州)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日韓パッケージデザイン交流	佐藤 卓 フミ・ササダ イ・ジュンスク イ・サンボン 森 孝幹	株式会社佐藤卓デザイン事務所代表 株式会社ブラビスインターナショナル代表取締役 韓国パッケージデザイン協会 (KPPA) 会長 韓国パッケージデザイン協会 (KPPA) 副会長 株式会社デザインフォース代表取締役	韓国	DNP五反田ビル 水原市 (スウォン)	日韓学生パッケージデザイン交流プロジェクト実行委員会	2013/11/30 2013/06/28 ~ 2013/06/30	平成22年度から2年に1回コンテスト、デザインフォーラム、企業研修、ワークショップを開催。コンテストの無い年はデザインフォーラム、広報活動を実施。平成25年度は広報年にあたるため、デザインフォーラムを実施し、更に、美術大学・専門学校、企業に対しての広報活動を実施
2	第9回アジア次世代キュレーター会議			韓国	韓国国立近現代美術館	韓国国立近現代美術館	2013/11/19 ~ 2013/11/23	アジア各国・地域の美術館の次代を担う若手キュレーターが集い、情報の交換と共通の課題に関する議論を通じて、域内のネットワーク構築と近・現代美術を中心とした継続的な共同研究や展覧会企画の可能性を探ることを目的に、「アジア次世代キュレーター会議」を2005年より実施。平成25年度は「アジア美術とグローバリズム」をテーマに、ソウルで開催。※参加者は渡航費用等自己負担
3	アジア学芸員招へい	アン ソヒョン イム ヘジン ラウ サンイェ ビーナス リャオ ウェイ ラストギ アカン シャ キム ヘジン	キュレーター キュレーター キュレーター キュレーター キュレーター キュレーター	韓国 中国 インド	東京都内美術館・ギャラリー アートスペース等		2013/09/09 ~ 2013/09/29	3週間に亘り、中国・韓国・インドの3カ国より各国3名、計9名のキュレーターを招へい。日本の美術関係者によるレクチャーに加え、東京、名古屋、京都、広島、岡山、丸亀の美術館等を訪問。レクチャー、展覧会、各機関の視察を通し、日本の近・現代美術の歴史や近年の動向や日本の美術制度への理解を促進。プログラムの最後には公開の報告会を開催

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
		ジャン イェン コラー ザーシャ ジャムシェド コースラ イシャ ン	アートコンサル タント キュレーター 作家・デザイ ナー					
4	東京国際文芸フェ スティバル	ウティット・ヘー ムマン キム・ヨンス	作家 作家	タイ 韓国	国際文化会館	公益財団法人 日 本財団	2014/03/03 ～ 2014/03/07 2014/03/05 ～ 2014/03/09	「専門家交流」プログラムの1つとして、タイ人作家及び韓国人作家の2名を招へい。2014年3月に東京都内で2週間にわたり開催される東京国際文芸フェスティバル2014のプログラムの中で実施される、トークセッション、公開対談に日本及び他国の作家とともに参加。企画に協力することで、アジアの作家と日本内外の作家及び文学関係者の交流とネットワーク構築を強化することが目的
5	マレーシア人映画 監督及びプロデュ ーサー招へい	デイン・サイード ナンディタ・ソロ モン シャリファ・アマ ニ ピート・テオ	映画監督 映画プロデュ ーサー 映画監督 映画監督	マレーシア	オーディトリウ ム渋谷	非営利文化催事団 体 シネ・マレー シア	2013/05/18 ～ 2013/05/30	日本・マレーシア両国の映画関係者等の相互交流活性化とネットワーク構築を促すことを目的に、「専門家交流」のプログラムの1つとして、マレーシア人映画監督及び映画プロデューサー4名を招へい。2013年5月に東京・渋谷で開催されるマレーシア映画祭「シネ・マレーシア2013」において行われる、公開シンポジウム、トークセッション、公開対談に、日本の映画関係者及び地域研究者とともに参加

合計額 15,493,187 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 情報発信 (アジア大洋州)

様々な媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	能・昆劇日中共同制作	中国	2013/12/19 ~ 2014/03/31	演出家の佐藤信とダニー・ユンが企画し、「座・高円寺」と「ズニ・イコサヘドロン」、南京昆劇院(中国・南京)、早稲田大学坪内逍遙記念演劇博物館(日本・東京)が共催する、能と昆劇(ともに2001年にユネスコ無形文化遺産リストに登録)を題材とした学术交流・演劇交流プロジェクト「記憶、場所、対話2011~2013」。最終年度として、プロジェクトの記録及び記念シンポジウムを実施。日中間の舞台芸術交流を促進し、今後の共同制作等事業実施・企画のための新たな足がかりとする
2	日・ASEAN特別首脳会議 —デジタルアート展示	ブルネイ フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア	2013/12/14	日・ASEAN友好協力40周年を記念して、12月14日に開催される「日・ASEAN特別首脳会議」のガラディナー会場において、日本の優れたテクノロジーを利用したデジタルアート作品(チームラボ株式会社「Nirvana」)を展示し、日本の文化を発信

合計額 2,422,150 円
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 翻訳出版助成 (アジア大洋州)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学、芸術分野の優れた日文の図書の外国語への翻訳、及び外国語で書かれた図書の出版に助成・協力する。

	書名	対象国・地域	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	『「かわいい」論』	韓国	四方田 犬彦／張 永権	図書出版ペンタグラム	四方田犬彦著『「かわいい」論』の韓国語版への翻訳・出版
2	『柳宗悦コレクション』	韓国	柳 宗悦／金 順姫	図書出版カルチャーブックス	柳宗悦著『柳宗悦コレクション』の韓国語版への翻訳・出版
3	【H24採用】『日本現代演劇史—大正・昭和初期篇』	韓国	大笹 吉雄／明 真淑	図書出版『演劇と人間』	大笹吉雄著『日本現代演劇史—大正・昭和初期篇』の韓国語版への翻訳・出版
4	【H24採用】『平田オリザ戯曲集(第1,2巻)』	韓国	平田 オリザ／成 耆雄	玄岩社	平田オリザ著『平田オリザ戯曲集(第1,2巻)』の韓国語版への翻訳・出版
5	『天地明察』	中国	冲方 丁／徐 旻鈺	北京十月文芸出版社	冲方丁著『天地明察』の中国語版への翻訳・出版
6	『未生の日本美術史』	中国	千葉 成夫／范 鐘鳴	人民美術出版社	千葉成夫著『未生の日本美術史』の中国語への翻訳版
7	『IP/NN阿部和重傑作集』	タイ	阿部 和重／Muthita Panich	Gamme Magie Editions	阿部和重著『IP/NN阿部和重傑作集』のタイ語版への翻訳・出版
8	『さようなら、ギャングたち』	ベトナム	高橋 源一郎／張 垂蘭	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	高橋源一郎著『さようなら、ギャングたち』のベトナム語版への翻訳・出版
9	『日本の外交：明治維新から現代まで』	ベトナム	入江 昭／Thi Binh Le	Knowledge Publishing House	入江昭著『日本の外交：明治維新から現代まで』のベトナム語版への翻訳・出版
10	『日本の昔話 5 ねずみのもちつき』	ベトナム	赤羽 末吉、小澤 俊夫、Dao Que Anh／Phan Thi My Loan	アルファ・ブックス株式会社	小澤俊夫・再話／赤羽末吉・絵による『日本の昔話 5 ねずみのもちつき』のベトナム語版への翻訳・出版
11	『夕風の街 桜の国』	インド	こうの 史代、Bhardwaj Vinod／菊池 智子	VANI PRAKASHAN	こうの史代作・漫画『夕風の街 桜の国』のヒンディー語版への翻訳・出版
12	【H24採用】『A Journey in harmony : sixty years of Japan-Sri Lanka relations』	スリランカ	Hettige Don Karunaratne	コロンボ大学経営学部	Hettige Don Karunaratne著 日本・スリランカ外交60周年を記念し、元帰国留学生の会会員が各自の専門分野の論文を書き、論文集としてまとめたものに関する英語での出版(書き下ろし)

アジア大洋州交流事業費

	書名	対象国・地域	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
13	『Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers』	パキスタン	大貫 恵美子、Huma Anwar / Ejaz Ahmed Rana	Jumhoori Publications	Emiko Ohnuki-Tierney(大貫恵美子)著『Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers』(邦訳『学徒兵の精神誌: 「与えられた死」と「生」の探求』)のウルドゥー語版への翻訳・出版

合計額 7,172,690 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費 / (3) 国際図書展参加 (アジア大洋州)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第19回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	COEX 韓国総合展示場	出版文化国際交流会 大韓出版文化協会	2013/06/19 ~ 2013/06/23	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第22回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	プラガティ・マイダン	出版文化国際交流会 ナショナル・ブック・トラスト	2014/02/01 ~ 2014/02/07	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 3,067,353 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 文化芸術交流海外派遣（欧州中東アフリカ）
- (2) 文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）
- (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）
- (4) 国際展（欧州中東アフリカ）
- (5) 企画展（欧州中東アフリカ）
- (6) 海外展助成（欧州中東アフリカ）
- (7) 日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（欧州中東アフリカ）

3. 文化資料事業費

- (1) 翻訳出版助成（欧州中東アフリカ）
- (2) 国際図書展参加（欧州中東アフリカ）

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 文化芸術交流海外派遣（欧州中東アフリカ）

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため、日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）を海外派遣する。

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	邦楽「TICAD V（第5回アフリカ開発会議）公式イベント」	上妻宏光 はせみきた 伊賀拓郎	津軽三味線奏者 和太鼓奏者 ピアニスト	アフリカ地域 区分困難	横浜市	横浜ロイヤル パークホテル		2013/06/02	「TICAD V」に参加するアフリカ諸国の首脳を招いた総理大臣主催晩餐会において、日本の文化を紹介するために、津軽三味線演奏の第一人者である上妻宏光に、はせみきた（和太鼓）及び伊賀拓郎（ピアノ）を加えて演奏を実施
2	狂言公演	山本則俊 山本則孝 若松隆 山本凜太郎 清水美穂子 若松あや	狂言方能楽師 狂言方能楽師 狂言方能楽師 狂言方能楽師 舞台監督 舞台製作	ギリシャ セルビア イスラエル	アテネ ベオグラード エルサレム	アテネ音楽堂 (メガロン) 国立劇場 Jerusalem Centre for the Performing Arts	在ギリシャ大使館 在セルビア大使館 在イスラエル大使館	2014/03/16 ～ 2014/03/20 2014/03/20 ～ 2014/03/23 2014/03/23 ～ 2014/03/25	ギリシャ、セルビア、イスラエルの三カ国において狂言の公演を実施
					ラマツラ	Mahmoud Darwish Museum		2014/03/26 ～ 2014/03/28	
3	「杉本文楽 曾根崎心中」公演	杉本博司 吉田襄助 鶴沢清治 竹本津駒太夫	現代美術作家 人形遣い 三味線 太夫	スペイン イタリア フランス	マドリード ローマ パリ	エスパニョール劇場 アルジェン ティーナ劇場 パリ市立劇場 (Teatre de la ville)	フェスティバル・ドートンヌ 公益財団法人 小田原文化財団 エスパニョール劇場	2013/09/27 ～ 2013/09/28 2013/10/04 ～ 2013/10/05 2013/10/10 ～ 2013/10/19	現代美術作家の杉本博司が構成・演出等を手がけた『杉本文楽 曾根崎心中』をマドリード・ローマ・パリの3都市で上演。日本スペイン交流400周年及びローマ日本文化会館開館50周年の記念事業として、マドリード及びローマで公演を各2回実施。フランスでは、世界的にも著名な舞台芸術の祭典であるパリのフェスティバル・ドートンヌの目玉公演の一つとして、パリ市立劇場にて公演を11回実施
4	「3.11後の建築展」関連レクチャー・デモンストレーション	西田司 真野洋介	建築家 東京工業大学大学院理工学研究所(社会学専攻)准教授	ドイツ	ミュンヘン	ミュンヘン大学	バイエルン独 日協会	2013/06/27	巡回展「3.11—東日本大震災直後、建築家はどう対応したか」に併せて被災地で復興活動に携わる西田司と真野洋介による講演会を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
5 邦楽ユニット (ワサビ) 公演	吉田良一郎 元永拓 市川慎 美鵬直三朗	津軽三味線奏者 尺八奏者 箏奏者 和太鼓・鳴り物奏者	ドイツ	ハンブルク	ハンブルク大学		2014/02/07 ~ 2014/02/09	吉田良一郎（津軽三味線奏者）を中心に、元永拓（尺八奏者）、市川慎（箏奏者）、美鵬直三朗（和太鼓・鳴り物奏者）を加えた4名で構成される邦楽ユニット（ワサビ）を、3カ国に派遣し、巡回公演を実施
			クロアチア	ザグレブ	カルロバツツ市Zorin Dom劇場		2014/02/10 ~ 2014/02/12	
			チェコ	プラハ	ストラシュニツケー劇場 ナ・ブラードレ劇場		2014/02/15 ~ 2014/02/16	
6 「ストラグリング・シティーズ」関連講演	日埜直彦	建築家	フランス	パリ	パリ日本文化会館		2014/04/15 ~ 2014/04/20	巡回展「ストラグリング・シティーズ」のバリでの開催に併せ、本展監修者である日埜直彦による日本現代建築に関する講演会をパリ日本文化会館で実施
7 津軽三味線公演	木乃下真市 松橋礼香 小泉謙一	津軽三味線奏者 津軽三味線奏者 太鼓奏者	アゼルバイジャン	バクー	ラシド・ブフベドフ劇場	在アゼルバイジャン大使館	2013/10/27	木乃下真市（津軽三味線奏者）を中心とした音楽ユニットの公演を実施。併せて現地の大学生等を対象としたワークショップなどを開催
					ビュルビュル音楽学校		2013/10/28	
			ウズベキスタン	タシケント	国立音楽院大ホール	在ウズベキスタン大使館	2013/11/01	
					国立音楽院小ホール		2013/11/02	
			ポルトガル	ポルト	カーザ・ダ・ムーヰカ	在ポルトガル大使館	2013/11/04	
				リスボン	オリエン特博物館		2013/11/05	
	カスカイス	カスカイス市営文化センター		2013/11/06				

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
8	巡回「現代日本デザイン100選展」関連レクチャー・ワークショップ	山口信博 山口美登利	グラフィックデザイナー／ 有限会社山口デザイン事務所代表／折形デザイン研究所代表 グラフィックデザイナー／ 有限会社山口デザイン事務所所属／折形デザイン研究所所属	ウクライナ	ハルキウ	ハルキウ国立美術館		2013/08/15 ～ 2013/08/16	巡回展「現代日本デザイン100選」に併せて山口信博、山口美登利による、日本の現代デザイン(折形)についてのレクチャー及びワークショップを実施
9	「東北一風土・人・暮らし」写真展に併せたレクチャー・デモンストレーション	三浦正宏 米沢研吾	「海青舎」代表 権細工職人	エストニア	タリン	キーク・イン・デ・キョク博物館	在エストニア大使館	2013/09/06 ～ 2013/09/07	巡回展「東北一風土・人・暮らし」写真展に併せて、三浦正宏によるレクチャー及び米沢研吾による権細工のデモンストレーションを実施
10	アニメ専門家派遣	丸山正雄 渡邊喜洋	株式会社MAPPA 代表取締役 プロデューサー	タジキスタン	ドゥシャンベ	タジキスタン芸術大学 バクトリア文化センター	在タジキスタン大使館	2014/03/09 ～ 2014/03/14	丸山正雄によるアニメの講演会を実施
11	「現代日本デザイン100選」に伴うレクチャー・ワークショップ	下中菜穂子 宮川園	造形作家／執筆業／編集者 株式会社エクスプランテ 美術家／スタジオ・ギャラリー「スタジオ・ノクタード」運営	ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ共和国国立美術館	在ベラルーシ大使館	2013/11/02 ～ 2013/11/03	巡回展「現代日本デザイン100選」に併せて下中菜穂子、宮川園による、日本の現代デザイン(紋切り)についてのレクチャー及びワークショップを実施
12	人形劇レクチャー・デモンストレーション	人形劇団ひとみ座		ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	Youth Theatre Catholic School Centre	在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	2013/10/14 ～ 2013/10/16	巡回展「日本人形展」に併せて、人形劇の公演及びレクチャー・デモンストレーションを実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
13	「現代日本デザイン100選」に伴うレクチャー・デモンストレーション	山口信博 山口美登利	グラフィックデザイナー／ 有限会社山口デザイン事務所代表／折形デザイン研究所代表 グラフィックデザイナー／ 有限会社山口デザイン事務所所属／折形デザイン研究所所属	ラトビア	リガ	アートアカデミー	在ラトビア大使館	2013/02/12 ～ 2013/02/13	巡回展「現代日本デザイン100選」に併せて山口信博、山口美登利による、日本の現代デザイン(折形)についてのレクチャー及びワークショップを実施
14	「美しい東北の手仕事」に伴うレクチャー・デモンストレーション	三浦正宏 米沢研吾	「海青舎」代表 権細工職人	ロシア	ユジノサハリンスク ハバロフスク	サハリン美術館 極東美術館	在ユジノサハリンスク総領事館 サハリン美術館 在ハバロフスク総領事館 極東美術館	2013/05/12 ～ 2013/05/13 2013/06/28 ～ 2013/06/29	巡回展「美しい東北の手仕事」にあわせて三浦正宏によるレクチャーおよび、米沢研吾による権細工のデモンストレーションを実施
15	「美しい東北の手仕事」に伴うレクチャー・ワークショップ	成田貞治 成田弘美	有限会社弘前こぎん研究所代表取締役 有限会社弘前こぎん研究所四代目	ロシア	ウラジオストク	アルセーニエフ博物館	在ウラジオストク総領事館 アルセーニエフ博物館	2013/09/15	巡回展「美しい東北の手仕事」展に併せて成田貞治、成田弘美による、こぎん刺しについてのレクチャー及びワークショップを実施
16	津軽三味線、和太鼓、尺八の公演	新田昌弘 小濱明人 しんた 梶野泰範 風上哲也	津軽三味線奏者 尺八奏者 和太鼓奏者 舞台監督 音響	トルコ サウジアラビア	イスタンブール ジッダ リヤド	イスタンブール工科大学 アカットラル文化センター 在ジッダ総領事館 在サウジアラビア大使館	在イスタンブール総領事館 在ジッダ総領事館 在サウジアラビア大使館	2014/02/16 ～ 2014/02/19 2014/02/19 ～ 2014/02/23 2014/02/23 ～ 2014/02/27	津軽三味線、和太鼓、尺八の演奏会を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
17	邦楽公演	福居一大 小湊昭尚 金刺凌大	津軽三味線奏者 尺八奏者 和太鼓奏者	モロッコ セネガル ガボン	ラバト ダカール リーブルビル	国立図書館視聴覚ホール ダニエル・ソラノ劇場 ブレイズ・サンゴール文化センター オマール・ボンゴ大学 フランス学院		2014/02/18 ～ 2014/02/19 2014/02/21 2014/02/22 2014/02/26 2014/02/27	福居一大（津軽三味線奏者）を中心に、小湊昭尚（尺八奏者）、金刺凌大（和太鼓奏者）を加え、3名で構成される邦楽演奏家を3カ国に派遣し、巡回公演を実施。伝統的な民謡と同時に、ポップスなど幅広い音楽の要素を取り入れた新しい邦楽を紹介し、日本の音楽の多様性や幅広い魅力をアピール。併せて現地で活躍する音楽家との共演や、楽器の解説・体験などのワークショップも実施
18	「現代日本デザイン100選」に伴うレクチャー・ワークショップ	山口信博 山口美登利	グラフィックデザイナー／有限会社山口デザイン事務所代表／折形デザイン研究所代表 グラフィックデザイナー／有限会社山口デザイン事務所所属／折形デザイン研究所所属	エチオピア	アディスアババ	アリアンス仏文化センター多目的ホール		2013/05/11 ～ 2013/05/12	巡回展「現代日本デザイン100選」に併せて山口信博、山口美登利による、日本の現代デザインについてのレクチャー及びワークショップを実施
19	折り紙ワークショップ	鳥本 範雄 白田 隆行	日本折紙協会上級折紙師範 折紙作家	コンゴ民主共和国 ベナン	キンシャサ コトヌー	ISP高等教育学院 SAFAK小中学校 Lukaya小学校 Jewels International School コトヌ零細漁港女性の家 IFE財団「たけし日本語学校」		2013/11/13 ～ 2013/11/15 2013/11/18 ～ 2013/11/20	日本人折り紙専門家によるレクチャー・デモンストラーション・ワークショップを実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
						在ベナン大使館 パウ小学校 SOS子ども村 アボメイカラヴィ大学			
20	伝統芸能公演	壺太郎 中村仁樹 雅勝	和太鼓奏者 尺八奏者 津軽三味線奏者	マラウイ ケニア	リロングウェ ナイロビ	クロスロードホテル ビショップ・マッケンジー・インターナショナルスクール 在ケニア大使館内多目的ホール		2013/10/30 ～ 2013/10/31 2013/11/02 ～ 2013/11/03	壺太郎（和太鼓奏者）を中心とし、中村仁樹（尺八奏者）、雅勝（津軽三味線奏者）を加えた邦楽ユニットの公演を実施

合計額 138,296,389 円
うち共通経費 2,609,282 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するために海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する。

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1 勅使川原三郎/KARAS『SKINNERS』公演	有限会社カラス	台湾 オーストリア オランダ	台北 ブレゲンツ アムステルダム	2013/05/14 ～ 2013/05/19 2013/05/22 ～ 2013/05/24 2013/05/26 ～ 2013/05/27	勅使川原三郎創作・出演、KARAS共演のグループダンス作品『鏡と音楽』を台北で、『SKINNERS』をブレゲンツで、佐東利穂子共演のデュエット作品『Obsession』をアムステルダムでそれぞれ上演
2 梅田宏明公演	梅田 宏明 ダンサー	米国 フランス	ロサンゼルス パリ エルブレ エクサン・プロ ヴァンス	2014/02/21 ～ 2014/02/23 2014/02/25 ～ 2014/03/09 2014/03/18 2014/03/20	コンテンポラリーダンスの梅田宏明がロサンゼルスからの委嘱により新作をロサンゼルスで制作し、プレビュー公演を経て、フランスのパリで初演。併せて、フランス2都市で過去のソロ作品を上演
3 contact Gonzo(パフォーマンス)『Untitled movements』公演	contact Gonzo	アイスランド	レイキャビク	2013/08/30 ～ 2013/08/31	パフォーマンスグループのcontact Gonzoがアイスランドの「レイキャビク・ダンス・フェスティバル」の招へいを受け、公演を実施
4 谷辺昌央(ギター)公演	谷辺 昌央 ギタリスト	イタリア ギリシャ フランス ドイツ スイス	ローマ アテネ パリ ベルギッシュ・グ ラートバッハ ルツェルン	2013/05/26 ～ 2013/05/27 2013/06/03 ～ 2013/06/04 2013/06/05 ～ 2013/06/07 2013/06/08 2013/06/09 ～ 2013/06/10	谷辺昌央（ギタリスト）が欧州の5カ国5都市で、作曲家の武満徹や細川俊夫の作品を含むソロリサイタルを実施
5 山口直也(写真・和装・文化紹介)講演・実演・ワークショップ	山口 直也 ディーバ・ユニゾン社代表取締役	イタリア 英国	ルッカ ヴェネツィア ストラットフォード・アポン・エイ ボン	2013/10/20 ～ 2013/11/06 2013/10/27 ～ 2013/10/29 2013/10/21 ～ 2013/10/24	山口直也（カメラマン）が写真を題材とし日本の美意識について講演及びワークショップをイタリア、英国で実施。衣装とヘアメイクの実演、参加者の着付け撮影も実施
6 音遊びの会(即興音楽)公演・ワークショップ	音遊びの会	英国	ロンドン グラスゴー	2013/09/13 ～ 2013/09/15 2013/09/17	知的障がい者、即興演奏家、舞踊家、音楽療法家が集まり新しい表現を提案してきた音遊びの会が、ロンドンのカフェ0T0での音遊びの会を中心としたフェスティバルに出演、併せてワークショップ等を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
7	アンサンブル遊聲(雅楽)ザルツブルク音楽祭公演	アンサンブル遊聲	オーストリア	ザルツブルク	2013/07/20 ~ 2013/07/22	声明、雅楽演奏のアンサンブル遊聲がザルツブルク音楽祭の宗教音楽部門(2013年は仏教がテーマ)で公演。細川俊夫作曲の雅楽曲や古典作品を演奏
8	迦陵頻伽聲明研究会(声明)ザルツブルク音楽祭公演	迦陵頻伽聲明研究会	オーストリア	ザルツブルク	2013/07/21 ~ 2013/07/23	真言宗豊山派総本山長谷寺に伝承される豊山声明の演唱グループ、迦陵頻伽聲明研究会がザルツブルク音楽祭に招へいされ、公演を実施。声明公演のほか、グレゴリオ聖歌隊と共演
9	春風亭一之輔(落語)公演	渡辺 みさ	オーストリア スロバキア ポーランド ベルギー ドイツ スペイン	ウィーン ブラチスラバ クラクフ ゲント デュッセルドルフ マドリード	2013/10/11 ~ 2013/10/12 2013/10/13 2013/10/15 2013/10/17 2013/10/18 ~ 2013/10/19 2013/10/21	春風亭一之輔(落語家)による落語会を欧州6都市で実施。各地の大学や博物館で開催され、各会場の協力のもと、現地語での字幕を使用
10	青柳祥子(折り紙)実演・展示	青柳 祥子 日本折紙協会 折紙作家/折紙講師	オランダ	エルスペート	2013/04/12 ~ 2013/04/14	折り紙作家の青柳祥子がオランダ折紙協会第30回のコンベンションに招へいされ、デモンストレーションを実施し、作品を展示
11	華道「未生流笹岡」公演	笹岡隆平 華道「未生流笹岡」	スイス ドイツ	ヌーシャテル ザンクト・ガレン フランクフルト・アム・マイン	2013/02/06 ~ 2013/02/07 2013/02/08 ~ 2013/02/09 2014/02/10	日・スイス国交樹立150周年のオープニングイベントとして在スイス大使館の協力を得て未生流笹岡家元が音楽と光による生け花パフォーマンスを披露。日本の伝統美を示すことにより、日本文化や日本観光への関心を高める
12	鈴野浩一(建築デザイン)講演	鈴野 浩一 建築家	スペイン	マドリード	2013/05/05 ~ 2013/05/10	マドリードで建築を学ぶ学生を対象に日本の建築デザインに関する講演を実施。ヨーロッパ建築研究所(IED)による招へい
13	シネマキャラバン(映画・文化紹介)上映・ワークショップ	シネマキャラバン	スペイン	サン・セバスティアン	2013/09/06 ~ 2013/09/28	移動式映画館のシネマキャラバンが、サンセバスチャン国際映画祭メイン会場のエントランスエリアに体感型総合芸術野外映画館を設置。映画、音楽、アート、食を通じ日本文化の海外での理解、地域交流を促進。日本食のワークショップも実施
14	米正万也アニメーションワークショップ	米正 万也 京都精華大学 非常勤講師/アニメーション作家	スペイン	バルセロナ	2013/11/14 ~ 2013/11/23	スペイン、バルセロナの映画祭において、子供を対象に5日間のアニメーションワークショップを行い、バルセロナをテーマにしたアニメーションを共同制作し、上映
15	加古隆クアルテット「耳にも目にも美しく」公演	加古 隆 有限会社スタジオ・カコ	スペイン イタリア フランス	ビルバオ ローマ パリ	2014/02/01 2014/02/04 2014/02/07	ピアノ四重奏団「加古隆クアルテット」が、欧州3カ国を巡回。本件は「加古隆クアルテット」として初の海外公演。加古隆はパリでデビューして以来活動40周年にあたる

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容	
16	米澤浩・熊沢栄利子(尺八・箏)公演	米澤 浩 尺八奏者	ドイツ	ベルリン ライプツィヒ ロストク ケルン アウクスブルク ミュンヘン	2013/05/13 ~ 2013/05/16 2013/05/14 2013/05/15 2013/05/17 2013/05/21 2013/05/22	日本音楽集団に所属する米澤浩(尺八奏者)、熊沢栄利子(箏奏者)による欧州公演。ドイツ、オーストリアなど計5カ国で実施	
			オーストリア	ウィーン グラーツ タイナッハ	2013/05/24 2013/05/26 2013/05/28		
			スロバキア	ブラチスラバ	2013/05/30		
			リトアニア	ビリニュス	2013/06/01		
			ルクセンブルク	ルクセンブルグ	2013/06/04		
17	大原保人(ジャズ)公演	大原 保人 ジャズピアニスト	ドイツ	エルクナー ベルリン	2013/06/01 2013/06/03		大原保人(ジャズピアニスト)がベルリン郊外のエルクナーBig Summer Festival及び在ドイツ大使館多目的ホールにてソロ演奏。マドリードのジャズクラブSALA CLAMORESでは、現地ベーシスト、ドラマーとトリオで演奏。加えて在ローマドイツ語系学校でもソロ演奏を実施
			スペイン	マドリード	2013/06/06		
			イタリア	ローマ	2013/06/12		
18	真鍋尚之(雅楽) 「ロマネスクの夏」音楽祭公演	真鍋 尚之 笙奏者	ドイツ	ビーティヒハイム・ビッシンゲン ミュンスター ビーレフェルト ケルン ベルリン	2013/07/07 2013/07/08 2013/07/09 2013/07/10 ~ 2013/07/11 2013/07/13		雅楽、笙演奏の真鍋尚之がケルンで毎年夏に開催される「ロマネスクの夏」音楽祭で雅楽演奏を実施。併せてドイツの地方都市でも公演
19	GOC00公演	和太鼓バンドGOC00(有限会社タヲ)	ドイツ	シュトラウビング ヴォルフエン ビュッテル デルメンホルスト	2013/07/20 2013/07/25 2013/07/30	和太鼓バンドGOC00が英国の「WOMAD Festival」出演をはじめ、ドイツを中心に欧州5カ国11都市で公演を実施	

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容	
			カルフ	2013/07/31		
			ノインキルヒュン	2013/08/01		
			ヒルトブルクハウゼン	2013/08/02		
			フライブルク	2013/08/04		
			シュヴァインフルト	2013/08/11		
		ベルギー	ゲント	2013/07/26		
		英国	コーシャム	2013/07/28		
		フランス	パンボル	2013/08/09		
20	石橋義正featuring 川口ゆい 『MatchAtria』公演	石橋 義正 映像作家	ドイツ スペイン	ベルリン バルセロナ	2014/01/10 ~ 2014/01/12 2014/01/18 ~ 2014/01/19	メディアアートの石橋義正がドイツを拠点とするダンサーの川口ゆいと、デジタルテクノロジーを駆使したパフォーマンス作品を制作。ベルリン及びバルセロナのギャラリー、アートスペースで公演
21	大野慶人(舞踏)公演	大野一雄舞踏研究所	ドイツ イタリア スペイン	ミュンヘン ボローニャ バルセロナ	2014/03/03 ~ 2014/03/10 2014/03/11 ~ 2014/03/17 2014/03/17 ~ 2014/03/22	大野一雄の舞踏とヨーロッパとの交流の歴史を振り返る事業。ボローニャ大学、バルセロナ舞踏フェスティバル、メタ・テアターと共同でシンポジウムや映像上映、ワークショップを実施、併せてヨーロッパのアーティストと大野慶人の舞踏公演を開催
22	森井宏青(美術・文化紹介)『MA-Tila』講習・ワークショップ	森井 宏青 洋画家	フィンランド	ヴィラット	2013/06/03 ~ 2013/06/16	森井宏青(洋画家)がヴィラットでワークショップ及び展覧会を実施。日本芸術の美「間」についての講演後、両国の多様な作家により絵画やインスタレーション・パフォーマンスを制作。両国の美意識の共通点についての理解を促進
23	城戸朱理(詩の朗読)実演	城戸 朱理 詩人	フィンランド	タンペレ トゥルク ヘルシンキ	2013/06/08 2013/06/10 2013/06/13	城戸朱理(詩人)がタンペレの国際詩祭に参加、詩の朗読及び講演を実施。ヘルシンキ、トゥルクでは朗読に加え、詩・文学等についての交流活動も実施
24	東京芸術劇場『マシーン日記』公演	公益財団法人東京都歴史文化財団東京芸術劇場	フランス	パリ	2013/04/25 ~ 2013/04/27	松尾スズキ作『マシーン日記』を鈴木杏他の新キャストと、松尾スズキによる新演出でパリにて公演
25	東京プラススタイル(音楽)公演	有限会社マッシヴ・エンターテイメント・ジャパン	フランス ドイツ	パリ ドール ケルン デュッセルドルフ	2013/05/13 ~ 2013/05/17 2013/05/18 ~ 2013/05/19 2013/05/24 2013/05/25	アニメソングをジャズアレンジで演奏する東京プラススタイルがフランス、ドイツの計4都市で公演。ストリートライブのほか、デュッセルドルフの日本デーなどに出演

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
26 宥窯 de 備前(備前焼)公開制作・講習・展示	宥窯 de 備前	フランス	パリ	2013/05/17 ~ 2013/08/08	備前焼作家のグループがフランス、シュニエにあるエコミュゼ・チュイルリー・デ・プリニーで薪の陶芸窯、宥窯(あながま)の作成から作品の焼成までの全制作工程を公開、成果を発表。備前焼の紹介、レクチャー、ワークショップに加え展示会を2回実施
			シュニエ	2013/06/15 ~ 2013/07/28	
			リモージュ	2013/07/27	
			パリ	2013/07/31 ~ 2013/08/04	
27 松本じろ(ギター)フランス公演	松本 じろ ギタリスト	フランス	パリ	2013/06/13	ギタリストの松本じろがフランスのロワール地方の都市で開催される野外フェスティバルで演奏、併せてパリのダンスフェスティバルでコンテンポラリーダンスの黒田育世と共演
			ノートル・ダム・ド・モン	2013/06/15	
28 大駱駝艦(舞踏)モンペリエ・ダンスフェスティバル公演	キャメルアーツ株式会社	フランス	モンペリエ	2013/06/29 ~ 2013/07/03	舞踏の大駱駝艦がモンペリエのダンスフェスティバルに出演。1週目に『ウィルス』(2012年東京初演)を、2週目に金粉作品『CRAZY CAMEL』(2012年10月パリ公演)を上演
29 柿塚香(尺八)公演	柿塚 香 尺八奏者	フランス	ニース	2013/07/20	柿塚香(尺八奏者)がヨーロッパ尺八ソサエティの招へいにより、バルセロナにてコンサート及びワークショップを実施。ニースでは、講習及びコンサートを実施後、アルバラシンで音楽祭に参加。バルセロナ事業では尺八奏者のジョンネプチューン海山も参加
		スペイン	バルセロナ	2013/07/25 ~ 2013/07/28	
			アルバラシン	2013/08/06	
				2013/08/08	
30 harmonia ensemble(合唱)公演	harmonia ensemble	フランス	サン・マルセル・レ・ソゼ	2013/07/20	合唱アンサンブル「harmonia ensemble」が国際合唱コンクールのグランプリ受賞団体を招へいして実施される「Festival des Choeurs Laureats」に招へいされ、フランス2都市で公演。併せてマスタークラスを実施
			ヴァール	2013/07/21	
			モンブラン・レ・バン	2013/07/22	
			ヴェゾン・ラ・ロメーヌ	2013/07/23 ~ 2013/07/28	
31 オーサカ=モノレール欧州公演	有限会社シャウトプロダクションズ	フランス	フォンテーヌブロー	2013/10/16	8名編成の音楽グループ「オーサカ=モノレール」が、欧州6カ国16都市巡回公演。ジャズ、ソウル、ファンクと呼ばれる昭和40年代の有名曲を、ブラスアンサンブルにアレンジした楽曲と楽団オリジナル曲を演奏
			ベルフォール	2013/10/17	
			ランス	2013/10/18	
			サンティアゴ・デ・コンポステーラ	2013/10/19	
			マドリード	2013/10/20	
	スペイン				

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容	
			バルセロナ ドイツ ハンブルク ベルリン ケルン シュヴェービッ シュ・ハル プファルキルフェ ン フランクフルト・ アム・マイン オランダ ドルトレヒト オーストリア インスブルック スイス ローザンヌ チューリヒ	2013/10/21 2013/10/23 2013/10/25 2013/10/26 2013/10/28 2013/10/29 2013/11/01 2013/10/27 2013/10/30 2013/10/31 2013/11/02		
32	伊藤キム・加藤訓子・広田稔『本能寺のD』公演	伊藤 キム 振付家/ダンサー	フランス	パリ	2013/10/25 ~ 2013/10/26	伊藤キム(振付家/ダンサー)、加藤訓子(打楽器)、広田稔(画家)が本能寺創建400周年に併せて創作する複合的な舞台作品をパリで上演
33	ビデオアートセンター東京(ビデオアート)上映・講習・実演	ビデオアートセンター東京	フランス	マルセイユ パリ	2013/11/07 ~ 2013/11/12 2013/11/14	ビデオアートを中心に広報、交流活動等をするビデオアートセンター東京が、国際ビデオアート&マルチメディア祭に参加。映像史的観点からの作品紹介、制作者の立場からの通史、現代のビデオアートの実践と潮流という3つのテーマのもとレクチャーとデモンストレーションを実施
34	古川日出男朗読会・講演会	古川 日出男 作家	フランス	アルル ルーアン パリ	2014/02/20 ~ 2014/02/28 2014/03/01 2014/03/05 ~ 2014/03/07	アルル、ルーアン、パリにて福島県出身の古川日出男(作家)の日本における震災以後の文化活動、小説、世界観を国際的に紹介し、日本小説の現在と震災及び震災復興に果たす文化の役割をとともに考える機会を提供
35	古屋輝夫尺八公演	古屋 輝夫 尺八奏者	フランス	パリ	2014/03/15 ~ 2014/03/23	古典からコンテンポラリーまでの尺八音楽を網羅して紹介。更に、ハイレベルなフランス人尺八家達の熱望に応じて、尺八古典本曲を主軸に据えた尺八マスタークラスも実施
36	欧州・日本俳句交流 俳句シンポジウム	国際俳句交流協会	ベルギー イタリア	ブリュッセル ローマ フィレンツェ	2013/01/24 2014/01/26 2014/01/27	欧州の俳句愛好者との意見交換・交流を目的として、ベルギーとイタリアに代表団を派遣。ベルギーではEU各国の俳句詩人との交流を図るシンポジウムを、イタリアでは俳句の講演及びワークショップを実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ミラノ	2014/01/28	
37	キウイとバパイヤ、マンゴーズ(音楽)公演	廣瀬 拓音 音楽家	ポルトガル	ポルト リスボン アブランテシュ	2013/06/13 2013/06/15 2013/06/16	民謡や端唄などの日本の伝統音楽にワールドミュージックの要素を取り入れた音楽グループ、キウイとバパイヤ、マンゴーズがポルトガルのワールドミュージックフェスティバルに招へいされ公演。併せてジャパンフェスタなどでの公演及びワークショップも実施
38	アンサンブル・ノマド(室内楽)公演	アンサンブル・ノマド	エストニア オランダ	タルトゥ アムステルダム	2013/07/19 ~ 2013/07/22 2013/07/24 ~ 2013/07/25	現代音楽のグループ、アンサンブル・ノマドがエストニア、オランダで、日本人作曲家による作品演奏のほか、オランダ人作曲家による新作オペラ『Desiderata』でエストニアの合唱団及びオランダ人ソリスト(メゾソプラノ)と共演。各都市でチャリティコンサートも実施
39	流鏝馬・弓馬術実演・ワークショップ	一般社団法人キルギスタン 鹿児島友好協会	キルギス	ビシュケク	2013/08/23 ~ 2013/09/03	キルギスタン鹿児島友好協会がビシュケクで流鏝馬を実演披露。キルギス民族競技発展国立センターと協力しキルギスの弓馬術文化の再興・発展のための公開ワークショップも実施
40	日本スロバキア協会(書道)実演・実技指導・講演・展示	日本スロバキア協会	スロバキア	プレシヨフ ヴィソケータトリ	2013/05/09 ~ 2013/05/10 2013/05/11	日本スロバキア協会が日本との交流機会の乏しい中部・東部スロバキアにおいて書道展、講演「日本文化と書道の伝統」、プレゼンテーション、実技指導を実施
41	茶道デモンストレーション	村上 宗由 茶道裏千家教授	スロベニア ポーランド クロアチア	リュブリャナ ワルシャワ ザグレブ	2013/11/04 ~ 2013/11/05 2013/11/07 2013/11/09	スロベニア、クロアチア及びポーランドにおいて、茶道のデモンストレーションを実施。デモンストレーションの英語による解説や、希望者の点前体験、日本の歴史と伝統文化の紹介も併せて実施。日本伝統文化を通じて、相互理解・友好関係の促進を図る
42	クリストファー遥盟・三橋貴風他(尺八)公演	クリストファー遥盟	チェコ	ブラハ	2013/08/21 ~ 2013/08/28	尺八のクリストファー遥盟と三橋貴風などがブラハで毎年開催される「ブラハ尺八フェスティバル」に参加。古典本曲の演奏会を実施する他、実験音楽やジャズの演奏家と共演
43	さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座『人形浄瑠璃』公演	さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座	ハンガリー スロバキア	ブダペスト ジェール ブラチスラバ	2013/09/14 ~ 2013/09/15 2013/09/17 2013/09/19 ~ 2013/09/21	北海道で唯一、人形浄瑠璃の公演を行っている「さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座」がハンガリーとスロバキアで公演及びワークショップを実施
44	BATIK(現代舞踊)『SHOKU』公演	BATIK	ハンガリー	ブダペスト	2013/09/24 ~ 2013/09/25	コンテンポラリーダンスのBATIKがハンガリーで開催される舞台芸術のフェスティバルに参加。作品は2004年初演の『SHOKU』
45	佐々木重綱他(邦楽)公演	福山ブルガリア協会	ブルガリア	カザンラク パヴェル・バニャ	2013/10/04 ~ 2013/10/05 2013/10/05	毎年秋に開催される「日本文化月間」中の日本文化紹介事業として、「福山ブルガリア協会」(佐々木重綱他)が琴・尺八・三味線・笙・詩吟の演奏会をブルガリアの2都市で実施

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
46 遠州茶道宗家講演・実演	遠州茶道宗家	ポーランド ハンガリー	ワルシャワ ブダペスト	2013/04/16 ~ 2013/04/17 2013/04/19 ~ 2013/04/21	日本とポーランド・ハンガリーの文化交流における節目の年に際し、日本が世界に誇る総合芸術文化である茶道の紹介のため、小堀宗実（遠州茶道宗家家元）をはじめとする遠州茶道宗家の茶道指導者による、講演、茶会のデモンストレーションを実施
47 東京JAZZポーランド公演	株式会社NHKエンタープライズ	ポーランド	ヴロツラフ	2013/11/22 ~ 2013/11/24	ポーランドのジャズフェスティバル「jazztopad」にて、日本のジャズ・シーンを紹介する「東京JAZZ in ポーランド」を実施。Sixthsense、クオシモード、八木美知依が出演、フェスティバル会場で公演をし、更に公募で選ばれた一般家庭の訪問演奏も実施
48 栗栖直也(アニメーション・文化紹介)上映・講演	栗栖 直也 アニメーター	リトアニア	ビリニュス	2013/09/12 ~ 2013/09/16	栗栖直也（アニメーター）がリトアニアのビリニュスで開催される「nowJapan 2013」に参加。自作の平安時代を題材にしたアニメーションを上映。日本文化独自の価値観、作品のテーマ、制作手法などについてのプレゼンテーションを実施
49 日本・ルーマニア美術工芸交流協会(飾り結び・折り紙)実演・ワークショップ	日本・ルーマニア美術工芸交流協会	ルーマニア	ブカレスト ブシュテン シナイア ブラショフ	2013/09/06 ~ 2013/09/10 2013/09/11 2013/09/10 ~ 2013/09/13 2013/09/12	日本・ルーマニア美術工芸交流協会がルーマニア4都市で日本の「飾り結び」体験及び折り紙ワークショップを開催
50 ハーモニアス室内管弦楽団公演	特定非営利活動法人国際ヒューマニティ音楽協会	ルーマニア	ブカレスト オラデア	2013/09/15 2013/09/17	ハーモニアス室内管弦楽団が「ジョルジュ・エネスク国際音楽祭」(隔年)に招へいされ参加し、ルーマニア内の2都市で公演。指揮は大友直人、ジョルジュ・エネスク作曲『オクテットop.7』、芥川也寸志作曲『弦楽のためのトリプティック』他を演奏
51 青年団 アンドロイド版『三人姉妹』公演	有限会社アゴラ企画	ロシア	モスクワ	2013/10/01 ~ 2013/10/08	2012年初演の青年団のアンドロイド演劇『三人姉妹』をモスクワで上演。日本大使館が主催する「日本の秋」フェスティバルのプログラムとして、モスクワのドラマ芸術学院で公演
52 「日本文化週間」切り絵ワークショップ	久保 修 切り絵画家	イラン	テヘラン シーラーズ イスファーハン テヘラン	2013/10/21 ~ 2013/10/24 2013/10/25 2013/10/28 2013/10/29	イランにて開催される日本文化紹介イベント「日本文化週間」において、切り絵の展示及びワークショップ・デモンストレーションを実施。久保修（切り絵画家）をはじめ、植田さくらを含む2名を派遣
53 野村天圭衣(生け花)実演・講演・ワークショップ	野村 天圭衣 華道家	サウジアラビア カタール ルーマニア	リヤド ドーハ ブカレスト コンスタンツァ ブカレスト	2013/06/09 ~ 2013/06/12 2013/06/13 ~ 2013/06/16 2013/06/18 ~ 2013/06/19 2013/06/20 2013/06/23	野村天圭衣（華道家）が、生け花を通じた幅広い交流促進を目指し、デモンストレーション、ワークショップ及びレクチャーをサウジアラビア、カタール、ルーマニアにて実施

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
54 式音俱(邦楽)公演	式音俱	トルコ	アンカラ コンヤ	2013/07/04 ~ 2013/07/05 2013/07/06	和歌山で活動する和太鼓と津軽三味線のグループ式音俱(じおんぐ)がトルコの土日基金文化センターの開設15周年記念行事に招へいされ、公演を実施。コンヤにも巡回
55 前田早苗(生け花)実演・ワークショップ	前田 早苗 草月流華道師範	トルコ	イスタンブール アンカラ	2013/09/22 ~ 2013/09/24 2013/09/26 ~ 2013/09/27	草月流の前田早苗が、土日基金文化センター設立15周年事業の一環として生け花デモンストレーション及びワークショップをトルコ2都市で実施
56 能楽デモンストレーション	公益社団法人能楽協会	アルジェリア イタリア	アルジェ ベジャイア ローマ	2013/10/31 2013/11/02 2013/11/05	アルジェリアの国際演劇祭からの招へいによりアルジェリアの都市ベジャイアにて能楽のデモンストレーションを実施。併せてアルジェ、ローマでもデモンストレーションとワークショップを実施
57 西尾工作所ナイロビ支部(音楽・映像)公開制作・展示・講演・ワークショップ	西尾工作所ナイロビ支部	ケニア	ナイロビ	2013/05/02 ~ 2013/05/27	アートプロジェクトを企画する西尾工作所ナイロビ支部が日本人アーティスト2名(音楽家/蓮沼執太、映像作家/田口行弘)をナイロビに招へいし、公開制作、講演及びワークショップを実施。作品発表会場には、大衆レストランや公共交通機関の車両内部を使用
58 「ザ・リアル・ジャズ・フロム・トウキョウ」公演	品川 次郎 株式会社ピットイン ミュージック	ケニア	ナイロビ	2013/10/16 ~ 2013/10/19	幼少期をケニアで過ごしたジャズドラマーの奥平真吾を中心としたジャズ・ユニット「ザ・フォース」が、「ケニアのパーカッショングループとの共演」をテーマに、公演を実施
59 且桂(書道)実演・ワークショップ	且桂 現代書道家	ボツワナ	ハボローネ	2013/09/09 ~ 2013/09/19	現代書道家の且桂が、書道ワークショップ及びデモンストレーションを実演。会場となったボツワナ大学では若年層を対象に、日本大使館・公邸では在外公館関係者を対象に実施
60 サカキマンゴー&リンバ・トレイン・サウンド・システム公演	サカキマンゴー	南アフリカ共和国	パインタウン ダーバン マプト ジンバブエ ハラレ	2013/04/25 2013/04/26 ~ 2013/04/28 2013/04/30 2013/05/02 ~ 2013/05/05	サカキマンゴー(親指ピアノ奏者)を中心としたグループのアフリカ公演。アフリカの楽器「親指ピアノ」と鹿児島弁のイントネーションをロック的手法で融合。スワヒリ語、日本語、鹿児島弁の歌詞を英語で解説

合計額 100,458,300 円

うち共通経費 300 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費 / (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン (欧州中東アフリカ)

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業 (巡回公演・共同制作) に係る経費の一部を助成する。

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Tinker Bell in Shoji-land	The Alternative Theatre Company (Bush Theatre)	英国	ロンドン	2013/06/24 ~ 2013/06/30	東京芸術劇場とロンドンのブッシュ劇場 (Bush Theatre) の共同制作。野田秀樹作、マルチェロ・マーニ演出、出演はキャサリン・ハンター
2	Fukushima Epilog	Wiener Festwochen GesmbH	オーストリア	ウィーン	2013/05/10 ~ 2013/06/16	ウィーン芸術週間に併せ、Port-Bのツアーパフォーマンス『Fukushima Epilog』を上演。東日本大震災後にオーストリアの作家エルフリーデ・イエリネクが発表した作品を題材に、ウィーンの街の風景や実情を取り入れて映像や舞台装置を制作し、ツアーパフォーマンスを実施
3	Anamorphosis	Théâtre de Gennevilliers	オランダ ドイツ フランス ドイツ	ユトレヒト アムステルダム エッセン エデ ジュヌヴィリエ ベルリン エアランゲン デュッセルドルフ	2013/04/07 2013/04/10 ~ 2013/04/11 2013/04/16 2013/04/19 2013/04/22 ~ 2013/04/26 2013/05/03 ~ 2013/05/05 2013/05/07 ~ 2013/05/08 2013/05/11	フランス人演出家、フィリップ・ケヌと青年団の共同制作作品の公演。2月にこまばアゴラ劇場とTPAMで初演するフィリップ・ケヌ作・演出、青年団の俳優出演の新作をベルリンのHAU、パリのジュヌヴィリエ劇場のほか、アムステルダム、エッセンなどでも上演
4	Japanese Experimental Music Showcase	Skanu Mezs association for adventurous music	オランダ スイス ドイツ フランス ラトビア 英国	ハーグ ローザンヌ ベルリン フレンヌ・アン・ヴォエブル リガ ロンドン	2013/09/28 2013/10/18 2013/10/25 2013/10/26 2013/10/27 2013/10/28	ラトビアのフェスティバルで灰野敬二、大友良英等による日本の実験音楽の公演を実施。併せて、オランダ、スイス、ドイツ、フランス、英国にも巡回
5	"BANGAKU-eyes Great Operation" by Toco Nikaido Theatre Company	Kampnagel Internationale Kulturfabrik GmbH	スイス オランダ ドイツ	チューリヒ フローニンゲン ハンブルク	2013/08/16 ~ 2013/08/17 2013/08/20 ~ 2013/08/21 2013/08/23 ~ 2013/08/24	秋葉原のオタク文化を舞台作品に取り入れた劇団、「革命アイドル暴走ちゃん」(主宰:二階堂瞳子)をドイツ、ハンブルクの演劇祭カンパナーゲルが招へい。スイスのTheaterspektakel、オランダのNoorderzon Festivalにも巡回

欧州中東アフリカ交流事業費

事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容	
6	Ground and Floor フェスティバル・ドートンヌ	スイス オランダ アイルランド フランス ドイツ ギリシャ	ジュネーヴ	2013/09/12 ~ 2013/09/14	チェルフィッチュの『地面と床』をパリの舞台芸術祭Festival d'automneで上演。併せてベルリンのHAUなど計6カ国7都市で上演	
			ロッテルダム	2013/09/19 ~ 2013/09/20		
			ダブリン	2013/10/04 ~ 2013/10/06		
			パリ	2013/10/09 ~ 2013/10/12		
			トゥールーズ	2013/11/06 ~ 2013/11/09		
			ベルリン	2013/10/22 ~ 2013/10/25		
7	Three Sisters. Android version	スペイン	バルセロナ	2013/07/02 ~ 2013/07/04	平田オリザ演出のアンドロイド演劇『三人姉妹』をスペインのバルセロナ、マドリードで上演	
			マドリード	2013/07/09 ~ 2013/07/10		
8	The Rock Cave of Heaven/ <i>La Cueva de Piedra Del Cielo</i>	Gelabert-Azzopardi Companyia de Dansa S.L.	スペイン	バルセロナ	2014/02/17 ~ 2014/02/28	鼓童の小島千絵子とスペインの振付家セスク・ジェラベールによる共同制作。日本の神楽、スペインのPlens of La Patum in Bergaなどの神道やシャーマニズムに通じる伝統的な舞踊に着想した舞台作品を制作。東北と佐渡、バルセロナでのプリプロダクションの段階の後、2013年9月より本格的な作品制作を実施
9	Shunske Kimura & Etsuro Ono - Tsugaru-Shamisen and Shinobue	NETZWERK KLANGKOSMOS KRW	ドイツ	ケルン	2013/05/08	津軽三味線デュオの木村俊介と小野越郎の公演を実施。ドイツのケルンなどノルトライン=ヴェストファーレン州の都市、ライデン、ブリュッセル等を巡回。曲目は東北の民謡、オリジナル曲など
				デトモルト	2013/05/10	
				バルクカメン	2013/05/13	
				ハム	2013/05/14	
				デュッセルドルフ	2013/05/15	
				ヴッパータール	2013/05/16	
				ハーゲン	2013/05/21	
				ヘルネ	2013/05/22	
				レムシャイト	2013/05/23	
				ゲルゼンキルヘン	2013/05/24	
				ボン	2013/05/25	
			ザンクト・アウグスティン	2013/05/26		
ベルギー	ブリュッセル	2013/05/11				

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
			オランダ	ライデン ネイメーヘン	2013/05/18 2013/05/19 ~ 2013/05/20	
10	<i>Die Scheinwerferin</i>	Al Kantara - Associacao Cultural	フランス ポルトガル スペイン	モンペリエ トゥールーズ リスボン ビルバオ	2013/04/04 2013/04/11 ~ 2013/04/13 2013/05/23 ~ 2013/05/25 2013/05/31	ベルリン在住のビジュアルアーティストNaoko Tanakaによる光と影を使ったパフォーマンス作品を上演。モンペリエ、トゥールーズ(フランス)、リスボン(ポルトガル)、ビルバオ(スペイン)での公演を実施
11	Weightless Days	Espace de l'Art Concret	フランス	パリ ムアン・サルトゥー マルセイユ	2014/02/11 2014/04/05 2014/04/11 ~ 2014/04/12	京都拠点のコンテンポラリーダンサーのヤザキタケシ、松本めぐみと、パリを拠点とするブラジル人グラフィックアーティストのコラボレーション。2004年から継続してきたコラボレーションを発展させ、東京、京都、ブラジルでダンスとグラフィックアートのコラボレーション作品を制作、リスボンとパリの他、フランスの地方都市でも公演
12	It's not us, it's only glass	DOMINO	クロアチア	ザグレブ	2013/09/18 ~ 2013/06/30	コンテンポラリーダンスの川村美紀子とクロアチアのアーティストIvana Sajko, Alen and Nenada Sinkauzの共同制作。劇作家であるIvana Sajkoの作品を川村美紀子が身体の動きで表現し、音楽を実験音楽のアーティストAlen and Nenada Sinkauz、映像とビジュアルはIvan Marusic Klifが担当
13	Carry-In-Project	Zavod Exodos Ljubljana	スロベニア クロアチア	リュブリャナ リエカ	2013/04/22 2013/05/04	パフォーマンス集団「悪魔のしるし」による「搬入プロジェクト」をスロベニア、クロアチアで実施。各地で地元のフェスティバルと劇場の協力のもと、地元のアートスクール更に建築学科の学生と協力してオブジェを制作、搬入作業本番にはオーディエンスも搬入に加わる
14	<i>Kaip prigyja Sakuros</i>	State Drama Theatre of Kaunas	リトアニア	カウナス	2013/12/01 ~ 2013/12/26	リトアニアのカウナスにある国立劇場と日本人演出家・作曲家・指揮者による新作オペラの共同制作。第二次世界大戦中にリトアニアでユダヤ系市民の命を救った外交官・杉原千畝のエピソードをテーマに、リトアニア人の作家が歌詞を執筆、権代敦彦が作曲、伊香修吾が演出を手がけ、西本智実が指揮

合計額 28,757,113 円
うち共通経費 4,877,359 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 国際展 (欧州中東アフリカ)

海外で開かれる国際展 (ビエンナーレ、トリエンナーレ等) に日本を代表して参加し、更に国内で実施される大規模な国際展に対し協力する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第14回VB建築展【準備】	イタリア	ヴェネチア		2013/04/01 ~ 2014/03/31	2014年6月から開催される第14回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展に向けて、太田佳代子コミッショナーが監修する日本館展示「現代建築の倉」の準備を実施
2	第55回ヴェネチアビエンナーレ国際美術展 日本館展示 <i>abstract speaking - sharing uncertainty and collective acts</i>	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチアビエンナーレ日本館	2013/06/01 ~ 2013/11/24	平成24年度に実施された、東日本大震災からの復興をテーマとしたヴェネチアビエンナーレ国際建築展の展示物を一部残した会場に、映像、写真、日常品等を配置。多数の人々が共同で作業(散髪や作詩等)を行う様子を捉えた映像作品により、震災後の社会をどのように共同で作るかを問う内容を展開

合計額 50,867,217 円
うち共通経費 1,367,543 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費 / (5) 企画展 (欧州中東アフリカ)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。更に、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	小沢剛・高木正勝 アフリカに行く	アフリカ地域区分 困難	横浜市	ヨコハマ創造都市 センター(YCC)		2013/05/25 ~ 2013/06/09	TICAD V(第5回アフリカ開発会議)を機に、TICAD Vの周知活動に協力するとともに、親日アフリカの雰囲気醸成、等身大のアフリカ紹介に努め、会議の成功に寄与することを目的とし、「小沢剛・高木正勝 アフリカに行く」展及びアフリカ映画の連続上映を実施
2	近代日本画と工芸 の流れ1868~1945 展	イタリア	ローマ	ローマ国立近代美術館	ローマ国立近代美術館	2013/02/26 ~ 2013/05/05	ローマ日本文化会館開館50周年記念に併せて、ローマ国立近代美術館において日本の近代日本画及び工芸約150点を紹介する展覧会を実施
3	未完風景展	イタリア	ヴェネチア	ヴェビラクア・ ラ・マーサ財団 パラチェトティ	ヴェビラクア・ ラ・マーサ財団	2013/06/01 ~ 2013/10/20	ヴェネチアビエンナーレ国際美術展の時期に併せ、国内外の作家による現代美術、グラフィック、文学、映画、サウンド、パフォーマンス等の幅広い分野の作品を通して、日本文化におけるアイデンティティとは何かをテーマとした展覧会を実施
4	パリ北斎展(準備)	フランス	パリ	グランパレ・ナ ショナル・ギャラ リー	フランス国立美術 館連合グラン・パ レ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	2014年にグランパレ国立ギャラリーと共催で実施する「北斎展」の準備
5	金沢総合展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	金沢市 パリ日本文化会館	2013/10/02 ~ 2013/12/14	加賀前田藩のもと、金沢の地で生み出された貴重な美術・工芸作品、武具、茶器や茶道具、能装束・能面等約120点を、金沢市との共催によりパリ日本文化会館にて展示
6	蚕一皇室のご養蚕 と古代裂、日仏絹 の交流展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	文化庁 宮内庁	2014/02/19 ~ 2014/04/05	19世紀後半から現在まで皇室で大切に引き継がれている皇后陛下のご養蚕をパネルやDVD、使用されている道具等で紹介するとともに、皇后陛下が飼育されている純国産の蚕「小石丸」の絹糸によって復元された正倉院宝物、日仏の絹の交流の様子を示す作品等を展示
7	エヴァンゲリオン と日本刀展・欧州 巡回展【準備】	フランス スペイン	パリ マドリード	パリ日本文化会館 ABCミュージアム	 ABCミュージアム	2013/04/01 ~ 2014/03/31	平成26年度にパリ日本文化会館(フランス)ならびにABCミュージアム(スペイン)で実施する「エヴァンゲリオンと日本刀」展の準備

合計額 140,886,590 円
うち共通経費 4,272,519 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(6) 海外展助成(欧州中東アフリカ)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
1	MILANO MANGA FESTIVAL	イタリア	ミラノ	La Rotonda Della Besana	子供のミュージアム財団 (MUSEO DEI BAMBINI MILANO)	2013/05/03 ~ 2013/07/21	日本のマンガの200年を総括的に紹介する展覧会。複製原画やパネル、実物、映像によってマンガの発展を紹介。更に、マンガと社会の係わりをテーマ別に例示。キャプテン翼を中心とした特別展や講演会、サイン会も実施
2	The Encyclopedic Palace - participation of Japanese artists	イタリア	ヴェネチア	Giardini, Arsenale	ヴェネチア・ビエンナーレ (La Biennale di Venezia)	2013/06/01 ~ 2013/11/24	第55回ヴェネチアビエンナーレ国際美術展のアルセナーレ展示。日本からは、大竹伸朗、澤田真一が参加。澤田はパリ、ウイーンで行われた「アールブリュットジャポネ」展に参加
3	Cultural Hijack: Rethinking Intervention	英国	ロンドン	AA Gallery	AAスクール (The Architectural Association School of Architecture)	2013/04/26 ~ 2013/05/25	ロンドンAAスクールで実施される、都市に介入する美術についての国際展へ日本人アーティストの西野達参加。街中や公共空間での展示に加えて、ワークショップ、スクリーニング、講演会も同時開催
4	Serpentine Gallery Pavilion 2013 by Sou Fujimoto	英国	ロンドン	Serpentine Galleries	サーペンティン・ギャラリー (The Serpentine Gallery)	2013/06/08 ~ 2013/10/20	サーペンティンギャラリーにて、藤本壮介設計のパビリオンを展示し、更に、パビリオンを使用してイベントを実施
5	Shimabuku	英国	バーミンガム	Ikon Gallery	イコン・ギャラリー (Ikon Gallery)	2013/07/24 ~ 2013/09/15	島袋道浩の個展。1990年代初め頃からのパフォーマンスや、ビデオ作品、ドローイング、写真などを通して同氏の全作品の幅広さを紹介
6	Cloth and Memory 2	英国	ソルテア	Salts Mill	UCA芸術大学 (University for the Creative Arts)	2013/08/18 ~ 2013/11/03	ユネスコ世界遺産に指定されている、ソルテアのSalts Mill (旧毛織物工場)を使用したセンターにてテキスタイルの展覧会を実施。22名の作家のうち、6名が日本人。その他大多数が英国の作家により構成。キュレーターはLesley Millar (UCA芸術大学教授)
7	Chiharu Shiota - solo exhibition	英国	イーストボーン	Towner	イーストボーン・ボロー・カウンスル・タウンナー (Eastbourne Borough Council Towner)	2013/10/11 ~ 2014/01/05	塩田千春の個展。Townerはイングランド南東部にある現代美術館で2009年に開設。もうひとつの会場となるThe New Art Galleryと協力し、展覧会を開催。美術館のスペースを使用したインスタレーションを制作し展示
8	Anti-Academy	英国	サウサンプトン	John Hansard Gallery	ジョン・ハサード・ギャラリー (John Hansard Gallery)	2013/11/21 ~ 2014/01/18	1960年~70年代の革新的な日本の実験美術者が東京の「美学校」で指導し実施したワークショップ等について、国際交流基金フェローで来日したAlice Maude Roxbyの調査に基づくもので、米州や欧州での同様の活動とも比較しながらドローイング、記録写真、インタビューや記録映像、写真などで構成。更に、展示のみならず出版も実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
9	<i>Creation of a new cultural media platform with reuse of LED Panels</i>	オーストリア	リンツ	Ars Electronica Center	アルスエレクトロニカ (Ars Electronica Linz GmbH)	2013/09/05 ~ 2013/09/09	廃棄対象となったLEDパネルを利用した展示を実施。日本からは真鍋大度、比嘉了が参加
10	<i>Cherry Blossom Rhapsody - Japanese Theatre and its Influence on European Stages</i>	オーストリア	ウィーン	Austrian Theatre Museum	美術史美術館 (Kunsthistorisches Museum mit MVK & OTM Wissenschaftl. Anstaitoffentl. Rechts)	2013/10/17 ~ 2014/03/03	能・狂言・歌舞伎とその日本文化の欧州の舞台演劇への影響について、様々な資料で紹介
11	<i>NOW JAPAN</i>	オランダ	アマースfoort	Kunsthal KAdE	クンスタル・カデ (Kunsthal KAdE)	2013/09/21 ~ 2014/02/02	オランダでは周知されていない幅広い年齢層の日本の現代アーティスト50名の絵画、彫刻、ビデオ、インスタレーションを含む作品を展示
12	KAWAII	ギリシャ	アテネ	Contemporary Art Meeting Point	チーパート (CHEAPART)	2013/07/30 ~ 2013/09/15	「かわいい」をテーマに日本とギリシャのアーティストの作品を展示。日本からは韓国のヒョンギョン、JIRO MURAKAMI、谷澤 紗和子、澤崎賢一、唐仁原 希、荻谷 昌江、Mayumi Matsubara、Ayako Tsunekawaが参加
13	<i>Riken Yamamoto - How to make a city</i>	スイス	ルツェルン	Galerie Tuttiart	ルツェルン建築ギャラリー (Architekturgalerie Luzerne)	2013/10/16 ~ 2013/11/09	山本理顕のスイスでの個展。同氏はチューリッヒ国際空港サークルのコンペで最優秀に選ばれ、そのプロジェクトを紹介するとともに、同氏が提唱する「地域社会圏主義」について模型やパネルで紹介
14	<i>A Floating World, Hidden Beauty. Treasures of Pre-modern Japan</i>	スイス	ザンクト・ガレン	ザンクト・ガレン歴史民俗博物館 (Museum of History and Ethnology St. Gallen)	ザンクト・ガレン歴史民俗博物館 (Museum of History and Ethnology St. Gallen)	2014/03/28 ~ 2015/03/01	16世紀から近代の日本の文化と歴史に注目し、刀、伝統的な漆器、陶磁器、着物などを展示。100点を超える浮世絵や、能面のコレクション、佐藤芳彦記念山口能装束研究所の能装束も展示
15	<i>SXXI ARCHITECTS OF NOTHINGNESS JAPAN</i>	スペイン	バルセロナ	Casa Asia	カサ・アジア (Casa Asia)	2013/11/28 ~ 2014/04/17	妹島和世、西沢立衛 (SANAA・Sejima and Nishizawa and Associates)、隈研吾、伊藤豊雄、坂茂、石上純也、手塚建築研究所、藤本壮介、小川晋一、長谷川豪、TNAら日本人建築家のインタビュー及び作品をドキュメンタリー形式で展示
16	<i>Cataytic Space</i>	ドイツ	ベルリン	Kunstraum Kreuzberg/Bethanien	クンストラウム・ベターニエン (Kunstraum Kreuzberg/Bethanien)	2013/05/04 ~ 2013/06/16	Kunstraum Kreuzberg/Bethanienによる文化交流とパブリックアートの新たなコンセプトを目的とするグループ展において、12アーティストのうち久保田弘成、田口行弘の作品を展示。公共の空間にインスタレーションを作成し、作品と観客との様子を全て記録

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
17	<i>THE DAIDO MORIYAMA PHOTOBOOK RETROSPECTIVE</i>	ドイツ	カッセル	documenta halle friedrichsplatz 18	カッセル写真祭 (Kasseler Fotografie Festival gemeinnutzige UG)	2013/10/24 ~ 2013/10/27	<i>The Kasseler Fotografie Festival</i> において森山大道の写真集と作品を展示。彼に関する専門家によるレクチャーも開催
18	<i>Yayoi Kusama / Dots Obsession - Love Transformed into Dots</i>	ノルウェー	クリスティアンサン	SKMU Sorlandets Kunstmuseum	SKMU ソールランド・アート美術館 (SKMU Sorlandets Kunstmuseum)	2013/05/04 ~ 2013/09/01	ノルウェーで女性が選挙権を与えられ100年の節目となる2013年に、美術史における女性アーティストに注目し、日本で最も有名な女性アーティストの一人である草間弥生の『Yayoi Kusama / Dots Obsession - Love Transformed into Dots (2006)』を展示
19	<i>NEXT 80 YEARS - Material Link</i>	フィンランド	ヘルシンキ	Helsinki Exhibition and Convention Center	日本フィンランドデザイン協会 (Japan Finland Design Association)	2013/09/18 ~ 2013/09/22	日本とフィンランドのデザインの交流を通じて、両国の文化・芸術・技術の理解を図る。鳥取の民芸を支える企業3社とフィンランド人デザイナー3名で共同商品開発を行い、ヘルシンキで開催されるインテリアフェアHabitareにて展示発表
20	<i>Nakaya Fujiko at the Grand Palais Dynamo ! Space and Vision in art from today back to 1913</i>	フランス	パリ	Grand Palais	国立美術館リュニオン・グランドパレス (Réunion des musées nationaux-Grand Palais)	2013/04/10 ~ 2013/07/22	グランパレで実施される展覧会 <i>Dynamo ! Space and Vision in art from today back to 1913</i> の開催に併せ、中谷芙二子の霧の作品を展示
21	<i>LE PONT</i>	フランス	マルセイユ	MAC Contemporary Art Museum and 24 Locations in the City	Ville de Marseille Musée d'Art Contemporain	2013/05/25 ~ 2013/10/20	マルセイユ市、県と共催で行われる地中海や様々な地域の作家によるグループ展。世界中から著名なアーティストが参加する他日本からは島袋道浩とMayura Toriiが参加
22	<i>ÊTRE HUMAIN ET LE SAVOIR ENSEMBLE</i>	フランス	メレ	Churches, Gardens, City Hall, Shops	メレ・国際近代美術ビエンナーレ (BIENNALE INTERNATIONALE D'ART CONTEMPORAIN DE MELLE)	2013/06/22 ~ 2013/09/29	メレ市主催で行われる第6回目のビエンナーレ国際美術展。日本人は山本基(塩のインスタレーション)が参加
23	<i>"Colors of Shadow" and "Revolution" by Hiroshi Sugimoto</i>	フランス	アルル	Espace Van Gogh, Church	アルル国際写真展 (Les Rencontres d'Arles)	2013/07/01 ~ 2013/09/22	杉本博司の個展。“カラーシャドーズ”と“レボリューション”の2つの写真シリーズを展示
24	<i>Hiramatsu, le bassin aux nymphéas. Hommage à Monet</i>	フランス	ジヴェルニー	Musee des Impressionnismes Giverny	ジヴェルニー印象派美術館 (MUSÉE DES IMPRESSIONNISMES GIVERNY)	2013/07/13 ~ 2013/10/31	モネの家があるジヴェルニーを1994年に訪れた平松礼二が日本画の技法によって描いた蓮池をテーマにした26点の作品と、モネがコレクションした北斎や広重の版画、モネのドローイングを展示

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
25	<i>KENCHIKU ARCHITECTURE - PARIS/TOKYO 12 ARCHITECTES</i>	フランス	パリ	Pavillion de l' Arsenal	パビリオン・デ・ラーセナル (PAVILLON DE L' ARSENAL)	2013/09/20 ~ 2013/11/10	日本とフランスの若手建築家を紹介する展覧会。日本人はTNA、中村竜治、長坂譲、中村拓志を紹介。建築模型やインタビューなどで構成
26	<i>DRAGONFLIES DANCE IN HEAVEN. Sumi-e meets poetry.</i>	エストニア	タリン	Adamson-Eric Museum Betti Alveri Museum Rapla Library	アルス・オリエンタリス (ARS ORIENTALIS)	2013/05/14 ~ 2013/06/02 2013/06/07 ~ 2013/08/04 2013/11/01 ~ 2013/12/31	香取琴水（国際墨画会会長）らの新作、世界俳句協会名誉会員であったエストニアの詩人アンドレス・エヒン（故人）の俳句など、現代墨絵、俳画など50点、俳句60点を展示。日本・エストニア両国の画家・詩人の交流を促進
27	Masaru Iwai's Residency and participation in the exhibition <i>Needless Cleanup</i>	チェコ	プラハ	Meet Factory	Meet Factory. o. p. s.	2013/06/05 ~ 2013/08/25	音楽、演劇など各国のアーティストの活動の場であるMeetFactoryで、レジデントとして制作を行う岩井マサル（作家）の活動を支援。同氏は東欧出身のアーティスト6名によるグループ展「Needless Cleanup」に参加。テーマは一不必要な浄化と創造的破壊
28	SOFIA PAPER ART FEST 2013	ブルガリア	ソフィア	22 exhibition places and many other outdoor areas in the city, theaters and art cinema places	アマテラス財団 (AMATERAS FOUNDATION)	2013/04/24 ~ 2013/06/02	ソフィアで開催されるペーパーアートの国際展に、16名の日本人ペーパーアーティストが参加
29	<i>Utamaro, Woodblock Prints from Polish National and Private Collections</i>	ポーランド	クラクフ	Manggha Museum of Japanese Art and Technology	日本美術技術博物館 (Manggha Museum of Japanese Art and Technology)	2013/04/23 ~ 2013/09/01	クラクフ市所在の日本美術技術博物館(通称マンガ館)における特別展。ポーランド国内の博物館及び個人が所蔵する作品を展示
30	<i>CONDITIONAL LANDSCAPE</i>	ルーマニア	シビウ	The Samuel von Brukenthal Foundation	The Samuel von Brukenthal Foundation	2013/03/16 ~ 2013/05/15	ランドスケープに関心を持つ日本人アーティスト2名を公募により選考。ルーマニア・トランシルヴァニアに招へいし、調査及び展示活動を支援。更に2014年には、特定非営利活動法人S-AIRとの共催で、ルーマニア人アーティストとキュレーターを日本に派遣し、両国の交流を促進
31	The 5th Moscow Biennale of contemporary art <i>Here and Now. Next to the Red Square</i>	ロシア	モスクワ	5th Moscow Biennale of Contemporary Art	モスクワ・ビエンナーレ芸術財団 (Moscow Biennale Art Foundation)	2013/09/19 ~ 2013/10/20	第5回モスクワビエンナーレ。80名のアーティストのうち、日本人アーティストとしてMAYA ONODAが参加

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
32	Return of Luster ware to its home	イラン	テヘラン	National Museum of Iran	イラン陶芸家協会 (Iran Ceramic Artists Association)	2013/07/04 ~ 2013/07/24	中東イスラム世界で一時衰退した、ラスター彩という陶芸技術を紹介する展覧会。1970年代に人間国宝の加藤卓男(故人)が技法を復活させ、今回は同氏とその息子が復元したラスター彩や現在イランで制作されているラスター彩を展示し、日イランの文化交流を紹介
33	Participation of the artists from Japan in the 13th Istanbul Biennial	トルコ	イスタンブール	Autrepo 3 Galata Greek Svhool Arter Salt 5533	イスタンブール文化芸術財団 (Istanbul Foundation for Culture and Arts)	2013/09/14 ~ 2013/11/20	第13回イスタンブールビエンナーレ。今回はおよそ60名のアーティストが参加。日本からは川俣正、西野達が参加

合計額 35,153,340 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(7) 日本映画上映助成 (欧州中東アフリカ)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
1	日本映画上映 (ヴィエンナーレ 2013)	オーストリア	ウィーン	ヴィエンナーレ ウィーン国際映画 祭	2013/10/24 ~ 2013/11/06	1960年に創設された伝統ある大型映画祭。日本映画を多数上映。是枝裕和監督の「そして、父になる」、大畑創監督の「大拳銃」を上映
2	日本映画上映 (カ メラジャパン 2013)	オランダ	アムステルダム	タマゴ財団	2013/09/25 ~ 2013/10/15	日本映画に特化した映画祭。2013年のテーマは「カスタムメイド」で、フィルムのみならず日本の伝統と慣習を紹介する講演やワークショップ、デモンストラーションなども実施
3	日本映画上映 (第 42回ロッテルダム 国際映画祭)	オランダ	ロッテルダム	ロッテルダム国際 映画祭事務局	2014/01/22 ~ 2014/02/02	世界的にも有名な国際映画祭。「山守クリップ工場の辺り」(池田暁監督)がグランプリ受賞したほか、「ほとりの朔子」(深田晃司監督)、「舟を編む」(石井裕也監督)、「もらとりあむタマ子」(山下敦弘監督)を上映
4	日本映画上映 (ス tockホルム国際 映画祭2013)	スウェーデン	ストックホルム	ストックホルム国 際映画祭事務局	2013/11/06 ~ 2013/11/17	スウェーデン最大規模の国際映画祭。観客数、日本映画上映本数ともに増加傾向にあり、「ヌイグルマーZ」(井口昇監督)、「リアルー完全なる首長竜の日一」(黒沢清監督)などを上映
5	若松孝二作品上映	デンマーク	コペンハーゲン	デンマーク・フィ ルム・インスティ テュート	2014/02/02 ~ 2014/03/22	若松孝二監督作品8本を上映。ノルウェー及びスウェーデンの関連映画団体とも調整し、スカンジナビアを跨ぐ一大イベントとして企画
6	Mangapolis- Cathcing the soul of Japanese Manga and anime	ノルウェー	オスロ	フィルムズ・フロ ム・ザ・サウス	2013/10/10 ~ 2013/10/19	主にアジア、アフリカ、南米の映画を紹介する映画祭。ジブリの新作長編『風立ちぬ』や、『ドラゴンボールZ』等を上映
7	若松孝二レトロス ペクティブ	ノルウェー	オスロ	ノルウェー・フィ ルム・インスティ テュート	2013/10/30 ~ 2013/12/03	若松孝二監督作品8本を上映
8	日本映画上映 (ヘル シンキ・シネ・ アジア2014: 日本 映画セクション)	フィンランド	ヘルシンキ	シネマズ・アジア	2013/03/13 ~ 2013/03/17	フィンランドで開催される国際映画祭にて、「夢売るふたり」「南極料理人」等を上映
9	日本映画上映 (第 31回ブリュッセル 国際ファンタス ティック映画祭)	ベルギー	ブリュッセル	ペイメイ・ディフ ジオン	2013/04/02 ~ 2013/04/13	欧州でより認知度の高いスリラー、ファンタジー映画に特化した映画祭。「アブダクティ」「手鼻三吉」等を上映。監督の山口雄大、主演の坂口拓等が参加
10	日本アニメ映画特 集 (リスボンアニ メ映画祭2013)	ポルトガル	リスボン	TRAXIS, Lda	2013/03/07 ~ 2013/03/17	リスボンで行われる「MONSTRA、リスボンアニメ映画祭」内での日本アニメ映画特集上映会。水江未来監督のレトロスペクティブ (特集上映) とマスタークラス (講演と実演制作) を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
11	日本映画上映（国際女性映画祭 KIN2013）	アルメニア	エレバン	リーガルジェンダー文化財団LIZA	2013/12/14 ～ 2013/12/18	国際女性映画祭にて日本の短編映画を上映。上映作品は、『寿』『昨日の明日』『死神失格』等
12	日本映画上映（第7回日本アニメ映画祭）	エストニア	タリン タルトゥ	オタク	2013/05/01 ～ 2013/05/12	日本のアニメ作品のみを長編25本、短編20～30本上映。「ももへの手紙」（沖浦啓之監督）、「おおかみこどもの雨と雪」（細田守監督）等を上映
13	日本映画への視点：若松孝二回顧上映会（第17回ブラックナイツ映画祭）	エストニア	タリン タルトゥ	ブラックナイツ映画祭	2013/11/15 ～ 2013/12/01	北欧、バルト三国地域で最大規模の映画祭にて若松孝二監督作品の特集上映を実施
14	Fantastic Zagreb Film Festival「オリエント・エクスプレス」	クロアチア	ザグレブ オシジェク ザダル リエカ	ロト28スタジオ	2013/06/29 ～ 2013/07/06	『デッド寿司』『アウトレイジビヨンド』等の日本映画を上映
15	追想新藤兼人特集上映	チェコ	Uherské Hradiště (ウヘルスケー・フ ラディシュチェ)	チェコ・フィルム クラブ連盟	2013/07/26 ～ 2013/08/03	チェコで最も長く続く歴史ある映画祭で、新藤兼人監督作品の特集上映を実施
16	日本映画上映（イフラヴァ国際ドキュメンタリーフェスティバル2013）	チェコ	イフラヴァ	イフラヴァ・アマ チュアフィルム制 作連盟	2013/10/24 ～ 2013/10/29	日本のドキュメンタリー映画の上映。王兵（ワン・ビン）監督作品「収容病棟」、西村宜起監督作品「ある観察」等を上映
17	現代日本映画 (Contemporary Japanese Movies)	ベラルーシ	ミンスク	映像・舞台芸術セ ンター	2013/04/24 ～ 2013/04/28	『白夜行』『奇跡』『一命』等5本の日本映画を上映
18	中島哲也レトロスペクティブ（第7回ファイブフレーバー映画祭）	ポーランド	ワルシャワ	アルテリア芸術基 金	2013/11/04 ～ 2013/11/11	アジア映画に特化した映画祭において中島哲也監督特集を実施
19	日本映画上映（第12回トランシルヴァニア映画祭）	ルーマニア	ブカレスト	ルーマニア映画ブ ロモーション	2013/05/31 ～ 2013/06/09	『贖罪』『希望の国』『夢売るふたり』等4本の日本映画を上映
20	日本映画上映（第9回ウラジオストク国際映画祭Pacific Meridian）	ロシア	ウラジオストク	21st Century Co.,LTD	2013/09/07 ～ 2013/09/13	アジア・大洋州地域の映画に特化した映画祭にて日本のアニメ特集を企画。押井守特集の「スカイクロラ」「攻殻機動隊」等を上映

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
21	日本映画上映（第32回国際イスタンブール映画祭）	トルコ	イスタンブール	イスタンブール文化芸術基金（IKSV）	2013/03/30 ～ 2013/04/14	『希望の国』等3本の日本映画を上映

合計額 9,525,923 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力(欧州中東アフリカ)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

	事業名	氏名	現職	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	染織文化財保存修復ワークショップ	石井 美恵 横山 翠	東京文化財研究所文化遺産国際協力センター客員研究員 NHK文化センター講師	アルメニア	エレバン	アルメニア国立歴史博物館		2013/09/29 ～ 2013/10/14 2014/02/23 ～ 2014/03/02	アルメニア国立歴史博物館の要請を受け、日本の専門家による考古遺物や民族資料などの染織文化財の保存修復ワークショップ(講義及び実技講習)を、平成23年度、24年度に引き続き、同歴史博物館において実施。同国博物館の専門職員、保存修復士を対象とする。3年間のワークショップ内容をまとめたテキストの作成も実施
2	文化遺産保存修復実習講習	古庄 浩明 青木 繁夫 古庄 和	駒澤大学 サイバー大学 大正大学	ウズベキスタン	タシケント	カルシャウル・テパ遺跡 平山郁夫国際文化のキャラバンサライ ウズベキスタン国立歴史博物館		2013/09/05 ～ 2013/09/30	ウズベキスタン共和国における「文化遺産保存修復実習講習」を、平成23・24年度に引き続き、文化協力主催事業として実施。日本の文化遺産保存・修復・保護技術の移転を図ることで、ウズベキスタンにおいて急務とされる若手考古学者や保存修復専門家の人材育成を支援
3	空手専門家派遣	土屋 秀人 土佐 樹彦	全日本空手道連盟 全日本空手道連盟	サウジアラビア	リヤド ジッダ	リヤドシャバブクラブ アルハルジュシュアラクラブ リヤド日本人学校 ジッダシュアラクラブ サウジアラビアオリンピック委員会内体育館		2013/11/02 ～ 2013/12/25	サウジアラビア空手道連盟の要望に基づき、空手の「形」と「組手」の専門家各1名(計2名)による、現地空手指導者及び黒帯所持者を中心とした選手や練習生、並びに学生に対する技術指導を実施。首都リヤドのほか、現地の要望に基づき、地方都市での巡回指導も実施
4	カマン・カレホユック博物館学フィールドコース	永金 宏文	株式会社ディグ	トルコ	トルコ国内各地	カマン・カレホユック博物館 トルコ各地博物館巡回	中近東文化センター・アナトリア考古学研究所	2013/09/08 ～ 2013/10/23	展示技術専門家1名を派遣し、トルコの若手学芸員の育成を目的とした「博物館学フィールドコース」を平成23年度、24年度に続き実施。博物館業務の中でも「展示」に重点を置き、発掘現場作業、発掘品調査整理、収蔵・修復・保存、保存展示について、一貫した流れで実習

合計額 15,300,187 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 翻訳出版助成 (欧州中東アフリカ)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の優れた図書の外国語への翻訳出版及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	きらきらひかる	イタリア	江國 香織・Rosanna Romano/ Paola Scrolavezza	アトモスフィア・ブックス	江國香織著『きらきらひかる』のイタリア語版への翻訳・出版
2	新釈 遠野物語	英国	井上 ひさし・Lucy North/ Angus John Turlough Turvill	テムズ・リバー・プレス	井上ひさし著『新釈 遠野物語』の英語版への翻訳
3	源氏物語	オランダ	紫 式部・Frederike Stephanie Janine Doppenberg ／Jos Vos	アスネアム出版	紫式部著『源氏物語』のオランダ語版への翻訳・出版
4	聖女の救済	オランダ	東野 圭吾・Rivkah Naomi Zeeman／Luk Van Haute	デ・ゲウス出版	東野圭吾著『聖女の救済』のオランダ語版への翻訳・出版
5	Modern Japanese Stories	オランダ	夏目 漱石・森 鷗外 ／Luk Van Haute	アトラス・コンタクトBV出 版	森鷗外著『普請中』、夏目漱石著『夢十夜-第三夜』他の短編小説のオランダ語版への翻訳・出版
6	1Q84 BOOK3	ギリシャ	村上 春樹・Angela Sotiriou ／Maria Argyraki	サイコーギオス出版	村上春樹著『1Q84 BOOK3』のギリシャ語版への翻訳
7	放浪記	スペイン	林 芙美子・Alfonso Garcia Cabeza／Virginia Meza Hernandez	サトリ出版	林芙美子著『放浪記』のスペイン語版への翻訳・出版
8	明暗	スペイン	夏目 漱石・ Enrique Redel Lozano／荻原 陽子	インベディメンタ出版	夏目漱石著『明暗』のスペイン語版への翻訳・出版
9	夢見通りの人々	スペイン	宮本 輝・David Martin Cope ／Jesús Carlos Álvarez Crespo	アルファビア出版	宮本輝著『夢見通りの人々』のスペイン語版への翻訳・出版
10	みずうみ	ノルウェー	よしもと ばなな・Asfrid Margrete Hegdal／Anne Lande Peters	カッペレン・ダム株式会社	よしもとばなな著『みずうみ』のノルウェー語版への翻訳
11	気仙川	フランス	畠山直哉／Corinne Quentin	ライト モティヴ出版社	畠山直哉著・写真集『気仙川』のフランス語版/英語版への翻訳・出版
12	ヒロシマ・ノート	アルバニア	大江 健三郎・Bajram Muca/ Lira Muça	LIRA パブリッシング・ハウ ス	大江健三郎著『ヒロシマ・ノート』／フランス語版『Notes de Hiroshima』からのアルバニア語版への翻訳・出版
13	奥の細道	ウクライナ	松尾 芭蕉・Ivan Petrovych Bondarenko /Ivan Petrovych Bondarenko・Tamara Kostyantynivna Komarnytska	Dmytro Burago Publishing House	松尾芭蕉著『奥の細道』のウクライナ語版への出版
14	小倉百人一首	エストニア	藤原定家・Jaanus Valk／Alari Allik	タリン大学出版	『小倉百人一首』のエストニア語版への翻訳・出版

欧州中東アフリカ交流事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
15	【H24採用】おくのほそ道	エストニア	松尾 芭蕉/Jaan Kaplinski	タリン大学出版	松尾芭蕉著『おくのほそ道』のエストニア語版への翻訳・出版
16	自然農法 わら一本の革命	スロベニア	福岡 正信・Matjaz Grum/Domen Kavcic	Porezen d. o. o.	福岡正信著『自然農法 わら一本の革命』のスロベニア語版への翻訳・出版
17	西行歌集(新古今和歌集)	チェコ	西行/Zdenek Gerych	Vysehrad s. r. o.	『新古今和歌集』から西行の和歌を抜粋したチェコ語版への翻訳・出版
18	正法眼蔵—日本思想大系12	ポーランド	道元/Maciej Kanert	Jagiellonian University Press	道元著『正法眼蔵—日本思想大系12』のポーランド語版への翻訳・出版
19	【H24採用】The Spirit of Nature	リトアニア	Romualdas Neimantas	ヴィータウタス・マグヌス大学	Romualdas Neimantas著『自然に対する人間の係り(日本とリトアニアの比較)』に関するリトアニア語での出版(書き下ろし)
20	【H24採用】リトアニアの桜	リトアニア	赤木 春奈	ヴィータウタス・マグヌス大学	ユダヤ人の命を救ったビザを発給したとして知られる杉原千畝の功績を描いたリトアニア語書籍『リトアニアの桜』(漫画:赤木春奈)の出版(書き下ろし)
21	一休ばなし、一休諸国物語、一休関東咄、統一休咄	ロシア	作者不詳/Vyacheslav Anatolyevich Onyshchenko	ヒペリオン出版社	『一休ばなし』『一休諸国物語』『一休関東咄』『統一休咄』をまとめたロシア語版への翻訳・出版
22	一月物語	エジプト	平野 啓一郎/Maisara Abdelradi Afifi	Dar Al Tanweer	平野啓一郎著『一月物語』のアラビア語版への翻訳・出版
23	こころ	エジプト	夏目 漱石/Maher Ahmed Elsherbini	サナービル	夏目漱石著『こころ』のアラビア語版への出版
24	日本文学庭園より(1)「父」	エジプト	芥川 龍之介・太宰 治 他/Walid Farouk Ibrahim	アル・アーラミヤ	芥川龍之介、太宰治著などの近代文学短編小説から「父」をテーマに選出した15作品のアラビア語版への翻訳・出版

合計額 15,666,468 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 国際図書展参加 (欧州中東アフリカ)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第65回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	メッセ会場	出版文化国際交流会	2013/10/09 ～ 2013/10/13	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第58回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	在セルビア大使館 出版文化国際交流会	2013/10/20 ～ 2013/10/27	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示するとともに日本から専門家を派遣
3	第17回バルティック・ブックフェスティバル	ラトビア	リガ	チープサラ国際展示センター	在ラトビア大使館 出版文化国際交流会	2014/02/27 ～ 2014/03/02	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示するとともに日本から専門家を派遣
4	第15回国際知的図書展non/fiction	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	出版文化国際交流会	2013/11/27 ～ 2013/12/01	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	カリマ・プロジェクト	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ観光文化庁	アブダビ観光文化庁	2013/05/02 ～ 2014/03/31	UAEアブダビ首長国政府の観光文化庁が推進する外国語書籍のアラビア語翻訳事業に対して、日本語書籍の情報を提供するもの
6	第23回アブダビ国際図書展	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場	出版文化国際交流会 在ア首連大使館	2013/04/24 ～ 2013/04/29	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第26回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場	出版文化国際交流会 在イラン大使館	2013/05/01 ～ 2013/05/11	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第19回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	マスカット・インターナショナル・エキジション・センター	在オマーン大使館 出版文化国際交流会	2014/02/25 ～ 2014/03/07	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
9	第24回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	在カタール大使館 出版文化国際交流会	2013/12/01 ～ 2013/12/11	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第38回クウェートブックフェア	クウェート	クウェート	International Fair (Mishref)	在クウェート大使館 出版文化国際交流会	2013/11/01 ～ 2013/11/12	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
11	第32回リヤド国際ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示場	出版文化国際交流会 在サウジアラビア大使館	2014/03/01 ~ 2014/03/10	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
12	第20回アルジェ国際図書見本市	アルジェリア	アルジェ	SAFEX国際展示場	在アルジェリア大使館 出版文化国際交流会	2013/10/25 ~ 2013/11/02	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 11,242,381 円
うち共通経費 1,033,335 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（日中交流センター）
- (2) 中国高校生の招へい事業
- (3) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費／(1) ネットワーク整備事業(催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	会場	共催機関	期間	事業内容
1	リードアジア	国立オリンピック記念 青少年総合センター	日中学生交流連盟	2013/08/18 ～ 2013/08/24	「文化」的な要素だけではなく「ビジネス」の要素を取り入れた新しい日中交流事業を、日中学生交流連盟との共催により実施。日本人学生8名、中国人留学生8名に加え、招へいた中国人学生8名計24名が、8月19日～23日に、「事業の効率化と販売促進」「中国でのブランド戦略」をテーマとした企業研修や日中学生の討論を実施。更なる相互理解の促進とこれからの日中交流を担う人材育成を目指す
2	合同報告会	国立オリンピック記念 青少年総合センター	日本学生交流連盟	2013/10/01 ～ 2013/10/31	10月26日、日中学生連盟と共催で実施したビジネスをコンテンツとした新しい日中交流プログラム「リードアジア2013」及び同連盟加盟6団体がそれぞれ夏季に行った活動に加えて、有識者を交えての日中交流に関するパネルディスカッションと「日中学生激論—私達が語り合った夏、私達の未来—」と題した同連盟創立初の大規模対外発信の報告会を開催

合計額 1,876,862 円
うち共通経費 42,938 円

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費／(2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
1	ハルビンふれあいの場	ハルビン	黒龍江大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を黒龍江省ハルビン市の黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本語サロン(在留邦人や日本人教師による講演)、日本料理教室、日中文化交流イベントを開催
2	長春ふれあいの場	長春	長春図書館	2013/04/01 ～ 2014/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を吉林省長春市の長春図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起するため、日本の書籍、雑誌を配架し来場者に供覧
3	延辺ふれあいの場	延吉	延辺大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。在留邦人による連続講演会、各「ふれあいの場」運営学生参加のサマーキャンプ、風呂敷講習会、日本語教師研修会、日本語カラオケコンテスト、日本語作文コンテストなどの日中文化交流イベントを開催
4	連雲港ふれあいの場	連雲港	連雲港少年児童図書館	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を江蘇省連雲港市の連雲港少年児童図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。ペーパークラフト、プラモデル交流会・製作コンテスト、アニメアフレコ大会などの日中文化交流イベントを開催
5	西寧ふれあいの場	西寧	青海民族大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。絵葉書展、カルタ大会、大学生交流事業の受入れによるジャパンフェスの開催、日本留学説明会、日本語スピーチコンテスト、在中国大使館と共催のジャパンデイ、風呂敷講習会などの日中文化交流イベントを開催
6	ふろしきワークショップ	西寧 重慶 延吉	青海民族大学 重慶師範大学 延辺大学	2013/10/16 ～ 2013/10/24	ふろしき研究会の講師2名を派遣して、重慶、延辺、西寧の各ふれあいの場で参加者体験型のふろしきイベントを実施。実施に際しては各ふれあいの場で日常的に活躍する学生を運営学生として組織して当日の実施運営や学生企画のイベントを実施
7	南京ふれあいの場	南京	金陵図書館	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を江蘇省南京市の金陵図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本語スピーチコンテスト、日中手話交流会、絵葉書展、映画上映会、和服文化紹介など日中文化交流イベントを開催
8	現場管理担当者会議	南京	金陵図書館	2013/05/30 ～ 2013/06/03	中国に展開中である「ふれあいの場」の運営に際して、各地から1名ずつ現場管理担当者を南京ふれあいの場に招へいして会議を実施。南京ふれあいの場及び学生を対象とした事業の見学と会議を通して、ふれあいの場間の情報共有や連携強化を目指す
9	成都ふれあいの場	成都	広島・四川中日友好会館	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。映画上映会、面白消しゴムや模型を使った交流会、鳥取大学の学生を受け入れての大学生交流事業等の日中文化交流イベントを開催

日中交流センター事業費

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
10	杭州ふれあいの場	杭州	杭州図書館	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を浙江省杭州市の杭州図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌を供覧した他、面白消しゴムを使った市民交流イベントを開催
11	重慶ふれあいの場	重慶	重慶師範大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。大学生交流事業の受け入れによる岩手県立大学学生との交流事業のほか、着付けコンテスト、日本料理教室、絵葉書展、風呂敷講習会、日本語朗読コンテストなどの日中文化交流イベントを開催
12	広州ふれあいの場	広州	中山大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本映画上映会、日本研究者・日本語学専門家等による講演会、日本文化体験デイ等のほか定期的な日本語フリートークの会など日中文化交流イベントを開催
13	昆明ふれあいの場	昆明	雲南師範大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。4月7日に正式オープニングイベントを開催。日本・雲南聯誼協会の協力による日本雲南学生交流フォーラム、日本文化理解研修のほか、大学生交流事業の受け入れによる宮城大学学生との日本紹介イベントなどの日中文化交流イベントを開催
14	済南ふれあいの場	済南	山東師範大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を山東省済南市の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。11月23日にオープニング式典を開催。折り紙体験活動、日本語学部教師による日本文化講演会、現地日系企業代表や和歌山県代表団を受け入れての交流会など日中文化交流イベントを開催したほか、3月22日には桜植樹会を実施
15	ふれあいの場関係者訪日研修(南京)	京都市 東京23区(新宿区、杉並区、千代田区、渋谷区、墨田区、台東区)	金陵図書館	2013/12/22 ～ 2013/12/27	来日経験の乏しいふれあいの場関係者を招へいし、日本理解を深めてもらうとともに親近感醸成を図り、その経験がふれあいの場運営に還元されることを目的として実施
16	ふれあいの場運営学生訪日研修(延辺・ハルビン)	山形市 新潟市	延辺大学 黒龍江大学	2014/02/13 ～ 2014/02/20	心連心ふれあいの場サマープログラムで運営を担当した延辺(2012年)とハルビン(2013年)のふれあいの場の運営学生を日本に招へいし、ふれあいの場の活性化を目的に日本国内での中国ふれあいの場や日中交流センター事業について広報活動を行うとともに、研修で得た経験をふれあいの場に還元。山形市、新潟市で発表、各地の文化体験、現地大学生との交流を実施

合計額 22,117,734 円
うち共通経費 3,979,737 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(1) 受託事業 (日中交流センター)

日中交流の分野で、国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	期間	事業内容
1	コミュニティサイト運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日中交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくため、インターネット上の交流の場として「心連心ウェブサイト」を運営。本サイトは、書き込み機能を充実させた「コミュニティ・サイト」であり、日中両言語の同時翻訳機能を搭載しているため、言語問題を気にすることなく交流が可能。また、現役大学生による日中の大学紹介、アニメを通じた日本文化紹介、若い世代に人気のグルメや流行グッズ等の情報の発信も実施

合計額 5,120,928 円

うち共通経費 0 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(2) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本の一般市民が中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する。

	事業名	期間	事業内容
1	中国高校生長期招へい事業(第7期)	2012/08/28 ～ 2013/07/20	中国の高校生第7期生32名が2012年8月28日より2013年7月20日まで日本に滞在。中国高校生が日本各地の受入校での研修と生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、更に同事業を通して「人」と「人」の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的として実施
2	フォローアップ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	中国高校生長期招へい事業で招へいした生徒の帰国後のフォローアップとして、日中学生交流連盟と共催し、7月31日から8月2日に伊豆において町おこしをテーマとした交流活動を実施したほか、11月16日に関係の維持や卒業生どうしのネットワーク維持拡大、修了者の動向把握、関東圏在住のOG、OB学生のための交流会を開催
3	中国高校生長期招へい事業(第8期)	2013/08/27 ～ 2014/07/31	中国の高校生第8期生30名が2013年8月27日より2014年7月19日まで日本に滞在。中国高校生が日本各地の受入校での研修と生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、更に同事業を通して「人」と「人」の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的として実施

合計額 73,573,142 円

うち共通経費 21,960 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(3) ネットワーク整備事業(派遣・招へい)

日本、中国間で、主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る。

	事業名	人数	受入機関	期間	事業内容
1	大学生交流事業(西寧)	15	青海民族大学	2013/05/09 ~ 2013/05/16	日本文化と接する機会が限られた中国の地方都市で、日本の学生が中心となって企画を行う日中交流事業(日本文化紹介イベント)を実施。中国に留学中の日本人留学生9名と「心連心プログラム」修了生6名を青海省「西寧ふれあいの場」に派遣し、現地大学生とともに交流イベントを企画、実施することにより相互理解と信頼関係を醸成するとともに、一般市民層を含む現地青少年参加者に日本文化紹介事業を実施
2	心連心ふれあいの場サマープログラム2013	32	黒龍江大学	2013/08/24 ~ 2013/08/31	中国ふれあいの場でサポーターやボランティアとして活躍している学生の更なる意欲やふれあいの場への寄与の向上、日中大学生の相互理解やネットワーク形成を目的として、各ふれあいの場の代表学生及び日本国内で日中交流に意欲のある学生22名を黒龍江大学の「ハルビンふれあいの場」に集め、ハルビンふれあいの場運営学生代表10名とともに各参加者の発表、議論、フィールドワークを実施
3	大学生交流事業(成都)	4	広島・四川中日友好会館	2013/09/03 ~ 2013/09/10	日本文化と接する機会が限られた中国の地方都市で、日本の学生が中心となって企画を行う日中交流事業(日本文化紹介イベント)を実施。鳥取大学学生グループ「SHANSHINE」4名を四川省「成都ふれあいの場」に派遣し、9月7~8日に現地大学生とともに交流イベントを企画、実施することにより相互理解と信頼関係を醸成するとともに、一般市民層を含む現地青少年参加者に日本文化紹介事業を実施
4	大学生交流事業(広州)	6	中山大学	2013/09/16 ~ 2013/09/24	日本文化と接する機会が限られた中国の地方都市で、日本の学生が中心となって企画を行う日中交流事業(日本文化紹介イベント)を実施。同志社大学の学生グループ「枕草子」6名を広東省「広州ふれあいの場」に派遣し、9月21日に中山大学外国語学院日本語学科学生とともに交流イベントを企画、実施することにより相互理解と信頼関係を醸成するとともに、一般市民層を含む現地青少年参加者に日本文化紹介事業を実施
5	大学生交流事業(済南)	12	山東師範大学	2013/11/21 ~ 2013/11/25	「済南ふれあいの場」新規開設に際し、北京在住日本人留学生7名、中国高校生長期招へい事業の卒業生で北京及び上海の大学に進学している中国人大学生5名を山東師範大学(山東省済南市)に派遣し、11月23日に同グループが企画立案する日中交流事業を同大学の現地学生とともに開設事業として実施
6	平成25年度 高校生「ふれあいの場」等訪問事業	20	中山大学 深圳外国語学校	2014/03/23 ~ 2014/03/29	「中国高校生長期招へい事業」を補完し、より双方向的な日中の青少年交流・市民交流を目指す取り組みとして、同招へい事業受入校の日本人高校生20名を2014年3月23日から29日まで中国に派遣。「広州ふれあいの場」、深圳外国語学校、在広州の日系企業を訪問し、各地の大学生や同年代の現地高校生等との交流を通じ、留学生を送り出す側の中国事情理解を促進
7	大学生交流事業(重慶)	6	重慶師範大学	2014/03/25 ~ 2014/03/31	日本の大学生グループに日中交流イベントの企画を公募し、採用案件を中国ふれあいの場で実施。岩手県立大学生のグループ「じぇじぇっといわて」の6名を重慶ふれあいの場に派遣し、3月29日に東北6県の魅力や特色を紹介するパネル、縁日ブース、岩手県の郷土料理であるひつつみの紹介やさんさおどりを披露。日本文化紹介を通じた交流イベントを現地学生とともに実施

日中交流センター事業費

	事業名	人数	受入機関	期間	事業内容
8	大学生交流事業(昆明)	6	雲南師範大学	2014/03/25 ~ 2014/04/01	大学生交流事業公募の結果、採用となった宮城大学の学生グループ「日中絆むすび隊」6名を昆明ふれあいの場に派遣。3月29～30日に東日本大震災で被災した仙台の現在の元気な姿を発信すべく、震災を跳ね除けようという強い意気込みの表れである仙台的伝統芸能すずめ踊りを現地で披露、日本の伝統的な春の行事を体験型で紹介する等、現地の大学生と共同で交流イベントを実施

合計額 24,226,578 円
うち共通経費 1,692,242 円

日中交流センター事業費

3. 文化資料事業費／(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日中交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくため、インターネット上の交流の場として「心連心ウェブサイト」を運営。本サイトは、書き込み機能を充実させた「コミュニティ・サイト」であり、日中両言語の同時翻訳機能を搭載しているため、言語問題を越えた交流を実現
2	コンテンツ管理	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「心連心ウェブサイト」の内容拡充と利用者にとって価値のあるサイトにすることを目標に、コンテンツを充実化。留学中の高校生の日本での生活をリアルタイムで紹介したり、帰国した留学生の近況や卒業後の進路をインタビューや投稿により紹介。更に、中国「ふれあいの場」で実施している大学生交流事業の写真付報告書も定期的に掲載。サイトの集客性を高めるため、毎月1日、15日に約2000通のメールマガジンを配信

合計額 12,871,595 円
うち共通経費 44,740 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (4) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (5) JFにほんご拠点事業（主催・本部）
- (6) JFにほんご拠点事業（助成）
- (7) 日本語普及活動助成（基金海外拠点非所在国支援）
- (8) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）（交付金）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）（交付金）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

日本語事業費

1. 日本語企画調整費／(1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	米国日本語教育学会(AATJ)との共同著作物の出版	米国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	米国日本語教育学会(AATJ)の発足を機に、平成24年度より進めている米国の日本語教育に関する執筆原稿をとりまとめ、製本化及び出版を実施。更に、関係各所への頒布及び販売促進を通じ、米国での日本語教育の取り組み等を広く国内外に浸透
2	海外日本語教育機関調査	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2012年(平成24年度)調査の集計を行い、最終報告書の公開に先駆けて、7月8日に速報値に関する記者会見を開催。更に、報告書作成(本冊・概要)を行い、調査結果をウェブ等で一般公開
3	国・地域別動向調査	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	中期計画、地域別方針等を勘案し、重点国・地域の最新の動向を把握するため、専門家・職員、海外拠点等による実地調査を実施
4	「日本語教育国・地域別情報」サイトの更新	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	国際交流基金海外拠点、派遣専門家、在外公館の協力を得て、各国・地域別の日本語教育状況(沿革、教育制度、現状、動向等)を更新し、ホームページ上で公開
5	「外国人による日本語弁論大会」の開催	全世界区分困難	2013/06/08 ～ 2014/06/08	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、(一般財団法人)国際教育振興会、福岡県北九州市と共催で「第54回外国人による日本語弁論大会」を開催。大会の様子はNHK教育テレビで放映

合計額 23,066,474 円

うち共通経費 5,250 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

日本語上級専門家は、国際交流基金海外拠点主任アドバイザーや各国（州）教育省アドバイザーとして派遣される他、日本語専攻学科立ち上げ期の高等教育機関等に派遣され、現地日本語教師の育成、教材・カリキュラム・教授法に関するコンサルティング、日本語教師間のネットワーク構築支援の他、必要に応じて授業を担当する等、派遣先国・機関における安定的な日本語教育の実施や質的改善に必要な支援を行う。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	林 敏夫	韓国	ソウル日本文化センター	2013/04/05 ～ 2015/04/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
2	小西 広明	韓国	ソウル日本文化センター	2010/03/07 ～ 2013/04/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
3	松浦 とも子	中国	北京日本文化センター	2011/05/03 ～ 2014/08/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
4	宇田川 洋子	中国	香港日本語教育研究会	2012/03/19 ～ 2015/03/18	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
5	片桐 準二	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2012/04/01 ～ 2015/03/31	モンゴル日本人材開発センターで実施する、JF講座（日本語講座）の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
6	衣笠 秀子	インドネシア	インドネシア教育大学	2010/07/26 ～ 2013/08/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
7	三上 京子	インドネシア	インドネシア教育大学	2013/07/23 ～ 2015/08/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
8	尾崎 裕子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2010/08/31 ～ 2013/09/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
9	八田 直美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/09/05 ～ 2015/09/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
10	松本 剛次	インドネシア	スラバヤ国立大学	2011/11/14 ～ 2014/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
11	杉山 純子	カンボジア	王立プノンペン大学	2010/08/09 ～ 2013/08/08	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
12	本橋 啓子	カンボジア	王立プノンペン大学	2013/09/15 ～ 2015/09/14	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
13	小川 京子	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2012/04/15 ～ 2014/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	長田 佳奈子	タイ	コンケン大学	2010/04/19 ～ 2013/04/27	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
15	飯尾 幸司	タイ	コンケン大学	2013/04/19 ～ 2015/04/18	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
16	阿部 洋子	タイ	バンコク日本文化センター	2012/07/23 ～ 2014/10/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	大船 ちさと	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010/03/25 ～ 2014/08/23	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	雄谷 進	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/05/04 ～ 2013/05/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	中込 達哉	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/05/16 ～ 2015/05/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	有馬 淳一	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2009/07/22 ～ 2013/10/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	栗原 幸則	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/09/29 ～ 2015/09/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	藤長 かおる	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011/04/04 ～ 2013/05/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	小西 広明	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2013/05/16 ～ 2015/05/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
24	隈井 正三	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/22 ～ 2013/04/01	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
25	原田 明子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/22 ～ 2013/04/12	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
26	安藤 栄里子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/04/12 ～ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
27	森 勇樹	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2013/04/03 ~ 2015/03/15	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
28	平賀 達哉	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2013/04/04 ~ 2015/04/03	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
29	立花 秀正	ラオス	ラオス国立大学	2010/08/06 ~ 2013/08/05	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
30	本多 倫子	ラオス	ラオス国立大学	2013/07/28 ~ 2015/07/27	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
31	渡邊 由美	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/04/17 ~ 2014/04/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	武井 康次郎	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/06/22 ~ 2015/06/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	長田 佳奈子	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/06/29 ~ 2015/06/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	金 孝卿	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/04/11 ~ 2015/04/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	千馬 智子	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2011/02/01 ~ 2013/10/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	原田 明子	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2013/10/01 ~ 2015/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37	平田 好	カナダ	アルバータ州教育省	2011/05/25 ~ 2014/05/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
38	高崎 三千代	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2012/06/02 ~ 2014/06/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	池津 丈司	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2009/10/01 ~ 2013/09/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
40	柴原 智代	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2013/08/21 ~ 2015/08/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	近藤 裕美子	アイルランド	アイルランド教育省	2011/07/15 ~ 2014/07/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	三矢 真由美	イタリア	ローマ日本文化センター	2012/04/11 ~ 2015/04/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	福島 青史	英国	ロンドン日本文化センター	2011/02/08 ~ 2015/02/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	熊野 七絵	スペイン	マドリード日本文化センター	2010/09/22 ~ 2013/09/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	羽太 園	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012/07/27 ~ 2015/07/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	篠崎 摂子	フランス	パリ日本文化会館	2013/04/01 ~ 2015/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47	近藤 正憲	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2012/09/03 ~ 2015/09/02	ウズベキスタン日本人材開発センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
48	境田 徹	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2010/08/01 ~ 2013/11/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
49	村上 吉文	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2013/11/10 ~ 2015/11/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
50	山口 敏幸	ロシア	モスクワ市立教育大学	2012/04/03 ~ 2015/04/02	モスクワ日本文化センターとモスクワ市立教育大学の連携によるJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
51	荒川 友幸	ロシア	モスクワ大学	2010/08/23 ~ 2013/08/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
52	須賀 美紀	ロシア	モスクワ大学	2013/08/24 ~ 2015/08/23	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
53	久野 元	エジプト	アインシャムス大学	2010/08/21 ~ 2013/06/30	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
54	村上 吉文	エジプト	カイロ日本文化センター	2010/09/19 ~ 2013/10/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
55	池津 丈司	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/02/10 ~ 2016/02/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
56	日本語専門家公募	全世界区分困難		2013/04/01 ~ 2014/03/31	平成26年度に派遣する日本語上級専門家の公募業務を実施
57	タジキスタン出張調査	タジキスタン		2013/09/29 ~ 2013/10/06	タジキスタンに専門家を派遣し、日本語教育事情に関する調査を実施
58	田邊 知成	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学 マンダレー外国語大学	2013/12/19 ~ 2015/12/18	ヤンゴン外国語大学、マンダレー外国語大学の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
59	派遣前研修	全世界区分困難	日本語国際センター	2014/03/09 ~ 2014/03/15	平成26年度に派遣する日本語上級専門家、日本語専門家、日本語指導助手に対する派遣前の研修を実施

合計額 524,450,820 円
うち共通経費 37,746,927 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

日本語専門家は、国際交流基金海外拠点における主任アドバイザー補佐として派遣される他、日本語専攻学科のある高等教育機関、中等教育機関等に派遣され、現地日本語教師の育成、教育・カリキュラム・教授法に関するコンサルティング、日本語教師間のネットワーク構築支援の他、必要に応じて授業を担当する等、派遣先国・機関における安定的な日本語教育の実施や質的改善に必要な支援を行う。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	鎌田 美保	韓国	ソウル日本文化センター	2011/08/07 ～ 2014/08/06	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
2	岡田 有美子	韓国	ソウル日本文化センター	2011/08/12 ～ 2013/12/14	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
3	鎌田 牧子	韓国	ソウル日本文化センター	2012/02/01 ～ 2015/01/31	ソウル日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
4	森田 衛	韓国	ソウル日本文化センター	2013/12/06 ～ 2015/12/05	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
5	柳坪 幸佳	中国	北京日本文化センター	2011/08/25 ～ 2014/08/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	鈴木 今日子	中国	北京日本文化センター	2012/06/28 ～ 2015/06/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	森林 謙	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2011/06/13 ～ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
8	東田 明希子	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2011/06/13 ～ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
9	上野 美香	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2012/06/19 ～ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
10	二瓶 知子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/06/20 ～ 2015/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
11	鈴木 にし紀	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/04/14 ～ 2015/04/13	ジャカルタ日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
12	成田 高宏	インドネシア	スマラン国立大学	2010/06/27 ～ 2013/07/08	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
13	三宅 直子	インドネシア	スマラン国立大学	2013/06/23 ～ 2015/06/22	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
14	高塚 直子	タイ	タイ中等教育機関	2010/04/22 ～ 2013/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	武井 康次郎	タイ	タイ中等教育機関	2010/04/22 ～ 2013/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
16	大谷 つかさ	タイ	タイ中等教育機関	2013/04/22 ～ 2015/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
17	福永 達士	タイ	タイ中等教育機関	2013/04/22 ～ 2015/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
18	古内 綾子	タイ	バンコク日本文化センター	2011/04/22 ～ 2014/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	佐藤 五郎	タイ	バンコク日本文化センター	2012/09/13 ～ 2015/09/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	松井 孝浩	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/04/01 ～ 2014/04/09	ビサヤ(セブ)地域での中等教育機関への日本語導入事業の支援業務を実施
21	早川 直子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/05/18 ～ 2014/05/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	桑野 幸子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/04/01 ～ 2015/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	小松原 奈保	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2010/08/12 ～ 2013/08/19	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
24	雄谷 マユミ	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011/08/09 ～ 2014/04/17	ベトナム日本文化交流センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
25	藤島 夕紀代	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/07/08 ～ 2015/07/07	ベトナム日本文化交流センターがホーチミンで実施する、JF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
26	石橋 美香	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/08/06 ～ 2015/08/05	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
27	佐藤 直樹	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/08/11 ～ 2015/08/10	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
28	中尾 有岐	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011/10/03 ～ 2013/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	池田 聖子	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2012/04/04 ～ 2014/04/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
30	中野 友理	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2013/09/21 ~ 2015/09/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	五十嵐 裕佳	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/20 ~ 2014/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
32	河西 隆宏	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/20 ~ 2015/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
33	松浦 梓	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/21 ~ 2014/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
34	大脇 元	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/21 ~ 2015/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
35	野口 佳子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
36	八嶋 康裕	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
37	大嶺 恵美	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2015/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
38	依田 麻穂	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2015/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
39	小川 佳子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2013/04/04 ~ 2015/03/15	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
40	坂本 美和	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2014/03/22 ~ 2016/03/21	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
41	関山 聡之	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2014/03/23 ~ 2016/03/22	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
42	相馬森 佳奈	ラオス	ラオス国立大学	2010/08/05 ~ 2013/08/05	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
43	大田 美紀	ラオス	ラオス日本センター	2012/11/09 ~ 2014/11/08	ラオス日本センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
44	伊勢田 涼子	インド	ニューデリー日本文化センター	2010/07/02 ~ 2013/07/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	竹村 徳倫	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/04/01 ~ 2014/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
46	徳間 望	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/10/19 ~ 2013/10/18	ニューデリー日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
47	奥山 寛	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/09/30 ~ 2015/09/29	ニューデリー日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
48	村上 智里	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/03/21 ~ 2016/03/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
49	黒田 朋齊	スリランカ	ケラニア大学	2011/04/19 ~ 2013/04/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
50	新井 潤	スリランカ	ケラニア大学	2013/04/04 ~ 2015/04/03	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
51	中川 康弘	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2011/08/01 ~ 2013/07/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
52	松井 玲子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2011/12/13 ~ 2015/01/14	シドニー日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
53	大知 春華	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2013/06/16 ~ 2015/06/15	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
54	高塚 直子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2013/09/25 ~ 2015/09/24	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
55	伊藤 亜紀	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011/10/26 ~ 2015/03/31	メキシコ日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
56	吉岡 千里	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2012/04/20 ~ 2015/04/19	サンパウロ日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
57	西岡 あや	スペイン	マドリード日本文化センター	2011/10/14 ~ 2014/07/31	マドリード日本文化センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
58	岡本(伊藤) 秀明	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011/07/04 ~ 2013/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
59	式部 絢子	ドイツ	ケルン日本文化会館	2013/07/22 ~ 2015/07/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
60	蜂須賀 真希子	フランス	パリ日本文化会館	2011/10/14 ~ 2014/09/09	パリ日本文化会館で実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
61	村木 佳子	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2012/08/29 ~ 2014/08/28	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
62	阿部 康子	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2011/10/14 ~ 2015/04/13	ウクライナ日本センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
63	斎藤 誠	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学	2011/06/05 ~ 2014/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
64	因 麻衣子	カザフスタン	カザフ国立大学	2010/08/10 ~ 2013/08/09	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
65	愛木 佳代	カザフスタン	カザフ国立大学	2014/01/13 ~ 2016/01/12	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
66	建木 千佳	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2011/10/17 ~ 2014/10/16	カザフスタン日本人材開発センターで実施するJF講座(日本語講座)の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
67	山口 紀子	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2013/09/04 ~ 2015/09/03	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
68	森田 衛	チェコ	カレル大学	2010/09/09 ~ 2013/09/08	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
69	栗原 幸子	チェコ	カレル大学	2013/08/27 ~ 2015/08/26	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
70	三森 優	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2011/07/19 ~ 2014/07/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
71	吉金 秀基	ブルガリア	ソフィア大学	2012/09/06 ~ 2014/09/05	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
72	山口 覚	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2012/08/23 ~ 2014/08/22	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
73	田中 香織	ポーランド	ヤギェロン大学	2010/06/19 ~ 2013/06/30	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
74	中野 二郎	ポーランド	ヤギェロン大学	2013/09/20 ~ 2015/09/19	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
75	大谷 英樹	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/08/26 ~ 2014/08/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
76	小関 智子	ロシア	極東国立人文大学	2011/08/17 ~ 2013/08/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
77	松本 茜	ロシア	極東国立人文大学	2013/08/12 ~ 2015/08/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
78	竹口 智之	ロシア	サハリン国立総合大学	2012/04/29 ~ 2014/07/30	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
79	宿利 由希子	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2012/08/27 ~ 2015/08/26	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
80	佐藤 修	サウジアラビア	キングサウド大学	2012/08/24 ~ 2015/08/23	派遣先大学での日本語講座のほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を担当
81	平川 俊助	トルコ	土日基金文化センター	2012/07/01 ~ 2015/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
82	盛田 真規子	エジプト	アインシャムス大学	2012/08/07 ~ 2013/10/09	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
83	香月 裕介	エジプト	アインシャムス大学	2013/08/15 ~ 2013/10/09	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
84	谷淵 麻子	エジプト	カイロ日本文化センター	2012/08/07 ~ 2013/10/09	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
85	蟻末 淳	ケニア	ケニヤッタ大学	2010/08/12 ~ 2013/08/11	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
86	里見 文	ケニア	ケニヤッタ大学	2013/09/03 ~ 2015/09/02	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施

合計額 419,409,839 円
うち共通経費 10,239,060 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、国際交流基金海外拠点におけるJP講座（日本語講座）の授業担当及び日本語普及事業の補佐や、高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	瀬戸 彩子	インドネシア	インドネシア教育大学	2011/08/08 ～ 2013/08/07	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
2	小針 奈津美	インドネシア	インドネシア教育大学	2013/09/30 ～ 2015/07/31	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
3	若菜 結子	インドネシア	スマラン国立大学	2011/08/07 ～ 2013/08/07	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
4	芹澤 有美	インドネシア	スマラン国立大学	2011/08/08 ～ 2013/08/07	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
5	島津 亜希	インドネシア	スマラン国立大学	2013/08/18 ～ 2015/07/31	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
6	中村 伊予子	インドネシア	スラバヤ国立大学	2013/07/15 ～ 2015/06/30	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
7	栄畑 南美	タイ	バンコク日本文化センター	2012/04/17 ～ 2013/12/28	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
8	須摩 亜由子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/04/01 ～ 2013/04/01	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
9	福島 千花	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/04/10 ～ 2014/04/09	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
10	鳥居 里朱	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011/07/05 ～ 2013/07/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
11	井上 貴子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/04/02 ～ 2014/04/09	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
12	笹本 有香	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/06/18 ～ 2014/06/17	日本語教育専門家の指導のもと、日本語の授業を受け持つ他、教材作成、教師研修の企画・実施、学校訪問等を実施
13	郷 亜里沙	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/08/16 ～ 2014/08/15	日本語教育専門家の指導のもと、日本語の授業を受け持つ他、教材作成、教師研修の企画・実施、学校訪問等を実施
14	野口 佐美	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/06/26 ～ 2015/06/25	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
15	平田 佑和	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/07/16 ～ 2015/07/15	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	國頭 あさひ	ラオス	ラオス国立大学	2013/08/20 ～ 2015/08/19	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
17	池田 真希子	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/06/15 ～ 2013/06/14	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
18	三國 喜保子	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/06/15 ～ 2013/06/14	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
19	足立 健治	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/06/29 ～ 2015/06/28	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
20	船本 日佳里	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/08/08 ～ 2015/08/07	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
21	古閑 紘子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/01/22 ～ 2014/01/21	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
22	川上 さくら	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/01/08 ～ 2016/01/07	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
23	嶋原 耕一	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2012/01/29 ～ 2013/12/31	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
24	阿部 容子	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2014/01/24 ～ 2016/01/23	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
25	柿内 良太	イタリア	ローマ日本文化センター	2012/08/06 ～ 2014/08/05	日本語教育専門家の指導の下、日本語の授業を受け持つ他、教材作成、教師研修の企画・実施、学校訪問等を実施
26	奥山 令織奈	フランス	パリ日本文化会館	2012/08/31 ～ 2014/06/30	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
27	大山 大樹	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2012/08/07 ～ 2014/08/06	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
28	山本 温子	スロバキア	コメニウス大学	2011/09/05 ～ 2013/09/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
29	大森 麻紀	スロバキア	コメニウス大学	2013/09/01 ～ 2015/08/31	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
30	田代 奈緒子	ブルガリア	ソフィア大学	2012/09/06 ～ 2014/09/05	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
31	上間 亜里沙	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マング	2012/09/05 ～ 2014/09/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
32	米田 晃久	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/09/14 ～ 2014/09/13	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
33	日本語指導助手派遣前研修	全世界区分困難	日本語国際センター	2013/04/08 ~ 2013/05/17	平成26年度に派遣される日本語指導助手の派遣前の研修を実施

合計額 72,262,968 円
うち共通経費 2,493,400 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(4) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する。

	氏名	派遣先国	受入機関	都市	期間	事業内容
1	新谷 遥	米国	モントゴメリー・ブレア・ハイ・スクール	シルバースプリング	2013/08/02 ～ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメリーランド州のMontgomery Blair High School（モントゴメリー・ブレア・ハイ・スクール）に派遣
2	泉 千草	米国	ブッカーT.ワシントン・ハイ・スクール	タルサ	2012/08/04 ～ 2014/06/12	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオクラホマ州のBooker T. Washington High School（ブッカーT.ワシントン・ハイ・スクール）に派遣
3	梅地 展之	米国	アポキニミンク・ハイ・スクール	ミドルタウン	2012/08/04 ～ 2014/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High School（アポキニミンク・ハイ・スクール）に派遣
4	岡本 拓	米国	レッドモンド・ハイ・スクール	レッドモンド	2013/08/02 ～ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRedmond High School（レッドモンド・ハイ・スクール）に派遣
5	荻内 沙友里	米国	ジェファーソン・ハイ・スクール	ラファイエット	2011/08/07 ～ 2013/06/19	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のJefferson High School（ジェファーソン・ハイ・スクール）に派遣
6	奥田 多恵	米国	バデューゴ・ウッドランズ・エレメンタリー・スクール	グレンデール	2012/08/04 ～ 2014/06/13	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のVerdugo Woodlands Elementary School（バデューゴ・ウッドランズ・エレメンタリー・スクール）に派遣
7	片山 恵	米国	ケネディ・ハイ・スクール	シーダー・ラピッズ	2011/08/07 ～ 2013/06/20	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアイオワ州のKennedy High School（ケネディ・ハイ・スクール）に派遣
8	門井 美奈子	米国	ワシントン・ハイ・スクール	フェニックス	2012/08/04 ～ 2014/06/13	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアリゾナ州のWashington High School（ワシントン・ハイ・スクール）に派遣
9	金城 翔太	米国	ウォルト・ウィットマン・ハイ・スクール	ベセズダ	2011/08/07 ～ 2013/06/28	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメリーランド州のWalt Whitman High School（ウォルト・ウィットマン・ハイ・スクール）に派遣

日本語事業費

	氏名	派遣先国	受入機関	都市	期間	事業内容
10	古本 裕美	米国	ドブソン・ハイ・スクール	メーサ	2011/08/07 ~ 2013/06/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアリゾナ州のDobson High School (ドブソン・ハイ・スクール) に派遣
11	嶋野 桂	米国	ケネディ・ハイ・スクール	ブルーミントン	2012/08/04 ~ 2014/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のKennedy High School (ケネディ・ハイ・スクール) に派遣
12	其原 依里	米国	クラークスタウン・ハイ・スクール・ノース	ニューシティ	2011/08/07 ~ 2013/07/04	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニューヨーク州のClarkstown High School North (クラークスタウン・ハイ・スクール・ノース) に派遣
13	高橋 萌	米国	レイク・オズウィゴ・ハイ・スクール	レイク・オズウィゴ	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のLake Oswego High School (レイク・オズウィゴ・ハイ・スクール) に派遣
14	武田 いずみ	米国	マディソン・カントリー・デイ・スクール	ワウナキ	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウィスコンシン州のMadison Country Day School (マディソン・カントリー・デイ・スクール) に派遣
15	田邊 充博	米国	ローズベルト・ハイ・スクール	シアトル	2011/08/07 ~ 2013/07/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRoosevelt High School (ローズベルト・ハイ・スクール) に派遣
16	中西 ゆか	米国	インターナショナル・スクール・オブ・ビーバートン	アロア	2012/08/04 ~ 2014/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のInternational School of Beaverton (インターナショナル・スクール・オブ・ビーバートン) に派遣
17	西島 阿弥子	米国	ガーフィールド・ハイ・スクール	シアトル	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のGarfield High School (ガーフィールド・ハイ・スクール) に派遣
18	花見 さやか	米国	ケリー・ウォルシュ・ハイ・スクール	キャスパール	2011/08/07 ~ 2013/06/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワイオミング州のKelly Walsh High School (ケリー・ウォルシュ・ハイ・スクール) に派遣
19	樋口 佳苗	米国	ワイパフ・ハイ・スクール	ワイパフ	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のWaipahu High School (ワイパフ・ハイ・スクール) に派遣

日本語事業費

	氏名	派遣先国	受入機関	都市	期間	事業内容
20	平田 若菜	米国	キャミアック・ハイ・スクール	ムキルテオ	2012/08/04 ~ 2014/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のKamiak High School (キャミアック・ハイ・スクール) に派遣
21	藤川 直子	米国	ブーンズボロ・ハイ・スクール	ブーンズボロ	2013/08/02 ~ 2013/10/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメリーランド州のBoonsboro High School (ブーンズボロ・ハイ・スクール) に派遣
22	古津 真弓	米国	リッジ・ハイ・スクール	バスキン・リッジ	2011/08/07 ~ 2013/07/11	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のRidge High School (リッジ・ハイ・スクール) に派遣
23	銚之原 秀平	米国	テイラー・オルダーダイス・ハイ・スクール	ピッツバーグ	2011/08/07 ~ 2013/06/29	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のTaylor Allderdice High School (テイラー・オルダーダイス・ハイ・スクール) に派遣
24	本間 由希子	米国	シェリダン・ジャパニーズ・スクール	シェリダン	2012/08/04 ~ 2014/06/20	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のSheridan Japanese School (シェリダン・ジャパニーズ・スクール) に派遣
25	前川 紘子	米国	ブルーミントン・ハイ・スクール・ノース	ブルーミントン	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のBloomington High School North (ブルーミントン・ハイ・スクール・ノース) に派遣
26	三木 貴司	米国	ワデル・ランゲージ・アカデミー	シャーロット	2011/08/07 ~ 2013/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてノースカロライナ州のWaddell Language Academy (ワデル・ランゲージ・アカデミー) に派遣
27	皆越 香苗	米国	キャロウェイ・カウンティ・ハイ・スクール	マーレイ	2012/08/04 ~ 2014/06/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてケンタッキー州のCalloway County High School (キャロウェイ・カウンティ・ハイ・スクール) に派遣
28	湊 智子	米国	ホールデール・ミドル・スクール	ファーミングデール	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメイン州のHall-Dale Middle School (ホールデール・ミドル・スクール) に派遣
29	南 沙代子	米国	ニウ・バレー・ミドル・スクール	ホノルル	2011/08/07 ~ 2013/06/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のNiu Valley Middle School (ニウ・バレー・ミドル・スクール) に派遣

日本語事業費

	氏名	派遣先国	受入機関	都市	期間	事業内容
30	宮田 ゆう子	米国	アイナ・ハイナ・エレメンタリー・スクール	ホノルル	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のAina Haina Elementary School (アイナ・ハイナ・エレメンタリー・スクール) に派遣
31	森 星子	米国	エルキンズ・ポイント・ミドル・スクール	ロズウェル	2011/08/07 ~ 2013/06/10	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてジョージア州のElkins Pointe Middle School (エルキンズ・ポイント・ミドル・スクール) に派遣
32	山田 智恵子	米国	マロニー・インターディストリクト・マグネット・スクール	ウォーターベリー	2012/08/04 ~ 2014/06/19	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet School (マロニー・インターディストリクト・マグネット・スクール) に派遣
33	山本 史織	米国	アイナ・ハイナ・エレメンタリー・スクール	ホノルル	2011/08/07 ~ 2013/06/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のAina Haina Elementary School (アイナ・ハイナ・エレメンタリー・スクール) に派遣
34	吉田 篤矢	米国	テイラー・オルダーダイス・ハイ・スクール	ピッツバーグ	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のTaylor Allderdice High School (テイラー・オルダーダイス・ハイ・スクール) に派遣
35	米田 仁美	米国	タイガード・ハイ・スクール	タイガード	2013/08/02 ~ 2015/08/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のTigard High School (タイガード・ハイ・スクール) に派遣

合計額 106,292,005 円
うち共通経費 1,330,301 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(5) JFにほんご拠点事業（主催・本部）

国際交流基金海外拠点や、日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、各国・地域の日本語普及・拡大に資する事業を実施。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第6回全国学生日本語演劇発表大会	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	2013/04/01 ～ 2013/10/31	韓国全土16市道の中学・高校の生徒を対象とした日本語による演劇大会「全国学生日本語演劇発表大会」（韓国日本語教育研究会主催）に共催者として参加。教師会を通じて参加校を募集、シナリオとビデオによる二次にわたる予選を経て、本選では演劇の上演を実施
2	日本語教師サロン	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	2013/04/01 ～ 2013/12/31	韓国の中等教育、高等教育、民間学校に勤務する日本語教師（所属教育機関、国籍不問）を対象に、情報交換と教授法を学ぶ場を提供する学習会「日本語教師サロン」を年8回（3～6月、9～12月の第1土曜日）にソウル日本文化センターにて実施
3	日本語アドバイザー業務	韓国	韓国国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	韓国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
4	日本語教育アドバイザー巡回業務	韓国	韓国国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	韓国全土の日本語教育研究会（日本語教師会）に対し、日本語専門家の教師会への出講、学校の視察、教師へのアドバイス等を実施
5	日本語教育助成	韓国	韓国国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育活動の強化を図るため、韓国全土道の中等教育日本語教師会、大学の日本関連学科、学会、民間団体等を対象に、日本語教育関連活動（学会、研究会、弁論大会等）における費用（講師招へい旅費・滞在費、講師・通訳者謝金、会場借料、事業広報費、資料作成費、賞品購入費等に充当可能分）を助成
6	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	嶺南地域 慶尚北道 慶尚南道	各都市内会場	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育が盛んな嶺南地域にある中等教育機関の日本語教師を対象に、釜山在住の日本語専門家による中等教育日本語教師研修、嶺南地域の各教師会等への出講・巡回、「釜山ジャパンアカデミー」運営に関するアドバイス業務、図書・教材の整備等、日本語教育アドバイザー業務を実施
7	JF講座運営	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
8	「大韓民国中等教育日本語教師研修」フォローアップ事業	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	2014/01/01 ～ 2014/03/31	韓国教育科学技術部が推薦する韓国中等教育機関の日本語教師を対象に、毎年1カ月間、日本語国際センターにて行われる「大韓民国中等教育日本語教師研修」の参加者に対し、帰国後の課題解決等をフォローアップする研修をソウル日本文化センターにて実施
9	中等日本語教師集中研修	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	2014/01/06 ～ 2014/01/10	韓国の中等教育機関の日本語教師に対し、「Can doを用いた中等教科書分析」をテーマに、学校の冬季休暇を利用した集中研修をソウルにて各5日間開催。日本語専門家による講義・ワークショップ、招へい専門家による日本文化紹介講座、参加者による成果発表、情報交換会等を実施
10	小規模助成	中国	北京		2013/04/01 ～ 2014/03/31	中国の教育団体等が実施する、日本語学習者向け日本語弁論大会、日本語作文コンクールの開催、日本語教師向け研修会、シンポジウム、セミナーの開催、日本語教育に関する学術書籍、教材等の出版といった非営利の日本語教育普及事業13件に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
11	中等教育／第二外国語としての日本語普及のためのプロジェクト	中国	上海 福州 北京	上海市工商外国語学校 福州外国語学校 北京市求实職業学校	2013/04/01 ～ 2014/03/31	中国の中等教育機関における第二外国語としての日本語普及を目的に、中学の日本語教師を対象にした『エリンが挑戦!』中国版の講習会を3都市を巡回して実施し、同教材を日本語の第二外国語導入を予定している学校に寄贈。更に、中国人教師が『エリンが挑戦!』を使用した授業で利用できるパワーポイント資料、生徒のための「ひらがなワークブック」を制作
12	日本語アドバイザー業務	中国	中国国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	中国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
13	『日本語教育研究概論叢書』制作と出版	中国			2013/04/01 ～ 2014/03/31	中国全土の大学で日本語関係の修士課程に所属する学生を対象に、修士課程における日本語教育研究概論を学ぶ学生の増加、中国での日本語教育学の確立を目的とした、『日本語教育研究概論叢書』を発行
14	JF講座運営	中国	北京	北京日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
15	2013年日本語教育シリーズ講座	中国	大連 長沙 北京	大連外国語大学 湖南大学 北京日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	北京、天津の日本語教師及び日本語・日本語教育専攻の大学院生を対象に、派遣専門家、日本から招へいた著名な日本語教育専門家、日本語学専門家らによる、1回2時間のシリーズ講座を開催
16	第2回中国各地日本語教師会交流ミーティング	中国	北京	北京日本文化センター	2013/06/01 ～ 2013/06/02	中国各地(北京、天津、西安、長春、上海、大連、湖南、瀋陽、雲南、南京等)で活動する日本語教師会の代表者を対象に、活動報告、テーマ課題への議論、日本語教育事業の広報を行う交流ミーティングを1泊2日の日程で北京日本文化センターにて実施
17	2013年第8回全国大学日本語教師研究会、浦和研修修了生フォローアップ合同研修会	中国	長春	長白山ホテル	2013/07/19 ～ 2013/07/24	中国全土の大学の日本語教師を対象に、最新の日本語教授法に関する知識の取得と、参加者・主催者間のネットワーク形成を目的とした、6日間の集中研修会を吉林大学にて実施。更に、会期前後に浦和研修修了生を対象にしたフォローアップ研修会も同会場にて開催
18	2013年日本語教育実践研修	中国	北京	北京日本学研究中心	2013/08/01 ～ 2013/10/31	中国各地の若手・中堅日本語教師を対象に、2回(8月に5日間、10月に3日間)の集中研修を北京日本学研究中心にて実施。北京日本学研究中心教授、北京日本語文化センター日本語専門家、北京師範大学区教授らを講師とした講座及び講座を受けての実験授業と発表で構成
19	全国中等日本語教師研修会(夏期、春期)	中国	北京 武漢市	人民教育出版社 武漢実験外国語学校	2013/08/01 ～ 2014/03/31	中国の中等教育機関の日本語教師を対象に、日本語教授法と日本文化理解、日本語の向上を目的とした集中研修「全国中等日本語教師研修会」を年2回(夏期5日間、冬期4日間)実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
20	地域巡回指導研究会	中国	合肥 上海 延吉 江西 成都	安徽中澳科技職業学院 上海外国語大学 延辺大学 江西師範大学 成都理工大学	2013/09/01 ～ 2014/03/01	日本語専門家チームが中国の5都市へ出張し、地元の教育機関との共催で、地元の日本語教師を対象にした教授法研修会を実施。地元の学生を対象とした「アニメ・マンガの日本語」「新日本語能力試験」等の講座、JLPT（日本語能力試験）説明会等も同時に開催
21	第3回中国東北三省、内蒙古の高校生及び日本語教師のためのプロジェクトワーク	中国	北京	北京日本文化センター	2014/02/21 ～ 2014/02/24	東北三省(吉林省、黒竜江省、遼寧省)と内蒙古自治区の高校12校で日本語を第一外国語として学習している高校1年生(1校2名、合計24名)を対象に、日本語を使用するプロジェクトワークを実施。日本人へのインタビュー、グループディスカッション、レポート発表等を共同で行い交流。更に、日本語専門家によるモデル授業を開催、引率した日本語教師を対象にしたモデル授業見学も実施
22	日本語教師会等との連携による事業	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材開発センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	モンゴルの日本語教師の質的向上を目的として、モンゴルの日本語教師会を支援。日本語専門家によるワークショップの実施や研究会への協力を実施
23	JF講座	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材開発センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、協定によるモンゴル日本人材開発センターとの連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
24	調整員業務(神崎 美津子)	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材開発センター	2013/04/01 ～ 2014/08/16	モンゴル日本人材開発センターにおいて、一般学習者向けに開設する国際交流基金海外日本語講座(JF講座)事業を実施するため、調整員として派遣
25	JF講座日本語教育講座	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材開発センター	2013/05/01 ～ 2013/12/31	モンゴルの日本語教師及び志望者を対象に、日本語教育に関する講座を実施
26	日本語アドバイザー業務	インドネシア	インドネシア国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/01	インドネシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他、日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
27	インドネシア日本語教育学会支援	インドネシア	ジャカルタ マナド メダン他	ジャカルタ日本文化センター Hotel Rock Rand 北スマトラ大学他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドネシアの主要な州にある11の日本語教育学会支部に対し、活動の活性化を目的に、活動経費及び教材の制作・出版に必要な経費の一部を共催分担金として助成。更に、日本語専門家等による直接指導を巡回にて実施
28	高校生向け日本語教科書支援	インドネシア	インドネシア国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	新たに日本語教育を開始したインドネシアの高校を対象として、高校向け日本語教科書『さくら』（選択必修科目用）を日本語教師(1名1セット)及び高校(1校につき5セット)に配布

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
29	高校日本語教師会支援	インドネシア	バンドン	インドネシア教育大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	インドネシアの主要9州にある高校日本語教師会に対し、活動の活性化を目的として、活動経費の一部を共催分担金として助成。更に、日本語専門家等が出張しての直接指導を巡回にて実施
30	高校日本語教師研修	インドネシア	スラバヤ	BPPNFIスラバヤ他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	インドネシアの高校に勤務する日本語教師を対象に、授業項目分析、個人模擬授業、日本語運用力の向上を目的とした「高校日本語教師研修」を教育省語学教員研究所との共催で実施
31	日本語教師研修	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	インドネシアのジャカルタ首都圏の日本語教師及び日本語教師を目指す大学生を対象に、教授法能力や日本語運用能力の向上を支援するため、「初級教授法研修」「文法セミナー」「大学教員向けセミナー」「高校教師向け研究授業(Lesson Study)パイロットプロジェクト」等の各種研修を実施
32	JF講座運営	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
33	一般向け日本語弁論大会ジャカルタ首都圏予選	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2013/05/18	大学や一般の日本語学校等で学習している日本語学習者を対象に、日頃の日本語学習の成果を発表する場を提供し、学習意欲を高めることを目的として実施する「日本語弁論大会全国大会」を目指した「ジャカルタ首都圏予選会」をジャカルタ日本文化センターホールにて実施
34	一般向け日本語弁論大会全国大会	インドネシア	ジャカルタ	インドネシア国営ラジオ放送局ホール	2013/06/15 ~ 2014/03/31	日頃の学習の成果を発揮する機会を提供し、学習意欲を高めることを目的として、日本語を学ぶインドネシアの大学生及び、社会人を対象に行われる地方大会で優秀な成績をおさめた14名を招へいして、「日本語弁論大会全国大会」(一般の部)をインドネシア国営ラジオ放送局ホールにて実施
35	日本語教育ネットワーク会議	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2013/09/01 ~ 2013/11/30	インドネシア各地に派遣中の専門家と指導助手を対象に、活動地域における日本語教育事情に関する報告、日本語教師業務方針に関する会議、インドネシア日本語教育学会及び中学・高校日本語教師会幹部との意見交換会をジャカルタ日本文化センター会議室にて実施
36	東南アジア教育大臣連合(SEAMEO)国際外国語学習シンポジウム	インドネシア	ジャカルタ	メガ・アングレック・ホテル	2013/10/29 ~ 2013/10/30	東南アジア教育大臣連合及び教育地域センター(SEAMEO QUITEP in Language)がジャカルタのメガ・アングレック・ホテルにて実施する「国際外国語学習シンポジウム」に参加し、日本語教育に関わるテーマでの発表を実施
37	高校生日本語弁論全国大会	インドネシア	ジャカルタ	インドネシア国営ラジオ放送局ホール	2014/02/15	日本語を学ぶインドネシアの高校生を対象に、日頃の日本語学習の成果を発揮する機会を提供し、学習意欲を高めることを目的として弁論大会を開催。地方予選で優秀な成績をおさめた13名を招へいして、「高校生日本語弁論全国大会」をインドネシア国営ラジオ放送局ホールにて実施
38	漢字カップ	インドネシア	スラバヤ	タマン・ブダヤ	2014/03/01	インドネシアの日本語学習者を対象に、漢字への苦手意識を克服して日本語学習意欲の向上を図るため、漢字をテーマにしたクイズ形式の対抗戦「漢字カップ」をスラバヤ市タマン・ブダヤにて実施
39	高校生向け進路学習会	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2014/03/13	日本語を履修中のインドネシア首都圏の高校生を対象に、大学進学後の日本語学習継続を推進するため、日本語学科のあるジャカルタ近郊の大学の学校案内を配布、個別説明会等を行う「高校生向け進路学習会」をジャカルタ日本文化センターホールにて実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
40	小規模助成事業：日本語教育助成金	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイの日本語教育機関、日本語教師会等が実施する日本語教育に関するセミナー、シンポジウム、講演会、日本語弁論大会やクイズ大会等の日本語学習者を対象にした催しに対して、日本語教育活動を支援するため、経費の一部を助成
41	『国際交流基金バンコク日本文化センター日本語教育紀要』の発行	タイ			2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイで日本語教育や日本語研究に携わる人を対象に、日本語教育に関する論文、実践・調査報告、研究ノートを募集し、『国際交流基金バンコク日本文化センター日本語教育紀要』を発行
42	広域活動強化事業	カンボジア ラオス ミャンマー	プノンペン ビエンチャン マンダレー	カンボジア日本人材開発センター ラオス日本センター HITOセンター マンダレー外国語大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	管轄する近隣3カ国(カンボジア、ラオス、ミャンマー)の日本語教師を対象に、タイから専門家を派遣して日本語教育に関する研修の機会を提供。カンボジアでは日本語教育セミナーを1回、ラオスでは日本語教育セミナーを1回、ミャンマーでは日本語教育セミナーを2回実施
43	日本語教育ニューズレター『タウン』の発行	タイ			2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイの日本語教育機関及び日本語教育関係者を対象にした、バンコク日本文化センター日本語版ニューズレター『タウン』を3回(6月、10月、2月)、毎号2000部発行。タイにおける日本語教育事情やバンコク日本文化センターの催しを掲載し、日本語教育関係者への広報・情報提供を実施
44	日本語アドバイザー業務	タイ	タイ国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
45	日本語教材制作	タイ			2013/04/01 ～ 2014/03/31	泰日経済技術振興協会(「こはるといっしょにシリーズ」版元)からの要請により、タイの中等教育機関での日本語学習を対象とした、カタカナが楽しく学べるカタカナ学習用教材を制作
46	日本語教師研修 さくら中核メンバーによる地方在住の高校日本語教師を育てるプロジェクト	タイ	クラビ県 トラン県 コンケー ウボンラーチャ ピサヌローク県 タニー県 チェンマイ	各都市内会場	2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイ全土の高校の日本語教師を対象に、さくら中核メンバー所属の日本語専門家による日本語及び日本語教授法のワークショップを、前期(4～9月)、後期(10～3月)に1回ずつ、地域ごとに実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
47	日本語教師研修 日本語教育セミナー	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイの中等教育機関の日本語教師を対象に、日本語教授法に関する講演やワークショップを計2回、バンコク日本文化センターの日本語教室にて実施。タイ国内の専門家による小規模なセミナーと、日本から招へいた専門家による大型セミナーで構成
48	日本語教師研修 北部タイ教師研修会	タイ	チェンマイ チェンラーイ ランパーン プレー メーホンソン ナーン パヤオ県	ユバラート校 サーマッキー校 他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイ北部の中等教育機関の日本語教師を対象に、日本語専門家による日本語と日本文化の研修会を実施。チェンマイ市内で行う「チェンマイ研修」と、チェンマイ以外の派遣専門家地域(チェンラーイ、ランパーン、プレー、メーホンソン、ナーン、パヤオ県)で行う「地方研修」を実施
49	JF講座運営	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
50	日本語教師研修 日本語教育研修会 (集中研修会)	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/04/22 ～ 2013/10/18	タイ全土の日本語教師を対象に、日本語能力向上を目的とする「日本語コース」と、日本語教授法のブラッシュアップを行う「教授法コース」を設定した集中研修会「日本語教育研修会」を年2回、各5日間(30時間)、バンコク日本文化センターにて実施
51	日本語教師研修 中学校現職教員 日本語教師新規養成講座	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/05/13 ～ 2014/03/28	タイの公立の中等教育機関で他教科を教えている現職教員を対象に、日本語教師の養成を目的とした、10カ月に及ぶ日本語と日本語教授法の集中講座をタイ教育省中等教育局との共催で実施
52	日本語教師研修 日本語教師水曜研修会	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/06/05 ～ 2014/02/24	バンコク及びバンコク近郊の教育機関に勤める日本語能力試験N4(基本的な日本語を理解することができる)相当以上の現役日本語教師を対象に、研修を通して教師間の連携を深める「日本語教師水曜研修会」を学期期間中の毎週水曜日にバンコク日本文化センターにて実施
53	日本語教師研修 日本語教師金曜研修会	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2013/06/08 ～ 2014/03/04	バンコク近郊のタイ教育省管轄教育機関で日本語を教える、日本語能力試験N4～N5相当の現役日本語教師を対象に、日本語運用力の維持・向上を目的とした「日本語教師金曜研修会」を学期期間中の毎週金曜日にバンコク日本文化センターにて実施
54	日本語学習者奨励 活動：日本語弁論大会	タイ	バンコク	センタラグラ ンドアットセ ントラルワ ールド	2013/09/01	日本留学経験がないタイの日本語学習者を対象とした、第40回「日本語弁論大会」を「一般の部」「高校の部」の2部構成で実施。JASSO(日本学生支援機構)の日本留学フェアと同時開催
55	高等教育機関における日本語教師養成課程設置支援	フィリピン	マニラ	マニラ日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	フィリピンの中高等教育段階における日本語教育実施の増加に対し、日本語教育を担う人材を養成するため、フィリピン師範大学日本語教師養成講座課程設置への支援、西ヴィサヤ州立大学における日本語教師養成課程設置の可能性調査を実施。更に主要高等教育機関との日本語教育に関する連絡協議会を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
56	小規模助成	フィリピン	フィリピン国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンの日本語教育機関が実施する、日本語普及に関する活動(スピーチコンテスト、日本語歌唱コンテスト、日本語クイズ大会等の日本語学習者奨励活動、日本語教師及び日本語学習者向けセミナー、ワークショップ、研修会)に対し、実施経費の一部を助成
57	中等教育における日本語教育導入支援(教師研修)	フィリピン	マニラ セブ	マニラ日本文化センター フィリピン大学セブ校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンの中教育段階における日本語教育の担い手を育成するため、マニラ首都圏及びセブ地域で日本語教育を実施する高校の日本語教師を対象とした教師研修を実施
58	日本語アドバイザー業務	フィリピン	フィリピン国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
59	日本語学習者奨励活動	フィリピン	マニラ	Shangri-la Plaza Mall マニラ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンの日本語学習者を対象に、日本語の学習意欲の向上を図るため、日頃の学習成果を発表するスピーチコンテスト、クイズ大会、おしゃべりサロン等を実施
60	日本語教師会支援	フィリピン	マニラ		2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンにある5つの日本語教師会に対し、活動へのアドバイス、定期的に行われる勉強会への専門家派遣等を通じて支援。具体的には「フィリピン人日本語教師会」の4月の月例勉強会で上級専門家3名が発表を実施。「ヴィサヤ地域日本語教師会」の6月の勉強会で専門家がコメントや年間計画へのアドバイスを実施
61	日本語教師研修	フィリピン	マニラ セブ バキオ他	マニラ日本文化センター フィリピン国立大学セブ校他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンのフィリピン人日本語教師を対象に、教材『まるごと(A1活動編)』を用いたレッスンプランの作成や模擬授業を行う日本語教師研修講座「『JF日本語教育スタンダード』準拠モデル講座(『まるごとコース』)担当教師養成研修」をマニラ、セブ、バキオ等の都市で実施
62	日本語ネットワーク会議	フィリピン	マニラ他	JICAオーデトリウム他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	フィリピンの日本語教師や日本語教育関係者を対象に、日本語教育関係者間のネットワークの強化を目的として、「日本語教師フォーラム」「日本語教育研究交流会」をはじめとするフォーラム、講演会、ワークショップを実施
63	JF講座運営	フィリピン	マニラ	マニラ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
64	中等教育における日本語教育導入支援(教材開発)	フィリピン			2013/06/01 ~ 2014/03/31	フィリピンの教育制度改革に伴い、初等・中等教育における新しい教育制度のカリキュラムに即した時間数に併せた教材を開発
65	小規模助成事業	ベトナム	ベトナム国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ベトナムの大学をはじめとする日本語教育機関に対し、学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業の活動等、日本語教育活動に必要な経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
66	初等中等教育日本語導入支援事業	ベトナム	ベトナム国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本ベトナム両国間の合意に基づく「日本語導入試行プロジェクト10カ年計画」及び初等教育からの日本語教育導入を図るベトナム政府の「刷新プロジェクト」の支援事業として、ベトナムの日本語教育関係者を対象とした「全国評価議会」「全国研修セミナー」「地方研修セミナー」等を実施。教材制作、教材・教具の提供・貸与を実施
67	日本語アドバイザー研修	ベトナム	ベトナム国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ベトナムにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
68	日本語教師研修	ベトナム	ハノイ ホーチミン フエ ダナン	ベトナム日本文化交流センター ホーチミン市師範大学 ダナン外国語大学 フエ外国語大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ベトナムの大学教員を中心とした日本語教師を対象に、教授法の研修やセミナーを実施。具体的には、ハノイとホーチミンの若手大学教員を主な対象とした「センター教授法講座」、専門家による日本語教育をテーマとした「日本語教授法セミナー(日本語教育セミナー)」をフエ、ダナン等の地方都市においても実施
69	JF講座運営	ベトナム	ハノイ ホーチミン	ベトナム日本文化交流センター ホーチミン市師範大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
70	日本語学習者奨励活動	ベトナム	ハノイ	ベトナム日本人材協力センター	2013/05/19	ベトナムの日本語学習者を対象に、日本語学習の意欲向上を目的として、日本語スピーチとパフォーマンスのコンテスト「日本語フェスティバル」をハノイ日本センターにて開催。スピーチ部門優秀者には民間スポンサーによる訪日研修を実施
71	小規模助成	マレーシア	マレーシア国内各都市	クアラルンプール日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	マレーシアの日本語教育機関及び団体に対し、国際会議・セミナー等実施における専門家招へい費用、日本語教育に関する研究活動費用、教材購入費用等での経費の一部を助成
72	中等教育支援	マレーシア	マレーシア国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	マレーシアの中等教育における日本語教育拡大及び日本語教員育成を目的として、マレーシアの中等教育機関に対し、教授用リソースの作成、日本文化環境構築助成、教材寄贈等を実施。新シラバス実践、教科書作成事業、教員育成事業等において、マレーシア教育省に協力
73	日本語アドバイザー業務	マレーシア	マレーシア国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	マレーシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
74	日本語学習者奨励活動	マレーシア	クアラルンプール	The Japan Club of Kuala Lumpur	2013/04/01 ~ 2014/03/31	マレーシアの日本語学習者及び日本語学習希望者を対象に、学習奨励を目的として、「日本語弁論大会」「日本語フェスティバル」等のイベントを実施。「日本語弁論大会」は高校生(中等教育)大会、予備教育の部、一般の部の三部門で実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
75	日本語教師研修	マレーシア	クアラルンプール	マラヤ大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教師会が存在しないマレーシアにおいて、日本語教師を対象に「2013年度マレーシア日本語教育セミナー」「第10回日本語教育研究発表会・浦和研修報告会」「地域セミナー」等の研修を実施し、個人単位でサポート。更に、広域担当であるシンガポール、ブルネイでの日本語教師セミナー開催に講師派遣等をし、協力
76	JF講座運営	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
77	調整員業務 (内山 千尋)	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本センター	2013/04/01 ～ 2013/09/30	ラオス日本センターにおいて、一般学習者向けに開設する国際交流基金海外日本語講座(JF講座)事業を実施するため、調整員として派遣
78	アドボカシー活動	ラオス	ラオス国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオスの中等教育機関を対象に、日本語教育導入の中心となる学校を選出し、日本語のデモレクソンを行う事業をラオス教育省との共同で実施
79	地域の日本語教育の強化・促進支援事業(サバナケット県)	ラオス	サバナケット	サバナケット大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオスのサバナケット県に位置するサバナケット国立大学に対し、日本語科目・日本語講座の新規開設を支援
80	地域の日本語教育の強化・促進支援事業(初等・中等教育機関)	ラオス	ラオス国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオスの初等・中等教育機関を対象に、日本語教育導入への支援を展開
81	地域の日本語教育の強化・促進支援事業(ルアンパバン県)	ラオス	ルアンパバン	ローワンカレッジ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオスの観光地であるルアンパバンの日本語学習者及び日本語学習希望者を対象に、日本語オープンクラスを実施
82	日本語教師研修(教師養成)	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオス国立大学日本語学科の卒業生を対象とした日本語教師養成講座をラオス国立大学との共催で実施
83	日本語教師研修(日本語教育セミナー)及びネットワーク会議	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオスの日本語教師を対象に、教授法等の日本語教育に関する研修及び教師間ネットワークを構築するための会議を実施
84	JF講座運営	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、協定によるラオス日本センターとの連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
85	調整員業務 (舘 隆幸)	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本センター	2013/09/12 ～ 2014/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習者向けに開設する国際交流基金海外日本語講座(JF講座)事業を実施するため、調整員として派遣
86	調整員業務 (山村 真智子)	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2013/04/01 ～ 2013/09/15	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般学習者向けに開設する国際交流基金海外日本語講座(JF講座)事業を実施するため、調整員として派遣

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
87	小規模助成	インド	インド国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドの非営利日本語教育機関に対して、日本語教育に関する小規模助成1件を実施
88	JFスタンダード及び『まるごと』地方展開事業	インド	インド国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドの日本語教育機関に対し、JFスタンダードと、教材『まるごと』を普及する活動を展開
89	日本語アドバイザー業務	インド	インド国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
90	日本語教育導入推進活動(アドボカシー活動)	インド	インド国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	インド全土における日本語教育普及・拡大のため、中等・高等教育機関を訪問して日本語教育導入の説明を行い、導入の可能性への調査を実施する等の日本語教育導入波及活動を展開
91	日本語教材活用セミナー	インド	インド国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドの日本語教育機関に対し、慢性的に不足している日本語教材を寄贈。寄贈した教材の活用方法に関するセミナーを全国19カ所で行った
92	日本語教材制作	インド			2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドの日本語学習者を対象とした、ヒンディー語、タミール語で書かれた教材「日本語文法解説書」を制作
93	日本語教師会支援	インド	インド国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドの日本語教師会に対し、活動に必要な経費の一部を助成
94	日本語教師研修	インド ネパール ブータン	コルカタ ブネ ムンバイ ニューデリー カトマンズ ポカラ ティンブー	在コルカタ総領事館 ブネ印日協会 ティラク・マハラシュトラ大学 ムンバイ大学 ニューデリー日本文化センター 在ネパール大使館 ポカラ日本文化センター ブータン日本語学校	2013/04/01 ～ 2014/03/31	インドの地方都市(ニューデリー、ブネ等)及び近隣の南アジア諸国の日本語教育機関に対し、日本語専門家及び指導助手による巡回セミナーを実施
95	JF講座運営	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
96	文化日本語講座(舞妓)	インド	ニューデリー チェンナイ ブラガティ・マ イダン	ニューデリー日 本文化センター 在チェンナイ総 領事公邸 タージコロマン デルホテル	2014/02/21 ~ 2014/02/26	日本の伝統文化への理解を促進するとともに、日本語の美しさ・魅力に触れる機会を設けるため、舞妓による長唄・端唄のデモンストレーション等を実施
97	アドボカシー活動	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文 化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリアの日本語教育機関に対し、日本語教育アドバイザー(コンサルタント等、呼称は州により異なる)を雇用する際の給料の一部を助成。更に、ニューサウスウェールズ州Murray Farm Public School(マレー・ファーム公立小学校)、キャンベラ大学に対し、日本語教員雇用経費の一部を助成
98	小規模助成	オーストラリア	オーストラリア 国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリアにおける各州の日本語教師会や学校が実施する日本語教育活動に対して、小規模な助成(教師研修会等の会議助成、日本語学習奨励イベント助成、日本語立ち上げ校及び実施校への支援助成、リサーチ助成、大学図書館への日本語教育関係書類購入費助成)を実施
99	日本語アドバイザー業務	オーストラリア	オーストラリア 国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
100	日本語学習者奨励活動	オーストラリア	オーストラリア 国内各都市	メルボルン大学 Sidney Myer Asia Centre シドニー日本文 化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリアの日本語学習者を対象に、各州の弁論大会優勝者による「全豪日本語弁論大会」、日本語教材「Art Speaks Japanese」を用いた「Art Speaks Comes Alive! Contest」、日本語を使った「Video Matsuri Contest」、日本映画祭での「日本語学習生徒用映画上映会」、日本文化体験を行う「センタービジット」のイベントを企画・実施
101	日本語教材作成	オーストラリア ニュージーランド			2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの日本語教育機関を対象に、教室で使えるリソース(教材、教具、アイデア)の求めに応じて、既存の教材の改訂・ウェブサイトの再構築、教材の新規作成を実施
102	日本語教師会支援	オーストラリア			2013/04/01 ~ 2014/03/31	MCJLE(Melbourne Centre For Japanese Language Education)との協力で中核的な日本語教師もしくは中核的な存在になりうる人材を対象に開催した「National Symposium: Japanese Language Education 2012」の成果をまとめた報告書を出版し、ウェブサイトで公開
103	日本語教師研修	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文 化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの初等・中等教育機関の日本語教師を対象に、日本語力・教授技能の向上を目的とした研修会として「日本語教師短期集中研修会」をシドニー日本文化センターにて実施。各州教育省や日本語教師会等が主催する日本語教育研修会に対して講師出講等で支援。「日本語教育セミナー」をシドニー日本文化センター及び各都市巡回で実施
104	JF講座運営	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文 化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
105	日本語教育ネットワーク会議	オーストラリア	メルボルン	メルボルン日本語教育センター	2013/11/01 ～ 2013/11/30	オーストラリア全土の教育担当行政官、日本語アドバイザー、大学教員等を対象に、日本語教育事情及び国際交流基金の日本語教育のあり方について協議を行う「日本語教育ネットワーク会議(Advisory Committee Meeting)」を開催
106	JF講座運営	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
107	アドボカシー活動	カナダ	トロント エドモントン他	トロント大学 ヒルフィールド・ストラサランカレッジ高校 エドモントンパブリック教育委員会第2言語センター他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語学習を始めたエドモントン近郊の高校1年生を対象とした「Explore Japan」、オンタリオ州の日本語学習者(幼稚園～高校)を対象とした「にはんごアートコンテスト」等の日本語学習者向けイベントや、日本文化を紹介するイベント、学会等での日本語教育振興ブース出展等、カナダでの日本語教育を拡大する活動に対し、情報提供等での支援を実施
108	小規模助成	カナダ	カナダ国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	カナダにおける日本語普及・日本語教育の発展のための活動(日本語弁論大会開催、日本語教師会開催、教材購入、日本語教育リソースセンター設置等)25件に対して、経費の一部を助成
109	日本語アドバイザー業務	カナダ	カナダ国内各都市	カナダ国内各所	2013/04/01 ～ 2014/03/31	カナダにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
110	日本語教育ネットワーク会議	カナダ	カナダ国内各都市	トロント日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	カナダの日本語教育関係者を対象に、「『日本語学習を継続させる』日本語教師情報交換会」「スカイプ茶話会(スカイプを用いた意見交換会)」「日本語教育関係者意見交換会」「日本語教育プロモーション会議(アドボカシー招へい事業フォローアップ会議)」を開催。更に、日本語教育メーリングリストやウェブサイトにより情報を提供
111	日本語教師研修	カナダ	カルガリー ケロウナ他	カルガリー大学 ブリティッシュコロンビア大学他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	カナダの西部州の初等・中等教育機関の日本語教師を対象に、日本語アドバイザー、日本語講師、アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家等による「初中等教育機関日本語教師集中講座」「初中等教師研修シリーズ」「JF日本語教育スタンダード関連教師研修」「自主訪日研修」等の研修を実施
112	文化日本語講座(マンガ)	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2014/02/12 ～ 2014/03/03	谷沢尚(マンガ家)をカナダに派遣し、日本のマンガに関するレクチャーやワークショップを日本語学習者等を対象に実施
113	JFスタンダード理解促進研修	米国	ロサンゼルス他	ロサンゼルス日本文化センター他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	米国2カ所(ワシントン州、ミシガン州)の日本語教師会を巡回し、現地の日本語教師を対象に、JFスタンダード指導研修を実施。更に、南カリフォルニア周辺の日本語教師を対象に、JFスタンダードに関するワークショップをロサンゼルス日本文化センターにて実施
114	日本語アドバイザー業務	米国	米国国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	米国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
115	米国グラントプログラム	米国	米国国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	米国の日本語教育機関及び団体に対し、日本語教育の拡大や質的改善のため、日本語普及活動の実施にかかる、講師雇用、教材・副教材の購入、弁論大会や発表会等の催し、研修会・ワークショップ・会議等の日本語教育促進プロジェクト開催等に必要経費の一部を105件について助成
116	JF講座運営	米国	ニューヨーク	ニューヨーク日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
117	JF講座運営	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
118	米国教育関係者グループ招へい事業	米国	東京		2013/06/30 ~ 2013/07/10	初等・中等教育レベルにおける日本語教育導入への関心意欲喚起を図るため、日本文化体験や基金事業紹介を通じて、日本理解と親近感を醸成すべく、米国の教育関係者を日本に招へい
119	ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	米国	オーランド	オレンジカウンティ コンベンションセンター	2013/11/21 ~ 2013/11/24	米国の外国語教育における最大のイベント、全米外国語教育協会(American Council of Teaching Foreign Language:ACTFL)年次総会会場において、日本語(外国語)教育関係者及び行政担当者に対し、日本語教育の実践報告、最新の取り組みを発信するとともに、「日本語教育次世代リーダー育成研修」を実施
120	AP日本語関連事業への支援	米国	ニューヨーク	カレッジボード	2013/11/22 ~ 2013/11/24	AP日本語の運営母体であるカレッジボードに対し、米国の日本語教師のAP日本語への理解を深めるため、カレッジボードが主催する「公式研修」への日本語教師の研修参加を促し、参加登録料を助成。更に、ロサンゼルス日本文化センター職員2名が公式研修を視察し、カレッジボードとのネットワーク強化を構築
121	日本語アドバイザー業務	メキシコ	メキシコ国内各都市	メキシコ国内各所	2013/04/01 ~ 2014/03/31	メキシコにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
122	日本語教育広報活動事業	メキシコ			2013/04/01 ~ 2014/03/31	メキシコの日本語教師及び日本語教育関係者を対象とした日本語ニューズレター『ELPATIO』(8ページ、発行500部)を年3回(7月、11月、3月)発行。日本語教育の動向やメキシコ日本文化センターの活動について情報を発信
123	日本語教育ネットワーク支援(オンライン日本語教師研修)	メキシコ	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	中米・カリブ諸国のノンネイティブ日本語教師(JLPT(日本語能力試験)N2レベル相当(日常的な場面と、より幅広い場面で使われる日本語の理解))を対象に、日本語教育アドバイザーによる日本語講座及び日本語教育セミナーを4~6月(16時間)、8~10月(14時間)、11~1月(20時間)の間、メキシコ日本文化センターにて開催。会場参加とインターネットによるライブ参加の2形態で実施
124	日本語教師研修(JF日本語スタンダード巡回講座)	メキシコ	メヒカリ ベラクルス モンテレイ グアダラハラ	各都市内会場	2013/04/01 ~ 2014/03/31	メキシコの5都市(メヒカリ市、ベラクルス市、モンテレイ市、グアダラハラ市、グアナファト市)において、日本語教師、日本語教育機関でカリキュラムやコースデザインを担当するコーディネーターを対象に、JF日本語スタンダードに関する講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			グアナファト			
125	日本語小規模助成	メキシコ	メキシコ国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	メキシコで開催される、メキシコ人日本語教師を対象とした「ノンネイティブ日本語教師のための勉強会」、日本語学習者を対象とした「ベラクルス州日本語弁論大会」「小中学生日本語スピーチ大会」等の、日本語教育関連事業11件に対し、開催に必要な経費の一部を助成
126	JF講座運営	メキシコ	メキシコシティ	日本メキシコ学院	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、日本メキシコ学院との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
127	日本語教育ネットワーク形成(周辺国ネットワーク強化)	エルサルバドル メキシコ	サンサルバドル市 メキシコシティ	Crowne Plaza San Salvador 日墨協会文化会館	2013/06/01 ~ 2014/03/31	9カ国が加盟する「中米・カリブ日本語教師ネットワーク」とメキシコの日本語教師会との連携を強化するため、エルサルバドルのサンサルバドル市で行われる「第5回中米カリブ日本語教師セミナー」にメキシコ人教師が出講。更にメキシコ日本語教師会が主催する「2013年度メキシコ日本語教育シンポジウム」に中米・カリブ日本語教師ネットワークの日本語教師を招へい、交通費を助成
128	文化日本語講座(アカペラ)	メキシコ	メキシコシティ モンテレイ	日本メキシコ学院 モンテヤ劇場 モンテレイ大学	2013/09/16 ~ 2013/09/23	ポップス、歌謡曲、アニメソングから童謡まで、日本の歌の魅力を伝えるコンサートと、「歌と日本語」をテーマとしたワークショップの実施のため、アカペラ・グループINSPIを派遣
129	学習者向け研修会等支援事業	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルにおける、日本語学習者を対象にした研修会や弁論大会に対し、経費の一部を助成
130	日本語アドバイザー業務	ブラジル	ブラジル国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
131	日本語教育機関等立上げ支援事業	ブラジル	ブラジル国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルで新たに設立、もしくは新たに日本語講座を立ち上げた日本語教育機関を対象に、教師研修、鋼材設備、外部講師招へい等に必要な経費の一部を助成
132	日本語教材購入支援事業	ブラジル	ブラジル国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルの日本語教育機関に対し、教材購入への助成金を交付
133	JF講座運営	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
134	南米中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2013/07/01 ~ 2013/07/31	ブラジルの中等教育機関(公教育部門)の日本語学習者及びペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチンの日本語学習者のうち、成績優秀な学習者を対象として、日本語と日本文化に触れる研修旅行をサンパウロにて実施
135	初中等教育イラストコンクール	ブラジル	ブラジル国内各都市		2013/10/01 ~ 2013/10/31	初等・中等教育機関(公教育部門)の日本語学習者を対象に、日本文化をテーマとしたイラストコンクールを実施。優秀作品で翌年のカレンダーを作成し、コンクール参加校に配布

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
136	全伯日本語スピーチコンテスト	ブラジル	ロンドリーナ	パラナ日伯文化連合会	2013/11/01 ~ 2013/11/30	日本語学習の成果を発表する場として、ブラジルの8地区で開催された「日本語スピーチコンテスト」地方大会で優秀な成績をおさめた者を対象に、全国大会をロンドリーナで開催。1~3位及び審査員特別賞(きれいな日本語賞、表現技術賞、奨励賞)を決定
137	日本語教育ネットワーク会議	ブラジル	ロンドリーナ	パラナ日伯文化連合会	2013/11/01 ~ 2013/11/30	ブラジル全土のJFにほんごネットワーク中核メンバー及び日本語教育関係者を対象に、日本語教育の情報共有や意見交換、「全伯スピーチコンテスト」地方大会の実施に関するネットワーク会議を開催
138	全伯大学生サンパウロ研修	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2014/01/01 ~ 2014/01/31	ブラジルの高等教育機関で日本語を学習する学生を対象に、日本語と日本文化に触れる研修をサンパウロ日本文化センターにて実施
139	日本語教師研修	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2014/01/01 ~ 2014/01/31	ブラジルの中等教育機関(公立・私立)の日本語教師を対象に、教授法及び新教材の使用法等に関する研修をサンパウロ日本文化センターにて実施
140	セミナー・巡回指導	イタリア ギリシャ	ナポリ アテネ	ナポリ東洋大学 イコノマク	2013/04/01 ~ 2014/03/31	イタリア各地の大学や中等教育機関、広域担当国であるギリシャの教育機関を対象に、日本語専門家を派遣して、日本語教育関係者へのJFスタンダードや日本語教育に関するセミナー及び研修会を定期的で開催し、巡回指導を実施
141	中等教育支援	イタリア	ローマ ミラノ	ローマ日本文化会館 ヴィルジリオ高校 他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育の導入を開始しているイタリアの中等教育機関に対し、研修会、情報提供、教材寄贈等での支援を実施
142	日本語アドバイザー業務	イタリア	イタリア国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	イタリアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
143	日本語会話会	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	イタリア人日本語学習者を対象に、ローマ在住の日本語を母国語とする人のボランティアの協力のもと、日本語で会話する場を提供
144	日本語教師会支援	イタリア	ナポリ	ナポリ東洋大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	イタリア全土の日本語教師が加盟するAIDLG(イタリア日本語教育協会)に対して、日本語教育に関するシンポジウムや研修会開催を支援・協力
145	日本語教師研修	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	イタリアの日本語教育機関の日本語教師に対し、漢字学習や学習者の誤用分析、併せてアルザスにおける欧州日本語教師研修等について研修会を実施
146	JF講座運営	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
147	小規模助成事業	英国	英国国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国の日本語教育機関を対象に、日本語教育に関する会議や教師研修会の開催、初等・中等・高等教育機関における日本語教育の新規導入等の事業15件に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
148	初等教育における日本語教育促進	英国	英国国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国における初等教育(key Stage2、3年生~6年生)での外国語教育必修化に伴い、初等教育段階に適した日本語リソースの調査・開発、初等教育機関教師を対象とした研修会、初等教育機関語学教師を対象としたイベントでのブース出展等を実施
149	日本語アドバイザー業務	英国	英国国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
150	日本語研修事業	英国	ロンドン他	ロンドン日本文化センター他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国の日本語教師を対象に、英国の日本語試験に関係した研修会、JF日本語教育スタンダードに関するセミナーやワークショップ、Webリソースに関する研修会等をロンドン日本文化センター他にて実施
151	日本語プロモーション事業	英国	英国国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国の教育機関に対し、日本語教育導入促進や学習者の日本語学習促進のため、各種プロモーション事業を実施
152	JF講座運営	英国	ロンドン	ロンドン日本文化センター SOAS	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及びSOAS（ロンドン大学東洋アフリカ学院）において、SOASとの連携によって日本語講座を実施
153	日本語スピーチコンテスト	英国	ロンドン	在英国大使館	2013/06/29 ~ 2014/02/22	英国の中等機関の日本語学習者を対象にした日本語スピーチコンテスト「Nihongo Cup 2013」をJapanese Language Committee(JLC)と在英国日本大使館と共催で開催。更に、英国の大学で日本語を学ぶ学生を対象に「第9回大学生のための日本語スピーチコンテスト」を英国日本語教育学会(BATJ)と共催でロンドンにて開催
154	小規模助成	スペイン	バルセロナ マドリード	マドリード日本文化センター他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	スペインの日本語教育機関に対し、日本語弁論大会2件の経費の一部を助成
155	スペイン日本語教師会支援	スペイン	マドリード	マドリード日本文化センター CN Lagasca Bonsaikido	2013/04/01 ~ 2014/03/31	スペイン日本語教師会が開催するワークショップやセミナー、総会及び研修会に対する支援として、日本からの専門家招へい、日本語専門家の出講による協力、開催経費の一部を助成
156	日本語アドバイザー業務	スペイン	スペイン国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	スペインにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
157	日本語学習奨励活動	スペイン	マドリード サラゴサ バルセロナ ムルシア	Pabellón de Cristal他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習の動機や継続を目的として、スペインの日本語希望者及び日本語学習者を対象に、マドリード「Expo Manga」をはじめとするポップカルチャーイベントにて日本語学習Webサイト体験ブースを出展

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
158	日本語教育巡回セミナー	スペイン ポルトガル	バルセロナ バレンシア グラナダ ポルト他	カサ・アジアバルセロナ バレンシア大学 グラナダ大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	バルセロナ、バレンシア、グラナダなどニーズのあるスペイン地方都市を国際交流基金派遣日本語専門家が巡り、日本語教師を対象とした日本語教育に関するセミナーを行う地方巡回セミナーを実施
159	日本語教材制作	スペイン	サンティアゴ・デ・コンポステーラ サラマンカ	サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学 サラマンカ大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	スペイン日本語教師会との共同プロジェクトとして、スペインの日本語学習者を対象とした文法解説書、日本語教師を対象とした「まるごと」教師用教案バンク、CECO（スペイン経済商務研究センター）との共催オンラインJFS講座（日本語講座）用副教材を制作
160	ヨーロッパ日本語教師会支援	スペイン	マドリード	マドリード・コンプルテンセ大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日西交流400周年事業の一環として、マドリード・コンプルテンセ大学にて3日間開催される「第17回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム」をヨーロッパ日本語教師会、スペイン日本語教師会と共催。欧州全体の日本語教師を対象とした講演、ワークショップ、パネルディスカッション、フォーラム開催に協力。基調講演のテーマは「今見直そう、日本語教育における評価」
161	JF講座運営	スペイン	マドリード	マドリード日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
162	JF講座認定試験作成	スペイン ドイツ フランス イタリア	マドリード ケルン パリ ローマ	マドリード日本文化センター ケルン日本文化会館 パリ日本文化会館 ローマ日本文化会館	2013/04/01 ～ 2014/03/31	欧州の国際交流基金4拠点(マドリード、ケルン、パリ、ローマ)において、JF講座(日本語講座)の受講生を対象としたJFS日本語講座レベル認定試験を共同開発
163	講座「日本語のリズム」	スペイン	マドリード他	マドリード日本文化センター他	2013/05/01 ～ 2014/03/01	スペインの教育機関の日本語学習者を対象に、俳句や百人一首、民謡を通じて日本語の独特の響きやリズムを体験するシリーズ講座「日本語のリズム」を年3回実施
164	日本の年中行事	スペイン	マドリード	マドリード日本文化センター	2013/05/01 ～ 2014/03/31	マドリードの一般市民を対象に、日本の年中行事(端午の節句、ひなまつり他)の日に日本語と日本文化を体験し、日本語学習への動機づけの機会を提供するプログラムをマドリード日本文化センターにて実施
165	日本語教育ネットワーク会議	スペイン	マドリード	マドリード日本文化センター	2013/06/01 ～ 2013/06/30	日本語教育機関同士の情報交換の場として、スペインで4年間の東アジア研究学士課程を開講している高等教育機関を対象に「東アジア研究学士課程(GRADO)会議」を、先行的にCEFR(Common European Framework of Reference for Languages)導入に取り組んでいる公立語学学校や大学語学センターを対象に「公立語学学校、大学語学センター会議」を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
166	ケルン大学日本語教員養成修士課程助成プログラム	ドイツ	ケルン	ケルン大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ケルン大学に対し、日本学科日本語教員養成修士課程に勤務するジュニアプロフェッサー1名の人件費の一部を助成
167	ケルン日本語教師研修	ドイツ	ケルン フランクフルト 他	ケルン日本文化会館他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ドイツの日本語教師を対象に、日本語教授法のセミナー、教師研修、日本語教授法に関する個別相談をケルン日本文化会館にて実施。更に、フランクフルト等の交通の便の良い都市にある市民大学への出張研修を実施
168	日本語アドバイザー業務	ドイツ	ドイツ国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ドイツにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
169	日本語小規模助成プログラム	ドイツ	ドイツ国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ドイツにおける三大日本語教師会(ドイツ語圏大学日本語教育研究会、ドイツ市民大学日本語教師の会、ドイツ語圏中等教育日本語教師の会)に対し、全国規模で行われる研修会の運営・実施を支援。更に、ドイツの日本語教育団体に対し、日本語教育に関する会議や研修の開催に必要な経費の一部を助成(3件助成)
170	日本語体験講座提供プログラム	ドイツ	デュッセルドルフ フランクフルト ベルリン他	各都市内会場	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者及び日本に関心のある人を対象に、「デュッセルドルフ日本デー」「フランクフルト国際図書展」「ベルリンエクスポリング」等の大型イベントにて入門レベルの日本語体験授業を舞台で開催。ケルンで行われる小規模な文化芸術イベントにてブース出展。更に、学校や博物館から依頼があった場合、日本語体験講座を提供
171	ベルリン日本語教師研修	ドイツ	ベルリン	ベルリン日独センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	旧西ドイツ地域で開催される研修会への出席が地理的に難しい、ベルリン及び旧東ドイツ地域の日本語教育機関に従事する日本語教師を対象に、日本語教育に関する講演やワークショップを行う「ベルリン日本語教師研修会2014」をベルリン日独センターにて実施
172	訪日研修助成プログラム	ドイツ	日本国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ドイツで日本語教育を行っている中等教育機関(日本の小学5年生または中学1年生から高校3、4年生に相当)を対象としてベルリン日独センターが実施する、ドイツ人生徒(50名程度)を日本に派遣する日本語普及プログラムに対し、経費の一部を助成
173	JF講座運営	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
174	全仏日本語スピーチコンテスト2013	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2013/10/05 ~ 2014/10/05	日本語学習奨励を目的に、フランス全土の日本語学習者を対象とした「全仏日本語スピーチコンテスト2013」をパリ日本文化会館ホールにて開催
175	中等教育研修会2013	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	フランスの中等教育機関の日本語教育教師を対象に、中等教育の日本語教授法に関する講演、ワークショップを行う「中等教育研修会2013」をパリ日本文化会館にて実施
176	日本語アドバイザー業務	フランス	フランス国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	フランスにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
177	フランスにおける日本語教材開発事業(『まるごと』付属仏語教材作成)	フランス			2013/04/01 ~ 2014/03/31	フランスの日本語学習者を対象とした、現在不足している「フランス語で書かれた」『まるごと』補助教材開発の一環として、『まるごと』の『文法解説書』『語彙帖』のフランス語版を日本語協会との連携で制作
178	JF講座運営	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
179	JFスタンダード『まるごと』教師向け研修(地方研修)	フランス	マルセイユ アルザス ボルドー リヨン トゥールーズ リール レンヌ	各都市市内会場	2013/04/01 ~ 2014/03/31	フランスの主要地方都市(マルセイユ、アルザス、ボルドー、リヨン、トゥールーズ、リール、レンヌ)において、「JFSTD(JF日本語教育スタンダード)とまるごと及びフランスの教育事情」を中心テーマに、日本語教師を対象とした地方研修会を実施
180	欧州日本語教師研修会2013	フランス	キーンツハウム	欧州日本学研究所	2013/07/08 ~ 2013/07/13	ヨーロッパ全土の各拠点で活動する日本語専門家、日本語教育機関関係者を対象に、ヨーロッパ全体での日本語教育の底上げ、全体的な課題に取り組むため、「行動中心主義における評価」を大きなテーマとした研修会を欧州日本学研究所(CEEJA)にて実施
181	JF講座運営	ウクライナ	キエフ	ウクライナ日本センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、協定によるウクライナ日本センターとの連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
182	調整員業務(星野 仁子)	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン日本人材開発センター	2013/04/01 ~ 2013/09/05	ウズベキスタン日本センターにおいて、一般学習者向けに開設する国際交流基金海外日本語講座(JF講座)事業を実施するため、調整員として派遣
183	日本語教材制作『文字学習帳』の制作	ウズベキスタン			2013/04/01 ~ 2014/03/31	ウズベキスタンの日本語教育機関での使用を目的として、ウズベキスタン語で書かれた日本語教材『文字学習帳』を制作
184	日本語教師研修	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン日本人材開発センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ウズベキスタン全土の日本語教師を対象に、日本語教育の質的向上を目的として、講師を招へいしての研修を実施
185	JF講座運営	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン日本人材開発センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、協定によるウズベキスタン日本人材開発センターとの連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
186	日本語学習者奨励活動—年少日本語学習者成果発表会	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン日本人材開発センター	2013/05/01 ～ 2013/05/31	ウズベキスタンの18歳以下の日本語学習者を対象に、学習意欲向上を目的として、年少日本語学習者の成果発表会を実施
187	年少日本語教育ネットワーク会議	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン日本人材開発センター	2013/05/10 ～ 2013/05/12	ウズベキスタン全土の初等・中等教育機関の日本語教師を対象に、情報共有とネットワーク構築を目的とした日本語教師ネットワーク会議を実施
188	第17回中央アジア日本語弁論大会／中央アジア日本語教育セミナー	カザフスタン	アルマティ	カザフスタン日本人材開発センター	2013/04/01 ～ 2013/05/31	カザフスタンを含む中央アジア5カ国の日本語学習者を対象とした合同弁論大会と、日本語教師を対象とした日本語教育セミナーを開催
189	JF講座運営	カザフスタン	アルマティ アスタナ	カザフスタン日本人材開発センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、協定によるカザフスタン日本人材開発センターとの連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
190	文化日本語講座(落語)	カザフスタン ウズベキスタン	アルマティ	G. ムスレポフ記念カザフスタン国立学術青少年劇場	2014/02/20 ～ 2014/02/22	カザフスタン、ウズベキスタン両国に、桂歌蔵(落語芸術協会)を派遣し、日本を代表する話芸である落語をテーマに、日本語・日本文化への関心を日本語学習者に深めてもらうための公演・ワークショップ等を実施
			アスタナ	カザフスタン日本人材開発センター 国立アカデミーロシアゴリキー記念劇場	2014/02/22 ～ 2014/02/27	
191	JF講座運営	キルギス	ビシュケク	キルギス日本人材開発センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、協定によるキルギス日本人材開発センターとの連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
192	日本語アドバイザー活動	ハンガリー及び中東欧13カ国	ハンガリー及び中東欧13カ国国内各都市	ブダペスト日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ハンガリー及び中東欧13カ国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
193	日本ハンガリー協力フォーラム日本語教育特別事業	ハンガリー	ハンガリー国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	ハンガリーを含む中東欧諸国の日本語教師に対する研修の実施(年6回程度)、今後の日本語教育を主導する中堅の日本語教師5名程度に対する短期訪日研修(4～5週間)の実施、教科書『できる』の副教材の作成、各種日本語教育プロジェクト、学会参加・発表の支援等、日本語教育発展につながる各種事業を展開
194	JF講座運営	ハンガリー	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
195	中東欧日本語教育研修会2014	ハンガリー	ブダペスト	ゲーテ・インスティトゥート	2014/02/08 ～ 2014/02/09	ハンガリーを含む中東欧13カ国の日本語教育関係者及び日本語専門家、指導助手等を対象に、「自律学習と授業との強調」をテーマとした実践的な日本語教育の研修会を実施
196	カムチャツカ国立大学東洋語センター日本語公開講座	ロシア	カムチャツカ	カムチャツカ国立大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	カムチャツカの日本語学習者、日本語学習希望者を対象とした、カムチャツカ国立大学内に「東洋語センター日本語公開講座」を設立。JFスタンダードに基づく日本語講座の開設、日本語講座を希望するカムチャツカの教育機関への講師の派遣、カムチャツカの日本語学習者の日本留学への協力を実施
197	「となりの国ニホンを知ろう！」教材セット制作・巡回貸与事業	ロシア	ロシア国内各都市	ロシア地方都市にある初等・中等日本語教育機関	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ロシアにおいて、全国的な日本語教育の普及を目指すため、ロシアの地方都市にある初等・中等日本語教育機関に対し、初等・中等日本語教育機関向けの日本語・日本文化教材セットを巡回で貸与
198	日本語アドバイザー業務	ロシア	ロシア国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	ロシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
199	日本語教材セミナー	ロシア	ロシア国内各都市		2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教材が必要なロシアの非営利日本語教育機関を対象に公募を行い、審査のうえ、教材を寄贈。寄贈を受けた教育機関は勤務する日本語教師を対象に教材使用方法セミナーを開催し、報告書を提出。ロシアにおける慢性的な教材不足を解消するための支援活動
200	JF講座運営	ロシア	モスクワ	モスクワ市立教育大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、モスクワ市立教育大学との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
201	ノンネイティブ日本語教師夏季集中研修	ロシア	モスクワ	モスクワ日本文化センター	2013/06/01 ～ 2013/06/30	ロシア及び周辺国の、現職の若手ノンネイティブ日本語教師を対象に、上級専門家等による教授法、文法を中心とした講義・ワークショップを行う4泊5日の集中研修をモスクワ日本文化センターにて実施
202	専門家会議	ロシア	モスクワ	モスクワ日本文化センター	2013/10/01 ～ 2013/10/31	ロシア及び独立国家共同体(CIS)各国の上級専門家と専門家を対象に、同時期に実施される「モスクワ国際学生弁論大会」「日本日本語教育研究会」の視察も兼ねた「専門家会議」をモスクワ日本文化センターにて開催
203	日本語弁論大会	ロシア	モスクワ	ロシア国立大学図書館/1535リセ	2013/10/01 ～ 2013/10/31	ロシア及び周辺諸国における予選を通過した日本語を履修する大学生約20名を対象とした弁論大会「モスクワ国際学生日本語弁論大会」をロシア国立大学図書館にて実施。ロシアの初等・中等教育機関で日本語を学習する児童・生徒を対象にした弁論大会「初中等教育日本語弁論大会」を1535リセにて実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
204	モスクワ国際日本語セミナー	ロシア	モスクワ	モスクワ大学アジアアフリカ諸国大学	2013/10/01 ~ 2013/10/31	ロシア及びCIS諸国の日本語教育関係者を対象に、日本語と日本語教育に関する講演と研究発表を行うセミナーを2日間、モスクワ大学アジアアフリカ諸国大学にて実施
205	小規模助成	エジプト	エジプト	カイロ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	エジプトの日本語教育機関に対し、学習者奨励活動、謝金、教材購入・制作、会議開催等の経費の一部を助成
206	日本語アドバイザー業務	エジプト	エジプト国内各都市		2013/04/01 ~ 2014/03/31	エジプトにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
207	日本語講座勉強会	エジプト	カイロ	カイロ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	過去にJF講座(日本語講座)研修に参加したことがあるエジプトの日本語講師を対象に、JFスタンダードについての勉強会をカイロ日本文化センターにて実施
208	JF講座運営	エジプト	カイロ	カイロ日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者の裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点において、一般学習者向けに日本語講座を実施
209	中東日本語教育セミナー	エジプト	カイロ	カイロ日本文化センター	2013/06/23 ~ 2013/06/24	中東及び北アフリカ地域の日本語教師を対象に、招へい講師及び派遣専門家による講義やワークショップ、参加者によるパネル発表、グループディスカッションを行う「中東日本語教育セミナー」をカイロ日本文化センターで2日間実施
210	教材購送	全世界区分困難			2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠の教材である『まるごと』をJF講座(日本語講座)教材用として購送
211	文化日本語講座(ゲーム・演劇)	フランス 英国	ストラスブール パリ ロンドン	日仏大学会館 パリ日本文化会館 ロンドン日本文化センター	2014/01/26 ~ 2014/02/23	佐々木智広(脚本家/ゲームシナリオライター/舞台演出家)をフランス、英国に派遣し、日本のゲーム、キャラクター、演劇に関するレクチャーを日本語学習者向けに実施

合計額 691,056,805 円
うち共通経費 2,322,240 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(6) JFにほんご拠点事業(助成)

国際交流基金海外拠点や日本人材開発センター(「日本センター」)以外のさくらネットワーク中核メンバーによる周辺波及効果の高い日本語教育関連事業の実施経費を助成。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	韓国日本語教育学会国際学術大会「ソーシャルメディアを活用した日本語教育」—補助学習や自律学習を促進するための方策をめぐって—	韓国	韓国日本学会	2013/04/27	韓国日本学会主催の学術大会(基調講演のテーマは「日本語教育のソーシャルネットワークングアプローチ—日本語能力、つながる力、社会力、21世紀のスキルを伸ばす—」)において、大会開催に必要な経費の一部を助成
2	全国日本語授業研究発表大会	韓国	韓国日本語教育研究会	2013/08/08	韓国日本語教育研究会の創立10周年記念事業「全国日本語授業研究発表大会 in 広島」で、実施経費の一部を助成。基調講演のテーマは「グローバル時代の日本語教育—人間形成とつながりの実現」「異文化理解の態度とは何か—『わかりあえる』という実感の言語学習の意味」
3	平成25年度「台湾研究日本語教育研究」国際学術シンポジウム	台湾	台湾日本語教育学会	2013/11/30	台湾日本語教育学会が主催する2013年度国際学術シンポジウム「台湾における日本語教育の再発見」の実施に対し、経費の一部を助成
4	台湾日本語文学会2013年度日本語文学国際学術検討会	台湾	台湾日本語文学会	2013/12/21	台湾日本語文学会が主催する国際学術シンポジウムの実施に対し、経費の一部を助成。基調講演のテーマは「英語を日本語に／日本語を英語に—翻訳を通じた文学的交流」
5	首都大学と地方大学間の日本語教師及び学生交流のモデル事業	中国	北京外国語大学日本語学部	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京外国語大学日本語講師の河北大学、チベット民族学院、浙江外国語学院への派遣、国際シンポジウム「東アジア文化交流の過去、現在、未来」開催に対して、経費の一部を助成
6	言語活動の向上を目指す統合的なコースデザイン及び教授法	中国	香港日本語教育研究会	2013/08/09 ~ 2013/08/13	香港日本語教育研究会主催のワークショップ、講演「英国の日本語教育について—中等教育段階を中心に—」「統合的アプローチをめざして—『できる日本語』を活用して—」実施に対して、経費の一部を助成
7	教師の専門性の発展を目指す大学日本語中核的教師の研修プロジェクト	中国	中国日本語教学研究会	2013/08/13 ~ 2013/08/15	中国の大学における日本語教師を対象に、「第一回全国大学日本語教師専門性の発展フォーラム」及び中核教師の研修会の実施経費の一部を助成
8	第5回中日対照言語学シンポジウム	中国	中国中日対照言語学研究会	2013/08/21 ~ 2013/08/22	「第5回中日対照言語学シンポジウム」開催に対し、ウェスリー・M・ヤコブセン(ハーバード大学教授)、木村英樹(東京大学教授)によるシンポジウム基調講演、フォーラム「中日対照言語学へのイザナイ—課題と方法—」の実施経費の一部を助成
9	第1回中国中南地域における日本語教育と研究シンポジウム	中国	湖南大学外国語与国際教育学院	2013/10/05 ~ 2013/10/06	湖南大学外国語与国際教育学院主催のシンポジウム(基調講演のテーマ「村上春樹と物語のミッシング・リンカー『スポーツニクの恋人』から『多崎つくる』まで—」)に対し、開催経費の一部を助成
10	モンゴル日本語教育スタンダード作成拡大プロジェクト	モンゴル	モンゴル日本語教師会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	モンゴル日本語教師会主催の日本語教育シンポジウムに対し、開催経費の一部を助成。ワークショップ「学習者のやる気を引き出す授業展開—スタンダードでくわくわく授業—」、講演「協働学習と日本語教育スタンダード」、パネルディスカッションなどを実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
11	初中級日本語参考書『例文で学ぶ 初中級日本語表現50』の作成	インドネシア	スラバヤ国立大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	インドネシアの初中級日本語学習者向け参考書『例文で学ぶ初中級日本語表現50』作成に対し、経費の一部を助成
12	インドネシア中学校・高等学校日 本語教師会 レッスンスタディー ワークショップー実践から学び、 授業の改善へつなぐー	インドネシア	インドネシア中学校・高 等学校日本語教師会	2013/08/27 ~ 2013/08/29	インドネシアの中学校・高等学校の日本語教師を対象としたレッスンスタ ディワークショップ「実践から学び授業の改善へつなぐ」の実施に対し、経 費の一部を助成
13	インドネシアにおける学習者中心 (SCL)の日本語教育と日本語教師 の役割	インドネシア	インドネシア日本語教育 学会	2013/10/01 ~ 2013/10/31	インドネシアの高等教育機関における日本語教育をテーマとしたセミナー開 催に対し、経費の一部を助成
14	国際セミナー「東南アジアにおけ る中等日本語教育と教師養成」	インドネシア	スラバヤ国立大学	2013/12/20 ~ 2013/12/21	スラバヤ国立大学主催の国際セミナーに対し、経費の一部を助成。基調講演 のテーマは「グローバル時代の日本語教育ー日本語教師の役割を考える」 「21世紀に求められる人間像と日本語教育」
15	セミナー・ワークショップ：西部 ジャワ州の高等日本語教師の研究 力向上とその評価について	インドネシア	インドネシア教育大学	2013/12/20 ~ 2013/12/21	インドネシア教育大学が西部ジャワ州で主催する日本語教師へのセミナー、 ワークショップ開催経費の一部を助成
16	平成25年度さくら日本語・日本文 化普及キャラバン	カンボジア	王立プノンペン大学	2013/04/01 ~ 2013/08/31	王立プノンペン大学の日本語講師がカンボジア全国の高校14校で日本語・日 本文化の体験イベントを実施する「平成25年度さくら日本語・日本文化普及 キャラバン」に対して、経費の一部を助成
17	平成25年度シンガポール日本語教 育夏季セミナー	シンガポール	シンガポール日本語教師 の会	2013/08/13	シンガポール日本語教師の会(JALTAS)による「平成25年度シンガポール日本 語教育夏季セミナー」開催に対して、経費の一部を助成。講演のテーマ「現 代日本語文法における初級文法項目一見直し・確認から教育へー」
18	シンガポール日本語教師の会 フォトエッセイコンテスト	シンガポール	シンガポール日本語教師 の会	2013/10/01 ~ 2013/12/31	シンガポール国内の日本語学習者を対象にしたフォトエッセイコンテスト実 施に対し、経費の一部を助成
19	2013年度シンガポール日本語教育 冬季勉強会	シンガポール	シンガポール日本語教師 の会	2013/11/21	シンガポール日本語教師の会(JALTAS)による「2013年度シンガポール日本語 教育冬季勉強会」開催に対し、経費の一部を助成
20	東北タイ・中等教育機関日本語科 目活性化プロジェクト	タイ	コンケン大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	タイ中等教育機関の教員及び教育実習生を対象とした日本語教育ワーク ショップ(全4回)に対し、実施にかかる経費の一部を助成
21	日本語教授法に関する研究論文指 導プロジェクト	タイ	タイ国日本語日本文化教 師協会 JTAT	2013/05/01 ~ 2014/03/31	タイ人日本語講師を対象とした論文指導実施に対して、経費の一部を助成
22	漢字指導セミナー	タイ	タマサート大学	2014/01/26	タイ人日本語講師を対象とした漢字指導セミナーの実施に対し、経費の一部 を助成
23	非母語話者日本語教師の日本語の 読解力及び読解教育能力の向上	タイ	チュラロンコン大学	2014/03/11 ~ 2014/03/12	非母語話者日本語教師を対象とした日本語教育セミナー及びワークショップ 実施に対し、経費の一部を助成
24	ベトナム第2回日本語教育・日本 研究シンポジウム	ベトナム	ハノイ国家大学外国語大 学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語を教える大学、日本研究者、日本語人材使用企業を対象とした「日本 語教育・日本研究シンポジウム」実施に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
25	ベトナムにおける高度な日本語・日本研究者養成プログラム	ベトナム	ハノイ国家大学外国語大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	「JF日本語教育スタンダード」「日本文学と文学史」をテーマに、日本から指導者を招へいして計2回の集中講座を実施するプログラムに対し、経費の一部を助成
26	「ベトナム人向け基礎日本語文法」テキストの作成・出版	ベトナム	ハノイ大学日本語学部	2013/04/20 ~ 2014/03/10	ベトナム人学生のための日本語文法のテキストの出版に対し、経費の一部を助成
27	国際シンポジウム「ベトナムにおける日本語教育・日本研究—過去・現在・将来—」を中心に日本語教育創立40周年記念フェスティバル	ベトナム	ハノイ大学日本語学部	2013/10/14 ~ 2013/10/18	国際シンポジウムを中心とした、ハノイ大学における日本語学部創立40周年記念イベント実施に対し、経費の一部を助成
28	平成25年度豪州日本研究大会	オーストラリア	豪州日本研究学会	2013/04/01 ~ 2013/11/30	平成25年度豪州日本研究大会(JSAA 2013 Conference: Cities, Nature & Landscapes: from Nara to the Networked City)の実施に対し、経費の一部を助成
29	カナダ日本語教育振興会平成25年度年次大会	カナダ	カナダ日本語教育振興会	2013/08/22 ~ 2013/08/24	カナダ日本語教育振興会平成25年度年次大会「『できる』を評価する—学びを支える教師の役割とは—」の実施に対し、経費の一部を助成。基調講演は、鎌田修(南山大学教授)による「プロフィジェンシーと日本語教育：現実世界における日本語の使用とその評価」
30	Development of the AATJ National Japanese Exam	米国	全米日本語教育学会	2013/06/01 ~ 2014/02/01	初中級日本語学習者向けの試験制作のためのワークショップ及び試験作成に対し、経費の一部を助成
31	第30回メキシコ日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2013/06/30	メキシコにおける全国レベルの日本語弁論大会「第30回メキシコ日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
32	平成25年度日本語教師短期集中講座	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2013/07/07	「初中級者の話す力を伸ばす」をテーマとした日本語短期集中講座の実施に対し、経費の一部を助成
33	第4回メキシコ北部日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2013/11/30	「第4回メキシコ北部日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
34	メキシコ人日本語教師教育支援プログラム(スカイプによる会話力アップ講座)	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2013/11/30	スカイプを用いた、メキシコ人日本語講師を対象とする教育支援プログラムの実施に対し、経費の一部を助成
35	日本語教育教材購入	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2014/03/14	メキシコの日本語教育機関への教材貸し出しを行っている社団法人メキシコ日本語教師会の日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
36	日本語教育支援情報普及サイト構築	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育情報を提供・共有するための、メキシコ在住日本語講師を対象としたウェブサイト構築に対し、経費の一部を助成
37	平成25年度日本語教育シンポジウム	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	メキシコの日本語講師を対象としたワークショップ「漢字学習を支援するための工夫」に対し、経費の一部を助成
38	第21回日本語スピーチコンテスト	アルゼンチン	社団法人 在亜日本語教育連合会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	アルゼンチンにおける全国規模の日本語弁論大会「第21回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
39	全伯日本語学校生徒作品コンクール/日本語まつり	ブラジル	ブラジル日本語センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジル日本語センター会員校の生徒を対象とした書道、絵画、硬筆、作文、まんが・アニメの作品コンクール、同コンクール作品の表彰・展示とともに日本文化を紹介するイベント「第11回日本語まつり」実施に対し、経費の一部を助成
40	日本語教師地方研修	ブラジル	ブラジル日本語センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルの各地域における日本語教育機関での日本語教師研修会の実施に対し、経費の一部を助成
41	『Colecao Didatica de Japones da USP (サンパウロ大学刊 日本語学習シリーズ)』の刊行—第1期『日本語の基礎文型・表現』及び『日本古典文学読解のため解説書』	ブラジル	サンパウロ大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	サンパウロ大学が刊行する日本語学習シリーズ『Colecao Didatica de Japones da USP』の制作に対し、経費の一部を助成
42	日本の智慧 講演会	ブラジル	ブラジル日本語センター	2013/07/01 ~ 2014/03/31	講演会「折り紙を通して知る日本の心の文化」の実施に対し、経費の一部を助成
43	BATJセミナー・ワークショップ、研修会	英国	英国日本語教育学会 (BATJ)	2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国日本語教育学会 (BATJ) が実施する「翻訳と日本語教育」等をテーマとした日本語教育セミナー・ワークショップ開催に対し、経費の一部を助成
44	CEFR10年、私たちは今何が必要か—AJE(ヨーロッパ日本語教師会)—CEFRプロジェクト—	英国	ヨーロッパ日本語教師会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	欧州におけるヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) の浸透状況、CEFR導入・実践に関するオンライン調査、欧州日本語教育現場における共通評価基準の調査、CEFRの理解・実践支援のための出版物作成に対して、経費の一部を助成
45	第16回英国日本語教育学会 (BATJ) 大会	英国	英国日本語教育学会	2013/08/30 ~ 2013/08/31	英国ノッティンガム大学で開催された「第16回英国日本語教育学会 (BATJ) 大会」開催に対し、経費の一部を助成。基調講演は森美子 (米国ジョージタウン大学准教授) による「漢字に関する五つの神話」
46	第14回フランス日本語教育シンポジウム	フランス	フランス日本語教師会 (AEJF)	2013/04/19 ~ 2013/04/20	「『協働』という新しいキーワードをめぐる：ヨーロッパにおける日本語教育の方法と目的」をテーマにしたシンポジウム開催に対し、経費の一部を助成。シンポジウムの基調講演は「創造的な学習のための協働学習 (ピア・ラーニング—理論と授業デザインの実例—)」
47	第3回コーカサス日本語教育セミナー	アゼルバイジャン ジョージア	バクー国立大学	2014/03/29 ~ 2014/03/30	アゼルバイジャン、ジョージアの日本語講師を対象としたセミナー (基調講演は「『ことばを比べる』とはどういうことか—トルコ系諸言語と日本語を中心に—」) の開催に対し、経費の一部を助成
48	第1回GUAM諸国合同日本語弁論大会	アゼルバイジャン ウクライナ ジョージア モルドバ	キエフ国立言語大学付属 東洋語大学	2013/04/27	GUAM諸国 (ジョージア、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバ) の日本語学習者を対象とした「第1回GUAM諸国合同日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
49	第1回ウクライナ日本語キャンプ	ウクライナ	キエフ国立言語大学付属 東洋語大学	2013/07/01 ~ 2013/07/05	ウクライナの日本語教育機関の日本語学習者及び日本語教師を対象とした「第1回ウクライナ日本語キャンプ」の開催に対し、経費の一部を助成。キャンプでは日本語授業のほか文化体験、文化祭、現地講師のブラッシュアップ講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
50	第6回全ウクライナ国際公開学術シンポジウム【日本研究2014】	ウクライナ	キエフ国立大学	2014/03/21 ~ 2014/03/22	ウクライナの日本語講師を対象とした学術シンポジウム(基調講演「日本語と私の言語論」)の開催に対し、経費の一部を助成
51	みんなde日本語	カザフスタン	カザフ国立大学	2013/09/28 ~ 2013/09/29	カザフスタンの日本語学習者を対象とした協働学習イベント「みんなde日本語」の実施に対し、経費の一部を助成
52	日本語教材購入	スロベニア	リュブリャナ大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	リュブリャナ大学所蔵の日本語関連書籍拡張に対し、経費の一部を助成
53	日本語表記のオンライン図書データベースの開発と公開	スロベニア	リュブリャナ大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	リュブリャナ大学文学部アジア・アフリカ学科の所蔵図書データベース作成及び日本語での検索機能付与に対し、経費の一部を助成
54	第21回日本語スピーチコンテスト	ハンガリー	ハンガリー日本語教師会	2013/10/01 ~ 2014/03/31	ハンガリーの日本語学習者を対象とした「第21回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
55	第3回中東欧日本語教育大学間ネットワーク会議	ハンガリー	カーロリ・ガーシュパー ル・カルビン派大学	2013/10/24 ~ 2013/10/26	中東欧6カ国7大学の日本語教育関係者による大学間ネットワークの構築と強化を目的とした会議の開催に対し、経費の一部を助成
56	バルカン半島日本語キャンプ	ブルガリア	ソフィア大学	2013/06/17 ~ 2013/06/22	バルカン半島5カ国の大学で日本語を学習する学生とその教師が一同に会し、日本語・日本文化の授業を行うサマーキャンプの実施に対し、経費の一部を助成
57	JFスタンダード集中研修	ルーマニア	ブカレスト大学	2013/06/01 ~ 2014/03/31	ルーマニアの日本語講師を対象としたヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)、JF日本語教育スタンダード研修の実施に対し、経費の一部を助成
58	ユジノサハリンスク市における日本語・日本文化教材普及企画	ロシア	サハリン国立総合大学付 属経済東洋学大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	サハリン国立総合大学付属経済東洋学大学に設置されたリソース・センターにおける日本語教材購入及び教材研修会の実施に対し、経費の一部を助成
59	第14回ハバロフスク日本語弁論大会	ロシア	極東国立人文大学	2013/04/27	ハバロフスク州の日本語学習者を対象とした「第14回ハバロフスク日本語弁論大会」の実施に対し経費の一部を助成
60	第18回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会／第17回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー	ロシア	極東連邦総合大学	2013/10/04 ~ 2013/10/05	ロシアの極東・東シベリア地域の日本語学習者を対象とした「第18回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会」と、教師・研究者を対象とした「第17回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー」の実施に対し、経費の一部を助成
61	第6回シベリア日本及び日本語研究・日本語教育シンポジウム	ロシア	シベリア日本語教育協会	2014/03/14 ~ 2014/03/15	「第6回シベリア日本及び日本語研究・日本語教育シンポジウム」実施に対し、経費の一部を助成。講演のテーマは「コーパスを活用した日本語類義表現の調査と分析」
62	日本語教材購入	エジプト	アインシャムス大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	アインシャムス大学における日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
63	日本語教材購入	エジプト	カイロ大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	カイロ大学における日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
64	2014年度第7回ケニア日本語弁論大会	ケニア	ケニア日本語教師会	2014/03/22	ケニアの日本語学習者を対象とした「2014年度第7回ケニア日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
65	第1回東アフリカ日本語教育会議	アフリカ	ケニア日本語教師会	2013/07/12 ~ 2013/07/14	東アフリカ諸国(エチオピア、マダガスカル、スーダン、タンザニア、ケニア)の日本語教育関係者による「第1回東アフリカ日本語教育会議」開催に対し、経費の一部を助成。基調講演は佐久間勝彦(聖心女子大学教授)の「日本から遠い国における日本語教育について」

合計額 51,031,063 円
うち共通経費 70,540 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(7) 日本語普及活動助成（基金海外拠点非所在国支援）

国際交流基金の海外拠点からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する。

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	ウランバートル市教育局外国語課日本語教育班 オロンログ学校 ウランバートル市第23番学校 モンゴル英語学校 ナラン学校 モンゴル国立教育大学 ウランバートル市第18番学校 さくら学校	モンゴル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
2	INI情報技術専門学校	モンゴル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	INI情報技術専門学校の日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成
3	INI情報技術専門学校	モンゴル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	INI情報技術専門学校での日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
4	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2013/05/09 ～ 2013/05/10	日本語の教授法と研究におけるコンピューターの活用に関するセミナー開催に対し、経費の一部を助成
5	モンゴル日本青年交流支援センター	モンゴル	2014/01/17 ～ 2014/03/01	「第1回日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
6	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2013/04/01 ～ 2013/07/31	「第44回日本大使杯日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
7	シンガポール経営大学	シンガポール	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
8	ブルネイ教育省技術教育局生涯教育課	ブルネイ	2013/04/01 ～ 2013/09/30	「第27回ブルネイ日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
9	ブルネイ・ダルサラーム大学	ブルネイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
10	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2013/07/30	「第14回日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
11	ラオス国立大学	ラオス	2014/03/22	「第11回ラオス日本語スピーチ大会」開催に対し、経費の一部を助成
12	タクシラ・カレッジ リッチモンド・カレッジ	スリランカ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
13	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2013/04/09 ～ 2014/03/23	スリランカの高校卒業試験兼大学入学試験であるAレベル試験(日本語科目)の試験対策セミナー実施に対し、経費の一部を助成
14	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2013/08/16	「日本語教育セミナー」開催に対し、経費の一部を助成
15	スリランカ日本語教育協会	スリランカ	2013/11/12 ～ 2014/03/04	「第26回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
16	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2014/02/10	スリランカの日本語学習者を対象とした日本語演劇による「第3回演劇コンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
17	ネパール日本語教師協会	ネパール	2014/03/15	「第33回日本語弁論大会 平成26年度」開催に対し、経費の一部を助成
18	パキスタン・日本文化協会(シンド)	パキスタン	2014/01/13 ～ 2014/03/30	「第29回カラチ日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
19	JUAAB日本語学校	バングラデシュ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「第5回全国日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
20	JUAAB日本語学校	バングラデシュ	2013/07/01 ～ 2014/03/31	南アジア元日本留学同窓会連盟(SAFJUA)参加諸国(バングラデシュ、インド、ネパール、パキスタン、スリランカ)の日本語学習者を対象とした「第4回SAFJUA弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
21	ブータン日本語教師会	ブータン	2013/06/16 ～ 2014/02/03	日本の季節のイベントを紹介する「第2回季節の催し物」開催に対し、経費の一部を助成
22	ブータン日本語教師会	ブータン	2013/11/01 ～ 2014/01/20	「第2回日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
23	モルディブ国立大学文学部	モルディブ	2014/02/02	「第8回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
24	サモア国立大学	サモア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
25	サモア国立大学	サモア	2013/10/05	「第1回日本語ロールプレイ大会」開催に対し、経費の一部を助成
26	サモア国立大学	サモア	2013/10/08 ～ 2013/10/09	サモア国立大学の日本語講師がサモアの小学校を訪問、日本語及び日本文化を教えるイベントの実施に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
27	トンガ教員養成学校 トンガ日本語教師会	トンガ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
28	トンガ教員養成学校	トンガ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	トンガと日本の中学生から、将来の夢についての作文を集め、トンガ語・日本語・英語に翻訳して日本語教材を制作する事業に対し、経費の一部を助成
29	オークランドJET同窓会	ニュージーランド	2013/04/01 ~ 2013/12/01	「第2回ひらがなデザインコンペティション」開催に対し、経費の一部を助成
30	バックランドビーチ・インターミディエイト	ニュージーランド	2013/04/01 ~ 2013/12/18	日本語講師の給与に対し、一部を助成
31	カシミア高等学校 シャーリー男子高校 クィーン マーガレット カレッジ カーメル・カレッジ リンフィールド・カレッジ マウント・ロスキル・グラマースクール バーゲンヘッド・カレッジ エッジウォーター・カレッジ オレワカレッジ テプケ高校	ニュージーランド	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
32	オークランド ニュージーランド 日本協会	ニュージーランド	2013/05/01 ~ 2014/01/31	「第4回俳句・書道コンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
33	オタゴ・サウスランド日本語教師会	ニュージーランド	2013/06/04	「Southland Intershcool Japanese Speech Contest」開催に対し、経費の一部を助成
34	カンタベリー大学	ニュージーランド	2013/06/06	「カンタベリー大学NCEA日本語ワークショップ」開催に対し、経費の一部を助成
35	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2013/06/14	「第4回ウェリントン地区スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
36	カンタベリー日本語教師会	ニュージーランド	2013/06/28 ~ 2013/09/20	「『こんにちは』日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
37	オークランド工科大学	ニュージーランド	2013/08/18	「オークランド地域日本語弁論大会高校部門」実施に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
38	オークランド大学	ニュージーランド	2013/08/31	「第3回日本語フェスティバル」開催に対し、経費の一部を助成
39	中米カリブ日本語教育ネットワーク	中米カリブ諸島	2013/07/18 ～ 2013/07/20	中米カリブ諸国(エルサルバドル、ドミニカ共和国、キューバ、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカ、パナマ、ハイチ)の日本語講師を対象とするセミナー、ワークショップの開催に対し、経費の一部を助成
40	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	エルサルバドル	2013/11/23	「第11回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2013」開催に対し、経費の一部を助成
41	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2013/04/01 ～ 2013/12/31	「第18回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
42	コスタリカ日本人会	コスタリカ	2013/10/27	「第13回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
43	ドミニカ共和国日本語教師グループ	ドミニカ共和国	2014/03/09	「第4回ドミニカ共和国日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
44	中米大学	ニカラグア	2014/02/01 ～ 2014/02/28	「第16回日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
45	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2013/10/12 ～ 2013/11/12	「第23回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
46	コロンビア日系人協会 日本語センター「光園」	コロンビア	2013/10/19	「第23回コロンビア・カリ日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
47	社団法人 パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2013/09/07	「第25回日本語スピーチコンテスト」「第5回ブラジル三州・パラグアイ交流お話大会」開催に対し、経費の一部を助成
48	ペルー日系人協会	ペルー	2013/10/20	「第33回全国日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
49	ハムラフリズ高等学校	アイスランド	2013/04/18 ～ 2013/04/30	「第6回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
50	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	アイルランド中等教育用のELP(ヨーロッパ言語ポートフォリオ)作成及び普及のプロジェクトに対し、経費の一部を助成
51	アイルランド国立大学コーク校	アイルランド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	アイルランド国立大学コーク校における日本語講座に対し、日本語講師の給料の一部を助成
52	ダブリン・シティ大学	アイルランド	2013/09/01 ～ 2014/08/30	ダブリン・シティ大学の日本語コース新規開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
53	トリニティ大学	アイルランド	2013/09/01 ～ 2014/08/31	トリニティ大学の日本語中級学習者クラス新設に対し、日本語講師の給与の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
54	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2014/03/22	「第12回アイルランド日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
55	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2013/05/18	「第33回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
56	スイス日本語教師の会	スイス	2014/03/22	「第21回日本語教育セミナー」開催に対し、経費の一部を助成
57	オスロ商業高校	ノルウェー	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ノルウェーの日本語学習者向け日本語教材作成に対し、経費の一部を助成
58	ヘルシンキ成人学校	フィンランド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
59	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2013/09/01 ～ 2014/03/22	「第29回 日本語で語る会」開催に対し、経費の一部を助成
60	オウルフィン日協会	フィンランド	2014/03/29	「第3回日本語の発表会」開催に対し、経費の一部を助成
61	リエージュ大学	ベルギー	2013/04/01 ～ 2014/03/31	リエージュ大学における日本語講座の実施及び上級日本語クラス新設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
62	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ルーヴァン・カトリック大学日本学科とグルノーブル・スタンダール第三大学日本語学科の共同研究プロジェクト「CEFR B1(高校生程度)・B2(高校生～大学生程度)レベルの言語活動・能力を考えるプロジェクトーB1レベルを考えるー」に対し、経費の一部を助成
63	ミーニョ大学	ポルトガル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
64	ポルト大学人文学部	ポルトガル	2013/10/14 ～ 2014/06/30	ポルト大学での日本語コース新設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
65	ポルトガル日本語教師連絡会議	ポルトガル	2013/11/03	「第1回ポルトガル日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
66	エッジュ・シュア・アルゼット市フバル・クレマン公立中高校 ルクセンブルグ市ギャルソン公立中高等学校	ルクセンブルク	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
67	225番バクー市学校 テレッジ・リセ中学校 アゼルバイジャン国立経済大学 イレリ公共組合	アゼルバイジャン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
68	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2013/10/12	「第12回バクー日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
69	ティラナ工芸大学外国言語学センター	アルバニア	2013/04/01 ～ 2014/04/30	『みんなの日本語』初級1第2版アルバニア語版及び文法解説書作成に対し、経費の一部を助成
70	キエフ国立言語大学 東洋学部	ウクライナ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
71	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2013/09/21	「第18回ウクライナ日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
72	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2014/03/22	「第13回ウクライナ日本語教育セミナー」開催に対し、経費の一部を助成
73	タシケント国立東洋学大学 タシケント国立法科大学	ウズベキスタン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
74	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2013/08/10 ～ 2013/08/11	「ウズベキスタン日本語教育セミナー2013」開催に対し、経費の一部を助成
75	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2014/03/29	「第22回ウズベキスタン日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
76	タリン工科大学	エストニア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
77	タリン工科大学	エストニア	2013/09/01 ～ 2014/03/31	タリン工科大学の日本語講座新設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
78	アブライハン名称カザフ国際関係外国語大学	カザフスタン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
79	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2014/01/01 ～ 2014/03/08	「第16回カザフスタン日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
80	キルギス民族大学文学部 キルギス民族大学東洋学部 ビシュケク市第69番トクトグル・サトゥル ガノフ名称ギムナジウム学校 キルギス民族大学人文高校 ナリン州立こどもセンター	キルギス	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
81	キルギス日本語教師会	キルギス	2013/06/01 ～ 2013/09/30	「キルギス共和国日本語セミナー」開催に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
82	キルギス日本語教師会	キルギス	2014/03/29	「2014年キルギス共和国日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
83	トビリシ自由大学	ジョージア	2013/04/01 ～ 2014/03/20	日本語・ジョージア語辞書の制作及び出版に対し、経費の一部を助成
84	トビリシ自由大学	ジョージア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
85	ザグレブ大学哲学部 インド・極東学科 日本研究コース	クロアチア	2013/05/01 ～ 2013/07/31	「第12回日本語スピーチコンテスト日本語発表」開催に対し、経費の一部を助成
86	ザグレブ大学哲学部	クロアチア	2013/10/01 ～ 2014/07/12	ザグレブ大学の日本語コース増設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
87	日本語弁論大会実行委員会	スロバキア	2013/05/11	「第1回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
88	マリボル大学文学部	スロベニア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
89	スロベニア日本語弁論大会実行委員会	スロベニア	2013/04/20	「第3回スロベニア日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
90	ベオグラード大学言語学部東洋言語学科日本語・日本文学専攻課程	セルビア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
91	タジキスタン国立言語大学	タジキスタン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
92	チェコ日本友好協会	チェコ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	チェコ語による日本語教材『絵でおぼえる漢字』制作に対し、経費の一部を助成
93	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2013/04/13	「第19回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
94	シロンスク国立大学 日本美術技術博物館 ヤギェロン大学	ポーランド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
95	ニコラウス・コペルニクス大学	ポーランド	2013/04/15 ～ 2013/04/20	「第5回国際日本学生ワークショップ」開催に対し、経費の一部を助成
96	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2013/07/01 ～ 2014/03/23	「ポーランド日本語教師会セミナー」開催に対し、経費の一部を助成
97	ヤギェロン大学(中東極東研究所)	ポーランド	2013/10/01 ～ 2014/06/30	ヤギェロン大学の日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
98	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2014/02/15	「第2回高校生スピーチコンテスト・ポーランド選抜大会」開催に対し、経費の一部を助成
99	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2014/03/22	「第35回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
100	サラエボ大学	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
101	サラエボ大学	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2013/10/01 ～ 2014/05/30	サラエボ大学の日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成
102	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2014/02/01	「第9回モルドバ日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
103	リーガ文化学校	ラトビア	2013/09/01 ～ 2014/08/30	リーガ文化学校の日本語講座増設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
104	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2013/12/01 ～ 2014/03/31	「第13回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
105	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2014/03/15	「第18回日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
106	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「第7回ルーマニア日本語教師会日本語学・日本語教育シンポジウム」開催に対し経費の一部を助成
107	クウェート日本人会	クウェート	2013/05/15	「第6回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
108	クウェート日本人会	クウェート	2014/03/27	「第7回日本語スピーチコンテスト」開催に対し、経費の一部を助成
109	コンヤ日本文化センター アンカラ大学 アクデニス大学 チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学観光事業・ホテル経営専門学校 ナームック・ケマル大学 ドクズ・エイルル大学言語研究研究所	トルコ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
110	エルジェス大学文学部	トルコ	2013/05/01 ～ 2013/11/30	「第12回トルコ日本語教師大会」開催に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
111	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2013/06/01 ~ 2013/11/30	「第22回アンカラ日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
112	ガージ大学トルコ語教育研究センター	トルコ	2013/11/11 ~ 2013/11/30	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
113	イスタンブール日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2014/03/16	「第23回イスタンブール日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
114	アルジェ第2大学	アルジェリア	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
115	メケレ大学付属コミュニティースクール	エチオピア	2013/04/01 ~ 2014/03/31	メケレ大学付属コミュニティースクールの日本語クラス開講に対し、日本語講師の給与の一部を助成
116	ガーナJICA研修生会JAAGHA	ガーナ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	「日本語弁論大会」開催に対し、経費の一部を助成
117	IFE財団	ベナン	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ベナンの日本語学習者向け自主学習用日本語聴解教材の作成に対し、経費の一部を助成
118	日マ日本語学校	マダガスカル	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
119	プレトリア大学生涯教育学部	南アフリカ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成

合計額 39,438,231 円
うち共通経費 0 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(8) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、日本語教育実習生（インターン）を海外へ派遣。

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	愛知教育大学	0	6	タイ	スラタニ・ラチャパット大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
2	岩手大学	10	0	中国	清華大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	大阪樟蔭女子大学	1	0	米国	カリフォルニア州立大学フレズノ校	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	ポーランド	アダム・ミツケヴィチ大学		
4	大阪大学	1	0	シンガポール	ニーアン・ポリテクニク	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	タイ	チェンマイ大学		
		2	0	ドイツ	デュッセルドルフ大学		
5	学習院大学	1	0	タイ	スィーパトゥム大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		3	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省		
		1	1	米国	オハイオウェスリアン大学		
6	鹿児島純心女子大学	1	0	オーストラリア	カラマンダ高校	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	オーストラリア	リーミング高校		
		1	0	オーストラリア	ウィレットトン高校		
7	鹿児島純心女子短期大学	1	0	オーストラリア	プレゼンテーションカレッジウィンザー	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	オーストラリア	シェントンカレッジ		
		1	0	オーストラリア	セントメリーズカレッジ		

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
8	神奈川大学	0	3	ハンガリー	カーロリ・ガシュパール・カルビン派大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
9	神田外語大学	0 6	1 0	中国 タイ	南開大学 ブラパー大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
10	京都外国語大学	1 2 2 2 3 2	0 0 0 0 0 2	韓国 台湾 マレーシア オーストラリア 米国 米国	仁川大学校 東呉大学 マレーシア科学大学 オーストラリア国立大学 ハワイパシフィック大学 ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
11	京都ノートルダム女子大学	8	0	中国	香港中文大学専業進修学院	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
12	杏林大学	3	0	ニュージーランド	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
13	恵泉女学園大学	5	4	韓国	仁川大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
14	甲南女子大学	7	0	韓国	淑明女子大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
15	神戸女子大学	4	0	ニュージーランド	オークランド工科大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
16	神戸親和女子大学	10	0	オーストラリア	シドニー大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
17	国際基督教大学	5	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
18	埼玉大学	2	1	中国	北京師範大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
19	札幌国際大学	4	0	中国	吉林師範大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
20	山陽学園大学	1 3	0 0	韓国 台湾	湖西大学校 中華大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
21	四国学院大学	3	0	韓国	韓南大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
22	城西国際大学	1 0 0 1 1 10 1 2 1	0 1 1 0 0 0 1 0 0	韓国 中国 中国 中国 米国 米国 ノルウェー ハンガリー ハンガリー	東西大学校 大連外国語大学 東北大学 北京科技大学 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 リーワードコミュニティカレッジ ハワイ大学 オスロ大学 セント・イシュバン大学 ブタペスト商科大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
23	昭和女子大学	2 4	0 0	韓国 ベトナム	漢陽女子大学 ベトナム国家大学 ハノイ人文社会科学大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容																																																																																								
24	専修大学	0	6	韓国	湖南大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																																								
		0	5	米国	オレゴン大学			25	筑波大学	4	0	マレーシア	マレーシア工科大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	2	0	米国	ウィスコンシン大学マディソン校	2	0	イタリア	ヴェネチア大学	4	0	スロベニア	リュブリャーナ大学	2	0	ロシア	モスクワ市立教育大学	26	天理大学	4	0	台湾	台湾首府大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	27	東京外国語大学	1	0	韓国	韓国外国語大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	2	2	台湾	国立台湾大学	1	0	中国	香港大学	3	3	中国	上海外国語大学	1	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2	0	米国	コロンビア大学	1	0	イタリア	ヴェネツィア大学	2	1	英国	リーズ大学	1	0	スペイン	マドリード自治大学	2	0	スロベニア	リュブリャーナ大学	2	0	ルーマニア	ブカレスト大学	28	同志社女子大学	2	0	韓国	ソウル女子大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
25	筑波大学	4	0	マレーシア	マレーシア工科大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																																								
		2	0	米国	ウィスコンシン大学マディソン校																																																																																										
		2	0	イタリア	ヴェネチア大学																																																																																										
		4	0	スロベニア	リュブリャーナ大学																																																																																										
		2	0	ロシア	モスクワ市立教育大学																																																																																										
26	天理大学	4	0	台湾	台湾首府大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																																								
27	東京外国語大学	1	0	韓国	韓国外国語大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																																								
		2	2	台湾	国立台湾大学																																																																																										
		1	0	中国	香港大学																																																																																										
		3	3	中国	上海外国語大学																																																																																										
		1	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学																																																																																										
		2	0	米国	コロンビア大学																																																																																										
		1	0	イタリア	ヴェネツィア大学																																																																																										
		2	1	英国	リーズ大学																																																																																										
		1	0	スペイン	マドリード自治大学																																																																																										
		2	0	スロベニア	リュブリャーナ大学																																																																																										
2	0	ルーマニア	ブカレスト大学																																																																																												
28	同志社女子大学	2	0	韓国	ソウル女子大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																																								
		6	0	台湾	国立政治大学																																																																																										

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		2	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育訓練省		
		1	0	ニュージーランド	OKCオセアニア交流センターウェリントン事務所		
29	東北学院大学	8	0	韓国	平澤大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		4	0	ドイツ	トリア大学		
30	東北大学	2	1	韓国	湖南大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	1	タイ	サイアム大学		
		4	0	米国	ディキンソンカレッジ		
31	長崎国際大学	0	4	中国	山西大学 商務学院	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
32	日本女子大学	2	0	スロベニア	リュブリャーナ大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
33	一橋大学	0	5	ベトナム	ホーチミン師範大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	1	カナダ	アルバータ州教育省		
34	姫路獨協大学	2	0	韓国	慶南大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	2	台湾	国立屏東商業技術学院		
		1	0	中国	香港城市大学専上学院		
35	広島大学	0	2	韓国	建国大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	1	台湾	天主教輔仁大学		
		0	1	中国	中山大学		
		0	1	インドネシア	ブラウウィジャヤ大学		
		0	2	ニュージーランド	オークランド大学		

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		0	1	米国	エリザベスタウン大学		
		0	1	米国	パデュー大学		
		0	2	英国	オックスフォード・ブルックス大学		
36	文教大学	13	2	中国	北京大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
37	北海道教育大学	1	0	米国	アラスカ大学アンカレッジ校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
38	武庫川女子大学	7	0	韓国	韓南大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		5	0	韓国	国立ハンバツ大学校		
		1	0	米国	スポークン・フォーラムズ・コミュニティー・カレッジ		
39	桃山学院大学	2	0	台湾	天主教輔仁大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	米国	ジョージ・メイソン大学		
		1	0	オーストリア	ウィーン大学		
		4	0	フランス	セルジ・ポントワーズ大学		
40	盛岡大学	5	0	カナダ	カモーションカレッジ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
41	安田女子大学	2	0	タイ	スィーパトゥム大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	スリランカ	サバラガムワ大学		
42	山口県立大学	0	1	ニュージーランド	クイーンマーガレットカレッジ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	2	ニュージーランド	オークランド女子高校		

日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		0	1	カナダ	アルバータ州教育省		
		0	2	アイルランド	ロレートセカンダリースクール ウェックスフォード		
43	立命館大学	0	1	韓国	嘉泉大学校	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	2	韓国	弘益大学校		
		0	2	台湾	長榮大学		
		0	2	中国	深圳大学		
		0	8	中国	大連外国語大学		
		0	2	オーストラリア	グリフィス大学 ゴールドコースト キャンパス		
		0	2	米国	ハワイ大学カピオラニ・コミュニ テイ・カレッジ		

合計額 81,764,273 円
うち共通経費 113,500 円

日本語事業費

3. 研修事業費／(1) EPA研修(研修実施)[交付金]

日本とインドネシア及びフィリピンとの経済連携協定(EPA)に基づき、日本に受け入れる看護師・介護福祉士候補者に対し、来日前に現地で日本語研修を行う。

	事業名	対象国・地域	実施場所	共催機関	期間	事業内容
1	インドネシア研修(2012年から継続)	インドネシア	インドネシア国内各所		2012/04/01 ~ 2013/06/13	看護師・介護福祉士候補者に対して日本語の指導を行う講師を対象に、派遣前研修を実施
2	インドネシア研修(新規)	インドネシア	インドネシア国内各所		2013/11/28 ~ 2014/05/28	看護師・介護福祉士候補者に対して日本語の指導を行う講師を対象に、派遣前研修を実施
3	フィリピン研修(2012年から継続)	フィリピン	フィリピン国内各所		2012/04/01 ~ 2013/06/07	看護師・介護福祉士候補者に対して日本語の指導を行う講師を対象に、派遣前研修を実施
4	フィリピン研修(新規)	フィリピン	フィリピン国内各所		2013/11/19 ~ 2014/05/27	看護師・介護福祉士候補者に対して日本語の指導を行う講師を対象に、派遣前研修を実施
5	看護介護日本語教育集中研修	全世界区分困難	早稲田大学早稲田キャンパス 愛知大学名古屋キャンパス 九州大学箱崎キャンパス	日本語教育学会	2013/04/01 ~ 2013/12/31	基金が実施する経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する日本語予備教育事業、並びに看護・介護分野における日本語教育に資する人材を養成する。日本語教育学会と共催

合計額 244,650,589 円
うち共通経費 4,161,814 円

日本語事業費

3. 研修事業費／(2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）[交付金]

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定（EPA）に定める有資格者（看護師・介護福祉士候補者）を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	鈴木 恵理	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/09/22 ～ 2014/09/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
2	青沼 国夫	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/11/21 ～ 2014/05/31	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
3	山本 晃彦	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/09/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
4	松島 幸男	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2014/09/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
5	佐々木 智子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/09/01 ～ 2014/08/31	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
6	森 美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/05 ～ 2015/06/22	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
7	相羽 みどり	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
8	稲田 栄一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
9	今江 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
10	小津野 美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
11	柏田 英里	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	片山 杏子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
13	加藤 伸彦	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
14	金武 雅美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
15	昆 節子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
16	佐々木 則子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
17	佐藤 香織	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
18	大和 文子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
19	高坂 静香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
20	中野 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
21	橋本 さな子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
22	藤原 和美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
23	眞柄 貴子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	宮島 知	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
25	秋山 容子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
26	池田 直美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
27	石川 綾子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
28	上田 行真	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
29	遠藤 智幸	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
30	大井 絵里	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
31	奥村 真理	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
32	加藤 真実子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
33	久野 真里奈	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
34	小林 剛史	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
35	渋谷 雅円	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
36	鈴木 ちひろ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
37	徳田 淳子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
38	服部 あゆみ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
39	町田 佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
40	松浦 はるか	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
41	三木 麻里名	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
42	相場 康子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/12/20 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
43	堀野 明菜	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/12/20 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
44	小笠原 大悟	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/01/19 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
45	上杉 祐子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/01/29 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
46	相場 康子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/09/13 ～ 2015/09/12	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
47	石井 幸恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
48	稲田 栄一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
49	今江 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
50	上田 可奈子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
51	生出 亜希	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
52	柏田 英里	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
53	片山 恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
54	加藤 伸彦	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
55	近藤 優美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
56	島 瑞穂	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
57	鈴木 あさひ	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
58	高坂 静香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
59	中野 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
60	原 彩子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
61	原 真奈美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
62	平山 智之	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
63	古田 恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
64	松尾 恵子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
65	松尾 康代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
66	宮中 亜紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
67	相羽 みどり	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
68	秋山 容子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
69	池田 直美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
70	石川 綾子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
71	上田 行真	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
72	遠藤 智幸	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
73	小川 道子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
74	久野 真里奈	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
75	小林 剛史	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
76	佐々木 則子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
77	佐々木 英夫	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
78	佐橋 奈緒美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
79	柴田 千明	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
80	鈴木 ちひろ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
81	立岩 依里子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
82	友澤 敦子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
83	橋本 美希	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
84	服部 あゆみ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
85	町田 佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
86	吉澤 幸代	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
87	甲斐 三五代	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/26 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導
88	南井 美香	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/26 ～ 2014/06/03	看護師・介護福祉士候補者を対象に、日本渡航前の予備教育として、日本語を指導

合計額 141,676,827 円
うち共通経費 11,961,952 円

日本語事業費

4. 試験運営費／(1) 日本語能力試験実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験を公益財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。国際交流基金は、N1～N5の5レベルの試験を、海外の実施機関の協力を得て、海外64の国・地域の206都市で実施した。2013年7月7日(日)に行われた第1回試験では、海外21の国・地域の101都市で198,962名が受験、12月1日(日)実施の第2回試験では海外63の国・地域の202都市で242,282名が受験した。

合計額 211,578,049 円

	国・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
1	韓国	ソウル	11,534	10,770
2		釜山	3,563	3,547
3		全州	624	632
4		済州	359	286
5		仁川	1,771	1,833
6		水原	1,519	1,559
7		城南	1,167	1,164
8		安養	1,271	1,349
9		天安	801	832
10		清州	534	526
11		大田	1,251	1,182
12		光州	1,059	1,017
13		春川	391	423
14		高陽	1,049	1,013
15		富川	569	519
16		江陵	227	249
17		金海	294	263
18		梁山	127	137
19		大邱	1,637	1,658
20		亀尾	248	235
21		昌原	582	587
22		晋州	263	263
23		蔚山	678	646
24		浦項	268	227
25	中国	北京	6,274	5,946
26		上海	11,970	10,998
27		長春	2,753	2,374
28		大連	9,891	9,559
29		広州	9,347	9,705
30		瀋陽	3,016	2,852
31		天津	3,876	4,022
32		ハルビン	2,184	2,052
33		西安	2,651	3,085
34		重慶	1,744	1,674
35		済南	2,188	2,006
36		武漢	4,105	4,023
37		廈門	1,633	1,510
38		杭州	3,588	3,397
39		フフホト	340	304
40		洛陽	1,180	997
41		蘇州	3,715	3,582
42		青島	2,054	1,898
43		長沙	2,759	2,648
44		成都	1,511	1,494
45		南京	4,636	4,865
46		合肥	1,874	1,752
47		深圳	2,754	2,673
48		南昌	1,626	1,832
49		石家荘	780	666
50		太原	581	479
51		寧波	1,384	1,298
52		無錫	2,181	2,267
53		貴陽	414	319
54		ウルムチ	102	65
55		南寧	502	599
56		イ坊	318	228
57		揚州	487	428
58		昆明	521	494
59		海口	544	516
60		延吉	431	383
61		蘭州	343	267
62		保定	1,837	1,955
63		南通	1,384	1,444
64		西寧	103	85
65		福州	1,071	1,093
66		香港	5,223	5,866
67	<台湾>	台北	16,868	19,483
68		高雄	5,755	6,392
69		台中	5,689	6,398

*台湾での実施は、公益財団法人交流協会と共催で実施

	国・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
70	モンゴル	ウランバートル	—	830
71	インドネシア	ジャカルタ	3,026	2,191
72		バンドン	—	1,721
73		スラバヤ	—	1,892
74		メダン	—	803
75		ジョグジャカルタ	—	1,406
76		パダン	—	568
77		デンパサール	—	624
78		マナド	192	—
79	カンボジア	プノンペン	903	630
80		シェムリアップ	—	97
81	シンガポール	シンガポール	1,492	2,145
82	タイ	バンコク	5,947	7,974
83		チェンマイ	544	1,182
84		ソクラー	—	262
85		コンケン	—	891
86	フィリピン	マニラ	—	2,547
87		セブ	—	413
88		ダバオ	—	441
89	ブルネイ	バンドルスリプガワン	—	56
90	ベトナム	ハノイ	5,352	6,122
91		ホーチミン	5,752	7,051
92		ダナン	1,094	1,325
93	マレーシア	クアラルンプール	570	1,256
94		ペナン	143	144
95		イボ	—	73
96		コタキナバル	—	115
97		ジョホールバル	—	241
98	ミャンマー	ヤンゴン	—	3,289
99	ラオス	ビエンチャン	—	155
100	インド	ニューデリー	1,058	1,269
101		ブネ	759	785
102		コルカタ	221	235
103		チェンナイ	1,252	1,374
104		ベンガルール	—	607
105		ムンバイ	458	460
106	スリランカ	コロンボ	726	1,223
107	ネパール	カトマンズ	598	784
108	パキスタン	イスラマバード	—	33
109		カラチ	—	48
110	モルディブ	マレ	—	10
111	オーストラリア	キャンベラ	—	43
112		ブリスベン	—	162
113		ハース	—	100
114		シドニー	—	374
115		メルボルン	—	304
116		アデレード	—	52
117	ニュージーランド	オークランド	82	104
118		ウェリントン	19	59
119		クライストチャーチ	—	59
120	カナダ	バンクーバー	—	267
121		トロント	—	336
122		エドモントン	84	43
123	米国	ロサンゼルス	—	412
124		シカゴ	—	369
125		ニューヨーク	—	379
126		ホノルル	—	88
127		アトランタ	—	238
128		サンフランシスコ	—	360
129		ワシントンD. C.	—	270
130		シアトル	—	271
131		フェイエットビル	—	61
132		フィラデルフィア	—	139
133		ボストン	—	179
134		ヒューストン	—	138
135		アン・アーバー	—	305
136	メキシコ	メキシコ・シティ	—	1,246
137		モンテレイ	—	155
138	アルゼンチン	ブエノスアイレス	—	590

	国・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
139	エクアドル	キト	—	47
140	コロンビア	ボゴタ	—	82
141	チリ	サンティアゴ	—	114
142	パラグアイ	アスンシオン	—	148
143		アマンバイ	—	86
144		イグアス	—	95
145		エンカルナシオン	—	116
146		ピラボ	—	101
147	ブラジル	サンパウロ	—	1,846
148		ロンドリーナ	—	244
149		ベレン	—	92
150		リオデジャネイロ	—	272
151		ホルトアレグレ	—	78
152		ブラジリア	—	141
153		サルバドール	—	44
154		マナウス	—	72
155	ベネズエラ	カラカス	—	188
156	ペルー	リマ	—	319
157	ボリビア	サンタクルス	228	—
158		ラパス	71	—
159	アイルランド	ダブリン	—	65
160	イタリア	ローマ	—	301
161		ミラノ	—	313
162		ヴェネチア	—	296
163	英国	ロンドン	371	459
164		エディンバラ	99	80
165	オーストラリア	ウィーン	—	59
166	ギリシャ	アテネ	—	296
167	スイス	チューリッヒ	—	182
168	スペイン	バルセロナ	—	338
169		マドリッド	—	464
170		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	62
171	デンマーク	コペンハーゲン	—	70
172	ドイツ	デュッセルドルフ	325	251
173		シュトゥットガルト	—	223
174		ベルリン	—	176
175		ハンブルク	135	—
176	フィンランド	ヘルシンキ	—	178
177	フランス	パリ	—	1,079
178		リヨン	—	277
179	ポルトガル	ポルト	—	60
180	ウクライナ	キエフ	—	644
181	ウズベキスタン	タシケント	241	176
182	カザフスタン	アルマトイ	65	58
183		アスタナ	—	31
184	キルギス	ビシュケク	—	180
185	セルビア	ベオグラード	—	65
186	チェコ	ブルノ	—	214
187	ハンガリー	ブダペスト	—	463
188	ブルガリア	ソフィア	—	260
189	ポーランド	ワルシャワ	338	353
190	ルーマニア	ブカレスト	—	338
191	ロシア	モスクワ	722	604
192		ウラジオストク	122	211
193		ノボシビルスク	—	210
194		ハバロフスク	—	144
195		ユジノサハリンスク	—	88
196		イルクーツク	—	128
197		サンクトペテルブルク	—	406
198		ペルミ	—	106
199	イスラエル	ハイファ	—	59
200	イラン	テヘラン	—	52
201	トルコ	アンカラ	—	324
202	アルジェリア	アルジェ	—	30
203	エジプト	カイロ	—	200
204	モロッコ	ラバト	—	140
205	ケニア	ナイロビ	—	78
206	マダガスカル	アンタナナリボ	—	141
人 数 計			198,962	242,282
総 計			441,244	

日本語事業費

5. 試験制作費／(1) 試験問題作成・分析評価

課題遂行のための言語コミュニケーション能力測定を重視した日本語能力試験の問題作成、得点等化を行い尺度得点による得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を実施。

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成	2013.04.01 ～ 2014.03.31	N1からN5の5レベル(N1が最高難度)の日本語能力試験について、言語知識(文字・語彙・文法)、読解、聴解の問題をレベル別に作成するとともに、そのために必要な委員会を運営
2	分析評価	2013.04.01 ～ 2014.03.31	得点等化を行い、尺度得点により得点算出を行うとともに、試験問題の分析評価を実施。また、そのために必要な委員会を運営するとともに模擬試験を実施。なお、2013年度は日本語能力試験(「JLPT」)一般受験者向けの広報資料として「JLPT通信2014」を2014年1月に刊行、公開

合計額 147,893,499 円
うち共通経費 88,400 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
- (3) 海外日本語教師研修（長期）
- (4) 海外日本語教師研修（短期）
- (5) 海外日本語教師研修（国別）
- (6) 海外日本語教師研修（日系人）
- (7) 受託研修（日本語国際センター）
- (8) 地域連携研修（日本語国際センター）
- (9) JFにほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）

2. 制作事業費

- (1) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (2) 図書館運営（日本語国際センター）

日本語国際センター

1. 研修事業費／(1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程（修士）を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	日本語言語文化研究プログラム (平成21年度博士課程) 継続	中国	1	2009/09/29 ~ 2013/09/14	各国の日本語教育指導者養成を目的とし現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程。張勇(Zhang, Yong: 揚州大学外国語学院)が第7期生として参加
2	日本語言語文化研究プログラム (平成22年度博士課程) 継続	ベトナム	1	2010/09/29 ~ 2015/03/31	各国の日本語教育指導者養成を目的とし現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程。グエン・ソン・ラン・アイン(NGUYEN, Anh Song Lan: ハノイ大学)が第8期生として参加
3	日本語教育指導者養成プログラム (平成24年度修士)	インドネシア	1	2012/09/25 ~ 2013/09/18	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象に、1年間の博士前期課程(修士)プログラムを日本語国際センターと政策研究大学院大学が連携して実施。ディニイ ブディアニ(インドネシア)、セウィクン ラサー(タイ)、ソー エインダー ヌエ(ミャンマー)、マテラ ユラ(チェコ)の4カ国、4名が第12期生として参加(平成24年度より継続)
		タイ	1		
		ミャンマー	1		
		チェコ	1		
4	日本語教育指導者養成プログラム (平成25年度修士)	タイ	1	2013/09/25 ~ 2014/09/17	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象に、1年間の博士前期課程(修士)プログラムを日本語国際センターと政策研究大学院大学が連携して実施。ディニイ ブディアニ(スリランカ)が第12期生として、プラワン コンマパット(タイ)、クルシュレーシタ ディヴィヤ(インド)、マルコー ラースロー・イムレ(ハンガリー)が第13期生として計4カ国、4名が参加
		インド	1		
		スリランカ	1		
		ハンガリー	1		

合計額 14,473,332 円
うち共通経費 588,871 円

1. 研修事業費／(2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2カ月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師上級研修	オランダ 米国 アルゼンチン シンガポール ロシア ミャンマー キューバ ヨルダン マダガスカル	1 1 1 1 2 1 1 1 1	2013/10/23 ～ 2013/12/20	日本語教師として、より一層高度な専門的知識や技能を求め、かつ日本語教育の実践において実現したい日本語教材制作、日本語教授法、カリキュラムの開発等の課題や解決したい問題点を具体的に有する者を対象に、2カ月間の研修を通して、自立的な問題解決能力の育成を目的とする(9カ国、10名)

合計額 4,274,842 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(3) 海外日本語教師研修（長期）

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的小さい教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を約6カ月間招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師長期研修	モンゴル	2	2013/09/10 ～ 2014/03/07	日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6カ月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施(33カ国、60名)
		インドネシア	6		
		カンボジア	1		
		タイ	3		
		フィリピン	2		
		ブルネイ	1		
		ベトナム	6		
		マレーシア	3		
		ラオス	1		
		インド	4		
		スリランカ	3		
		ネパール	1		
		バングラデシュ	1		
		モルディブ	1		
		キューバ	1		
		コスタリカ	1		
		メキシコ	1		
		アルゼンチン	1		
		コロンビア	1		
		ブラジル	4		
		ペルー	1		
		アルメニア	1		

日本語国際センター

事業名	所属国	人数	期間	事業内容
	ウクライナ	2		
	カザフスタン	1		
	キルギス	1		
	クロアチア	1		
	タジキスタン	1		
	ブルガリア	1		
	ルーマニア	1		
	ロシア	2		
	トルコ	2		
	エジプト	1		
	マダガスカル	1		

合計額 67,206,611 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(4) 海外日本語教師研修（短期）

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2カ月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 海外日本語教師短期研修(春期)	モンゴル	3	2013/05/08 ～ 2013/06/28	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師を対象とする(14カ国、38名※タイ中等教育日本語教師研修と合同実施)
	インドネシア	13		
	タイ	8		
	ベトナム	2		
	マレーシア	1		
	インド	2		
	スリランカ	1		
	オーストラリア	2		
	米国	1		
	ブラジル	1		
	ウクライナ	1		
	ウズベキスタン	1		
	キルギス	1		
ロシア	1			
2 海外日本語教師短期研修(夏期)	台湾	1	2013/07/10 ～ 2013/08/23	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師を対象とする(28カ国、48名)
	モンゴル	2		
	インドネシア	1		
	カンボジア	1		
	タイ	3		
	ベトナム	6		
	マレーシア	1		
	インド	3		
	スリランカ	2		

日本語国際センター

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	ネパール	2		
	バングラデシュ	1		
	カナダ	1		
	米国	3		
	ブラジル	2		
	アイルランド	1		
	オランダ	1		
	ドイツ	1		
	ノルウェー	1		
	フランス	1		
	ウクライナ	1		
	ウズベキスタン	1		
	キルギス	1		
	ポーランド	1		
	リトアニア	1		
	ルーマニア	1		
	ロシア	6		
	イラン	1		
	トルコ	1		
3	海外日本語教師短期研修(冬期)		2014/01/22 ~ 2014/03/14	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師を対象とする(18カ国、39名)
	台湾	2		
	インドネシア	7		
	カンボジア	2		
	タイ	1		
	フィリピン	2		
	ベトナム	6		

日本語国際センター

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	マレーシア	1		
	ミャンマー	2		
	インド	4		
	ネパール	1		
	キューバ	1		
	メキシコ	1		
	ブラジル	2		
	ペルー	1		
	ドイツ	1		
	キルギス	1		
	ポーランド	1		
	ロシア	3		

合計額 62,118,580 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(5) 海外日本語教師研修（国別）

当該国政府（教育省など）、国際交流基金海外拠点、在外公館等から推薦を受けた日本語教師を対象に、国・地域別に現地事情や現地のニーズに応じたカリキュラムを編成し、研修を行う。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	54	2013/07/24 ～ 2013/08/23	韓国教育部が推薦する中等教育の日本語教師を対象に、約1カ月間、日本語能力の向上と韓国の日本語教育事情に合わせた日本語教授法、日本事情等の集中研修を実施(54名)
2	中国大学日本語教師研修	中国	19	2013/09/25 ～ 2013/11/15	中国国内の大学の日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施(19名)
3	中国中等学校日本語教師研修	中国	19	2014/01/08 ～ 2014/02/28	中国国内の中等教育機関の日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施(19名)
4	タイ国日本語教師会研修	タイ	23	2013/04/07 ～ 2013/04/27	タイ国日本語日本文化教師協会(JTAT)と連携し、訪日経験がない日本語教師を対象とした約3週間の日本体験中心型の研修(23名)を実施
5	タイ中等教育日本語教師研修	タイ	14	2013/05/08 ～ 2013/06/28	タイ教育省とバンコク日本文化センターが実施する日本語教師新規養成講座修了生を対象に日本語、日本語教授法、日本事情の研修を実施(14名※海外日本語教師短期研修(春期)と合同実施)
6	フィリピン中等教育日本語教師研修	フィリピン	17	2013/05/07 ～ 2013/05/16	フィリピン教育省とマニラ日本文化センターが実施している現役の高校教師を対象にした研修(コンバート研修)の一環として訪日研修を実施(17名)

合計額 40,340,120 円
うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(6) 海外日本語教師研修（日系人）

中南米の日系人教師の知識と技術を向上させることにより、日本語教育の質的改善・充実につなげ、日本語教育の継続・発展を促す。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師日系人研修	ブラジル ベネズエラ ペルー ボリビア	6 1 1 1	2014/01/15 ～ 2014/03/14	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ中南米の日系人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情について、約2カ月間の集中研修(4カ国、9名)を実施

合計額 6,912,873 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(7) 受託研修 (日本語国際センター)

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	公益財団法人博報児童教育振興会 (博報財団)「世界の子ども日本語 ネットワーク推進事業」	モンゴル インドネシア タイ ベトナム マレーシア インド スリランカ ブラジル イギリス ハンガリー ルーマニア ロシア トルコ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2013/11/05 ～ 2013/11/20	博報財団が実施する「世界の子ども日本語ネットワーク推進事業」に 協力。平成25年度は、「海外教師日本研修プログラム」を実施(13名)
2	日露青年交流センター ロシア初 中等教育日本語教師招へいプログ ラム	ロシア	7	2013/11/27 ～ 2013/12/11	日露青年交流センターが実施するロシア初中等教育日本語教師招へい プログラムを受託し、ロシアの初中等の日本語教師に対し、日本語教 授法等に関する講義、日本文化体験プログラム等を日本語国際セン ターで実施(7名)
3	日露青年交流センター 青年日本 語教師派遣前研修	日本	21	2013/07/31 ～ 2013/08/11	日露青年交流センターが実施する日本語教師派遣事業に関し、平成25 年度派遣予定者を対象とした研修を日本語国際センターで受託実施(21 名)

合計額 1,470,724 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(8) 地域連携研修（日本語国際センター）

地方自治体等関係機関との連携により、JET参加者を対象として、日本語教育のための研修事業を実施する。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	全国JET日本語教授法研修	韓国 中国 シンガポール オーストラリア ニュージーランド カナダ 米国 ジャマイカ オランダ ドイツ フランス	2 2 2 4 1 3 9 1 1 2 1	2014/03/19 ~ 2014/03/25	全国のJETプログラム参加者の中から希望者に対し、基礎的な日本語教授法研修を実施（11カ国28名）
2	にほんご人フォーラム	(教師) インドネシア ベトナム マレーシア タイ フィリピン 日本 (高校生) インドネシア ベトナム マレーシア	2 2 2 2 2 1 4 4 4	2013/09/10 ~ 2013/09/19	東南アジア5カ国と日本から高校教師と高校生を招へいし、これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成を目的とした教師研修事業と国際交流事業を実施（日本を含む6カ国35名）

日本語国際センター

事業名	所属国	人数	期間	事業内容
	タイ	4		
	フィリピン	4		
	日本	4		

合計額 3,203,595 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(9) JFにほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）

国際交流基金が海外で実施する日本語講座の担当教師を日本語国際センターに招へいし、講義・ワークショップ・素材収集・情報交換などを通じて、講座運営に必要なノウハウを習得させる。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	JF日本語講座講師 訪日研修（第1グループ）	エジプト マレーシア オーストラリア カザフスタン 英国 モンゴル インドネシア タイ フィリピン ベトナム ラオス ドイツ ウクライナ ウズベキスタン ロシア	1 1 1 2 1 2 2 1 2 1 1 1 1 1 1	2013/05/19 ～ 2013/06/01	海外拠点の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、2グループに分けて、各2週間、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施(15カ国、19名)
2	JF日本語講座講師 訪日研修（第2グループ）	中国 フランス イタリア カナダ メキシコ ベトナム ラオス インド	2 1 1 1 2 1 1 1	2013/06/09 ～ 2013/06/22	海外拠点の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、2グループに分けて、各2週間、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施(13カ国、17名)

日本語国際センター

事業名	所属国	人数	期間	事業内容
	ブラジル	2		
	ウズベキスタン	1		
	カザフスタン	1		
	キルギス	2		
	エジプト	1		

合計額 7,019,538 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／(1) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	『国際交流基金日本語教育紀要』	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・実践報告等を掲載し、様々な国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介。平成25年度は第10号を発行した他、国際交流基金ホームページや国立情報学研究所「CiNii」にデータを掲載
2	日本語教育通信	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	月1回、原則的に2コーナーを更新して、国際交流基金日本語教育事業に関する最新ニュース、研究、教授法、新刊図書紹介等、主に海外の日本語教師を対象に、役立つ情報を発信
3	『まるごと 日本のことばと文化』(中級1)	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	既に試用版が制作された「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初中級(A2/B1)までのレベルに引き続き、中級1(B1)試用版の開発に着手
4	『まるごと 日本のことばと文化』(入門)	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』入門(A1)は、2013年8月に市販化され、「かつどう」「りかい」初版を各1万部出版。発売後、海外拠点等のJF講座での導入を進めるとともに、国内外における普及促進のためセミナー開催・見本誌作成等の広報活動を実施
5	「みんなの「Can-do」サイト」	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。JF Can-doの追加や機能新設・修正、またユーザー増加のための広報活動を実施。年間総アクセス数(ページビュー)約40万件
6	「みんなの教材サイト」	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。前年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材(写真・イラスト・読解素材等)の追加の他、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施。年間総アクセス数(ページビュー)約296万件
7	JF日本語教育スタンダード	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「JF日本語教育スタンダード」の普及活動を実施。また、『JF日本語教育スタンダード2010』冊子改訂及び増刷。更に、「JF日本語教育スタンダード」サイトにてJFスタンダード関連の各種情報を提供。併せて、「JF日本語教育スタンダード」に基づいたパフォーマンス評価と日本語能力試験の可否判定との関係を探るため、日本語国際センター研修参加者を対象に試行調査を実施
8	JF日本語教育スタンダード教材制作一般	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初中級(A2/B1)試用版を制作し、海外拠点等のJF講座において試用及びフィードバック調査を実施。また『まるごと』ポータルページを制作・公開。その他、放送大学とのeラーニング教材共同制作事業を実施
9	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAP欧州)	西欧地域区分困難	2013/06/20 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関はヨーロッパ日本語教師会
10	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAPオーストラリア)	オーストラリア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関は豪州日本研究協会
11	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAPカナダ)	カナダ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関はカナダ日本語教育振興会
12	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAP韓国)	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関はJ-GAP韓国委員会

日本語国際センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAP台湾)	台湾	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関は台湾日本語教育学会
14	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAP中国)	中国	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関は天津外国語大学及び武蔵野大学
15	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAP米国)	米国	2013/04/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関は全米日本語教育学会
16	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成(J-GAP香港)	中国	2013/06/01 ~ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的とした活動の一環として、世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)達成に向けた、日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)の事業経費の一部を助成。対象機関は香港日本語教育学会
17	WEB版「エリンが挑戦!にほんごできます。」	全世界区分困難	2013/04/01 ~ 2014/03/31	前年度に公開を開始したフランス語版、インドネシア語版を含めた全8言語対応日本語・日本文化学習サイトとして運営。ユーザーの利用状況を踏まえて「文化クイズ」「あいうえお表ルビ付版作成」といったコンテンツの見直し及び改訂、機能拡充等を実施。年間総アクセス数(ページビュー)約753万件

合計額 73,152,980 円
うち共通経費 5,897,618 円

2. 制作事業費／(2) 図書館運営（日本語国際センター）

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。

日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書41,834点、雑誌類734種、新聞10種、マイクロ資料427点、視聴覚資料7,107点、電子資料957点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	17,242

合計額 19,945,214 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営（関西国際センター）
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
- (7) 海外日本語教師研修（国別）
- (8) 地域連携研修（関西国際センター）
- (9) 受託研修（関西国際センター）
- (10) 国内連携による日本語普及支援（招へい）
- (11) Eラーニング開発事業

関西国際センター

1. 研修事業費／(1) 図書館運営（関西国際センター）

日本文化・社会の紹介と日本理解のための情報提供を目的として、日本関連の各分野を紹介する各国語の資料や多言語に翻訳された日本の書籍等を収集・提供する専門図書館を運営。関西国際センター研修参加者や内外の日本研究者の研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、基金内外の関係機関との相互協力などの図書館サービスを実施。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書49,690点、雑誌類256種、新聞15種、マイクロフィルム1,387点、視聴覚資料1,617点	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	18,698

合計額 11,282,137 円
うち共通経費 749,692 円

1. 研修事業費／(2) 専門日本語研修(外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8カ月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度専門日本語研修(公務員)	BULGANKHUU, Ganzorig SAHRIL, Gunawan NEY, Chandavy BUI, Dieu Linh NGUYEN, Thien Quan AL-MADANI, Ibrahim Ali Mohammed COSSA, Joao Boas	モンゴル インドネシア カンボジア ベトナム ベトナム イエメン モザンビーク	2012/09/19 ～ 2013/05/17	外務省の協力を得て諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
2	平成24年度専門日本語研修(外交官)	ANGGRAENI, Ni Putu BOLANTE, Jan Kenneth MYAT, Aye Aye XAYSONGKHAM, Sonemixay LINGDEN, Bhogendra JAVAID, Adnan TRIPURA, Rajib DORJI, Kinley DELGADO VAZQUEZ, Damian FERSOBE BOTELLO, Yamila Alejandra PEREDA DIAZ, Fernando Daniel PACHECO ARANDA, Jaime Alexander AMPUERO LEPE, Gerardo Esteban MOLDOTASHEVA, Nazik KOSIMOV, Firuz	インドネシア フィリピン ミャンマー ラオス ネパール パキスタン バングラデシュ ブータン キューバ ドミニカ共和国 ウルグアイ コロンビア チリ キルギス タジキスタン	2012/09/19 ～ 2013/05/17	外務省の協力を得て諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		SHUBBAR, Ahmed Talib Dawood SAHIN, Melek ADJOUT, Mohamed Lamine FRANCISCO, Mateus Domingos Quimongo ALEMU, Yidnekachew Tekle SACKO, Yalikhathou BION, Diderot Joce Parfait HAIRIA, Ali Mohamed MAWUENA, Komi Bolanigni MADOBI, Abdullahi Yakubu SHIWEDA, Mary Mweneni SANKARA, Salif SESINYI, Bokani Edith KATILE, Aminata EL HOUSSEINNE, Zeidane JALLOH, Hadiatu Cellu LAGU, Miriam Maneno Idra	イラク トルコ アルジェリア アンゴラ エチオピア ギニア コートジボワール コモロ トーゴ ナイジェリア ナミビア ブルキナファソ ボツワナ マリ モーリタニア リベリア 南スーダン		
3	平成25年度専門日本語研修(公務員)	GONCHIGZEVEG, Enkhzul AUK, Dany NGUYEN, Manh Dong NGUYEN, Y Van OUDOMSOUK, Visone ALI, Aminath Nubua SAUL, Jefferson D JEROME, Makenson	モンゴル カンボジア ベトナム ベトナム ラオス モルディブ ミクロネシア ハイチ	2013/09/18 ~ 2014/05/16	外務省の協力を得て諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		QUINTEROS MEDINA, Lurbin Danelia	ホンジュラス		
		MOOZAB, Abdulkhaleq Saleh Abdullah	イエメン		
4	平成25年度専門日本語研修(外交官)	BANN, Sokvibol	カンボジア	2013/09/18 ~ 2014/05/16	外務省の協力を得て諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		RAKPANICH, Piyavan	タイ		
		KEOVONGKOTH, Anong	ラオス		
		BANJADE, Dipak	ネパール		
		SARWANI, Gul Qaiser	パキスタン		
		NAIVIQA, Ilaisa	フィジー		
		FEVRY, Osner Jr	ハイチ		
		URETA SANCHEZ, Eric Antonio	パナマ		
		FRANCO DE ARMAS, Mauricio	コロンビア		
		LAVIN ESPINOSA, Michel Andres	チリ		
		JAPARIDZE, Nino	ジョージア		
		ABDUGAFOROV, Ismatullo	タジキスタン		
		MISKINYTE, Inga	リトアニア		
		JABR, Mahdi M. I.	パレスチナ		
		SOLIMAN, Aymen Mohamed Ahmed Mohamed Ahmed	エジプト		
		GUNZA, Levi Francisco	アンゴラ		
		MUSINGUZI, Jesse	ウガンダ		
		ONTSOUGOU, Rolland Georges	ガボン		
		MEMOUNA Mahamat Alifa	カメルーン		
		CAMARA, Mohamed Kabele	ギニア		
		IPOUMATH, Ngona Fred Carson	コンゴ共和国		
		MZUZURI, Ramadhani Ditopile	タンザニア		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	OUEDRAOGO, Guesrima	ブルキナファソ		
	TAYE, Affissou	ベナン		
	CHIBANA, Koketso Florence	ボツワナ		
	CHISASULA, Evance	マラウイ		
	EVELWATT, Baba	モーリタニア		
	BANWON, Robert Y.	リベリア		
	BAKHEIT, Dalal Hassan Juma	南スーダン		

合計額 61,327,910 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(3) 専門日本語研修(文化・学術専門家)

特定の専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家(研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等)の日本語学習を支援するため、各専門業務の特色に配慮したカリキュラムにより、実用的な日本語能力を身につける研修を実施。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成25年度専門日本語研修(文化・学術専門家/2カ月)	KIM, Min Ju KIM, So Hye KWAK, Eun Hee HO, Meng Hua SHEN, Chia San TANG, Lu TONG, Fang WANG, Wei WANG, Xi KOESEYOWATI, Monika Dwi LISDA, Nurjaleka Santi Andayani HONGTIPPARAT, Chidchanok Barriga Maria Cynthia Batistiana LAM, Truc Ngoc Nhu CAMERON, Robyn Courtney Yates CLOUTIER, Sebastien Pierre HENNESSEY, John Lawrence KUBO, Madeline Sumiko MORRISSEY, Elizabeth Michelle TANG, John Pao-En	韓国 韓国 韓国 台湾 台湾 中国 中国 中国 中国 インドネシア インドネシア インドネシア タイ フィリピン ベトナム カナダ カナダ 米国 米国 米国 米国	2013/06/12 ~ 2013/08/07	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家(研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等)のために、各専門業務の特色に配慮した2カ月間の日本語研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		BOIKO, Leonardo Ferreira Da Silva TAVARES, Lazaro Rodrigues PALMA, Tullia SANZ GIMENEZ, Susana ZSCHAUER, Anna HAIDON, Cyril Jean-Michel LAURENT, Christopher Carlton GRANJA PEREIRA DE MORAIS, Liliana KRAVETS, Kateryna FRANGULYAN, Anush PAULOVIC, Frantisek BENKUCS, Angela PRUMEK, Sara FIADOTAU, Mikhail DZIALACH, Radomir Lukasz SHENDRIKOVA, Diana YANGUTOVA, Svetlana Nikolaevna DAVARCI, Yasemin RAFLA, Marina Bahaa Asad	ブラジル ブラジル イタリア スペイン ドイツ フランス フランス ポルトガル ウクライナ ウズベキスタン スロバキア ハンガリー ハンガリー ベラルーシ ポーランド ロシア ロシア トルコ エジプト		
2	平成25年度専門日本語研修(文化・学術専門家/6カ月)	CHONG, Han Na HWANG, Heon Sun JANG, Soo Hee KIM, Eun Seok KO, Eun Mi	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国	2013/09/18 ~ 2014/03/19	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家(研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等)のために、各専門業務の特色に配慮した6カ月間の日本語研修を実施

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	LEE, Hye Jung	韓国		
	LEE, Min Jae	韓国		
	YANG, Yeong Ju	韓国		
	HE, Qian	中国		
	HUANG, Sheng Yu	中国		
	LI, Xiao	中国		
	WANG, Dao Feng	中国		
	SEKINE, Emily Laura	米国		
	MANDUJANO SALAZAR, Yunuen Ysela	メキシコ		
	SALGUERO PEREA, Jose Juan	メキシコ		
	WHITE, James	英国		
	ALLIK, Alari	エストニア		
	ABDURAIMOVA, Zhyldyzai Rashitovna	キルギス		
	SOSNOWSKA, Kamila Katarzyna	ポーランド		
	WOLAK, Katarzyna	ポーランド		
	KOBZAR, Ekaterina	ロシア		
	KOZLOVA, Marina	ロシア		
	STETS, Anna	ロシア		
	YAZOVSKAYA, Olga	ロシア		
	AKSOY SUGIYAMA, Ceren	トルコ		

合計額 38,194,554 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	JF講座優秀受講生訪日研修	SONG, Won-Sang	韓国	2013/11/06 ~ 2013/11/20	日本語学習奨励を目的として、JF講座受講生のうち、優秀な成績を修めている者を2週間日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施
		LIU, Pei-Chi	米国		
		ALTANGEREL, Anudari	モンゴル		
		Anggun Soraya	インドネシア		
		PIYACHON, Prim	タイ		
		BRUTOS, Diana Jean Valenzuela	フィリピン		
		PHAM, Thi Ut Quyen	ベトナム		
		PHAN, Thi Cam Tu	ベトナム		
		LAM, Pooi See	マレーシア		
		WONG, Felicia Poh Chen	オーストラリア		
		KHAMMOUNGKHOUN, Souphavanh	ラオス		
		BHERWAL, Gulika Datt	インド		
		MORANTE MISURA, Alessandra	ブラジル		
		POMPILI, Silvia	イタリア		
		BATTH, Inderpal Singh	英国		
		EL BERJIFI HADAD, Karima	スペイン		
		TROST, Alexa	ドイツ		
		ANTOV, Anguel	フランス		
		SEMENCHUK, Varvara	ウクライナ		
		GORBUNOVA, Tatyana	ウズベキスタン		
		BOLATBEKKYZY, Aidana	カザフスタン		
		ZAVGORODNYAYA, Inna	カザフスタン		
		KARATAEV, Marat	キルギス		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		SKANDERA, Dominika	ハンガリー		
		MOCHALOVA, Irina	ロシア		
		ALY, Ahmed Mohamed Ahmed	エジプト		
2	平成25年度日本語学習者訪日研修(各国成績優秀者)	GALTBAATAR, Uyanga	モンゴル	2013/08/28 ~ 2013/09/11	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、更なる日本語学習を奨励
		NEAK, Vanna	カンボジア		
		DEL ROSARIO, Cennen Caballero	フィリピン		
		ABDULLAH, Noor Farizan	ブルネイ		
		HO, Trang Ngoc huyen	ベトナム		
		PECK, Xiang Yi	マレーシア		
		YONG, Wai Wan	シンガポール		
		HTUN, Thazin Lin	ミャンマー		
		CHANDALAVONG, Sython	ラオス		
		PARASNIS, Varsha Pradeep	インド		
		LIYANAGE, Asitha Imali	スリランカ		
		BAJRACHARYA, Bikram	ネパール		
		KHAN, Khalil Ullah	パキスタン		
		UDDIN, Muhammad Eftakhar	バングラデシュ		
		AHOFONO, Fisitotoa	トンガ		
		SOGIRI, Venessa Charmane	パプアニューギニア		
		JURELANG, Yolanie Tamao	マーシャル		
		KILAFWAKUN, Sharon Janelle	ミクロネシア		
		RIVAS, Francisco Jose	エルサルバドル		
		ARRIVILLAGA, Diego Felipe	グアテマラ		
		CESPEDES GUTIERREZ, Alejandro	コスタリカ		
		ARIYAMA, Kaori	ドミニカ共和国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	ARAIKA, Benjamin Alberto	ニカラグア		
	YUMET, Yenibeth Del Carmen	パナマ		
	MEJIA CABALLERO, Cristian Andres	ホンジュラス		
	IBARRA MEDA, Diego Ivan	メキシコ		
	YOSHINO, Fabio	アルゼンチン		
	LIMA, Leonardo	ウルグアイ		
	JIMENEZ, Cesar Felipe	コロンビア		
	DEL CAMPO SALINAS, Josefina Beatriz	チリ		
	YAMAMOTO, Kanae	パラグアイ		
	MENDES DE OLIVEIRA, Sandro Jadirson	ブラジル		
	GONZALEZ, Carlos Eduardo	ベネズエラ		
	CHAVEZ, Tirza Irina Aviles	ペルー		
	ARZE YBARNEGARAY, Maria Jose	ボリビア		
	AYDAYEVA, Zarifa	アゼルバイジャン		
	MIREI, Anastasiia Oleksandrivna	ウクライナ		
	KARIMOVA, Zukhra Baxromovna	ウズベキスタン		
	HALLASTE, Peeter-Paul	エストニア		
	TUNDEBAYEVA, Araylym Yrasgazykyzy	カザフスタン		
	AKUNOVA, Alisa Kydyrbaevna	キルギス		
	BICAK, Lana	クロアチア		
	AVAZASHVILI, Tamari	ジョージア		
	NAGLIC, Lea	スロベニア		
	MILADINOVIC, Adrijana Goran	セルビア		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	BARTOSOVA, Lucie	チェコ		
	VARGA, Agnes	ハンガリー		
	STOYANOVA, Petya Valentinova	ブルガリア		
	HURYNOVICH, Volha	ベラルーシ		
	STASIAK, Agata	ポーランド		
	RUBINA, Ramona	ラトビア		
	BUDRYTE, Saule	リトアニア		
	OPREA, Georgiana	ルーマニア		
	DRUZHININA, Elena Leonidovna	ロシア		
	TSVI, Yossef Yehuda	イスラエル		
	SABERI, Elham	イラン		
	BINSHBREEN, Abdulaziz Ibrahim	サウジアラビア		
	ORNEK, Busra	トルコ		
	ALROWAIEI, Mariam Saif	バーレーン		
	ABDUL-MONIEM, Noha Mohammad	エジプト		
	ZKIK, Youssef	モロッコ		
	DODOO, Derrick Nii Dodu	ガーナ		
	MAKAMARA, Gillian Kemuma	ケニア		
	KRA, Gael Koffi	コートジボワール		
	DIOUF, Sahad Leon	セネガル		
	RANDRIANARILANTO, Oliviah Lucie Dinnah	マダガスカル		

合計額 35,391,552 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(5) 日本語学習者訪日研修(大学生)(関西国際センター)

日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修(大学生)春季	CHEN, Lin FENG, Shenhuan JIN, Ye XU, Chang ZHOU, Pei Jie CHHENG, Rathsopeha KHATH, Khemara FOFOOM, Achirawat HEMPAMORN, Anawin KIATKHEEREE, Chayada PENGSTATIS, Tamawan WANNADUMRONG, Tippatai Thet Nandar Zuly Lin BATRA, Shashi HANGE, Dipali Maruti Kumar Mani Ratnam MACHNURKAR, Prachi Jayant PATEL, Guddu TIWARI, Mohit MAHINDAGE, Subhashini Pavithramala Rajakaruna MALKARUGE COSTA, Umayangi Isara	中国 中国 中国 中国 中国 カンボジア カンボジア タイ タイ タイ タイ タイ ミャンマー ミャンマー インド インド インド インド インド スリランカ スリランカ	2013/05/07 ~ 2013/06/20	日本語学習者数の多い国・地域で日本語教育の拠点となっている機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		ZEYNALOVA, Nilufar	アゼルバイジャン		
		ERJAVEC, Nastja	スロベニア		
		PADURE, Sebastian Mihail	ルーマニア		
		BABENKO, Ekaterina	ロシア		
		IM, Mi Dya	ロシア		
		KARIMOVA, Ruzana	ロシア		
		KASIMOVA, Viktoriya	ロシア		
		LAGUTIN, Viktor	ロシア		
		POLIKAEVA, Vera	ロシア		
		SIMMS, Ayoti Joanine	ケニア		
2	日本語学習者訪日研修(大学生)夏季	FAN, Rong	中国	2013/07/16 ~ 2013/08/28	日本語学習者数の多い国・地域で日本語教育の拠点となっている機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供
		HOU, Shuo	中国		
		LE, Jiaying	中国		
		XIE, Xiran	中国		
		ZHU, Ruohan	中国		
		LIM, Cecilia Mei Fung	シンガポール		
		CHAEKONG, Somsak	タイ		
		CHAWNA, Taksin	タイ		
		KUMPAD, Soraya	タイ		
		PATSATAN, Suchada	タイ		
		PUSIRI, Krongkaew	タイ		
		THITKLANG, Phacharaphorn	タイ		
		COZO, Christine Mag-Aso	フィリピン		
		LIM, Laurice Gail Mascardo	フィリピン		
		VILLASENOR, Paola Manese	フィリピン		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容	
	HJ MOSLIN, Hjh Nur Fatin Liyana Binti	ブルネイ			
	TARUNA, Zainatul Amal	ブルネイ			
	LAM, Vu Duy	ベトナム			
	LUONG, My Ha	ベトナム			
	LY, Anh Nguyen Van	ベトナム			
	NGUYEN, Bich Thi Ngoc	ベトナム			
	NGUYEN, Xuan Thi	ベトナム			
	PHAM, Bich Thi Ngoc	ベトナム			
	TRAN, Vinh Quang	ベトナム			
	CHEE, Woei-Yaw	マレーシア			
	SEE, Yin Han	マレーシア			
	WAN HAMID, Wan Azri Bin	マレーシア			
	YONG, Bangrou	マレーシア			
	YUSIFZADA, Aysu	アゼルバイジャン			
	GABERSCEK, Nika	スロベニア			
	MESAROS, Luminita Xenia	ルーマニア			
	KOSTEVA, Valeriya	ロシア			
	NIKOLAEVA, Mlada	ロシア			
	TSOY, Olga	ロシア			
3	日本語学習者訪日 研修(大学生)秋季	GUO, Jian LI, Ziqing TANG, Dating YE, Mingyue ZHANG, Ye RUNKAT, Toar Fendry Imanuel	中国 中国 中国 中国 中国 インドネシア	2013/11/05 ~ 2013/12/19	日本語学習者数の多い国・地域で日本語教育の拠点となっている機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	RUSTANDI, Andhini Putri Pratami	インドネシア		
	SHOLIAH, Diah Maratus	インドネシア		
	AUNKAEW, Fueangfa	タイ		
	JUNPHO, Panisa	タイ		
	NAEOCHAMPA, Natcha	タイ		
	THIANGTRONG, Janjira	タイ		
	TUATHONG, Kultida	タイ		
	DOAN, Tuan Thanh	ベトナム		
	NGUYEN, Anh Van	ベトナム		
	NGUYEN, Thanh Thi Ngoc	ベトナム		
	PHAM DUY, Quan Chi	ベトナム		
	HONGKHAM, Thiphavanh Tar	ラオス		
	PIDLUSKA, Khrystyna	ウクライナ		
	BAUBEKZY, Zhansaya	カザフスタン		
	KONDELICIK, Martin	スロバキア		
	VITU, Josef	チェコ		
	GULYAS, Bianka	ハンガリー		
	TOTH, Evelyn Adrienn	ハンガリー		
	IVANOVA, Hristina Mariova	ブルガリア		
	SHCHARBAKOVA, Anhelina	ベラルーシ		
	SYSLO, Monika Magdalena	ポーランド		
	DINCA, Cristina Madalina	ルーマニア		
	ABOU EL-KHIR, Mennah-Allah Mohamed	エジプト		
	EL-HELALY, Reham Waheed	エジプト		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
4	日本語学習者訪日研修(大学生)冬季	HU, Zijun	中国	2014/01/07 ~ 2014/02/20	日本語学習者数の多い国・地域で日本語教育の拠点となっている機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供
		LIU, Jianan	中国		
		MAO, Peixian	中国		
		MAO, Yu	中国		
		Rastika Aulia Puteri	インドネシア		
		WIBOWO, Anang Heri	インドネシア		
		AMORN METHAKUL, Renuka	タイ		
		CHANWIRAWONG, Kritsilp	タイ		
		KHAMSRI, Siwa	タイ		
		KOSAKA, Sukanya	タイ		
		LADDAHOM, Nattaya	タイ		
		NUCHKHAMHAENG, Charika	タイ		
		SRINET, Pimsiri	タイ		
		SUKKUL, Paphawarin	タイ		
		NGUYEN, Trang Thi Thanh	ベトナム		
		TRAN, Quynh Nhu Nguyen	ベトナム		
		ANSELMO, Tuany Mariano	ブラジル		
		DE ANDRADE, Camila Pereira Silva	ブラジル		
		SILVEIRA DA SILVA, Henrique Rafael	ブラジル		
		AKHUNDOVA, Vafa	アゼルバイジャン		
		KIROVA, Kristina	ウクライナ		
		BORIC, Matjaz	スロベニア		
		MARDUSEVICH, Irina	ベラルーシ		

合計額 45,539,548 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(6) 日本語学習者訪日研修(高校生)(関西国際センター)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修(高校生)	TSE, Tze Yin	中国	2013/06/20 ~ 2013/07/04	海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供
		WANG, Ruodi	中国		
		Wuyinga	中国		
		ZHANG, Jinjie	中国		
		BALTSUKH, Baasansuren	モンゴル		
		GANTULGA, Dulguun	モンゴル		
		GANZORIG, Tuul	モンゴル		
		NYAMDORJ, Davaadulam	モンゴル		
		KESIMA, Bening Pagi	インドネシア		
		LUH MADE, Sri Wahyuni	インドネシア		
		MUHAMMAD VAE EZ, Ryan Avino	インドネシア		
		WINDARTI, Deorita Edsonia	インドネシア		
		GUMCHAI, Patralapa	タイ		
		KHORTHAWEEVATTANA, Sivakorn	タイ		
		POOSOMBOONWATTANA, Juthapas	タイ		
		SITATHAM, Yupalak	タイ		
		BANDOY, Eurel Palomero	フィリピン		
		DOAN, Phuc Thanh Dieu	ベトナム		
		HUYNH, Nhi Linh	ベトナム		
		MAI, Tuyen Thanh	ベトナム		
		NGHIEM, Tram Ngoc	ベトナム		
		GURDIB SINGH, Nermesh Singh	マレーシア		
		LEE, Chee Hong	マレーシア		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	LEE, Evonne Suet Wuen	マレーシア		
	WAN JUN AIDA, Binti Wan Ahmad Johari	マレーシア		
	BALIGA, Chitra Raghunath	インド		
	DAS, Sreyashi	インド		
	KHAN, Sami Abdullah	インド		
	RANI JAWAHAR, Reshmika	インド		
	MORAMUDALI ARACHCHILAGE, Hasini Tharindi Premathilaka	スリランカ		
	RAJAPAKSHA, Moreesha Sanduni	スリランカ		
	UDAWATTA, Sachini Dilanka	スリランカ		
	WIDANELAGE, Maduranga Piumal Bandara	スリランカ		
	FERREIRA NICOLINI, Giovanna	ブラジル		
	OLIVEIRA, William Dellalibera de	ブラジル		
	PAULA, Lucas Rodrigues de	ブラジル		
	SIMOES, Rafael Barbosa	ブラジル		
	BITIEVA, Evelina	ロシア		
	IAN, Inna	ロシア		
	KOROSTELEV, Ivan	ロシア		
	TERESHCHENKO, Elizaveta	ロシア		
2 米国JET記念高校生訪日研修	CAPROON, Ida Mary	米国	2013/07/09 ~ 2013/07/23	JET プログラム (The Japan Exchange and Teaching Programme) により来日し、東日本大震災により一命を落としたテイラー・アンダーソン(石巻市)とモンゴメリ・ディクソン(陸前高田市)の遺志をつぎ、将来日米の架け橋となる米国人高校生(日本語学習者)を2週間日本に招へいし、日本語・日本文化への理解を深める研修を実施
	CHEN, Jing-Ting Lin	米国		
	CHOU, Juliana	米国		
	CONCEPCION, Allyza May Bautista	米国		
	COOK, Rebecca Lee	米国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	EYTINGE, Lian Elizabeth	米国		
	FOREMASTER, Shannon	米国		
	FOSTER, Ariana Michelle	米国		
	GRABOWSKI, Emily Jane	米国		
	GUISE, Devoni Tresann	米国		
	HAYWARD, Tarik Miles Bailey	米国		
	HU, Alyssa Sheryl	米国		
	JACKSON, Nanette Kaiulani	米国		
	KANHAI, Kapil David	米国		
	KIM, Sean	米国		
	KRATZ, Kelly Anne	米国		
	LEAL, Alex Christopher	米国		
	MOCZ, Viola	米国		
	RAMIREZ, Aaron David	米国		
	RO, Libby Bae	米国		
	RYFA, Andrew Joseph	米国		
	SCHNEIDER, Anna Catherine	米国		
	TRAN, James	米国		
	TRIEU, Lisa Lorraine	米国		
	TRUONG, Sean Chi	米国		
	TUEL, Alessandra Marie	米国		
	WOLTER, Jacob Jeffrey	米国		
	XIE, Sarah Qing-Xiu	米国		
	XIONG, Na	米国		
	YEE, Jina Esther	米国		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		YU, Yunsu	米国		
		YUEN, Tiffany	米国		
3	李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修	AN, Byeong Seon	韓国	2014/01/13 ~ 2014/01/25	2001年に東京JR 新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生の李秀賢（イ・スヒョン）の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施
		BAE, Ji Yoon	韓国		
		BAE, Jung Won	韓国		
		CHOI, In Hun	韓国		
		CHU, Mi Yeon	韓国		
		HAN, Ji Yoon	韓国		
		JEONG, Ha Yeon	韓国		
		JOUNG, Yu Jin	韓国		
		KANG, Yeo Min	韓国		
		KIM, Dong Han	韓国		
		KIM, Hye Joon	韓国		
		KIM, Hyun Ji	韓国		
		KIM, Ji Won	韓国		
		KIM, Min Seon	韓国		
		KIM, Seul Gi	韓国		
		LEE, Hye Jeong	韓国		
		LEE, Hyo Yeon	韓国		
		LEE, Jee Hyun	韓国		
		LEE, Ji Yong	韓国		
		LEE, Jeong Won	韓国		
		LEE, Sung Hyun	韓国		
		LEE, Yeon Ju	韓国		
		LIM, Min Sik	韓国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	NAM, Seung Gyung	韓国		
	PARK, Seo Young	韓国		
	PYO, Yu Jin	韓国		
	SEO, Eun Kyo	韓国		
	SEO, Ha Kyoung	韓国		
	SON, Su In	韓国		
	SUNG, Ah Ryeong	韓国		

合計額 31,809,053 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(7) 海外日本語教師研修 (国別)

当該国政府（教育省など）、国際交流基金海外拠点、在外公館等から推薦を受けた日本語教師を対象に、国・地域別に現地事情や現地のニーズに応じたカリキュラムを編成し、研修を行う。

事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
1 平成25年度タイ国日本語日本文化教師協会研修 (JTAT)	PONGSASTR, Teera	タイ	タイ国日本語日本文化教師協会	2013/04/08 ~ 2013/04/27	タイ国日本語日本文化教師協会 (Japanese Language and Culture Teachers Association of Thailand: JTAT) との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施
	TIDMA, Suranee	タイ			
	KOONLARP, Wiphavan	タイ			
	THIPAKSORN, Roongsiri	タイ			
	SIRIAKSORNSAT, Pojanee	タイ			
	RUNGTANYANITORN, Chanantorn	タイ			
	DUMRI, Duangnet	タイ			
	NARMSATHORN, Sujin	タイ			
	FONGSOMBOON, Suthatip	タイ			
	INNAUNG, Tadcha	タイ			
	KONSUE, Prieawpun	タイ			
	PHOTONG, Thongchai	タイ			
	CHANACHAIRUNGKAMON, Nichapha	タイ			
	MAYENG, Linda	タイ			
	SUTHON, Narumon	タイ			
	AMLA, Nattamon	タイ			
	LIMPITHAK, Sasitorn	タイ			
	THABUTRA, Udomsak	タイ			
	NGARKHOTCHASARN, Warita	タイ			
	SRILASAK, Siripen	タイ			
NUANGTHONG, Chayanith	タイ				
SEEBUABOON, Molrurdee	タイ				
NAKAJIMA, Chutima	タイ				

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
	KRACHANGTHITINAN, Natrada	タイ			
	SUWANNASRI, Penchit	タイ			
	NAOSARAN, Arpaporn	タイ			
2 平成26年度タイ国日本語日本文化教師協会研修(JTAT)	NAKPATHOM, Ananya	タイ	タイ国日本語日本文化教師協会(JTAT)	2014/03/30 ~ 2014/04/18	タイ国日本語日本文化教師協会(Japanese Language and Culture Teachers Association of Thailand:JTAT)との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施
	SRIWONGSIRIWAT, Atchara	タイ			
	KATIP, Budsaba	タイ			
	PAKSUANG, Chonthida	タイ			
	JIRATHANID, Inthiporn	タイ			
	NUNTAPHUET, Jira	タイ			
	INPROM, Kanyarat	タイ			
	SEMANURUK, Kornkanok	タイ			
	CHANASIT, Krisada	タイ			
	KLUENSUWAN, Lerdluk	タイ			
	CHAREUNCHATTRAROM, Natcharee	タイ			
	PHAENGMUANG, Nutjarin	タイ			
	LERTPASUCHOK, Nutsit	タイ			
	TANSUMET, Panyawan	タイ			
	KORWATTANA, Pattanadet	タイ			
	PHOEIKLIN, Pattaraporn	タイ			
	WONGWANICH, Patthreeya	タイ			
	JANGKAJIT, Pawina	タイ			
	VICHITVEJPAISAL, Penwaree	タイ			
	BINTE, Pitiphat	タイ			
	PROMKHUN, Sadanan	タイ			
	KLOMKLIAW, Sa-ingnoi	タイ			

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
	HOMMALA, Sineenart TAMMASALEE, Supapan JANKUA, Supawadee NAMLA, Supawadee SITTHIRUK, Suppata SA-NGUANHAI, Sureewan DECHAPANYA, Taddjan SUKLAP, Tanatporn SRIKITKUL, Tomakorn KETKEAW, Wanwipa BOON-NGAM, Wilairak PHARASSAPAN, Worrapong LEADKITLAX, Triktima ASAWARACHAN, Piyawan	タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ			
3 フィリピン中等教育日本語教師研修(PT)	ESTRADA, Juliet A. BAUTISTA, Cristy M. CARMELOTES, Sheila Marie A. CALLEDO, Ma. Felina S. YPARRAGUIRRE, Charina V. PAGDANGANAN, Norman B. SANTINGYAMAN, Jasmin M. BANGOY, Michelle G. BENDO, Marilou B. FERRER, Jeremias J. DAYRIT, Ruth R.	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン	フィリピン教育省 中等教育局	2013/05/06 ~ 2013/05/16	フィリピンの中教育における日本語教育導入支援を目的としてマニラ日本文化センターが実施している日本語教師養成講座(3年目)の一環として、公立高校教師を対象とした訪日研修を実施。フィリピン教育省中等教育局との共催事業

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
	KONDO, Eduardo L. LACANLALE, Romeo C. DEL ROSARIO, Wilma Q. SAN PEDRO, Racquel M. DE JESUS, Edna C. Lucañas NG, Rosanna C.	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン			
4 平成25年度日本ハンガリー協力フォーラム事業日本語教師訪日研修(BT)	Kerenyi Jozsef Karoly BARANYAI, Peter GASPAR, Annamaria GOTO, Fumiyo SATO, Setsuko VAGDALT, Judit	ハンガリー ハンガリー ハンガリー 日本 日本 ハンガリー		2013/07/04 ~ 2013/07/26	日本ハンガリー協力フォーラム日本語教育特別事業の枠組みで実施している日本語教育支援事業の一環として、2年以上の経験を持つハンガリー人の若手日本語教師のための、3週間の専門研修を実施

合計額 4,669,929 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(8) 地域連携研修（関西国際センター）

地方自治体等関係機関との連携により、日本語学習者のための研修事業を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	大阪府JET青年来日時研修	CENEDA, Victoria HO, Clara JANVIER-HOUSE, Marjolaine WILLIS, Tanner BAIETTO, Joseph DEVENEY, Cheyenee JEFFREY, Kyle SULLIVAN, Kassandra WONG, Amanda GIBSON, Mark SMITH, Nathan WALDA, Josef	カナダ カナダ カナダ カナダ 米国 米国 米国 米国 米国 英国 英国 英国	大阪府	2013/08/19 ～ 2013/08/21	大阪府内の自治体がJETプログラム（The Japan Exchange and Teaching Programme）により招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための3日間の集中研修を実施
2	かめのり地球青少年サミット及びプレ日本語講座	CHAN, Wing Kei CHENG, Ho Hei CHUI, Ka Man Carman LEE, Choi Ying SZE, Yuen Ting RITPAKDEETAN, Lakkana SAE-TIA, Sasina SAMARTKIT, Natnicha TANVATCHARAPANEE, Kaewalin VICHKOVITTEN, Tritep WANNADUMRONG, Tippatai	中国 中国 中国 中国 中国 タイ タイ タイ タイ タイ タイ	公益財団法人かめのり財団	2013/09/29 ～ 2013/10/12	将来を担うアジアのリーダー育成を目的として、異なるアジアの国々の青少年を招へいし、現代アジアの抱える諸問題への対応について共に考えることを通じて、グローバルな視点やパートナーシップを培う「かめのり地球青少年サミット(KEYS)ジャパン2013」と、プレ日本語講座を、公益財団法人かめのり財団との共催により実施。所要経費は、かめのり財団が負担

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
		NAGY, Stephen Robert	カナダ			

合計額 86,551 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(9) 受託研修（関西国際センター）

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成25年度カナダ・マニトバ州高校生訪日研修	GRAY, Drayke GRAY, Gryphon JOHNSTON, Maxine SICKERT, Emma SICKERT, Sophie SMYTH, Molly THOMAS, Jennifer	カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ 米国	2013/03/24 ~ 2013/04/06	マニトバ日系文化センターからの委託を受け、同州で日本語を学習している高校生を対象とした訪日研修を実施
2	平成25年度カタール青少年訪日研修	AL-ABDULLA, Mohammed Ahmed AL-FADALA, Muneera Mohammed AL-HAJRI, Abdulla Khalifa AL-HASHMI, Abdulmajeed Ahmed AL-KHATER, Fatima Rashid AL-KHULAIIFI, Noora Mohammed AL-KUBAISI, Abeer Khamis AL-KUWARI, Saad Abdulla AL-MALKI, Sara Mohamed AL-MALKI, Sultan Hassan AL-MESLEH, Saleh Abdulhameed AL-NESF, Hamad Mohamed AL-NESF, Hessa Mohamed AL-QATTAN, Mashael Mohammed MATTAR, Khulood Harib	カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール カタール	2013/04/07 ~ 2013/04/20	カタール文化芸術歴史遺産省からの委託を受けて、カタールで日本語を学習している青少年を対象とした訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
3	ナポリ東洋大学訪日研修	ALBERINO, Alisia AMBROSIO, Salvatore BASILICATA, Lucia COSTANTINO, Laura CUOMO, Martina FASOLINO, Federica FERAUDO, Rosalia GELLI, Francesca Maria MARINO, Federica MONTANO, Caterina NATALE, Annarita PAPPARELLA, Maria PARDO, Chiara QUATRANO, Alfonso ROMANO, Tatiana RUGGIERO, Filomena SPORTELLI, Maria Giovanna TERRIBILE, Giuliana WILLIAMS, Sarah Victoria ZAPPALA', Roberta	イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア	2013/04/10 ~ 2013/04/13	ナポリ東洋大学が、同大学の学生のために実施する訪日研修の一部を受託実施
4	平成25年度フィリピン日系人会国際学校プログラム	BOBILES, Ruelyn Cubio CANLAS, Rowena Tito DAPLIN, Marilina Masayon FERNANDEZ, Artemis Paliyo	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン	2013/04/15 ~ 2013/04/19	フィリピン日系人会国際学校からの委託により、同校の職員等のための訪日研修を実施

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容	
	FORMENTERA, Ella Pauline Gonzales	フィリピン			
	JUBILADO, Lorellie Senillo	フィリピン			
	LAUREZO, Anabel Narval	フィリピン			
	MALLARI, Ines P.	フィリピン			
	MORALES, Chenita Paciano	フィリピン			
	SAAVEDRA, MA. Rosella Detros	フィリピン			
	VELASCO, Rodrigo Jr. Baniqued	フィリピン			
5	キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	VO, Can Thi Thuy	ベトナム	2013/08/28 ~ 2013/09/11	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキャノン賞受賞者のための訪日研修を実施
6	ニュージーランド中等教育日本語教師研修	SUEMATSU, Shingo	日本	2013/09/29 ~ 2013/10/12	ニュージーランド教育省がUniServices株式会社に委託して実施している外国語教師研修プログラムの一環として、ニュージーランドの小中学校日本語教師に対する訪日研修を実施
	BURDEN, Adam Hiroshi	ニュージーランド			
	HUNT, Pamela Elizabeth	ニュージーランド			
	MORGAN, Tania Kay	ニュージーランド			
	SHEAHAN, Wendy	ニュージーランド			
	WIGG, Trudi Joy	ニュージーランド			
7	インドネシア大学生日本語研修	HERMAWAN, Daniel	インドネシア	2013/11/05 ~ 2013/12/19	公益財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
	MARION, Elisa Carolina	インドネシア			

合計額 5,912,525 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(10) 国内連携による日本語普及支援（招へい）

国際交流基金本部事業である「国内連携による日本語普及支援（派遣・助成）」プログラムにより日本の大学で日本語教育を専攻している日本人学生を日本語教育実習生（インターン）として受け入れている、海外の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、海外と日本の大学間の連携強化を支援する。

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1 国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修)夏季特別	CHOI, Jiwon	韓国	2013/07/02 ~ 2013/07/19	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本語教育を専攻している日本の学生をインターンとして受け入れている海外の大学から学部学生を招へいし、訪日研修を実施。海外と日本の大学間の連携強化を支援。被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助
	KIM, Youngmin	韓国		
	LEE, Gyubin	韓国		
	PAK, Munyoung	韓国		
	CHANG, Yu Wei	台湾		
	CHEN, Ching Chi	台湾		
	CHEN, Yi Wun	台湾		
	LIN, Yi Chen	台湾		
	LIN, Yi Han	台湾		
	TSAL, Hsu Chia	台湾		
	LAM, Ka Wing	中国		
	ZHANG, Xijing	中国		
	CHINSAWANGWATANAKUL, Suwicha	タイ		
	WEE, Yi Hui	マレーシア		
	ATKINSON, Phoebe Celeste	オーストラリア		
	FOX, Christopher James	オーストラリア		
	CLELAND, Susannah Faith	米国		
GARTON, Benjamin William	米国			
GUNAWAN, Rosalie Tatiana	米国			
HOOVER, Kyle Jay	米国			
MORRIS, Kendra Lynne	米国			
RESA, Mariah Nichole	米国			

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		WYNKOOP, Paige Nicole	米国		
		REYES CASTILLO, Laura	スペイン		
		PREDHOMME, Clementine	フランス		
		KLADNIK, Metka	スロベニア		
		EGERHAZI, Sarolta	ハンガリー		
		TARKANYI, Nora	ハンガリー		
		ION, Alina Madalina	ルーマニア		
2	国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修)夏季	CHO, Se Jung	韓国	2013/07/23 ~ 2013/09/05	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本語教育を専攻している日本の学生をインターンとして受け入れている海外の大学から学部学生を招へいし、訪日研修を実施。海外と日本の大学間の連携強化を支援。被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助
	GO, Ye Jin	韓国			
	JO, Misun	韓国			
	KIM, Jihyeon	韓国			
	LEE, Byeonghoon	韓国			
	LEE, Jun Hyeong	韓国			
	MOON, Jinkyung	韓国			
	PARK, Yujeong	韓国			
	YANG, Jongwon	韓国			
	YU, Seunghyeon	韓国			
	CHANG, Hao	台湾			
	CHANG, Hua Hsin	台湾			
	CHEN, Yu-Hsuan	台湾			
	HSIEH, Tzu Han	台湾			
	HUANG, Cyong-Wei	台湾			
	KAO, Ting Yu	台湾			
	GUO, Xinyun	中国			
	LI, Yuzi	中国			

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		YAO, Lan AREEJITSAKUL, Thiwapon SUTTHASOM, Rungtawan TAWEESUK, Chalaiporn THAWORN, Waleerat HOANG, Thi Thu Trang TRUONG, Ly Co SUNAR, Noor Atikah Binti McGRATH, Kathryn Anne DIRKS, Caleb Roy SAGASTUME, Evelyn Betsabe TAKARA, Kayla Reiko YOSHIMURA, Mari Naoe Kamalei PISANI, Ilaria VACCANI, Roberto HUGHES, Alexander Michael Robert MCLOUGHLIN, Ellen NAESS, Janne Margrethe SCHLAG, Muriel Claude Sylvie LINC-DJORDJEVIC, Anuska OKCUOGLU, Batu	中国 タイ タイ タイ タイ ベトナム ベトナム マレーシア カナダ 米国 米国 米国 米国 イタリア イタリア 英国 英国 ノルウェー フランス クロアチア トルコ		
3	国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修) 秋季	CHOI, Hyunjung CHOI, Jun Hyuk HAN, Dae Heum JEON, Seunghyun	韓国 韓国 韓国 韓国	2013/09/03 ~ 2013/10/17	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本語教育を専攻している日本の学生をインターンとして受け入れている海外の大学から学部学生を招へいし、訪日研修を実施。海外と日本の大学間の連携強化を支援。被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	JUNG, Gaeul	韓国		
	KIM, Ha Neul	韓国		
	SON, Jihye	韓国		
	LIU, Man-Ting	台湾		
	WU, Chen Chao-Chun	台湾		
	LI, Jun	中国		
	LIN, Meng	中国		
	OU, Jiating	中国		
	REN, Jie	中国		
	WEI, Xiaoshan	中国		
	FOO, Piao Min	シンガポール		
	BOONCHIT, Kawinthida	タイ		
	NIMITPUT, Passorn	タイ		
	SOMBOONPATTARAKIT, Chanikan	タイ		
	SUDDAEN, Chinnawat	タイ		
	SENARATH ARACHCHIGE, Dilusha Muthumali	スリランカ		
	ITOKAZU, Rebecca Naomi	米国		
	LAURIN, Kim Carin	米国		
	MUELLER, Verena	ドイツ		
	LOURENCO, Jessica	ルクセンブルク		
	ANTAL, Janos Attila	ハンガリー		
	BORBAS, Zsuzsanna	ハンガリー		
	OLAH, Viktoria	ハンガリー		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
4	国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修) 冬季	CHAE, Yena	韓国	2014/01/28 ~ 2014/03/13	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本語教育を専攻している日本の学生をインターンとして受け入れている海外の大学から学部学生を招へいし、訪日研修を実施。海外と日本の大学間の連携強化を支援。被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助
		KIM, Hyeonwoo	韓国		
		KIM, Sujeong	韓国		
		LEE, Dayi	韓国		
		SEO, Yeonhwa	韓国		
		GUAN, Tingting	中国		
		GUO, Hanmei	中国		
		LI, Jialin	中国		
		LYU, Tengfei	中国		
		MA, Lan	中国		
		SIU, Tin Hang	中国		
		SUN, Yige	中国		
		WANG, Xue	中国		
		XIANG, Wei	中国		
		ZHANG, Junqing	中国		
		YOSEFA, Putri Tanjungsari	インドネシア		
		TRAKOONKIATICHAJ, Panyaporn	タイ		
		AHMAD, Azura Binti	マレーシア		
		ASHMAN, Shannon Lani	オーストラリア		
		JONES, Bevan Wilfred	オーストラリア		
		PEARCE, Robyn Faye	オーストラリア		
		MCFADDEN, Craig Allen	ニュージーランド		
		QIAN, Ruobing	ニュージーランド		
		YIP, Anna	ニュージーランド		
		STALTER, Gaiven Alexander	米国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	TEMPLE, Carl Melvin	米国		
	PASTOR PORTILLA, Sara	スペイン		
	HROVAT, Maja	スロベニア		
	TOMAZIC, Rok	スロベニア		
	BOROWICZ, Marta Maria	ポーランド		
	BALAOIU, Andreea Mihaela	ルーマニア		
	MIRONOVA, Maria	ロシア		

合計額 43,898,300 円

うち共通経費 2,420 円

関西国際センター

1. 研修事業費／(11) Eラーニング開発事業

日本語学習者を幅広くサポートするため、Eラーニング教材の開発を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	「アニメ・マンガの日本語」	2013/04/01 ～ 2014/03/31	アニメ・マンガのキャラクターや忍者や恋愛といったジャンルの日本語がクイズやゲーム形式で楽しく学べるeラーニングサイト「アニメ・マンガの日本語」(2010年2月より公開)の維持・運営を実施
2	「日本語でケアナビ」	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語教育支援のための辞書機能(日本語/英語、日本語/インドネシア語)を持つインターネットサイト「日本語でケアナビ」(2007年7月よりインターネット公開)のPC版、スマートフォン版の維持運営を実施
3	日本語ポータルサイト「NIHONGO eな」	2013/04/01 ～ 2014/03/31	インターネット上にある日本語学習に役立つウェブサイトやツールについての情報を提供する日本語学習ポータルサイト「NIHONGO eな」(2010年4月より公開)の維持・運営を実施。平成25年度は、スマートフォン用アプリ紹介ページ(iOS編、Android編)を公開
4	「まるごと」	2013/04/01 ～ 2014/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』学習者の自習用ウェブサイト「まるごと+」を開発。平成25年度は、入門(A1)(2013年2月より公開)の西語版を公開するとともに、初級1(A2)の開発に着手。また、『まるごと 日本のことばと文化』入門(A1)、初級1(A2)の語彙や表現を整理・確認するためのサイト「まるごとのことば」を公開

合計額 26,901,094 円
うち共通経費 4,168,498 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（助成）（米州）
- (2) 日本研究機関支援（米州）

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロウシップ（学者・研究者 長期）（米州）
- (2) 日本研究フェロウシップ（論文執筆）（米州）
- (3) 日本研究フェロウシップ（学者・研究者 短期）（米州）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化（主催）（米州）
- (2) 知的交流会議（助成）（米州）
- (3) 地域リーダー・若者交流助成（米州）

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(助成)(米州)

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会	カナダ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	カナダ唯一の日本研究学会による年次大会。参加者による最新の研究成果発表と情報交換や、日本を含めた世界各国から招へいする研究者による学術的討論の実施費用を一部助成
2	ラテンアメリカ・アジア・アフリカ学会	メキシコ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ALADAA(ラテンアメリカ・アジア・アフリカ学会)は、中南米全域を対象とする唯一の日本研究者の学会であり、ネットワーク形成の意味から非常に貴重な存在。国際関係、日本のエネルギー政策等、多岐に亘る研究テーマについての議論の実施費用を一部助成

合計額 9,277,336 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究機関支援(米州)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター運営強化プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	米国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本研究の専門家、日本関係の実務家の育成を目指し、上級日本語教育を行うセンターの運営支援。日本研究センターで学ぶ学生への奨学金支援、及び設立50周年シンポジウムの運営支援を実施
2	京都上級・古典日本語サマープログラム	京都アメリカ大学コンソーシアム	米国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語でのより高度な研究を目指す学部生向けの上級日本語、古典日本語のサマーコース(6週間)を実施。学生への奨学金を支給
3	前近代日本文化と地域アウトリーチ	ウェスタンミシガン大学	米国	2013/05/01 ～ 2014/04/30	教員ポスト拡充(中世日本文化)と地域アウトリーチプログラム・コーディネーター拡充(日本文化)及び関連セミナー、ワークショップを実施。学部レベルの日本研究を拡大・維持。同州・米国内西部における広範の日本文化理解を促進
4	日本の新たな展望	カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校	米国	2013/07/01 ～ 2014/03/31	日本史、日本文学の新規教員雇用支援。シンポジウム、映画上映会の実施。戦後及び現代日本の歴史、文化に関する日本語図書購入の購入経費を助成
5	日本古典音楽研究とパフォーマンス・プロジェクト	コロンビア大学中世日本研究所	米国	2013/07/01 ～ 2014/06/30	中世日本研究所とコロンビア大学音楽学部が共同で実施する雅楽・邦楽コース拡充事業。歴史文化的価値の高い日本古典音楽の実践・研究を進めるため音楽学生が本格的に楽器研究(作曲)・演奏を行うコースの創設を目標とし、講師の招へいや各種会議等を実施
6	伊藤真聰日本宗教・文化センター	南カリフォルニア大学	米国	2013/07/01 ～ 2014/06/30	日本の宗教や文化に関する研究を促進するため、研究者、大学院生、地域コミュニティ向けのシンポジウム、レクチャー、ワークショップ、映画上映会等各種事業を実施
7	3大学共同日本研究センター創設事業	デューク大学	米国	2013/07/01 ～ 2014/10/31	ノースカロライナ州にあるデューク大学等主要3大学における日本研究部門間の協力関係を元に3大学共同で行う日本研究センター事業。日本研究フォーラム(月例セミナー)、会議・出版事業、図書拡充支援、アウトリーチなどの活動を通じて、米国内東部地域の日本研究界に対する支援を促進、また高度な教育機会を提供
8	日本研究における南フロリダ・パートナーシップ	フロリダ国際大学	米国	2013/07/15 ～ 2014/08/31	フロリダ国際大学における日本文化に関する新設のコースを担当する非常勤教師に係る給与や、近隣の関連機関との共催による会議実施費用、米国内交通費等を助成
9	日本研究と職業準備の係：高等教育における日本への取り組みモデル	ウィッテンバーグ大学	米国	2013/08/01 ～ 2014/07/31	ウィッテンバーグ大学の立地するオハイオ州と日本の間の密接なビジネス関係を背景に、日本研究と学生のビジネスキャリアを結びつけるという視点から、日本専門の東アジア・ビジネス担当教員常勤ポスト創設(経営学部に所属)、東アジアビジネスに関する学部コース新設、訪日研究・研修やインターシップ、日米両方での研修機会などの拡充、ビジネス・学術界に対する日本文化アウトリーチ活動の拡充等を実施
10	ファーマン大学における21世紀に向けた日本研究	ファーマン大学	米国	2013/08/01 ～ 2014/07/31	ファーマン大学アジア研究学部に日本語教員ポストを新設。これに併せて日本文化(ポップカルチャー、美術等)クラス拡充、訪日研修の拡充(学期開始前短期、学期終了後短期)、日本研究会議・シンポジウム、コース開発、訪日インターシップ支援等各種の拡充を実施

米州交流事業費

	事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
11	文化と環境による日米の架け橋	ミシガン州立大学連合日本センター	米国	2013/08/01 ~ 2014/07/31	客員講師招へい(日本の文化と環境)、学生訪日スカラシップ(日本語学習を含む)、インターンシップ支援等を実施
12	次世代の日本研究者の育成のための新たな展望	カリフォルニア大学バークレー校	米国	2013/08/01 ~ 2014/08/31	次世代の日本研究者育成を目指し、大学院生向けフェローシップ、日本でのフィールドリサーチのトレーニング、日本研究における研究手法に関する専門セミナーを実施
13	グローバル・ジャパン・プロジェクト	ペンシルベニア州立大学	米国	2013/08/15 ~ 2014/08/14	茨城大学との協力に基づき、日本への研修旅行、及び東日本大震災後の日本をテーマにした共同コース、並びにグローバル・アジアシンポジウムを実施
14	グローバルな文脈における日本	アリゾナ州立大学	米国	2013/09/01 ~ 2014/08/31	年度毎にテーマを設定し、テーマに沿って、大学・地域大学教員向けセミナー・ワークショップ、大学向け客員講義、同大学美術館・地域美術館の美術展示、学生・一般向け映画上映事業等を複合的に実施。本年のテーマは「アジア・日本の文学・翻訳・版画」
15	政治学の日本文化研究への回帰	カリフォルニア大学サンタバーバラ校	米国	2013/09/01 ~ 2014/08/31	歴史学助教授の給与助成
16	日本文学教員ポスト給与助成	シンシナティ大学	米国	2013/09/01 ~ 2014/08/31	「日本文学教員ポスト給与助成」プロジェクト。シンシナティ大学アジア研究プログラム拡充計画の一環として、日本文学担当・助教授クラスポストを新設
17	C・ラン・チュン図書館カード目録のデジタル化	サンフランシスコ・アジア美術館	米国	2013/10/01 ~ 2014/09/30	検索性・アクセシビリティの向上を目的に、C・ラン・チュン図書館所蔵の1998年以前の紙媒体の目録データをデジタル化
18	フィルムシリーズ「日本における災害と復興」	プリンマー大学	米国	2014/01/01 ~ 2014/04/30	東日本大震災・復興に関する映画上映会シリーズ、会議、セミナーを実施。近隣のハバフォード大学、スワースモア大学とともに運営する大学間プログラムと連携。フィラデルフィア地域にアウトリーチを実施
19	日本研究機関支援小規模助成	メリー・ワシントン大学	米国	2014/01/01 ~ 2014/12/31	「現代アジアの小説」コースにおいて、大江健三郎、遠藤周作、村上春樹等の、戦後日本のフィクションを読み、議論を行う。その為の講師給与や米国内交通費、資料購入費等を助成
20	南カリフォルニア大学夏季漢文ワークショップの拡充	南カリフォルニア大学東アジア図書館	米国	2014/03/01 ~ 2015/02/28	日本から教員を招へいし、全米でも珍しい漢文をテーマとした1カ月の集中ワークショップを、院生・教員を対象に実施。資料の拡充、参加者への旅費奨学金の授与を実施
21	デジタル時代における日本史・日本文化の教育	ミシガン州立大学	米国	2014/03/01 ~ 2015/08/15	国際化・デジタル化が進む中での日本研究の活性化を図り、教員ポストの増員拡充(日本文学・言語学)、日本語文献の拡充、日本での調査研究支援、学会及び地域の日本語、日本史、日本文化の教員向けアウトリーチ活動を実施
22	日本研究修士課程強化プログラム(2年目)	ミシガン大学	米国	2014/03/15 ~ 2015/03/14	修士課程の大学院生向けの2年間のフェローシッププログラム。授業料、奨学金、健康保険料を支給。本プログラムに参加する学生は、学部生向けの訪日研修のサポート役となって随行
23	客員教授派遣助成	メキシコ国立自治技術大学	メキシコ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	メキシコ国立自治技術大学は、メキシコの政財界と密接な関係を構築し、大きな影響力を有する。2008年に「アジア太平洋プログラム」を創設し、「吉田茂講座」を開講していることから、本テーマに関する学生の知識及び理解を向上させるべく、客員教授安野正士(上智大学准教授)の直接派遣を実施

米州交流事業費

	事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
24	客員教授派遣	エル・コレヒオ・デ・メヒコ アジアアフリカ研究センター	メキシコ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	小熊英二（慶應義塾大学総合政策学部教授）を派遣し、 <i>Social Aspects in Post-War Japan</i> とのタイトルでの講義及びそれに付随する業務を実施
25	客員教授派遣	サンパウロ大学	ブラジル	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルにおける日本語文学を体系的に研究するため、細川周平（日本文化研究センター教授）及び西成彦（立命館大学教授）を派遣し、特別講座及び講演会を実施する事業

合計額 172,037,614 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェロースhip (学者・研究者 長期) (米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	WADA-MARCIANO, Mitsuyo	アイオワ大学比較文学部 博士課程	カナダ	京都大学	2012/06/28 ~ 2013/06/27	「日本」の記憶：植民地期（1895～1945年）台湾における日本映画
2	SHIELDS, James Mark	バックネル大学助教授	カナダ	国際日本文化研究 センター	2013/08/01 ~ 2014/07/31	春と修羅：日本の仏教のモダニズムと進歩主義（1886～1936年）
3	DROTT, Edward Robertson	ミズーリ大学准教授	米国	名古屋大学	2012/07/31 ~ 2013/07/30	中世日本における老人の仏教徒の変容
4	SCHNELL, Scott Randall	アイオワ大学准教授	米国	国立民俗学博物館	2012/09/28 ~ 2013/05/27	「自然との共存」：マタギ狩猟伝統と東北日本における環境への責務
5	KOIKARI, Mire	ハワイ大学マノア校准教授	米国	琉球大学	2013/01/02 ~ 2013/07/01	科学に基づく家庭生活の絶対主義：アメリカの沖縄占領時における女性、軍国主義と冷戦の多国籍主義
6	LIPPIT, Yukio	プリンストン大学博士課程	米国	東京大学	2013/01/11 ~ 2013/06/17	中世日本の絵画における意味と物質性
7	McCORMICK, Melissa	ハーバード大学教授	米国	東京大学	2013/01/11 ~ 2013/06/17	モノクロ：中世日本における女性原作者による物語
8	MAXEY, Trent Elliott	Amherst College准教授	米国	同志社大学	2013/01/15 ~ 2013/05/14	自動車の現代性：20世紀の日本における自動車政策
9	TIERNEY, Robert Thomas	イリノイ大学アーバナ・ シャンペーン校准教授	米国	筑波大学	2013/01/16 ~ 2013/08/15	幸徳秋水の帝国主義と日本の最初の反帝国主義運動
10	MACK, Edward	ワシントン大学准教授	米国	日本大学	2013/03/14 ~ 2014/03/13	ブラジルにおける日本の言語によるフィクション作品と(民族)国文学への疑問
11	SUZUKI, Taku	デニソン大学国際研究 助教授	米国	東京大学	2013/07/12 ~ 2014/04/10	日本人と沖縄人の北マリアナ諸島への戦跡巡礼の比較研究
12	DIDI-OGREN, Holly HK	日本語プログラムコーディネーター	米国	静岡大学	2013/08/02 ~ 2014/07/01	言語と場所：ジェンダー、地域、社会的地位に関する岩手方言
13	YOSHIHAMA, Mieko	ミシガン大学教授	米国	ルーテル学院大学 総合人間学部	2013/08/27 ~ 2014/08/26	フォトボイス：震災を受けての女性の回復と成長の分析
14	JACKSON, Reginald Roland	シカゴ大学助教授	米国	法政大学	2013/09/01 ~ 2014/08/31	計算不能な身体：能舞とそれらを捉える技術
15	PERRY, Samuel	ブラウン大学助教授	米国	立教大学	2013/10/01 ~ 2014/05/31	日本における朝鮮戦争の意識：戦後の文化と政治

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	FRASER, Karen	サンタクララ大学助教授	米国	上智大学	2013/10/03 ~ 2013/12/23	19世紀日本における写真撮影の概念化：富重写真所に焦点を当てたケーススタディ
17	FREEMAN, Laurie Anne	カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校准教授	米国	東京大学	2013/12/16 ~ 2014/08/15	原子力アレルギー、核依存？：歴史的、相対的見地からの日本の核の道筋
18	TAKENAKA, Akiko	ケンタッキー大学助教授	米国	東京大学	2014/01/06 ~ 2014/10/05	日本と東アジアにおける戦争、トラウマ、戦後
19	CORREIA, Leonardo Baptista	サンパウロ・カトリック大学准教授	ブラジル	神戸大学	2013/08/01 ~ 2014/02/28	状況は同じなのか？日本とブラジル間の国際貿易における最新の状況に関する研究

合計額 46,289,050 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェロシップ（論文執筆）（米州）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	WILSON, Kevin Ernest	南カリフォルニア大学博士課程	カナダ	大東文化大学	2012/06/30 ～ 2013/06/29	古代・中世期寺社基盤伝説と八幡信仰
2	HARADA, Kazue	ワシントン大学セントルイス博士過程	カナダ	慶応義塾大学	2012/08/09 ～ 2013/08/08	1970年代以降の女性作家によるSF：境界線上にある身体とジェンダーの表象
3	KALICKI, Konrad Marcin	ブリティッシュコロンビア大学博士課程	カナダ	東京大学	2012/08/15 ～ 2013/10/14	日本、韓国、スウェーデンにおける管理された労働移民の影響力と制度と政策
4	GRONDIN, Myriam	モントリオール大学博士課程	カナダ	徳島県立博物館	2013/04/01 ～ 2013/07/31	現代における祖谷山村＜遺産の継承と融合＞
5	D'ORANGEVILLE, Akane Pauline	モントリオール大学博士課程	カナダ	和光大学	2013/05/21 ～ 2013/09/20	メンタルヘルス、文化コミュニティと若者：創造性のある助け合いの形
6	LUSHCHENKO, Alexey	ブリティッシュ・コロンビア大学博士課程	カナダ	青山学院大学	2013/06/03 ～ 2014/06/02	近世日本と東アジアにおける源平合戦言説の変容：文化交流、言語選択、過去へのビジョン
7	BAXTER, Joshua Philip	トロント大学博士課程	カナダ	東京大学大学院	2013/07/01 ～ 2014/06/30	国家と資本と聖なるもの：靖国神社の歴史的分析
8	GAUTHIER, Darcy Leon	トロント大学博士課程	カナダ	上智大学	2013/08/29 ～ 2014/08/28	怪談物語の異文化的研究
9	COUGHLIN, Melanie, Dawn	マギル大学博士課程	カナダ	京都大学	2014/01/06 ～ 2014/05/05	西谷啓治のドイツ哲学との交わり
10	KAWAI, Sachiko	南カリフォルニア大学博士課程	米国	東京大学	2012/08/14 ～ 2013/07/13	富の力：王朝女性達の土地と宗教的政治的影響(1100-1300)
11	ACOSTA, Ariel Kathleen	ニューヨーク大学博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/02 ～ 2013/09/01	国際時代における田舎空間：橘孝三郎と日本の農本主義運動
12	CLEMENTS, Frank William	ペンシルバニア大学博士課程	米国	山形大学	2012/09/09 ～ 2013/09/08	北方ネットワーク：北日本における出羽三山信仰の領域と役割
13	KENMOTSU, Jeannie M	ペンシルバニア大学博士課程	米国	慶応義塾大学	2012/09/13 ～ 2013/07/12	「東方の錦絵」印刷：鈴木晴信と錦絵印刷革命
14	GOSS, Seth Joshua	オハイオ州立大学博士課程	米国	名古屋大学	2012/09/15 ～ 2013/09/12	日本語学習者による韻律のカテゴリー認知の発展
15	KAKIHARA, Satoko	カリフォルニア大学サンディエゴ校博士課程	米国	首都大学東京	2012/09/15 ～ 2013/09/14	帝国の花たち：日本帝国主義とジェンダーコンストラクション 日本本国と植民地における女性作品を通じて(1895～1945年)

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	KIM, Daniel Dongwu	ウィスコンシン大学マ ディソン校博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/16 ~ 2013/05/15	教育と統治のはざままで：植民地韓国における日本人教師
17	MANDIBERG, Stephen	カリフォルニア大学サン ディエゴ校博士課程	米国	上智大学	2012/09/17 ~ 2013/09/16	ビデオゲームのローカライゼーション：日米間の文化的フ ロー
18	DECKROW, Andre Kobayashi	コロンビア大学博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/18 ~ 2013/09/17	世界の果てへ：近代日本とブラジル史における国境を越え た移住
19	McMULLEN, Matthew Don	カリフォルニア大学バー クレー校博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/20 ~ 2013/09/19	空海教理研究(教学)の発展と平安後期における密教スコラ 学
20	SCHROEDER, Jeffrey William	デューク大学博士課程	米国	大谷大学	2012/09/27 ~ 2013/09/26	死後の生活：清沢 満之と20世紀浄土真宗の近代化
21	CRANDOL, Michael Edward	ミネソタ大学博士課程	米国	名古屋大学	2012/10/01 ~ 2013/08/31	過去からの悪夢：中川信夫と日本ホラー映画の幕開け
22	MANEK, Ewa Joanna	カリフォルニア大学サン タバーバラ校博士課程	米国	国学院大学	2013/01/06 ~ 2014/01/05	スピリチュアリー2.0：大衆文化と新宗教運動のオンライン 交差
23	SHERER, Dan	南カリフォルニア大学博 士課程	米国	東京大学	2013/02/02 ~ 2013/12/01	仏教、通商と戦争：16世紀日蓮宗の忍耐力
24	DEWITT, Lindsey Elizabeth	カリフォルニア大学ロサ ンゼルス校博士課程	米国	大谷大学	2013/08/02 ~ 2014/06/01	障壁を持ち上げる：前近代日本における聖山への女性のア クセス
25	GOUGE, Kevin Lee	ミシガン大学歴史学部博 士課程	米国	東京大学史料編纂 所	2013/08/16 ~ 2014/07/15	固い絆：中世日本の土地、継承、保護
26	BROWNE, Jyana Sunshine	ワシントン大学博士課程	米国	早稲田大学	2013/08/29 ~ 2014/08/28	大衆の創出：大阪の劇場における心中（1703～1722）
27	FOULK, Emi Joanne	カリフォルニア大学ロサ ンゼルス校歴史学科大学 院生	米国	東京大学大学院総 合文化研究科	2013/08/30 ~ 2014/06/29	国学の言語的ユートピア：文法とオーラリティ
28	TETE-ROSENTHAL, Dede	コーネル大学博士課程	米国	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究 科	2013/09/01 ~ 2014/07/31	東京の西アフリカ移民：多国籍の文脈におけるフレキシブ ルなアイデンティティ
29	FELT, Matthieu Anthony James	コロンビア大学東アジア 言語文化学部博士課程	米国	東京大学	2013/09/01 ~ 2014/08/31	過去を読む：日本書紀解釈の歴史
30	MORIMOTO, Ryo	ブランディーズ大学人類 学博士課程	米国	上智大学	2013/09/02 ~ 2014/08/01	歴史を記憶する：3.11以降の社会文化的な連続性
31	FEDMAN, David Abraham	スタンフォード大学博士 課程	米国	東京大学社会科学 研究所	2013/09/05 ~ 2014/07/04	帝国のルーツ：植民地朝鮮における日本の森林管理（1900 ～1945年）

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
32	GELLERT, Carl Archer	カリフォルニア大学バー クレイ校芸術学部博士課 程	米国	国立奈良文化財研 究所	2013/09/11 ~ 2014/09/10	藤ノ木古墳の異文化間接触と物質的文化
33	MATSUURA, Katherine Kyu	イェール大学博士課程	米国	東京大学	2013/09/14 ~ 2014/09/13	対立の島：近代日本形成過程における海洋領土
34	SCHWEMMER, Patrick Reinhart	プリンストン大学比較文 学博士課程	米国	国立国文学研究資 料館	2013/09/26 ~ 2014/09/25	侍、イエズス会、人形遣、詩人：日本の舞曲の終焉
35	FRIEDRICH, Daniel Gregory	マクマスター大学博士課 程	米国	北海道大学大学院 文学研究科	2013/10/01 ~ 2014/09/30	開拓民の浄土宗：北海道の新仏教
36	KANAGAWA, Nadia	南カリフォルニア大学 博士課程	米国	東京大学	2014/01/05 ~ 2015/01/04	領土の創出、外国人の市民化：移民の一族と奈良、初期平 安朝
37	VILLASENOR RODRIGUEZ, Fernando	ブリティッシュ・コロン ビア大学博士課程	メキシコ	早稲田大学法学学 術院	2013/05/21 ~ 2013/11/19	社会制度法制と憲法：日本とメキシコ比較分析

合計額 78,361,892 円
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェロシップ(学者・研究者 短期)(米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	事業名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
1	BECKWITH, Christopher Irving	インディアナ大学中央ユーラシア学部教授	米国		2013/05/19 ~ 2013/07/16	初期日本語の中の中央・西アジアの外来語
2	ABEL, Jessamyn Reich	ペンシルベニア州立大学歴史学シニアレクチャー	米国		2013/06/06 ~ 2013/08/03	戦後日本外交政策における超特急列車
3	ABEL, Jonathan	ペンシルベニア州立大学アジア研究プログラム比較文学部准教授	米国		2013/06/06 ~ 2013/08/03	新しいリアル：シニシズム時代のマーケティング、レトリック、メディア
4	KINGSBERG, Miriam	コロラド大学ボルダー校歴史学部准教授	米国		2013/06/25 ~ 2013/08/22	戦後日本におけるインカ
5	WU, Jiang	アリゾナ大学東アジア学科准教授	米国		2013/06/27 ~ 2013/08/24	中国仏教僧の紀行文に見る江戸・日本のイメージ
6	FLUECKIGER, Peter	ポモナカレッジ日本学部准教授	米国		2013/10/24 ~ 2013/12/21	堀景山：18世紀京都の儒者
7	MALDONADO RODRIGUERA, Rebeca	メキシコ国立自治大学准教授	メキシコ	南山宗教文化研究所	2013/06/02 ~ 2013/07/02	田邊元「懺悔道としての哲学」のスペイン語訳

合計額 8,005,436 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化(主催)(米州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	共催機関	期間	事業内容
1	チリ震災ワークショップ	チリ	タルカウアノ コンステイトゥシ オン	河北新報社	2013/04/01 ~ 2014/03/31	2010年に大津波の被害を受けた南米チリにおいて、日本の東日本大震災の被災者との対話事業を行うことによって被災経験を共有・継承し、今後の防災や復興について意見交換を実施

合計額 3,837,260 円
うち共通経費 103,830 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議(助成)(米州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	国際SFシンポジウム2	中国 米国 フランス	千代田区 名古屋市 大阪市 広島市	日本SF作家クラブ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本SF作家クラブが2013年7月に広島、大阪、名古屋、東京の4都市で行った公開シンポジウムの実施経費を一部助成。米国、フランス、中国からSF作家や研究者を招へいし、国内の作家、研究者、一般のSFファンが集い、「現代文明を批判し再建設する未来への想像力は如何にして可能か」のテーマの下、200名以上の聴衆を得て活発な議論を実施
2	越境移動のダイナミズム	全世界区分困難	渋谷区	青山学院大学国際交流共同研究センター	2013/10/01 ~ 2014/03/31	2013年12月7日に青山学院大学で実施されたラウンドテーブルの実施経費を助成。多文化主義を越境を促すグローバルな動向や、移動する側の主体性に注目して捉え直す試み。日本社会の直面する課題について、越境移動の経験を自らが持つ研究者を中心に議論
3	国際シンポジウム:社会起業家を支える国際的なエコシステムの形成に向けて	全世界区分困難	港区	一般社団法人 ARUN LAB	2013/04/01 ~ 2013/12/31	2013年10月12日、13日にARUN LABが実施した社会的投資に関する国際シンポジウムの実施経費を一部助成。社会的企業の活動紹介、社会起業家の育成、社会起業家を支える新たなエコシステム構築等のテーマ別セッションに50名程の専門家が集い、のべ130名ほどの聴衆が参加
4	日本・アルゼンチン建築会議	アルゼンチン	千代田区 新宿区	東京理科大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	東京理科大学が2014年1月にアルゼンチンからダニエル・シルベルファーデンとロベルト・ブスネリの2名の著名建築家を招へいし、都市と建築を自然と公共性他のテーマから再考するシンポジウム、講演会、ワークショップ、展覧会を実施した経費の一部を助成。ワークショップには38名の学生が参加、ゲスト講評者も招へいして密度の濃い指導を実施。講演会、シンポジウムを併せ、約570名が参加
5	日本の次世代経済:デジタルコンテンツ、環境技術、バイオテクノロジー	カナダ	サスカトゥーン	サスカチュワン大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	2014年3月12、13日にサスカチュワン大学が実施したワークショップの実施経費を一部助成。ワークショップでは、Japan, Inc. が行ってきた、新たな経済セクターを創出し技術的優位を保とうとする努力が、国際競争力を持ち技術的に洗練された「次世代経済」を生み出すことにつながっているかを検証
6	東北復興政策におけるジェンダー・多様性の主流化の課題 -日本・カナダ共同研究	カナダ	オタワ	オタワ大学	2013/04/15 ~ 2014/05/15	東北の震災復興過程に、ジェンダーと多様性の問題を如何に織り込むかをテーマとした国際会議。2014年2月5~6日にはオタワ大学で、同年3月14日には在京カナダ大使館にて会議を実施。日加両国の政策担当者、研究者、NPO/NGO関係者等が150名以上参加
7	近代における日本的価値観及び個性に関するシンポジウム	カナダ	バンクーバー	ブリティッシュ・コロンビア大学	2013/05/01 ~ 2014/03/31	2013年8月28~30日にブリティッシュ・コロンビア大学が実施した近代における日本的価値観と個性に関する3日間のシンポジウムの実施経費を一部助成。北米、日本、英国などから第一線の研究者19名が集い、研究論文を発表

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
8	第8回日伯国際環境フォーラム—固体廃棄物リサイクル	ブラジル	リオデジャネイロ	日伯文化協会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	2013年11月26、27日に日伯文化協会が実施した第8回日伯国際環境フォーラムの実施経費を一部助成。日本から招へいされた専門家は、3R(reduce, reuse, recycle)の考え方や日本のオフィスや家庭でのごみの扱いについて紹介し、また日本の自治体のエコタウン構想について説明
9	ブラジルにおける日本壁伝統工法の分析—レジストロ植民地移住者の民家調査	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ大学	2013/05/01 ~ 2013/12/31	2013年7月～8月にかけて、サンパウロ大学が実施した、日本の土壁技術について日本人移住地のレジストロでの民家調査を踏まえ研究成果を発表するレクチャーとワークショップの実施経費を一部助成。日本から左官職人を迎えて土壁作りの実習を行うとともに、住居建築と土地利用における環境保護と持続可能性について考察
10	第3回日本・ペルー学長会議	ペルー	リマ	東海大学	2013/10/01 ~ 2014/01/31	2009年のペルー移住110周年を契機として始まった交流事業。隔年開催の3回目となる今回は、2013年10月28日～11月1日にリマで開催された日ペ両国の大学関係者が集まる会議の実施経費を一部助成。日本側からは14名、ペルー側からは33名の出席を得て、持続的成長、経済連携協定とその発展等のテーマでの議論を実施

合計額 21,922,379 円
うち共通経費 50,640 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 地域リーダー・若者交流助成(米州)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業(通常の助成事業)に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	コミュニケーションと平和 日本語サミット	中国 米国 メキシコ ブラジル ドイツ カザフスタン ポーランド ルーマニア	東京都 愛知県 宮城県	特定非営利活動法人ジャパ ン・リターン・プログラム	2013/04/01 ~ 2014/03/31	世界各国から優秀な日本語学習者の若者を招へいして各種対 話プログラムを行うサミットの、過去の参加者を集めてのサ ミット。「コミュニケーションと平和」というテーマの下、 ディスカッションやホームステイ、被災地訪問などを経てパ ネルディスカッションを実施
2	第65回日米学生会議	米国	岩手県 東京都 京都府 長崎県	一般財団法人国際教育振興会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日米両国の相互理解、信頼関係の促進を目的とし、学生が主 体となって企画・運営を行う学生交流プログラム。日米両国 の学生計71名が1カ月の共同生活、分科会、フィールドト リップを通して社会問題などについて議論
3	テキサス州カリスバーグ校 区中高生の「日米草の根交 流サミット2013しまね大 会」参加と、気仙沼での中 学生との交流・合同学習	米国	島根県 宮城県	財団法人ジョン万次郎ホイッ トフィールド記念国際草の根 交流センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	テキサス州北部カリスバーグ校区の中高生11名と引率者4名 が、島根県で開催される「日米草の根交流サミット」に参 加。地元のユネスコ登録学校などと交流した後、2005年から インターネット等を通じて交流のあった気仙沼を訪問し、現 地の中学校生徒との合同学習等を実施
4	青少年サマー国際交流& キャンプ事業in地球市民を 育むまちゲートシティ・ト マコマイ	米国	苫小牧市他	特定非営利活動法人エクスプ ローラー北海道	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北海道・苫小牧市の子どもたちと米国人高校生が北海道の自 然の中でキャンプを行う。ゲームや対話、異文化交流を通 じ、地球市民としての成長を促進。ホストファミリーのワー クショップを実施し、苫小牧市の各家庭や地域単位で国際交 流への関心、理解を向上
5	日伯米、3カ国の違いを強み に変える地域活性化の為の 国際リーダーシップ育成・ 提案事業	米国	オアフ	特定非営利活動法人大泉国際 教育技術普及センター	2013/09/01 ~ 2014/02/28	日系ブラジル人子弟をハワイに派遣し、ハワイの地場産業を 視察。事業者との交流や体験事業を通して地域活性化ビジネ スを学習。同時に、ハワイの日系人社会から異文化社会での 日系人のあり方も学習

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
6	日伯こども写真交流	ブラジル	リオデジャネイロ ベレン トメアス	ワンダーアイズプロジェクト	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルのリオ、日本人移住地で知られるアマゾンの町など、異なる社会に暮らすブラジルの子どもたちと、多様な自然環境や文化へ関心を高めるため、日本の子どもたちとの写真付ポストカード交換や日本文化レクチャー、写真ワークショップを実施
7	日本メキシコ学生会議2013	メキシコ	メキシコシティ 東京都	日本メキシコ学生会議	2013/08/01 ~ 2014/03/31	日本国内でメキシコについて理解を深めるため、月1回の勉強会と外部に開かれた講演会を開催。日本側の学生がメキシコを訪問し、大学生・高校生との文化交流・ホームステイを実施

合計額 4,445,080 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

青少年交流事業費

1. 人物交流事業費
 - (1) 受託事業 (KAKEHASHI Project)

青少年交流事業費

1. 人物交流事業費／(1) 受託事業 (KAKEHASHI Project)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	KAKEHASHIプロジェクト	米国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「KAKEHASHI プロジェクト」(KAKEHASHI Project—The Bridge for Tomorrow—)は、日本の強みや魅力等の国際理解を増進させることを目的とした、外務省が進める青少年交流事業。国際交流基金が、拠出先である日米教育委員会(フルブライト・ジャパン)の委託を受け、米国向け事業を実施。平成25年度からの2年間、中学生から若手社会人(35歳以下)までの青少年4,600名の短期交流(招へい事業、派遣事業各2,300名)を実施。平成25年度は、米国の青少年1,009名を招へいし、日本の青少年1,023名を派遣

合計額 831,746,464 円
うち共通経費 9,351,584 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（アジア・大洋州）
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）（アジア・大洋州）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (9) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (10) 日本研究機関支援（アジア・大洋州）

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）（アジア・大洋州）
- (2) 日本研究フェロシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）
- (3) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）（アジア・大洋州）
- (4) 日本研究フェロシップ（高砂熱学工業）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）
- (2) 知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）
- (3) 知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）
- (4) 地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催)(アジア・大洋州)

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	開催国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第4回東アジア日本研究フォーラム	韓国	釜山	海雲台グランドホテル	韓国日本学会	2013/12/07 ～ 2013/12/08	東アジア地域各国の日本研究における一国研究を超えた総合的アプローチを推進し、地域内の研究ネットワーク強化を図るべきとの問題意識を共有する日中韓三カ国の日本研究関係者(2010年設立)が開催するネットワーク会合。韓国日本学会が第1回に続き2度目のホスト機関。第4回となる当該事業には計25名の研究者・ジャーナリストが参加

合計額 511,047 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化(助成)(アジア・大洋州)

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国日本研究総連合会	韓国	2013/04/12 ～ 2013/04/13	2013年4月12、13日の両日、全州大学校において、「ポストグローバル時代における日本研究」のテーマで第2回国際学術大会を開催、65本の研究発表を実施
2	韓国日本研究団体 (代表機関:韓国日本学会)	韓国	2013/05/01 ～ 2013/12/31	日本文学分野における韓国最大の学会のひとつである韓国日本学会(全国規模)を筆頭に同学会傘下の6学会及び複数の主要大学の日本学研究所7機関が加わった学術ネットワークの維持(2年目)に対し、助成。「東アジアの葛藤と交流、そして日本の役割」をテーマとして2回目の国際学術大会を2013年8月にソウル首都圏(京畿道城南市)で開催。一般学術発表、基調講演、分野別シンポジウムの3部構成
3	韓国日本学会	韓国	2013/11/01 ～ 2014/01/31	東アジア地域各国の日本研究における一国研究を超えた総合的アプローチを推進し、地域内の研究ネットワーク強化を図るべきとの問題意識を共有する日中韓三カ国の日本研究関係者(2010年設立)が開催するネットワーク会合。韓国日本学会が第1回に続き2度目のホスト機関。第4回となる当該事業には計26名の研究者・ジャーナリストが参加
4	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	1990年に設立された同学会は、インドネシアにおける唯一の日本研究学会であり、国際シンポジウムの開催や地方でのパブリック・レクチャー実施、ウェブサイト運営、ジャーナル発行を実施。その活動経費の一部を支援
5	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するインドネシアの元日本留学生会の活動を支援
6	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するカンボジアの元日本留学生会の活動を支援
7	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2013/04/01 ～ 2014/03/31	シンガポールにおいて、元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、会議や会報出版など総合的に活動を支援
8	タイ国元日本留学生協会	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するタイの元日本留学生会の活動を支援
9	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するフィリピンの元日本留学生会の活動を支援
10	ブルネイ元日本留学生同窓会	ブルネイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するブルネイの元日本留学生会の活動を支援
11	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するマレーシアの元日本留学生会の活動を支援。マレーシアの「東方政策」により日本で留学した後、帰国した元留学生が組織する同窓会の活動を支援
12	マレーシア日本研究学会	マレーシア	2013/10/30 ～ 2014/10/31	2013年10月30、31日、プタリン・ジャヤにて、「アジアに対する日本の関わりを再考する」をテーマに日本研究国際会議を開催
13	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するマレーシアの元日本留学生会の活動を支援

アジア・大洋州交流事業費

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
14	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するミャンマーの元日本留学生会の活動を支援
15	マードック大学	オーストラリア	2013/07/03 ～ 2013/07/05	2013年7月3～5日、シドニーにて、主に明治・大正時代の日本語文献を読解するためのワークショップを開催
16	オーストラリア国立大学ジャパン・インスティテュート	オーストラリア	2013/07/08 ～ 2014/07/11	2013年7月8～11日、キャンベラにて、「都市、自然、風景：奈良からネットワーク都市へ」をテーマにシンポジウムを開催
17	オーストラリア国立大学	オーストラリア	2013/06/26 ～ 2014/06/27	2014年6月26、27日、キャンベラにて、17名の大学院生を集めてワークショップを開催
18	タイ国日本研究協会	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	タイ国日本研究協会の総会開催及びその他の活動
19	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するベトナムの元日本留学生会の活動を支援
20	ラオス元日本留学生会	ラオス	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ラオス在住日本人と同窓会メンバーによる交流サッカー、ASCOJA総会への出席やジャパンフェスティバルへの参加等を実施

合計額 43,749,706 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 北京日本学研究中心派遣（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	氏名	現職	期間	事業内容
1	笠原 清志	跡見学園女子大学 教授	2013/04/01 ～ 2014/03/31	北京日本学研究中心の教育・研究活動及び運営方針の策定・実施にかかる助言を国際交流基金及びセンターに与えるとともに「日中文化比較」の講義を担当
2	迫田 久美子	国立国語研究所 教授	2013/04/01 ～ 2013/04/29	北京日本学研究中心において、日本語教育コースの講義・学生指導を担当
3	畔上 和子	北京日本学研究中心日本側事務主任	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究中心内の日本側事務局の運営事務を担当
4	張 麟声 他計6名	大阪府立大学 教授 他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	北京日本学研究中心が講義・学生指導を依頼する中国国内等の大学・研究機関に所属する講師にかかる招へい経費の負担
5	武川 正吾	東京大学大学院人文社会系研究科 教授	2013/04/21 ～ 2013/05/16	北京日本学研究中心において、社会コースの講義・学生指導を担当
6	北村 明久	北京日本学研究中心図書館アドバイザー	2013/05/20 ～ 2014/03/31	北京日本学研究中心図書館の運営に関する助言等を行う図書館専門家を派遣
7	シラネ ハルオ	コロンビア大学 教授	2013/06/03 ～ 2013/06/21	北京日本学研究中心において、日本文学コースの講義・学生指導を担当
8	佐藤 錬太郎	北海道大学大学院文学研究科 教授	2013/09/09 ～ 2013/09/28	北京日本学研究中心において、文化コースの講義・学生指導を担当
9	山本 恒人	大阪経済大学 特任教授	2013/11/05 ～ 2013/11/30	北京日本学研究中心において、経済コースの講義・学生指導を担当
10	池上 嘉彦	昭和女子大学 特任教授	2013/12/08 ～ 2013/12/28	北京日本学研究中心において、言語コースの講義・学生指導を担当
11	小秋元 段	法政大学文学部 教授	2014/02/26 ～ 2014/03/18	北京日本学研究中心において、日本文学コースの講義・学生指導を担当
12	鍾 家新	明治大学政治経済学部 教授	2014/03/01 ～ 2014/03/29	北京日本学研究中心において、社会コースの講義・学生指導を担当

合計額 27,365,850 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(4) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京大学)

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	氏名	現職	期間	事業内容
1	角南 篤	政策研究大学院大学 准教授	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本側主任教授として、北京大学現代日本研究センターの教育・研究活動及び運営方針の策定・実施に関する助言を与え、業務を実施するにあたって必要な中国及び日本国内への出張を行う
2	堀江 正弘	政策研究大学院大学 教授	2013/03/31 ～ 2013/04/03	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「国と地方自治」科目での講義
3	小松 正之	政策研究大学院大学 教授	2013/11/05 ～ 2013/11/08	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する「日本の農水産業・政策と放射能と食、リーダーシップ論」科目での講義
4	安藤 尚一	政策研究大学院大学 教授	2013/11/25 ～ 2013/11/27	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する「日本の防災対策」科目での講義
5	吉野 直行	慶應義塾大学経済学部 教授	2013/12/22 ～ 2013/12/24	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する「金融論」科目での講義
6	道下 徳成	政策研究大学院大学 准教授	2014/02/17 ～ 2014/02/19	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義
7	山下 裕子	一橋大学 准教授	2014/03/05 ～ 2014/03/09	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する、「日本企業のマーケティング」科目での講義
8	堀江 正弘	政策研究大学院大学 特別教授	2014/03/31 ～ 2014/04/03	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する、「日本における国・地方関係と地方自治」科目での講義
9	加藤 千洋	同志社大学 教授	2014/3/17 ～ 2014/3/22	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する、「日中比較メディア」科目での講義
10	鈴木 賢	北海道大学法学研究科 教授	2014/3/24 ～ 2014/4/1	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する、「日本の法制度」科目での講義
11	染野 憲治	環境省中国環境情報分析官	2013/12/1 ～ 2013/12/6	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する「日本の環境政策」科目での講義

合計額 3,217,418 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(5) 北京日本学研究中心招へい(北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	氏名	現職	人数	受入機関	期間	事業内容
1	2013年博士フェロー	Shi Lixun	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	大阪大学大学院文 学研究科	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
2	2013年博士フェロー	Zhang Lingling	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	国際基督教大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
3	2013年博士フェロー	Zhang Xiaodong	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	東京大学大学院総 合文化研究科	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
4	2013年博士フェロー	Zhao Dongqian	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	早稲田大学大学院 日本語教育研究科	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
5	2014年博士フェロー	LI Ya	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	国際日本文化研究 センター	2014/01/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
6	2013年現地フェロー	Guan Xiulan	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	立命館大学大学院 国際関係学科	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
7	2013年現地フェロー	Shen Chen	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	国立国語研究所	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
8	2013年現地フェロー	Yang Jing	北京日本学研究中心 博士課程学生	1	京都大学大学院文 学研究科	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心の博士課程の学生に対し博士論文執筆のための訪日研究フェローシップを提供
9	訪日研究(修士27期生)	Fang Yan他計10名	北京日本学研究中心 修士課程学生	10	大阪大学大学院文 学研究科他	2013/03/27 ~ 2013/08/03	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
10	訪日研究(修士28期生)	Jiang Liu他計16名	北京日本学研究中心 修士課程学生	16	早稲田大学大学院 文学研究科他	2014/03/30 ~ 2014/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
11	図書館司書訪日研修	Liu Yongzhi他計2名	北京日本学研究中心 図書資料館司書	2	聖学院大学他	2013/7/23 ~ 2013/9/19	北京日本学研究中心図書資料館の司書を招へいし、訪日研修を実施

合計額 44,731,140 円
うち共通経費 127,344 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(6) 北京日本学研究中心招へい(北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	人数	期間	事業内容
1	訪日研修(博士第8期)	23	2013/05/14 ～ 2013/05/28	北京大学現代日本研究センターの講座受講生(第8期博士課程19名、その他随行4名)に対して、北京で受けた講義の定着を目的に訪日研修を実施

合計額 6,519,959 円
うち共通経費 7,101 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(7) 北京日本学研究中心運営（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	協力会議	2013/06/26	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 1,572,964 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北京日本学研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 12,081,355 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(9) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2013/04/01 ～ 2014/03/31	北京大学北京日本学研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 233,385 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(10) 日本研究機関支援 (アジア・大洋州)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	翰林大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書拡充支援
2	翰林大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「<朝日新聞外地版>記事名索引「1942.1～1943.12」の出版に対し、支援
3	高麗大学校日本研究センター	韓国	2013/05/01 ～ 2014/01/31	韓国、日本、中国、台湾の日本研究者が集まり、各国・地域における日本近代文学体験の特殊性及び歴史性を比較分析しながら、東アジアの観点から再構築することを目指す「東アジアと同時代日本文学フォーラム」の第1回(2013年10月18日～19日高麗大学で開催)に対し支援。テーマは「東アジアにおける日本語雑誌と植民地文学」
4	高麗大学校日本研究センター	韓国	2013/05/01 ～ 2014/01/31	『植民地期日本語大衆文学シリーズ』の刊行を支援
5	国民大学校	韓国	2013/05/01 ～ 2013/12/31	2013年10月11日、申請機関において、「ポスト成長時代の日本の未来：成熟社会の課題」と題した会議を開催。その会議を支援
6	国民大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「現代日本の未来政治経済モデルをめぐる論争研究」をテーマにした訪日研究を実施
7	国民大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	朝日新聞記事データベース「聞蔵IIビジュアル」利用料支払いを支援
8	全南大学校 日本文化研究センター	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	9月6日、申請機関において、「湖南地域と韓日文化交流」と題したシンポジウムの開催を支援
9	全南大学校 日本文化研究センター	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書を日本から購送するにあたり支援
10	ソウル大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本等から日本専門家を約10名招へいし、日本に関する学問的・社会的争点に関する講演及び討論に対し支援。平成24年度に引き続き「現代日本の生活世界研究」をテーマに設定
11	ソウル大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書拡充支援
12	ソウル大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	次世代専門家の育成をめざし、大学院生の日本での資料調査と収集活動を支援するプログラム。平成25年度は、多様な専攻の大学院生5名が夏休みを利用して訪日、報告会を開催の上、報告書を出版
13	ソウル大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	優秀な学部学生5名を選抜、日本へのフィールド・トリップの機会を授与
14	ソウル大学校	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	大学院生10名が教授2名に引率されて8日間訪日、静岡県立大学現代韓国朝鮮センターと共同で開催された「日韓合同セミナー」の参加を支援

アジア・大洋州交流事業費

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
15	国立政治大学	台湾	2013/09/13 ～ 2014/01/19	米原謙（前大阪大学教授）を派遣、日本政治思想史、日本政治概論等に関する講義の実施を支援
16	国立政治大学	台湾	2014/02/10 ～ 2014/06/26	上山隆大（慶応義塾大学教授）を派遣し、日本の科学技術政策等に関する講義の実施を支援
17	国立政治大学	台湾	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年11月23日に台北において、民主党政権について検証するシンポジウムの開催を支援
18	国立政治大学	台湾	2013/04/01 ～ 2014/03/31	民主党政権の検証、米国のアジア回帰後の東アジア政治、経済と安全保障の転換、及び日本の国家安全保障に関する出版を支援
19	四川外語学院	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	比較文学形象論、翻訳論、中日文化交渉史等の視点から「文化の越境と他者の表象」をテーマとした国際シンポジウムの実施を支援
20	西北大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本古典文学と漢語文化圏の文学及び文化の比較研究進展と研究者相互の連絡を図ることを目的とし、西安で実施された「和漢比較文学シンポジウム2013」を支援
21	西北大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	世界各国における古代長安を研究する著書や論文を集めた『長安文化国際研究翻訳叢書』の中国語翻訳、出版を支援
22	浙江工商大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	「東アジア世界における筆談の研究」国際シンポジウムの開催を支援
23	浙江工商大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	中国の日本語教師に対する中国第七回「日本歴史文化高級講習班」の実施を支援
24	東北師範大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	年間4期に亘った『外国問題研究』の出版を支援
25	東北師範大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	修士課程の学生1名と博士課程の学生1名の計2名の学生に対し、約半年間の訪日研修の機会を提供
26	東北師範大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	満州国に関する原稿執筆にかかる研究のため、教師3名が訪日して各機関の研究者と交流を実施するにあたり支援
27	東北師範大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	『「満州評論」とその時代』『満州国の政治システムと法律』の出版を支援
28	東北大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	出版予定の教材『原典解釈・日本文化論』に関する訪日研究・調査を支援
29	東北大学	中国	2013/09/01 ～ 2014/03/31	中国における日本語学生への教材として、『原典解釈・日本文化論』の出版を支援
30	東北大学	中国	2013/09/03 ～ 2013/09/24	野崎勉（鹿児島大学名誉教授）を派遣し、「技術文化論」と「老荘思想と現代社会」についての講義の実施を支援
31	南開大学	中国	2013/04/01 ～ 2013/09/30	「20世紀東アジア国際秩序の変容」をテーマとする国際シンポジウムを支援

アジア・大洋州交流事業費

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
32	南開大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	グローバル金融システムにおける日本市場の活性化戦略に関する研究の実施を支援
33	南開大学	中国	2013/10/01 ～ 2013/10/31	1か月間に亘り、日本研究に関する学位論文を執筆している大学院生5名を日本に派遣し、日本の大学や研究機関を訪問。関係分野の最新資料や情報の収集を実施。同事業に対し支援
34	南開大学	中国	2013/10/13 ～ 2013/10/19	島善高（早稲田大学社会科学総合学術院教授）を客員教授として招へいし、副島種臣、井上毅、中江兆民等の対外観についての授業を実施するにあたり支援
35	南開大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本政治、外交、経済、金融、歴史、思想、文化などの諸分野に関する論文を、多数の投稿から10数編厳選して収録した『南開日本研究2014』を出版するにあたり支援
36	復旦大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年11月に開催された、国際シンポジウム「冷戦後の日本の政治・経済・社会システムの変容と日中関係への影響」を開催するにあたり支援
37	遼寧大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月7～14日に、「東アジア国際関係と地域経済協力」と題して行われた、研究会及び実地調査を支援
38	遼寧大学	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書を日本から購送するにあたり支援
39	渡辺健基金	中国	2013/04/01 ～ 2014/10/31	渡辺健の遺族より託された寄附金の運用益を活用し、天津社会科学院に対し日本関連研究図書を寄贈
40	インドネシア大学大学院	インドネシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2014年2月18、19日にインドネシア大学大学院にて開催された、「激動する国際環境における激動する日本」と題したシンポジウムを支援
41	インドネシア大学大学院	インドネシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2014年2月15日から3月1日まで、太田浩（一橋大学教授）を招へいし、日本企業文化論と題した講義の実施を支援
42	インドネシア大学大学院	インドネシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	修士課程運営経費を包括的に助成
43	タマサート大学教養学部日本語学科 日本研究修士プログラム	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	読売新聞オンライン・データベース「ヨミダス歴史館」利用料金を助成
44	タマサート大学教養学部日本語学科 日本研究修士プログラム	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	非常勤講師にかかる謝金を助成
45	タマサート大学教養学部日本語学科 日本研究修士プログラム	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年10月9～23日に実施された、大学院生4名の訪日研修を支援
46	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本研究ジャーナル第30号第1巻及び第2巻刊行を支援
47	チュラロンコン大学文学部東洋言語学 科日本語科日本研究修士プログラム	タイ	2013/04/01 ～ 2014/04/08	2014年3月26日～4月8日に実施された、大学院生2名の訪日研修を支援
48	チュラロンコン大学文学部東洋言語学 科日本語科日本研究修士プログラム	タイ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年8月1日から9月25日まで、日高佳紀（奈良教育大学教授）を招へい、近現代日本文学に関する講義等の実施を支援

アジア・大洋州交流事業費

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
49	アテネオ・デ・マニラ・大学日本研究プログラム	フィリピン	2013/06/01 ～ 2014/03/31	2014年1月24、25日にマニラにて実施された、「グローバル化する日本語を考える：言語教育、多文化社会と国家」と題した国際会議の開催を支援
50	アテネオ・デ・マニラ・大学日本研究プログラム	フィリピン	2013/06/01 ～ 2014/03/31	『日本：移民と多文化社会』と題した論文集の刊行を支援
51	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月20、21日の両日にマニラにて開催された、「アジアの清家における人間の安全保障を再考する」と題したシンポジウムを支援
52	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月3日から10月3日まで、佐藤治子（大阪大学特任准教授）を招へい
53	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書を日本から購送するにあたり支援
54	フィリピン大学	フィリピン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	大学院生3名に対し、研究旅費を補助
55	フィリピン大学	フィリピン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書を日本から購送するにあたり支援
56	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月20日にハノイにて実施された「歴史、文化、文化外交：新しい地域的・国際的文脈における日越関係の再活性化」と題した国際会議の開催を支援
57	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	『災害と復興』と題した論文集の刊行を支援
58	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書を日本から購送するにあたり支援
59	ベトナム社会科学院付属北東アジア研究所	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月3、4日にハノイにて、「日越関係：40年の回顧と将来の方向性」と題して開催された国際会議を支援
60	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学日本学科	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年11月8、9日の両日に行われた、「日本の人材育成—ベトナムへの示唆」と題したシンポジウムの開催を支援。日本からも5名の学者を招へいし、約500名の聴衆が参加
61	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学日本学科	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月1日から28日まで、白石昌也（早稲田大学教授）を招へいして行われた、「日本の対外政策／日本のアジア研究」と題した講義の実施を支援
62	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学文学言語学部	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年12月20日に行われた、「21世紀のグローバル化時代における日本とベトナム文学研究」と題したシンポジウムの開催を支援
63	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学文学言語学部	ベトナム	2013/04/01 ～ 2014/03/31	『東アジア的視点から見たベトナムと日本の文学』と題した論文集の刊行を支援
64	マラヤ大学	マレーシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	加藤剛（総合地球環境学研究所客員教授）を派遣し、日本文化に関する講義の実施を支援
65	マラヤ大学	マレーシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	民主党政権における普天間移設問題及び日本の青少年支出行動に関する研究の実施を支援

アジア・大洋州交流事業費

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
66	ジャワハルラル・ネルー大学	インド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年9月11、12日に行われた、「宮澤賢治と共存共栄の概念：賢治作品の読み直し」と題したセミナーの実施を支援
67	ジャワハルラル・ネルー大学	インド	2013/10/10 ～ 2013/11/5	稲賀繁美（国際日本文化研究センター教授）を派遣し、日本文学・日本文化に関する講義の実施を支援
68	ジャワハルラル・ネルー大学	インド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2014年1月25日～2月1日に実施される、学生3名及び引率教員1名による訪日研修を支援
69	デリー大学東アジア研究科	インド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2014年2月14、15日に行われた、「生と死の概念：日本とインド」と題したシンポジウムの実施を支援
70	デリー大学東アジア研究科	インド	2013/04/01 ～ 2014/03/31	図書を日本から購送するにあたり支援
71	シドニー大学	オーストラリア	2013/04/01 ～ 2014/10/31	2014年4月23～25日に韓国・城南市にて、日・豪・韓の研究者等を集めて「アジア太平洋地域における平和と和解への取り組み」と題したワークショップを開催するにあたり支援
72	オークランド大学	ニュージーランド	2014/01/28 ～ 2015/01/28	アジア学科での日本研究教授ポスト新設にかかる給与を助成（2年目）
73	オークランド大学	ニュージーランド	2014/01/03 ～ 2015/01/02	ニュージーランド・アジア研究所における研究補助員ポスト新設にかかる給与を助成（3年目）

合計額 114,012,704 円
うち共通経費 6,486 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェロースhip (学者・研究者 長期) (アジア・大洋州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	AHN, Jung-Im	ソウル女子大学 教授	韓国	立命館大学	2012/09/01 ～ 2013/08/31	日本と韓国の若者達のデジタルメディアリテラシーに関わる比較研究：メディアリテラシーモデルのアジア的視点について
2	CHO, Myung-Je	新羅大学 助教授	韓国	駒澤大学仏教学部	2013/02/01 ～ 2014/01/31	植民地朝鮮における日本近代仏教の受容とその思想的影響
3	CHOE, MyeongShin	YTNニュースキャスター	韓国	沖縄国際大学	2012/08/27 ～ 2013/08/26	災害報道に関する日韓放送比較研究(沖縄と済州島の台風報道を中心に)
4	HUH, Jun	国立忠北大学校 教授	韓国	九州大学大学院法学研究院	2013/03/01 ～ 2013/11/30	国と地方公共団体の関係
5	KIM, Joon Yang	韓国芸術総合学校 非常勤講師	韓国	東京造形大学	2012/09/15 ～ 2013/09/14	哲学上の心身問題と日本の人形文化のコンテキストの中における「鉄腕アトム」が描いた機械人間の存在論に関する研究
6	LEE, Bongwha	韓国保険福祉情報開発院院長／建国大学校教授	韓国	金沢大学	2013/05/21 ～ 2013/09/20	日本と韓国における社会保障制度の改革に関する比較研究—日本の地域包括ケアシステムと韓国の統合事例管理システムを中心に
7	LEE, Bum Joon	京郷新聞記者	韓国	弁護士法人オルビス	2012/07/01 ～ 2013/06/30	多文化・多民族社会における法的問題の掛け橋—日本と韓国の少数者受容過程の比較のために—
8	LEE, Hyun Woo	国立昌原大学校 教授	韓国	国立国語研究所	2013/06/29 ～ 2014/04/28	「から」と「ので」の異同に関する研究
9	LEE, Taejeong	漢陽大学校社会学科 非常勤講師	韓国	早稲田大学文学学術院	2013/07/01 ～ 2014/02/28	グローバル・リスクと多文化コミュニティ
10	LEE, Won Deog	国民大学 教授	韓国	東京大学	2012/10/01 ～ 2013/09/30	日本の対北朝鮮外交の決定要因に関する研究
11	SEO, Bo Keon	嶺南大学法学専門大学院 副教授	韓国	大阪大学大学院高等司法研究科	2013/10/01 ～ 2014/07/31	多文化統合のための法理論と法制度の実証的研究—日韓比較研究を中心に—
12	YOON, Il	釜慶大学校 副教授	韓国	西南学院大学	2012/08/01 ～ 2013/07/31	日本近代文学と「普及福音新教伝道会」
13	TSAI, Lung Pao	国立台北大学歴史学科 准教授	台湾	神戸大学大学院法学研究科	2013/07/01 ～ 2013/09/15	日本統治時代に於ける台湾の土木請負制度の導入と土木請負業の発展
14	蔡, 増家	政治大学国際関係センターアジア太平洋所長	台湾	早稲田大学政治経済学術院	2013/06/16 ～ 2013/09/15	日本民主党の外交政策における日台関係
15	GUO, Yongjian	アモイ大学 副教授	中国	東京藝術大学	2012/09/11 ～ 2013/09/10	東山魁夷絵画芸術研究

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	HASHIBAGEN	北京市社会科学院満学研究所 副研究員	中国	早稲田大学文学学術院	2013/09/01 ～ 2014/08/31	近代日本における満州史研究
17	JIANG, Lihong	江西財経大学 准教授	中国	中央大学	2012/05/20 ～ 2013/05/19	食品安全行政の法的仕組みと法的統制に関する日中比較研究
18	LIN, Min Jie	南京師範大学学科学術リーダー 東方研究センター責任者	中国	東京大学大学院人文社会系研究科	2013/12/19 ～ 2014/06/18	魯迅を掛け橋とする日中女性作家の越境体験
19	LU, Lijun	華東理工大学 准教授	中国	同志社大学	2012/09/01 ～ 2013/08/31	戦後日本の地域福祉の展開と地域連帯
20	PAN, Shi-Sheng	華東師範大学外国語学術院 日文系教授	中国	西南学院大学国際文化学部	2013/09/01 ～ 2014/02/28	嘉納治五郎と近代中国—近代日本のもう一つの可能性
21	WANG, Fan	北京城市学院学報 副編集長	中国	工学院大学	2012/08/06 ～ 2013/08/05	高等教育の市場化における日中両国私立大学のガバナンスの比較研究
22	WANG, Guisong	中国人民大学 准教授	中国	京都大学	2013/01/01 ～ 2013/12/31	日本食品安全法の実効性確保に関する研究
23	WANG, Guohua	大連海洋大学 副教授	中国	明治大学農学部	2013/08/20 ～ 2014/02/18	WTO（世界貿易機関）体制下における日本国内農業支持政策の展開及び中国への示唆
24	WANG, Zongyu	四川外語学院 准教授	中国	東京大学	2012/08/01 ～ 2013/07/31	近代における日本人の中国南西地域に関する印象
25	YANG, Bingjing	北京外国語大学 准教授	中国	東京大学	2012/10/01 ～ 2013/09/30	村上春樹に至る戦後日本文学の系譜
26	YANG, Yu	四川外国語学院大学日本語学部 講師	中国	法政大学国際文化学部	2013/10/01 ～ 2014/09/30	近代中国における「中国観」の形成と日本(1895～1925)—歴史人類学の立場から—
27	ZHANG, Qingsong	中国社会科学院国際協力局 副研究員(准教授)	中国	立教大学経済学部	2013/06/01 ～ 2013/12/31	中国の対日直接投資に関する研究
28	ZHANG, Xiao-ning	遼寧師範大学 教授	中国	富山大学	2012/08/08 ～ 2013/08/07	日本女流作家与謝野晶子と中国
29	ZHANG, Yuhuan	中国社会科学院 准教授	中国	東京農業大学	2013/09/01 ～ 2014/08/31	日本農業経営支援政策制度研究—農業保険制度を中心に
30	UKHNAA, Zagdtsetsem	モンゴル科学アカデミー研究員	モンゴル	大阪国際大学	2012/06/25 ～ 2013/06/24	東アジア諸国の経済成長における日本の役割/1970年～
31	AHMAD, Arif	KOMPAS紙記者	インドネシア	和光大学	2013/07/01 ～ 2014/08/28	対応に見る災害の類似性と差異：インドネシアと日本におけるメディアの災害報道

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
32	DIAH, Syafitri Handayani	北スマトラ大学人文学部日本語学科 日本語講師	インドネシア	東京外国語大学アジア・アフリカ言語研究所	2013/05/21 ~ 2014/03/14	社会的属性によって類型化されたインドシア日本社会における会話の中の言語変種の選択実態：日本語教育のための比較研究
33	JATURASANGPAIROJ, Matana	チュラロンコン大学 講師	タイ	早稲田大学 教育・総合科学 学術院 教育学研究科	2014/03/10 ~ 2014/07/31	川端康成文学における「性」の様相—晩年作品を中心に—
34	MISALUCHA, Charmaine Galos	デ・ラ・サール大学 准教授	フィリピン	大阪大学	2014/03/01 ~ 2014/07/01	テロに対する戦いにおける日本の関与・非関与
35	VELASCO, Mary Laureen Leyva	デ・ラ・サール大学 准教授	フィリピン	上智大学	2013/01/08 ~ 2014/01/07	日本の規律、穏やかさ、社会的・倫理的価値の哲学的基盤
36	SWE, Khin Lay	エコシステム保護・コミュニティ開発イニシアティブ 実行委員	ミャンマー	京都大学東南アジア研究所	2013/06/20 ~ 2013/12/19	里山に関する研究及びミャンマー農村との比較
37	DONGRE, Yashavantha	マイソール大学大学院商学研究科 教授/科長	インド	東京大学社会科学研究所	2013/08/01 ~ 2014/05/31	マイクロ・ファイナンスにおける水平的統合：アジアの共同組合及び小規模経営に対する日本の大学生協の事業連合の重要性について
38	PANDA, Rajaram	ネルー大学言語・文学・文化研究科北東アジア研究センター 客員教授	インド	桐蔭横浜大学大学院	2013/08/15 ~ 2014/11/30	日印戦略的パートナーシップ：海上保全保障—緊急時体制とその先へ
39	ABEYRATNE, A. D. M. Sirimal Ashoka	コロンボ大学経済学科 上級講師	スリランカ	国際大学	2013/01/16 ~ 2014/01/15	地方経済の権限委譲と発展の不均衡：日本とスリランカの比較研究
40	ATHAMBAWA, Jahfer	サウスイースタン大学 上級講師	スリランカ	横浜国立大学	2012/06/02 ~ 2013/06/01	金融市場発展、海外直接投資と経済成長：スリランカと日本の比較研究
41	IMIYA MUDIYANSELAGE, Kamala Liyanage	ペラデニヤ大学政治学科 准教授	スリランカ	日本貿易振興機構アジア経済研究所	2013/06/01 ~ 2014/04/30	スリランカにおける人材資源開発
42	MUNASHINGHE PATHIRANAGE, Pradeep Dharmadasa	コロンボ大学 上級講師	スリランカ	中央大学ビジネス研究所	2013/06/01 ~ 2014/04/30	家族経営手法の効率性—スリランカと日本の比較

合計額 115,575,269 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェロースhip (論文執筆) (アジア・大洋州)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	BAE, Byoung Wook	東亜大学人文科学学部史学科 非常勤講師	韓国	熊本学園大学	2014/03/01 ~ 2015/02/28	近代朝鮮における熊本出身報道人たちの言論活動と『釜山日報』の発行
2	CHOI, Eunmi	高麗大学大学院政治外交学科 博士論文執筆者	韓国	早稲田大学政治経済学術院	2013/10/15 ~ 2014/10/14	1990年代以降の日本長期不況に関する政治的要因の研究—政治行為者を中心にして
3	CHUN, Sohyun	ワシントン大学セントルイス校 博士論文執筆者	韓国	大分大学	2013/09/15 ~ 2014/08/15	日本近代女性作家による老女への権力付与：円地文子(1906～1986)、田辺聖子(1928～)、桐野夏生(1951～)
4	EOM, Sujin	カリフォルニア大学バークレー校 博士論文執筆者	韓国	横浜国立大学	2013/08/15 ~ 2014/06/14	チャイナタウンの都市性：日韓における開港とチャイナタウンの形成
5	JUNG, Yoonchun	マギル大学 博士課程	韓国	京都大学大学院工学研究科	2012/06/01 ~ 2013/05/31	歴史と伝統の間：日本海外博覧会で現る建築の近代性(1893～1929)
6	LEE, Soo Mi	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	韓国	立命館大学	2012/09/01 ~ 2013/09/01	自分史的物語を演じて：在日朝鮮・韓国人二世作家による自伝的語りの表現方法
7	YUN, Seon Young	嶺南大学校 博士課程	韓国	東京大学	2012/05/20 ~ 2013/05/19	韓日仏殿空間の変化とその意義
8	GAO, Hao	中国伝媒大学 博士課程	中国	早稲田大学	2013/06/01 ~ 2014/02/28	災害事件におけるメディア機能の変遷に関する研究—20世紀から日本の巨大地震を中心に
9	HE, Tianxiang	マーストリヒト大学 博士過程	中国	早稲田大学	2012/09/01 ~ 2013/06/30	ファンサブと著作権保護：日本アニメ業界の事例研究
10	HUANG, Wei	一橋大学大学院法学研究科 博士課程	中国	一橋大学大学院法学研究科	2014/01/01 ~ 2014/06/30	冷戦後の日米同盟に関する中国の認識：知的歴史の一視点
11	QIAO, Hai Bin	華中師範大学 博士課程	中国	東京大学	2012/05/20 ~ 2013/04/19	戦後日本農村社会管理の変遷に関する研究
12	SUN, Dao Feng	中国社会科学院大学院日本研究科 博士後期課程	中国	東京大学大学院総合文化研究科	2013/07/01 ~ 2013/08/31	大正デモクラシー思想研究
13	WANG, Yan	東北大学外国語学院日本語学科 同大学中日文化比較研究所 日本語学科長 副所長	中国	城西国際大学人文科学研究科	2013/05/20 ~ 2013/11/19	徒然草・その受容と展開—説話的世界へのアプローチ
14	YANG, Yu	コロンビア大学 博士課程	中国	京都工芸繊維大学	2013/09/01 ~ 2014/08/31	植民地における関西モダニズムの受容—関西の近代建築と満州建築の関係性
15	ZHANG, Chi	コロンビア大学 博士課程	中国	早稲田大学文学学術院	2013/09/03 ~ 2014/09/02	日本の中世と近世の文化的想像における中国の二重性—悲恋・流儀・忠誠・孝行をめぐる

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	ERDENEBAIYAR, Batjagal	モンゴル国立大学 日本語教師	モンゴル	早稲田大学アジア太平洋研究科	2013/10/01 ~ 2014/09/30	日本史におけるノモンハン事件問題
17	TUMURBAT, Boldbaatar	モンゴル国立大学 講師	モンゴル	東京外国語大学	2012/10/01 ~ 2013/09/30	モンゴル語と日本語による法華経の比較研究：表現の特徴を中心に
18	YUDHASARI, Dewi Ariantini	インドネシア大学 常勤講師	インドネシア	プール学院大学	2012/08/31 ~ 2013/08/25	在日文学におけるディアスポラと民族アイデンティティ
19	LEE, I-Zhuen	コーネル大学 アジア研究学部 博士後期	シンガポール	上智大学文学部国文学科	2014/01/20 ~ 2015/01/19	文学から近代国学の他者を読み直す：上田秋成と翻案
20	LOH, Shi Lin	東京大学大学院総合文化研究科 博士後期	シンガポール	東京大学大学院総合文化研究科	2013/08/01 ~ 2014/09/01	「放射線を放つ歴史」：広島以前・以後における日本の原子力時代
21	YUEN, Shu Min	メルボルン大学 博士課程	シンガポール	東京大学	2012/10/28 ~ 2013/10/27	FTM (Female to Male) トランス主体の構築—現代日本のミニコミ誌と性的少数者サポートグループにおけるエスノグラフィー
22	WIRIYAENAWAT, Piyanuch	タマサート大学 講師	タイ	大阪大学	2012/05/21 ~ 2013/05/20	夏目漱石作品における「青年」像—周囲とのかかわりをめぐって
23	HA PHI, Thi Lan	ベトナム社会科学院附属東北アジア研究所文化社会研究室 研究員	ベトナム	専修大学人間科学部	2013/10/01 ~ 2014/06/30	読書行動からみた現代青少年のライフスタイル：ベトナムと日本における比較研究(マンガ読書行動を中心に)
24	NGO, Mi TRA	ホーチミン市ベトナム国家大学人文社会科学大学文学言語学部 講師	ベトナム	東京外国語大学	2013/09/24 ~ 2014/09/23	本居宣長の国学思想に於ける日本の文化・美学
25	NGUYEN, Trang Ngoc Phuong	ベトナム社会科学院附属東北アジア研究所・日本研究センター 研究員	ベトナム	国際日本文化研究センター	2013/09/10 ~ 2014/05/09	第二次世界大戦後から1996年にかけての日本の新宗教
26	INDERA, SYAHRUL BIN MAT RADZUAN	マラヤ大学 博士課程	マレーシア	早稲田大学	2013/02/18 ~ 2013/06/17	持続可能なコミュニティにおける伝統的保存手法の為の文化遺産要因：マレーシア、日本、韓国の比較研究
27	GUPTA, Sweety	デリー大学 非常勤講師	インド	日本女子大学	2013/07/01 ~ 2014/05/30	平林たい子『その人と妻』—社会運動家の妻の悩み
28	MEENA, Gazala	ジャワハルラル・ネルー大学 博士課程	インド	名古屋大学	2012/11/06 ~ 2013/10/20	描写されるイメージ、構築される意味：日本のコミックにおけるジェンダー解釈 (2001~2010)
29	ISHIKAWA, Machiko	タスマニア大学 博士課程	オーストラリア	早稲田大学文学学術院	2013/08/01 ~ 2014/01/31	中上健次：沈黙のサバルタン(被抑圧者)の声という逆説と表象
30	LINDSAY, Owen Mark	南オーストラリア大学 博士論文執筆者	オーストラリア	早稲田大学	2012/06/01 ~ 2013/05/31	日本における対北朝鮮概念：安全保障、アイデンティティ、ディスクール(言説)の観点から
31	MATTHEWS, Joel David	ニューヨーク大学東アジア研究科 博士課程	オーストラリア	早稲田大学政治経済学術院	2014/02/01 ~ 2015/01/31	植民地的異界：1940年代における闇市

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
32	MEEHAN, Luke James	オーストラリア国立大学 博士課程	オーストラリア	東京大学大学院 経済学研究科	2013/05/20 ~ 2014/04/30	日本における固定投資、不確定要素及び金融市場の変動
33	THOMPSON, Matthew James	オーストラリア国立大学 博士論文執筆者	オーストラリア	慶應義塾大学	2013/01/15 ~ 2013/05/14	中国のサイバーナショナリズム：日中関係と2001～2010年における新しいメディア
34	SANG, Seung Yeon	ボストン大学 博士課程	韓国	東京藝術大学	2013/05/20 ~ 2014/05/19	近代の茶の湯と高麗茶碗
35	UM, Hye Won	ハワイ大学マノア校 博士課程	米国	東京大学社会科学 研究所	2013/08/10 ~ 2014/08/09	人種、階級そして国家：日本におけるアイデンティティの変化とナショナリズムの政治学

合計額 68,547,637 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェロシップ(学者・研究者 短期)(アジア・大洋州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHOI, Eun Kyung	釜山外国語大学 講師	韓国		2013/07/22 ～ 2013/08/22	近代日本女性文学にみる「少女性」—戦前期の作品を中心に—
2	PARK, Mihyun	釜山大学日本研究所 専任 研究員	韓国		2013/07/22 ～ 2013/08/20	日本書紀古写本における朝鮮語のアクセントの研究
3	CHEUNG, Yuk Man	香港中文大学 講師	中国		2013/06/29 ～ 2013/08/26	日本の「クリエイティブ・エコノミー(創造経済)」と著作権問題—経済社会学の視点から見る漫画・アニメの二次創作と消費
4	PAN, Li	上海大学美術学院 副教授	中国	東京芸術大学	2013/07/02 ～ 2013/08/29	アートプロジェクトによるまちづくりの現状調査
5	YAO, Yi	広州市社会科学院 国際問題 研究所 准教授	中国		2013/08/25 ～ 2013/10/15	日本における長期高齢者ケア及び保険システムと中国への作用
6	ZHANG, Yuqin	肇慶学院 外国語学院長	中国		2013/06/29 ～ 2013/08/26	日本大学等知的財産の実用化体制についての研究
7	ENKHBAYAR, Jigmeddorj	モンゴル科学アカデミー歴史 研究所 部長	モンゴル	早稲田大学 モン ゴル研究所	2013/05/20 ～ 2013/07/17	モンゴル在留日本人関係公文書資料の研究
8	PHIPATANAKUL, Pat-On	シーナカリンウィロート大 学 講師	タイ	大学共同利用機関 法人 人間文化研 究機構 文学研究 資料館	2013/10/01 ～ 2013/11/19	「古事記」—神話から教科書と児童文学への変容—
9	THET, Yu	マンダレー外国語大学国際 関係学部 教授/学部長	ミャンマー	国際大学	2013/06/06 ～ 2013/08/03	日本におけるICT (Information and Communication Technology) の発展から学ぶ
10	SHAIKH, Rahman Khalil-Ur	シンド州公共行政調整担当 次官補	パキスタン		2013/09/02 ～ 2013/10/16	日本と南アジアの関係
11	BRUNT, Shelley, Dorothy	ロイヤルメルボルン工科大 学 講師(准教授相当)	オーストラリア		2013/12/06 ～ 2014/01/04	歌は日本を癒せるか?: テレビの歌謡コンテストを通じたナショナル・アイデンティティ形成と社会復興

合計額 10,171,743 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HA PHI, Thi Lan	ベトナム社会科学院附属東北アジア研究所 研究員	ベトナム	専修大学	2013/10/01 ～ 2014/06/30	読書行動から見た現代青少年のライフスタイル—ベトナムと日本における比較研究（マンガ読書行動を中心に）

合計額 1,600,000 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流会議(助成)(アジア・大洋州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議等)に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	中国の台頭と日韓協力：東アジアの多国間協議による対応	GK戦略研究院	韓国	2013/04/01 ～ 2013/12/31	中国の台頭により引き起こされている国際問題について、日韓両国の専門家・研究者が議論・意見交換し、多国間協議を含む日韓間の戦略的な協力方法を探る国際シンポジウム。2013年9月中旬に延世大学(ソウル)で開催
2	植民地時期韓日美術交流	韓国近現代美術史学会	韓国	2013/04/01 ～ 2014/01/10	2013年10月12日にソウルにて、「二重空間内の人たち—在韓日本人の美術活動」と題した国際学術大会を開催。日本統治時代に韓国で活動した日本人美術家たちの活動の特徴とその役割を再検討
3	第5回コミュニティビジネス日・韓フォーラム、少子・高齢化時代におけるコミュニティビジネス	希望製作所	韓国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	少子・高齢化社会の進行により重要になった児童・高齢者福祉などの問題に取り組む日韓のコミュニティビジネスに焦点を当てる事業。1日目は大衆フォーラム、2日目は自治体長等の会員のフォーラム、3日目は事例地見学などを実施
4	日韓次世代学術フォーラム 10周年記念国際学術大会(釜山大会)	東西大学校	韓国	2013/04/02 ～ 2014/03/31	日韓両国の人文・社会学系の大学院に籍を置く大学生のための国際学術大会。毎年、日韓の各都市を往復しながら開催されているが、10周年記念大会となる今年は東西大学(釜山)で開催。東アジアに共通の関心ごとを共同テーマに掲げ、9つの分科会で論文発表と、記念シンポジウムを実施
5	中華日本学研究会2013年大会 日本研究のグローバル化と地域化—世界志向と地域重視とにどのように向き合うべきか	国立政治大学外国語文学部	台湾	2013/04/03 ～ 2014/03/31	中国・香港・シンガポール・日本ならびに台湾を代表する「華人」研究者が、「華人」社会における日本研究・日本語教育の研究ネットワークを構築するための討議を実施
6	「アジア太平洋リバランス」と中日米関係	上海交通大学日本研究センター	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日中米の「リバランス」について、研究者間の意見交換を通じ、コンセンサス形成を志向
7	第1回中・日・韓比較文化研究国際学術シンポジウム	瀋陽航空航天大学外国語学院 日本語文化研究所	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日中韓の、主に日本文化と周辺分野(日本語学、日本文学、日本社会、日本経済など)の課題を、相互理解と相互発展という共生の場から議論
8	「中国と東アジア」国際フォーラムシリーズ 2：東アジア新秩序—協調と合作	中国政法大学東アジア研究センター	中国	2013/04/02 ～ 2014/03/31	安全保障、経済における東アジア諸国及び関連国の研究者により、領土問題・資源問題を含む紛争、対話、協力について議論
9	実務に基づく中日関係を考える	同済大学アジア太平洋研究センター	中国	2013/04/03 ～ 2014/03/31	政治に影響されずに実務を推し進める立場から、建設的な日中関係の議論を実施
10	日本と中国における文化と自然遺産の持続可能な保護と利用：産・官・学の研究対話	香港樹林大学	中国	2013/04/04 ～ 2014/03/31	日本、中国本土、香港、台湾からの出席者が、文化・自然遺産の持続可能な保護と利用について議論
11	AC21国際スクーリング「持続可能な未来のためのグリーンサイエンスと技術」	国際学術コンソーシアム(AC21)事務局	タイ	2013/04/05 ～ 2013/09/30	「持続可能な未来のためのグリーンサイエンスと技術」をテーマとする、大学院生100名に対する5日間のスクーリング事業。申請団体の10カ国20大学などから参加。トップレベルの研究者・実務家19名が最先端の学術研究を教授。グループワーク、プレゼンテーション、工場見学、交流会を実施。日本の対外発信、国際ネットワーク形成、途上国の学生支援なども目的とし、5月31日～6月4日、バンコクで実施

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
12	東アジア若手歴史家夏期学校プログラム	早稲田大学朝鮮文化研究所	中国 韓国	2013/04/05 ～ 2013/10/10	東アジアで深刻な国家間の摩擦が起こる中、近年の若手研究者は相互に留学する機会等が増えている一方で、歴史について深い対話を行う意志に欠けているとの問題意識の下、東アジアの若手歴史研究家が研究発表と討議を行う夏季セミナーを開催し、相互の歴史認識の共有及び相互信頼の醸成を図る。2013年8月に早稲田大学で実施
13	イスラーム地域研究・ラホール国際会議：イスラーム地域研究の新しい地平線—さまざまな出会い、省察、そして協力へ	早稲田大学イスラーム地域研究機構	パキスタン	2013/04/01 ～ 2013/12/31	パキスタン・日本を中心とする複数の国から研究者を集めて国際会議を実施。政治、経済、宗教、マイノリティ、ジェンダーなど多面的視点からの考察を通じ、日本で創案された「イスラーム地域研究」のフレームを発展
14	AVPNベンチャー・フィランソロピー ワークショップ プログラム	AVPN (Asian Venture Philanthropy Network) ジャパン	シンガポール	2013/04/01 ～ 2013/12/31	東日本大震災後の日本社会で寄付市場が広がりを見せていることを端緒に、助成団体が資金提供のみを行う従来型の資金助成ではなく、非営利組織の経営支援や社会的企業の育成支援まで踏み込んだ手法「ベンチャー・フィランソロピー」の実践について、アジアと日本の財団・中間支援組織が知見の交流を行うセミナー。5月にシンガポール、10月に日本で実施
15	日中韓女性史国際シンポジウム	総合女性史研究会	中国 韓国	2013/04/01 ～ 2014/01/31	「女性史・ジェンダー史から見る東アジアの歴史像」をテーマとし、6世紀～20世紀までの3テーマを取り上げる。各テーマにつき、日中韓の研究者が報告・討論を実施。分科会を設けず、全体で行うことが特色。女性史研究についての基調講演も実施。女性史研究に関する問題意識を3カ国で共有し、今後の協働を目指した東アジアの歴史再考につながる事業。11月16日～11月17日、青山学院大学(東京)で開催
16	東アジア気候フォーラム2013	東アジア環境情報発信所	中国 韓国 他	2013/04/01 ～ 2014/01/31	国際シンポジウム(フォーラム)。2013年11月中旬に中国雲南省昆明市、麗江市で開催。「低炭素東アジア」実現への道—地域における気候変動対策の実践」がテーマ。世界における温室効果ガス排出量の1/4を占める日中韓・東アジア3カ国における排出量抑制・削減策として市民レベルの再生可能エネルギー導入の実践事例に関する情報を交換することにより経験や課題を共有し、今後の各地域での実践に活用
17	南アジアとミャンマー・イスラーム地域のエネルギー・インフラの整備と安全保障に関する研究	現代イスラーム研究センター(日本)	インド パキスタン バングラデシュ ミャンマー	2013/04/01 ～ 2014/03/31	南アジア諸国やミャンマーのイスラーム地域におけるエネルギー・インフラ整備がどのように南アジアの平和や安定に寄与・貢献できるかをテーマに、国際共同研究やシンポジウムの実施等に総合的に取り組み、発信するプロジェクト
18	第9回北京—東京フォーラム	言論NPO	中国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日中両国の政治家、地方自治体首長、官僚、企業関係者、メディア、学者等の有識者による、日中関係をテーマとしたトラック2としてのシンポジウム
19	日中シンポジウム「インターネット、市民社会、ガバナンス」	日本政治総合研究所	中国	2013/04/02 ～ 2014/03/31	インターネットとガバナンスの関係に関する国際会議。民主的な市民社会におけるインターネットの活用とそのインパクト、更に、インターネットの民主的な統制について、日中両国の学者や言論人が知見を共有し議論。2013年6月10日～11日に東京で実施
20	中国中日関係史学会とのシンポジウム開催	日本日中関係学会	中国	2013/04/02 ～ 2014/03/31	日本日中関係学会と中国中日関係史学会が主催する、日中有識者による国際シンポジウム。尖閣諸島問題で悪化した日中関係修復の解決策を模索

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
21	持続可能なアジアの実現のための対話ーアジアからのソーシャルイノベーションエクステンジャー	一般社団法人WiA	インド カンボジア	2013/04/03 ~ 2014/09/30	アジア各国より社会起業家を招へいし、日本の社会起業家と共にノウハウを学びあい、事業連携を行うためのリーダーシッププログラムを開催。実地訪問により具体的な社会問題解決事例を学び、国や地域を越えたアイデアやノウハウ共有のためのワークショップ及びダイアログを通じて、深い信頼関係、協力関係の構築を目指すもの。6月に関西近郊及び東京にて実施
22	世界おもちゃサミット2013	日本グッドトイ委員会	タイ 台湾	2013/06/09	国内外のおもちゃ・子ども・遊びの研究者・実践者・製作者が一堂に会し、遊び・おもちゃを通じた世界平和を目指す世界初の国際会議。基調講演、国内外の研究者・実践者・製作者による実践報告、意見交換を行うとともに、「おもちゃ平和宣言」で締め括る。東日本大震災の際に世界中から贈られたおもちゃが果たした役割や意義についても討論し、今後の災害時の被災地支援や発展途上国の子どもに対するケアにも生かす
23	新たな経済パラダイム構築に向けた国際的対話のまとめ	NPO法人 懐かしい未来	オーストラリア カナダ コロンビア インド 韓国 ナイジェリア タイ 英国 米国	2013/09/01 ~ 2014/03/31	経済至上主義がもたらした複合的な世界的課題に対して、その構造を見直し、未来の新しいあり方を問い直すために、アジア大洋州地域の識者が集まり、地域や経済、文化の再生に向けた各種取り組みについて情報共有を図るほか、経済におけるローカル化の可能性と有効性について探求・議論する国際会議事業の3年目。過去2年の成果を総括し、そのメッセージを日本から世界に発信
24	災害予防におけるクリエイティビティに関する国際交流事業	ルジャック都市センター	インドネシア	2013/04/01 ~ 2013/10/31	インドネシアにおける震災に対する市民の防災意識の向上と、アートを活用した具体的な防災活動の提案をめざす事業。神戸の経験から学びつつ、インドネシアの社会を動かすべく創造的な提案を議論。8月24日～26日にジョグジャカルタで実施
25	国際会議「マスメディアと災害：より良い理解の創設(災害リスクにおけるマスメディアの役割に関するインドネシアと日本からの議論)」	インドネシア大学 日本研究センター	インドネシア	2013/04/01 ~ 2014/01/31	日本とインドネシアから学者や実務者(ジャーナリスト)を招いて、災害時のマスメディアの役割について、議論するシンポジウム。11月19日～21日にジャカルタで実施
26	「イザ カエル キャラバン」と「ボコミ(防災コミュニティ)」を用いた災害予防と防災訓練のローカライズ：モデルケース	ガジャマダ大学工学部建築計画学科	インドネシア	2013/04/01 ~ 2014/02/28	日本発のコミュニティに根ざした防災活動に関する取り組みから学び、現地に最も即した防災手法を考案するワークショップ事業。5月～12月にかけて、ジョグジャカルタ、パダン、神戸にて実施

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
27	国際ワークショップ「アセアンと日本における健康づくりー持続可能なウェルネス社会の実現に向けて大学の果たす役割」	アセアン大学ネットワーク	タイ	2013/08/01 ~ 2014/01/31	ASEAN10カ国から26名のAUN (ASEAN University Network) メンバー代表、日本人専門家8名が参加し、持続可能なウェルネス社会を作っていくために大学の果たす役割について政策的討論を行うセミナー。2014年3月にバンコクにて実施
28	国際会議「文化遺産と防災」	東南アジア教育大臣機構 考古学芸術地域センター	タイ	2013/08/02 ~ 2014/02/28	日本、東南アジア、インド等から有形・無形文化財に関わる専門家(司書、学芸員、研究者など)を招へいし、災害から文献資料等の文化財を守る方法、更に、その被害を最小にとどめる減災法について、情報共有・考察するワークショップ。2013年11月18~20日、バンコクにて開催
29	アジア大洋州地域の高齢化：持続可能な未来に向けた国家と世帯の統制	フィリピン社会科学評議会	フィリピン	2013/04/01 ~ 2013/06/30	アジア社会科学研究協議会連盟(AASSREC)の第20回隔年総会で、アジア地域における高齢化問題、特に国家と世帯(家族)を軸に、両者の役割分担等に関して議論する国際会議。各国の学術機関の代表が参加。4月4日~6日にかけてセブ島で実施
30	前進ーコミュニティの持続可能性についての学びを実践する	フィリピン環境計画学会	フィリピン	2013/08/02 ~ 2013/11/30	2012年に開催した国際会議「持続可能な文化を構築するためのコミュニティ計画づくり」の成果を踏まえ、持続可能な地域開発に向けたアイデアをどのように実現に結びつけるかについて、特に日本から当該分野の専門家を招へいし、日比両国間の事例を比較しながら協議する国際会議。8月23日にダバオ市で実施
31	日越関係史の回顧と展望：中部ベトナムの視点から	ダナン大学	ベトナム	2013/08/01 ~ 2014/01/31	ベトナム中部から見た日越交流と今後の展望について、前近代、近代、現代、将来に分けて日越の専門家が最新の研究成果を発表し、ディスカッションを行うシンポジウム。ダナン大学、ダナン社会経済発展研究所、ダナン中日代表部の共催事業。11月22日・23日にダナン大学にて実施
32	第27回アジア太平洋ラウンドテーブル	マレーシア戦略国際問題研究所 (ISIS)	マレーシア	2013/08/01 ~ 2013/10/31	アジア太平洋地域における地域戦略と平和・安定をベースに、トラック2の国際討論の場を提供。平成25年度は第27回を迎え今後の地域構築について議論を実施
33	防災におけるNGOの役割：日本とインドの比較研究	サムタン財団	インド	2013/08/02 ~ 2013/10/31	防災におけるNGOの役割に関して、日本とインドを比較対照した総合的な議論を行う国際会議を実施
34	日本とインドの戦略的対話の促進	マニパール大学	インド	2013/08/03 ~ 2013/11/30	2013年10月18、19日に、日印から27名を集め、日印が戦略的パートナーとして取り組むべき課題(軍縮・核不拡散・科学技術・環境問題など)について包括的に討議する二国間国際会議を開催
35	人間再考：自然との関係ー災害から考えるー	ナウダニヤ・トラスト	インド	2013/04/01 ~ 2013/12/31	東日本大震災やハリケーン・カトリナ等の大型自然災害の経験から、人間社会のあり方、特に災害後のコミュニティ作りについて議論を実施。デリーでの国際会議とデラフーンでのワークショップの2部構成で事業を実施
36	第37回オーストラリア言語文学学会	クイーンズランド大学	オーストラリア	2013/04/01 ~ 2013/09/30	隔年で実施されるオーストラリア言語文学学会の37回目の学会。Worldmaking(世界制作)をテーマに、世界を構成する要素に言語・文学・人文学がどのように貢献しているか考察。出席者約100名。ロジャー・バルバース(東京工業大学教授)の講演、大学院生や若手研究者の発表等も実施。7月10日~12日、ブリスベンで開催
37	着物や衣服が形づくる女性ー明治後期においてー	タスマニア大学	オーストラリア	2013/04/01 ~ 2014/03/31	明治後期の女性の服飾が、生産技術導入、ジェンダー意識の変化などを受け、いかに当時の女性を形成してきたかを検証するプロジェクト。ファッション、デザイン分野にとどまらない歴史、ジェンダー、人類学、文学等からの学際的な研究。会議後には視聴覚資料を網羅したオンラインデータベースの構築、ハワイ大学出版からの出版も実施。2014年2月9日~2月11日、タスマニアのホバートで開催

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
38	非常事態に抗して：グローバルな災害と地域的な非常事態がもたらす情緒的負担	南オーストラリア大学	オーストラリア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	世界的・地域的災害による経済的、文化的、政治的、心理的影響について、特に日本を取り上げて分析する会議。災害による社会的アイデンティティの変容を研究してきた日豪の専門家が議論。会議を通じてアジア太平洋地域の研究者が、災害の心理的影響に着目することを促進。2014年3月18日～20日、アデレードの南オーストラリア大学、ホーク研究所にて開催
39	日アセアン関係	東南アジア研究所	シンガポール	2013/07/01 ～ 2014/03/31	2012年、2013年と2回に亘るワークショップの成果を踏まえて、2013年12月、14本の論文をまとめた「 <i>ASEAN-Japan Relations</i> 」と題した書籍を刊行

合計額 80,150,123 円
うち共通経費 25,097 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	東アジアの平和・ガバナンス・発展についてのEAIフェロープログラム	東アジア研究院 (EAI)	韓国	2013/04/01 ～ 2013/12/31	フェローシップ型知的交流事業。非東アジア圏の研究機関に所属する東アジア地域（日本、韓国、中国、台湾）の研究者5名に、研究対象地域での研究機会を与えると同時に、提携する複数の大学・研究機関の研究者、学生と交流する機会を供与。フェロー各人は東京、ソウル、北京、上海、台北の5都市のうち、2都市以上に、3週間以上滞在して研究を進めるだけでなく、講演会やセミナーで発表を実施
2	「Earth Manual Project 展」	NPO法人プラス・アーツ	インドネシア タイ フィリピン 他	2013/04/01 ～ 2014/03/31	デザイナーやアーティストによる創造的なアプローチを用いた防災に関する活動や成果を集めて展示会を実施するとともに、生活や日常に関わる防災に対するデザインの可能性に関して議論する国際会議。2013年10月に神戸で実施
3	アジア太平洋放送連合加盟国、放送関係者のためのセミナー開催：太平洋島嶼国の放送分野における危機管理について	NHKインターナショナル	バヌアツ	2013/08/01 ～ 2013/11/30	アジア太平洋放送連合 (ABU) による、太平洋島嶼国放送関係者の放送技術・番組制作能力向上のための会議であり、毎年開催。平成25年4回目はバヌアツで離島の危機管理をテーマとして実施。講師は中林啓修研究員 (明治大学)、原田誠 (NHKインターナショナル理事長)。討論を通じ、「放送分野における危機管理」を明確にし、各放送局が実践可能な取り組みをまとめる。9月15日～19日のうち1日間、バヌアツのポートビラで開催
4	「女性力」の活用・向上と男性の問題と役割	青山学院大学国際交流共同研究センター	韓国	2013/10/01 ～ 2014/03/31	青山学院大学国際交流共同研究センターが平成24年度に実施した国際シンポジウム「アジアのグローバル化促進のための女性力の活用」の成果を引き継ぎ、女性力の活用を阻む要因として「男性の意識の問題」に焦点を当てて議論をさらに深化させる国際シンポジウム
5	「クールジャパン 日本人の智慧」 in スリランカ	「クールジャパン 日本人の智慧」実行委員会	スリランカ	2013/11/01 ～ 2014/03/31	「クールジャパン日本人の智慧」実行委員会と在スリランカ日本大使館との共催によるパネルディスカッション。「クール・ジャパン」を中核的なテーマに据え、伝統芸能である狂言、工芸や食における伝統産品などに潜在する日本の文化や思想を複数の日本人パネリストが紹介。スリランカ人パネリストの発表と併せて「アジアの叡智」は何かを探求
6	日中70年代再検証シンポジウム実行委員会	日中70年代再検証シンポジウム実行委員会	中国	2014/01/01 ～ 2014/03/31	日中関係が現在直面する様々な課題の淵源として、日中の国交が正常化し現代の日中関係の起点となった1970年代を、日中米の識者により再検証する国際シンポジウムを実施
7	シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院ジャパントリップ2014	シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院	シンガポール	2014/01/15 ～ 2014/03/31	シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院で公共政策を学ぶ世界各国の若手リーダー約21名が来日し、アベノミクスと震災復興をメインテーマに、政治、経済、文化、歴史、伝統、地理、気候などの異なる視点から日本の公共政策に関わる団体・個人など複数のステークホルダーと意見交換・セミナーを実施。多角的視野・分野横断的な視点から日本の公共政策に関する理解を促進し、アジアにおける次世代リーダーの連携をはかる事業

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
8	東南アジアにおける中国ソフトパワーの足跡	SEASREP財団	フィリピン	2013/04/01 ~ 2014/09/30	東南アジアにおける中国のソフトパワーの足跡をテーマに、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム及び台湾から計12名の研究者を集め、共同研究を実施(日本及び中国の研究者は途中で参加を辞退)。2013年6月14、15日には台湾で、2014年2月12、13日にはプエルト・プリンセサで、2014年8月4、5日にはマニラで、それぞれワークショップを開催
9	トランスナショナリズム、地域ガバナンス、オートノミー—ASEANと東アジアの新世代に向けて	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科	韓国 シンガポール 中国 タイ	2013/06/10 ~ 2013/08/31	助成対象団体がアジア4大学と共同実施している「アジア地域統合のための東アジア大学院(EAUI)拠点構想共同サマースクール」の関連事業として、参加国をASEAN主要国に広げて実施する国際シンポジウム。ASEAN・東アジアにおける越境的地域ガバナンスや自治のあり方を模索するとともに、アジアに生きる次世代の若手が、主体的に地域統合の将来的展望を描いていくための基盤的知識を提供

合計額 26,739,828 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 知的交流強化(主催)(アジア・大洋州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	共催・協力機関	期間	事業内容
1	日中知的交流強化事業 (グループ招へい)	中国		2013/04/01 ～ 2014/03/31	これまで日本と縁がなかったが、対日理解・関心を促進することに長期的な効果が期待される知識人を中国から招へい。同分野の日本人研究者・専門機関とのネットワーク形成を図ることにより、日本に関する正確な情報の発信、持続的な知的ネットワーク構築および知的交流の進展への貢献を目ざし実施
2	日中知的交流強化事業 (個人招へい)	中国		2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本に滞在した経験の少ない中国の若手・中堅の知識人及び研究者を日本に招へいし、日本社会・文化などに触れる機会を提供することで、日本についての理解を促進。また、日本人研究者／専門家等との交流・対話などを通じて個人的な関係を築くことにより、将来的な日中間の知的ネットワークを構築
3	日中韓文化交流フォーラム	中国 韓国	文化財保護・芸術 研究助成財団	2013/11/14 ～ 2013/11/16	東北アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に支援・展開し、同地域の共同繁栄と発展に寄与することを目的に、2005年から毎年日中韓三カ国持ち回りで開催されているフォーラム。第9回となる2013年は、新潟県(新潟市及び佐渡市)において「地域文化と国際交流の促進」をテーマに開催
4	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム	フィリピン ミャンマー パキスタン マレーシア 中国 インド	国際文化会館	2013/06/01 ～ 2014/03/31	アジア諸国において優れた指導力と社会的影響を有する知識人を7名選抜し、フェローとして2か月間日本に滞在する機会を提供するレジデンス型フェローシップ。日本を含むアジアの知識人のネットワーク形成を図り、地域が直面する様々な課題に対する共通の問題意識を醸成するとともに、課題解決に取り組むための知的基盤作りを促進
5	日本ASEAN40周年シンポジウム	タイ シンガポール インドネシア	日本経済新聞社	2013/10/01	日・ASEAN友好協力40周年にあたり、日本とアジアの文化交流の未来を考える公開シンポジウムを開催
6	東南アジアムスリム知識人グループ招へい	マレーシア インドネシア		2013/11/21 ～ 2013/12/04	マレーシアから2名、インドネシアから4名の若手イスラム知識人を招へいし、東京・京都・東北地方を回り、日本に関する知見を深めるとともに、関係者とのネットワークを構築。東北地方では石巻等被災地も訪問し、防災についても意見交換
7	ミャンマー知識人招へい	ミャンマー		2014/03/09 ～ 2014/03/16	ミャンマーで最大の市民団体であるメッタ開発財団の創始者、前所長ラーパイ・センローを招へい。文化施設・研究機関等への訪問や視察を通じて日本の社会・文化に対する多面的な理解の深化を図り、日本とミャンマー、そしてアジアを取り巻く諸課題について、日本の識者との意見交換の機会を提供
8	日印対話	インド	国際文化会館	2014/01/14 ～ 2014/01/17	日印の知的交流強化と継続的な対話の場の創造をめざす人物招へい事業。2013年度はプラタープ・バーヌ・メータ(政策研究センター所長)を招へいし、関連機関の訪問、講演会、地方視察などを通じて日本の関係者と意見交換やネットワーク構築を実施する機会を提供

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	共催・協力機関	期間	事業内容
9	平成25年度日印社会起業家交流事業	インド		2013/07/20 ~ 2013/07/28	前年度のインドへの派遣事業に参加したインドの社会起業家の中から、インドの伝統医療を卓越したビジネスシステムの構築により広めているRajiv Vasudevanと、社会起業家の支援を行うグローバルネットワークのリーダーであるArathi Laxmanを招へいし、昨年度事業の日本人参加者との交流に加え、日本における社会起業家や関連団体などとの交流を促進
10	スリランカ平和構築関連プロジェクト	スリランカ	一橋大学平和と和解の研究センター	2013/11/29 ~ 2013/12/04	スリランカの民族対立緩和と平和構築に文化交流を通じて貢献することを目指す試験的プロジェクト。本年度は、過去3年間の成果を総括し、平和構築分野において文化交流が果たし得る役割について一定の知見を提供すべく、スリランカから関係者を招へいして公開シンポジウムを開催

合計額 58,391,897 円
うち共通経費 23,269 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(4) 地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	日韓友好交流ボランティアワークキャンプ	特定非営利活動法人グッド	韓国	2013/07/01 ～ 2013/11/30	2013年8月12～23日、日本から若者11名がソウル及び全州市を訪問し、韓国の若者と交流
2	壁を越えるII—東アジアのコスモポリタニズムと映像、記憶、文化政策	壁を越えるII：日中大学院生対話実行委員会	中国	2013/04/01 ～ 2013/12/31	東京大学の大学院生が、清華大学の大学院生と、北京にてワークショップを開催し、映像、記憶、文化政策をテーマに討議。2011年の事業(国際交流基金で助成)を発展させた事業。朝日新聞記者2名も同行。日中関係の現状や災害などを意識したプログラムで、使用言語は英語。9月20日～23日、北京(清華大学)で実施
3	日中相互訪問プロジェクト2013—現地語でつながり	日中交流学生団体 京英会	中国	2013/04/01 ～ 2013/11/30	日本側大学生15名と、中国側大学生15名が東京と北京に1週間ずつ共に滞在し、討論会、街頭調査、文化交流会、企業訪問などを行う事業。東京では全員日本語を用い、北京では全員中国語を用いる点の特徴。8月12日～26日に東京都、福井県鯖江市、北京市で実施
4	第32回日中学生会議	日中学生会議	中国	2013/08/13 ～ 2013/08/26	日本と中国の大学生が、日本において日中間の問題について議論・文化交流を実施。プログラムは学術的議論を中心とし、相互理解の深化を目指す事業。今回で32回目を迎える。2013年8月13～26日に、東京、豊田、奈良、京都で実施
5	ジャパントリップ2013	日中学生交流団体フリーバード	中国	2013/08/15 ～ 2013/08/22	日本人大学生20名、中国人大学生15名が共同生活、討論会、企業訪問等を行い相互理解を図る。文化、歴史、環境をテーマとして交流。2013年8月15～22日に、東京で実施
6	福島・中国高校生友好交流事業「あいでみ」	一般社団法人 Bridge for Fukushima	中国	2013/09/21 ～ 2013/09/23	福島県内の高校生と上海市内の高校生の友好交流事業。「中国進出日系企業に学ぶ、中国と日本のつながり」をテーマにワークショップを実施。2013年9月21～23日、上海で開催
7	起業に関心のある学生による国際サミット	ビズジャパン	中国 シンガポール	2014/01/06 ～ 2014/01/12	「アントレプレナシップ」をテーマとする国際サミット。参加国はシンガポールと中国で、日本学生を加えて議論の場を設けた他、日本の成長企業を訪問することで日本の魅力を海外の学生に伝え、文化体験を通して日本に関する理解を深化。2014年1月6～12日、東京で開催
8	北東アジア学生ラウンドテーブル	北東アジア学生ラウンドテーブル	モンゴル ロシア 中国 韓国 台湾	2013/08/04 ～ 2013/08/13	北東アジア6カ国・地域の大学生と「北東アジアが抱える問題—国家としての解決策と若者の使命—」という議題について、文化、農業、環境・エネルギー、経済、教育の5つの分科会に分かれて議論を実施。更に学術面だけでなく、フィールドトリップを通して異文化理解を促進。2013年8月4～13日、北京で開催
9	カンボジア・パニャサストラ大学生受け入れプログラム	NPO法人 学習創造フォーラム	カンボジア	2013/04/01 ～ 2014/02/28	パニャサストラ大学(カンボジア)の学生5名が、関西大学の学生と社会貢献活動を企画運営する事業。社会問題や文化の相違を学び、解決策を模索。具体的なテーマは日本のエネルギー問題、過疎化、教育等。参加者は毎日ジャーナルをまとめ、ディスカッションを実施し、事業終了後はビデオクリップを作成。12月4日～14日、大阪府で実施

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
10	国際長期ボランティア・アジアサミット	特定非営利活動法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)	タイ モンゴル ネパール ベトナム 中国 インドネシア インド 韓国 スリランカ 台湾	2013/11/12 ~ 2013/11/17	日本・アジア各地で若者たちの国際長期ボランティアを企画するNGOリーダー18名が集結する初のサミット。大勢の地域住民・若者とともに、会議、交流会、ボランティアワーク、記念フェスタなどを行い、「アジア・ボランティアサービス」の構想・計画も作成、発信。日本とアジアの友好・連携に画期的な成果を創出。2013年11月12～17日、福岡県八女市で開催
11	ハラル情報の開示とハラル概念の普及	京都外国語大学	マレーシア	2013/08/15 ~ 2013/08/24	京都を中心に、関西圏のハラル・フレンドリーなサービスを提供している施設の現状調査と情報開示の促進を目指す事業。ムスリム学生と京都外国語大学学生がペアを組み、地域の商店街や店舗経営者等と協働して調査を行い、ウェブ上に多言語(日本語、英語、マレー語)で公開。2013年8月15日～24日、京都・大阪・神戸で実施
12	ミャンマーと佐賀の青少年育成交流事業	特定非営利活動法人地球市民の会	ミャンマー	2013/10/20 ~ 2013/11/01	地球市民の会が、平成24年度から3年間ミャンマー政府国境省・国境地域及び少数民族開発局と覚書を交わして実施している国際交流・人材育成事業。ミャンマー南シャン州地域の青年リーダー6名を招へいし、県内で社会貢献活動(国際協力や地域づくり)に取り組む青年たちと意見交換や交流を実施。相互の国際理解を深め、地域社会における自分たちの役割を考える機会とする。2013年10月20日～11月1日に佐賀県で実施
13	日本インド学生会議	日本インド学生会議	インド	2013/04/01 ~ 2014/12/31	日本の大学生15名がインドの複数の都市を訪問し、インドの学生30名と議論を実施。3週間を超える長期日程。今年で17回目の開催。8月10日～9月4日に、デリー、コルカタ、チェンナイ、ベンガルールで実施

合計額 7,323,880 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロースhip（学者・研究者 長期）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 日本研究フェロースhip（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 日本研究フェロースhip（学者・研究者 短期）（欧州・中東・アフリカ）
- (4) 知的交流フェロースhip（欧州・中東・アフリカ）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催)(欧州・中東・アフリカ)

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本研究巡回セミナー	ウズベキスタン	タシケント	国際ビジネスセンター		2013/10/08	元ウズベキスタン大使でJapan-World Trends代表の評論家、河東哲夫による講演。「蘇りつつある2011年大震災後の日本―アジアにおけるその役割」と題し、ウズベキスタン、キルギス、カザフスタン3カ国の首都において、学生や若者を主な対象として最新の日本の姿や方向性を探索
		キルギス	ビシュケク	キルギス外交アカデミー		2013/10/10	
		カザフスタン	アスタナ	ユーラシア大学		2013/10/11	

合計額 843,233 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化(助成)(欧州・中東・アフリカ)

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	伊日研究学会(AISTUGIA)	イタリア	2013/09/19 ～ 2013/09/21	地域・世代を超えたネットワーク構築を目指し、学会創立40周年及びローマ日本文化会館開館50周年を記念して実施された、イタリアにおける唯一の横断的な日本研究学会である伊日研究学会(Associazione Italiana per gli Studi Giapponesi:AISTUGIA)の第37回総会の開催を助成
2	ジャパン・ライブラリー・グループ	英国	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本の古典籍資料の組織化・管理を担う人材の育成を目的に、欧州、北米、オセアニア地域の日本研究司書を対象として行われたワークショップへの支援を実施
3	英国日本研究協会	英国	2013/09/05 ～ 2013/09/08	英国日本研究協会と英国中国研究協会、英国韓国研究協会とが合同で開催した総会への講師招へいについて支援を実施
4	スペイン日本研究者協会	スペイン	2014/03/26 ～ 2014/03/29	『文化遺産』をテーマに世代・分野を横断したネットワークを実現するために、3年に1回実施されるスペイン日本研究者協会による学会及び国際会議を助成
5	北欧アジア研究所(NIAS)	デンマーク	2013/09/01 ～ 2013/10/31	Nordic Institute of Asian Studies:NIASに加盟する北欧5カ国の大学が日本語で提供されているデータベース(朝日新聞等)を共同利用するにあたって、その契約料に対して支援を実施
6	言語文明大学	フランス	2013/04/01 ～ 2014/03/31	欧州における日本関連資料の専門家の年次会議である、第24回European Association of Japanese Resource Specialists:EAJRS年次総会を助成
7	ロシア日本研究者協会	ロシア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	年鑑や「東アジアにおける日本」と題した研究書の作成、国際会議「日本の新しい世界における役割」、事務局運営経費、日本研究大学院生・若手研究者論文奨学金事業を助成
8	イスラエル日本学会	イスラエル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	2013年の5月以降翌年の冬に亘り、日本美術にまつわる様々なイベントや書籍の出版を実施する一連のプロジェクトを助成
9	トルコ日本研究学会	トルコ	2013/06/14 ～ 2013/06/16	トルコのみならずその周辺国及び日本から研究者を招へいし、日本研究におけるネットワークや情報交換を促進する目的で2013年6月14日から16日の3日間開催されたトルコ日本研究学会(2010年に開催されたトルコ日本研究会議の第二回)を助成
10	欧州日本研究学会(EAJS)	欧州地域区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	ヨーロッパ日本研究者ネットワークの中心的存在であるEAJSの事務局経費、出版ワークショップ経費、EAJS2014総会事前打ち合わせ経費に対する助成

合計額 28,698,895 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 日本研究機関支援 (欧州・中東・アフリカ)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	国立アイスランド大学	アイスランド	2013/09/01 ～ 2013/10/31	日本文学を専門とするAlan Cummingsの客員教授派遣に対して助成
2	ヴェネチア大学	イタリア	2013/05/01 ～ 2014/03/31	伊藤公雄(京都大学教授)によるジェンダー論、若者論等についての集中講義(学士～博士課程)及び講演会を助成
3	ミラノ国立大学	イタリア	2014/01/01 ～ 2014/03/31	日本語、日本文化、日伊翻訳の講座を受け持つ教員の雇用助成
4	エディンバラ大学	英国	2013/04/01 ～ 2013/12/31	日本関連講義を担当するChristopher Perkinsの雇用経費助成
5	ニューカッスル大学	英国	2013/08/01 ～ 2014/07/31	日本関連講義を担当する教員、吉岡史朗の雇用経費について助成を実施
6	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院(School of Oriental and African Studies:SOAS)	英国	2013/08/01 ～ 2014/07/31	政治分野の講師、Kristin Surakを雇用する経費について助成を実施
7	バルセロナ自治大学	スペイン	2013/11/01 ～ 2014/06/30	『日本文明の歴史概要』出版助成
8	パリ政治学院	フランス	2013/09/01 ～ 2014/05/31	日本講座(ジャパン・チェア)への客員教授派遣を支援
9	ゲント大学	ベルギー	2013/05/31 ～ 2013/12/31	宗教学講師の門屋温の客員教授派遣に対して助成を実施
10	ルーヴェン・カトリック大学	ベルギー	2013/05/31 ～ 2014/03/31	日本関連図書寄贈
11	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2013/10/29 ～ 2013/11/06 2013/11/19 ～ 2013/11/28	近本謙介(筑波大学大学院人文社会科学科准教授)による、学部生、大学院生を対象とした宗教文芸に関する講義を助成
12	ザグレブ大学哲学部	クロアチア	2013/10/01 ～ 2014/06/30	日本宗教思想史講師の森葉月の雇用経費に対して助成を実施
13	ブカレスト大学	ルーマニア	2013/11/01 ～ 2014/03/31	主に中東欧地域から研究者が集まって「日本における伝統、近代化、グローバル化」をテーマに開催される会議に対して助成を実施
14	極東連邦総合大学 地域・国際 学術院	ロシア	2013/10/12 ～ 2013/10/26	関東及び関西で研究者訪問や資料集めなどを行う、タチアナ・ブレスラヴェツ(教授)、タチアナ・ベスクロフナヤ(上級講師)による訪日研修を助成
15	バグダット大学	イラク	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本研究関連図書(英文)の寄贈
16	テヘラン大学外国語外国文学部	イラン	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本関連図書を寄贈

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
17	テヘラン大学世界研究学部	イラン	2013/09/24 ～ 2014/07/19	日本研究関連講義(日本映画史、日本文化とその背景)の教員、Ghodratollah Zakeri研究員の給与及び社会保障費を助成(教員拡充助成)。また、同学部に対する図書寄贈
18	アインシャムス大学外国語学部	エジプト	2013/09/01 ～ 2014/06/30	日本文化・社会に関する講義、論文指導を行う、野田有紀子専任講師の給与を助成(教員拡充助成)
19	イーストアングリア大学	ノリッチ	2013/09/01 ～ 2014/08/31	「日本の文化遺産入門」「日本の文化遺産活用方法」等の日本関連講義担当教員、松田陽の雇用経費について助成を実施

合計額 38,443,825 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェロシップ(学者・研究者 長期)(欧州・中東・アフリカ)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	CATTANEO, Angelo	ヌエバ・デ・リスボン大学 研究員	イタリア	京都大学大学院文学研究科	2014/03/13 ~ 2014/09/12	南蛮文化時代の日本の画家・地図制作者が描いた世界地図における日本の位置付け
2	MARCON, Federico	プリンストン大学東洋文化学部・歴史学部 准教授	イタリア	東京大学東洋文化研究所	2013/06/16 ~ 2013/09/04	反「自然」—近代化における自然概念の異文化間的思想史
3	PELLECCHIA, Diego	イタリア国立東方学研究所 研究員	イタリア	立命館大学アート・リサーチセンター	2013/05/20 ~ 2014/02/19	能を愛する人々：能楽における素人の世界
4	PELLITTERI, Marco	ロンドンメトロポリタン大学 名誉研究員	イタリア	神戸大学大学院人文学科研究科	2013/03/06 ~ 2014/03/05	国民的フィクションと海外メディアにおける日本のトラウマ—日本アニメとヨーロッパの新聞を事例として
5	IZUHARA, Misa	ブリストル大学 准教授	英国	神戸大学	2013/03/15 ~ 2013/08/14	「移行期の世代」と福祉制度：日本の30代における住宅と世帯形成について
6	KIZU, Mika	ロンドン大学 講師	英国	神戸大学文学部	2012/10/01 ~ 2013/06/30	第二言語の文法における解釈可能性と随意選択性について：日本語における空主語の研究
7	MOLLARD, Nicolas, Michel	ジュネーブ大学 講師	スイス	東京大学	2012/09/02 ~ 2013/09/01	近代日本における「作者」概念の形成
8	STEINECK, Christian Carl Ludwig	チューリッヒ大学文学部東洋学科 教授	スイス	同志社大学文学部	2013/08/10 ~ 2014/01/09	シンボリック形式としての神話：日本の諸神話の考察
9	TAKAU-DROBIN, Yoko	スウェーデン王立工科大学 常任講師	スウェーデン	東京大学	2012/10/01 ~ 2013/05/31	白鳥庫吉：日本の東洋史学形成におけるその役割の思想的探究
10	LOPEZ-Vidal, Lluç	カタローニャ・オープン大学 准教授	スペイン	慶應義塾大学	2013/05/21 ~ 2014/03/20	日欧関係—その希薄な関係を越えるアプローチ
11	CLAUSEN, Lisbeth	コペンハーゲン・ビジネス・スクール 准教授	デンマーク	一橋大学	2013/03/15 ~ 2014/03/14	日本的経営の挑戦
12	MEHL, Margaret, Dorothea	コペンハーゲン大学 准教授	デンマーク	早稲田大学法学学術院	2013/07/01 ~ 2013/11/30	19世紀及び20世紀初期の音楽文化とその変遷
13	LEMKE, Harald, Komrad Friedrich	リューネブルク大学講師	ドイツ	京都大学大学院工学研究科	2013/05/24 ~ 2013/11/23	日本の都市のコミュニティ・ガーデニング：持続可能性、都市生活、幸福について
14	MATTHIESSEN, Sven	ルプレヒト・カール大学教授	ドイツ	上智大学	2014/03/01 ~ 2015/02/28	日本のアジア主義と日比関係、1945—1990
15	MARES, Emmanuel, Bernard	極東文明研究センター研究員	フランス	独立行政法人 奈良文化財研究所	2012/09/01 ~ 2013/08/31	戦後の日本庭園史の作成—森蘊が残した資料を通して

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	PATIN, Cléa	フランス国立社会科学高等研究院 博士	フランス	東京大学大学院総合文化研究科	2013/09/15 ~ 2014/09/14	国際的な美術市場の仕組みにおける日本の美術市場
17	PINET, Nicolas	パリ13大学 准教授	フランス	東京大学	2012/09/01 ~ 2013/08/31	社会学的視点：東京の低所得地域における非制度的な政治的手段について
18	HARUTYUNYAN, Karine	エレヴァン財政銀行為替大学講師／研究者	アルメニア	日本大学経済学部	2013/06/05 ~ 2013/12/04	日本とアルメニアの年金制度改革の比較評価
19	DJUMABAYEV, Olimjon Azamatovich	ウズベキスタンUNDPプロジェクト地方行政支援 職員	ウズベキスタン	政策研究大学院大学	2013/07/05 ~ 2014/07/04	日本とウズベキスタンにおける地方行政発展の比較研究
20	DJUMABAYEV, Olimjon Azamatovich	ウズベキスタンUNDPプロジェクト地方行政支援 職員	ウズベキスタン	政策研究大学院大学	2013/07/01 ~ 2014/06/30	日本とウズベキスタンにおける地方行政の比較研究
21	VOROBEVA, Galina	キルギス民族大学 上級日本語教師	キルギス	国際日本文化研究センター	2013/12/01 ~ 2014/05/31	非漢字圏日本語学習者のための階層構造分解による新常用漢字の分析
22	BEREGI, Tamas	ハンガリー国立映画基金/ペーチ大学映画脚本指導者/講師	ハンガリー	立命館大学	2013/01/09 ~ 2013/07/08	ビデオゲームの黄金期(1970年-1980年代)における西洋と日本のビデオゲーム
23	ROSNER, Krisztina	ペーチ大学 准教授	ハンガリー	法政大学文学部	2014/01/15 ~ 2014/07/14	社会と自然の間：現代日本演劇における演者と視覚の関係
24	UMEMURA, Yuko	エトベシュ大学 准教授	ハンガリー	東京外国語大学国際関係研究所	2012/09/02 ~ 2013/07/01	日本・ハンガリー交流史における相互認識の形成と変遷
25	BACHEV, Hrabrin Iavouchev	国立農業経済研究所 教授	ブルガリア	東北大学大学院農学研究科	2014/03/01 ~ 2015/02/28	社会経済学：東日本大震災と福島原発事故が日本農業と食品業界に与える影響
26	BOCHORODYCZ, Beata, Malgorzata	アダム・ミツケビッチ大学現代言語文学部・東洋学学科 准教授	ポーランド	横浜国立大学	2013/09/20 ~ 2014/09/19	福島原発事故以降の市民社会の展開とエネルギー政策への影響—原発反対・平和運動を中心に
27	PALASZ-RUTKOWSKA, Ewa, Tatiana	ワルシャワ大学 教授	ポーランド	東京大学	2012/12/30 ~ 2013/06/29	第二次世界大戦後のポーランド・日本関係史
28	ZAKOWSKI, Karol, Mieczyslaw	ウッジ大学 助教授	ポーランド	慶応義塾大学	2012/08/20 ~ 2013/07/19	日本政治的集団による日中関係への影響力
29	KOVRIGIN, Nikita Evgenevich	サンクトペテルブルク国立大学 講師	ロシア	名古屋大学	2012/09/05 ~ 2013/09/04	日本の中国人移民コミュニティ
30	SHCHEPKIN, Vasily Vladimirovich	ロシア科学アカデミー 東洋古籍文献研究所 ジュニア研究員	ロシア	北海道大学アイヌ・先住民研究センター	2013/07/11 ~ 2014/07/10	日本とロシアの貿易と外交関係の歴史におけるアイヌ

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
31	KUCUKYALCIN, Erdal	ボアジチ大学アジア研究センター トルコ日本研究学会 助手/ 副会長	トルコ	東海大学文学部	2013/07/21 ~ 2014/07/20	日本の仏教徒・大谷光端(1876-1948)の生涯と功績
32	TUFAN, Ismail	アクデニズ大学 人文学部 ジェロントロジー学科長	トルコ	東京大学高齢者総合研究機構	2013/07/06 ~ 2013/09/15	日本の高齢化問題とその対策、及び、計画アプローチに関する研究

合計額 71,527,482 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェロースhip (論文執筆) (欧州・中東・アフリカ)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	SKARPELIS, Anna, Katharina Moshá	ニューヨーク大学社会学部 博士論文執筆者	米国	東京大学社会科学 研究所	2013/10/09 ～ 2014/10/08	戦争、権威主義及び社会保障制度の比較展望
2	Loughnane, Adam, John	アイルランド国立大学コー クカレッジ 博士論文執筆 者	アイルランド	神戸大学大学院人 文学科研究科	2013/10/08 ～ 2014/12/07	西田幾多郎とモーリス・メルロー＝ポンティ：運動知覚的 信念の芸術的表現
3	PUGLIESE, Giulio	ケンブリッジ大学 博士論 文執筆者	イタリア	東京大学	2012/09/26 ～ 2013/09/25	日本の中国政策の背後のリーダーたち：「戦略的に相互利益 を生む関係」の時代の設定
4	WERTH, Silke	カリフォルニア大学サンタ バーバラ校 博士論文執筆 者	イタリア	京都大学人文科学 研究所	2014/02/27 ～ 2014/05/20	自立へ向かう道の国際化：外国滞在を決意した日本の若者 の不安及び経験と自己実現との関係についての考察
5	ZANLORENZI, Silvia	トリエステ大学 博士課程	イタリア	東京大学大学院 経済学研究科	2013/10/02 ～ 2014/05/31	1930年代の日伊外交及び同盟関係
6	BOURQUI, Mikael, Erik Jonathan	オックスフォード大学 博 士論文執筆者	スイス	東京大学社会科学 研究所	2013/08/27 ～ 2014/08/26	現代の東京における経済制度と社会構造の変化
7	KITSNIK, Lauri	ケンブリッジ大学 博士論 文執筆者	英国	京都大学大学院人 間・環境学研究科	2014/01/10 ～ 2015/01/09	映画シナリオ演習
8	KREITMAN, Paul Benjamin	プリンストン大学 博士論 文執筆者	英国	東京大学	2012/08/13 ～ 2013/10/12	肥沃な列島：埼玉県における水田一枚及びその周辺の政治 環境史, 1830-1945
9	ROSS, Julian Akira	リーズ大学 博士論文執筆 者	英国	明治学院大学	2012/10/01 ～ 2013/06/30	1960-1970年代日本映画の他の芸術や文化との合流
10	MES, Thomas Patrick	ライデン大学 博士論文執 筆者	オランダ	明治学院大学	2012/06/01 ～ 2013/07/31	Vシネマ：日本におけるビデオ市場のための映画制作 (1983-2004)
11	MONTAÑO MUÑOZ, Jose Antonio	ボンペウ・ファブラ大学 博士論文執筆者	スペイン	早稲田大学国際学 術院	2013/10/02 ～ 2014/12/01	デジタル時代における日本映画の書き換え
12	PITARCH FERNANDEZ, Pau	コロンビア大学 博士論文 執筆者	スペイン	早稲田大学	2012/09/11 ～ 2013/09/10	芸術家の構想：1880年代から1930年代の美学、科学、日本 近代小説
13	REYES GUERRERO, Carolina	バルセロナ自治大学 博士 論文執筆者	スペイン	中央大学	2013/09/10 ～ 2014/11/09	女流漫画家がデコードするオタク集団の変革像：モエにみ られる新男っぽさの典型
14	BARTEL, Jens	コロンビア大学 博士課程	ドイツ	武蔵野美術大学	2013/06/26 ～ 2014/08/25	寺院のための内装計画～円山応挙の大画面作品における様 式・空間・意味
15	FELTENS, Frank	コロンビア大学 博士論文 執筆者	ドイツ	学習院大学	2012/07/01 ～ 2013/08/31	尾形光琳の芸術に於ける和歌と能楽、そして色彩の交響楽

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	YAMAMOTO, Raymond	ハンブルク大学 博士論文執筆者	ドイツ	茨城大学	2013/06/01 ~ 2014/07/31	日本のODAとミレニアム開発目標を理論と経験から分析
17	BEAUVIEUX, Marie-Noëlle	リヨン第3大学 博士論文執筆者	フランス	武蔵大学人文学部	2013/09/18 ~ 2014/11/17	芥川龍之介の作品に於ける断片的な文体
18	LEPRETRE, Nicolas, Ludovic, Philippe	リヨン高等師範学校 博士論文執筆者	フランス	東京大学社会科学研究所	2014/01/09 ~ 2014/07/08	都市空間の環境技術を支える公共政策
19	MITTEAU, Arthur	フランス国立東洋言語文化研究所 博士論文執筆者	フランス	早稲田大学	2012/05/20 ~ 2013/07/19	岡倉天心とアーネスト・フェノロサの美学における「美」の概念に関わる参考資料と語彙
20	MULLER, Guillaume	フランス国立東洋言語文化大学 嘱託講師	フランス	早稲田大学文学学術院	2013/05/20 ~ 2014/04/19	日本戦争文学 (1937-1945)
21	MUMINOV, Sherzod	ケンブリッジ大学 博士論文執筆者	ウズベキスタン	法政大学法学部	2013/09/04 ~ 2014/11/02	シベリア抑留及び終戦直後(1945-1956)の日ソ関係
22	STOJKOVIC, Jelena	ウェストミンスター大学 博士論文執筆者	セルビア	東京大学	2012/10/01 ~ 2013/05/31	見えないものの形を変える：1930年代の日本におけるシュールレアリズムと写真撮影
23	LOCHMAN, Daniel	チャールズ大学 博士課程	チェコ	東京国際大学	2012/01/31 ~ 2013/03/30	チェコスロバキアと日本戦間期外交関係
24	MARTONYI, Eva	エオトベシ・ロラーンド大学	ハンガリー	大阪大学世界言語研究センター	2012/10/01 ~ 2013/11/30	日本文学のハンガリー語翻訳における、文化固有表現の翻訳方法の変化
25	SOMODI, Júlia	カーロリ・ガシュパール・カルビン派改革大学 講師	ハンガリー	文京学院大学	2013/08/02 ~ 2014/08/01	字幕翻訳における対称詞の研究～御用論的な視点から
26	BROMA, Karolina, Slawomira	ワルシャワ大学東洋学研究所 博士論文執筆者	ポーランド	学習院女子大学	2013/08/29 ~ 2014/10/28	日本文化と西欧文化における小野小町のファムファタルイメージの形成と脱構築
27	PACHCIAREK, Pawel Lukasz	ポーランド国立アダム・ミツキェヴィチ大学東洋研究所日本学専攻科 博士論文執筆者	ポーランド	大阪大学大学院文学研究科	2013/09/02 ~ 2014/11/01	草間彌生の文学
28	WISLICKI, Jan	ワルシャワ大学 博士論文執筆者	ポーランド	東京大学	2012/06/25 ~ 2013/08/24	古典文学の文章の文字的構造
29	TRETJUKA, Ieva	ピッツバーグ大学 博士課程	ラトビア	大阪大学	2012/08/31 ~ 2013/08/30	未来を革新する：現代日本における科学、環境、労働者
30	BARANCOVAITĖ-SKINDARAVIČIENĖ, Kristina	ヴィータウタス・マグヌス大学 博士論文執筆者/研究員	リトアニア	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科	2013/08/20 ~ 2013/12/19	日本とリトアニアの社会における男性ジェンダー形成

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
31	BANCHEVA, Alexandra	モスクワ大学 博士論文執筆者	ロシア	北海道大学大学院 地球環境科学研究 院	2013/10/01 ~ 2014/03/30	日本とロシアの環境技術革新イニシアティブに関する調査
32	LINKHOEVA, Tatiana	カリフォルニア大学バーク レー校 博士論文執筆者	ロシア	東京外国語大学	2012/06/27 ~ 2013/08/24	帝政時代の社会主義：日本の左派とロシア革命1905-1925
33	MERKUSHEVA, Olga	モスクワ大学博士論文執筆者	ロシア	東洋大学社会学部	2013/09/02 ~ 2014/04/01	日本における様々なレベルの地方自治
34	HARARI, Reut, NMN	プリンストン大学大学院生	イスラエル	慶應義塾大学 経 済学部	2013/09/04 ~ 2014/09/03	戦場における薬：近代日本の衛生士の歴史
35	ORBACH, Dan	ハーバード大学博士論文執筆者	イスラエル	東京大学	2012/09/20 ~ 2013/09/19	不服従の文化：1868年から1936年の日本軍隊における不服従と反抗について
36	VAROĞLU, Gonca	ネヴシエヒル大学助手	トルコ	名古屋大学	2013/07/19 ~ 2014/07/18	認知言語学の観点からの日本語とトルコ語における慣用句の比較研究—身体語彙を巡って—
37	YILMAZ, Serdar	アンカラ大学助手	トルコ	東京外国語大学	2012/11/01 ~ 2013/07/31	E-ラーニングと漢字教育
38	NOUR, Safaa, Mahmoud, Mohamed	カイロ大学文学部日本語・ 日本文学科准講師	エジプト	東京大学東洋文化 研究所	2013/05/20 ~ 2014/07/19	日本におけるフェミニズム思想の展開「比較研究」
39	MOEDEB, Ouael	カルタゴ大学英語学科助手	チュニジア	大阪大学大学院人 間科学研究科	2013/10/20 ~ 2014/12/19	フランスと日本の移民モデルにおける比較社会的アプローチ：韓国とマグレブ移民の類似性及び違い

合計額 83,789,793 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期)(欧州・中東・アフリカ)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	BOHR, Marcus, Patrick	ラフバラ大学若手講師	英国		2013/07/04 ～ 2013/08/31	津波以降のランドスケープ：脱構築する写真表現
2	HAYTER, Irena Eneva	リーズ大学現代言語・文化学部助教授	英国	早稲田大学 教育・総合科学学術院 教育学研究科	2013/09/05 ～ 2013/09/26	百貨店、モダニズム小説、そしてまなざしの政治学
3	FRODING, Barbro Elisabeth Esmeralda	スウェーデン王立工科大学上級研究員	スウェーデン	東京大学大学院人文社会系研究科	2013/05/21 ～ 2013/06/21	「性格の徳」の比較と対比—応用倫理学への文化横断的アプローチ
4	ABAD DE LOS SANTOS, Rafael	セビーリャ大学博士	スペイン	徳島県立鳥居龍蔵記念博物館	2013/08/01 ～ 2013/08/31	人類学・考古学の世界史における鳥居龍蔵一業績の分析と西洋での評価—
5	MONTERO PLATA, Laura	マドリード自治大学研究員	スペイン		2013/06/01 ～ 2013/07/29	デジタル時代における日本映画の書き換え
6	NÉMA, Júlia	モホイ・ナジ大学准教授	ハンガリー		2013/06/01 ～ 2013/07/29	日本の薪窯陶芸の歴史と現在
7	MILEVSKA KOSTOVA, Neda	スコピエ・アメリカン大学准教授	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国		2013/07/15 ～ 2013/09/08	健康の経済：危機の時代における日本の国民皆保険
8	CHUGROV, Sergey	モスクワ国立国際関係大学教授	ロシア	法政大学法学部	2013/06/10 ～ 2013/08/10	日本政治文化：過去、現在、そして未来
9	FEDIANIMA, Vladlena	モスクワ市立教育大学准教授	ロシア	慶應義塾大学	2013/05/20 ～ 2013/07/17	中世の神仏習合思想(慈円の著作に基づいて)
10	KARELOVA, Liubov	ロシア科学アカデミー哲学研究所上級研究員	ロシア	法政大学	2013/06/01 ～ 2013/07/29	日本とロシアの政治思想史と現代政治話法における大国のイメージ
11	SIMONOVA-GUDZENKO, Ekaterina	モスクワ大学アジア・アフリカ研究所学科長	ロシア	京都大学	2013/11/19 ～ 2014/01/16	中世末期と現代の日本における地理的表現と地図作成法の進化

合計額 10,882,730 円
うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(4) 知的交流フェローシップ (欧州・中東・アフリカ)

日本において人文・社会科学分野の研究を行う諸外国の研究者にフェローシップを供与する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	HAMDAMOV, Hamidulla, Bakhtiyarovich	ウズベキスタン関係会議付属社会リサーチ研究所 国際部 プロジェクトマネージャー	ウズベキスタン	一橋大学	2013/10/01 ~ 2013/12/29	現代日本の家族及び女性の地位、そして日本とウズベキスタンの比較研究(健全で強固なウズベクの家族を創るための日本の経験)
2	ULMASOV, Akmaljon Fozilovich	ウズベキスタン科学アカデミー芸術学研究所 専門家リーダー	ウズベキスタン	奈良県立橿原考古学研究所	2013/07/05 ~ 2013/09/02	工芸品の作成と保存に関する日本の方法研究
3	DOMGJONI, Pren	国連ハビタット都市空間プランナー	コソボ	千葉大学	2013/08/31 ~ 2013/10/29	災害リスクマネジメントと都市開発プラン(日本の経験から学ぶ)
4	ZUPANCIC, Rok	リュブリャナ大学社会学部 研究員/助手	スロベニア	早稲田大学政治経済学術院	2013/06/10 ~ 2013/08/08	紛争後の倫理的で影響力のある存在を生み出す: コソボにおける倫理的で影響力のある存在としての日本
5	DIMITROVA-SIMEONOVA, Slavka Dimova	ブルガス自由大学法学部 准教授	ブルガリア	龍谷大学 矯正・保護総合センター	2013/07/12 ~ 2013/08/30	日本における保護司システム
6	KRUKOWSKA, Magdalena Nel	Forbes マガジン ジャーナリスト	ポーランド	神戸大学大学院経営学研究科	2013/10/26 ~ 2013/12/19	日本企業によるCSRアプローチに関する条件の考証
7	TRAIDASE, Baiba	ラトビア銀行金融政策部 上級顧問(総裁アドバイザー)	ラトビア	日本銀行国際局アジア金融協力センター	2013/09/17 ~ 2013/11/15	日本とラトビアの成長促進: 官民金融工学の役割
8	SEBE, Mihai	青年スポーツ省 顧問官	ルーマニア	福島大学	2013/10/05 ~ 2013/11/21	震災以降、福島県との交流事業を担当しているルーマニア青年スポーツ省の職員が来日し、日本における若者の社会生活への参画に関する調査研究を実施
9	BOCHAROVA, Ekaterina	ノボシビルスク大学 大学院生	ロシア	首都大学東京大学院	2013/08/10 ~ 2013/09/19	細石器の技術一類型、使用痕分析と実験
10	TEDLA, Habtamu Genetu	ゴンダール大学 都市政策エキスパート(フリーランス)	エチオピア	藤女子大学	2014/03/15 ~ 2014/05/13	農業景観をともなった中規模歴史都市の保全と開発政策をめぐる日本エチオピア比較研究

合計額 11,575,490 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化(主催)(欧州・中東・アフリカ)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)の開催。

	事業名	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	日韓欧多文化共生都市シンポジウム 2013 安山サミット	アイルランド スペイン 韓国 セルビア	欧州評議会 安山市 全国多文化都市協 議会	2013/10/23 ~ 2013/10/25	グローバル化の進展により「多文化共生」が、国際社会においてますます重要な テーマとなる中で、日本・韓国・欧州の多文化共生都市の連携を促進し、互いの知 見と経験を共有するため、安山市において日本・韓国・欧州の多文化共生都市の首 長や実務者が一堂に会する「日韓欧多文化共生都市シンポジウムー2013安山サミッ トー」を実施
2	インターカルチュラル・シティ巡回 セミナー	英国 イタリア	多文化共生推進協 議会 神戸市長田区 NPO法人たかとりコ ミュニティセン ター 大阪大学グローバ ルコラボレーショ ンセンター 福岡市 新宿区 NPO法人愛伝舎	2013/07/03 ~ 2013/07/10	公開セミナー「多様性を活かしたまちづくり・ひとづくり」と題し、名古屋、神 戸、福岡、新宿にて、英国とイタリアより専門家を招へいし、多文化共生に関する セミナーを、また三重県にてワークショップを実施
3	日独少子高齢化社会	ドイツ	コンラート・アデ ナウアー財団	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日独の政府機関・民間企業・学界・NPOから専門家を迎え、社会保障制度、労働人 口減少への対策、少子高齢化社会での人材活用、今後の政治・経済のビジョン等 について議論を行い、どのように少子高齢化がもたらす諸課題を克服し、それらをア ドバンテージに変えていくことができるか考えるシンポジウムを開催
4	カルチュラル・コミュニケーション ー新しい時代のコミュニケーション・ツ ールと国際文化交流の今後	ドイツ	ベルリン日独セン ター	2013/12/12 ~ 2013/12/14	ソーシャル・メディア等のニューメディアが国際文化交流にどのような影響を与 えているのか、ニューメディアの活用も踏まえて国際文化交流の今後について日独の 専門家が議論するシンポジウムを開催
5	中東・北アフリカグループ招へい (巡回講演会)	クウェート バーレーン アラブ首長国連邦		2013/06/25 ~ 2013/07/04	平成24年2月に実施した中東・北アフリカ招へい事業において構築した、人的ネッ トワーク及び被招へい国の次世代の知日・親日派リーダーとして核となるグルー プの結束や日本との関係を更に強固にするため、上記事業のフォローアップ事業と位 置づけ、被招へい国においてセミナーを開催

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
6	国際シンポジウム「北アフリカと日本の21世紀：国際文化交流が築く平和な共生社会」	アルジェリア エジプト チュニジア モロッコ リビア	明治大学軍縮平和研究所	2013/11/20	アルジェリア、モロッコ、リビア、チュニジア、エジプトから招へいしたパネリストと、勝俣誠（明治学院大学国際学部教授／国際平和研究所所長）等日本の有識者が北アフリカと日本において、多面的な相互理解や共感を生み出すために、これからの文化交流・民間交流が果たし得る役割について語り合うシンポジウムを開催
7	日欧知的交流会議	欧州地域区分困難	アルザス欧州日本学研究所 (CEEJA)	2013/04/01 ～ 2013/09/12	欧州域内若手日本研究者による合宿形式のセミナー。アルザス欧州日本学研究所 (CEEJA) との共催。欧州内の若手日本研究者のネットワーク構築と、今年度のテーマ「戦後」における汎領域的研究の深化を目指す事業

合計額 21,114,138 円
うち共通経費 570,356 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議(助成)(欧州・中東・アフリカ)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議等)に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	「新しい国際秩序と太平洋地域」ウラジオストク・フォーラム(2013)	特定非営利活動法人ユーラシア21研究所	ロシア	2013/04/01 ~ 2013/12/31	日露の安全保障を中心議題にすえ、日本側から外交、防衛、報道等の専門家、ロシア側からロシア科学アカデミー極東支部の研究者等が参加した会議を助成
2	Africa x Japan x World III: Space for Transforming Violence into Peace	金沢工業大学	アフリカ	2013/05/01 ~ 2013/08/31	「暴力の空間」を「平和の空間」に変えるために「ルカサ」という手法をメインに、どうすれば平和の空間を目に見える形にできるかについて具体的なプロセスを検討。東日本大震災によって生じた空間等を「平和の空間」へと導くためのワークショップ等をアフリカ、日本、アメリカからの参加者と共に実施
3	「10年後のイラク:紛争、難民とその将来」国際シンポジウム	「10年後のイラク」シンポジウム組織委員会	アラブ諸国	2013/05/01 ~ 2013/09/30	イラク戦争開戦から10年を迎える2013年に、イラク戦争がアラブ世界に及ぼした影響を詳らかにすることを目的とした会議を助成
4	ジャパニーズ・アート・セミナー	財団法人美術文化振興協会	オランダ	2013/05/01 ~ 2014/01/31	三井田盛一郎(東京芸術大学准教授 木版画家)をオランダのライデン大学に派遣し、日本美術に関するセミナーを開催
5	2013年日ロ極東フォーラム	特定非営利活動法人日本・ロシア協会	ロシア	2013/04/29 ~ 2014/04/30	環境やエネルギーなど、8つのテーマについて日露協力の可能性を探る会議を助成
6	第4回日露学術報道専門家会議	日露学術報道専門家会議	ロシア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	日露関係に主眼をおきながら、露中米日の関係に注目する、元ロシア特派員や研究者を中心としたメンバーによる会議を助成
7	日ロ歴史家会議=日ロパラレル・ヒストリー・プロジェクト	法政大学ボアソナード記念現代法研究所	ロシア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	日露関係史について、両国を代表する研究者が15、6のテーマにつき、各一名ずつ執筆者を出して行う共同研究を助成
8	日本人ソ連抑留(いわゆるシベリア抑留)に関する学術討論会及び公開シンポジウム	成蹊大学アジア太平洋研究センター	ロシア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	抑留体験者を交えて、カザフスタン、ロシアと日本の研究者が抑留をめぐる周囲の社会の反応に着目した学術討論会及びシンポジウムを助成
9	「復興金融のためのソーシャル・ファイナンス・日英交流プログラム」(2013年度)	公益財団法人信頼資本財団	英国	2013/05/01 ~ 2014/03/31	収益ではなく、社会的インパクトを投資判断の指標とする「社会的投資(ソーシャル・ファイナンス)」について、日英関係者が意見交換するワークショップ、英国から関係者を招へいしてのセミナーを開催
10	ブリュッセルフォーラム	ジャーマン・マーシャル・ファンド	米国	2013/05/01 ~ 2014/02/28	北米、欧州、アジアのリーダーがブリュッセルに集まり、政治経済問題について意見交換を行うフォーラムを開催。国際交流基金CGP(日米センター)をはじめ、各国の主要なファンドや政府が参画
11	歴史に見る16—18世紀の東アジア海洋	ナポリ東洋大学	イタリア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	日本・中国・イタリアを中心に広く各国から多様な参加者が集まり、近世東アジア海洋史研究の現状を把握し、ネットワーク構築をはかろうとする国際的プロジェクトを助成
12	明治期の日本美術の地理的・歴史的境界を再結合する	ロンドン大学アジア・アフリカ研究院	英国	2013/04/01 ~ 2013/09/30	連続性と再生の観点から、日本美術における江戸期・明治期の境界を再考するシンポジウムを助成

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
13	災害対処国際会議兼国際災害リスクマネジメントソサエティ第4回会議	ノーザンプリア大学	英国	2013/04/01 ~ 2013/12/31	人文科学・社会科学・自然科学等、多分野の専門家が集い、減災の妨げになるような昨今の新要因(都市化・少子化・人間関係の希薄化等)を検討しつつ、減災の知識を統合し、災害の被害を軽減するために必要な行動をどうすれば実際にとっていけるようにできるかを検討する会議を助成
14	「真ん中にある海」:歴史的・比較的・戦略的観点から見た日中関係における東シナ海的作用	ロンドン大学キングス・カレッジ	英国	2013/09/01 ~ 2014/01/31	日本・中国関係の研究者や実務者が集い、日中関係における東シナ海的作用について討議するシンポジウムを助成
15	日本の回路—日本人の思考様式—	マドリード自治大学	スペイン	2013/04/01 ~ 2013/11/30	日本を「回路」とすることで、コンセプトや考え方がどのように変化を遂げるのか、普遍性と日本らしさ、日本の世界に与えた影響といったテーマをもとに、内外からの専門家を招へいた会議を助成
16	日西大学学長会議	サラマンカ大学	スペイン	2013/08/01 ~ 2013/12/31	日西両国大学学長が集い、共同研究コンソーシアム、単位相互認定、学生・教員交流に関し実施された会議を助成
17	日本とスペイン:失われた10年に直面するふたつの経済	CIDOBセンター	スペイン	2013/10/31 ~ 2014/03/31	経済・財政の悪化と少子高齢化という共通の課題をもつ日本とスペインの学者・専門家が集い、現在の課題と将来の可能性について討議されたセミナーを助成
18	国際シンポジウム「上演芸術としての映画」	ボン大学	ドイツ	2013/05/01 ~ 2013/12/31	学際的な観点から、活動弁士と映画のあり方を日欧比較を通じて検討する会議
19	日本における格差社会:再評価	現代日本社会学学会	ドイツ	2013/05/01 ~ 2014/01/31	社会学、経済学の専門家が集い、日本における格差社会について実施された会議を助成
20	(経済)近代化の検証:日露比較	ヘルシンキ大学アレクサンテリ研究所	フィンランド	2013/05/01 ~ 2013/12/31	フィンランド、日本、ロシア、その他欧州から専門家が集い、日本、フィンランド、ロシアの経済近代化、またそれぞれの国が近代化に至った道のみを比較する国際ワークショップ。北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターも協力
21	ケアの理論と実際(国際比較)	フランス国立科学研究所	フランス	2013/05/01 ~ 2013/08/30	ケア(介護)の社会形態について、日本・フランス・ブラジルの専門家・実務家が、ケアの担い手、家族・地域社会・ホーム・国の役割、担い手の社会性、政策等のさまざまな分野において討議する国際シンポジウムを助成
22	規範に抗して—現代日本における独自性の礼賛	フランス国立東洋言語文化大学	フランス	2013/06/01 ~ 2014/03/31	欧米諸国において、3.11に対する日本社会・日本人の反応は単一的・画一的に報道されてきた。そのようなイメージと反する創造的な反応・取り組みは、顧みられることが少ないながらも、社会を変貌させる原動力でもあるとの問題意識のもと、多分野の専門家が集い実施された会議を助成
23	グローバル経済における日本とEU、課題と機会	ブリューゲル研究所	ベルギー	2013/05/01 ~ 2013/12/31	日本・EUの両地域は新興市場の勃興により、生産構造の変化が迫られている等、共通点がある中、金融政策と中央銀行の役割について、財政政策と構造改革の適切な役割について議論された会議を助成

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
24	アルメニア、ロシア、日本文化の対話：比較分析の体験	ロシア・アルメニア(スラヴォニック)大学	アルメニア	2013/04/01 ~ 2014/03/31	アルメニア、ロシア、日本から文学や言語学の研究者が参加した、文化の対話を行う会議を助成
25	The Ninth ECPD International Conference	European Center for Peace and Development	セルビア	2013/10/11 ~ 2013/10/12	ECPD創立30周年にあたる2013年開催の、バルカンにおける和解、寛容、人間の安全保障に関する9回目の国際会議を助成
26	世界におけるエネルギー政策の変化を決定付ける新たな要素	ポーランド国際問題研究所	ポーランド	2014/02/10 ~ 2014/02/11	近年の世界のエネルギー市場と政策を変える主要な要因と傾向について考察するため、ワルシャワにて2日間にわたり開催される国際会議
27	日本の文明、その象徴と発現	ヤギェロン大学文献学部東洋学研究所日本中国学科	ポーランド	2013/11/14 ~ 2013/11/17	古代から現代に至るまで日本の文化がどのように示され、認識されたかについて議論するために日本に関する多様な学術的分野の専門家を招へいし、クラクフ市において4日間開催される国際会議
28	グローバルコミュニケーションの中で日本とヨーロッパに関する国際会議	ミコラス・ロメリス大学	リトアニア	2013/05/01 ~ 2014/01/31	日本とEUの政治経済文化等をテーマにリトアニアにて開催される会議を助成
29	地方都市における国際文化交流の重要性と役割	オムスク国立大学	ロシア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	日本の演劇と近代化に関する講義を中心としながら、シベリアのオムスク市で日本文化に対する関心を喚起した事業を助成
30	デザインを通じた環境の安全性	サンクトペテルブルク国立工科大学	ロシア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	エコデザインをテーマとしたビエンナーレで、環境に配慮しながら芸術性を保つ方策を議論する会議を助成
31	日露文化対話—ビジネスとメディアの貢献	ビジネスコミュニケーターセンター	ロシア	2013/05/01 ~ 2014/03/31	ビジネスとメディアの活動の背景には文化的文脈が横たわっていることに着目し、日露両国から両分野の専門家を集め、日露関係の改善策を見出そうとした会議を助成
32	国際ワークショップ「エチオピアの文化景観の変革」	メケレ大学	エチオピア	2013/05/01 ~ 2013/11/30	急速な発展による社会変容の中で、エチオピアの文化的景色の変容をテーマにワークショップを実施。文化的遺産をいかに保護していくか、研究者と政策立案者が都市部の開発について対話。他の地域での知識を活用するため、三宅利一(藤女子大学教授)と協同し、ワークショップを実施
33	[企画参加型] インターカルチュラルシティ：インターカルチュラル政策のインパクト分析	欧州評議会	欧州地域区分困難	2013/04/01 ~ 2014/02/28	多文化共生に関する政策評価についての討議及び欧州関係者とのネットワーク構築のため、日本から山脇啓造(明治大学教授)及び新宿区職員を派遣し、インターカルチュラル政策評価に関して実施されたワークショップを助成

合計額 42,550,276 円
うち共通経費 447,334 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 地域リーダー・若者交流助成(欧州・中東・アフリカ)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業(通常の助成事業)に対し、旅費の一部を助成する。

事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1 支倉2.0国際交流プログラム	特定非営利活動法人エティック	スペイン	2013/07/01 ~ 2014/03/31	東北で復興や街づくりを牽引する地域リーダー(自治体、事業者、社会起業家など)をスペインに派遣し、「責任ある観光業」をテーマにした、スペインの地方自治体、学術機関、起業家との交流プログラムを助成
2 リスク・アーキテクチャー・ワークショップ	リスク・アーキテクチャー・ワークショップ実行委員会	フランス	2013/07/01 ~ 2014/03/31	恒常的に水害の問題を抱え、さらに東日本大震災で津波の被害を受けた宮城県石巻市と、1990年代に多くの洪水に見舞われたフランスRochefort市において、建築を学ぶ大学生や専門家、地元住民が協働し、自然災害により都市が抱える街づくりにおける課題について、建築的提案を行うワークショップを助成
3 水と平和の「絆」プロジェクト	特定非営利活動法人ピース・フィールド・ジャパン	パレスチナ イスラエル	2013/05/01 ~ 2013/11/30	平和構築を目的に、イスラエル、日本、パレスチナの子供達の交流を継続的に促進しているプロジェクトに対し助成を実施
4 GNLF2013年本会議東京大会	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム(GNLF)	エジプト ブラジル スイス ケニア ブルガリア インドネシア インド キルギス チュニジア 南アフリカ	2013/08/22 ~ 2013/08/29	アフリカ・中東を中心に、世界の諸地域から今まで交流する機会がなかった10カ国の学生と教授を集め、8日間に及ぶ共同生活の中でパートナーシップを形成し、これからのリーダーシップのありかたについて議論。同大会を助成
5 日コ学生によるアフリカでの学校建設・運営ワークショップ	慶應義塾大学SFC松原弘典研究室 長谷部葉子研究室	コンゴ民主共和国	2013/07/01 ~ 2013/10/31	日本の学生がコンゴ民主共和国キンシャサ市郊外にて、現地学生とともに小学校を建設し、現地児童との教育交流や日本文化センターでの文化交流を実施する事業に対して助成
6 日本ルワンダ学生会議第10回本会議	日本ルワンダ学生会議	ルワンダ	2013/07/01 ~ 2014/02/28	5度目の日本開催となる第10回「日本ルワンダ学生会議」において、原発事故や横浜市を例にとった社会保障・ソーシャルビジネスに関する議論を実施

合計額 4,700,000 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流小規模助成
- (2) 教育（南部・中西部）小規模助成
- (3) 教育アウトリーチ小規模助成
- (4) 地域・草の根交流小規模助成
- (5) 日米協会支援

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(1) 知的交流小規模助成

米国内の新たなニーズに対応した先駆的事业や、米国内の大学・シンクタンク・政府・財団関係のアジェンダ・セッティングやネットワーク会合などに機動的に対応し、通常の助成事業の企画開発へとつなげていくために小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	アジア太平洋の人道援助、災害復興と日米同盟強化(報告書出版記念イベント)	ピース・ウィンズ・アメリカ	2013/07/22 ～ 2013/09/21	ピース・ウィンズ・アメリカが、2年間の日米センター助成事業「日米の市民と軍による防災イニシアチブ」の集大成として本年度に本を出版し、成果普及を目的として、東京にて、東京アメリカンセンターとの共催によりセミナーを行ったもの。日米センターは同時通訳・機材費を助成
2	新しい日米関係？－オバマ政権と安倍政権はいかに同盟とアジア太平洋地域の経済パートナーシップをマネジメントするか	日米研究インスティテュート	2013/08/01 ～ 2013/12/31	日米研究インスティテュート、早稲田大学、ブルッキングス研究所の共催による日米経済パートナーシップに関するセミナー。参加者の渡航費及び宿泊費の一部を助成
3	アベノミクス下の日本(ISAパネル)	コロンビア大学	2013/12/15 ～ 2014/05/31	米国の中堅・若手の日本専門家8名による、日本のアベノミクス経済政策とそのインパクトに関する多角的な分析を扱う共同研究の成果を、トロントで実施される2014年の国際関係学会(ISA)の場でパネル発表。日米センターは旅費の一部を助成

合計額 1,706,375 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(2) 教育(南部・中西部)小規模助成

日本理解が相対的に乏しい米国南部・中西部地域において、当該地域で開催される日本理解に資する教育アウトリーチ事業（日本文化関連のセミナー等）への小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	自然の中のアート・サマーデイ キャンプ	ゴードン・ブボルツ自然保護地区	2013/07/01 ~ 2013/08/31	魚拓Tシャツ作りを通して日本文化に触れてもらう小学生対象のサマーキャンプ企画に対し、助成
2	サギノー市日本祭	サギノー市日本文化センター・茶室	2013/09/15	舞台パフォーマンスやデモンストレーション、子供向けのゲームなどを通して、地元地域の人々へ日本文化を紹介するお祭りイベントを助成。ニューヨーク日米センターの茶室ではレクチャー付きお茶会も開催

合計額 394,720 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(3) 教育アウトリーチ小規模助成

米国内で開催される日本理解に資する教育アウトリーチ事業（日本講座や教育向けセミナー等）に対し、小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	いちろう：400年の伝統を受け継ぐ日本大道芸人	フェアフィールド・カウンティ日米協会	2013/10/06 ～ 2013/10/25	大道芸人おいかどいちろうを招へいし、文化施設やコミュニティセンター、学校等にて、日本の伝統芸能を紹介。パフォーマンスの前後には観客とのディスカッションも実施。同事業を助成
2	被爆者ストーリー	ユースアーツ・ニューヨーク	2013/11/29 ～ 2013/12/08	原爆被爆生存者でもあるアーティストがオクラホマ市の高校を訪問、紙芝居制作を通して、被爆体験を伝えるプロジェクト。同事業を助成
3	MCGユース&アート：「マンガオタク」と「コスプレ」コース	マンチェスター・クラフトマン・ギルド	2014/01/01 ～ 2014/06/30	日本文化に接する機会の限られた子どもの多いピッツバーグの低所得層地域で、アートを通じて子供たちのエンパワメントを実践するNPOが、放課後実習研修プログラムに日本の漫画とコスプレを取り入れた2つのコースを新規に作成。同事業を助成
4	地域アウトリーチ活動活性化プロジェクト	バーモント日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/13	日本とバーモント州の文化交流促進を目指した、子供対象の地域教育アウトリーチ活動の活性化。隔年開催される祭りに加え、子供・教員・保護者を対象とした日本文化を紹介するワークショップを年間を通して開催。同事業を助成
5	日本を教える：中等教育機関教員のためのセミナー、オンライン・ウェビナー、オンラインリソースガイド	プライマリー・ソース	2014/03/01 ～ 2015/02/28	中等教育機関の教員が日本史を授業に取り入れるための能力開発研修として、侍と中世日本文化に関するセミナー、ウェビナー（オンライン・セミナー）、オンラインリソースガイドの制作を実施。同事業を助成
6	日本への旅：NYC公立学校向け文化学習ユニット	ミドリ&フレンズ	2014/03/31 ～ 2014/05/30	ニューヨーク市の公立小学校に日本の歴史、地理、言語、食などを教える出前講座を行うとともに、音楽や書等さまざまな分野の一流のアーティストを招へいたワークショップを実施。同事業を助成

合計額 2,309,211 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(4) 地域・草の根交流小規模助成

米国内で開催される日米間の地域・草の根レベルでの交流事業に対し、小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	全米日系人博物館第四回全米会議『主張しよう！民主主義、正義、尊厳』	全米日系人博物館	2013/06/24 ～ 2013/07/23	日系アメリカ人及び日本人からの視点を交えながら、日米間関係を見直すことを通して、文化教育交流促進を目指した会議を助成。主に、第二次世界大戦が日系人へもたらした影響について議論
2	日米キャリア・文化体験プログラム2013	日米技術コネクションズ	2013/07/01 ～ 2013/08/31	バーモント州にある職業訓練センターの生徒及び高校生が2週間日本に滞在し、地域事業に実際に参加する体験型学習プログラムを助成。ホームステイや地元高校生との交流の機会も設けられ、両文化の相互理解促進を目指す事業
3	若者カルチャー収集	アンディ・ウォーホル美術館	2014/02/01 ～ 2014/05/31	2014年2月から森美術館で開催された巡回展『アンディ・ウォーホル展：永遠の15分』の関連教育プログラムを助成。ピッツバーグと東京の10代の子供たちが、それぞれ手作りの本やビデオ、音楽、イメージ、物を詰めた「タイムカプセル」を作り、交換。最後に、日米の学生それぞれの思いや文化的な価値観を反映させた壁画をアーティストが作成
4	夢を生きる：テイラー・アンダーソン物語	グローバル・フィルム・ネットワーク	2014/02/03 ～ 2015/02/02	東日本大震災の犠牲となったテイラー・アンダーソンの半生をたどるドキュメンタリー映画の関連イベントを助成
5	東海岸日米リーグ2014	カーネギー・メロン大学	2014/03/31 ～ 2014/04/14	東海岸日米リーグに所属する日本関係学生団体による年次会合を助成。今年のテーマは「夢」で、震災で亡くなった元JET（語学指導等を行う外国青年招致事業）のテイラー・アンダーソンの父による講和や、米国在住の琴アーティストによる演奏も交えながら、日本についての議論や理解を深化

合計額 3,617,905 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(5) 日米協会支援

日米における日米協会のネットワーク化とキャパシティ・ビルディングを図り、日米間の地域・草の根交流の担い手としての日米協会を育成するために支援を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	持続可能性のための日米協会会員増加キャンペーン (3年計画事業の2年目)	南カリフォルニア日米協会	2013/10/01 ～ 2014/09/30	会員を対象とするオンライン調査によるニーズ把握、コンサルタントを交えた企画会議、非常勤コーディネーターの雇用による会員獲得キャンペーンを実施
2	アウトリーチと持続可能性プロジェクト：健全な組織体制維持に向けて (3年計画事業の1年目)	ミネソタ日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	ファンドレージングとマーケティングの強化を目的として、活動エリアの拡大、会員獲得のための取り組みを行うプロジェクト
3	アラバマ日米協会Beaconプロジェクト (3年計画事業の1年目)	アラバマ日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	会員企業の増加を通じて収入安定化を図るプロジェクト。アラバマ州内各地の日系企業所在地へ出張に出向き、会員勧誘や企業向けイベントを実施。また、2015年にアラバマで開かれる日本・米国南東部会(SEUS-Japan)合同会議の基調講演に著名スピーカーを招へいするほか、夏祭りを再開
4	持続可能性のための3年計画 (3年計画事業の3年目)	コロラド日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	コロラド日米協会の所在するデンバー市以外のコロラド州の地域へと活動範囲を拡充し、組織基盤を強化することを目的とした3年計画事業
5	設立50周年に向けた戦略：ミッション・サクセス始動開始	ヒューストン日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	外部コンサルタントとともに理事会強化、戦略的計画作り、リソース開発、マーケティング、プログラム開発を行い、常勤及び非常勤スタッフを雇用して組織基盤の強化を目指すプロジェクト
6	組織戦略プランニング (3年計画事業の2年目)	ワシントン州日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	コンサルタントを交えての組織戦略づくりを実施。また、法人会員の増加を目的として、ビジネス・コミュニティ向けの公開フォーラムを地域別に2度実施
7	組織戦略プランニング・プロジェクト (3年計画事業の2年目)	北カリフォルニア日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	50名の理事会メンバー間のネットワークと理事会体制強化のため、コンサルタントと共に理事会のあり方や組織の中長期的ビジョンを検討
8	ボウリング・グリーン地域及びケンタッキー中南部・西部への事業対象エリア拡大イニシアティブ (3年計画事業の1年目)	ケンタッキー日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	ケンタッキー日米協会の事業対象エリアをケンタッキー中心部以外にも拡大すべく、毎月数日間を同地域での活動に充て、催しや会員獲得の取り組みを行うプロジェクト
9	メンバーシップ形成コミュニティづくり (3年計画事業の3年目)	ボストン日米協会	2014/01/01 ～ 2014/12/31	春祭りの実施他、日米協会の会員拡大のための非常勤スタッフを雇用し、ボストン日米協会の組織基盤整備に関わる活動を実施
10	会員の維持と戦略的パートナーシップの開発 (2年計画事業の1年目)	テネシー日米協会	2014/01/15 ～ 2015/01/14	地域の企業や日本関連団体、若手専門家とのネットワークを強化し、会員の増加に努めるとともに活動基盤と知名度を高めることを目指すプロジェクト
11	協会基盤の開発プロジェクト (3年計画事業の2年目)	ペンシルベニア日米協会	2014/03/01 ～ 2015/02/28	中西部地域の他の日米協会とともに資金調達の研修セミナーを行い、個人の大口寄付者へのアプローチを学ぶ。また、若年層の新規会員を募るため日本のポップカルチャーに詳しい非常勤のコーディネーターを雇用してプログラムを開発

合計額 25,231,292 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 安部フェローシップ
- (2) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）
- (3) 受託事業（対米キズナ強化プロジェクト）

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流支援（主催）
- (2) 日米交流支援（助成）

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(1) 安倍フェローシップ

日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球的な政策課題で、緊要の取り組みが必要とされる問題に関する学際的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援

	氏名	現職	研究テーマ
1	荒木 尚志	東京大学法学部 教授	「日米独における非正規雇用の比較法研究：規制アプローチ・市場機能アプローチと日本の政策選択」
2	アリソン・アレックシー	バージニア大学人類学部 助教授	「市民権と血縁関係の交錯：国境を越える親権訴訟に関する日米の対応に関する比較研究」
3	イブ・パワー	CNN フリーランス ジャーナリスト	「ポスト・ブロック化世界におけるレアアース供給の確保：環境保全と未来の発展」
4	エリザ・ストリックランド	IEEE スペクトラム アソシエート・エディター	「原子力との訣別」
5	大森 佐和	国際基督教大学公共政策 准教授	「IMFと世界銀行の金融政策改革における効果—IMFと世界銀行のプログラムへの米国と日本の影響の比較検討」
6	城所 幸宏	政策研究大学院大学 教授	「都市・交通政策の費用便益分析における、人口移動の影響の日米比較」
7	衣笠 智子	神戸大学大学院経済学部 准教授	「少子高齢化と教育および経済成長—日米間の比較研究」
8	クレッグ・パーソンズ	横浜国立大学大学院国際社会科学科経済学部 教授	「災害が貿易に与える短期的及び恒常的影響の測定：日本と米国に関する計量経済学研究」
9	ケン・ヘイグ	バード大学政治学部 助教授	「家族・国家・社会：日本と韓国の家族福祉政策に関する比較研究」
10	永瀬 伸子	お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科 教授	「労働市場構造と企業内部労働市場の雇用慣行が女性の就業と出産に与える影響の日米比較」
11	ナンシー・スノー	カリフォルニア州立大学フラトン校コミュニケーション学部 教授	「トモダチ作戦からNo Nukesへ：3.11後の日本外交における一般の人々の役割を再考する」
12	ヒョン・ジュー・ユ	トリニティ大学政治学部 助教授	「同盟協力における国内阻害要因：米軍基地移転に関する日本と韓国の比較研究」
13	マシュー・マー	フロリダ国際大学グローバル社会文化学科 助教授	「ソーシャル・サービスの中心か、ゲッターか？日米グローバル都市周縁における人間の安全保障の比較研究」
14	山本 洋子	ブラウン大学教育学部人間開発研究センター 非常勤准教授	「社会階層と教育プロセス：日米における小学校低学年の学習意識」
15	吉村 英輝	産経新聞編集局経済課 記者	「日米間におけるエネルギー政策協力」
16	レウェリン・ヒューズ	ジョージ・ワシントン大学政治学部 助教授	「政府と財界の関係と、気候変動をめぐる政治」
17	ローラ・キング	ロサンゼルス・タイムズ アフガニスタン支局長	「アフガニスタンにおける日本：日本の開発援助戦略は成功するか」

合計額 173,380,351 円
うち共通経費 0 円

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(2) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）

日本との交流の機会が比較的少ない地域における対日関心の喚起や日本理解の促進、及び草の根交流の担い手育成を目的に、草の根交流のコーディネーターを米国に派遣する。コーディネーターは、主に米国南部の日米協会や大学等の地域交流活動の拠点に配置され、学校やコミュニティで、日本の文化、社会、生活、日本語に関する知識や情報を提供し、また日米交流を深めるための活動を展開する。

	氏名	受入機関	都市	期間
1	第10期：大野 麻未	シンシナティ日米協会	シンシナティ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
2	第10期：熊代 智恵	テキサス大学サン・アントニオ校	サン・アントニオ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
3	第10期：鶴田 孝俊	ヒューストン日米協会	ヒューストン	2011/07/26 ～ 2013/07/25
4	第10期：星野 麻衣	ネブラスカ大学オマハ校	オマハ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
5	第10期：松岡 愛美	ウォフォード・カレッジ	スパータンバーグ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
6	第10期：山田 梓	マーシャル大学	ハンティングトン	2011/07/26 ～ 2013/07/25
7	第11期 乗上 恵里香	カンザス大学ローレンス校東アジア研究センター	ローレンス	2012/07/25 ～ 2014/07/24
8	第11期 蓮井 頼子	イリノイ大学東アジア・太平洋研究センター	シャンペーン	2012/07/25 ～ 2014/07/24
9	第11期 湯田 晴子	バージニア大学アジア・インスティテュート	シャーロットツヴィル	2012/07/25 ～ 2014/07/24
10	第12期：石川 絵理	ミシガン州立大学	イースト・ランシング	2013/07/26 ～ 2015/07/25
11	第12期：片岡 愛	バルドスタ州立大学	ヴァルドスタ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
12	第12期：庄寄 由紀	カルチャーオール	デ・モイン	2013/07/26 ～ 2015/07/25
13	第12期：仲野 麻未	テネシー大学チャタヌーガ校	チャタヌーガ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
14	第12期：中 博美	ウィスコンシン大学マディソン校	マディソン	2013/07/26 ～ 2015/07/25

日米交流推進費

	氏名	受入機関	都市	期間
15	第12期：宮武 祐見	アラバマ大学タスカルーサ校	タスカルーサ	2013/07/26 ~ 2015/07/25

合計額 43,962,550 円

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(3) 受託事業 (対米キズナ強化プロジェクト)

外務省による「アジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流（キズナ強化プロジェクト）」の一部として米国向け事業を受託。東北被災地高校生の短期派遣、米国高校生の短期招へい、東北被災地の学生の長期派遣等を実施し、青少年交流、現地視察、研修等を行う事業。

	事業名	対象国・地域	都市	共催機関	期間	事業内容
1	対米キズナ強化プロジェクト	米国	ワシントンD.C. ニューヨーク他	米国・ローラシアン協会 一般財団法人 日本国際協力センター	2013/03/30 ～ 2013/09/15	東日本大震災と日本再生に関する理解を深め、風評被害に対する効果的な情報発信を行うことを目的に外務省が推進する日本とアジア・大洋州地域及び北米地域との青少年交流事業。そのうち米国との事業について、予算の拠出先である日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）から委託を受けて実施。平成25年度は55名の青少年を米国へ長期派遣（5.5カ月間）

合計額 21,768,108 円
うち共通経費 10,496,406 円

日米交流推進費

2. 催し等事業費／(1) 日米交流支援（主催）

公募助成においては平和で安定的かつ公正な国際秩序の形成に向けた、多様な利害関係者による対話の促進、及びグローバル化が世界各地のコミュニティにもたらす様々な影響を克服するための、多様な境界を越えた連携の促進を募集対象とする。このほか、日米間の連携・パートナーシップ構築の推進、日米間の基盤強化や知日層の育成・拡大を目的とする事業を企画参画助成にて支援する。

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	米国国際関係論専攻大学院生招へいプログラム	仙台市 広島市 新宿区	岩沼市 陸上自衛隊仙台駐屯地 他視察 平和記念資料館／宮島 国際交流基金本部 さくらホール	APSIA(国際関係専攻大学院連合)	2013/08/18 ～ 2013/08/27	米国の国際関係論を専攻する大学院生15名を招へいし、日本の学者、研究者、政治家、財界人、NPO、文化人との懇談、関係機関への視察を通じて、日本の外交や社会政策の背景にある文化的・歴史的経緯にも触れる機会を供することで、親日家・知日家となるきっかけを提供し、より強固で多角的な日米関係の発展に寄与することを旨とする事業。平成25年度は岩沼市や陸上自衛隊仙台駐屯地等で東日本震災の被害状況やトモダチ作戦の実態について学び、広島市の平和記念資料館や宮島等を訪問
2	米国アジア専門家招へい事業	新宿区	国際交流基金本部 さくらホール		2013/12/15 ～ 2013/12/22	2010年に行われた日米首脳会談の際に公表された「日米同盟深化のための日米交流強化」イニシアチブの一環として企画。中国やインドをはじめとするアジア諸国が急速な発展を遂げる中、米国のアジア研究専門家をグループで招へいし、日本の政・官・学・財・市民社会のリーダー並びにアジア政策関係者・研究者との対話・意見交換を行うことを通じ、日米アジアにおけるネットワークの構築と相互理解の促進を目指す事業。3回目にあたる平成25年度は、1回目よりアドバイザーとして参加しているミンシン・ペイ（クレアモント・マッケナ大学教授）を代表として、米国においてアジア研究分野の一线で活躍する研究者6名を招へい
3	日系アメリカ人リーダーシップ・セミナー(JALD)	福岡市	福岡アメリカン・センター	米日カウンスル	2014/03/10	外務省が主催する「日系アメリカ人リーダー招へい事業」により、米国の各界で活躍する日系アメリカ人10名が来日する機会に併せ、一行の訪問先の地方都市において、シンポジウムを開催。毎年異なるテーマで開催し、日系アメリカ人の経験を日本人に紹介するとともに、共通の課題についての対話の機会を提供。平成25年度は、福岡にて「地域の経済発展」や「日米関係強化」の為の『リーダーシップ論』をテーマにセミナーを開催

合計額 18,508,657 円
うち共通経費 39,270 円

日米交流推進費

2. 催し等事業費／(2) 日米交流支援（助成）

公募助成においては平和で安定的かつ公正な国際秩序の形成に向けた、多様な利害関係者による対話の促進、及びグローバル化が世界各地のコミュニティにもたらす様々な影響を克服するための、多様な境界を越えた連携の促進を募集対象とする。このほか、日米間の連携・パートナーシップ構築の推進、日米間の基盤強化や知日層の育成・拡大を目的とする事業を企画参画助成にて支援する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	イリノイ日本舞台芸術ネットワーク (3年計画事業の3年目)	イリノイ大学	2013/01/01 ～ 2013/12/31	イリノイ大学東アジア言語文化学部が中心となりニューヨークのジャパン・ソサエティ、慶應義塾大学と協力して公演事業・講演を行い舞台芸術関係者間のネットワーク形成を図る3年計画事業の3年目
2	日本と米国の将来に向けた次世代の育成	米日カウンシル	2013/03/01 ～ 2013/06/01	2011年に行われた米日カウンシル主催のシンポジウム「日米関係の新しい枠組みを目指して」の成果を踏まえて企画された事業。テーマは、日米関係を支える各分野の次世代のリーダー(学生、若手政治家、NPOリーダー、社会起業家など)を育成していくためにできることについて。企業経営者などを招へいし、基調講演とパネルディスカッションを2013年5月に実施
3	東京三極フォーラム	ジャーマン・マーシャル・ファンド (GMF)	2013/03/01 ～ 2013/09/30	日米欧を三極とした、政策に影響を与え得る政府関係者や有識者、グローバル企業経営陣、ジャーナリストによる、グローバルな課題に対する一致対応した協議及びワーキングレベルのネットワーク強化を目的とした国際会議。2013年6月に東京で実施
4	日本を身近に：教育関係者に対するオンラインを活用したリソース提供プロジェクト (3年計画事業の3年目)	プライマリー・ソース	2013/03/01 ～ 2014/02/28	米国のK-12(幼稚園から高等学校まで)レベルの教員を対象として、日本の歴史や文化に関する大学院レベルの研修プランや小学校教員向けの教材を開発し、オンラインで提供する事業。完成した研修プランや教材のアウトリーチ活動のほか、ウェブ上での日米教師交流や研修修了者に対するセミナー等を実施。3年目は、開発したオンライン研修を実施するほか、アウトリーチ活動の一環として日本の教育関係者との相互交流を目的とした訪日事業を実施
5	J-Center—中西部地域における日米関係強化事業 (3年計画事業の3年目)	ピクセラ・グローバル米国市民外交センター	2013/03/01 ～ 2014/02/28	米国中西部地域10州と日本の市民レベルでの交流を強化するため、ピクセラ・グローバル米国市民外交センター内に「日本センター」(J-Center)を設置し、日米交流関連団体のディレクター作成及び関係団体のネットワーク強化、大学や初中等教育レベルでの日米交流プログラムの調査及びベスト・プラクティスの共有、日米交流促進のためのアドバイザー・カウンシルの設立、日米国際会議開催等を実施
6	日米協会ネットワーク支援事業 (3年計画事業の3年目)	全米日米協会連合(NAJAS)	2013/03/01 ～ 2014/02/28	全米日米協会連合(NAJAS)が、特に中小規模の会員メンバーの支援を優先しつつ、日米協会全体の経営基盤の安定と活動の促進を目的として、年次総会の際にメンバー団体の事務局長を対象としたトレーニング・ワークショップを開催、更に、新規に採用された事務局長へのオリエンテーションの実施、理事会メンバーのサポート、メンバー団体と協力して講演会をシリーズで開催等を実施
7	カート(CART：日米の共通課題)プロジェクト	カート・プロジェクト事務局	2013/03/01 ～ 2014/03/31	日本、米国、中国、東南アジアから第一線のジャーナリスト、メディア関係者、研究者の参加を得て上海で会議を実施。日米関係の強化に資する重要な政策課題や問題領域(日本の政権交代とアジア、オバマ政権のアジア外交、ナショナリズムとメディアの役割等)に関して、グローバルな視点に立った日米関係強化に向けた建設的な議論を通じ、参加者相互の問題意識の共有とネットワークの構築を目指す事業
8	日米における平和教育：米国の教室向けのカリキュラム	ファイブ・カレッジ東アジア研究センター	2013/03/15 ～ 2014/03/14	日本の平和教育について学び、帰国後自分たちの教室で使う教材づくりをすることを目的として、10名の教師と2名の引率者によるスタディー・ツアーを実施するプロジェクト。成果は、作成したカリキュラムを印刷して配布すると共に、ウェブサイトに掲載

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
9	JETAA組織基盤強化	日米交流財団 (USJBF)	2013/03/15 ~ 2014/03/14	全米各地にあるJET同窓会組織 (JETAA) の組織基盤強化、ネットワーク化を目的とする事業。プロジェクトディレクターを雇用し、各地のJETAAの実態調査、情報収集。フォーカスグループ会合を開催し、組織計画の詳細を討議。また地方都市における会議と全国会議を通じてネットワーク拡大及び活動の優先順位を探るとともに、501(c)(3) (米国で寄付金の控除団体(NPO)となるために内国歳入庁 (IRS: Internal Revenue Services)が規定している、501条(c)項(3)号のこと) ステータスの取得手続きを進め、同時にウェブサイトやデータベースの構築を実施
10	アジア太平洋越境ケア人材養成連携 (3年計画事業の3年目)	特定非営利活動法人アジア・エイジング・ビジネスセンター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	高齢者介護を担う人材確保と育成が国際的に共通する課題となっている現状において、介護人材の国際化への対策を検討するための国際会議の開催を目的とする3年計画事業
11	オハイオ州と中西部における教育アウトリーチ、キャリア開発、職能開発を通じた次世代リーダー育成のためのインフラ強化 (3年計画事業の1年目)	オハイオ州立大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	次世代リーダーの育成を目的として、ジャパン・ディスカバリー・ボックスの改定と普及、及び日本の学校との交流、オンライン上での日本語教授法の公開、日本留学プログラム、アラムナイ・ネットワーク・プログラム、日本語教師研修等を実施する事業
12	北米日本庭園ネットワーク (3年計画事業の3年目)	オレゴン日本庭園協会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	北米日本庭園連合(NPO)を設立して北米地域の約200の日本庭園のネットワーク化、及び日本庭園の活動やベストプラクティス等を共有することを目的とする事業。カリフォルニア州立大学アール・バーンズ・ミラー日本庭園がポートランド日本庭園と共同で、ネットワーク形成のための全国・地域会議の開催、日本庭園に関する調査、更に、ウェブサイト上での日本庭園情報の共有等の活動を実施
13	日本の政治変動と日米同盟 (3年計画事業の2年目)	外交問題評議会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本における政治の変化が、日米同盟にどのような影響を及ぼすかを分析する研究プロジェクト。ワシントンD.C.にて比較研究ワークショップ、日本で実地調査を行い、成果は3年目にニューヨーク、東京、ワシントンD.C.にて専門家を招へいして報告会を実施し、更にウェブやメールマガジンでの発信を行い、書籍を刊行する予定
14	東日本復興から再生のための日米企業家交流促進プロジェクト	財団法人渋沢栄一記念財団	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ハリケーン・カトリーナで被災したニューオーリンズの復興に貢献した企業家やNPOなどの代表4名を招へいし、東日本大震災の被災地で復興にあたる東北の企業家、地方自治体職員、研究者等と意見交換を行うことで震災復興に関する知見を共有することを目的とした交流プロジェクト。2013年5月後半に訪日し、釜石及び盛岡で視察、意見交換、公開討論会を行った後、報告書を作成
15	青少年オンライン国際交流プロジェクト (3年計画事業の3年目)	ジャパン・ソサエティ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ソーシャル・ネットワークを通じた新たな青少年交流モデルを確立するための、日本、米国、パキスタンの3カ国の高校生を対象とした交流事業。プロジェクトを通じて蓄積されたカリキュラムや教材は、ジャパン・ソサエティのウェブサイトを通じて広く共有
16	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク (3年計画事業の3年目)	モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集散的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーや実地見学、論文作成のための指導を実施。2年間のプログラム終了時に、広く一般に知見を普及するため、各フェローは論文を提出するとともに、プログラムの一環として公開セミナーを開催
17	再編成期における日米同盟の総合的研究 (2年計画事業の1年目)	日米同盟アジェンダネットワーク	2013/04/01 ~ 2014/03/31	変動期にある国際関係における日米同盟のあり方について、国内政治が国際政治に及ぼす影響の側面から分析する研究プロジェクト。関係分野の研究者、政策関係者、ジャーナリスト等を招へいして共同で調査、研究を実施。成果は専門家・関係者による非公開会合と、一般を対象とした公開シンポジウムで共有

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
18	新段階の日米同盟のグランド・デザイン (2年計画事業の1年目)	公益財団法人日本国際フォーラム	2013/04/01 ~ 2014/03/31	「スマート・パワー」概念の理論的枠組みを整理し、国際環境の変化を背景としたパワーの変容が進行する中で「同盟」関係の再定義を検討し、それを日米同盟に適用して、将来ビジョンを描き出すことを目的に、シナリオ・ベースのディスカッションを日米共同で行う研究プロジェクト
19	日米金沢会議「変容する世界と日米同盟」若手サミット	公益財団法人日本国際問題研究所	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日米関係等を専門とする次世代の育成を目的として、金沢市で若手研究者を主体とした議論を行う事業。中国の台頭、米国の経済的地位の相対的低下、サイバー空間・宇宙空間の利用など、安全保障の枠組みが大きく変わりつつある中、日米同盟の中長期的な課題や向かうべき方向、アジア大洋州における「公共財」としてのあり方などを検討。成果は公開シンポジウム、東京での政策関係者との対話を経て、政策提言としてまとめて配布
20	「京の町屋ウェブサイト」プロジェクト (3年計画事業の3年目)	ボストン子供博物館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	K-12(幼稚園から高等学校まで)レベルを中心に、日本理解を深めるため、ボストン子供博物館が保存・展示する「京の町屋」に関する資料をカタログ化するとともに、関連の映像資料やドキュメンタリー映画等の素材をウェブサイト上で日本理解のためのリソースとして公開するプロジェクト。バーチャルに京の町屋を体験して日本理解を深めることができ、教師はウェブ上のリソースを授業に活用可能
21	日米のエネルギー・ミックス政策の経済影響 (3年計画事業の1年目)	早稲田大学総合研究機構	2013/04/01 ~ 2014/03/31	節電・省エネの効果と持続可能性を検証し、合理的で持続可能な政策を検討すること及び、再生可能エネルギー政策について現行制度を経済分析し、持続可能性の観点から再検討することを目的として、経済モデルにより最適なエネルギー・ミックスを明らかにするプロジェクト
22	東北支援活動レベルアッププロジェクト (3年計画事業の1年目)	特定非営利活動法人ETIC.	2013/04/01 ~ 2014/03/31	東日本大震災からの復興に向けて、被災地においてハブとなる人材や中間支援団体の育成を目指す3年事業。復興に必要な人材・資金・情報などのリソースを国内外から効果的に集約・活用する能力を備えた拠点を育成するため、復興支援団体の関係者を米国への視察研修に派遣し(1年目)、その成果を踏まえた事業計画の立案と米国からの関係者の招へい(2年目)、ネットワーク構築とノウハウ共有のための事業(3年目)を実施
23	アジア太平洋の災害対策と復興力をテーマとしたジャーナリズムフェローシップ事業	東西センター (EWC)	2013/04/01 ~ 2014/03/31	災害対策と復興力をテーマに、ジャーナリスト12名(日本1名、米国3名、中国2名、アジア太平洋地域4名及びその他2名)が14日間の日程で日本・米国・中国を訪問する事業。災害対策及び復興に携わる関係者(政府関係者、企業幹部、学者、ジャーナリスト等)と接見、会合を行い、関係機関を訪れることで参加者の知見を広げ、各国の協力体制の構築へ寄与するとともに、一般社会の認識を高めることを目指す事業
24	良質な日本の情報リソースへのグローバルなアクセスへの保証 (3年計画事業の3年目)	北米日本研究資料調整協議会(NCC)	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本研究が実施されているものの、日本研究専門の司書がない大学を対象に、教授と司書のペアによるトレーニングを目的とするワークショップを開催すると共に、ウェブサイトの開発を通じて、日本研究関連情報のクリアリング・ハウスとしての役割を強化する事業
25	同盟国との戦略的パートナーシップの強化—日米ベトナムの3国間協力 (2年計画事業の1年目)	センター・フォー・ナショナル・インタレスト	2013/04/01 ~ 2014/04/30	戦略的で協力的な日米ベトナム間のメカニズムを形成するために3国間の対話を促進することを目的に、安全保障や経済、人道支援等をテーマに各国でワークショップを開催するプロジェクト
26	日米社会イノベーションフォーラム (2年計画事業の2年目)	アイリープ(iLeap)	2013/05/01 ~ 2014/04/30	社会起業やNPOセクターにおける日米交流の促進と次世代リーダーの育成を目的として、若手NPOリーダーや社会起業家、教育者・研究者を日米両国から選抜し、日本で視察を行い、アジアの次世代リーダーと共に米国で集中研修を行う事業

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
27	災害後の原子力発電安全性の改善 (2年計画事業の2年目)	スタンフォード大学国際安全保障協力センター	2013/05/01 ~ 2014/04/30	東日本大震災後の福島第一原発事故から得た教訓を元に、原子力発電の安全性について日米の研究者による学際的な研究を行い、その成果を米国(スタンフォード大学)及び日本(一橋大学、広島県)でのワークショップや会議、国際シンポジウムを通じて、学者やメディア関係者、政策担当者や一般市民と情報共有。研究成果の冊子を作成し、政策担当者及び一般市民に対し成果普及を計る事業
28	モンゴメリ・ディクソン記念プロジェクト (5年計画事業の2年目)	アラスカ州立大学アンカレッジ校	2013/06/01 ~ 2014/05/31	東日本大震災の犠牲となった元JET(語学指導等を行う外国青年招致事業)青年の故モンゴメリ・ディクソンの遺志を継ぎ、同氏の出身校であるアラスカ州立大学アンカレッジ校と周辺地域における日本語教育・日本理解の促進、強化を図る5カ年計画事業。2年目は、教員向けの夏期研修、日本文化ワークショップ、北海道教育大学への交換留学生派遣、陸前高田市との記念事業実施準備、事業ディレクターとコーディネーターの継続雇用を実施
29	国際的なエネルギー消費削減トラックの効率性に関するリーダーシップのためのグローバル対話 (2年計画事業の1年目)	国際クリーン交通委員会	2013/06/01 ~ 2014/05/31	日米中欧が共同で、大型車の燃費効率性を高め、温室効果ガスの排出を減らし、それによって気候変動を緩和するためのプログラム開発と情報共有を目的として、サンフランシスコにおいてワークショップを実施
30	米国西部地域の教員向け日本理解促進オンライン研修プログラム (3年計画事業の2年目)	コロラド大学	2013/06/01 ~ 2014/05/31	ワシントン大学東アジア資料センターと協働し、特に中西部、山間部、西部地域のK-12レベルの教師を対象に、オンライン上でのトレーニング及びカリキュラム・教材開発のサポートを行うプロジェクト
31	日米教育アウトリーチの次世代リーダーの育成	日本研究協会(米国)	2013/06/01 ~ 2014/05/31	教育者の育成の機会を通じて米国における日本研究の発展を促進することを目的に、大学教員が日本へのスタディ・ツアーに参加するプロジェクト。京都、広島を訪れ会議を開催する予定。帰国後、全米3カ所でワークショップ及び会議を開催。成果は、スタディ・ツアーやワークショップ等での知見を踏まえて日本研究に関するカリキュラムや教材作りを実施
32	学校教員向けのオンライン日本講義と訪日研修 (3年計画事業の1年目)	コロンビア大学	2013/07/01 ~ 2014/06/30	幼稚園から高校までの学校教員を対象に、1年目は、日本の政治、文化、社会、歴史等について専門家によるレクチャーを6本ネット上で実施。2年目には受講者の中から40名の教員に訪日研修の機会を提供した3カ年間事業
33	北東アジア政策研究センター(CNAPS)客員フェロープロジェクト (2年計画事業の2年目)	ブルッキングス研究所	2013/07/01 ~ 2014/06/30	シンクタンク支援第1フェーズからの継続プロジェクト。学術・ジャーナリズム・行政機関・民間企業等の分野の中堅層から毎年日本人1名を公募により選出し、客員フェローとしてCNAPSに招へい。フェローはブルッキングス研究所の研究員のサポートを得ながら研究活動、論文執筆、公開プレゼンテーション等を実施
34	戦略的支援—災害支援とアジア大洋州地域の安定 (2年計画事業の1年目)	全米アジア研究所(NBR)	2013/07/01 ~ 2014/06/30	日米を中心として、アジアにおける人道支援と災害救助の安定的・包括的な協力体制を構築するための方策を提言することを目指す国際共同研究事業。日本、米国、アジア大洋州諸国の研究者、軍関係者、NGO等を集めた国際会議を開催し、災害支援のための国際協力体制の構築を通じたアジア諸国間の外交関係強化の実現のため、日米同盟の柱の一つとして災害救助と人道支援を据える可能性を検証
35	平成25年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム(2年計画事業の2年目)	平和・安全保障研究所(RIPS)	2013/07/28 ~ 2014/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集約的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を実施。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出するとともに、プログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見を普及

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
36	産業民主主義における財政再建 (2年計画事業の2年目)	ロヨラ・メリーマウント大学	2013/08/01 ~ 2014/12/31	政府の財政均衡を図るため、日本、米国、韓国、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデンの政策や財政再建の過程を比較分析することにより、財政再建への理解の深化を図る事業。2回の会議を行い、会議終了後は各国の政治指導者の指針に役立つよう研究成果を報告書にまとめ、出版
37	日米青年政治指導者交流プログラム(訪日プログラム)	公益財団法人日本国際交流センター	2013/08/26 ~ 2013/12/31	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する目的の事業
38	シニア日本専門家ポストの設置 (3年計画事業の2年目)	カーネギー国際平和財団	2013/09/01 ~ 2014/08/31	申請団体のアジア研究拡大の一環として、日本の政治、経済、社会問題などに精通しているシニアの日本専門家ポストを配置し、専門家の論文出版、メディア関与、セミナー・カンファレンス等の開催、米国政府高官やアジアリーダーへの政策提言を通じ、米国における日本への理解深化及び日米基盤の強化、米国の対日本、対アジア政策立案に寄与することを目指す事業
39	ジャパン・シニア・フェロー (5年計画事業の2年目)	ブルッキングス研究所	2013/09/01 ~ 2014/08/31	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、米国との間の知的交流基盤の強化を目的として、ブルッキングス研究所に、日本関連の政策研究ポスト(ジャパン・シニア・フェロー)を設置する5年計画事業の2年目
40	テイラー・アンダーソン記念プロジェクト (5年計画事業の3年目)	ランドルフ・メーコン・カレッジ	2013/09/01 ~ 2014/08/31	JETプログラムに参加中、宮城県石巻市にて東日本大震災の犠牲となった故テイラー・アンダーソン(バージニア州出身)の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるランドルフ・メーコン・カレッジにおいて日本理解の促進を図る5カ年計画事業。3年目は、1年目に引き続き本プロジェクトで雇用された教員による日本関連講座や学生向け日本語集中講座の奨学金を継続するほか、同大学の日本理解を促進するため、訪日研修を実施
41	日本との架け橋プロジェクト (3年計画事業の3年目)	サンフランシスコ・アジア美術館	2013/10/01 ~ 2014/09/30	サンフランシスコ・アジア美術館が、カリフォルニア大学パークレー校や東京国立博物館の協力を得て、同美術館が有するデジタル情報を、K-12教師が授業でより有効に活用可能となるようシステムを整備し、教師向けのオンライン研修を実施するプロジェクト
42	ライシャワー奨学プログラム (3年計画事業の3年目)	スタンフォード大学国際異文化教育プログラム(SPICE)	2013/10/01 ~ 2014/09/30	スタンフォード大学国際異文化教育プログラム(SPICE)が、全米から選抜された25名の高校生を対象に、日本の政治・経済・文化・歴史等の遠隔教育を行うプロジェクト。開始から8年が経過した本事業の同窓会ネットワーク化も併せて実施
43	東北・北関東地域の大地震の経済的インパクト (2年計画事業の2年目)	南カリフォルニア大学	2013/11/01 ~ 2014/10/31	東日本大震災が日本経済に及ぼした影響を調査することを目的とし、公表された統計を用いて、3名の研究者がそれぞれ震災の影響によるGDP、投資、消費、輸出などの動向、被災地から他の地域への拡散経緯、サプライチェーンへの影響、個々の企業経営や銀行など金融機関へのインパクトをテーマに論文を執筆する2カ年事業。東京で調査の進捗状況を発表、それを踏まえ、米国で最終的な研究成果を報告
44	日米台湾共同調査—応用可能な災害復興の教訓 (2年計画事業の2年目)	地震工学研究所(EERI)	2013/12/01 ~ 2014/11/30	自然災害への事前の備えや事後の復旧・復興において、強いコミュニティとはどのような条件を備えたものであるかを検証目的として、日本・米国・台湾の研究者チームを作り、3カ国での実地調査や文献調査を実施。フィールド調査については、2014年9月に行われた国際会議において報告
45	日本研究フェローシップ (3年計画事業の3年目)	東西センター(EWC)	2014/02/01 ~ 2015/01/31	日本及び日米パートナーシップ等を専門とする米国在住の日本人または米国人の若手研究者やアナリストに対し、約3~6カ月のフェローシップを提供。フェローシップ期間中、フェローはワシントンD.C.において政策関係者や研究者との交流機会を持ち、東西センターの出版物に論文・研究ペーパーを発表したほか、公開のイベントでの報告を実施。東西センターはフェローを指導するメンターを提供

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
46	東日本大震災復興支援のための日米協力—シビル・ソサエティの協力促進 (3年計画事業の3年目)	JCIE—USA (米国法人 日本国際交流センター)	2014/02/01 ~ 2015/01/31	東日本大震災の復興支援に関する情報クリアリングハウスを日米共同で構築する3カ年計画事業。資金調達を必要とする日本の団体と、支援先を探す米国の団体を結びつけ、米国から日本への効率的な資金供給の仕組みの確立を目指す。主に日本の市民団体に関する情報を英語で発信することで対日支援を促進するほか、日米の中間支援組織の強化や、災害時の支援活動・資金調達の仕組みについてケーススタディの分析を実施
47	ナショナル・ジャパン・ボウル・ネットワーク (3年計画事業の3年目)	ワシントンD.C. 日米協会	2014/03/01 ~ 2015/02/28	日本語を学習する高校生向けの全米クイズ大会「ジャパン・ボウル」を毎年主催するワシントンD.C. 日米協会が、各地域レベルで新たにジャパン・ボウルを開始しようと考えている日米協会や学校への立ち上げ支援と共に、既にジャパン・ボウルを実施している団体とのネットワーキングを行う事業

合計額 350,800,640 円
うち共通経費 2,489,908 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

情報センター事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 広報（情報センター）
- (2) 年次報告
- (3) ウェブサイト・メールマガジン

2. 調査研究費

- (1) JFIC事業
- (2) 国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）
- (3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）

3. その他

- (1) 後援名義の付与

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(1) 広報（情報センター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、WEBコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報のための報告会等を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	広報活動	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	プレスリリースなどを発信する広報・メディアリレーション業務を実施したほか、国際交流基金を国内外の方に紹介するパンフレットの制作(和文・英文)等を実施

合計額 12,818,165 円
うち共通経費 1,343,522 円

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(2) 年次報告

年度ごとに総括を報告する年報や事業実績を発行する。

	事業名	事業内容
1	年報(和文・英文)	国際交流基金の2012年度(平成24年度)事業に関する和文年報及び英文年報の作成、送付
2	事業実績	平成21年度に国際交流基金が実施した事業の一覧を「平成21年度(2009年度)事業実績」(PDFファイル版)として作成。国際交流基金ウェブサイトで公開

合計額 6,172,005 円

うち共通経費 0 円

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(3) ウェブサイト・メールマガジン

国際交流基金事業の広報と国際交流に関する情報提供のため、ウェブサイト・メールマガジン等を運営する。

	事業名	事業内容
1	Webサイト運営	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内及び申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供 URL : http://www.jpjf.go.jp/
2	ウェブマガジン	国際文化交流や国際交流基金事業に関する一般向けの読み物を、ウェブマガジン「をちこちMagazine」としてインターネットで提供。各号ごとにテーマを設定して特集を組み、国際交流基金事業をベースに対談や寄稿、報告等を掲載。平成25年度のテーマは、「被災地の経験と復興への歩みを世界に届ける」(4月)「新たに語られる戦後日本美術～東京・ソウル・NY」(5月)「海外へ売り出せ！日本の文学」(6月)「希望、夢、そして愛：闘うアーティストたち」(7月)「全解剖 田中功起@ヴェネチア・ビエンナーレ」(8月)「先端を走れ！メディア・アートと日本のケンチク」(9月)「世界をつなぐ、次世代へつなげる～第41回 国際交流基金賞」(11月)「コミュニケーションは日本語で」(12月)「世界との出会いで進化する日本の伝統芸能」(1月)「ASEANと日本のアーティストが創り上げた舞台」(2月)「震災で生まれた交流の芽を育てる」(3月)
3	メールマガジン	国際交流基金の事業に関する情報をメールマガジン(和・英)で配信
4	ソーシャルメディア	国際交流基金の事業に関する告知や報告をブログ、ツイッターで公開 ブログ「地球を、開けよう。」 URL: http://d.hatena.ne.jp/japanfoundation/ Twitter URL: https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL: https://www.facebook.com/TheJapanfoundation
5	動画配信	ウェブサイト上で国際交流基金の実施した公演、展覧会、セミナー・シンポジウム等の映像ファイルを公開
6	AIR-J	日本国内のアーティスト・イン・レジデンス事業をデータベースとして取りまとめ、日英バイリンガルで情報の提供を実施

合計額 49,279,526 円
うち共通経費 14,110,925 円

情報センター事業費

2. 調査研究費／(1) JFIC事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースをそなえるJFIC（ジェイフィック）を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	JFICイベント	2013/04/01 ～ 2014/03/31	イベント・スペース(JFIC)の利用促進と国際交流基金の情報発信を目的としたイベント・シリーズ 第1回 駐日エジプト・アラブ共和国大使館&国際交流基金 共同特別講演会 Part2「相撲取りになる夢をかなえたエジプト人力士―大砂嵐」 第2回 クルト-ユルゲン・マース博士講演会「文化外交：外交におけるソフトパワーの可能性と限界」 第3回 国際共同製作絵本挿絵展「ボンボ・イン・ジャパン」 第4回 公開国際コロキウム「グローバル社会と社会システム<芸術>の変容Part2」

	事業名	蔵書数・利用者数	事業内容
2	図書館運営	蔵書数：図書36,927点、雑誌類468種、新聞9種、マイクロ資料1,948点、視聴覚資料714点、電子資料16点 利用者数(年間)：21,255名	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営

合計額 21,908,451 円
うち共通経費 721,667 円

情報センター事業費

2. 調査研究費／(2) 国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人、団体等に対しその功績を顕彰する。

	受賞者	現職	授賞理由
1	入江 昭	ハーバード大学名誉教授	高校卒業後に渡米し、日本出身の歴史学者として長年にわたり米国で活躍。専攻はアメリカ外交史。思想・文化の影響力を重視するアプローチを特色とし、一国の外交史研究を超えた多国間の視点とその相互作用を組み込む「国際史」研究を提唱、「アメリカのディプロマティック・ヒストリーのありかたを変えた一人」と称される。日本出身者として初めてアメリカ外交史学会会長やアメリカ歴史学会会長を歴任
2	山海塾(舞踏カンパニー)		1975年に主宰・天児牛大(あまがつ・うしお)によって設立された舞踏カンパニー。主にフランスを拠点として約2年に1度のペースで新作を発表し続け、更に、1980年よりアジア、欧州、南米、北米の45ヵ国延べ700都市以上で海外公演を実施。その作品は様々な文化圏で高い評価を得ており、舞踏を海外に広める上で大きな役割を果たし、世界のコンテンポラリーダンスに影響を与えている
3	泰日経済技術振興協会		1973年、タイの元日本留学生・研修生が中心となり、タイの経済発展のため日本からの技術移転や人材育成を目的に設立した公益法人。各種事業を展開する他、タイ国内で最大の民間日本語学校を運営し、開校以来40年間で延べ20万人を超える日本語講座修了生を輩出。在留邦人に対するタイ語教育でも同国内最大の機関であり、日タイ両国間における国際交流及び人材育成に大きく貢献

合計額 28,030,388 円
うち共通経費 44,552 円

情報センター事業費

2. 調査研究費／(3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）

国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体、個人を顕彰する。

	受賞者	都市	授賞理由
1	特定非営利活動法人 BankART1929	神奈川県横浜市	横浜の歴史的建造物を文化芸術の場として活用する、都市再生プロジェクトに貢献。横浜市から文化施設の運営を委託され、市と協働して文化芸術の発信や、アートを媒介にした市民同士の交流を実施。更に、海外アーティストや団体との国際交流にも積極的で、多彩なジャンル・多様な人たちが交流する、コミュニケーションのハブの役割も担う
2	特定非営利活動法人 雪合戦インターナショナル	北海道壮瞥町	雪合戦という「遊び」をYUKIGASSENという「スポーツ」に変え、日本国内だけでなく世界中に広める普及活動を実施。人口2,700名、過疎・少子高齢化が進む北海道壮瞥町を拠点とし、町民が一体となってルールをつくり、雪合戦用具を開発し、スポーツ競技へと高め、1988年から継続的に国際大会を開催。2013年には海外9カ国と日本で構成するYUKIGASSENの「国際雪合戦連合」を設立し、世界中に広がった愛好者たちと協力しながら、更なる国際的なネットワーク強化に取り組み中
3	特定非営利活動法人 多言語社会リソースかながわ	神奈川県横浜市	日本語が得意でない外国人が病院にかかる際、神奈川県下の医療機関と提携して、医療通訳者を派遣。外国出身の医療通訳者が母国語と日本語を活かして地域社会に貢献する機会作りも担う。更に、全国の地方自治体や国際交流協会が主催する医療通訳研修に講師を派遣して、医療通訳者の育成を推進し、多くの外国人が医療通訳を利用できるインフラ整備にも貢献

合計額 13,181,106 円
うち共通経費 50,132 円

情報センター事業費

3. その他／(1) 後援名義の付与

一定の要件を満たす国際文化交流事業に対して、国際交流基金の後援名義の使用を承認し、当該事業の実施を支援する。

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
1	Kids' ISO14000プログラムの普及と国際交流	日本	国際芸術技術協力機構	2012/07/01 ～ 2013/06/30	ISO14000(環境マネジメントシステム)をテーマに、子供達にPDCA(現状分析、目標設定、実行、結果の振り返り)のプロセスを体験させることを通じ、問題解決能力をつけさせ、国際認定証を授与する事業。更に本活動は、日本のイニシャティブで行われている国際的活動であり、海外への普及も実施。今年度はアルゼンチンから学校教師を招へいして、普及の核となるインストラクターの養成研修を実施
2	第8回 日本の伝統食器展「中国陶器の小品展」	日本	日月美術館	2012/11/03 ～ 2013/10/27	中国の紀元前4500年頃から明代までの各時代を代表する陶磁器、約80点を展示・紹介。中国の焼物の変遷を分かり易く解説し、中国文化の理解促進を図る
3	Trilateral New Wave:日中韓大学生プレゼンテーション・ビデオコンテスト	日本 中国 韓国	日中韓三国協力事務局	2013/03/01 ～ 2013/07/15	日中韓3カ国の大学生の交流を更に増進し、3カ国の人的交流及び文化交流の発展に寄与することを目的とした催し。日中韓の主要大学(各国5校ずつ)に在籍する日本人、中国人、韓国大学生がグループを作り、グループごとに日中韓協力をテーマとしたプレゼンテーションもしくは5分間のビデオを発表し、審査(東京、北京で予選、韓国ソウルで本選)
4	第6回 日韓若手音楽家交流コンサート From Switzerland	日本 韓国	日韓若手音楽家交流委員会	2013/03/16 ～ 2013/04/05	スイスの音楽学校を卒業もしくは在籍中の日本人、韓国人からなるピアノ・トリオのメンバーが日本と韓国で演奏を行い、両国間の更なる理解、文化交流を図る
5	第14回 大阪国際音楽コンクール	日本	大阪国際音楽振興会	2013/04/01 ～ 2013/10/14	世界平和と相互理解に貢献することを願って、関西で国際規模の音楽コンクールを開催。芸術、文化を発信するとともに、全世界へ羽ばたく数多くの若い音楽家を見出すことを目的とし、ピアノ、弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の演奏者が参加
6	第7・8期講座「蕪村顕彰俳句大学」	日本	NPO法人近畿フォーラム21	2013/04/01 ～ 2014/03/31	NPO法人近畿フォーラム21は、平成22年に講座「蕪村顕彰俳句大学」を開講し、毎月「句会」講座と年2回優秀句に大阪府知事賞を授与する「表彰式」を実施。平成25年第5期講座から、平成28年に迎える「蕪村生誕300年」記念新規事業として「国際俳句蕪村賞」を設け、フランス、ウクライナ、台湾、ロシアと国際俳句交流の絆を結んだ
7	Japan Moment—日本の瞬間—	フランス	Japan Moment 実行委員会	2013/04/01 ～ 2014/03/31	フランスにおける伝統的な日本文化への知的好奇心に応えるために、Japan Expoでの伝統文化パビリオン出展、戦国武将に扮した一行によるパリ市内パレードといった期間限定イベントやパリ市内ギャラリーにおける継続的な展示会を実施して、日本の「美意識」や「精神性」に触れる機会を提供
8	第13回 世界こどもハイクコンテスト	日本	財団法人 日航財団	2013/04/01 ～ 2015/03/31	日航財団では、1990年の設立以来、世界各国で日本に対する国際理解を促進するため、2年に一度児童生徒を対象とした俳句コンテストを実施。このプログラムは、世界の小中学生に俳句創作の楽しさを広め、世界で最も短い「詩」である俳句を生み出した日本文化や日本への理解の深化を目的として、各国の教育機関、日本航空海外支店などの協力のもとに実施
9	梅野 亮展	ドイツ	ギャラリー上田	2013/04/05 ～ 2013/04/27	梅野亮(うめの・まこと)の個展をドイツ・ケルン市の天理日独文化工房で開催。油絵、段ボールアート、コラージュ等、平面作品約50点を展示。会期中、日本文化をPRする催しとして、アートスペース内にてお茶会も開催

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
10	日中楊貴妃の饗宴—京劇・崑劇・日本舞踊の楊貴妃たち	日本	日本崑劇社	2013/04/19 ～ 2013/04/21	中国の伝統劇、世界無形文化遺産にも指定されている京劇と崑劇は、伝統劇でありながら舞踏の要素を多く持つ演目。本公演では日本舞踏と京劇、崑劇で「楊貴妃」という共通テーマを以って、日本、中国の伝統芸能に携わる芸術家が互いの芸について交流をはかり、共演することによって、観客に日本と中国の伝統芸能について理解を促し、それぞれの持つ美しさを演出
11	ユネスコ・手島泰六書道展	フランス	一般財団法人 国際芸術財団	2013/04/24 ～ 2013/04/30	パリ・ユネスコ本部において、現代書道家手島泰六の書展を開催し、日本とヨーロッパの文化交流に寄与。オープニングには、ルクセンブルグの著名な音楽家の演奏会も実施
12	第9回 香港小中高生日本語スピーチコンテスト	中国	香港日本語教育研究会	2013/04/28	香港の小中高生に日本語学習を奨励するために開催する日本語スピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すために課題詩「暗誦の部」を設けて実施。日本語コースを開講している小、中学校を中心に、香港の日本語教育機関から広く参加を募り開催
13	大神宮式年遷宮奉納国風の歌舞公演	デンマーク	国風インターナショナル	2013/05/01 ～ 2013/05/03	コペンハーゲン桜祭りを祝し、王立工芸デザイン博物館、ローゼンボルク宮殿、グラッドサクセ高校等において、「日本国風の歌舞—反映の美」と題して、日本の伝統宮廷歌舞(音楽、舞、和歌朗詠等)を紹介。日本文化の原点となる象徴的な音楽芸術の紹介を通して、日本文化の多様性への知的好奇心を促進
14	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2013—19世紀後半から現在までのフランスとスペイン音楽—	日本	株式会社東京国際フォーラム	2013/05/03 ～ 2013/05/05	クラシック音楽の裾野を広げ、子供たちにクラシック音楽の素晴らしさと感動を伝えると同時に、世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じ、諸外国と日本の文化交流を実現。東京、日本の魅力を世界に発信するとともに、各国からの観光客を東京に誘致し、大手町、丸の内、有楽町地区の魅力ある街づくりに貢献する等の目的で、音楽祭を開催
15	あーすフェスタかながわ2013	日本	あーすフェスタかながわ実行委員会	2013/05/11 ～ 2013/05/12	「みんなで育てる多文化共生」をテーマに、地域社会と外国籍県民がより交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について協議し、共に楽しむ催しを開催
16	柳宗悦展	日本	公益財団法人 日本民藝館	2013/05/25 ～ 2013/07/21	日韓の文化交流の礎となった思想家柳宗悦の生涯と仕事を日本民藝館の所蔵品や資料でたどりながら、柳とその仲間たちが戦前及び戦後の韓国に与えた文化的影響について紹介する展覧会を開催
17	PARASOPHIA 1: 京都国際現代芸術祭2015	日本	京都国際現代芸術祭組織委員会	2013/05/27 ～ 2015/05/10	世界の現代美術と先鋭的な文化活動を紹介する芸術祭。京都において、国内外の現代芸術を紹介することにより新たな芸術文化を発信。京都の伝統芸術や産業の発展に資することを目的とする、国際的に活躍する内外の芸術家が京都に集い、それぞれの作品や活動を展示、公開
18	「ふじのくに⇄せかい演劇祭2013」(英題: Theatre Festival Shizuoka under Mt. Fuji 2013)※旧称「Shizuoka 春の芸術祭」	日本	財団法人静岡県舞台芸術センター	2013/06/01 ～ 2013/06/30	財団法人静岡県舞台芸術センターは、1999年の「第2回シアターオリンピック」の開催を契機に、2000年より、世界中から優れた舞台芸術を招へいする国際演劇祭事業に従事。設立15周年の2011年には、演劇祭を「ふじのくに⇄せかい演劇祭」と改称。静岡県の文化政策である「ふじのくに芸術回廊」と連携しながら、世界最先端の演劇やダンス、優れた古典芸能などを招へい
19	小倉宗衛の世界「魂の品格」展	インドネシア	特定非営利活動法人 日本伝統芸術文化協会	2013/06/04 ～ 2013/06/09	インドネシアにて能面展“小倉宗衛の世界「魂の品格」展”を開催。能面展を通して、両国の文化交流を促進することはもとより、共にアジア人として共有し得る精神文化の確認の場とし、更に、これを足掛かりに他のアジア諸国での開催を目指す。近隣諸国の日本文化に対する理解を深め、諸国との関係強化の一助とする目的

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
20	演奏会形式による歌劇「夕鶴」	中国	NPO法人国際音楽協会	2013/06/09	神戸・天津友好都市提携40周年／国際音楽協会15周年を記念して、木下順二の代表作『夕鶴』を日中両国のアーティストが演奏会形式で表現する公演会を実施し、神戸・天津両市の友好関係の発展を図ると共に、両国の文化交流の促進に貢献
21	井坂奈津子個展	韓国	井坂奈津子（造形作家）	2013/06/12 ～ 2013/06/17	井坂奈津子（造形作家）が韓国への留学を通じて、民間レベルの交流の重要性を認識し、今回の個展を開催。韓国の美術家と新しく出会う機会を得、若い世代との文化交流の促進を目指す
22	第3回 府中の夏 北欧の風音楽祭	日本	ステーションハンマル友の会	2013/06/15 ～ 2013/06/21	スウェーデンから演奏家を招へいし、日本の演奏家との共同作業で開催する音楽祭。演奏機会の少ないスウェーデンのクラシック音楽を各コンサートで取り上げ、スウェーデンの音楽文化を紹介。演奏会の会場選び、曲目に有名曲を交えるなどの工夫でクラシック音楽に馴染みのない人々にも、自然にスウェーデンの音楽を楽しんでもらう機会を提供
23	「こころの森巡回美術館」国際版画展ツアー TOKYO	日本	特定非営利活動法人 こころの森	2013/06/25 ～ 2013/06/30	「人間とは？」をテーマにした、世界の多種多様な版画作品の展示。京都市国際交流会館、NHK(東京)ふれあいホールギャラリー展示会をはじめ国内外で巡回開催。東京開催分が本件後援名義の対象
24	第17回カナガワビエンナーレ国際児童画展	日本	青年海外協力協会	2013/07/01 ～ 2014/03/31	絵画を通じて児童の夢と想像力を育み、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や文化を理解し合うため、神奈川県内及び世界各地から児童画を募集し、展覧会を開催
25	Kids' ISO14000プログラムの普及と国際交流	日本	国際芸術技術協力機構	2013/07/01 ～ 2014/06/30	ISO14000(環境マネジメントシステム)をテーマに、子供達にPDCA(現状分析、目標設定、実行、結果の振り返り)のプロセスを体験させることを通じ、問題解決能力をつけさせ、国際認定証を授与する事業。本活動は、日本のイニシアティブで行われている国際的活動であり、海外への普及も行っている。今年度はアルゼンチンへ専門家を派遣して、普及の核となるインストラクターの養成研修会を実施
26	渋沢栄一賞実施事業	日本	埼玉県	2013/07/02 ～ 2014/03/31	渋沢栄一翁の業績をたたえ、渋沢栄一翁の精神を今に受け継ぐ健全な企業活動を営むとともに、国際交流・協力などの分野で社会貢献活動が特に顕著な企業経営者に、渋沢栄一賞を授与
27	箏とチェロによる花鳥風月コンサート vol.4一月によせてー	日本	木村伶香能・玉木光デュオ(Yoko & Hikaru Duo)	2013/07/06	日本の伝統音楽と西洋音楽の演奏及びそのコラボレーションにより生まれた新曲を紹介する、在米邦楽演奏家の帰国演奏会。申請者のメンバーである木村伶香能は平成24年度在米日本文化専門家中南米派遣事業によりブラジル3都市(リオデジャネイロ、ベレン、クリチバ)にて邦楽を紹介
28	38th Japanese Language Speech Contest	中国	香港日本文化協會	2013/07/14	香港における日本語学習者の日本語能力の向上及び日本語学習に対する一般市民の意識や関心を喚起することを目的としたスピーチコンテスト。参加者は、各自、自由なテーマで、感じたこと、思ったことについてスピーチを実施
29	第34回 霧島国際音楽祭	日本	ジェスク音楽文化振興会	2013/07/17 ～ 2013/08/04	日本及びアジアの若い音楽家を目指す学生たちを対象に、世界一流のアーティストを講師に招へいして、マスタークラスと演奏会を開催。地元や国内に留まらず、アジアの音楽文化の発展に貢献
30	第11回 日中韓友好児童絵画展	日本	特定非営利活動法人 社会教育団体ベルポ会	2013/07/19 ～ 2013/07/23	日中両国内それぞれで、幼稚園・保育園・小学校の児童による絵画作品を募集・選考し、両国の入賞作品各150点、合計約300点、韓国の特別参加作品10点を合わせた総数310点を日中両国で開催する展覧会において展示。(今回後援名義付与対象とするのは、日本における展覧会の部分)

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
31	アセアン・フェスティバル (ASEAN FESTIVAL) 2013	日本	在日アセアン青年ネットワーク (AYNJ)	2013/07/20	アセアン・フェスティバルは、日本と東南アジア諸国との関係強化と友好促進を目的とした催し。日本人及び在日外国人が、アセアン諸国からの留学生と直接交流し、アセアン諸国に関して学ぶ機会を提供するもの。本イベントは、ファッションショー、ゲーム、展示ブースでの展示等、各種の文化イベントで構成
32	こども国際フェスタ2013	日本	こども国際フェスタ実行委員会	2013/07/22 ~ 2013/08/31	さまざまな国の人や文化に触れる実体験を通じて、人と人とのつながりを大切にする、国際社会における豊かな人間性の育成を図ることを目的とし、「こども国際フェスタ」の名のもとに、イベントを開催
33	ワークショップ『源氏物語』受容の現在 スペイン語新訳『源氏物語』を聴く—受容・翻訳・パフォーマンス—	日本	早稲田大学文学学術院 陣野英則研究室	2013/07/23	日本古典文学の海外における受容の最先端を紹介しつつ、新たな翻訳と物語の朗読(音読)という実践により、彼我の言葉と文化の特質をとらえるための、ワークショップ。平安時代の和文の粋ともいべき『源氏物語』の国際的な受容の最新例として、『源氏物語』の原文を能う限り忠実に翻訳したスペイン語新訳の訳者による解説と、俳優による朗読(音読)を中心に構成
34	世界コスプレサミット2013	日本	世界コスプレサミット実行委員会	2013/07/27 ~ 2013/08/04	コスプレイヤーを世界各国から招へいし、パレードやチャンピオンシップを実施。「MANGA」「アニメーション」の世界での人気を日本に伝えるとともに、「MANGA」「アニメ」を通して、新しい国際交流の創造、更に愛知県への海外旅行者の増加を促進
35	夏季教員ワークショップ 2013	日本	武蔵野市国際交流協会	2013/07/31 ~ 2013/08/01	「学校と地域がつくる国際理解教育」をテーマに、地域に暮らす外国人やNGOとの協働での授業づくりを推進することを目的に、国際理解教育の理念・理論及び参加型学習の手法や実践事例を紹介しながら、教員が授業実践のヒントを獲得できる場を提供
36	第9回 ルーマニア国際音楽コンクール	日本	日本ルーマニア音楽協会	2013/08/02 ~ 2013/09/01	2005年より、音楽を通じた国際交流と若手アーティストの演奏活動支援を目的として行っているルーマニア国際音楽コンクールの9回目。コンクールには一般公募によりクラシック演奏家150名が参加。日本とルーマニアの音楽専門家による審査を経て、最優秀賞受賞者に賞金の他、ルーマニアへの演奏旅行を贈呈
37	日米ディスカバリーツアー 2013	日本	日本コヤマダ国際機構	2013/08/06 ~ 2013/08/17	米国人俳優スプラウス兄弟(Dylan and Cole Sprouse)及び日本人ハリウッド俳優/プロデューサーの小山田真が、「SKF(Shin koyamada Foundation)国際大使」として、東京、宮城、京都、大阪、岡山、広島、福岡、山口、鹿児島、沖縄の10都道府県を10日間かけて訪問し、青少年を対象としたトークショー、講演会、サイン会、写真会など国際交流イベントを開催
38	カイバイー日本祭り	ベトナム	昭和女子大学 国際文化研究所	2013/08/20 ~ 2013/08/21	昭和女子大学国際文化研究所は、2000年科研「ティエンザン省文化財洗い出し調査」、2003年JICA開発パートナー事業「カイバイKIET邸の文化財修復」、2011年からJICA草の根技術協力事業「ヘリテージツーリズムによる持続的な地域振興」、2012年国際交流基金「ベトナム伝統農村集落と民家の文化財保存技術移転プログラム」により、カイバイ市ドンホアエヒップ村を中心とする文化財保存と観光振興に一定の成果を達成
39	吉増剛造賞 第5回 高校生小論文コンテスト	日本	城西国際大学 国際人文学部国際文化学科	2013/08/21 ~ 2013/11/03	日本の高校生に、国際的なテーマと自己を結びつけるような課題の小論文執筆を通して、国際社会に目を向け、その一員として自己の意見を積極的に表現する機会を提供。併せて国内外の日本語を母語としない高校生からも作品を募り、若い世代の交流の端緒とする目的で、小論文コンテストを実施
40	第50回 全国国際教育研究大会 宮崎大会	日本	全国国際教育研究協議会	2013/08/22 ~ 2013/08/23	「共生社会への道—国際教育が目指したもの—」をテーマに実施する今回の研究大会では、第33回高校生英語弁論大会、第13回留学生日本語弁論大会、その他を通じて高校生の国際感覚を養い、更に国際相互理解の深化を目指す

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
41	第26回 JAPAN TENT—世界留学生交流・いしかわ2013—	日本	ジャパン・テント開催委員会	2013/08/22 ～ 2013/08/28	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招へい。県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じ、真の日本と日本人を理解する場を提供
42	日本スイス通商条約150周年記念コンサート(Flavio Ferri Benedetti&Ensemble Il Profondo)	日本	若手音楽家育成アヤマ基金	2013/08/22 ～ 2014/09/07	バーゼル・スコラ・カントルムの卒業生であるFlavio Ferri BenedettiとEnsemble Il Profondoが演奏会を実施。札幌と函館では地元音楽愛好家の人々と混成で演奏し、岩手県久慈市では東日本大震災の鎮魂慰霊のコンサートを実施
43	武生国際音楽祭2013	日本	武生国際音楽祭推進会議	2013/08/25 ～ 2013/09/02	国内外の演奏家、団体、音楽家達と共同、協調して国際性豊かな特色と内容のある音楽祭を展開し、真の聴衆層を掘り起こし、地域文化音楽芸術の普及に寄与する目的で、演奏家滞在型のコンサートを中心とする国際音楽祭を開催
44	Nikkei Asian Recruiting Forum	日本	株式会社日経HR	2013/08/26 ～ 2013/09/01	日本企業が国際化を進める中で、海外在住の優秀な人材を直接採用している企業はまだ少ない一方、アジア各国の大学生が日本で就職する機会を求めても、情報が乏しく、面接の機会も限定される現状に対し、今回のフォーラムは、アジアの主要大学と日本のグローバル企業をつなぐことを目的に実施
45	第34回 世界アマチュア囲碁選手権戦 宮城・仙台大会	日本	公益財団法人 日本棋院	2013/08/30 ～ 2013/09/06	日本の伝統文化である囲碁を通じて国際親善、国際交流を深め、世界平和に寄与。世界の囲碁人口約5,000万人を土台に、国際囲碁連盟加盟74カ国・地域の代表選手各国1名が出場し、世界アマチュアNo.1を決定。東日本大震災の被災地である仙台で実施することにより同市の目覚ましい復興ぶりを選手に肌で感じ、日本の力強さを自国でアピールしてもらい、更に、被災地の子供たちとの囲碁を通じた交流を推進
46	フォールディング・コスモス展 2013	日本	フォールディング・コスモス実行委員会	2013/08/31 ～ 2013/12/15	フォールディング・コスモス「内在する小宇宙」は、展覧会、茶席を含むワークショップ、トークイベント、レクチャーを交えた複合的な企画として、2011年5月にスタート。日本、米国、英国、フランス、ドイツ、フィンランドの作家達が、幕末の探検家松浦武四郎が残した最小空間である「一畳敷」から着想を得て、「一畳敷」の世界観を持つ「記憶」「交流」「最小空間」をテーマにそれぞれの心の中に内在する宇宙を表現
47	第35回 ぎふアジア映画祭	日本	ぎふアジア映画祭実行委員会	2013/09/02 ～ 2013/12/08	アジア各国の映画を上映することによって、その国の文化風習などに触れる機会を提供し、アジアの文化交流を深化。岐阜市文化センターでの上映以外に、CINEX岐阜・柳ヶ瀬でも上映
48	日本・ベトナム外交関係樹立40周年記念 横浜能楽堂特別企画公演「再びの出会い 二つの国の雅楽」	日本	横浜市芸術文化振興財団	2013/09/07	日本・ベトナム外交関係樹立40周年を記念して、中国を源流とし日本とベトナムでそれぞれの発展を遂げた「雅楽」に焦点を当てた公演を実施。奈良で雅楽の伝統を受け継ぐ「南都楽所」とフエの「フエ遺跡保存センター宮廷音楽合団」他、日本とベトナムの雅楽演奏者が一堂に会して演奏することにより、芸術交流を促進
49	日韓交流おまつり in Seoul 2013	韓国	日韓交流おまつり in Seoul実行委員会	2013/09/15	日韓の市民交流、若者交流、地方交流など様々な意味での交流を通して、より良い日韓関係の基盤を築く事業。両国の「伝統」と「現在」という切り口から、両国の幅広い層へのアピールを行うとともに、観客も実際におまつりに参加し、交流を深化。更に、今後も継続し日韓友好の大切なシンボルとして、発展を図る
50	「日印関係の回顧と展望」—日印協会110周年を記念して—	日本	公益財団法人 日印協会	2013/09/20	日印協会は、1903年の設立以来、日印友好関係の緊密化を図るため文化交流を含め幅広い分野での活動を実施。2013年は設立110年を迎えることから、日印関係の一層の促進を図るべく、講演、対談、レセプションからなる記念事業を開催

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
51	第5回 関西ミュージックカンファレンス (KMC)	日本	KMC実行委員会	2013/09/20 ~ 2013/09/23	世界五大陸、10数カ国から、幅広いジャンルのアーティスト、音楽産業関係者、音楽教育関係者、音楽ファンなどが大阪に集まり、音楽に関する最新情報を分かち合うと共に、音楽を通じた異文化交流の場を提供。相互理解を図り、世界の音楽文化の発展を目指すことを目的として、世界中のインディペンデント・ミュージシャンと日本のミュージック・シーンを結ぶ架け橋となることを目指しているカンファレンス・見本市
52	木を使ったリトグラフによる表現展—中国韓山師範学院学生作品	日本	MOKURITO展実行委員会	2013/09/20 ~ 2013/09/27	日本で生まれた新しい版画技法である木リト(MOKURITO:木を使ったリトグラフ)。澤岡泰子(版画家)は、10余年間、ポーランド、イタリア、メキシコ等で、木リトを世界に紹介する活動を実施。本展は、同氏が中国韓山師範学院の要請により2013年3月美術専攻の学生に講義と制作指導を行った際に、学生たちが制作した作品の展示会
53	第5回 Swiss Week, Switzerland meets Japan in concert	日本	若手音楽家育成アヤメ基金	2013/09/20 ~ 2013/10/06	スイス内の音楽院の卒業生及び在学学生4名で構成されたメンバーで、日本国内で8回演奏。北海道では三笠市で、町おこしコンサートを実施。札幌市でも、地元ハイメス(北海道国際音楽交流協会)のメンバーとバーゼル音楽院の学生の混成で演奏し、函館では地元在住のピアニストを第一部、バーゼル音楽院の学生が第二部を演奏。更に、昨年好評を博した声明と東西の音色が出会う、鎮魂慰霊コンサートを実施
54	横浜芸術アクション事業 本名徹次指揮 ベトナム国立交響楽団	日本	横浜市芸術文化振興財団	2013/09/21	日本ベトナム友好年(日越外交関係樹立40周年)記念及び横浜・ハノイのパートナー都市を記念して行う音楽公演。本名徹次(指揮者)は2001年からベトナム国立交響楽団のミュージック・アドバイザー兼指揮者を務め、2009年に音楽監督主席指揮者に就任。本公演では、武満徹(作曲家)の代表作及び武満徹の弟子であるグエン・ティエン・ダオ(ベトナム人作曲家)のコンチェルトを世界初演、メインにはベートーヴェンの交響曲7番を演奏
55	第25回 UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)	日本	山口県宇部市	2013/09/29 ~ 2013/11/24	UBEビエンナーレは、現代彫刻家の登竜門として、新進気鋭の彫刻家の発掘に寄与。更に、現在では、海外作家の応募も多く、造形美術の国際交流の役割も担う。平成25年度は、昨年度選考された実物制作指定作品18点の中から入賞作品を選定し、展覧会を開催。18点の野外彫刻に加え模型選考入選作品40点も同時に公開し、県民・市民に対して広く彫刻鑑賞の機会を提供
56	スウェーデンと日本のシボリ展—PLENITUDE 萌芽—	日本	スウェーデンと日本のシボリ展実行委員会	2013/10/04 ~ 2013/10/20	スウェーデンと日本のシボリ作家の作品展示。コンストファックスウェーデン国立芸術工芸大学教授のEva LagnertはSweden Shibori Societyの代表であり、2009年から日本のシボリに触発されて作品を発表、更に、指導に従事。同教授をアドバイザーに据え、日本のシボリが世界と交流し、発展する機会として、日・ス両国のシボリ作品展示のほか、研究者によるレクチャー、作家によるギャラリートーク、アーティストや招待者の交流を図るレセプション等を実施
57	両陛下・思い出のインド—53年前のアルバムから—	日本	印度・写真展開催委員会委員	2013/10/08 ~ 2013/10/13	2013年11月の53年ぶりとなる天皇・皇后両陛下インド公式訪問に先立ち、今回の訪問を広く日印両国民に知らしめ、両国の友好関係発展・醸成に寄与すべく企画した写真展。前回訪問時の写真を中心に約100点の展示を実施
58	第8回 海外福岡県人会世界大会	日本	海外福岡県人会世界大会実行委員会	2013/10/09 ~ 2013/10/12	世界各地で活躍し郷土を同じくする福岡県人が、交流の場を持つことにより県人会の活性化を図り、相互のネットワークを密にするとともに、母県に帰参する福岡県人と福岡県民との交流を促進し、相互理解を深める為、海外の県人会会員を集め県人会代表者会議、青少年対象シンポジウム、県人会交流写真展などを実施
59	第100回 日本エスペラント大会	日本	日本エスペラント協会	2013/10/12 ~ 2013/10/15	日本エスペラント大会は、毎年1回、国際語エスペラントの普及を通じた国際理解の推進を共通の目的に、エスペラントを学び、活用する全国の関係者が、海外からの参加者と交流、実践、体験交流、研究発表、討議などを実施。特に、外国人による講演の他、海外参加者との交流会等、エスペラントを通じた異文化交流を促進

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
60	第26回 東京国際映画祭	日本	公益財団法人ユニ ジャパン	2013/10/17 ~ 2013/10/25	国際映連(FIAPF)公認の国際映画祭としてアジア最大規模の本映画祭は、映像コンテンツ分野における国際交流の促進や次代の映画界を担う才能の発掘と育成及び日本の映画・映像産業の振興と世界市場へ向けてのプレゼンスの発信等を目的として毎年開催
61	キルギス・日本学生フォー ラム2013	日本	筑波大学中央アジ ア事務所	2013/10/18 ~ 2013/10/19	筑波大学国際化促進事業の一環として、キルギスの留学生と日本人学生との知的学術交流を図り、学生たちの知的好奇心を一層高めるとともに、国際的信頼醸成の大切さを直に体感できる場を実現。更に、公開講演会等を開催することで、一般の方にもキルギス、中央アジア諸国を知る機会を提供し、草の根のレベルでの交流への足掛かりを構築
62	第37回 福澤杯争奪全日本 学生英語弁論大会	日本	慶應義塾大学英語 會	2013/10/19	大学生の将来的な国際社会での活躍を視野に入れ、英語によるスピーチを通じてスピーカー、聴衆にとって刺激になる場を提供し、関わる人の行動を変えるきっかけとなることを目的に、全国規模の大学生、大学院生を対象とした英語弁論大会を開催。事前に考えてきたテーマで行う7分間のスピーチと、その場で与えられたテーマについて3分間で行うスピーチの2種類の結果により、優勝者を決定
63	第38回ジャパンウィーク 2013年ポーランド・ポズナ ン	ポーランド	公益財団法人 国 際親善協会	2013/10/19 ~ 2013/10/24	市民レベル、地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多岐にわたる交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、更には両国の地域社会づくりに貢献
64	第25回 留学生秋のスポー ツフェア	日本	特定非営利活動法 人 留学生スポ ーツ交流協会	2013/10/20 ~ 2013/11/24	日本滞在中の外国人留学生と日本人青年・学生が一堂に会し、スポーツ及び文化を通じて交流し、国際理解を深化。留学生等の日本滞在を支援
65	カルコン美術対話委員会イ ニシアチブ「日米美術 フォーラムーミュージアム の未来ー」	日本	文化庁長官官房国 際課	2013/10/21	「カルコン美術対話委員会」は、日米間における古美術から近・現代美術の分野まで、学芸員交流等の人的交流を強化するため、カルコンの下に2011年に設置され、これまで3回開催。第4回となる2013年は徳島の大塚国際美術館で開催。このカルコン委員会の開催に併せ、文化庁と同委員会の主催により行われる「日米美術フォーラム」では、日本とアメリカの美術分野の専門家が講演や議論を実施
66	第39回 全国語学教育学会 年次国際大会	日本	全国語学教育学会	2013/10/25 ~ 2013/10/28	第二言語・外国語としての言語教育の理論と実践を様々な角度から大会参加者と共に考え、日本における言語教育の向上に貢献。語学教育専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演、研究発表、ワークショップ、討論会等を実施
67	文化遺産国際協力コンソー シアムシンポジウム「世界 遺産の未来」	日本	文化遺産国際協力 コンソーシアム	2013/10/26	日本の文化遺産国際協力の内容及び効果を一般国民に周知し、国際協力の重要性について国民の理解を促進。今回は特に、日本の研究者などが行っている知名度の高い世界遺産に対する協力を紹介し、文化遺産保護に協力・貢献していることを周知する機会とするシンポジウム
68	ワールド・コラボ・フェス タ2013	日本	ワールド・コラ ボ・フェスタ実行 委員会	2013/10/26 ~ 2013/10/27	持続可能な地域社会の実現を目指し、国際交流・協力、多文化共生などについて学び、考え、行動する場を提供
69	第9回 大垣国際招待ポス ター展	日本	日本国際ポスター 美術館	2013/10/26 ~ 2013/12/20	世界の最新ポスター文化を紹介し、国際親善・文化理解に役立つことを目的に、世界で活躍中のアーティスト15カ国46名から寄せられた最新作134点を展示
70	平成25年度 日本語教育能 力検定試験	日本	日本国際教育支援 協会	2013/10/27	日本語教員となるために学習している者、日本語教員として教育に携わっている者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ、多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検査することを目的とする試験を実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
71	国際親善交流特別演奏会	日本	日本音楽文化交流協会	2013/10/28 ～ 2014/03/26	毎年、世界各国の演奏家を日本に招へいし、国際親善交流を目指し、お互いの文化の発展向上を目標に開催。更に、日頃、演奏会を楽しむ機会の少ない視覚障がい者や身体障がい者、ボランティア団体・母子家庭・養護施設の子どもたち、高齢者を招待し、健常者と共に一流の音楽を堪能し、文化の振興をはかる社会貢献の一環とした演奏会
72	第54回 海外日系人大会	日本	公益財団法人 海外日系人協会	2013/10/29 ～ 2013/10/31	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、併せて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図るため、代表者会議、報告会、視察旅行を実施
73	第8回 全中国選抜日本語スピーチコンテスト	日本	日本経済新聞社	2013/11/01 ～ 2014/01/20	中国人大学生を対象とした日本語スピーチコンテスト。中国国内主要16大学の学内選抜により選ばれた学生による本選大会を東京にて開催。更に、これらの学生による日本人学生との交流会、企業訪問等も併せて実施
74	韓日friendly フォト&エッセイコンテスト	日本	駐日本国大韓民国大使館	2013/11/01 ～ 2014/01/31	韓国又は韓日関係に関する写真やエッセイを募集し、コンテストを実施。受賞者には韓国旅行券を贈呈する。韓国に対する関心を高め、韓日関係の発展に向けて友好ムードを形成することが目的
75	2013年OPI(Oral Proficiency Interview)国際シンポジウム	中国	日本語プロフィシエンシー研究会	2013/11/02 ～ 2013/11/03	「アジアにおける日本語プロフィシエンシー—社会言語学的能力を踏まえた多様な実践—」(Japanese Language Proficiency in Asia: Learners' Sociolinguistic Competence and Diversity in Practice)というテーマのもと、日本語教育をプロフィシエンシーの概念で捉え実践することについての普及と議論を目的とする国際研究集会。講演、口頭発表、ワークショップ等で構成
76	HEAVENESE Don't Forget Japan EAST COAST TOUR	米国	Send LOVE Project	2013/11/05 ～ 2013/11/27	東日本大震災後の日本への援助に対する感謝、2012年の「ハリケーンサンディ」と「コネチカット・銃乱射事件」被害者へのお悔やみと励ましの気持ちを込めて、米国3都市で、ゴスペルを基にした音楽バンドによる日本の精神や伝統・文化を世界に伝えるコンサートや、学校や病院におけるワークショップやデモンストレーション、文化交流会などを実施
77	平成25年度 特定非営利活動法人 福岡国際バレエ劇場公演	日本	福岡国際バレエ劇場	2013/11/16	一般公募による日本の参加者と各国のプロの芸術家による「国際バレエフェスティバル」及びスロバキアのダンサーとオーディションにより選抜された日本人出演者によるバレエ『蝶々夫人』の公演。各国のアーティストと地元市民が共にバレエ芸術を通して相互の国の文化に触れ、肌で感じ、理解を深め、ひいては世界平和の一助となることを目指す
78	第2回全養協セミナー「日本語教師の実践力—熟練教師は何が違う?—」	日本	全国日本語教師養成協議会	2013/11/17	熟練日本語教師の視点を学ぶことで授業を見る目を養い、自己成長につなげていく実践的なセミナーを展開。更に、過去の全養協日本語教師検定出題問題を使用したワークショップを実施
79	第35回 全国中学高校教員による英語弁論大会(2013年)	日本	国際教育振興会	2013/11/17	近年、日本の国際化の推進及び英語教育方法の再検討により、小学校での英語教育導入等の新方針の開始を受け、指導力の増強が更に求められる現職教員に英語で情報発信する公開の場を提供。教育現場での英語教育実技向上に資することを目的に弁論大会を開催
80	第8回 中国語スピーチコンテスト	日本	立命館孔子学院	2013/11/17	中国語教育や中国文化の理解の促進及び奨学生派遣のための選考の機会として開催。これにより中国語学習者の持続的な努力を励まし、中国語運用能力の一層の向上を期待。今回のコンテストでは、高校生以下の部ではスピーチと漢詩暗唱、大学生を含む一般の部ではスピーチとその内容に関する質疑応答を実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
81	ハッサン・モアタズ&末永匡 デュオ・コンサート	日本	中野 正道	2013/11/20 ~ 2013/11/24	ヨーロッパ文化であるクラシック音楽を媒体に、異なる文化音楽形態を持つエジプトと日本の交流を図る。今回は、エジプト人チェロ奏者のハッサン・モアタズ(ウェスト・イースタン・ディヴァン管弦楽団首席チェロ奏者/カタール交響楽団次席チェロ奏者)を日本に招へいし、カイロ交響楽団との共演実績のある日本人ピアニストの末永匡とのデュオ・コンサートを開催
82	第16回 京都国際学生映画祭	日本	大学コンソーシアム京都	2013/11/23 ~ 2013/11/29	世界各国の学生映画を募集し、入選作品を上映。更に、入選した学生監督や、第一線で活躍しているプロの映画関係者を招へいし、国際的な「映画制作」の交流の場を提供
83	同志社大学 京都「家元講座」	日本	同志社大学	2013/11/26 ~ 2014/02/18	駐日外国公館の外交官及び国際交流に携わる関係者、外国人ジャーナリスト、大学や学術機関に所属する外国人留学生・研究者などを対象に、能楽、京舞、華道、茶道についてそれぞれの家元による「家元講座」を実施。講座を介した国際親善の展開を通して、日本文化及びその中心としての京都の魅力の本質的な理解を促進。朝日新聞と共催し、同講座の採録を全国的に発信し、講座を介した国際親善の意義、内容を広く周知
84	神奈川大学アジア研究センター設立記念国際シンポジウム	日本	神奈川大学 アジア研究センター	2013/12/06	アジアに関する政治・経済・社会・文化・科学技術等の研究を行い、学問研究の発展に寄与することを目的に、2013年4月1日に「アジア研究センター」が設立されたのを記念して、韓国、中国、タイ、ベトナム、マレーシア、ラオスから研究者を招へいし、「アジアのパラダイム・シフト：協力と共生への道を問う」をテーマに国際シンポジウムを実施
85	第18回 京都東山文化振興会 文学賞「第13回蓮如賞」第2部記念行事	日本	一般財団法人 本願寺維持財団	2013/12/10	東本願寺開祖・教如上人没後400年記念として行われる、ノンフィクション文学賞「第13回蓮如賞」第2部記念行事として、大谷暢順(理事長)の基調講演、並びに三浦朱門、梅原猛、山折哲雄、柳田邦男及び「第13回蓮如賞」受賞者をパネリストとするディスカッションを開催。対象は一般市民であるが関西、北陸、関東在住の外国人留学生を多く動員することで、外国人への発信を積極的に実施
86	アンコール・ワットと江戸の彼方に	日本	山中ひとみ(カンボジア舞踊企画・教室SAKARAK主宰)	2013/12/14	カンボジア舞踊と日本舞踊に描かれた女性像を比べ、女性の立場、又はアジア文化における違いや同質性を考え、カンボジア舞踊の日本における普及を図る。一般にはまだあまり知られていないカンボジア古典舞踊を紹介することで、今後の日本とアジアの結びつきを強化
87	全日本留学生 日本語スピーチコンテスト	日本	日本経済大学	2013/12/18	日本経済大学内外の留学生(平成25年度から新たに学外の留学生の参加も募る)が、テーマに沿ったスピーチを行い、留学生たちの日本語能力、プレゼンテーション能力の向上を図ると共に、留学生の生の声を学生をはじめとする多くの日本人が聞くことにより、異文化理解を深める機会を提供
88	イサンゴ・アンサンブル「ラ・ボエーム/アバナヒ」公演	日本	公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京芸術劇場	2013/12/19 ~ 2013/12/22	南アフリカの旧黒人居住地区の若者たちによる劇団イサンゴ・アンサンブルを招へいし、世界エイズ・結核・マラリア対策基金の委嘱を受けて制作したブッチャーニの『ラ・ボエーム』を、日本にて初演。本上演を通し、南アフリカの豊かな音楽文化と、現代のアフリカの社会状況に対する理解と共感を広く日本の観客に訴求し、文化交流の一助とする
89	Indonesia Japan Expo 2013	インドネシア	インドネシア日本友好協会(PPIJ)	2013/12/19 ~ 2013/12/22	インドネシア・日本国交樹立55周年を記念し、インドネシアの国づくりに貢献できる日本の技術やアイデア、取組みを示す場として、本エキスポを企画、開催。その一環として日本の食、観光、ポップカルチャー紹介(ジャカルタ48(JKT48)歌謡ショー、新潟県の鯉の展示、コマ回し対戦その他)を通じて、日本・インドネシア両国の交流深化を目指す事業を実施
90	アジア芸術教育協議体(ALIA)国際会議	日本	学校法人 瓜生山学園 京都造形芸術大学	2013/12/20	「Arts Education for Peace making 芸術教育による平和創造」をテーマに基調講演、提言プレゼンテーション及びパネルディスカッション、芸術教育の研究事例発表、全体討論会「アジアにおける芸術教育の発展のための交流の可能性」を実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
91	2013 ダンスサミット in Japan	日本	Dance Summit in Japan運営協議会	2013/12/21 ~ 2013/12/22	Dance Summit in Japanを通じて、ダンスを得意とする小学生・中学生及び一般人を対象に、「創作ダンス(表現運動)」「フォークダンス」「リズムのダンス(現代的)」について公募、顕彰し、ダンスの健全なる普及・発展に資することを目的に、開催
92	第35回 国際学生シンポジウム	日本	第35回 国際学生シンポジウム運営委員会	2013/12/21 ~ 2013/12/23	世界で起こる諸問題に対して主体的に行動し、問題解決の原動力となる人材を育成するため、問題解決の契機となる議論の場を提供。全国から200名の学生を集め、テーマの異なる9つの分科会に分かれてディスカッションを行い、最終日に報告会を開催し、各分科会で行われたディスカッションの成果を共有
93	芝不器男俳句新人賞	日本	芝不器男俳句新人賞実行委員会	2014/01/06 ~ 2014/09/30	昭和初期に活躍した天折・望郷の詩人である芝不器男の名を冠するこの賞は、新鮮な感覚を備え、大きな将来性を有する若い俳人に贈呈。この賞が誘引となって、今世紀の俳句界をリードする新たな感性の作家の登場を支援することを目的として実施
94	第14回 在日留学生音楽コンクール	日本	公益財団法人 国際文化交流事業財団	2014/01/12	日本に滞在している海外からの留学生及び研修生を参加対象とした、歌唱・楽器演奏・舞踊のコンクール。国内での在日留学生に対する関心の強化、留学生と日本人との相互理解の深化、更に、留学生を通じた各国における日本人及び日本文化に対する理解、国際文化交流の促進を目的に実施
95	第10回 日本語学校合同スピーチ大会	日本	第10回 日本語学校合同スピーチ大会実行委員会	2014/02/07	複数の日本語学校が共同で実施する日本語スピーチ大会の10回目。今回は5校が参加。複数の日本語学校による共同開催により、学校間・学生間の交流を促進するとともに、日本語を真面目に学ぶ就学生の姿を社会的にアピールする機会を提供
96	第6回 21世紀ミュージアム・サミット「ミュージアムが社会を変える」—文化による新しいコミュニティ創り—	日本	公益財団法人 かながわ国際交流財団	2014/02/08 ~ 2014/02/09	地域文化の重要な担い手であるミュージアムの課題と新たな可能性について、文化政策に関わる政治家や行政、ミュージアムの実務者など多様な関係者が議論するフォーラムを実施。フランス元文化大臣のジャック・ラングによる基調講演、鼎談、各国文化政策の文科会(4カ国)、地域における事例報告、パネルディスカッション、討論、参加者全員で語り合うワールド・カフェなどで構成
97	第29回 北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	日本	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2014/02/16 ~ 2014/02/19	流氷と氷海に関わりを持つ全ての分野での研究技術情報の交換や海洋環境の保全を目的とした研究発表、オホーツク海に接する北方民族文化に焦点をあて、オホーツク海文化圏域における豊かで個性的な生活・文化の構築を目指したシンポジウムを開催。学術シンポジウム、市民公開講座「オホーツク海新時代—新たな地域振興の航路図」等、専門家から一般市民まで幅広い層を対象とした催しを実施
98	シンポジウム「第2回 外国語教育の未来を拓く—グローバル時代を生き抜くための外国語教育—」	日本	一般社団法人 日本外国語教育推進機構	2014/03/01	鈴木孝夫(慶應義塾大学名誉教授)の講演、外国語教育に関する調査報告、国内の様々な外国語活動の紹介、外国語教育に関する相談会等を実施することで、様々な外国語教育関係者が一堂に会し、日本の外国語教育の未来を拓くための具体策を共に考える機会を提供
99	東京フィルハーモニー交響楽団 ワールドツアー2014 「日本の力、100年の力」	シンガポール タイ 米国 英国 スペイン	東京フィルハーモニー交響楽団	2014/03/10 ~ 2014/03/24	東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年創立以来100年を超え、これまで音楽芸術を通じて培った「日本の力、100年の力」を世界で発信し、既に世界レベルを凌駕する日本の芸術文化の質的成長を提示することにより、世界における日本の存在感を一層強化。今回のツアーでは、佐渡裕(指揮)、辻井伸行(ピアノ)と共に6カ国6都市で公演

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
		フランス			
100	第9回 エコプロダクツ国際展	台湾	国際機関APO(アジア生産性機構)	2014/03/13 ~ 2014/03/16	日本及びアジアにおける循環型社会の形成を目指して、アジア各国企業の製品・サービスの循環配慮型への積極的な転換を求め、同時に消費者の意識改革に取り組むため、アジア域内の企業、NGO、一般市民の参加を得て、エコプロダクツ普及のための展示会や国際会議を実施
101	日本・スイス通商条約150周年記念コンサート(Ensemble Profeti della Quinta)	日本	若手音楽家育成アヤメ基金	2014/03/15 ~ 2014/03/25	2014年日本・スイス通商条約150周年に際し、バーゼル・スコラの卒業生9名(Ensemble Profeti della Quinta)と高野山南山進流声明グループ8名による東西の鎮魂慰霊コンサートを実施
102	グリーンイメージ国際環境映像祭	日本	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会	2014/03/20 ~ 2014/03/22	地球環境をテーマとした優れた作品に触れることで、人々が環境及び世界の多様な文化、社会、自然、人々について感じ、考える場の提供を目的とした映像祭。更に、取り上げられることの少ない優れた作品を上映し、制作者の活動を支援することも目的の一つ。コンペで世界中から選ばれた応募作品を日本で一般公開し、国内各地の上映会へ提供、海外へも紹介、作品を制作した監督を本映像祭に招へいし、観客との対話や交流の場も設ける
103	かさま国際音楽アカデミー2014	日本	かさま国際音楽アカデミー実行委員会	2014/03/21 ~ 2014/03/30	フランス、クールシュベールで毎年開催される「クールシュベール夏季国際音楽アカデミー」の参加講師の一部を招へいし、その日本開催版として、2005年からバイオリンとピアノのマスタークラスを開催し、音楽技術の向上と国際的に活躍する若手音楽家の育成に寄与。更に、関連イベントを開催し、市民をはじめとする多くの人々が音楽文化に触れる機会を提供
104	新大久保ドラマ&映画祭2014	日本	新大久保ドラマ&映画祭実行委員会	2014/03/21 ~ 2014/03/30	新大久保を文化の発信地とし、韓国の映画やドラマなどを集中的に上映・放映し、映像コンテンツを通じて、東アジアの繁栄に欠かせない日韓両国の親善と友好を推進
105	第26回 アジア太平洋こども会議・イン福岡	日本	特定非営利活動法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡	2014/03/25 ~ 2014/08/31	アジア太平洋諸国・地域の子供たちが、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み、相互関係と国際交流を促進することを目的に、ホームステイや学校訪問、交流キャンプなどの各種派遣・招へい事業を実施

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

企画・評価費

1. 調査研究費

- (1) 調査研究
- (2) 事業評価（企画・評価費）

企画・評価費

1. 調査研究費／(1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジア文化交流懇談会調査業務	アジア地域区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	アジア文化交流懇談会への協力を目的とした、アジア地域における文化交流事情の調査、及び情報収集等を実施
2	アジア文化交流強化事業準備	アジア地域区分困難	2013/12/01 ～ 2014/03/31	アジア文化交流強化事業の準備業務を実施
3	海外主要国の文化外交、国際文化交流施策に関する調査	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2014/03/31	業務運営の中長期的な方向性の検討に資するため、海外主要国の文化外交や国際文化交流の施策について、公表情報からの分析、対象機関・関係者等へのインタビュー、報道の分析等により情報収集を実施
4	諮問委員会	全世界区分困難	2013/05/01 ～ 2014/03/31	日本が置かれた国際情勢や、その中で国際文化交流が果たす役割など広い視野を踏まえた基金の活動のあり方について、外部有識者の知見に基づいた助言を得るための委員会を設置し、2014年1月27日に第1回を開催

合計額 10,254,786 円

うち共通経費 0 円

企画・評価費

1. 調査研究費／(2) 事業評価(企画・評価費)

国際交流基金の業務及び事業について、評価を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	外部専門評価	全世界区分困難	2013/04/01 ～ 2013/06/30	平成24年度の業務実績評価の一環として、実施事業に関する分野別の自己評価書について、18名の当該分野の外部専門家による評価を実施

合計額 220,580 円
うち共通経費 0 円

東日本大震災復旧・復興文化交流事業に必要な経費

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 公演事業（東日本大震災復旧・復興）
- (2) 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 公演事業（東日本大震災復旧・復興）

日本文化の積極的な発信により、海外での風評被害のイメージダウン等の回復を目的として公演事業を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	仙台フィルハーモニー管弦楽団 ロシア公演	ロシア	サンクトペテルブルグ モスクワ	サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団大ホール モスクワ国立音楽院大ホール 第1959番学校	在ロシア大使館 在サンクトペテルブルグ総領事館	2013/03/27 ～ 2014/04/01	仙台フィルハーモニー管弦楽団が、ソリストに神尾真由子を迎え、復興に向かう被災地の姿を海外に伝えるコンサートを実施。モスクワでは、中学高等学校で演奏による交流会も実施

合計額 23,430,339 円
うち共通経費 0 円

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）

日本文化の積極的な発信により、海外での風評被害のイメージダウン等の回復を目的として事業を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	チリ—三陸青少年 音楽・詩作交流	チリ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	東日本大震災で被災した宮城県志津川高校の生徒とチリ大地震で被災したコンステイトゥション市ガブリエラ・ミストラル校の生徒との詩作交流の記録冊子とDVD制作

合計額 994,875 円
うち共通経費 0 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジアセンター設立準備	東南アジア区分困難	2013/12/02 ～ 2014/03/31	2013年12月の日・ASEAN特別首脳会議（東京）にて安倍総理が表明した新しいアジア文化交流政策「文化のWA（和・環・輪）プロジェクト～知り合うアジア～」を実現するための準備業務。理事長による東南アジアミッション、準備調査、「日本語パートナーズ」派遣事業委員会の開催等

合計額 11,912,175 円

うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外拠点

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ニューデリー日本文化センター
11. シドニー日本文化センター
12. トロント日本文化センター
13. ニューヨーク日本文化センター
14. ロサンゼルス日本文化センター
15. メキシコ日本文化センター
16. サンパウロ日本文化センター
17. ロンドン日本文化センター
18. マドリード日本文化センター
19. ブダペスト日本文化センター
20. モスクワ日本文化センター
21. カイロ日本文化センター
22. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

京都支部

(1) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
1 日本文化体験プログラム	京都市	一般財団法人 毎日書道会関西支部 京都国立近代美術館 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー	2013/04/25 ～ 2014/02/27	国際交流基金フェロー等日本研究に取り組んでいる外国人が、日本文化を肌で感じることができる体験型プログラム。「ふるしき」「フェルト版画」の体験、京都国立近代美術館の協力による「皇室の名品：近代日本美術の粋」解説と鑑賞、京都支部後援名義付与事業「第65回毎日書道展 国際交流デー」での書道体験、京都迎賓館見学会等を実施
2 トラディショナル・シアター・トレーニング 2013	京都市	公益財団法人 京都市芸術文化協会	2013/08/09	日本の伝統芸能を象徴する能、狂言、日本舞踊の習得を志して京都を訪れる海外の演劇専門家・日本研究者や学生を対象に、京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能集中講座。3週間の集中的な稽古・指導を受けた参加者たちが成果を市民に披露する発表会を、京都支部が同センターと共催で開催
3 京都支部講演会	京都市	兵庫県阪神シニアカレッジ	2013/09/09	主に関西地域に在住し、国際交流基金京都支部が受け入れを担当する日本研究・知的交流フェローによる講演会を開催。兵庫県阪神シニアカレッジとの共催事業。同カレッジが定期的に行っている関西在住の外国人による講演会の講師として、フェローのMARTONYI, Eva(ハンガリー／平成24年度フェロー／エトヴェシュ・ローランド大学博士課程)による講演会を開催
4 日本映画上映会	京都市	公益財団法人 京都市国際交流協会	2013/10/04 ～ 2014/01/10	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化紹介映画、日本劇映画を計6回(2013年10月4日『彫る・棟方志功の世界』、11月8日『天地明察』、11月15日『キツツキと雨』、11月20日『百万円と苦虫女』、11月28日『あなたへ』、2014年1月10日『利休の茶』)にわたって上映
5 フェローの集い	京都市	公益財団法人 京都市国際交流協会	2013/10/25	京都をはじめ、関西、西日本地域で研究を行っている国際交流基金フェローが家族も含めて交流し、ネットワークを築く場を提供するための茶話会形式の懇談会を開催。フェローに限定せず、指導教官、フェロー受け入れ機関等の関係者の参加も得て、交流の輪を広げることも目指した事業
6 国際交流のタペー能と狂言の会	京都市		2013/11/29	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人(国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、海外からの留学生、各国総領事館員等)に、日本の伝統文化にふれる機会を提供し、日本研究と日本文化理解の深化を図ることを目的として毎年開催。1974年から実施し、平成25年度で40回目。演目は、狂言：茂山七五三(大蔵流狂言師)「文蔵」、能：金剛永謹(金剛流能楽師)「小鍛冶 白頭」

(2) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

事業名	期間	事業内容
7 『国際交流基金(ジャパンファウンデーション)京都支部ニューズレター』発行	2013/04/01 ～ 2014/03/31	京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回発行。第16号(春)、第17号(夏)、第18号(秋)、第19号(冬)の各号を刊行

京都支部

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
8	やさしい笑顔の更紗展	NPO法人 にはん燦クラブ	2013/05/17 ~ 2013/06/09	更紗作家の故青木寿恵が世界平和を願い、手がけた作品を飾った企画展に対し、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援。カンボジアの世界遺産アンコールワットの彫刻や石像をモチーフに、包み込むような笑顔の女神を描いたタペストリーなどを展示
9	「こころの森巡回美術館」国際版画展ツアー KYOTO	特定非営利活動法人 こころの森	2013/06/18 ~ 2013/06/23	国内外の作風の異なる作家7名が50作品を出展して開催した国際版画展(巡回展)に、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援
10	第65回毎日書道展関西展 国際交流デー	一般財団法人 毎日書道会	2013/08/10	京都市美術館等にて日本を代表する書家の作品や関西で入賞等の作品を展示する第65回毎日書道展関西展(2013/08/07~2013/08/11)において、8月10日に「国際交流デー」を開催した事業に対し、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援。京都支部担当の国際交流基金フェローたちが作品鑑賞会と書道体験ワークショップに参加
11	「こころの森巡回美術館」国際版画展ツアー 京丹後展	特定非営利活動法人 こころの森	2013/10/10 ~ 2013/10/20	国内外の作家19名が各自の技法を駆使して制作した70作品を展示する国際版画展(巡回展)に、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援
12	外国人留学生体験プログラム「舞妓さんと学ぼう!」実施説明会	株式会社 ライクマインディッド	2013/10/17	京都の伝統伎芸に励む芸舞妓の魅力を外国人留学生等にわかりやすく楽しく伝える体験プログラムを、より多くの関係者に広報することを目的に実施した説明会に対し、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援
13	結城紬と手描更紗展	NPO法人 にはん燦クラブ	2013/10/19 ~ 2013/11/24	重要無形文化財である「結城紬」を手描きで染め上げた着物や帯等の展覧会に、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援。染料をはじく結城紬に発色の良い植物染料の使用と手描きにこだわって染め上げた独創的な作品は、国内外で高い評価を受けた
14	立体造形2013 Solid Fabrication	認定NPO法人 京都藝際交流協会	2013/10/29 ~ 2013/11/03	現代彫刻作家による作品展。従来の形にとらわれない、自由な立体造形表現のあり方を探る、陶芸彫刻、音楽と彫刻、泡による造形、植物による彫刻、仏像彫刻と多様な作品が出品・展示される事業に対し、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
15	「こころの森巡回美術館」国際版画展ツアー あいち展	特定非営利活動法人 こころの森	2013/11/07 ~ 2013/11/10	国内外の作家による国際版画展(巡回展)に、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援。会期中の11月8日には「顔とこころ一筆と墨で描く喜怒哀楽」講座、及び「健康長寿 喜怒哀楽」と題し、大島伸一(国立長寿医療研究センター総長)と幻一(こころの森美術館館長)との対談を開催
16	第36回京都国際文化協会エッセーコンテスト「私の見た日本と世界」	一般財団法人 京都国際文化協会	2013/11/17	日本在住の日本語を母語としない人達から「私の見た日本と世界」をテーマに、日本語もしくは英語のエッセーを全国から募集、加えて京都府下在住の日本人による同テーマの英語エッセーを募集。審査委員会(京都支部長も審査員に参加)によって日・英各3編を選定、また、国際理解と交流を深めることを目的に京都にて公開制の最終審査会・登壇発表等を実施する事業に対して、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
17	「こころの森巡回美術館」国際版画展ツアー 鹿児島展	特定非営利活動法人 こころの森	2013/11/26 ~ 2013/12/01	国内外の作家による、季節の動植物を描いた銅版画や、高僧・羅漢を題材にした木版画の作品約130点を展示する国際版画展(巡回展)に、国際交流基金京都支部が後援名義を付与して支援

京都支部

18	第14回 LAMP展 富者の万灯より貧者の一灯	認定NPO法人 京都藝際交流協会	2013/12/17 ~ 2013/12/25	「富者の万灯より貧者の一灯」の主旨に賛同した作家による、和紙、金属彫刻、蔓編み、漆等さまざまな素材を使用したランプ作品の展覧会に対し、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援。作品売上の一部は東北地方を芸術で支援するアートプロジェクトへの支援金として寄付
----	-------------------------	------------------	-------------------------	---

合計額 11,689,052 円

海外拠点

ローマ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本庭園公開	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/03/22 ～ 2013/05/25 2013/09/27 ～ 2013/10/26	イタリアのガイド付き、各回30分間のローマ日本文化会館日本庭園見学ツアーを実施
2	ファエンツァ国際陶芸展 日本人歴代受賞作品展 (前年度からの継続事業)	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	ファエンツァ国際陶芸美術財団	2013/04/01 ～ 2013/05/25	1968年から2011年までの間にファエンツァ国際陶芸展で受賞した日本人作家による35作品を紹介する展覧会を実施
3	俳句賞授賞式	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	イタリア俳句友の会	2013/05/24	イタリア俳句友の会主催、Edizioni Empiria協力により第26回俳句賞授賞式及び俳句に関する講演等を実施
4	谷辺昌央 ギター公演	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/05/27	ギタリストの谷辺昌央によるギター公演の実施
5	写真展「日本の仏像」	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/06/17 ～ 2013/07/31	モノクロの写真パネル30枚を通じて日本の仏像を紹介する展覧会。当館所蔵の展示セットを利用
6	イゾラ・デル・チネマ日本映画上映会	イタリア	ローマ	イゾラ・デル・チネマ	在イタリア大使館 イゾラ・デル・チネマ ムジカ・ペル・ローマ財団 伊日財団	2013/07/24 ～ 2013/07/25	ローマ市内中心のティベリーナ島で実施される映画祭において、日本映画を2作品程度上映
7	写真展「第25回高松宮殿下記念世界文化賞―日本とイタリアの芸術家―」及び受賞者発表式	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	公益財団法人 日本美術協会	2013/09/17 ～ 2013/10/05	世界文化賞の過去の受賞者に関する写真展。初日には、第25回高松宮殿下記念世界文化賞の受賞者発表式も実施
8	ローマ日本文化会館開設50周年記念 岩倉具忠講演	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	伊日研究学会 (AISTUGIA)	2013/09/19	会館50周年を記念し第10代館長を務めた岩倉具忠（京都外国語大学教授）の講演を実施
9	杉本文楽関連事業	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	公益財団法人小田原文化財団 Teatro di Roma 在イタリア大使館	2013/10/01 ～ 2013/10/03	杉本文楽ローマ公演関連事業として記者懇談会・文楽レクチャー・デモンストレーション・前夜祭・映画上映会を実施

海外拠点

10	「浮世絵の秘宝ーボローニャーラヴェンナ・デル・モンテ財団所蔵品(旧コンティーニコレクション)」展	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	ボローニャ・ラヴェンナ・デル・モンテ財団 ボローニャ東洋美術研究所	2013/11/04 ~ 2013/12/14	ボローニャの個人コレクター2名の所蔵する浮世絵約200点を展示
11	能楽デモンストレーション	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	公益社団法人能楽協会	2013/11/05	能楽協会所属シテ方観世流能楽師による能楽デモンストレーションを実施
12	フジコ・ヘミング ピアノ公演	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/11/15	ピアニストのフジコ・ヘミングによる公演の実施
13	日伊音楽交流の軌跡 シンポジウム・公演	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	ヌオヴァ・コンソナンツァ イザベラ・シェルシ財団	2013/11/21	現代音楽における日伊音楽交流の半世紀をとりあげたシンポジウム並びに公演を実施
14	高峰秀子小特集上映会	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/11/26 ~ 2013/12/10	国際交流基金本部フィルムライブラリーより高峰秀子出演作品5本を上映
15	加古隆クアルテット公演	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2014/02/04	作曲家・ピアニストの加古隆率いる室内楽団の公演を実施
16	CINEVAGANDー映画で旅する日本-&ロボット映画特集上映	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2014/01/21 ~ 2014/01/30	ロボットにまつわる日本映画の小特集を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
17	ローマ日本文化会館50周年記念シンポジウム	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/07/02	ローマ日本文化会館の50周年記念事業の一環としてシンポジウムを開催

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
18	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、ローマ日本文化会館の事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 5,169名 (2) レファレンス数 727件 (3) 貸出点数 2,379点 2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 25部 (2) ホームページアクセス件数 262,956件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
19	ウディネ・ファー・イースト映画祭「中村義洋監督特集」	ウディネ・ファー・イースト映画祭	2013/04/19 ~ 2013/04/27	ウディネのファー・イースト映画祭における日本映画特集として、中村義洋監督を紹介する企画。監督本人を招へいし、パネルディスカッション及び最新作『みなさん、さようなら』を上映
20	田中英道『日本美術全史』イタリア語版出版記念講演	ボローニャ大学 サッサリ美術アカデミー	2013/05/21	美術史家の田中英道による『日本美術全史』のイタリア語版出版記念講演を実施
21	バルカン室内管弦楽団 アルバニア公演	バルカン室内管弦楽団	2013/06/05	日本人指揮者の柳澤寿男が監督を務める「バルカン室内管弦楽団」によるアルバニア公演
22	燐光群『屋根裏』ローマ公演	燐光群	2013/09/22	劇団燐光群による『屋根裏』ローマ公演
23	温泉観光に関する国際比較シンポジウム	在イタリア大使館 ローマ大学ラ・サピエンツァ	2013/10/31	温泉観光に関する国際比較シンポジウムを実施。日本、イタリア、ポルトガル、スペイン、アルゼンチンの現状及び取り組みについて発表
24	Japan Deaf Cinema	ローマ国際聾映画祭 国立ローマ聾学校 (ISSR)	2013/11/29 ~ 2013/12/01	第2回ローマ国際聾映画祭において実施されるJapan Deaf Cinema特集に協力し、『架け橋 きこえなかった3.11』上映関連費用を支援

海外拠点

25	<i>Equilibrio</i>	Festival della Nuova Danza ムジカ・ペル・ローマ財団	2014/02/10 ~ 2014/02/12	<i>Equilibrio Festival della Nuova Danza</i> において実施される日本人ダンサー・コリオグラファーによるコンテンポラリーダンス2公演に協力
26	和太鼓ミニライブ&レクチャー	在イタリア大使館	2014/03/10	平成25年度文化交流使レナード衛藤による和太鼓公演

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関名称	期間	事業内容
27	文化備品貸出	在ドバイ総領事館等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館等が実施する日本文化紹介事業のために書道セット等を貸し出し

合計額 124,924,468 円

海外拠点

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日独対話展①	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/03/01 ~ 2013/04/27	日独2名のアーティストによる対話展を開催。広島出身の古堅太郎とバイロイト出身のアンドレアス・ゼルが「Grainy, Blurry」と題し、日常生活をインスタレーションとして表現した現代美術展を開催
2	日本の世界遺産展	ミュンヘン	ガスタイク文化センター	ガスタイク文化センター	2013/03/28 ~ 2013/05/04	ケルン日本文化会館所蔵写真展「日本の世界遺産」をガスタイク文化センターで展示
3	日独翻訳賞(平成25年度は選考のみ実施)	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語からドイツ語に翻訳された小説・学説書等のうち優れた翻訳作品について、その翻訳者に対して授賞する「日独翻訳賞」の受賞者を平成25年度に決定
4	フィルムライブラリー上映会・貸し出し	デュッセルドルフ他、ドイツ国内各都市	ケルン日本文化会館 デュッセルドルフ映画博物館他	デュッセルドルフ総領事館他、各会場団体	2013/04/01 ~ 2014/03/31	デュッセルドルフ日本映画週間、ニッポンコネクション(フランクフルト)、ドイツ国内各地の独日協会などへフィルムを貸し出し、あるいは当館で上映会を開催。年間計65作品(うち17作品は当館所有)の貸し出し・上映を実施
5	山路みほ箏曲コンサート(文化交流使事業)	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/04/10	文化交流使である山路みほによる箏曲コンサートを開催
6	「掃き溜めに鶴」公演	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/04/16	ミュージシャンとダンサーによるグループ「掃き溜めに鶴」の公演を開催
7	Blumioラップ・パフォーマンス	ケルン	ケルン日本文化会館	Kulturklüengel	2013/04/19	デュッセルドルフを中心に活躍するラッパーのBlumio(国吉史生)によるパフォーマンスを開催
8	鈴木雅明対談・コンサート	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/05/07	バッハコレギウムジャパン音楽監督の鈴木雅明及び歌手/指揮者のクリストフ・プレガルディエン(Christoph Prégardien)による対談形式のコンサートを実施
9	「京都の庭園の四季—水野克比古写真展」(館蔵巡回展)	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/05/15 ~ 2013/07/31	京都とケルンの姉妹都市関係締結50周年事業として、ケルン日本文化会館所蔵の「京都の庭園の四季—水野克比古写真展」を開催
10	箏・尺八コンサート	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/05/17	熊沢栄利子(箏)及び米澤浩(尺八)によるコンサートを開催
11	東京プラススタイル公演	ケルン デュッセルドルフ	ケルン日本文化会館 日本デー特設ステージ	在デュッセルドルフ総領事館 日本クラブ 日本商工会議所 デュッセルドルフ市	2013/05/24 ~ 2013/05/25	女性9名のプラスバンド「東京プラススタイル」による公演を開催

海外拠点

12	「京都の庭園の四季―水野克比古写真展」(館蔵巡回展)関連講演会	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/06/08	ケルン日本文化会館所蔵の「京都の庭園の四季―水野克比古写真展」に併せ、日本庭園をテーマに講演会を実施
13	新着映画特集上映会	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/06/24 ~ 2013/07/27	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーの新着映画作品シリーズ。『大阪ハムレット』『真夏の夜の夢』等の新着映画作品(DVD7作品)を各2回上映
14	ケルン文学館夏祭り	ケルン	ケルン市市民公園	ケルン文学館	2013/07/07	ケルン文学館夏祭りに参加し日本文化紹介事業を実施
15	ケルン・ロマネスクの夏音楽祭「雅楽公演」	ビーティッヒハイム・ビッシンゲン	ビーティッヒハイム城	ビーティッヒハイム・ビッシンゲン市	2013/07/07	2013年7月7日から12日まで開催される「ケルン・ロマネスクの夏音楽祭」において雅楽公演を開催。更に同音楽祭に招へいされた機会にドイツ4都市に巡回
		ミュンスター	庭園アカデミー	庭園アカデミー	2013/07/08	
		ビーレフェルト	クンストハレ・ビーレフェルト	ビーレフェルト独日協会	2013/07/09	
		ケルン	天理日独文化工房	天理日独文化工房	2013/07/10	
		ケルン	聖ゼーヴェリン教会	ミュージック&コンセプト登録協会	2013/07/11	
16	ケルン日本文化会館夏祭り	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/07/27	ケルン日本文化会館の事業を「夏祭り」と題して総合的に紹介
17	京都現代写真展	ケルン	ケルン日本文化会館	ケルン独日協会	2013/09/03 ~ 2013/09/18	ドイツ人写真作家Bjoern-Eric Kohnenによる現代の京都を紹介する写真展を開催
18	現代音楽アンサンブルコンサート	ケルン	ケルン日本文化会館	Studio musikFabrik	2013/09/04	ノルトライン・ヴェストファーレン州青少年現代音楽アンサンブルによる日本をテーマとした現代音楽のコンサートを実施
19	モニカ・マルチュケ朗読会「私の京都」	ケルン	ケルン日本文化会館	ケルン独日協会	2013/09/13	モニカ・マルチュケによる朗読会「私の京都」を実施
20	高瀬アキ・ジャズコンサート	ケルン	ケルン日本文化会館	Jazz-am-Rhein e.V.	2013/09/20	ジャズピアニストの高瀬アキとハン・ベニンクによるコンサートを開催
21	「Echo ― Spreading of Light」現代日本美術展	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/09/28 ~ 2013/11/23	ドイツ在住の日本人アーティストによる現代美術展を開催
22	アーキエイド(東日本大震災における建築家による復興支援ネットワーク)講演会	ベルリン	アエデス建築ギャラリー	アエデス建築ギャラリー	2013/10/25 ~ 2013/11/28	アーキエイド(東日本大震災における建築家による復興支援ネットワーク)の取り組みを紹介する講演会を実施

海外拠点

23	ケルン美術館の長い夜	ケルン	ケルン日本文化会館	ケルン市 StadtRevue誌	2013/11/01	ケルンの美術館・博物館が深夜3時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化紹介事業を実施
24	ドス・オリエンターレス・コンサート	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/11/06	ヤヒロトモヒロとウルグアイ出身のウーゴ・フォトルーンによるデュオ「ドス・オリエンターレス」のコンサートを実施
25	「シップ・オブ・ザ・琉球」公演	ケルン	ケルン日本文化会館	沖縄県	2013/11/13	人間国宝・照喜名朝一による独唱をはじめ琉球舞踊や組踊を上演
26	安藤忠雄ドキュメンタリー上映	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/11/15	建築家である安藤忠雄のドキュメンタリー映画を上映
27	現代音楽コンサート 「ニュースペースー対話における音楽」	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/11/29	「ニュー・スペースー対話における音楽」と題した現代音楽コンサートを実施
28	無声映画『瀧の白糸』上演会	ケルン	ケルン日本文化会館	ボン大学 筑波大学	2013/11/29	活動写真弁士である片岡一郎の語りにより溝口健二監督作品『瀧の白糸』を上映
29	日本のデザイン講演会	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/12/13	21_21 DESIGN SIGHTの川上典李子による「日本のデザインの傾向」を紹介する講演会。巡回展「現代日本デザイン100選」展のオープニング事業として開催
30	伝統工芸ワークショップ 「金網」	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/12/14	「金網つじ」の辻徹による「金網」制作のワークショップを実施（全2回）
31	伝統工芸講演会「木桶」	ケルン	東アジア美術館		2014/02/08	「中川木工芸比良工房」の中川周士による「木桶」制作についての講演会を開催
32	伝統工芸講演会「茶筒」	ケルン	ケルン日本文化会館		2014/02/21	「開化堂」の八木隆裕による「茶筒」制作についての講演会を開催
33	日独対話展②	ケルン	ケルン日本文化会館		2014/03/07 ~ 2014/05/10	日独2名のアーティストによる対話展を開催。中谷ミチコとダニエラ・ホーフェラーが、「増殖する反復 通り行く思考」と題し、絵画やオブジェにより2名のアーティストの交錯を表現した現代美術展を開催
34	日本の玩具展	バート・ゼッキンゲン	フィッシャーツunft協会	フィッシャーツunft協会	2014/03/09 ~ 2013/03/23	手まりや凧・独楽から、ぬいぐるみやリカちゃん人形まで、日本の「玩具」を紹介する展覧会を開催
35	コメディ映画特集	ケルン	ケルン日本文化会館		2014/03/10 ~ 2015/04/28	『しあわせのパン』『こまねこ』他、笑いやユーモアをテーマにした映画作品を各2回上映
36	「生きる」展	グムンデン（オーストリア） ハレ	グムンデン市庁舎 タールシュトラーセ芸術協会	グムンデン市庁舎 タールシュトラーセ芸術協会	2013/04/11 ~ 2013/05/10 2013/06/16 ~ 2013/07/14	東日本大震災の被害を乗り越え、前に向かって力強く「生きる」姿を捉えた写真展を開催

海外拠点

		カイザーラウタン	テオドールツィンク美術館	テオドールツィンク美術館	2013/10/22 ~ 2014/02/02	
		デュイスブルク	デュイスブルク・エッセン大学	デュイスブルク・エッセン大学	2014/03/11 ~ 2014/07/31	
37	ピアノの夕べ：日本(現代音楽コンサート)	ケルン	ケルン日本文化会館		2014/03/26	「日本」をテーマとして日本人作曲家のピアノ楽曲を紹介するコンサートを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
38	京都・ケルンプロジェクト	京都・ケルンプロジェクト	2013/04/01 ~ 2014/03/31	「京都・ケルンプロジェクト」に対し助成。京都ケルン姉妹都市関係締結50周年を機に、「京都・ケルンプロジェクト」（2012年に実施した同名の展覧会）の記録集を発行
39	フランクフルト建築博物館	フランクフルト建築博物館	2013/04/18	トークイベント「住居建築における日本・ドイツ・スイスの比較」に対し助成
40	ハンブルク日本映画祭	日本メディア協会	2013/05/13 ~ 2013/05/26	第14回ハンブルク日本映画祭を助成。『アサシン』『のぼる城』等計59作品を上映
41	第13回フランクフルト日本映画祭 ニッポンコネクション	ニッポン・コネクション協会	2013/06/04 ~ 2013/06/09	映画祭ニッポン・コネクションに対し助成。『鍵泥棒のメソッド』『A2』等、計130作品以上の短編・長編映画を上映
42	ライブツィヒ日本の家ワークショップ	ライブツィヒ日本の家	2013/09/01 ~ 2013/09/14	ワークショップ「現代の中間スペース」に対し助成
43	二人展	Plan. d. ギャラリー	2013/09/07 ~ 2013/09/29	現代美術作家の三田村光土里、折元立身による二人展に対して助成
44	日独の響き(日独の合唱とオーケストラ演奏会)	ベルリンコンサート合唱団	2013/11/03	日独の合唱とオーケストラ演奏会に対して助成。山田耕作、高田三郎、ヨハン・セバスチャン・バッハ、ベートーベンの曲を通して日独の交流を促進
45	マンガ道 日本の木版画から漫画・アニメまで	ミュンヘン市民大学	2014/01/23 ~ 2014/02/09	ミュンヘン市民大学が主催する展覧会「マンガ道」に対し助成
46	「surplus living」 Group Exhibition	km temporaer	2014/02/03 ~ 2014/03/23	アートスペースkm temporaerが旧造幣局の建物で主催する展覧会「surplus living」に対し助成
47	ドキュメンタリー映画上映会	ゲーテ・インスティトゥート デュッセルドルフ支部	2014/02/06	ドキュメンタリー映画上映会『杉原千畝～6000名の命を救った人』に対して助成
48	ベルリン国際映画祭	ベルリン国際映画祭	2014/02/06	ベルリン国際映画祭のフォーラム部門（日本からは中村登監督『土砂降り』等4作品が出品）に対し助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
49	日独共通課題に関するシンポジウム「民刑事手続きとメディア・カバレッジ」	ケルン	ケルン日本文化会館	ケルン大学 京都大学	2013/10/11	「民事訴訟」と「刑事訴訟」の分野における日本とドイツの専門家によるパネルディスカッションを開催
50	日本の化粧文化講演会	ハイデルベルク	ハイデルベルク大学	ハイデルベルク大学	2013/11/05	ポーラ文化研究所の津田紀代(学芸員)による日本の化粧文化、化粧の美学に関する講演会を開催

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
51	美術書『日本の陶器 1900～1945』	ベルリン自由大学	2013/02/01 ～ 2013/02/28	ベルリン自由大学美術史学科が編纂する美術書『日本の陶器 20世紀における隆盛』の出版経費の一部を助成
52	シンポジウム「災害時における国家と企業の責任」	ハーゲン通信大学	2013/03/14 ～ 2013/03/15	シンポジウム「災害時における国家と企業の責任」に対し、日本から招へいする専門家旅費の一部を助成
53	シンポジウム「変遷する社会における福祉の学際的側面」	日独社会科学学会	2013/05/21 ～ 2013/05/23	「変遷する社会における福祉の学際的側面」をテーマにした日独比較シンポジウムに対し助成
54	国際シンポジウム「Moving Signs and Shifting Discourses」	ベルリン自由大学	2013/06/26 ～ 2013/06/28	「東アジア美術におけるテキストとイメージの関係性」をテーマにした国際シンポジウム「Moving Signs and Shifting Discourses」に対し助成
55	講演会シリーズ「日本建築のポジション」	ケルン専門大学	2013/10/08 ～ 2014/01/28	ケルン専門大学建築学科が主催する、一般公開の講演会シリーズ「日本建築のポジション」に対し、広報費、通訳費及び日本から招へいする専門家旅費の一部を助成

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
56	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、ケルン日本文化会館の事業広報のためウェブサイトの運営を実施 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 7,288名 (2) レファレンス数 586件 (3) 貸出点数 10,091点 2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 42,466件 ※発行数×宛先数 (2) ホームページアクセス件数 75,510件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
58	JSPSシンポジウム「芸術と科学」(協力)	日本学術振興会 (JSPS) ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会	2013/04/26 ~ 2013/04/27	日本学術振興会 (JSPS) 及びドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会が主催するシンポジウム「芸術と科学」の実施に協力
58	日本における研究・留学 (研究・留学フェア) (協力)	日本学術振興会 (JSPS)	2013/11/15	フライブルク大学にて、日本の参加大学が留学プログラムを紹介する広報事業において、国際交流基金の日本研究フェロシップ等を紹介
59	スタディ・ジャパン! ベルリン2014 (留学フェア) (協力)	日本学術振興会 (JSPS)	2014/01/30	ベルリン日独センターにて、日本の参加大学が留学プログラムを紹介する広報事業において、国際交流基金の日本研究フェロシップ等を紹介
60	JaDe賞授賞式(協力)	日独学術文化交流促進財団	2014/02/08	ケルン日本文化会館にて、JaDe (日独学術文化交流促進財団) によるJaDe賞授賞式の開催に協力

合計額 114,636,234 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関・共催者	期間	事業内容
1	東京製菓学校和菓子科による和菓子デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館厨房／レセプションホール	東京製菓学校	2013/02/01 ～ 2013/02/02	東京製菓学校の梶山浩司（学校長）を中心に有志の和菓子職人10数名が和菓子のデモンストレーションを行い実技を指導
2	JETTA共催講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール	在仏日本国大使館 JETAA(JET Alumni Association) CLAIR(財団法人自治体国際化協会)	2013/03/23	従来より、日本のゲーム、桜、日本酒等、様々なテーマで実施してきた講演会。本年度のテーマは剣道と神話。日本武道の紹介と、関わりの深い宮崎県の日本神話の世界を紹介。講師は岡田勝運（宮崎県癒しの国みやざき観光ガイドボランティア協議会会長／宮崎市神話・観光ボランティア協議会会長）、日本剣道形、演武者として、好村兼一、多田竜三の両名も招へい
3	「シャーロット・ペリアン」展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース		2013/04/01 ～ 2013/04/06	地上階における小展示 シャーロット・ペリアンが作成したインテリア作品を写真で展示
4	味の素デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館厨房／レセプションホール	味の素ヨーロッパ社	2013/04/01 ～ 2014/03/31	味の素社主催の家庭料理デモンストレーションシリーズ。今年度のテーマは「どんぶり」
5	生け花教室	パリ	パリ日本文化会館	イケバナインターナショナル・パリ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え生け花を通じた日本文化を体験。毎期はじめに館内での展示会・デモンストレーションを開催。展示会では広く一般に生け花を鑑賞して貰い、デモンストレーションではそれぞれの流派の特徴を理解し、流派選択の一助とする。春から中級コースを各流派新設
6	生け花体験ミニ講座	パリ	パリ日本文化会館	イケバナインターナショナル・パリ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	6セッション継続講座である生け花入門・中級講座とは別に、生け花を全く知らない方でも気軽に生け花文化を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開催。より幅広い層への文化普及を促進
7	囲碁教室	パリ	パリ日本文化会館	フランス囲碁連盟 イル・ドゥ・フランス囲碁リーグ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	フランス囲碁連盟イル・ドゥ・フランス囲碁リーグ日本棋院の協力の下継続している囲碁教室。子供・青少年の登録が多数。平成17年度秋期より、単発受講ではなく10回コース制にしてから、受講者数が大幅に増加
8	表千家茶会	パリ	パリ日本文化会館	表千家フランス	2013/04/01 ～ 2014/03/31	裏千家による継続教室とは別に表千家による茶道文化体験事業を今年度よりパリ日本文化会館主催で開催。月1回、1日2セッション(1セッション1時間で14時～15時、16時～17時)実施し、参加者がお茶会を入室から退室まで一通り体験できるようなプログラムを実施

海外拠点

9	折り紙教室	パリ	パリ 日本文化会館	ミッシェル・シャルボニエ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	平成18年度秋期以降開催している子供向け・大人向け折り紙教室。ミッシェル・シャルボニエが講師を務め、6-9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
10	季節を食べる	パリ	パリ 日本文化会館	Association des saveurs Franco-Japonais	2013/04/01 ~ 2014/03/31	Association des saveurs Franco-Japonaisと共催により季節に合わせたテーマで日本料理デモンストレーションを実施
11	茶道教室	パリ	パリ 日本文化会館	裏千家パリ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ実際にお点前を茶室にて習得。水曜日に2入門2コースを実施しているが、今年度からは木曜日夕方に同様に2コース中級クラスを実施
12	茶道デモンストレーション	パリ	パリ 日本文化会館	裏千家本部 裏千家パリ 駐在所	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学後、参加者には抹茶とお茶菓子を実際に味わって貰う
13	書道教室	パリ	パリ 日本文化会館	アソシエーション HIMAWARI	2013/04/01 ~ 2014/03/31	漢字を基本とした指導を行い、書を通して日本文化に触れてもらう。生け花と同様に、共催型施設提供教室事業。春期から中級コースを実施
14	書道文化体験ミニ講座	パリ	パリ 日本文化会館	アソシエーション HIMAWARI	2013/04/01 ~ 2014/03/31	10セッション継続講座である書道入門・中級講座とは別に、書道を全く知らない人にも気軽に書道を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図る
15	ミニコンサート	パリ	パリ 日本文化会館大ホール		2013/04/01 ~ 2014/03/31	毎月1回、水曜日の18時30分から1時間欧州在住のミュージシャンを中心とした気軽に楽しめるコンサートシリーズを開催
16	生け花インターナショナル	パリ	パリ 日本文化会館地上階スペース	イケバナインターナショナル・パリ	2013/04/09 ~ 2013/04/13	地上階における作品展示。複数の生け花作品を展示
17	震災写真展(平林克己)	パリ	パリ 日本文化会館地上階スペース	平林克己	2013/04/16 ~ 2013/05/04	地上階における小展示。平林克己が被災地で撮影した作品を展示
18	巡回展 Defis de villes	パリ	パリ 日本文化会館展示ホール		2013/04/17 ~ 2013/07/06	本部事業受入(巡回展「ストラグリッド・シティーズ」)
19	演劇 松尾スズキ『マシーン日記』公演	パリ	パリ 日本文化会館大ホール	東京芸術劇場	2013/04/25 ~ 2013/04/27	松尾スズキ脚本・演出による演劇『マシーン日記』の上演
20	山本薩夫特集	パリ	パリ 日本文化会館小ホール		2013/05/15 ~ 2013/07/31	社会派監督でありながら娯楽性溢れる作品を数多く提供した名匠山本薩夫。「知られざる監督シリーズ」の第12弾として本特集を実施。『忍びの者』『続・忍びの者』『傷だらけの山河』他15作品を上映
21	コンサート 「東京ブラスタイル」公演	パリ	パリ 日本文化会館大ホール		2013/05/16 ~ 2013/05/17	女性のみによって構成されるプラスバンド「東京ブラスタイル」によるコンサートを開催

海外拠点

22	日本の映画風景シリーズ	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/05/16 ~ 2014/03/31	一般観客向けの通年企画。第1部(5~7月)、第2部(11~3月)とに分け、フランスで未配給の現代映画やクラシック映画を中心に構成。NHKなどが制作したドキュメンタリーも上映。地方展開(館外での無料上映用素材)としても活用
23	蕎麦セミナー	パリ	パリ日本文化会館厨房/ レセプションホール	寿月堂丸山海苔 駒形どぜう	2013/05/25	蕎麦打ち職人による江戸食文化・蕎麦文化の紹介と蕎麦作りの実演
24	フランク淳子展	パリ	パリ日本文化会館	フランク淳子	2013/05/28 ~ 2013/06/15	地上階における小展示。フランク淳子の作品を展示
25	演劇 蛭川幸雄『鴉よ、おれたちは弾丸をこめる』公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール	埼玉県芸術文化振興財団	2013/05/30 ~ 2013/06/01	清水邦夫脚本『鴉よ、おれたちは弾丸をこめる』を蛭川幸雄の演出で上演
26	仲代達也特集	パリ	パリ日本文化会館大ホール/ 小ホール	シネマテーク・フラン セーズ	2013/06/05 ~ 2013/07/31	黒澤明の多くの作品や、名作『御用金』によってフランスでは三船敏郎と同様に人気の高い俳優仲代達也の出演作品を特集上映。同氏を招へいし講演会を実施
27	日仏翻訳者レクチャー講演会	パリ	パリ日本文化会館レセプ ションホール	アルル国際翻訳学校	2013/06/14	アルル国際翻訳学校が実施する日本語・フランス語翻訳研修生6名及びプロの翻訳家によるレクチャー、講演会
28	清水焼展	パリ	パリ日本文化会館地上階 スペース	清水焼団地協同組合	2013/06/18 ~ 2013/06/29	地上階における小展示。清水焼団地協同組合による、清水焼作品を地上階にて展示
29	コンサート 音楽の日「HIFANA」公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール	Fête de la musique	2013/06/21	DJユニットHIFANA(ハイファナ)による音楽の日のコンサートを開催
30	『美味しんぼ』原作者講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール	ギメ美術館	2013/07/01 ~ 2013/07/31	ギメ美術館「魯山人の美 日本料理の天才1883-1959」展関連企画として『美味しんぼ』原作者・雁屋哲の講演会を実施。漫画というツールを通して、魯山人と日本料理・文化を紹介
31	魯山人ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館厨房/ レセプションホール	ギメ美術館 日本料理アカデミー	2013/07/01 ~ 2013/07/31	ギメ美術館で開催される「魯山人の美 日本料理の天才1883-1959」展の協力企画としてパリ日本文化会館で器と食をテーマに体験ワークショップを実施
32	大正新版画展	パリ	パリ日本文化会館地上階 スペース	飯山雅英 株式会社渡邊木版美術画 舗	2013/07/09 ~ 2013/07/27	「水」をテーマに掲げ実施される第2回ノルマンディー印象派フェスティバルの開催時期(5月~9月)に併せ、同じく「水」をテーマとした大正期のいわゆる「新版画」の作品から選定された約30点を展示
33	平松礼二講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール	ジベルニー印象派美術館	2013/07/10	7月からジベルニー印象派美術館でモネとの関連展覧会を開催する日本画家・平松礼二による講演会を実施
34	調理体験ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館厨房/ レセプションホール		2013/09/01 ~ 2014/03/31	食文化イベント参加者のリクエストに応える形で平成22年度からスタートし好評を得ている体験ワークショップ。巻き寿司やお好み焼き作り等を参加者が体験

海外拠点

35	鹿児島工芸展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	一般財団法人地域文化振興協会	2013/09/03 ~ 2013/09/14	地上階における小展示。鹿児島県出身のアーティストによる現代アート作品を小展示の形で紹介
36	生け花インターナショナル	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	生け花インターナショナル	2013/09/17 ~ 2013/09/21	地上階における小展示。地上階を使って、生け花インターナショナル会員による生け花作品を複数展示
37	冒険飛行家アンドレ・ジャビー	パリ	パリ日本文化会館大ホール	軽井沢朗読館	2013/09/19	パリ・東京間100時間冒険飛行に挑戦したフランスの冒険飛行家アンドレ・ジャビーが悪天候のため佐賀県脊山へ墜落し瀕死の重症となったが脊振村の人たちに救助され、無事にフランスに戻ることができたという実話をベースに物語を制作。パフォーマンスを交えた形で日仏語の朗読を実施
38	金沢展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	金沢市	2013/09/24 ~ 2013/12/14	金沢展関連インスタレーション展示(地上階)。金沢をイメージしたインスタレーション作品、金沢市による同地の歴史の説明パネルなどを設置。北陸の古都の雰囲気演出
39	落語 三遊亭竜楽 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール	FICEP(外国文化フォーラム)	2013/09/25	三遊亭竜楽師匠による落語公演を開催
40	金沢展関連レクチャー・デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館大ホール/小ホール	金沢市役所	2013/10/01 ~ 2013/11/01	秋に開催される金沢展初日に関連シンポジウムを記念事業として実施。金沢展監修者が登壇
41	一碗どうぞ	パリ	パリ日本文化会館		2013/10/01 ~ 2014/03/31	裏千家による立礼方式によるお茶会を開催
42	表千家立礼入門教室	パリ	パリ日本文化会館	表千家 Association culture traditionnelle	2013/10/01 ~ 2014/03/31	暫く開催していなかった表千家による茶道入門講座を開催。8セッション1コース、定員8名とし表千家茶道の基礎を習得
43	環境にやさしい草履ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館		2013/10/01 ~ 2014/03/31	日本文化の啓蒙と不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校などで教育プログラムとして取り入れられている布わらじ作りの体験ワークショップを実施
44	能楽コンサート 加賀宝生 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール	金沢市	2013/10/02	展示会場で開催する『金沢展』にあわせて金沢の加賀宝生による能楽コンサートを実施
45	コンテンポラリーダンス『本能寺のD』公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2013/10/21 ~ 2013/10/23	振付家の伊藤キム、パーカッショニストの加藤訓子、画家の広田稔によるコラボレーション企画を実施
46	舞踏 大駱駝艦 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2013/10/24 ~ 2013/10/26	大駱駝艦の2作品の上演。作品は、村松卓也振付『忘れろ・思い出せ』、鷹赤兒振付『シンフォニーM』
47	ロベール・ギラン賞受賞記念レセプション	パリ	パリ日本文化会館	在フランス大使館	2013/10/29	ジャーナリスト顕彰のため日仏記者協会が主催する「ロベール・ギラン賞」の受賞記念レセプションの会場として施設を提供

海外拠点

48	大手映画シリーズ 大映編	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/11/01 ~ 2014/03/31	大映創立の1942年から1971年までの永田雅一時代の主な作品を紹介し、大映のカラーを引き立たせる。特にこの30年間に同社に所属した撮影監督と美術監督に焦点をあてる。『釈迦』『祇園の姉妹』『座頭市』『眠り狂四郎』等を上映
49	琉球組踊 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2013/11/08 ~ 2013/11/09	1972年に重要無形文化財に指定され、2010年にユネスコ無形文化遺産代表一覧に記載された組踊。今回は、琉球舞踊に続き、組踊の世話物の傑作の1つとされている『花売の縁』を上演。夫婦の情愛や家族の絆を描いており、現在でも非常に人気の高い作品
50	子供茶の湯ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館厨房/レセプションホール	裏千家本部 裏千家パリ事務所	2013/12/04	裏千家パリ事務所との共催イベント。8歳-16歳頃の子供・青少年を対象にした茶の湯体験イベントを実施
51	末富和菓子ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館厨房/レセプションホール	裏千家本部 裏千家パリ事務所 末富社	2013/12/05	京菓子老舗末富による和菓子デモンストレーションとワークショップを実施
52	演劇 ポツドール『愛の渦』公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール	フェスティバルドートンヌ	2013/12/05 ~ 2013/12/07	三浦大輔が主宰する劇団ポツドールによる『愛の渦』公演を実施
53	ジャパンブランド有田展	パリ	パリ日本文化会館	プロダクトARITA 有田商工会議所	2013/12/10 ~ 2013/12/13	佐賀県有田町商工会議所主催による地上階展示。現代の有田焼を一同に展示
54	KINOTAYO映画祭	パリ	パリ日本文化会館小ホール	KINOTAYO映画祭	2013/12/10 ~ 2013/12/21	日本現代映画特集。実施当年から2年前までの作品に限定して上映。デジタル映像のみを映写
55	切り絵作家百鬼丸展	パリ	パリ日本文化会館	百鬼丸	2013/12/17 ~ 2014/1/11	切り絵作家百鬼丸の切り絵の世界を地上階にて展示
56	生け花インターナショナル	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	生け花インターナショナル	2014/01/14 ~ 2014/01/18	地上階における小展示。地上階を使って、生け花インターナショナル会員による生け花作品を複数展示
57	ラーメンイベント	パリ	パリ日本文化会館	力の源カンパニー	2014/01/18 ~ 2014/01/25	子供と大人が一緒に参加するラーメン・餃子作りのイベントを実施
58	Dico展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	Editions KOTOBA	2014/01/21 ~ 2014/02/08	地上階における小展示。Editions KOTOBAから発行されている日仏ポケット辞書DIKOの世界をパネルで紹介
59	コンサート 加古隆クァルテット	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2014/02/08	ピアニストの加古隆を中心とし、バイオリン、ヴィオラ、チェロを率いての四重奏団「加古隆クァルテット」によるコンサートを実施
60	越前包丁イベント SYNERGY ENTRE TRADITION ET MODERNITÉ -l'artisanat local japonais à la pointe-	パリ	パリ日本文化会館	自治体国際化協会	2014/02/11 ~ 2014/02/22	伝統的な造形や製造手法を基本としつつ、最先端の技術を取り入れた製品の展示と、伝統的な技術が別の形で現代に活かされている事例の紹介を実施。 展示作品は、超撥水風呂敷（群馬県）、越前刃物 金属複合材（クラッドメタル）（福井県）、和紙のウインドーデコレーション（岐阜県）等

海外拠点

61	地方文化関連展示	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	自治体国際化協会 (CLAIR)	2014/02/11 ~ 2014/02/22	地方文化関連小展示。CLAIR主催で、日本の各地方の伝統工芸を紹介するような展示を実施
62	デザートイベント(長江桂子)	パリ	パリ日本文化会館	アローム社	2014/02/21	長江桂子パティシエ特別レッスン「体に負担のないデザート」を実施
63	オペラ@能楽堂 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2014/02/21 ~ 2014/02/22	ウィーン在住のオペラ演出家伊香修吾による能及び狂言の形式でのオペラ上演。能の形式で行うシャルパンティエの『アクテオン』、狂言の形式で行うペルゴレージの『リヴィエッタとトラッコロ』の2作品の上演。櫻間右陣(能楽師シテ方)、善竹富太郎(狂言方)などが出演
64	友禅コンクール発表展示会	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	友禅協同組合	2014/02/25 ~ 2014/03/01	地上階における小展示。京都の友禅協同組合が実施した友禅意匠コンクールの優秀作品をまとめて展示
65	KnK展	パリ	パリ日本文化会館	国境なき子どもたち (KnK)	2014/02/25 ~ 2014/03/31	東日本大震災から3年目を迎えるにあたり、国境なき子どもたち (KnK) との共催で、写真パネル展「岩手、歩み出す人々」を実施
66	震災関連展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	ロクシタン財団 SHSH / 萩原ボグダン新 & 針生康 建築+空間デザイン	2014/03/04 ~ 2014/03/15	東日本大震災後3年を経た、東北地方の復興の様子を紹介する写真展。起業と建築の側面から支援を継続してきた、ロクシタン財団と、SHSH / 萩原ボグダン新&針生康 建築+空間デザインによる実践事例等を紹介
67	JAZZ IN JAPAN 2014 慈愛LOVEコンサート	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2014/03/07 ~ 2014/03/08	日本の3つのジャズグループによる2晩連続コンサート。僧侶の読経と、日野皓正等ミュージシャンによる演奏の組み合わせという、これまでに例のないスタイルで実施
68	震災関連事業「新しい命と復興」	パリ	パリ日本文化会館	Women and Health Alliance International (WAHA) IKEBANA international パリ支部 JAPONAIDE	2014/03/11	被災地でスポットのあたりにくい母子の生活をテーマとしたイベント。第1部は生け花とダンスのスペクタクル <i>Cercle de vie</i> (生命の環)、第2部は東北大学の助産師有志の会代表による講演会 <i>Les Renaissances</i> (被災地で命を繋ぐ) を実施
69	テキスタイルアート展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	モンルージュ市	2014/03/18 ~ 2014/03/31	テキスタイルアート分野において、日本人作家のインスタレーションを地上階に展示。モンルージュ市の展示 Miniartextile と連携
70	相原由美子講演会	パリ	パリ日本文化会館	相原由美子	2014/03/20	ユネスコ文化遺産に選定された「和食」が日本文化、歴史、そして風土の影響を受けながら、どのように発達してきたのかを分析するとともに、日本の食文化の特徴でもある、「旨味」についても考える講演会を実施。講師は相原由美子 (パリ在住食文化ジャーナリスト)

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
71	文化機関のあり方を考える	パリ	パリ日本文化会館	ESSECインターナショナル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	フランスのビジネススクールESSECとパリ日本文化会館による文化の分野におけるビジネスモデルについて考えるシリーズセミナーを実施。テーマは、「文化機関の経済モデルはどのように進化したか」「企業における創造のプロセスとは」
72	Revue des Deux Mondes 講演会「フランス・日本 新しい歴史の始まり」	パリ	パリ日本文化会館	Reveu des Deux Mondes 誌	2013/04/24	『Revue des Deux Mondes』誌が日本特集号を組み、文化、社会経済といった多角的な観点から日本文化を紹介したことから、同特集号との関連企画として、日仏の文化交流に関係するパネリストを招き、ラウンドテーブルを実施
73	MCJP-CLUB J	パリ	パリ日本文化会館	欧州味の素食品社	2013/05/13 ～ 2013/06/03	フランス高等教育機関からMCJP-CLUB Jに登録のあった学生を対象に、日本文化紹介と討論を行う事業を実施
74	『平家物語』と、その能楽への脚色—俊寛僧都の悲劇をめぐって—	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/06/08	兵藤裕己学習院大学教授による講演にフランス国立東洋言語文化大学のフランソワ・マセ教授の通訳とコメントを交えて講演会を実施。加えて、専門家のみを対象とした講演会をINALCO（フランス国立東洋言語文化大学）で実施
75	海老原露巖書家による大学ワークショップ	オルレアン	オルレアン大学	海老原露巖（書家） ジャン・バザンテ（オルレアン大学教授）	2013/06/14	オルレアン大学にて日本語履修生をはじめとした学生及び成人向けに、書家の海老原露巖による講義、デモンストレーション、書の体験と個人指導を含むセッションを開催
76	上野千鶴子講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/06/15	国立科学研究所(Centre national de la recherche scientifique : CNRS)のシンポジウムのため上野千鶴子（東京大学名誉教授）が渡仏した機会をとらえ、高齢化社会に関する講演を実施
77	『伊勢物語』講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/09/21	今西祐一郎（国文学研究資料館館長）による『伊勢物語』に関する講演会を実施
78	亀谷鶴峰書道アトリエ	パリ パリ郊外コロンプ	パリ日本文化会館 Institution Jeanne d'arc (9 bd. De Valmy 92700 Colombes)	Institution Jeanne d'arc (9 bd. De Valmy 92700 Colombes)	2013/09/25 ～ 2013/10/03	外国文化週間FICEP（パリ外国文化学院フォーラム）に併せて、書家亀谷鶴峰による字体の変遷や日本における書道の位置づけの解説と書道指導を実施

海外拠点

79	能楽実践講座	パリ リヨン	インサ工科大学リヨン校 リヨン国立中央理工科大学校 イナルコ（フランス国立 東洋言語文化大学）	インサ工科大学リヨン校 リヨン国立中央理工科大学校 イナルコ（フランス国立 東洋言語文化大学）	2013/10/08 ～ 2013/10/11	パリのフランス国立東洋言語文化大学、リヨンのグラン ゼコル2機関との共催で、河原清を講師に能についての講 義と小鼓の実演を交えた講演会を実施
80	志野流香道体験講座	パリ	パリ日本文化会館		2013/11/21	室町時代から20代500年続く志野流香道の21代家元継承者 である蜂谷宗苳が、香道の歴史、聞香の意味、香木を分 類する「六国五味」や、香りと日本文学とのかかわり、 そして世界を繋げる香り文化の現状などについて講演
81	Novancia日本イベントへ の協力	パリ	Business school Paris NOVANCIA (Site de Montparnasse 3, rue Armand Moisant 75015 Paris)	Business school Paris NOVANCIA (Mme Justine MOITTIE, pilote du projet Découverte du Japon)	2013/12/13 ～ 2014/03/11	高等教育機関の若者の日本理解、日仏知的交流促進のた め、日本語教育実施高等教育機関Novanciaの学生による 日本プロジェクトにおける日本文化アトリエ実施に協力
82	第2回日仏対話週間-グ ローバルプレイヤーとし ての日仏協力	パリ	パリ日本文化会館	在仏大使館	2013/12/19 ～ 2013/12/21	2012年に東京の日仏会館で実施された「第1回日仏対話週 間 グローバルプレイヤーとしての日仏協力」に引き続 き、今年は第2回をパリ日本文化会館で開催。国際関係、 安全保障、政治といった分野について、日仏両国の研究 者がパネルディスカッションを実施
83	Ecole normale supé rieure - Semaine Extrê mes Orientés	パリ	l' Ecole Normale Supé rieure	ENSアソシエーション	2014/01/20 ～ 2014/01/24	グランゼコルEcole normale supérieure(高等師範学校) と学生により創設されたENSアソシエーション (Association Extrêmes Orientés) との連携で日本、中 国、韓国3カ国の文化に関する講演会と料理やカリグラ フィー等の関連ワークショップを実施
84	恩田侑布子第23回 Bunkamura ドウマゴ文学 賞受賞記念講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホー ル	(株) 東急文化村 Bunkamura ドウマゴ文学 賞事務局	2014/01/29	第23回Bunkamura ドウマゴ文学賞受賞記念講演会を受賞俳 人恩田侑布子を迎えて「感情の華 恋と俳句」をテーマ に講演会を実施
85	赤坂憲雄講演会「東北学 への招待：震災と東北」	パリ	パリ日本文化会館		2014/02/22	赤坂憲雄（学習院大学教授）を迎え、地域研究の先駆け となった東北学の学術的な方法論、そして震災後の東北 地方についての講演会を実施
86	シンポジウム「大震災の その後：起業精神で日本 再建」	パリ	パリ日本文化会館	ロクシタン財団 SHSH / 萩原ボグダン新 & 針生康 建築+空間デ ザイン	2014/03/04	被災地支援を継続して行っているロクシタン財団が、東 日本大震災3周年を迎えるにあたり実施した、復興をテー マとした展示・インスタレーション事業に併せたシンポ ジウム。被災地での起業と建築の観点から、現地企業代 表2名が映像資料に基づき現場報告し、フィリップ・デブ ルー（中央大学教授）によるビデオメッセージ、ロキシ タン財団会長によるコメント等も紹介
87	カタストロフィーの地理 学	パリ	パリ日本文化会館		2014/03/13	日本の都市計画の専門家であるレミ・スコシマロ（トゥ ルーズ大学教授）が地理学的な視線から東日本大震災が 東北地方に与えた影響に関して語る講演会を実施

海外拠点

88	ナショナリズム 「フランスと日本におけるナショナリズム」	パリ	パリ日本文化会館（小ホール）	フランス人間科学研究館	2014/03/25	フランスのナショナリズムの最近の傾向、日本とフランスのナショナリズムの歴史的データ、民主主義社会の未来についてディスカッションを実施。 開会挨拶は、ジャーヌ・コビ（フランス人間科学研究財団）。登壇者は、ミシェル・ビエヴィオルカ（フランス人間科学研究財団）「現代社会におけるナショナリズムの動向」、伊従勉（京都大学名誉教授）：「国民文化における多様性—文化人類学と歴史学の沖縄（琉球）観—」、ビエール・ビルンボイム（パリ第1大学名誉教授）「ナショナリズムと愛国主義の間：第一次世界大戦を事例に」、富永茂樹（京都大学教授）「国民感情と文化遺産保存再生と保存、グレゴワール神父からジュール・ミシュレまで」。締めとして、イヴ・ドロワ（ボルドー政治学院）が登壇し、閉会の挨拶は竹内佐和子（パリ日本文化会館館長）が実施
89	日仏ドキュメンタリー上映会及び交流会	パリ	パリ日本文化会館大ホール・Foyer	Skopia films Elysée Club	2014/03/29	若者や日本文化・日仏交流に関心の高い層を対象に、日本をテーマとしたフランスのドキュメンタリー上映会と監督を交えてのディスカッションを実施 『Florent, un français au Japon』の上映後、Éric Bitoun（監督）、Florent Charreyre（主演俳優）とのディスカッションを実施。 『Le village de Shirakawa—世界遺産白川郷—心をつないだ大屋根ふき』も上映。ドキュメンタリー映画の上映と製作者・出演者との交流セッションを設け来場者との双方向の日仏交流を促進
90	松山大耕妙心寺退蔵院副住職講演会	パリ コロンプ	Institution Jeanne d'Arc (9 bd de Valmy 92700 Colombes)	松山大耕（京都妙心寺退蔵院副住職／政府観光庁「Visit Japan 大使」／京都市「京都おもてなし大使」） Institution Jeanne d'arc (9 bd. De Valmy 92700 Colombes)	2014/01/30	パリ近郊の中学生を対象に、日本国内でも異文化理解、国際交流に積極的な取り組みを行っている松山大耕（京都妙心寺退蔵院副住職）が仏教講座を実施
91	佐々木智広講演「ゲームキャラクターから知る日本文化」	ストラスブール	ストラスブール大学教室	ストラスブール大学日仏会館（Mme Marie-Claire LETT）	2014/02/03	ゲーム、アニメ人気が高いストラスブール大学（日本語科、映画科を有する）にてゲームシナリオライター・脚本家・舞台演出家として実績のある佐々木智広の講演会を実施
92	『浮草』の世界	パリ	パリ日本文化会館		2014/02/11	1月18日、2月28日に上映される『浮草』（小津安二郎監督）に描かれている大衆演劇の世界の歴史的社会的背景について、INALCO（フランス国立東洋言語文化大学）のパスカル・グリオレが講演

海外拠点

93	国境なき子どもたち (KnK) 主催講演会「被災地の人々と共に歩んだ三年間」	パリ	パリ日本文化会館	国境なき子どもたち (KnK)	2014/03/15	国境なき子どもたち (KnK) 東京事務局長のドミニク・レギエの講演会による同団体の3年間の活動報告と今後の活動の展望。コメンテーターとして、矢田部和彦 (INALCO) が参加
----	--	----	----------	-----------------	------------	---

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
94	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、パリ日本文化会館の事業広報のためウェブサイトの運営を実施。併せて、Facebook及びTwitterでも、当館の関連事業についての情報を発信</p> <p>1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 17,076名 (2) レファレンス数 2,358件 (3) 貸出点数 1,559点</p> <p>2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 9,969×12 件 (2) ホームページアクセス件数 274,757 件</p>

合計額 538,833,055 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	文化情報室読み聞かせ	ソウル	ソウル日本文化センター 文化情報室(現代日本発信コーナー)		2013/04/01 ~ 2014/03/31	市民・青少年・児童を対象に日本語・韓国語で絵本・紙芝居の読み聞かせを実施
2	日韓若手音楽家交流演奏会	光州	光州クムホアートホール (Uスクウェア)	日韓若手音楽家交流実行委員会 光州日報	2013/04/03	スイスで学ぶ日韓の若手音楽家が共同公演するクラシックコンサートをソウルと光州で実施
		ソウル	クムホアートホール	日韓若手音楽家交流実行委員会	2013/04/05	
3	ソウル日本文化センター 日本映画上映会	ソウル	ソウルアートシネマ	ソウルアートシネマ	2013/04/17 ~ 2014/03/19	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、ソウルでの日本映画上映会を開催。今年度は5会場にて計21回実施
			国立ソウル聾学校	国立ソウル聾学校	2013/04/19	
			在韓国大使館公報文化院	在韓国大使館公報文化院	2013/05/02 ~ 2014/01/29	
			芸術映画専用館アートナイン	芸術映画専用館アートナイン	2013/10/09 ~ 2013/11/05	
			ソウル日本文化センター		2014/02/20 ~ 2014/02/28	
4	日本の世界遺産写真展	ソウル	在韓国大使館公報文化院	在韓国大使館公報文化院	2013/04/26 ~ 2014/06/25	韓国でも世界遺産への関心が高まっていることから、日本文化への関心と理解を深めるため、ソウル日本文化センター所蔵の日本の世界遺産写真パネル46枚を用いた展示会を開催
5	文化日本語講座関連公演 「日本の歌」	康津	康津郡アーツセンター	康津郡アーツセンター	2013/07/11	ソウル日本文化センターJF（国際交流基金）日本語講座の一環として実施される文化日本語講座と連携し、2005年のデビュー以来主にスペイン語、ポルトガル語圏を中心に活動してきた松田美緒（歌手）他2名を韓国に招へいし、康津、全州及びソウルの3都市・地域にて日本及び韓国の歌を交えた公演及び講座を実施
		全州	韓国ソリ文化の殿堂	韓国ソリ文化の殿堂	2013/07/12	
		ソウル	ソウル日本文化センター エスコラ・アレグリア		2013/07/15 ~ 2013/07/16	
6	日韓交流おまつり関連事業 (和菓子制作体験)	ソウル	COEX		2013/09/14 ~ 2013/09/15	日韓交流おまつりは日韓合同で行われる大規模な交流行事。日韓の文化交流を促進するため、同おまつり内で国際交流基金ブースを設置し、日本から招へいした和菓子専門家による日本文化紹介事業を実施

海外拠点

7	日本映画地方上映会	大邱 仁川 大田	大邱慶北シネマテーク 映画空間朱安 大田アートシネマ	大邱慶北シネマテーク 映画空間朱安 大田アートシネマ	2013/09/28 ~ 2014/02/22	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、地方都市での日本映画上映会を開催。今年度は3都市、3会場にて計8回実施
8	ジャパンフアウンダー ションムービーフェス ティバル(JFMF)	ソウル	韓国映像資料院KOFA第2館		2013/12/17 ~ 2013/12/22	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品の中から、厳選した18作品を上映。会期中には、『ゆれる』『ディア・ドクター』などで知られる西川美和(映画監督)を招へいし、最新作『夢売るふたり』を特別上映。韓国人俳優ユ・ジテとの対談も開催
9	日本映画祭協力「釜山国際映画祭一日韓映画人の午餐会」開催	釜山	映画の殿堂	釜山国際映画祭	2014/01/01 ~ 2014/01/31	映画の殿堂、文化庁が共催する「日本映画祭」、並びに釜山市、映画の殿堂が開催する釜山国際映画祭に協力し、ソウル日本文化センター独自のネットワークを活かして日韓映画交流を促進
10	2014年新年日本文化紹介展	ソウル	在韓国大使館公報文化院	在韓国大使館公報文化院	2014/01/09 ~ 2014/01/24	在韓国大使館公報文化院の新年日本文化紹介展において、ソウル日本文化センター所蔵の浮世絵展示会を開催
11	日本のお土産—創作パッケージデザイン展	ソウル	東大門デザインギャラリー	日本パッケージデザイン協会(JPDA) 韓国パッケージデザイン協会(KPDA)	2014/02/14 ~ 2014/02/23	日本パッケージデザイン協会がアイデアを募集、選定した日本各地のお土産、郷土料理、名所、遺跡、伝統行事等を素材にした独創的な包装アイディア作品約100点を展示
12	2014年群山JAPAN DAY—浮世絵展	群山	群山芸術の殿堂 第2、第3展示室	在韓国大使館公報文化院	2014/03/19 ~ 2014/03/29	在韓国大使館が主催する「群山JAPAN DAY」において、ソウル日本文化センター所蔵の日本の浮世絵を用いた展示会を開催

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
13	ソウル・バロック・チェンバーホール古楽シリーズ	ソウル	ソウルバロックチェンバーホール	2013/05/09 ~ 2013/06/27	古楽分野の若手音楽家を発掘かつ育成する目的で毎年開催されている「ソウル・バロック・チェンバーホール古楽シリーズ」に日本より村上暁美と片山綾子が来韓し、韓国のミュージシャンと共演。ソウル日本文化センターは村上暁美と片山綾子の渡航費・滞在費を助成
14	日韓文化交流講演会	ソウル	ソウル俳句会 SJC教養文化委員会	2013/05/10 ~ 2013/05/13	神野紗希(俳人)を招へいし、日本語学校教師や日本語を学ぶ韓国人を対象とした講演会と俳句制作体験会を開催するにあたり助成
15	第15回ソウル国際女性映画祭	ソウル	ソウル国際女性映画祭	2013/05/24 ~ 2013/05/30	2013年で15回目を迎える映画祭。女性の生き方などをテーマとした作品や女性監督の作品を上映。西川美和監督作品の『夢売るふたり』や相互交流協定を結んでいる「びあフィルムフェスティバル」関連作品を上映。ソウル日本文化センターは同監督の渡航費などを助成

海外拠点

16	『こんにちは、母さん』公演及び作家トーク	ソウル	サンウリム小劇場	2013/05/28 ～ 2013/05/29	2002年に新国立劇場で上演された『こんにちは、母さん』を韓国人演出家の演出により韓国語版で上演。原作の脚本を書いた永井愛を招へいし、観客とのトークも実施。ソウル日本文化センターは同氏の渡航費、滞在費を助成
17	第10回日本歌謡大会	釜山	釜山韓日文化交流協会	2013/06/01	領南地域における日本歌謡への理解と日韓両国の友好を増進するため、毎年釜山で開催されている歌謡大会。2013年で10周年を迎え、日本から永井みゆき(歌手)を招へい。ソウル日本文化センターは同氏の渡航費、滞在費を助成
18	JAPAN MEDIA ART PROJECT 「Double Sense」展	ソウル	ガナオーケイ	2013/06/21 ～ 2013/08/23	自分の携帯のアプリケーションを用いて、「メディア・キャンパス」に映る映像を動的に感じる展覧会。映像という媒体を通じて、個人が都市と疎通し、活力と生命力が溢れる仮想都市環境を体験。ソウル日本文化センターは赤松正行(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー教授)のほか、若手日本人アーティストの北村穰、向井丈視の渡航費を助成
19	第8回フィジカルシアターフェスティバル	ソウル	フィジカル・シアター・フェスティバル事務局	2013/06/25 ～ 2013/06/26	第8回目を迎えるフィジカルシアターフェスティバルは身体劇をはじめ、マイム、舞踊、サーカス等の様々なジャンルを総合的に上演する舞台。ソウル日本文化センターは、いいむろなおき(マイム俳優)の渡航費を助成
20	「柳宗悦」展	ソウル	韓国国立現代美術館徳寿宮分館日本民芸館	2013/07/01 ～ 2013/08/21	朝鮮を始めとする、中国、台湾、琉球、アイヌの原文化に対する柳宗悦の関心の流れ及び収集の歴史を紹介する展示会。バーナード・リーチとの交流にも着目し、東アジア近代美術観を成立させた柳宗悦の思想的業績と実践的態度を考察。ソウル日本文化センターは、鈴木禎宏(お茶の水大学准教授)と杉山享司(日本民芸館学芸研究員)の渡航費等を助成
21	第17回富川国際ファンタスティック映画祭	富川	富川国際ファンタスティック映画祭組織委員会	2013/07/18 ～ 2013/07/28	17回目を迎えた富川国際ファンタスティック映画祭は、44カ国229作品(短編含む)のうち、日本映画26作品(長編)を上映し、映画監督や俳優など多くの日本映画人を招へい。ソウル日本文化センターは新海誠、宮藤官九郎、塚本晋也などの渡航費、宿泊費及び上映権料を助成
22	第21回ASSITEJ国際サマーフェスティバル	ソウル	国際児童青少年演劇協会韓国本部	2013/07/18 ～ 2013/07/28	児童・青少年の演劇の発展と指導教育のため活動している国際児童青少年演劇協会(ASSITEJ)が主催する国際サマーフェスティバルに日本の児童劇で有名な「風の子九州」が参加し『ピーカーブ』を上演。ソウル日本文化センターは「風の子九州」の渡航費を助成
23	「2の共和国/Republic of the Two」展	ソウル	韓国文化芸術委員会	2013/07/18 ～ 2013/09/01	既存の展示方法とアーティストの創作概念に新しい観点と方法論を提示する機会とするため、現代美術をはじめ、国内外の多様な文化芸術のカテゴリで活動している二人組の協働に焦点を当てた展覧会を開催。ソウル日本文化センターは、日本からの参加チームEXONEMOの渡航費を助成

海外拠点

24	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル2013	ソウル	ソウル国際漫画アニメーション・フェスティバル組織委員会	2013/07/23 ～ 2013/07/28	韓国最大の漫画アニメーション・フェスティバルにて、日本のアニメーションを「アニメミライ」「アニメ師・杉井ギサブロー」「京都アニメーション特別展」等9セッションにわたって紹介。ソウル日本文化センターは石岡正人(映画監督)等招へい者の渡航費と宿泊費の一部を助成
25	第16回富川国際マンガ・フェスティバル(BICOF)	富川	韓国マンガ映像振興院運営委員会	2013/08/13 ～ 2013/08/19	第16回富川国際マンガ・フェスティバル(BICOF)のなかで、2012年富川マンガ大賞・海外マンガ受賞作である『深夜食堂』とその作者・安倍夜郎(漫画家)を紹介する展示会を開催。ソウル日本文化センターは『深夜食堂』展示に関わるカタログ製作費用を助成
26	第1回順天湾世界動物映画祭	順天	順天湾世界動物映画祭執行委員会	2013/08/22 ～ 2013/08/26	生態都市順天市を象徴する世界動物映画祭を初めて開催。第1回目のオープニング作品として三村順一監督作品の『キタキツネ物語』を上映。ソウル日本文化センターは三村順一、山崎まさよし(歌手)の渡航費と宿泊費を助成
27	第15回ソウル国際青少年映画祭	ソウル	ソウル国際青少年映画祭	2013/08/22 ～ 2013/08/29	今年で15回目を迎える青少年を対象とした映画祭。日本作品は、廣木隆一(映画監督)の『だいたい3組』等6作品を上映。ソウル日本文化センターは、廣木隆一、石山友美(映画監督)等の渡航費、宿泊費と字幕翻訳、通訳経費を助成
28	小さな地球計画2013(TOMODACHI 100プロジェクト)	佐賀市 福岡市	釜山韓日文化交流協会	2013/08/24 ～ 2013/08/31	韓国で日本語を学んでいる大学生10名を佐賀県に派遣し、日本の大学生と一緒に日本文化体験やホームステイなどを通じて交流を行い、日韓の若者のパートナーシップを構築。ソウル日本文化センターは大学生10名の日本への渡航費を助成
29	日韓英国際共同制作「ONE DAY, MAYBE」	光州	アジアナウ	2013/09/03 ～ 2013/09/15	日本の舞台制作と俳優、韓国の音楽と衣裳、イギリスの演出と空間デザインによる国際芸術家のコラボレーション。韓国の光州、日本の高知と金沢で上演。ソウル日本文化センターは、石本華江、伊藤満彦、鈴木竜、浜田あゆみ、益田喜晴等日本人俳優の渡航費を助成
30	日韓交流おまつり2013 in Seoulにおける石見神楽公演	ソウル	浜田石見神楽社中連絡協議会	2013/09/15	官民共同事業である「日韓交流おまつり2013 in Seoul」において石見神楽公演を実施。ソウル日本文化センターは、浜田石見神楽社中連絡協議会の渡航費を助成
31	日韓交流おまつり2013 in Seoulにおけるトークショー	ソウル	日韓交流おまつり2013 in Seoul運営委員会	2013/09/15	官民共同事業である「日韓交流おまつり2013 in Seoul」において日本の芸能人である藤井美奈が司会を務め、三浦春馬と三吉彩花がトークショーを実施。ソウル日本文化センターは、三浦春馬、三吉彩花等の渡航費、及び藤井美奈の司会謝金を助成

海外拠点

32	高陽600年「Street Furniture 2013」展	高陽	高陽市湖水公園	2013/09/28 ～ 2013/10/13	文化芸術都市を標榜する高陽市のイメージ向上を目的として、市内の公園各所に日韓の作家が作品をパブリックアートとして展示するプロジェクト。ソウル日本文化センターは、吉野央子他日本人作家、美術批評家の招へい費用等を助成
33	全州国際ソリフェスティバル	全州	韓国ソリ文化殿堂	2013/10/02 ～ 2013/10/05	ワールドミュージック及び芸術ジャンルを紹介する公演芸術祭「全州国際ソリフェスティバル」に、日本のワールドミュージックバンド「MASARA」とさがゆき（歌手）が参加。ソウル日本文化センターは、渡航費・宿泊費の一部を助成
34	2013ソウル舞台芸術見本市(PAMS)日本ショーケース招へい	ソウル	国立劇団ペクソニ・チャンミノ劇場	2013/10/07 ～ 2013/10/11	2013年ソウル舞台芸術見本市(PAMS)の海外ショーケースとして、日本のダンスグループ「21世紀ゲバゲバダンスカンパニー」を招へい。ソウル日本文化センターは、公演団の渡航費等を助成
35	第3回二人舞フェスティバル	ソウル	小劇場「夢見る工作所」	2013/10/09 ～ 2013/11/03	3回目を迎える「二人舞フェスティバル」に、日本のダンサーが参加。ソウル日本文化センターは、坂東扇菊（日本舞踊家）他日本人参加者の渡航費、滞在費の一部を助成
36	日韓相手国言語選択高校生招へい研修	ソウル	ソウル外国語高校 世宗文化会館	2013/10/14 ～ 2013/10/18	日本各地で韓国語を学ぶ高校生26名が来韓し、仁川地域の高校生・大学生との交流事業を始め韓国の文化体験やDMZ（非武装地帯）ツアーを通じて友情と平和意識を高めるプログラムを実施。ソウル日本文化センターは、高校生の渡航経費の一部を助成
37	沈壽官家陶芸展—薩摩で花開いた朝鮮陶工の芸術魂	ソウル	芸術の殿堂 Vギャラリー	2013/10/14 ～ 2013/10/26	沈壽官家による陶芸作品43点を韓国で展示。国際交流基金は鹿児島・沈壽官家からの作品輸送費の一部を負担
38	第5回ソウル国際建築映画祭	ソウル	アートハウス・モモ	2013/10/31 ～ 2013/11/05	建築をテーマにした韓国唯一の映画祭「ソウル国際建築映画祭」で、『三里塚 岩山に鉄塔が出来た』（小川伸介監督）、『モバイルハウスのつくりかた』（本田孝義監督）を上映。ソウル日本文化センターは、本田孝義、坂口恭平（建築家）の渡航経費の一部を助成
39	韓日交流セミナー「文化を通じたチョナン原都心活性化セミナー」	天安	創造文化産業支援センター 天安市映像メディアセンター	2013/11/13	原都心（中心市街地）が現在抱えている懸案の解決及び活性化を目的として、韓国内外の事例を共有し具体的な戦略を導き出すとともに、専門家間のネットワークを構築するセミナーを実施。ソウル日本文化センターは、山野真悟（黄金町エリアマネジメントセンター事務局長）の渡航経費（航空運賃、宿泊費）及び資料作成費の一部を助成
40	2013 Video Art Archive Forum	ソウル	ソウル市立美術館ホール	2013/11/14 ～ 2013/12/15	アナログ時代のメディアアート作品の復元・保存方法につき、各国のアーカイブ専門家が議論を深めるフォーラム及び展示をソウルで開催。ソウル日本文化センターは、フォーラムに参加する畠中実（ICCチーフキュレーター）他日本の専門家の渡航費等を助成

海外拠点

41	2013アニ衝撃展	ソウル 大邱	SBAソウルアニメーションセンター 映像メディアセンタースクリーンシーヌン	2013/11/20 ～ 2013/11/26	世界の主要アニメーション映画祭で受賞された作品を一挙に公開。ソウル日本文化センターは、審査委員の山村浩二（アニメーション作家）等日本からの被招へい者の渡航経費の一部を助成
42	2013バリアフリー映画祭	ソウル	韓国映像資料院KOFA第1館	2013/11/28 ～ 2013/12/01	障がい者と健常者がともに楽しむことを目指す映画祭「2013バリアフリー映画祭」で、日本映画『エンディングノート』（バリアフリーバージョン）を上映。効果的なバリアフリー映画の画面解説や手話など日本の先進事例を発表する日韓フォーラムを併せて開催。ソウル日本文化センターは、川野浩二（NPO法人メディア・バリアフリー・サポートセンター事務局長）他フォーラム登壇者の渡航費の一部を助成
43	日中韓大学生アニメーションコラボレーションプロジェクト	ソウル	韓国芸術総合学校	2013/12/02 ～ 2013/12/11	日中韓3カ国の大学のアニメーション科の学生が国籍混成チームを構成し、短編アニメーション作品の制作作業を行うとともに、仕上げ作業と完成作品の上映及びプレゼンテーションを韓国で実施。ソウル日本文化センターは、日本の参加者の渡航費等を助成
44	ザ・プロデューサー<The Producer>コンファレンス	ソウル	ドンスンアートホール	2013/12/06	アジア・大洋州4か国、地域の舞台芸術プロデューサーによる「Asia Creative Producers Platform Camp」のキックオフカンファレンスを実施。ソウル日本文化センターは、齋藤啓（鳥の劇場プロデューサー）他、日本からの関係者5人の渡航費を助成
45	「そして父になる」特別試写会	ソウル	シネキューブ 在韓国大使館公報文化院	2013/12/19 ～ 2013/12/20	是枝裕和（映画監督）の新作『そして父になる』の韓国劇場公開に併せ、同監督と韓国を代表する映画監督、イ・チャンドンとの対談及び観客との対話を開催。ソウル日本文化センターは、是枝監督の渡航経費の一部を助成
46	第4回安養公共芸術プロジェクト「パブリックストーリー」	安養	安養芸術公園 安養パビリオン 千年文化館	2014/03/28 ～ 2014/06/28	韓国内外の現代芸術家を招へいしパブリックアートの制作・展示を行う安養公共芸術プロジェクトを開催。ソウル日本文化センターは、中谷英二子他の渡航経費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
47	日本研究・知的交流分野 サイトビジット	全州、完州他	全州大学 完州CBセンター他		2013/04/01 ～ 2014/03/31	助成対象事業のうち、ソウル・首都圏以外の地域で実施される案件についてサイトビジットするとともに、日本研究の現状を調査する出張を実施
48	日本研究・知的交流分野 動向調査活動	ソウル	ソウル日本文化センター		2013/04/01 ～ 2014/03/31	韓国内で発行される学術誌などに発表された日本関連論文・記事等を翻訳して行う、韓国における日本研究・知的交流分野の動向調査

海外拠点

49	日本研究フェローシップ 関連事業	ソウル	ソウル日本文化センター	2013/04/01 ~ 2014/03/31	国際交流基金日本研究フェローシップ事業の関連事業として、訪日前の合同説明会・交流会の開催、及びフェロー経験者への原稿の執筆等を依頼。日本研究事業の広報も兼ねた事業
----	---------------------	-----	-------------	-------------------------	---

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
50	日本研究・知的交流小規模助成	現代日本学会 ソウル市青年しごとHUB 韓国国際政治学会 他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	韓国における日本研究の発展あるいは日本と韓国の相互理解促進、共通課題の解決に資する事業に対し小規模助成を実施。大学等研究機関、学会、民間団体を対象とし、本年度は、現代日本学会夏季学術大会、ソウル市青年しごとHUBカンファレンス2013、韓国国際政治学会夏季学術大会他計9件の助成を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
51	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。また、ソウル日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 16,114 名 (2) レファレンス数 1,038 件 (3) 貸出点数 19,406 点 2. 情報発信への取り組み (1) メールマガジン配信数 25,787×12 件 (2) ホームページアクセス件数 277,250 件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
52	詩吟体験教室	詩吟撰楠流真野吟詠会南瀬支部	2013/04/24	詩吟撰楠流講師による詩吟体験会を開催。ソウル日本文化センターは、施設貸し出し及び広報に協力
53	平田オリザ出版記念講演会	在韓国大使館 玄岩社	2013/05/29	『平田オリザ戯曲集1（東京ノート）』及び『平田オリザ戯曲集2（科学するココロ）』の韓国語版翻訳出版にあたり戯曲家平田オリザが来韓し、講演会を開催。ソウル日本文化センターは、広報に協力
54	平成25（2013）年度日本留学フェア	独立行政法人日本学生支援機構	2013/09/08	韓国の日本留学希望者、進学指導者等を対象に、日本の高等教育に関する最新情報を提供し日本への留学を促進

海外拠点

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
55	文化備品貸出	順天高校（全羅南道順天市） 大化中学校（京畿道高陽市） 大田萬年高校（大田広域市）等	2013/04/01 ～ 2014/03/31	浴衣等を貸し出し、韓国の教育機関等が実施する日本文化紹介事業を支援

合計額 172,356,104 円

海外拠点

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	海外巡回展「キャラクター大国、ニッポン」展	北京 大連 瀋陽 広州	北京日本文化センター 大連現代博物館 皇城恒隆広場 広州紅專廠	大連現代博物館 瀋陽総領事館大連事務所 瀋陽恒隆地産有限公司 瀋陽総領事館 瀋陽市人民対外友好協会 広州紅專廠文化芸術機構 広州総領事館	2013/04/09 ～ 2013/05/04 2013/05/27 ～ 2013/06/26 2013/08/30 ～ 2013/09/13 2013/09/27 ～ 2013/10/13	時代ごとの国民的キャラクターを画像やパネル、模型などの形式で紹介しながら、キャラクターたちが登場した背景を解説するとともに、日本社会に与えた影響も検証する展示を実施
2	和のコラボ第4弾	北京	北京日本文化センター		2013/05/10	百人一首を書道で色紙に書き、折り紙で作った飾り物を添えて、作品に仕立てる体験型ワークショップの第4弾。昨年度に引き続き実施
3	第6回小倉百人一首かるた北京大会	北京	北京日本文化センター	北京鶴橋かるた会	2013/05/11	百人一首競技かるたの大会を開催するとともに、競技かるた選手によるレクチャー&デモンストレーションを実施
4	山田うん公演『ディクテ』	北京	蓬蒿劇場	蓬蒿劇場	2013/05/18 ～ 2013/05/20	南鑼鼓巷演劇フェスティバルにおいて、山田うんによる『ディクテ』を上演
5	サンガツ北京公演	北京	蓬蒿劇場	蓬蒿劇場	2013/06/08 ～ 2013/06/09	南鑼鼓巷演劇フェスティバルにおいて、サンガツによるコンサートを実施
6	折り紙ワークショップ	北京	北京日本文化センター		2013/06/18	北京在住の折り紙の専門家を講師に迎えて行う体験型ワークショップを実施
7	折り紙ワークショップ第2弾	北京	北京日本文化センター		2013/07/12	北京在住の折り紙の専門家を講師に迎えて行う体験型ワークショップを実施。好評につき今年度第2弾
8	嫣然天使基金サマーキャンプにおける折り紙ワークショップ	北京	北京農展賓館	雲南聯誼協会昆明支部 劇団道化	2013/07/23	口唇口蓋裂の子どもへの支援を目的に活動する嫣然天使基金が主催するサマーキャンプにて折り紙ワークショップを実施
9	日本妖怪文化紹介事業「百鬼夜行夏祭り」	北京	北京日本文化センター	北京世紀文景文化伝播有限公司	2013/08/20	作家・京極夏彦の『姑獲鳥の夏』をはじめ10冊を中国で翻訳出版している、北京世紀文景文化伝播有限公司との共催で、中国の人々に日本の妖怪文化を紹介する事業を実施

海外拠点

10	現代日本探索シリーズ 「志賀理江子」によるレクチャー	北京	中央美術学院5棟 地下2階スタジオ Lens芸術空間 今日美術館 2号館2階	Lens雑誌 今日美術館 中央美術学院写真学科	2013/09/06 ~ 2013/09/07	写真家の志賀理江子によるレクチャー。中国の写真関係者を対象に、3回のレクチャーを実施
11	日本舞踊ワークショップ	北京	北京語言大学 在中国大使館	藤間万恵 北京日本舞踊の会実行委員会 在中国大使館	2013/09/25 ~ 2013/09/28	元・文化交流使の藤間万恵を講師に招へいし、日本舞踊についてのレクチャー及びミニ公演を実施
12	第5回杭州アジア青年映画祭(日本部門)+北京巡回上映会	杭州 北京	中国美術学院国家大学・科技园(鳳凰国際創意園) ユーレンス現代芸術センター 北京電影学院	杭州アジア青年映画祭実行委員会 ユーレンス現代芸術センター 北京電影学院	2013/10/01 ~ 2013/11/30	杭州アジア青年映画祭コンペティション部門(ドキュメンタリー作品)の審査員としてドキュメンタリー映画監督の想田和弘を招へいし、同氏の学生時代の作品3本を含む計8本を特集上映(『選挙』『精神』『演劇1』『演劇2』他)。舞台挨拶、Q&A、及び同氏によるレクチャーを実施
13	折り紙ワークショップ第3弾	北京	北京日本文化センター		2013/10/21	北京在住の折り紙の専門家を講師に迎えて行う体験型ワークショップを実施。好評につき今年度第3弾
14	小津安二郎生誕110周年記念映画上映会	北京	ユーレンス現代アートセンター 在中国大使館	ユーレンス現代アートセンター 在中国大使館	2013/12/12 ~ 2014/01/16	生誕110周年を記念して、小津安二郎監督作品を特集上映
15	折り紙ワークショップ第4弾	北京	北京日本文化センター		2013/12/18	北京在住の折り紙の専門家を講師に迎えて行う体験型ワークショップを実施。好評につき今年度第4弾
16	和のコラボ第6弾	大連	大連外国語大学	大連外国語大学	2013/12/20 ~ 2013/12/22	北京在住の講師を大連に派遣し、参加者に折り紙と書道を体験してもらう参加型イベントを実施
17	和のコラボ第7弾	北京	北京日本文化センター		2014/03/01	北京在住の講師を迎え、参加者に折り紙と浴衣の着付けを体験してもらう参加型イベントを実施
18	和のコラボ第8弾	北京	北京日本文化センター		2014/03/16	北京在住の講師を迎え、参加者に折り紙、書道、百人一首を体験してもらう参加型イベントを実施

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
19	2013年春中日文化交流活動	北京	北京大学中日友好協会	2013/04/13 ~ 2013/05/25	北京大学を会場に、中日両国の学生による、相手国への理解深化、中日民間交流の促進を目的としたイベントの実施を助成

海外拠点

20	第7回清華大学「地球村」	北京	清華大学学生対外交流協会	2013/05/09	清華大学学生が主導するイベント第7回「地球村」の一環として、中国人学生と日本人留学生が日本展示パビリオンを設け、日本文化紹介、日本食試食、日本舞踊デモンストレーション含む総合イベントを実施し、日本文化体験の場を提供。同事業を助成
21	MA-TSU-RI2013—夏之夜	大連	D. I. S. A. 大連留学生社团	2013/06/08	日本人留学生と中国人学生が力を合わせ、日本の「お祭り」を大連の地で開催。広く大連の人々に対し、日本の「祭り」を体験する機会を提供する事業の実施を助成
22	上海国際映画祭日本映画週間	上海	NPO法人 日中友好映画祭実行委員会	2013/06/15 ~ 2013/06/25	上海国際映画祭の一環として、日本の新作映画12作品を上映するにあたり助成。上映作品は、『東京家族』『天地明察』『あなたへ』『遺体 ~明日への十日間』『ヒミズ』『今日、恋をはじめます』『映画 ひみつのアッコちゃん』『桐島、部活やめるってよ』『テルマエ・ロマエ』『おおかみこどもの雨と雪』『カラカラ』『リトル・マエストラ』
23	第4回南鑼鼓巷演劇フェスティバル(ワークショップ&レクチャー部門)	北京	蓬蒿劇場	2013/06/17 ~ 2013/06/20	日本を代表する劇作家の1人である佐藤信らが「Standing- Time, Space and Body」と題してワークショップ及び、日本の小劇場運動についてレクチャーを実施するにあたり助成
24	日本祭憶—日本311記念香港展覧会	香港	香港アートセンター agnes b. 映画館	2013/07/06 ~ 2013/07/07	汕頭大学長江新聞與伝播学院のグループが、今年3月に被災地を訪れ、東日本大震災の影響と復興状況について調査・報道を行った成果を発表する展示会の開催を助成
25	日中青年会議	香港	香港李宝椿聯合世界書院	2013/08/03 ~ 2013/08/09	日本、中国の青年学生達が香港で1週間寝食を共にし、レクチャーやディスカッション、視察や文化紹介活動を通じ、相互理解を深めることを目的とする事業の実施を助成
26	日本の児童演劇が繋ぐ雲南省少数民族の子どものための山岳地帯巡回公演Part2	重慶	認定NPO法人 日本・雲南聯誼協会昆明支部	2013/08/31 ~ 2013/09/14	「劇団道化」が、雲南省内貧困地域の子ども達を対象に中国語で作品を上演すると共に、日本の遊びを用いた表現ワークショップの実施を助成
27	京論壇	北京	京論壇組織委員会	2013/09/16 ~ 2013/09/22	北京大学と東京大学の学生約40名が、北京と東京で約1週間寝食をともにし、議論を通じて相互理解を深めることを目的としたプログラムを助成。2006年に始まり今年で8回目。共通言語は英語
28	2013年南京国際ジャズフェスティバル	南京	江蘇省文学館	2013/10/12 ~ 2013/10/14	日本のジャズバンド、ネイティブ (Native) を招へいし、演奏会を実施
29	2013北京日中アニメ声優祭り	北京	次世代文化と娯楽協会	2013/11/09 ~ 2013/11/16	日本から実際に声優を招へいしての交流会、声優文化を紹介する展示会、音声番組を制作・放送する声優ラジオの3部門から構成される交流イベントの実施を助成

海外拠点

30	第二回中国独立アニメ映画フォーラム	北京	第二回中国独立動画(アニメ)映画フォーラム委員会	2013/11/09 ~ 2013/11/17	インディペンデントアニメ映画・個人制作アニメをテーマとしたフォーラム。同フォーラムに設けている「今敏賞」の審査員として日本のアニメプロデューサー丸山正雄、日本アニメ監督故今敏の夫人を招へい。同事業を助成
31	第1回 中国民間女性映画祭	北京 武漢 広州	清華大学図書館 大夢電影部落徐東店 武漢探路青旅 広州木每茶舎	2013/11/22 ~ 2013/12/22	我謝京子の作品を上映するにあたり助成
32	香港国際映画祭 Cine Fan	香港	香港国際映画祭協会	2014/01/05 ~ 2014/02/16	香港国際映画祭の一環である“Cine Fan”のプログラムとして、今村昌平を題材に5作品を上映するにあたり助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
33	戦後日本一時空を超える小津安二郎	北京	北京日本文化センター	新経典文化有限公司	2013/06/22	小津安二郎の自伝的著作『僕はトウフ屋だからトウフしか作らない』の中国語版出版を機に、小津安二郎の映画世界と戦中戦後の日本社会の諸相を追求

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
34	日本研究・知的交流小規模助成	北京大学外国語学院言語学研究所 延辺大学日本学研究所 中国社会科学院亚太与全球戰略研究院 清華大学外国語学院 中国知識産権出版社 暨南大学 山東師範大学外国語学院	2013/04/01 ~ 2014/03/31	中国における日本研究の促進、日本と中国及びアジア諸国との知的交流を目的とした学術活動（シンポジウム、ワークショップ、翻訳・出版等）に対し、少額助成を実施。本年度は、「多言語における視点研究」国際シンポジウム、「第三回中日韓朝言語文化比較研究」国際シンポジウム、「新たな大国関係と東アジア国際秩序」国際シンポジウム等、計7件を助成

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
35	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、北京日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施。</p> <p>1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 12,324名 (2) レファレンス数 9件 (3) 貸出点数 8,500点</p> <p>2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 124,157件</p>

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
36	会場提供	日本将棋学習会 新経典出版社 長崎県国際観光推進室 北京日本人会等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本文化を主として中国人に紹介することを目的とした催しに対し、多目的ホールを貸し出し
37	後援事業	中国国際放送局日本語部 独立行政法人 日本学生支援機構等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	中国において、日本文化理解・日本語教育・人的交流の促進等を目的とした活動に対し、後援名義使用を承認

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
38	文化備品貸出	中国人民大学附属中学 廊坊師範学院外国語学院等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	中国の教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために浴衣や法被、日本の伝統的な玩具等を貸し出し

合計額 145,524,870 円

海外拠点

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1 学校訪問	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/04/01 ~ 2014/03/31	インドネシア大学、高校等を対象に学校訪問を受け入れ、国際交流基金の活動紹介や日本文化紹介を実施
2 茶道教室修了生による月例稽古会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	裏千家淡交会ジャカルタ支部	2013/04/01 ~ 2014/03/31	既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月1回の月例稽古会を実施
3 シネマ・キャラバン	ジャカルタ	ジャボデタベック内大学他	国立イスラム大学バンドン校他	2013/04/01 ~ 2014/03/31	「シネマ・キャラバン」の事業名称にて、国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での上映(日帰り)、また、インドネシア各地での上映(出張ベース)により、日本映画上映会を実施。上映作品は、『スウィング・ガールズ』『書道ガールズ』『Light Up Nippon』等
4 定期映画上映会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/04/01 ~ 2014/03/31	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用し、年間を通じて随時、日本映画上映会を実施。上映作品は、『はつ恋』『のんちゃんのり弁』『南極料理人』等
5 茶道教室	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	裏千家淡交会ジャカルタ支部	2013/04/09 ~ 2013/09/03	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人講師を招へいし、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。全15回、定員15名にて開催
6 NEOPion事業 『コミック好きは、日本に行ける!』講演会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	在インドネシア大使館 MAKKO	2013/04/16	「『コミック好きは、日本に行ける!』～第6回国際漫画賞受賞者からの話」と題して、2012年第6回国際漫画賞で見事優秀賞を受賞した作品『5 menit sebelum tayang』(放送開始5分前)の原作者Ockto Baringbing(オクト・バリンビン)、作画者Muhammad Fathanatul Haq(ムハンマド・ファタナトゥル・ハック)を招へいして、帰国後のトーク・ショーを開催
7 第5回インドネシア国際児童映画祭 KIDSfest Indonesia 2013	ジャカルタ	ブリッツメガプレックス	カルヤナ・シラ財団	2013/04/17 ~ 2013/04/21	インドネシアで児童(就学前～中学生)を対象にした最も規模の大きい国際映画祭で、日本映画『カンフーくん』を上映
8 いけばなインターナショナル展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部	2013/04/25	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部と共催で、いけばな展を開催。池坊・一葉式・小原流・桂古流・草月流・未生流・松風花道会の所属全7派の作品を展示
9 くるみ絵展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/05/02 ~ 2013/05/14	くるみ絵の展示と、実際にくるみ絵を作るワークショップを開催し、日本の伝統手芸を紹介

海外拠点

10	第3回 Lanjong Art Festival 鈴木アイリダンス公演	東カリマンタン州	Gedung LNPI Kutai Kartanegara, Ladang Budaya Lanjong	Lanjong Art Festival	2013/05/25 ~ 2013/06/02	東カリマンタンの第3回 Lanjong Art Festivalにおいて、鈴木アイリのダンス公演を開催
11	生け花教室	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部	2013/05/31 ~ 2013/10/03	草月より教諭(インドネシア人)を招へいし、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。全16回、25名が参加
12	NEOPion事業 テアトル・ガラシ『甘い鳥かご』公演	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	Teatre Garasi	2013/06/03	インドネシア人アーティスト等インドネシアと日本の次世代の交流を担う若い世代を対象に、ジャカルタ日本文化センターにおいて、展示・演劇・映画上映会等の開催を支援
13	TPAMフォローアップ事業 TPAMに学ぶ ミニレクチャー	バンドン	STSIバンドン	STSI Bandung	2013/06/12	TPAM in Yokohama参加者のヤニ・マエムナによる、TPAM (国際舞台芸術ミーティング)を他のインドネシア人関係者に紹介するミニ・レクチャーを開催
14	布切れ Up-cycle Handycraft Project	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/06/17 ~ 2013/06/24	布切れで作ったアクセサリー等の展示と、実際に布切れで巾着を作るワークショップを開催し、日本の伝統手芸を紹介
15	第10回インドネシア・フレンドシップ囲碁大会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア囲碁協会 ジャカルタ囲碁クラブ	2013/06/30	インドネシア囲碁協会、ジャカルタ囲碁クラブと共催で、フレンドシップ囲碁大会を開催。フレンドシップ囲碁大会は、囲碁を通じて日本とインドネシアの友好親善を図る目的で2004年から始まり、本年度10回目
16	unit asia Jazz Concert 2013	ジャカルタ	タマン・イスマイル・マルズキ小劇場	タマン・イスマイル・マルズキ	2013/07/04	アジアから5名のジャズ・ミュージシャンによるunit asiaの東南アジア巡回公演を実施
17	和紙人形ワークショップ	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/07/15 ~ 2013/07/23	和紙人形を作るワークショップを開催し、日本の伝統文化を紹介
18	瀬戸内国際芸術祭 Irwan Ahmet 制作・展示事業	瀬戸内女木島	瀬戸内国際芸術祭Asian Art Platform福武ハウス	瀬戸内国際芸術祭実行委員会	2013/07/20 ~ 2013/11/04	瀬戸内国際芸術祭(トリエンナーレ)Asian Art Platform福武ハウスにおいて、How we have, Asian regions, faced the globalization?をテーマにIrwan Ahmetが作品制作・展示を実施
19	ARKIPEL 1st International Documentary & Experimental Film Festival 2013	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	Forum Lenteng	2013/08/24 ~ 2013/08/30	JENESYS (21世紀東アジア青少年大交流計画)で来日したマハルディカ・ユダ(キュレーター)が中心となり、Forum Lentengが主催する第1回国際ドキュメンタリー&実験映画祭を開催
20	CIRCUS~The Memory of Hiroshi Koike & Pappa TARAHUMARA	ジャカルタ	サリハラ・ギャラリー	コミュニタス・サリハラ	2013/09/14 ~ 2013/09/30	1982年から2012年まで30年間にわたり、世界の現代美術をリードしてきたパパ・タラフマラの作品制作に関わる美術作品群を展示
21	染色史家吉岡幸雄ドキュメンタリー映画『紫』上映会&講演会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	Kangen Energy JAPEX 三菱商事株式会社	2013/10/01	吉岡幸雄(よしおかさちお)(染色史家)が、日本の色を取り戻そうとする姿を映したドキュメンタリー映画『紫』の上映会及び講演会を実施

海外拠点

22	草月 生け花教室修了展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/10/03 ~ 2013/10/04	国際交流基金ジャカルタ日本文化センターで実施する生け花教室の受講生と教授による生け花教室修了展を実施
23	中山真知子『500 YEARS OF IKEBANA』出版記念講演 「いけばなは何を表してきたのか」	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/10/07	中山真知子（なかやままちこ）（小原流華道家）による、『500 YEARS OF IKEBANA』出版記念講演及びレクチャーデモンストレーションを開催
24	小倉宗衛の世界 「魂の品格」展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	一般社団法人SAMURAI. JP	2013/10/10 ~ 2013/10/18	小倉宗衛による能面の展示と松井彬による能舞を開催
25	小池博史meets宮沢賢治『注文の多い料理店』アジアツアー	ジャカルタ	テアトル・サリハラ	コミュニタス・サリハラ	2013/10/19 ~ 2013/10/20	宮沢賢治の代表作『注文の多い料理店』を、小池博史がまったく新しい意匠で作品化した舞台作品を公演
26	HelloFest 9 Anima Expo	ジャカルタ	Kompleks Kolam Renang Gbk Senayan Jakarta	ハロー・モーション・アカデミー	2013/11/09 ~ 2013/11/10	インドネシア最大のポップカルチャーイベントであるハローフェス9 アニマ・エキスポ (HelloFest 9 Anima Expo) をハロー・モーション・アカデミーと共催
27	SEA+TRIENNALE 2013	ジャカルタ	ギャラリー・ナショナル・インドネシア	ギャラリー・ナショナル・インドネシア	2013/11/13 ~ 2013/12/12	アジア美術館ディレクター・フォーラム (AAMDF/Asian Art Museum Director Forum) 事業の一環として開催される展覧会SEA+TRIENNALE 2013の開催を支援。東南アジアやアジア・大洋州のアーティストの作品を展示。日本からは、現代美術アーティストの栗林隆(くりばやしつかし)が参加
28	クロラ財団からの研修生受入及び成果発表事業	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	クロラ財団 MakassArt RUMATA Makassar Alat Lukis Dieng Corner Makassar Imported Sketched Komunitas Sketch Days	2013/11/14 ~ 2013/11/27	クロラ財団との共同事業「Magang Nusantra」。研修生が、国際交流基金事務所約2カ月インターンとして職務経験を積み、研修の成果として、同研修生が企画する文化事業を実施
29	anotherai compagnieダンス公演 IKOTO/place to be	バンドン スラバヤ ジャカルタ	STSIバンドン Taman Budayaa Jawa Timu テアトル・サリハラ	フランス日本文化センター フランス日本文化センター フランス日本文化センター	2013/11/27 ~ 2013/12/01	Tho Anotheraiと鈴木一琥（すずきいっこ）による、日本の伝統的な舞踊、ヒップホップダンス、コンテンポラリーダンス、演劇を融合した、伝統と近代性の関連を表現するダンス公演を開催

海外拠点

30	The 8th Jogja-NETPAC Asian Film Festival 2013	ジャカルタ	Taman Budaya Yogyakarta Empire XXI Cineplex	ジョグジャ・ネットパック・アジア映画 (The 8th Jogja-NETPAC Asian Film Festival (JAFF))	2013/11/29 ~ 2013/12/09	アジア映画の振興を目指す第8回ジョグジャ・ネットパック・アジア映画祭(The 8th Jogja-NETPAC Asian Film Festival (JAFF))を開催。日本からは、東京国際映画祭等で高い評価を受けている松江哲明(まつえてつあき)が審査員として参加。同監督の最新作『フラッシュバック・メモリーズ3D』を上映する他、アジア映画を中心に様々な映画を上映
31	第18回日本インドネシア児童画展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	ジャカルタ・ジャパン・クラブ ジャカルタ日本人学校	2013/12/05 ~ 2013/12/27	「暦」というテーマで、インドネシア人とジャカルタ在住日本人児童の絵画展を開催。ジャカルタ近郊の幼稚園、小中学校、養護学校、日本人学校の生徒の作品、計229点を展示。開会式では、審査の結果選出されたインドネシア人の作品1位~3位、佳作受賞者に対する表彰式を実施
32	TPAMフォローアップ事業 ジャカルタ・シアター・フェスティバルにおけるトークショー	ジャカルタ	TIM (タマン・イスマイル・マルスキ)	FTJ DKJ	2013/12/11	TPAM in Yokohama参加者のデヴィ・ノフィアミによるTPAMを他のインドネシア人関係者に紹介するトーク・ショーを開催
33	空手レクチャー・デモンストレーション、ワークショップ	デイリ	GMT	FEKATIL	2014/02/19 ~ 2014/02/23	インドネシアから東ティモールに空手の専門家3名、ジャファル・ジャンタン、ムサッキル・パド、オミタ・オンピを派遣し、レクチャー・デモンストレーションやワークショップを開催
34	NEOPion事業 Rio Surya Prasetia写真展「コレクション Vol: 00 - Thank You」	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	BAZZAR, Esquire	2014/02/23 ~ 2014/02/28	大手ファッション雑誌に写真を提供するRio Surya Prasetiaが日本のアニメやマンガからインスピレーションを得て撮り下ろした作品を展示する写真展「コレクション Vol: 00 - Thank You」を開催
35	NEOPion事業 KARA OK Compe	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2014/03/15	インドネシア人が日本語の歌を歌うコンテストであるカラオケコンペティション (KARA OK Compe) を開催。ソーシャルメディアを活用して審査する、双方向、参加型の事業
36	映画『SOKOLAH RIMBA』上映会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア・ヘリテージ・ソサイエティ	2014/03/17	東京国際映画祭や福岡国際映画祭アジアフォーカス等で作品が上映された、リリ・リザの最新作『SOKOLAH RIMBA』の上映会を開催
37	日本文化体験「茶の湯」と「着物」	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	裏千家淡交会インドネシア協会	2014/03/25	茶道教室に通うほどではないが、気軽に茶道体験をしたい層に、お点前の体験教室を実施。また普段あまり見る機会のない着物の着付けレクチャー・デモンストレーションも同時開催

海外拠点

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
38	舞台芸術専門家招へい (en塾)	ジャカルタ	en塾	2014/03/14 ～ 2014/03/16	インドネシア人大学生たちによる日本語ミュージカル劇団「en塾」の日本公演をサポートする舞台演劇の専門家4名(舞台監督、照明、音響、美術)を招へいし、ワークショップを開催するにあたり助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
39	インドネシア大学大学院日本地域研究科講義（4-6月）	インドネシア	デポック	インドネシア大学大学院日本地域研究科	インドネシア大学大学院日本地域研究科	2013/04/01 ～ 2013/06/30	インドネシア大学大学院日本地域研究科にて国際交流基金職員による講義を実施。テーマは、「日本の新たな家族像—ワーキングマザー、育メン、家事メン、祖父リエ」、「日本におけるソーシャルメディア：つながりを創る言葉と表現」、「Happiness：日本人は幸福なのか？幸福度調査から見る日本」
40	建築家内藤廣セミナー「建築家の目から見た震災」	インドネシア	ジョグジャカルタ	ガジャマダ大学	ガジャマダ大学	2013/04/10	日本の建築家内藤廣のインドネシア来訪の機会をとらえ、ジョグジャカルタのガジャマダ大学建築学科において、震災後の建築家による支援の在り方を紹介するセミナーを開催
41	南スマトラ女子教育ワークショップ 「Hope&Dreams」① (映画『スウィング・ガールズ』)	インドネシア	南スマトラ州ブカンバル	チャイルド・クライシス・センター（CCC）事務所	チャイルド・クライシス・センター（CCC）	2013/04/26 ～ 2013/04/27	家庭や私生活に問題を抱える10代女子生徒の支援を行う南スマトラの非営利組織と連携し、日本映画の鑑賞とそこから得られる前向きなメッセージで自分たちの夢を語るというワークショップを開催。映画から得られる「夢を持つこと」「諦めないこと」といったメッセージを参加者が確認
42	ロンタール財団共催ブック・ディスカッション① <i>Living with a New Identity</i>	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター2階ホール	ロンタール財団	2013/04/30	インドネシアの古典的名著や、現代社会の課題を切り取った編著等のブックコレクションを保有する、ロンタール財団との共催事業。同財団のコレクションを活用したディスカッションを実施し、インドネシアと日本の社会や、人々の心の内面を比較することで、主に若者層の日本社会への興味喚起を目指す。初回は、『Living with a New Identity』をテーマにディスカッションを実施
43	講義（テーマ「震災復興と文化の役割」）	インドネシア	ソロ	スブラスマレット大学	スブラスマレット大学	2013/05/02	ジャカルタ日本文化センター職員が、「震災復興と文化の役割」というテーマで講義を実施
44	日・イ教育ワークショップ① <i>From Kamaishi to Bukit Duabelas Rainforest</i> —人々のニーズに応える教育とは？	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	ジャカルタ日本文化センター	特定非営利活動法人COBON	2013/05/20	日本とインドネシアの企業のあり方について、特に教育関連企業につき、COBONスタッフがジャカルタ日本文化センターにて講義。日本からは京都の企業DARI-Kとスカイプでつながり、彼らの事業を紹介
45	インドネシア大学日本語学科講義	インドネシア	デポック	インドネシア大学文化学部日本語学科	インドネシア大学文化学部日本語学科	2013/05/29	インドネシア大学文化学部日本語学科にて国際交流基金職員による講義を実施。テーマは、「日本におけるソーシャルメディア：つながりを創る言葉と表現」

海外拠点

46	国立イスラム大学バンドン校講義	インドネシア	バンドン	国立イスラム大学バンドン校	国立イスラム大学バンドン校	2013/06/11	国立イスラム大学バンドン校で、国際交流基金職員による講義を実施。テーマは、「神学、宗教、文化、日本の弔い」。映画『Can You See Our Lights?』上映及び講義
47	ダルマ・プルサダ大学文学部日本文学講義	インドネシア	東ジャカルタ	ダルマ・プルサダ大学文学部日本語学科	ダルマ・プルサダ大学文学部日本語学科	2013/06/21	ダルマ・プルサダ大学文学部日本語学科にて、国際交流基金職員により、「日本におけるソーシャルメディア：つながりを創る言葉と表現」をテーマに講義を実施
48	断食月中の日本研究・知的交流ネットワーク会議	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/07/30	日本研究・知的交流に関する団体・個人が一堂に会し、今後取り組みたい課題やテーマにつき網羅的な意見交換をするラウンドテーブルを開催
49	日・イ教育ワークショップ②「いじめをなくそう！」	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/08/20	日本の課題として「いじめ」をテーマに、国立イスラム寄宿学校の教師らとディスカッションを開催
50	北岡伸一教授セミナー「21世紀の日本と東南アジア」	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター		2013/08/22	北岡伸一の来インドネシアの機会をとらえ、インドネシアの知識人を集め「21世紀の日本と東南アジア」のテーマでラウンドテーブルを開催
51	「日本を捉える」写真展及びトークセッション	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	ガジャマダ大学	2013/09/09 ~ 2013/09/14	ガジャマダ大学建築学部の教員らが日本で撮りためた写真画像の提供を受け、「インドネシア人が見た日本」というテーマで写真展を開催。サイドイベントとしてトークショーも開催し、写真を撮ったきっかけ、興味深かった点などを意見交換
52	イスラム寄宿学校ワークショップ「Hope&Dreams」②	インドネシア	東ジャワ州	ポンドック・プサントレン・トゥブイレン	ポンドック・プサントレン・トゥブイレン	2013/09/20	映画『書道ガールズ』の上映及びエンパワーメントワークショップ
53	防災コミュニティ活動事前ワークショップ	インドネシア	ジャカルタ ジョグジャカルタ	ジャカルタ各地 ジョグジャカルタ各地		2013/09/21 ~ 2013/09/29	2011年度助成事業で来インドネシア経験のある作曲家榎山智子をインドネシアに招へいし、音楽の製作を通じた、被災地のコミュニティ再生と、災害により強いコミュニティづくりを目的にした関係者のためのワークショップを開催
54	津島祐子セミナー「文学と私」	インドネシア	デポック	インドネシア大学大学院日本地域研究科	インドネシア大学大学院日本地域研究科	2013/09/27	津島祐子のインドネシア滞在の機会をとらえ、彼女の文学作品について語るミニレクチャーを開催
55	シネマ・キャラバン『Light Up Nippon』	インドネシア	ガルット	コミュニタス・ンジェナ	コミュニタス・ンジェナ	2013/09/28	ガルット(Garut)のコミュニタス・ンジェナ(Komunitas Ngenah)にてシネマキャラバンを実施

海外拠点

56	ロンタール財団共催 ブック・ディスカッ ション② <i>Religion & Identity : How tolerant Are We?</i>	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化 センター2階ホール	ロンタール財団	2013/09/30	インドネシアの古典的名著や、現代社会の課題を 切り取った編著等のブックコレクションを保有す る、ロンタール財団との共催事業。同財団のコレ クションを活用したディスカッションを実施し、 インドネシアと日本の社会や、人々の心の内面を 比較することで、主に若者層の日本社会への興味 喚起を目指す。第二回は、『 <i>Religion & Identity : How tolerant Are We?</i> 』をテーマに ディスカッションを実施
57	インドネシア大学大 学院日本地域研究科 講義 (10-12月)	インドネシア	デボック	インドネシア大学大 学院日本地域研究科	インドネシア大学大 学院日本地域研究科	2013/10/04 ~ 2013/12/12	10月4日、11月14日、21日、12月5日、12日イン ドネシア大学大学院日本地域研究科にて国際交流基 金職員が「ソーシャルメディア」「幸福度」「家 族」「申請書類の書き方(2回)」をテーマに講義 を実施
58	シネマ・キャラバン	インドネシア	アチェ	Tikar Pandan	Tikar Pandan	2013/12/13	「アチェの子どものための演劇ワークショップ」 実施団体Tikar Pandanでのシネマ・キャラバンを 実施。『Light Up Nippon』『Can You See Our Lights』『Japan After 3.11-Disaster Prevention Education』を上映
59	シネマ・キャラバン 『Can You See Our Lights?』震災復興 の映画上映及びディ スカッション	インドネシア	パダン	パダン第5高校 ブンハッタ大学	パダン第5高校 ブンハッタ大学	2014/03/03 ~ 2014/03/04	パダンにてシネマ・キャラバンを実施。『Can You See Our Lights?』を上映
60	防災教育若者コンペ ティション(表彰式)	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化 センター		2014/03/11	インドネシア防災教育若者コンペティションの優 秀学生に対して表彰式を開催
61	ワークショップ in スラバヤ 「Hope&Dreams」	インドネシア	スラバヤ	アブディ・アシ財団	アブディ・アシ財団	2014/03/22 ~ 2014/03/23	映画『スウィング・ガールズ』の上映及びエンパ ワメント雑誌切抜きワークショップ
62	シネマ・キャラバン (Swing Girls上映)	インドネシア	アチェ	Tikar Pandan	Tikar Pandan Save our Soul	2013/04/01 ~ 2014/03/31	アチェ子どものための演劇ワークショップ実施団 体Tikar Pandan及びSave our Soulとの共催シネ マキャラバン。『Swing Girls』を上映

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
63	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。また、ジャカルタ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施。 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 10,727名 (2) レファレンス数 48件 (3) 貸出点数 10,127点 2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 235,017件

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
64	文化備品貸出	ジャカルタ近郊の高校・大学等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	大学や高校の文化祭など、日本文化関連事業開催に対し、ジャカルタ日本文化センターの文化備品である、コマ、だるま落とし等の日本の伝統的な玩具、浴衣等を貸し出し

合計額 103,965,039 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	現代日本文化発信スペースにおける展示	バンコク	バンコク日本文化センター		2013/04/01 ~ 2014/03/31	2009年度のオフィス改装に際し設置された「現代日本文化発信スペース」において、効果的に日本文化を発信していくことを目的とした展示を年複数回実施。若手のアーティストやアートを学ぶ学生、日本語学習者などに作品発表の場を提供
2	JFシアター	バンコク	バンコク日本文化センター		2013/04/01 ~ 2014/03/31	毎月テーマを決め、毎週金曜日の18時30分から日本映画の上映会を定期的に行う。上映作品は『男はつらいよ』シリーズや、近作では『南極料理人』など。原則としてタイ語字幕付で上映
3	広報誌のタイトル、ロゴデザインコンテスト				2013/05/15 ~ 2013/08/31	広報誌『Japan Letter』の創刊20周年を記念し、内容の刷新とともに、新たな「タイトル」と「ロゴデザイン」を公募により募集
4	クールジャパン発信事業/テラダモケイの1/100の世界	バンコク	タイクリエイティブデザインセンター (TCDC)	タイクリエイティブデザインセンター (TCDC)	2013/07/02 ~ 2013/08/11	建築模型の「添景」となる人形やインテリア、街路樹などを1/100に縮小させた模型「テラダモケイ」の「バンコク編」が完成したのを機に、「テラダモケイ」展をタイクリエイティブデザインセンター (TCDC) にて開催。併せて、「テラダモケイ」の創始者で建築家の寺田尚樹によるレクチャーを開催
5	第13回世界こどもハイクコンテスト(タイ大会)	タイ国内都市	タイ各地の小中学校	日本航空バンコク支店	2013/09/01 ~ 2014/08/31	公益財団法人JAL財団 (JAL FOUNDATION) が主催する「第13回世界こどもハイクコンテスト(タイ大会)」を、日本航空バンコク支店と共催で、タイにおいて実施。13回目となる今回は「夢」というテーマのもと、タイ語の3行詩及び手書きの絵を募集し、25点を優秀作品として顕彰。2013年度は作品募集のみ
6	クールジャパン発信事業/栗コーダーカルテットアジアツアー2013—タイ公演	バンコク チェンマイ	ファンキービラ ゲーティンスティチュート チェンマイ大学 アートセンター	株式会社トラリ	2013/11/10 ~ 2013/11/15	クールジャパン発信事業シリーズの一環として、NHK・Eテレ『ピタゴラスイッチ』などで知られるミュージシャン4人組「栗コーダーカルテット」によるコンサート「アジアツアー2013」のタイ公演を実施
7	いけばなレクチャー・デモンストレーション&ワークショップ	バンコク	伊勢丹バンコク店	伊勢丹バンコク店	2014/03/21	講師に中山真知子を迎え、同氏の著書『500 Years of Ikebana』に基づきいけばなの歴史・背景に関する講演を行うとともに、体験型のいけばなワークショップを開催

海外拠点

8	クールジャパン発信事業 /芥川賞作家阿部和重 『IP/NN』タイ語出版記 念イベント	バンコク	The Auditorium, Queen Sirikit Convention Center	2014/03/28 ~ 2014/03/31	芥川賞作家阿部和重の『IP/NN』タイ語出版を記念し、第12回バンコク国際ブックフェア2014の公式イベントとして、阿部和重とタイの代表的現代作家ウティット・ヘーナムーンによるトークセッション及び朗読会を開催
---	---	------	---	-------------------------	--

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
9	「Time Remapping」	バンコク	100 Tonson Gallery	2013/04/25 ~ 2013/06/16	タイ人アーティストWit Pimkanchanapong (ウィット・ピムカンチャナポン) と日本人アーティスト木戸龍介による共同展覧会の開催を助成
10	「Football Festival in Umpiem Camp」	メーソット	シャンティ国際ボランティア会	2013/06/19 ~ 2013/06/21	6月20日の世界難民の日に、丸山良明(バンコクグラスFCアカデミーコーチ、CreerFC代表、Jリーグアジアアンバサダー)及び山下修作(Jリーグメディアプロモーション)の2名が、タイ・ミャンマー国境沿いのウンピアム難民キャンプを訪問し、難民の子供たち向けのサッカー教室と親善試合を実施。また、子供たちのサッカー絵本の読み聞かせ会を開催。同事業の実施を助成
11	「BCB July Dance Performance 2013」	バンコク	バンコク・シティ・バレエ団(BCB)	2013/07/06 ~ 2013/07/07	イングリッシュ・ナショナル・バレエ団所属の芸術監督ステイブ・ビーグリーやプリンシパルダンサーを海外より招へいし、バンコク・シティ・バレエ団のダンサーとともにバレエ『ラ・シルフィード』全幕と、コンテンポラリーダンスを上演。併せて、日本から舞台監督と照明デザイナーを招へいし、タイの舞台関係者向けに技術指導を実施。同事業の実施を助成
12	「Sound of Japan」	バンコク	コンテンポラリー・アンサンブル回-KAI-	2013/07/13	現代音楽アンサンブル「コンテンポラリー・アンサンブル回-KAI-」によるチャリティコンサートの開催を助成。収益は東日本大震災孤児及びタイの恵まれない子供たちへ寄付

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
13	JSセミナー	タイ	チョンブリ コンケー ソンクラ チェンマイ	ブラパー大学 コンケー大学 タクシン大学 チェンマイ大学	ブラパー大学 コンケー大学 タクシン大学 チェンマイ大学	2013/07/03 2013/09/20 2013/11/09 2014/03/15	日本研究フェローシッププログラムの受給者OB等を講師とするセミナーを実施。訪日成果の還元と地方での日本研究促進を主目的とする。主対象層は地方4大学の学生等
14	JENESYSセミナー&ワークショップ	タイ	バンコク	タイ・ボランティア・サービス財団		2014/02/17	日本研究・知的交流分野のJENESYS（21世紀東アジア青少年大交流計画）事業のフォローアップとして、訪日成果の還元や被招へい者間のネットワーク維持強化を主目的に、日本人専門家による基調講演と被招へい者による発表とで構成するセミナーを実施。今年度は日本から関西大学教授草郷孝好を招へいし、更にJENESYSの元メンバー及びタイの鉱山汚染問題に取り組むユースグループが一同に会し、環境とコミュニティの再生をテーマにワークショップを実施
15	レッドベアサバイバルキャンプ	タイ	バンコク	タイクリエイティブデザインセンター（TCDC）	タイクリエイティブデザインセンター（TCDC）	2014/02/22 ～ 2014/02/23	「レッドベアサバイバルキャンプ」は、災害時にたくましく生き抜く知恵や力を、子供たちが楽しみながら身につける避難生活体験プログラム。平成24年度事業「地震ITSUMO(いつも)プロジェクト」(防災+アート)のフォローアップとして、タイの実情に併せたタイ版レッドベアサバイバルキャンプを制作する研修会及びワークショップを開催

海外拠点

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
16	日本研究・知的交流小規模助成	タマサート大学 チュラロンコン大学	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として日本研究を擁する大学を主たる対象に日本研究小規模助成を実施。本年度は、タマサート大学とチュラロンコン大学の計2件の助成を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
17	広報・図書館運営	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、バンコク日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 72,919名 (2) レファレンス数 86件 (3) 貸出点数 13,656点 2. 情報発信への取組み (1) ニュースレター発行部数 8,000部 (2) ホームページアクセス件数 45,465件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
18	後援名義付与	クルンテープかるた会等	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本文化紹介関連事業を実施する団体に対し、バンコク日本文化センターの後援名義を付与

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
19	文化備品貸出	泰日工業大学 チュラロンコン大学等	2013/04/01 ～ 2014/3/31	タイ国内の教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために浴衣、法被やちょうちん等を貸し出し

合計額 79,502,737 円

海外拠点

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本映画キャラバン	マニラ	マニラ日本文化センター デ・ラ・サール大学mcad 西ヴィサヤ州立大学 ザビエル大学 ミンダナオ国際大学 マニラ・インターナショナル・スクール	デ・ラ・サール大学mcad 西ヴィサヤ州立大学 ザビエル大学 (Xavier Unievsity) ミンダナオ国際大学 マニラ・インターナショナル・スクール	2013/04/05 ~ 2014/03/14	平成23年度「日本文化の元気発信事業」の一環として配布のあった震災・復興関連映像DVD7作品等の上映会をマニラ日本文化センター及び大学等において実施。震災をテーマとした映画『ロッキーわんこの島』、東日本大震災被災地が舞台となった映画『カルテット!』等上映 【東日本大震災復興支援事業】
2	世界遺産写真展	マニラ	シャングリラ・プラザモール	シャングリラ・プラザモール 在フィリピン大使館	2013/07/03 ~ 2013/07/31	日比友好の日(7月23日)を記念する日比交流関連事業(日比友好月間)の一環としての日本映画祭において、映画上映会場となるショッピングモールで世界遺産写真展を実施。シャングリラ・プラザモールは、会場と警備員を提供し、在フィリピン大使館は、広報協力を実施
3	unit asia フィリピン公演	マニラ	ミュージック・ミュージアム	在フィリピン大使館	2013/07/09	日本、タイ、マレーシア3カ国のミュージシャン5名で編成される「unit asia」によるアセアンツアーのフィリピン公演を実施
4	浮世絵フィリピン巡回展 及びワークショップ	マニラ	ミュゼオ・パンバタ バギオ市立美術館 フィリピン大学アジアセンター ハバオ小学校 バギオ市ナショナルハイスクール 98B	在フィリピン大使館 ミュゼオ・パンバタ	2013/07/17 ~ 2014/03/31	マニラ日本文化センターが所蔵する浮世絵作品80点をまとめた浮世絵巡回展をマニラにおいて実施
5	Jポップ・アニメ歌唱 コンテスト	マニラ	SMモールオブアジア	在フィリピン大使館	2013/07/20 ~ 2013/07/21	日比友好の日(7月23日)を記念する一連の日比交流関連事業(日比友好月間)の締め括りとして、在フィリピン大使館と共催で日本のアニメソング、Jポップ音楽の歌唱コンテスト、更にアニメ映画の上映を実施

海外拠点

6	バギオ日本映画上映会	バギオ	FDCPシネマテック・バギオ フィリピン大学バギオ校 コルディリエラ大学 バギオ大学 ベンゲット州立大学 セント・ルイス	フィルム・ディベロップメント・カウンシル・フィリピン バギオ市北ルソン日本人会 在フィリピン大使館	2013/07/23 ~ 2013/08/23	日比友好月間の一環として、日本文化紹介の機会の少ない北ルソンの中核都市であるバギオ市内において日本映画等の上映会を実施。『ALWAYS三丁目の夕日'64』等を上映
7	草間彌生プライベート・コレクション展 関連講演会	マニラ	アヤラ・ミュージアム	アヤラ・ミュージアム	2013/08/10	フィリピン人プライベートコレクターが所蔵する草間彌生作品計79点を集めたプライベートコレクション展をアヤラ・ミュージアムが主催。同展関連事業として建畠哲（京都市立芸術大学学長）を招へいた特別講演会を実施
8	第7回国際サイレント映画祭	マニラ	シャングリラ・プラザモール	ゲーテ・インスティテュート セルバンテス文化センター イタリア大使館 FDCP (Film Development Council of the Philippines)	2013/08/23 ~ 2013/08/25	ゲーテ・インスティテュート、セルバンテス文化センター等の外国文化機関やイタリア大使館等との共催により、サイレント映画をフィリピンの音楽家による生演奏とともに上演
9	移動マンガ図書館	マニラ	SMXコンベンションセンター	Primetrade Asia, Inc.	2013/09/14 ~ 2013/12/08	現地のアニメ、マンガ愛好団体などが主催するイベントに図書館のマンガ、アニメ関連書籍及び什器を持ち込み、移動式のマンガ図書館を出展
10	小池博史ブリッジプロジェクト『注文の多い料理店』	マニラ	フィリピン文化センター中ホール		2013/10/14 ~ 2013/10/17	演出家の小池博史が主宰するブリッジプロジェクトによる宮沢賢治作『注文の多い料理店』をフィリピン文化センター中ホールにて上演
11	日本語フィエスタ・フィルムマニア	マニラ	シャングリラ・プラザモール	シャングリラ・プラザモール シャン・シネプレックス フィルム・ディベロップメント・カウンシル 在フィリピン大使館	2014/02/22 ~ 2014/02/23	日本語及び日本文化普及や理解の促進を目的に、日本語及び日本文化紹介事業を複合的に実施する日本語フィエスタにおいて「日本語フィエスタ・フィルム・マニア」と題しアニメ映画を中心に5作品の映画上映を実施。『ハウルの動く城』等を上映

海外拠点

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
12	TOKYO>MNL>SGN (東京・マニラ・サイゴンのアーティストの交流事業)	グリーン・パパイヤ・アートプロジェクト	2013/07/11 ~ 2013/08/06	東京を拠点に活動する日本人のアーティスト3組を招へいし、マニラとサイゴンで活躍するアーティスト等との交流を促す事業を助成。実験映画の上映を行う他、サウンド・アーティストのDaisuke Tanabe、Yoshi Horikawaが参加
13	第4回バギオ市における日比友好の日 記念事業	北ルソン比日友好財団 北ルソン日本人会 バギオ市特派員クラブ	2013/07/21	日比友好の日（7月23日）を記念する事業を助成。バギオ市及びバギオ市内の日系人や在留邦人のネットワーク団体が協力し、バギオ市内の文化人や行政関係者を招へいして記念式典を開催。更に、バギオや北ルソン地方の伝統文化の紹介や日本文化の紹介事業を実施
14	「フェット・デラ・ワサック シネマプログラム」	SABAW Media Art Kitchen	2013/11/08 ~ 2013/11/17	ボンピドゥーセンターの公式プログラムである、オール・ピスト東京で上映された短・中編映像作品の上映に加え映像作家の飯村隆彦を招へいし、グリーンパパイヤ・アートプロジェクトにおいてパフォーマンスを実施するにあたり助成
15	ピース・トラベリン・ダンス・シアター・ワークショップ	コーディリエラ・グリーン・ネットワーク	2013/11/19 ~ 2013/12/08	日本、フィリピン、トルコ、イタリアなどからダンサー、俳優等を招きマウンテン・プロヴィンス州の先住民族の村々において演劇のワークショップを実施し、12月8日には、バギオ市内でワークショップの成果を披露する発表会を実施。同事業を助成
16	アンソロポメトリア「モード・アンド・サイエンスⅢ」	フィリピン国立博物館	2013/12/07 ~ 2014/04/07	東京大学総合研究博物館と共催で実施する巡回展「モード・アンド・サイエンスⅢ」及び展示関連事業として実施の講演、ワークショップの実施経費の一部を支援
17	東南アジアの民族音楽に関する講演・研修	フィリピン大学民族音楽センター	2013/12/10 ~ 2013/12/12	アジアの民族音楽研究機関のフォーラム「Laon—Laon」の2012年からの3カ年プロジェクトの1つとして浜松市楽器博物館の研究者をフィリピンに招へい。フィリピン大学民族音楽センターのスタッフや学生を対象に民族音楽の資料収集・整理に関する講演や研修の実施を助成
18	折り紙を通じ災害の意味を理解するワークショップ	キャピトル大学	2014/01/08 ~ 2014/01/09	2011年に北部ミンダナオを直撃した台風センドンによる被災者の精神的トラウマを癒す試みとしてキャピトル大学が実施するアートワークショップ・シリーズの1つ。日本から折り紙作家を招へいして折り紙のワークショップを実施。実施経費の一部を支援
19	音楽と舞踊における異文化間交流事業	フィリピン大学アジアセンター	2014/02/15 ~ 2014/03/05	フィリピン大学アジアセンターが主催する、日本、フィリピン、フィリピンの少数民族(サマ・バジャウ)の舞台芸術に関する交流事業。ワークショップと公演の実施経費の一部を助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
20	イザ！カエルキャラバン in マリキナ	マニラ	マリキナ市フィールドホ スピタル	NPO法人プラスアーツ アテネオ・デ・マニラ大 学日本研究プログラム マリキナ市 フィリピン教育省 吉野家フィリピン	2013/08/02 ～ 2013/08/03	日本の防災教育の知見を学び、当地における防災への関心をさらに喚起することを目的に、NPO法人プラスアーツが開発した防災訓練プログラム「イザ！カエルキャラバン」をマニラにおいて実施
21	日本研究者・機関との意見交換	マニラ	アテネオ・デ・マニラ大学 デ・ラ・サール大学 フィリピン大学アジアセンター		2013/10/01 ～ 2014/03/31	日本研究者及び機関のネットワーク構築と、元日本研究フェロー等のフォローアップを目的とした意見交換を実施。アテネオ・デ・マニラ大学、デ・ラ・サール大学、フィリピン大学アジアセンターを訪問

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
22	日本研究・知的交流小規模助成	フィリピン大学アジアセンター フィリピン大学国際研究センター	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として日本研究を擁する大学を主たる対象に日本研究小規模助成を実施。本年度は、フィリピン大学アジアセンター、フィリピン大学国際研究センター等、計5件の助成を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
23	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。</p> <p>また、マニラ日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行</p> <p>1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 5,117名 (2) レファレンス数 1,153 件 (3) 貸出点数 3,845 点</p> <p>2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 14,000 部 (2) ホームページアクセス件数 330,168 件</p>
			合計額 48,143,768 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	展示セット地方巡回(ブルネイ世界遺産展)	ブルネイ	バンドル・スリ・ブガワン	Royal Wharf Art Gallery (ロイヤル・ワーフ・アート・ギャラリー)	在ブルネイ大使館 Royal Wharf Art Gallery (ロイヤル・ワーフ・アート・ギャラリー)	2013/11/05 ~ 2013/11/25	各地方都市の博物館、美術館、図書館や大学の文化祭などにおいて、展覧会を開催。また在ブルネイ大使館へ「日本の世界遺産」展セットを貸出
2	文化体験事業(浴衣、ちりめん、お茶会)	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センター		2013/05/18 ~ 2014/03/29	お茶会やクラフトワークショップ等、小規模な催しを一般市民を対象に開催。5月18日の浴衣セッションは、日本語文化講座とセットで外部講師を招へいして実施。ちりめんセッションを3月28日、29日各10:30~12:30の計2回実施。花形ポーチを製作
3	学生等訪問受入	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センター		2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本文化体験(折り紙、和室体験、浴衣フィッティング等)を希望する学校や社会人が、課外事業としてクアラルンプール日本文化センターを訪れるプログラム。日本語事業部との共同で、日本語セッション等を実施。サバ・カレッジ、ペトロナス技術大学、マラヤ大学等6校を受け入れ
4	ミニギャラリー展示事業	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センター		2013/04/01 ~ 2014/03/31	中二階に2012年に開設された日本語教室に付随する小さなショーウィンドウスペースにて、クアラルンプール日本文化センターの事業情報や日本の文化を展示。2013年度はひな人形・五月人形・こいのぼりの展示、サクラ切り紙展、七夕展、伝統玩具展、折り紙コレクション展、折り紙で作る狂言展等を実施
5	コタキナバル国際映画祭	マレーシア	コタキナバル	サバ州立博物館	コタキナバル国際映画祭	2013/06/07 ~ 2013/06/13	コタキナバル国際映画祭で『ハッピーフライト』をクロージング作品として上映

海外拠点

6	文楽マレーシア公演	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプール・パフォーミングアーツセンター(klpac)	<p>文楽マレーシア公演 2013実行委員会(クアラルンプール日本人会/在マレーシア大使館/国際交流基金クアラルンプール日本文化センター)</p> <p>クアラルンプール・パフォーミングアーツセンター(klpac)</p>	2013/06/28 ~ 2013/06/29	<p>東南アジア初の文楽の本公演。日・ASEAN友好協力40周年に加え、クアラルンプール日本人会(The Japan Club of Kuala Lumpur : JCKL)設立50周年、マレーシア日本人商工会議所(The Japanese Chamber of Trade & Industry Malaysia : JACTIM)設立30周年を記念し、クアラルンプール日本文化センター、クアラルンプール日本人会、大使館の3者で実行委員会を結成。文化庁国際芸術交流支援事業。桐竹勘十郎、竹本津駒大夫、鶴澤燕三等を含む14名の技芸員を文楽奨助会より派遣。『二人三番叟』、『本朝廿四孝』より「奥庭狐火の段」を3回公演。クアラルンプール日本人会の共催による日本人学校と、イオンマレーシアの協賛によるショッピングモールでのワークショップも実施。公演と併せて約880名を動員。オープニング公演には日本大使及びペラ州皇太子夫妻が出席。国営テレビ(RTM)を含むテレビ放送4件、ラジオ出演4件、大手新聞14件の他、Vision KL誌の表紙を飾るなど大々的に報道された。</p> <p>特別協賛はマレーシア日本人商工会議所(JACTIM)、協賛はイオンマレーシア、アジア・大洋州三井物産株式会社、マレーシア航空、日本マレーシア倶楽部</p>
7	野村誠 ワークインプログレス	マレーシア	クアラルンプール	<p>トッカータスタジオ</p> <p>マレーシア国立芸術遺産大学</p> <p>マラ工科大学(UiTM)</p>	トッカータスタジオ	2013/08/26 ~ 2013/09/01	<p>2012年にアサヒ・アートスクエア地域資源リサーチプログラムで実施された野村誠×北斎プロジェクト。同プロジェクトを発展させるため、野村誠、竹澤悦子(箏)、やぶくみこ(音響・パーカッション)、野村幸弘(映像作家)の4名を招へいし、リサーチ、ワークショップ及びショーイングを実施。実験的な音楽表現を模索するトッカータスタジオとの共催で、グ・チョー・ガン(テルミン)、コック・シューワイ(ヴォイス)、ヨン・ヤンセン(サクソ)、アイダ・レザ(ダンス)などが参加する即興セッションを二日間実施。また、リサーチとして、音楽スペースFINDARS、テンプル・オブ・ファイナーツ(インド芸術アカデミー)等を訪ねた他、マレーシア芸術遺産大学(ASWARA)、音楽家のカマル・フシンとマラ工科大学(UiTM)音楽学部、作曲家イー・カー・ホーとセギ・カレッジ(SEGi)作曲専攻の学生たちと即興セッションを実施。リサーチ及びショーイングの様子は映像作家野村幸弘により「マレーシアの音楽」としてDVD化</p>

海外拠点

8	日本映画祭2013	マレーシア	クアラルンプール	ゴールデン・スクリーンズ・シネマ ミッドバレー	ゴールデン・スクリーン・シネマ (GSC)	2013/09/10 ~ 2013/09/16	2013年で第10回目の開催を迎える、毎年恒例の映画祭。近年に製作された日本映画9作品を特集上映。上映作品は、『ケンとメリー 雨上がりの夜空に』、『小川の辺』、『南極料理人』、『舟を編む』、『桐島、部活やめるってよ』、『ツナグ』、『あなたへ』(クアラルンプールおよびペナンのみ)の上映、『ホッタラケの島―遥と魔法の鏡』、『名探偵コナン 絶海の探偵』。4都市で約14200名を動員。『名探偵コナン 絶海の探偵』は、ゴールデン・スクリーン・シネマの共催により本映画祭に特別に提供された。クアラルンプールおよびクチンにてオープニングセレモニーを実施。クアラルンプールのグランド・オープニングでは、日マレーシア共作である『ケンとメリー』出演女優も参加
			ペナン	ゴールデン・スクリーンズ・シネマ パピリオン	GSCインターナショナルスクリーンズ	2013/09/17 ~ 2013/09/20	
			クチン	ゴールデン・スクリーンズ・シネマ ワンウタマ	在マレーシア大使館 ペナン総領事館	2013/09/24 ~ 2013/09/27	
			コタキナバル	ゴールデン・スクリーンズ・シネマ ガーニープラザ	コタキナバル領事事務所	2013/10/01	
9	日本映画祭ピンツル	マレーシア	ピンツル	マレーシアプトラ大学 (UPM: University Putra Malaysia) ピンツルキャンパス	マレーシアプトラ大学ピンツルキャンパス	2013/12/07 ~ 2013/12/08	三菱商事の協賛によりピンツルで2回目の日本文化・映画祭を実施。日本映画祭の一環として、『南極料理人』、『ロボG』、『秒速5センチメートル』、『武士道シックスティーン』、『震災ドキュメンタリー『Can You See Our Lights?』、『Setting Sail from the Ruins』及び『LIGHT UP NIPPON』の7作品を上映。また、映画祭と同時にミニ文化祭として日本語レッスン、浴衣デモンストレーション、おにぎりワークショップを実施した他、学生ボランティアが教えるけん玉、折り紙コーナーを設置。会場である大学講堂周辺には学生や地域ボランティアによる出店が立ち、2日間で合計約1800名が来場
10	ボルネオ・エコ・フィルムフェスティバル	マレーシア	コタキナバル	国立文化芸術局サバ支局講堂		2013/09/27 ~ 2013/09/29	ボルネオ・エコ・フィルムフェスティバル (Borneo Eco Film Festival: BEFF) において、植物染により日本古来の鮮やかな色文化を再現する染司よしおかの吉岡幸雄・福田伝士を追ったドキュメンタリー映画『紫』を、マレー語字幕を特別制作し上映。同映画祭初の国際ゲストとして川瀬美香 (監督) 及び吉岡本人も来場し、共に壇上挨拶を実施

海外拠点

11	小池博史ブリッジプロジェクト『注文の多い料理店』公演	マレーシア	ペナン クアラルンプール	ペナンパフォーミングアーツセンター ダマンサラ・パフォーミングアーツ・センター	ペナンパフォーミングアーツセンター ダマンサラ・パフォーミングアーツ・センター	2013/10/23 2013/10/26 ~ 2013/10/27	パパ・タラフマラの解散後、東日本大震災を経て人間と自然のあり方を模索するなかで生まれた新生小池博史ブリッジプロジェクトによる第一作目、『注文の多い料理店』。宮沢賢治の代表作を3名のパフォーマーが、言葉ではなく身体やボカライゼーションを使って表現。フィリピン、インドネシア、マレーシア、インドの巡回公演の一環としてマレーシアでは2都市で実施
12	地方での体験型事業(出張日本文化祭)	マレーシア	ビンツル	マレーシアプトラ大学ビンツル校	マレーシアプトラ大学ビンツル校	2013/12/07 ~ 2013/12/08	普段大型事業を巡回することが困難な地方都市にクアラルンプール日本文化センタースタッフが赴き、折り紙ワークショップやけん玉ワークショップなど体験型事業を実施。三菱商事の協賛によりビンツルで開催された日本映画祭と合わせマレーシアプトラ大学で実施
13	定期日本映画上映会(定期、マンデームービー、『ほしのこえ』特別上映)	マレーシア	クアラルンプール	国立芸術文化遺産大学(ASWARA)映画学部ミニシアター パブリカショッピングモール野外ステージ クアラルンプール日本文化センター	国立芸術文化遺産大学(ASWARA) パブリカショッピングモール	2013/04/06 ~ 2014/03/15	東アジアフィルムライブラリー作品を中心に上映する定期上映会
14	Nibroll「see/saw」マレーシア公演(震災関連事業)	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプールパフォーミングアーツセンター	クアラルンプールパフォーミングアーツセンター	2014/02/17 ~ 2014/03/03	人気コンテンポラリーダンスカンパニーNibrollの初めてのマレーシア公演を実施。震災後に制作されたsee/sawを、マレーシアでオーディションを経て選ばれたエキストラダンサーと共に上演。ペナン及びクアラルンプールの2都市でそれぞれ参加者を募集し、数日間リハーサル重ねNibrollのダンサーと共に共演
15	ブルネイ日本週間への合気道専門家派遣	マレーシア	バンダルスリブガワン	タイムズスクエア	在ブルネイ大使館	2014/03/13 ~ 2014/03/16	ブルネイで実施される日本週間へ、マレーシア在住40年の合気道師範、山田淳を派遣。同国の合気道協議会のメンバーとも交流。会場となるタイムズスクエアで、オープニングセレモニー後のメインプログラムとしてデモンストレーションを実施するほか、ワークショップ等も開催

海外拠点

【文化芸術交流（助成）】

事業名	助成対象機関	期間	事業内容
16 文化芸術小規模助成	French Language and Cultural Centre Pusat Tarian Nyoba Kan SEGI College Subang Jaya MyDance Alliance No Black Tie ASWARA INSTINC T. H. E Dance Company Ltd The Necessary Stage Hibikiya ETH Singapore SEC Ltd.	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を実施。 本年度はコンテンポラリーダンス、ジャズ、舞踏、演劇、邦楽、デジタルアートなどの分野でマレーシア6件、シンガポール5件の計11件を支援。タイトルは以下の通り French Language and Cultural Centre 『Ikoto Dance Project』 Pusat Tarian Nyoba Kan 『6th Nyoba Kan International Butoh Festival』 SEGI College Subang Jaya 『The Spirits Play, Music and Dance Theater』 MyDance Alliance 『Asia Pacific Impro!』 No Black Tie 『No Black Tie All-Star Band』 ASWARA 『Tari 13 Festival』 INSTINC 『Project 6581: Intersections: Globalization and Identity』 The Human Expression (T.H.E) Dance Company Ltd 『CONTACT 2013 Contemporary Dance Festival (Singapore)』 The Necessary Stage 『Mobile II: Flat Cities』 Hibikiya 『Hibiki III』 ETH Singapore SEC Ltd. 『Digital Art Week (DAW) International Singapore』

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
17 マレーシア日本研究学会 (Malaysian Association of Japanese Studies : MAJAS) - 日本研究講演会	マレーシア	クアラルンプール	マラヤ大学他	2013/11/21	マレーシア日本研究学会による日本研究講演会の開催。同学会、マラヤ大学東アジア学科日本プログラムとの共催事業。同学会会員を中心としたマレーシア人研究者による、英語若しくはマレーシア語による講演会。テーマは日本に関わる人文・社会科学に関するもの。対象者は日本研究者(専門家)、学生を主対象とするが、日本研究に関心を寄せる一般参加者の参加も奨励。 11月21日に、MAJAS会員TANG Siew Mun (タン・シュウ・ムン) (マレーシア戦略国際問題研究所 (ISIS) 外交安全保障部長) による講演「JAPAN' S ENGAGEMENT WITH ASEAN: STRATEGIC CONVERGENCE AND DIVERGENCE」をマラヤ大学にて開催

海外拠点

18	アジア女性演劇会議 調査	マレーシア	クアラルンプール	リンブン・ダハン クアラルンプール市内等	2014/01/10 ~ 2014/01/13	1992年から国際交流基金も主催者の一員となって4回実施された、アジア（特に東南アジア）各国の女性演劇関係者を結ぶネットワーク事業を、若手によるイニシアティブで再度復活させるため、2014年度の国際コンフェレンスを踏まえて、クアラルンプールのアーティストを対象に調査を実施。羊屋白玉（指輪ホテル）及び前田愛実（ライター）の2名を招へいし、ジョー・クカサス、ジャネット・ピライ等に面会を実施
----	--------------	-------	----------	-------------------------	-------------------------	--

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
19	日本研究・知的交流小規模助成	Pertubuhan Arkitek Malaysia OBSCURA Singapore Drama Educators Association (SDEA) Help University	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本研究に関するトピックを扱う研究会や、知的交流事業を支援するための小規模助成を実施。今年度は建築講演会、写真講演会、演劇教育会議、アニメコスプレサミット等日本をテーマとする講演会4件に助成。詳細は以下。 Pertubuhan Arkitek Malaysia 「DATUM: KL (International Architecture Design Conference) 2013」 OBSCURA 「OBSCURA Photography Festival」 Singapore Drama Educators Association (SDEA) 「SDEA Theatre Arts Conference」 Help University 「Cosplay, Comics, Anime and Games Exhibition (C2AGE)」

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
20	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、クアラルンプール日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 7,557名 (2) 貸出点数 10,621点 2. 情報発信への取組み (1) ニュースレター発行部数 年6回、各1,500部 (2) メールマガジン配信数 306,096件 (3) ホームページアクセス件数 58,426件

海外拠点

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
21	協力事業（備品貸出、スクールビジット受け入れ、会場提供、後援名義、協力事業）		2013/04/01 ～ 2014/03/31	協力事業の内訳は、備品貸出38件、クアラルンプール日本文化センタービジット7件、会場提供1件、後援名義6件、協力事業4件

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
22	文化備品貸出	マレーシアプトラ大学 マレーシア国民大学 ノッティンガム大学 マルチメディア大学 ブキ・セントーサ高等学校 帝京日本語学院 マラヤ大学 等	2013/04/01 ～ 2014/03/31	浴衣、下駄、風呂敷、食品サンプル、伝統玩具等の文化備品を、日本文化祭等を実施する学生団体に貸し出し

合計額 69,508,635 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	西アジアフィルムライブラリー定期映画上映会(4～5月)	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2013/04/01 ～ 2013/05/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーデトリウムで定期映画上映会を実施。時期や対象に併せて特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。『南極料理人』『旭山動物園 ペンギンも空を飛ぶ』『カッパの三平』『河童のクゥと夏休み』を上映
2	学生訪問受け入れ	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2013/04/01 ～ 2014/03/31	主に現地の中等教育機関等をニューデリー日本文化センターに受け入れ、映画上映や文化体験等の日本文化紹介プログラムを実施
3	Japan Window 2013(地方都市における日本文化紹介事業)第1回茶道ワークショップ	ジャイプル	India International School Mody International School	India International School Mody International School	2013/04/09 ～ 2013/04/10	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した日本文化紹介事業を行うプロジェクト。平成25年度1回目はラジャスタン州(ジャイプル)で日本語教育を導入している中等教育機関2校を訪問し、茶道ワークショップを中心とした日本文化紹介を実施
4	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ 第4回「Black Pot and Movement- Touching Manipur」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2013/04/12 ～ 2013/05/04	平成24年度より始めた、今後日印交流の担い手となる若手・中堅のアーティストを対象に作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト。第4回目として、デリー在住の日本人ダンサーMayuka Ueno-Gayerとマニプル出身のダンサーSurjit Nongmeikapam等によるダンスパフォーマンスと映像インスタレーションの展示を実施
5	カルチャー・トーク・シリーズ2013 第1回「日本の写真表現」に関するレクチャー	ニューデリー ベンガルール	Delhi School of Photography APEX Institute of Photographic Excellence, British Library	Tasveer Gallery	2013/04/16 ～ 2013/04/21	インドにおいて不足している日本の現状に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家(キュレーター、批評家、制作スタッフ、研究者等)を通じて紹介。平成25年度第1回目としては、インド国内を前年より巡回している写真展HIAARI参加作家の鬼頭志保、佐藤時啓を招へいし、デリー及びベンガルールにて「日本の写真表現」に関するレクチャーを実施
6	Japan Window 2013(地方都市における日本文化紹介事業)第2回 映画上映等事業	グワーハーティー	IIT Guwahati	IIT Guwahati	2013/05/10 ～ 2013/05/12	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した日本文化紹介事業を行うプロジェクト。平成25年度2回目はインド北東州の中心都市グワーハーティーに位置するIIT Guwahatiにおいて、映画上映等を実施
7	「日本のグラフィックポスター」展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2013/05/13 ～ 2013/07/31	90年代前後に発表された日本のグラフィックデザイナー15名によるポスター75点の展覧会を実施

海外拠点

8	日本映画上映会1	グルガオン	エピセンター	エピセンター	2013/05/21 ~ 2013/05/28	デリー近郊のグルガオンにおいて、日本映画上映会をエピセンターと共催し、『カルテット!』『ロック〜わんこの島〜』を上映
9	西アジアフィルムライブラリー定期映画上映会(6~7月)	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2013/06/01 ~ 2013/07/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。時期や対象に併せて特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。『大阪ハムレット』『のんちゃんのみ』『ナヴィの恋』『真夏の世の夢』を上映
10	日本映画上映会2	グルガオン	エピセンター	エピセンター	2013/07/09 ~ 2013/07/30	デリー近郊のグルガオンにおいて、日本映画上映会をエピセンターと共催し、『七人の侍』『Kill』『蜘蛛の巣城』の3作品を上映
11	カルチャー・トーク・シリーズ2013 第2回 現代美術についてのレクチャー	コルカタ ムンバイ(ボンベイ)	Experimenter CONA	Experimenter CONA	2013/07/20 ~ 2013/07/28	若手専門家を招へいし、新たな日印交流のきっかけにつなげる事業の平成25年度2回目。チェ・キョンファ(東京都現代美術館学芸員)を招へいし、コルカタで開催されるキュレーター会議への出席及びムンバイでのレクチャーを実施
12	西アジアフィルムライブラリー定期映画上映会(8~9月)	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2013/08/01 ~ 2013/09/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。時期や対象に併せて特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。『はだしのゲン 1』『父と暮らせば』『やじきた道中 てれすこ』『花のあと』を上映
13	カルチャー・トーク・シリーズ2013 第3回 コンテンポラリーダンスに関するレクチャー・ワークショップ	チェンナイ ムンバイ(ボンベイ) ニューデリー	Alliance Francaise Madras Goethre Institute Mumbai Global Village	Alliance Francaise Madras, Basement 21 Goethre Institute Mumbai, Dance Dialogue Gati Dance Forum	2013/08/06 ~ 2013/08/23	日本の文化芸術について若手専門家を通じて現地に紹介。平成25年度3回目として、ダンス批評家の武藤大祐(群馬県立女子大学准教授)を招へい。チェンナイ、ムンバイ、ニューデリーにおいて日本のコンテンポラリーダンスに関するレクチャー及び各地のダンス関係機関でのワークショップ等を実施
14	『夕風の街 桜の国』原画展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	双葉社 Vani Prakashan	2013/08/06 ~ 2013/08/31	ヒロシマの被爆者を題材に描かれた漫画『夕風の街 桜の国』(こうの史代著)のヒンディー語版が出版される機会に併せ、複製原画30点からなる原画展を開催
15	川村みゆきによる多面体折り紙ワークショップ	ニューデリー ムンバイ(ボンベイ) ダッカ	ニューデリー日本文化センター Amity University IIT Delhi JJ College of Architectur Shilpakala Akademy	Origami Oritai 在ムンバイ総領事館 在バン格拉デシュ大使館	2013/09/16 ~ 2013/09/27	多面体折り紙の専門家である川村みゆきを招へいし、ニューデリー、ムンバイ、ダッカでの折り紙ワークショップを実施。各都市で活動する折り紙サークルと連携してワークショップを共催

海外拠点

			Institute of Asian Creatives				
16	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ 第5回 写真展「 <i>The Inbetweeners: In the Shadows in Tokyo and New Delhi</i> 」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	Delhi Photo Festival	2013/09/24 ~ 2013/10/26	今後日印交流を担う若手・中堅のアーティストを対象に作品発表の場を提供する5回目として、ニューデリー在住のフォト・ジャーナリストIshan Tankhaによる東京とニューデリーでの都市風景を撮影した写真展を開催。本展は9/27～10/12に開催されるデリーフォトフェスティバルの関連プログラムとして実施	
17	西アジアフィルムライブラリー定期映画上映会 (10～11月)	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2013/10/01 ~ 2013/11/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーデトリウムで定期映画上映会を実施。時期や対象に併せて特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。『書道ガールズ!! わたしたちの甲子園』『君に届け』『ゲゲゲの女房』『居酒屋ゆうれい』を上映	
18	黒沢明特集上映	ニューデリー	India Habitat Centre	India Habitat Centre	2013/10/09 ~ 2013/10/31	India Habitat Centreとの共催で、ニューデリー日本文化センターが保有する黒沢明監督作品、5作品の特集上映を実施	
19	小池博史ブリッジプロジェクト 『注文の多い料理店』インド巡回公演	トリシュール ニューデリー	Regional Theatre Shriram Center	Kerala Sangheetha Nataka Akademi	2013/10/27 ~ 2013/11/03	小池博史演出による『注文の多い料理店』のインド巡回公演をニューデリー及びトリシュールで実施。デリー国際芸術祭が開催するタイミングに併せて機会を提供し、日印間の演劇関係者ネットワークの形成を深化	
20	「凧・独楽」展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2013/11/04 ~ 2013/11/29	日本の伝統的な凧・独楽の展覧会を実施。展示物は過去に国際交流基金の海外巡回展で使用され、ニューデリー日本文化センターに寄贈されたもの	
21	ゆめみトランク人形劇インド巡回公演・ワークショップ	ニューデリー カトマンズ	ニューデリー日本文化センター	在ネパール大使館ホール	在ネパール大使館	2013/11/27 ~ 2013/12/06	人形劇団「ゆめみトランク」によるインド・ネパール巡回公演及びワークショップ。沢則行（演出家）による演出の『URASHIMA』と、『やぎのおはなし』を上演
22	西アジアフィルムライブラリー定期映画上映会 (12～1月)	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2013/12/01 ~ 2014/01/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーデトリウムで定期映画上映会を実施。時期や対象に併せて特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。『雪に願うこと』『きずな一絆』『ALWAYS三丁目の夕日』『ALWAYS三丁目の夕日'64』を上映	

海外拠点

23	日本アニメ映画上映会	ニューデリー グルガオン ムンバイ(ボンベイ) アイザウル	チンマヤ・ミッション エピセンター ウィスリング・ウッズ・インターナショナル ヤング・ミゾ・アソシエーション(チャンマリ地区)	エピセンター The Animation Society, India NGOMission Foundation Movement Cosplay Con Mizoram	2013/12/15 ~ 2013/12/28	インド各地で開催されるコミックに関する見本市「コミック・コン」やアニメイベントの開催に併せ、日本のアニメーション映画の上映会を実施。各地での上映に際し、ムンバイではワークショップ「アニメ声優と学ぶ日本語」を、アイザウルでは「コスプレ・コン・ミゾラム2013」において日本文化紹介を実施
24	カルチャー・トーク・シリーズ2013 第4回 "Reading Place, Reading Space" Japan in the eyes of a curator, artist and designer	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2013/12/17 ~ 2013/12/19	日本の文化芸術分野について若手専門家を通じて紹介する平成25年度4回目として、本年度アジアキュレーター招へいプログラムで訪日経験のあるAkansha Rastogi(Kiran Nadar Museum of Artキュレーター)、Ishan Khosla(デザイナー)を中心に、キュレーター、アーティスト、デザイナーの目から見た日本のアートとデザインについてトークイベントを実施
25	「世界遺産」写真展	アーメダバード	Ahmedabad Management Association	Ahmedabad Management Association	2013/12/19 ~ 2013/12/23	ニューデリー日本文化センター所有の「日本の世界遺産写真パネル」を地方都市へ巡回し、日常的に日本文化情報に触れる機会の少ないインド国内地方都市での可能性を探る
26	山海塾・写真展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	山海塾	2014/01/10 ~ 2014/02/07	山海塾の初となるインド公演に併せて、ニューデリー日本文化センターのギャラリーを利用して写真展を開催
27	西アジアフィルムライブラリー定期映画上映会(2~3月)	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2014/02/01 ~ 2014/03/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。時期や対象に併せて特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。『ドン松五郎の生活』『ロッカーわんこの島』『恋は楽しく、ほろにがく』『男はつらいよ 知床旅情』『男はつらいよ 寅次郎紅の花』を上映
28	Japan Window 2013(地方都市における日本文化紹介事業)第3回チェンナイでの映画上映等、レクチャー・デモンストレーション	チェンナイ	タージ・コロマンデル・ホテル チェンナイ総領事公邸	在チェンナイ総領事館	2014/02/24 ~ 2014/02/25	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した日本文化紹介事業を行うプロジェクト。平成25年度3回目はチェンナイにおいて、日本文化紹介事業(映画上映等)を実施。更に京都祇園東のお茶屋の女将と舞妓2名によるレクチャー・デモンストレーションを実施
29	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ第6回 美術展「trans x form in Delhi」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	国際芸術センター青森・ACAC	2014/02/28 ~ 2014/04/30	今後日印交流を担う若手・中堅のアーティストに作品発表の場を提供する6回目として、国際芸術センター青森・ACACにて滞在制作を行ったManisha Prekhと岩崎貴宏の二人展を開催。本展は2013年夏のACAC・「trans x form」展のニューデリー版

海外拠点

30	「日本のグラフィックポスター」展	アーメダバード	National Institute of Design	National Institute of Design	2014/03/20 ~ 2014/03/26	90年代前後に発表された日本のグラフィックデザイナー15名によるポスター75点の展覧会を実施
----	------------------	---------	------------------------------	------------------------------	-------------------------	--

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
31	森永泰弘(サウンドアーティスト)招へい	Gati Dance Forum	2013/05/26 ~ 2013/06/25	デリーを拠点に活動するgati Dance ForumのメンバーMandeep Raikhyの作品制作に参加するために森永泰弘(サウンドアーティスト)を招へいし、ダンス作品の制作発表をするにあたり助成
32	National Institute of Designによる伊藤有壺(東京芸術大学教授)招へい	National Institute of Design	2013/10/22 ~ 2013/10/26	アーメダバードのNational Institute of Designで開催されるフェスティバルにアニメーション作家である伊藤有壺(東京芸術大学教授)を招へい。アーメダバードでの講演後、ニューデリー日本文化センターでも講演を実施。同事業を助成
33	バチアタリ(和太鼓グループ)のオリッサビエンナーレ参加	Mudra Foundation	2013/11/17 ~ 2013/11/20	オリッサビエンナーレによるバチアタリ(和太鼓グループ)の招へいに対し助成
34	Bookarooによる児島なおみ(絵本作家)招へい	Bookaroo Trust	2013/11/24 ~ 2013/12/02	児童文学フェスティバルBookarooによる児島なおみ(絵本作家)の招へい事業を助成
35	oritai作品展 2013	origami oritai, india	2013/11/30 ~ 2013/12/11	ニューデリーで活動する折紙サークルorigami oritai, indiaによる作品展に対し助成
36	アニメイベント「Comic Con」へのコスプレヤー招へい	Comic Con India Pvt.Ltd	2014/02/06 ~ 2014/02/10	インド最大級のコスプレ/コミック/アニメイベント「コミック・コン」における日本人コスプレヤー(美矢知子及びことり)の招へいに対し助成
37	石山修武による建築ワークショップ	Sangath	2014/02/21 ~ 2014/02/26	石山修武(早稲田大学理工学部教授)を招へいし、建築専攻の学生を中心としたワークショップ及び講演会の実施に対し助成
38	「ジャパンハッパ2014」における和太鼓グループ公演	Japan Habba Organizing Committee2013	2014/02/22 ~ 2014/02/23	ベンガルールで開催される日本祭「ジャパンハッパ」のタイミングに併せ、デリーを拠点に活動する和太鼓グループ「デリー和太鼓会(Japanese Drum Team)」を招へいし、和太鼓演奏を紹介するにあたり、助成
39	生け花インターナショナル・グルガオン展示会	生け花インターナショナル・グルガオン支部	2014/03/22	生け花インターナショナルが実施する地域総会の開催に際し、展示会実施に係る招待状作成及び花代、広報部分を助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
40	日印ダイアログレク チャーシリーズPartⅠ 「1950年代のインドにおける日本の留学生：歴史家、人類学者、民族音楽学者の足跡」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム	デリー大学	2013/04/22	日本研究機関支援の一環でネルー大学に客員教授として派遣した三宅明正(千葉大学教授)による講演。1950年代にインドに留学した日本人留学生(荒松雄、小泉文雄、中根千枝)に焦点を当て、当時の日本の知識人がインドをどのように捉えていたかに関してレクチャー
41	日印ダイアログレク チャーシリーズPartⅡ 「『甘え』の紹介：現代日本社会を理解する鍵としての『甘え』」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム	アンバットカル大学	2013/05/17	JENESYS Programme (21世紀東アジア青少年大交流企画) 若手知識人招へいで訪日経験のある在コルカタ心理療法士 Jhuma Basakによる「甘えの構造」及び、その他、日本で発達した心理臨床理論に関する講演を実施
42	日印ダイアログレク チャーシリーズPartⅢ 「日本における近代女子教育の確立：津田梅子の生涯と功績」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム Gargi College	Gargi College	2013/08/23 ～ 2013/09/27	2002年に国際交流基金日本研究フェローとして訪日経験のあるAsmita S. Hulyalkarによる津田梅子の生涯と功績についての講演会をニューデリー日本文化センター・オーディトリウム及びGargi Collegeにおいて実施
43	日印ダイアログレク チャーシリーズPartⅣ 「日本語はいくらか？：すべての言語には値段がある」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム	デリー大学	2013/09/16	井上史雄(東京外国語大学名誉教授)による日本語の言語としての価値に関する講演会を実施
44	日印ダイアログレク チャーシリーズPartⅤ 「海賊史観の見直し」	ニューデリー	ネルー大学美術学科オーディトリウム	ネルー大学美術学科	2013/10/18	平成25年度日本研究機関支援の一環で、ネルー大学に客員教授として派遣された稲賀繁美(国際日本文化研究センター教授)による講演会。美術史における「海賊史観」について多角的に検証
45	日本研究集中セミナー	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム	国際日本文化研究センター	2013/11/01 ～ 2013/11/07	日本の大学院へ留学を希望する日本研究の学生を対象とした、日本研究の集中セミナー
46	日印ダイアログレク チャーシリーズPartⅥ 「人間と自然の共生」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム	Navdanya Trust	2013/11/08	世界的に有名なインドの環境活動家であり、平成24年度福岡アジア文化賞(大賞)を受賞したバンダナ・シバによる講演会。現在、世界中で起きている環境問題に関して包括的な議論を行うとともに、具体的に一市民として環境改善に向けた取り組みを行うことの大切さについての講演を実施
47	防災に関するドキュメンタリーフィルム特別上映会	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム		2013/11/22 ～ 2013/11/30	日本の防災教育専門家による、中等教育機関の教師及び学生向けの防災教育ワークショップに先立ち、ニューデリー日本文化センターにおいて防災関連のDVD(NHKインターナショナル及び国際交流基金制作)上映会を実施

海外拠点

48	ワークショップ「防災教育：東日本大震災の教訓」	デリー シッキム	Bluebells School International PHD House Sikkim Manipal University Middle Camp School	Bluebells School International PHD House Sikkim Manipal University Middle Camp School	2013/12/04 ~ 2013/12/09	日本の防災教育専門家による、中等教育機関の教師、学生向けの防災教育に関するワークショップ及び中等教育機関における避難訓練を実施
49	日印ダイアログレクチャーシリーズPart VII 「日本のマンガに見る男子と女子」	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター・オーディトリウム		2013/12/10	平成24年度日本研究フェローとして来日したGazala Meena(ネルー大学博士課程)による、日本のマンガに関する講演会。同講演会においては、日本とインドのマンガ史及び日本のマンガで描かれる男性像(男子)及び女性像(女子)などについての議論も実施
50	日印ダイアログレクチャーシリーズPart VIII 「台頭する中国と東アジア安全保障」	ニューデリー コルカタ	India International Centre (IIC) プレジデンシー大学	India International Centre (IIC) プレジデンシー大学	2014/03/10 ~ 2014/03/11	高原明男(東京大学教授)による、現在の台頭する中国と変わりゆく東アジアにおける安全保障に関する講演会を実施

【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
51	日本研究・知的交流小規模助成	マニパール大学 プレジデンシー大学 ネルー大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本に関するセミナー、日本研究者のネットワーク強化、図書購入助成などを目的とした事業に対する助成。本年度は、計3件の助成を実施

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
52	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。</p> <p>また、ニューデリー日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営と各月のイベント情報を記載したメールマガジンの発行を実施。</p> <p>1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 8,537名 (2) レファレンス数 665件 (3) 貸出点数 3,877点</p> <p>2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 7,668件 (2) ホームページアクセス件数 31,958件</p>

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
53	文化備品貸出	Doon University Delhi Public School	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業の為に、浴衣やはっぴ等を貸し出し。具体的には、Doon Universityの「文化の日Cultural Festival」イベントやDelhi Public School校の「Nihon No Kaori」イベントへ文化備品の貸し出しを実施

合計額 109,211,235 円

海外拠点

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「パラレル・ニッポン現代日本建築展1996-2006」レクチャー・デモンストレーション	シドニー パース ブリズベン キャンベラ	シドニー日本文化センター ギャラリーセントラル ギャラリー・アーティサン 豪州高等裁判所	在パース総領事館 在ブリズベン総領事館 在オーストラリア大使館	2013/04/02 ～ 2013/10/04	本部巡回展「パラレル・ニッポン現代日本建築展1996-2006」のオーストラリア4都市巡回開催。現代日本建築を語る上で欠かせない建築家の作品を集めた展示会であり、シドニーでは同市在住の日豪建築家4名によるパネルディスカッション、その他3都市では同展共同キュレーターによるレクチャーを開催
2	エヴァンゲリオン展示会	シドニー	シドニー日本文化センターギャラリー	マッドマンエンターテイメント	2013/05/10 ～ 2013/05/18	『エヴァンゲリオン新劇場版』に併せて、日本テレビなどによって企画された公式イベントの一環として実施。『エヴァンゲリオン』はオーストラリアでもアニメエキスポ等のイベントが行われる等、人気を博している。原画、フィギュア、キャラクターTシャツ等を展示
3	矢口加奈子切り紙作品展、ワークショップ	シドニー キャンベラ メルボルン	シドニー日本文化センターギャラリー オーストラリア国立美術館 在メルボルン総領事館	オーストラリア国立美術館 在メルボルン総領事館	2013/05/20 ～ 2013/06/30	切り紙作家である矢口加奈子を招へいし、作品展をシドニーで開催するとともに、シドニー、キャンベラ、メルボルンの3都市で切り紙ワークショップを実施
4	デザインワークショップ for KIDS! 「Tanabata: wish upon a star」	シドニー	オブジェクト・ギャラリー(Object Gallery)	オブジェクト・ギャラリー (Object Gallery)	2013/07/03 ～ 2013/07/04	オーストラリアで著名なデザイン専門のオブジェクト・ギャラリーとの共催で「七夕」をテーマにした子供用のワークショップを開催。講師として、メルボルン在住アーティスト加藤チャコを招へい。ギャラリー内に七夕をイメージしたインスタレーションを施し、その中で子供たちとのワークショップを開催
5	「日豪現代プリントメイキング展」(25X25: Contemporary Japanese & Australian Printmaking)	シドニー	シドニー日本文化センターギャラリー	Sydney Printmaker Inc.	2013/08/12 ～ 2013/08/30	日豪両国のプリントメーカーによる現代プリントメイキンググループ展。シドニーのプリントメーカー団体と共催で、シドニーと日本より、約40名の作品を集めて展示。更に、ワークショップやアーティストトークなども展示期間中に併せて開催
6	第三国派遣事業(ヒップホップダンス・トンガ公演)	ヌクアロファ (トンガ)	クイーン・サローテ・メモリアルホール トゥンギ・コロネード・ウェスレー広場 トンガ国内各学校	在トンガ大使館	2013/09/03 ～ 2013/09/08	シドニーを拠点に活動している相川 尚久他計3名のヒップホップダンスグループをトンガに派遣。生徒(幼稚園から高等専門学校)及び一般向けのワークショップ、現地のヒップホップダンサーとの共演による公演を実施

海外拠点

7	巡回日本映画祭(リージョナル)	ブルーム ホバート タウンズビル ケアンズ ダーウィン	The Notre Dame University Broome Campus State Cinema Reading Cinemas Cairns Central Charles Darwin University, Mal Nairn Auditorium	在パース総領事館 在メルボルン総領事館 在ブリスベン総領事館 在シドニー総領事館	2013/09/17 ~ 2013/11/23	今まで日本関連イベントがなかった、もしくは少なかった地方都市に手軽に日本に触れる機会を提供し、日本文化を促進。今回で2回目の開催となるダーウィン、初めての開催地となる、タウンズビル、ブルーム等、日本との関係が深い地域を選出し、『借りぐらしのアリエッティ』、『ちょんまげぷりん』、『コクリコ坂から』、『ステキな金縛り』を上映
8	第17回日本映画祭	ブリスベン パース キャンベラ シドニー メルボルン	Event Cinemas - Brisbane City Myer Centre Hoyts Westfield Carousel State Library Theatre Capitol Cinema Manuka Event Cinemas - George Street Hoyts - Melbourne Central ACMI Cinemas	在ブリスベン総領事館 在パース総領事館 在オーストラリア大使館 在シドニー総領事館 在メルボルン総領事館	2013/10/16 ~ 2013/12/08	約25,000名を動員し、オーストラリアで最大の日本紹介事業といえる、第17回日本映画祭を開催。現地の支持も高く、外部の機関・団体・企業等との連携の下、大きな成果を上げている。同映画祭の集客力及びマーケティング力で、シドニー日本文化センターの他イベント紹介や日本語講座受講者獲得や公館の広報に大きく貢献。日本紹介及びファン拡大の大きな原動力となっている。『舟を編む』（石井裕也監督）、『くじけないで』（深川栄洋監督）、『俺俺』（三木聡監督）、『図書館戦争』（佐藤信介監督）、『奇跡のリング』（中村義洋監督）など多数の作品を上映
9	第三国派遣事業(和太鼓・フィジー公演)	スバ(フィジー)	Veiuoto Primary School Ratu Sukuna Memorial School 南太平洋大学内ICTセンター多目的講堂	在フィジー大使館	2013/10/17 ~ 2013/10/20	スバ(フィジー)に、メルボルンで活動する「和太鼓りんどろ」及び篠笛奏者計4名を派遣し、一般市民向けのステージ公演や学校向けワークショップ等を実施。一般市民向けステージ公演の会場は、日本の無償資金協力で完成した南太平洋大学内ICTセンター多目的講堂を使用。フィジー国民は特に打楽器を好むことから、和太鼓公演を通じて両国の交流を図り、親日感情を醸成することを目的として開催

海外拠点

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	都市	期間	事業内容
10	佐藤実インスタレーション「サーマル・アコースティック」	オーストラリアシドニー工科大学	シドニー	2013/07/04 ~ 2013/07/12	シドニーで開催される第19回国際エレクトロニック・アートシンポジウムにて開催される「エコソニックス」展に佐藤実を招へい。展示を行うための旅費及び宿泊費の一部を助成
11	オーストラリア国際琴フェスティバル	オーストラリア箏曲学院	シドニー	2013/08/01 ~ 2013/08/04	豪州、日本をはじめとする海外から箏曲者を招へいし、演奏会、ワークショップ、レクチャーを行うための、広報費及び会場費の一部を助成
12	OZAsia Festival	Mercury Cinema	アデレード	2013/09/12 ~ 2013/09/29	南半球最大のアジアに特化した芸術祭「OZAsia Festival」にて、日本映画『舟を編む』『ペタルダンス』の2作品を上映。上映権料及び輸送料の経費一部を助成
13	マンリー・アートフェスティバル	マンリー・アートフェスティバル	マンリー	2013/09/28	マンリー・アートフェスティバルにブースを出展し、折紙の展示やワークショップを実施するための広報費及び材料費の一部を助成
14	キャンベラ奈良・キャンドルフェスティバル	キャンベラ奈良・キャンドルフェスティバル	キャンベラ	2013/10/26	奈良市とキャンベラ市の姉妹都市友好関係を祝う「キャンベラ奈良・キャンドルフェスティバル」にスポンサーとして協力し、日本文化紹介を行う目的で書道家の派遣経費を助成
15	日本人演出家パフォーマンスデモンストレーション及び講演	オーストラリア国立演劇学院	シドニー	2014/02/13 ~ 2014/02/15	国立演劇学院(The National Institute of Dramatic Art : NIDA)にて、ワークショップ、ドキュメンタリー映画上映、講演及びデモンストレーションを実施。和栗由紀夫(舞踏)とリチャード・エマー(能)が学生向けに舞踏と能の基礎に関するワークショップを2週間実施したほか、一般向けに日本演劇の背景が理解できるよう映画を上映。フィナーレとして、両氏によるパフォーマンスデモンストレーションに併せ、研究者及び演劇家による講演を実施。当事業を助成
16	津田睦美写真展	フィロソファーズ・フォトズ	カウラ	2014/03/03 ~ 2014/03/09	カウラ日本人戦争墓地慰霊祭において、津田睦美の写真展及びシンポジウムを開催するための宿泊費及び広報費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
17	『New Voices』 第6号、7号の刊行				2013/04/01 ~ 2014/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者育成のための学術ジャーナル『New Voices』の第6号の刊行及び第7号の刊行準備を実施。オーストラリア及びニュージーランドの大学において、日本について書かれた優等学士(Honours)、修士(Master)の学位論文の中から優れた論文を公募し、ジャーナルとして刊行

海外拠点

18	パネルディスカッション：「Parallel Connections」	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/04/13	「Japan Art Directory in Australia」公開1周年記念と、巡回展「パラレル・ニッポン現代日本建築展1996-2006」の開催に併せ、「Japan Art Directory in Australia」に登録されている日豪の建築家を招へいし、パネル・ディスカッションを実施
19	講演会：「Meet the Voice of Asuka」	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/05/11	エヴァンゲリオン展の開催に併せ、アスカ役の声優を務める宮村優子とアニメライターのRyan Huff（ライアン・ハフ）との対談形式のトークイベントを実施
20	第7回井上靖賞授賞式	シドニー	Sydney Conservatorium of Music 井上靖記念文化財団 シドニー大学		2013/09/20	オーストラリア及びニュージーランドで発表された日本文学に関する優れた研究を顕彰する「井上靖賞」の受賞式及び関連イベントを開催

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
21	日本研究・知的交流小規模助成	シドニー大学 メルボルン大学 グリフィス大学アジア・インスティテュート クイーンズランド大学 オーストラリア国立演劇学院 等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	オーストラリア国内の大学や研究機関等が実施する日本研究・知的交流分野の会議、ワークショップ、講演会、出版などに対して小規模助成を実施。平成25年度は、クイーンズランド大学主催の会議「Nikkei Australia」等、計6件の助成を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
22	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、シドニー日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 13,890 名 (2) レファレンス数 108 件 (3) 貸出点数 7,340 点 2. 情報発信への取り組み (1) メールマガジン配信数 147,704 件 (2) ホームページアクセス件数 466,054 件

海外拠点

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	都市	会場	関連機関	期間	事業内容
23	SMASH! への出展	シドニー	Sydney Convention and Exhibition Center		2013/08/10	シドニー最大の日本のポップカルチャーイベント「SMASH! Sydney Manga and Anime Show」にスポンサーとして協力。更に、日本からのゲスト森田成一(アニメ声優)招へい旅費をサポート
24	講演会：「Around the World Talks Series : TOKYO」	シドニー	The Museum of Sydney	シドニー博物館	2013/10/05	The Museum of Sydneyが企画したトークイベント「Around the World Talks Series」のTOKYO編に対して協力

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
25	文化備品貸出	The Scots College Covenant College等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために日本紹介キット「Vivid Japan」等を貸出。計13校に貸し出し

合計額 258,150,201 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日常の陶磁器展(展覧会)	トロント	トロント日本文化センター		2013/04/01 ~ 2013/04/24	2013年1月に開始した、工業陶磁器デザイナーの阪本やすき、富永和弘による作品展の継続開催
2	日常の陶磁器展(関連イベント)「波佐見への旅」	トロント	トロント日本文化センター		2013/04/16	トロント日本文化センター「日常の陶磁器展」開催に併せ、プレゼンテーション「 <i>Visiting Hasami by Toshi Aoyagi</i> 」の発表。プレゼンテーションは、同展担当職員が白山陶器が所在する長崎県波佐見市を訪問し制作したもの
3	日常の陶磁器展(関連イベント)：生け花デモンストレーション	トロント	トロント日本文化センター		2013/04/17	トロント日本文化センター「日常の陶磁器展」開催に併せ、白山陶器を用いた生け花のデモンストレーションを実施
4	図書館展示「ありがとう E-Tegami」	トロント	トロント日本文化センター		2013/04/19 ~ 2013/06/01	日本の絵手紙コンテストで数々の賞を受賞し、絵手紙ワークショップ講師としても活躍するトロント在住の絵手紙アーティストの秦ペリクレル佐千子による「ありがとう」をテーマにした絵手紙作品やセンター図書館所蔵の絵手紙書籍の展示
5	『Cutie and Boxer』レセプション	トロント	トロント日本文化センター		2013/04/29	トロント国際ドキュメンタリー映画祭での『Cutie and Boxer』上映に招へいされた篠原有司男、乃り子等関係者を迎えたレセプションを実施
6	桂三輝落語レクチャー・デモンストレーション I	トロント	トロント日本文化センター		2013/05/02	トロント出身の落語家の桂三輝（かつらサンシャイン）による落語デモンストレーションと北川千穂による落語レクチャー。『動物園』や『生まれ変わり』を全編英語で公演
7	松本大洋原画展(関連イベント)：松本大洋展オープニングレセプション	トロント	トロント日本文化センター	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル (TCAF)	2013/05/10	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル(TCAF)の協力で、漫画家松本大洋の漫画原画約60点とポスター等の展覧会を開催するにあたり、開会レセプションとサイン会を実施
8	松本大洋原画展(展覧会)	トロント	トロント日本文化センター	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル (TCAF)	2013/05/10 ~ 2013/06/08	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル(TCAF)の協力で、漫画家の松本大洋の漫画原画約60点とポスター等を展示
9	松本大洋原画展(関連イベント)：松本大洋トーク	トロント	トロント日本文化センター	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル (TCAF)	2013/05/11	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル(TCAF)の協力で、漫画家の松本大洋のトークを実施
10	ヒカシューコンサート	トロント	The Garrison	Burn Down the Capital Electric Eclectics Music Festival	2013/05/14	日本の音楽バンドであるヒカシューのカナダツアーのトロント公演を実施

海外拠点

11	絵手紙ワークショップ	トロント	トロント日本文化センター		2013/05/15	日本の絵手紙コンテストで数々の賞を受賞し絵手紙ワークショップ講師としても活躍するトロント在住の絵手紙アーティストの秦ペリクレル佐千子による「ありがとう」をテーマにした絵手紙ワークショップを実施
12	ドアーズ・オープン・トロント	トロント	トロント日本文化センター	ドアーズ・オープン・トロント	2013/05/25 ~ 2013/05/26	5月の土日に市内の文化施設を市民に開放する全市的な大規模文化イベント、ドアーズ・オープン・トロントに参加
13	松本大洋原画展(関連イベント): 映画上映会 I、II	トロント	トロント日本文化センター		2013/06/04 ~ 2013/06/06	松本大洋原画展の関連イベントとして、同氏の作品が原作となっている映画『鉄コン筋クリート』『ピンポン』の上映会を実施
14	図書館展示: 島根写真展	トロント	トロント日本文化センター		2013/06/24 ~ 2013/07/26	島根に5年間滞在し、風景、歴史建造物、行事、慣習など様々な写真を撮りためたグレゴリー・ファーガソンの作品から、島根のキャラクターしまねっこ、出雲大社、やすきぶしを踊るひよっこ、ラフカディオハーンの愛した松江の街並みを含む14作品の写真展及び島根に関する蔵書の紹介を実施
15	上映会: 『パーマネント野ばら』	トロント	トロント日本文化センター	トロント日本映画祭 日系文化会館	2013/06/29	トロント日本映画祭(日系文化会館主催)に招へいされた吉田大八の監督作品『パーマネント野ばら』の上映及び同監督のトークショーを開催
16	図書館イベント: 七夕祭りイベント I~III	トロント	トロント日本文化センター		2013/07/06 ~ 2013/07/26	トロント日本文化センター図書館内における祭りや七夕をテーマにした展示、スタンプラリー、笹飾り、短冊など七夕にちなんだ3回のミニイベントを実施
17	アニメ関連連続講演会 I、II	トロント	トロント日本文化センター		2013/07/08 ~ 2013/07/22	日本映画上映巡回パッケージによるアニメ上映会とトロント国際アニメーションアートフェスティバルに併せたマーク・スタインバーグ(コンコルディア大学)の講演会「アニメとメディアミックス」及びサンドラ・アネット(ウィルフリッド・ローリエ大学)の講演会「アニメファンとオタク文化」を開催
18	Matsuriへのブース出展	トロント	ヤング・ダンダス広場	Matsuri	2013/07/28	日系コミュニティが中心となって、トロント市民に日本の文化、芸術、食、生活などを紹介する夏祭り「Matsuri」にブース出展
19	基金制作巡回東北写真展(関連イベント): Tohoku Movie Night 映画上映会 I~VI	トロント	トロント日本文化センター		2013/08/27 ~ 2013/10/03	海外巡回展「東北-風土・人・暮らし」の関連イベントとして、東北を舞台にした日本映画上映会を実施。『フラガール』『檜山節考』『赤い殺意』『スウィングガールズ』『おくりびと』『遺体 明日への十日間』を上映
20	ファン・エキスポへのブース出展	トロント	メトロトロントコンベンションセンター	ファン・エキスポ	2013/08/28 ~ 2013/08/31	大型ポップカルチャーイベント、ファン・エキスポ(Fan Expo)へのブース出展。日本のポップカルチャーをトロント日本文化センターのリソースを用いて紹介
21	トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト	トロント	トロント日本文化センター	ユニジャパン	2013/09/09	トロント国際映画祭のために世界各国の映画関係者が集まる機会を捉え、ユニジャパンとの共催で、日本の映画監督や映画関係者を招へいし、交流とネットワーク作りのためのレセプションを実施

海外拠点

22	桂三輝落語レクチャー・デモンストレーションII	ハミルトン	マクマスター大学	マクマスター大学	2013/09/10	トロント出身の落語家桂三輝（かつらサンシャイン）による落語デモンストレーションと北川千穂による落語レクチャー
23	ワード・オン・ザ・ストリート参加	トロント	クイーンズ・パーク・サークル路上	ワード・オン・ザ・ストリート	2013/09/22	第24回目を迎える本と雑誌のフェスティバルであり、200名以上の作家が朗読やパネル、サイン会などに参加するカナダ最大の路上文芸イベント「ワード・オン・ザ・ストリート」にブース出展
24	ヌイ・ブロンシュ (Nuit Branche)	トロント	トロント日本文化センター	ヌイ・ブロンシュ	2013/10/05 ~ 2013/10/06	10月第一土曜日の夜19時から翌朝7時まで続く、現代美術の祭典「ヌイ・ブロンシュ」に参加し、トロント日本文化センターの図書館と展示の紹介、当センター事業のPR・新規利用者開拓を実施
25	横浜能楽堂写真展(展覧会)	トロント	トロント日本文化センター	横浜能楽堂	2013/10/15 ~ 2014/01/14	横浜能楽堂との共催で、同能楽堂で実施された能公演等の写真を通して、日本の伝統芸術である能の舞台と衣装及び地域に密着した能楽堂による現代社会に息づく能文化を紹介
26	鉄道セミナー	トロント	トロント日本文化センター	在トロント総領事館 ジェトロトロント事務所	2013/10/16	在トロント総領事館とジェトロトロント事務所との共催で、日本とカナダの鉄道の専門家等がそれぞれの国における経験や鉄道文化を共有するセミナーを開催
27	上映会：ハロウィーン映画特集I、II	トロント	トロント日本文化センター		2013/10/22 ~ 2013/10/24	ハロウィーンの季節に併せたお化けに関する日本映画（『怪談』（小林正樹監督）及び『ハウス』（大林宣彦監督））を上映
28	横浜能楽堂写真展(関連イベント)：中村雅之講演会	トロント	トロント日本文化センター	横浜能楽堂	2013/11/29	「横浜能楽堂写真展」の開催に併せ、横浜能楽堂との共催で中村雅之（横浜能楽堂副館長）の能に関する講演会を開催
29	横浜能楽堂写真展(関連イベント)：中村雅之ギャラリートーク	トロント	トロント日本文化センター	横浜能楽堂	2013/11/30	「横浜能楽堂写真展」の開催に併せ、横浜能楽堂との共催で中村雅之（横浜能楽堂副館長）の能に関するギャラリートークを開催
30	上映会：クリスマス映画特集I、II	トロント	トロント日本文化センター		2013/12/04 ~ 2013/12/09	クリスマス、年末に関する日本映画（『THE 有頂天ホテル』（三谷幸喜監督）及び『東京ゴッドファーザーズ』（今敏監督））を上映
31	錦絵の團十郎展(展覧会)	トロント	トロント日本文化センター	スチュワート・ジャクソン・ギャラリー	2014/01/17 ~ 2014/03/18	トロントの浮世絵専門のスチュワート・ジャクソン・ギャラリーとの共催により、主に明治の劇聖九代目市川團十郎を中心に歴代團十郎と海老蔵の錦絵を紹介
32	横浜能楽堂写真展(関連イベント)：映画上映会I~VI	トロント	トロント日本文化センター		2014/01/20 ~ 2014/01/28	「横浜能楽堂写真展」の開催に併せた能に関連する映画、ドラマの上映会。5回シリーズで『川本喜八郎作品集より道成寺』『川本喜八郎作品集より火宅』『蜘蛛巣城』『三島由紀夫DVD戯曲全集より卒塔婆小町』『三島由紀夫DVD戯曲全集より葵上』を上映

海外拠点

33	トロント・アウトドア博 日本レセプション	ミシサガ	The International Centre	トロント・アウトドア博 JNTOトロント事務所 在トロント総領事館	2014/02/21	JNTOトロント事務所が主体となってトロント・アウトドア博に参加し、日本ブースを出展するのに併せて、同博覧会初日に日本レセプションを実施し、日本の釣り文化や釣りと観光の名所を紹介するプレゼンテーションや日本文化紹介公演等（トロントの太鼓グループ永田社中等）を実施
34	ローランド・ケルツ ポップカルチャー連続講 演会 I～III	トロント	トロント日本文化セン ター ヨーク大学		2014/02/24 ～ 2014/02/27	日本のポップカルチャー研究者のローランド・ケルツによる、手塚治虫や、アニメ、ハリウッドをテーマにした講演会。27日には文化日本語講座講師の谷沢直(漫画家)との対談を実施。ヨーク大学の日本文学史の授業においても、日本のポップカルチャーの特徴についての講義を実施
35	上映会：本部DVDを使っ た春の連続上映会 I～VI	トロント	トロント日本文化セン ター		2014/03/03 ～ 2014/03/19	DVD配付事業で配付されたDVD『ALWAYS 三丁目の夕日'64』『ロボG』『ハラがコレなんで』を用いた日本映画上映会を開催
36	図書館イベント：雛祭り	トロント	トロント日本文化セン ター		2014/03/08	トロント日本文化センター図書館において、数種類の雛人形の展示、着付デモンストレーション、紙芝居、折り紙、癒しロボットパロと遊ぶプログラム等を実施
37	錦絵の團十郎展(関連イ ベント)：DVD上映とトー ク I～IV	トロント	トロント日本文化セン ター		2014/03/11 ～ 2014/03/24	「錦絵の團十郎展」の関連イベントとして、歌舞伎映像「市川宗家の藝：荒事『暫』『矢の根』『毛拔』」「歌舞伎十八番の内『勸進帳』」、「黒澤明の勸進帳『虎の尾を踏む男達』」、「歌舞伎十八番の内『助六』」の上映とトロント日本文化センター展覧会担当職員によるトークを実施
38	日本映画上映会	バーリントン	バーリントン・パブリッ ク・ライブラリー	バーリントン・パブリッ ク・ライブラリー	2014/03/24	DVD配付事業で配付されたDVD『ALWAYS 三丁目の夕日'64』の上映会を実施
39	語り—ストーリーテリ ング「春・夏・秋・冬」	トロント	トロント日本文化セン ター	トロント・ストーリーテ リング・フェスティバル	2014/03/29	2014年トロント・ストーリーテリング・フェスティバルの一環として、「語りの会」のメンバーが日本の昔話、民話、歌などを英語で語る。ギター、尺八等の演奏、ダンスも交えたパフォーマンスを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
40	ドキュメンタリー映画『Cutie and the Boxer』監 督招へい	ホットドックス	2013/04/29 ～ 2013/05/02	トロント国際ドキュメンタリーフェスティバルでの『Cutie and the Boxer』上映における篠原有司男と乃り子(美術家/映画の主人公)の舞台挨拶と質疑応答の為の招へいにおいて、航空賃を助成
41	バンクーバー・メトロポリタン・オーケストラ岡 部記念コンサート	バンクーバー・メトロポリタン・オーケストラ	2013/05/24	バンクーバーメトロポリタンオーケストラの岡部守弘記念コンサートにおいて、日本の若手ピアニスト小菅優が共演。同事業を助成

海外拠点

42	キバツシネマ日本映画上映	パウエル・ストリート・フェスティバル協会	2013/06/06 ~ 2013/06/27	一風変わった日本の現代映画を紹介する第5回「キバツシネマ」映画祭において『この空の花 長岡花火物語』『ミクローゼ』ほか計8作品の日本映画を上映するにあたり助成
43	トロント日本映画祭日本映画上映	日系文化会館(JCCC)	2013/06/13 ~ 2013/06/28	トロント日本映画祭にて、『東京家族』(山田洋次監督)、『黄金を抱いて翔べ』(井筒和幸監督)等計18作品の日本映画を上映。『桐島、部活やめるってよ』監督の吉田大八を招へい。同事業を助成
44	ファンタジア国際映画祭日本映画上映	ファンタジア国際映画祭	2013/07/18 ~ 2013/08/07	ファンタジア国際映画祭では25カ国の131作品を上映。うち日本映画は『舟を編む』(石井裕也監督)、『Bad Film』(園子温監督)等計33作品。『図書館戦争』監督の佐藤信介、『俺俺』監督の三木聡等、日本映画関係者7名を招へい。同事業を助成
45	トロント・アニメーション・アーツ・フェスティバル日本映画上映	トロント国際アニメーションアートフェスティバル	2013/07/26 ~ 2013/07/28	CALF(若手アニメーション作家と評論家が設立した団体)の作品上映と、日本のインディペンデント映画制作者である大川原亮と奥田昌輝による上映後のディスカッションを実施するにあたり、助成
46	カルガリー日本祭「おまつり」	カルガリー日系人協会	2013/08/17	第3回を迎える「おまつり」で、茶道、華道、武道のデモンストレーションや和食の試食等による伝統文化紹介を実施するにあたり、助成
47	モンリオール世界映画祭日本映画上映	モンリオール世界映画祭	2013/08/22 ~ 2013/09/02	モンリオール世界映画祭にて、『利休にたずねよ』(田中光敏監督)、『清須会議』(三谷幸喜監督)等計11作品を上映。田中光敏や市井昌秀(『箱入り息子の恋』)など日本映画関係者9名も招へい。同事業を助成
48	トロント国際映画祭日本映画上映	トロント国際映画祭	2013/09/05	トロント国際映画祭にて、『そして父になる』(是枝裕和監督)、『風立ちぬ』(宮崎駿監督)等計11作品を上映。『R100』監督の松本人志や俳優の大森南朋等、日本映画関係者6名を招へい。同事業の実施を助成
49	藤井郷子カルテットKaze 第20回ゴルフ・ジャズ・フェスティバルにおけるコンサート	ゴルフ・ジャズ・フェスティバル	2013/09/05 ~ 2013/09/08	20周年を迎えるゴルフ・ジャズ・フェスティバルが特別プログラムの一つとして実施した、藤井郷子カルテットKazeのジャズコンサートの実施を助成
50	茶道デモンストレーション	ハリファックス・シャンブハラ・センター	2013/09/21	ハリファックスの「ジャパン・ウィーク」において茶道の講師によるデモンストレーションを実施するにあたり、助成
51	池坊生花協会バンクーバー支部35周年記念シンポジウム	池坊バンクーバー支部	2013/09/21 ~ 2013/09/22	米国池坊生花協会バンクーバー支部35周年を機としたシンポジウムと生花展示会を実施するにあたり、助成
52	バンクーバー国際映画祭日本映画上映	バンクーバー国際映画祭	2013/09/26 ~ 2013/10/10	バンクーバー国際映画祭にて、『山守クリップ工場の辺り』(池田暁監督)、『ゼンタイ』(橋口亮輔監督)等計16作品を上映。池田暁や鶴岡慧子(『はつ恋』)等、日本映画関係者6名を招へい。同事業を助成

海外拠点

53	Asia in My Mind: 日本のインディペンデントアニメーション上映会、土居伸彰トーク	Toronto Animated Image Society	2013/09/27	トロント日本文化センターにて、日本の若手アニメーターによる短編アニメーション10作品の上映及び短編アニメーション研究者、土居伸彰のトークを実施するにあたり、助成
54	草月流生花50周年記念事業	草月流生花バンクーバー支部	2013/09/28 ~ 2013/09/29	草月流生花バンクーバー支部50周年を機とした米国の草月流生花講師によるデモンストレーションとワークショップを実施するにあたり、助成
55	足立智美 パフォーマンス、ワークショップ	Somewhere There Creative Music Presentation A B Series	2013/09/29 ~ 2013/10/01	ヴォイスパーフォーマー/自作楽器奏者/作曲家として知られる日本の音楽家である足立智美の楽器制作、音響詩創作、作曲などのワークショップ及びトロント在住の音楽家との共演コンサートを開催。同事業を助成
56	フェスティバル・ド・ヌーボー・シネマ日本映画上映	フェスティバル・ド・ヌーボー・シネマ	2013/10/09 ~ 2013/10/20	『グスコーブドリの伝記』(杉井キサブロー監督)、『Miss ZOMBIE』(SABU監督)等計10作品を上映。『タリウム少女の毒殺日記(GFP Bunny)』監督の土屋豊や、『フラッシュバックメモリーズ』出演のGOMA等を招へい。同事業を助成
57	トロント・リール・アジア国際映画祭日本映画上映	トロント・リール・アジア国際映画祭	2013/11/05 ~ 2013/11/16	『桐島、部活やめるってよ』(吉田大八監督)、『エヴァンゲリオン:3.0』等日本の長編・短編映画計7作品の上映と、ビデオインスタレーションを展示するにあたり、助成
58	Bang Danjos バンジョーコンサート	Vancouver Chinese Instrumental Music Society	2013/11/16	3種類のバンジョー(三弦、ジャズバンジョー、津軽三味線)の共演コンサート。津軽三味線奏者の山口ひろしが日本から参加。同事業を助成
59	ホンマタカシ講演、ワークショップ	カナダ建築センター(CCA)	2013/11/26 ~ 2013/12/01	カナダ建築センター(CCA)で開催される「チャンディールとカサブランカ」展出品者であるホンマタカシのトーク及びワークショップを実施するにあたり、助成
60	Raging Asian Women 和太鼓公演	Raging Asian Women Taiko Drummers (RAW)	2013/12/07	女性だけの和太鼓グループ(Raging Asian Women)の演奏及び各演者が自身について語る映像の上映に対し、助成
61	TIFF スタジオジブリ特集日本映画上映	トロント国際映画祭 (TIFF)	2013/12/13 ~ 2014/01/03	トロント国際映画祭にて、『千と千尋の神隠し』(宮崎駿監督)や『火垂るの墓』(高畑勲監督)等、計18本を上映するにあたり、助成
62	作曲家/ピアニスト寺嶋陸也カナダ招へい	マギル大学シュリック音楽院	2014/02/18 ~ 2014/02/28	寺嶋陸也(作曲家/ピアニスト)が、モントリオール・マギル大学のピアノコンサートで、沖縄民謡を基にアレンジした楽曲等を披露。現代日本音楽に関するレクチャーも実施。同事業を助成
63	Blue Skies & Cats展への西村裕介参加	Galerie B-312	2014/02/20 ~ 2014/03/29	日本、カナダ、ドイツの写真家のグループ展。日本の写真家として西村裕介が参加。同事業を助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
64	講演会「国際貿易レジーム・協定交渉と日加」	モントリオール トロント バンクーバー	モントリオール大学 トロント日本文化センター ブリティッシュ・コロンビア大学	モントリオール大学 ブリティッシュ・コロンビア大学	2013/02/10 ～ 2014/02/14	モントリオール大学、ブリティッシュコロンビア大学との共催で、渡邊頼純(慶應義塾大学教授)によるTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)と国際貿易体制に関する講演会。今日の国際貿易をめぐる交渉や、TPPがNAFTA(北米自由貿易協定)など他の貿易体制とどのように異なるか等について講演。TPPが国家や地域の経済、個人、企業や消費者、労働者に与え得る影響についても議論
65	日本研究知的交流ネットワーク事業	サスカチュワン	サスカチュワン大学等		2013/04/01 ～ 2014/03/31	カナダにおける日本研究及び日加知的交流を支援するために必要なセンター関係者とカナダの関連機関や関係者とのネットワークを維持強化・構築するために、センター職員がサスカチュワンでのJSAC(カナダ日本研究協会)総会やJFI(Japan Future Initiative)カンファレンスにおいて、会議視察・機関等の訪問出張を実施
66	講演会「ファインディング・ジャパン」	トロント	トロント日本文化センター カナダ・ジャパン・ソサエティ	カナダ・ジャパン・ソサエティ	2013/06/10 ～ 2013/06/11	カナダの元外交官のアン・シャノンによる、初期カナダのアジアとの遭遇についての講演。ジョセフ・キャロン(元駐日カナダ大使)とのディスカッションや聴衆による質疑応答も実施
67	津軽文化講演会	トロント	トロント日本文化センター		2013/07/20 ～ 2013/11/20	アンソニー・ラウシュ(弘前大学准教授)が津軽地方の文化と、何が東北地方を日本国内で特徴ある地域にしているかを紐解く講演会。写真等の視覚資料を多用して、津軽地方の祭り、津軽三味線、漆器、文学や美術等を紹介
68	講演会「日本で子供をバイリンガルに育てるには」	トロント	トロント日本文化センター		2013/08/13	坂本光代(上智大学教授)による、日本のバイリンガル教育、カナダにおける母国語保持に関する講演会。グローバル化が進み、外国語能力が必須となりつつある状況下でのバイリンガル教育、日本の教育システム下での継承語獲得の課題についてディスカッション
69	講演会「ヴェネチア・ビエンナーレ2013の日本人アーティスト」	トロント	トロント日本文化センター		2013/08/16	ミン・ティアンボ(カールトン大学准教授)による、講演会。2013年ヴェネチア・ビエンナーレでの日本人芸術家の活躍ぶりを紹介するとともに、「具体」「もの派」などの日本の現代美術ムーヴメントが世界の美術の潮流に与えた影響について解説
70	日加作家対話事業：モンキー・ビジネス講演会	トロント	ヨーク大学 日系文化会館(JCCC) トロント日本文化センター	ヨーク大学 日系文化会館(JCCC)	2013/09/09 ～ 2013/09/11	ヨーク大学、日系文化会館(JCCC)との共催で、小野正嗣、早助よう子の2名の作家と、現代日本文学について英語で発信する『Monkey Business』の編集者であるテッド・グーセン(ヨーク大学教授)、柴田元幸(東京大学教授/翻訳家)が日本の文学シーンについてディスカッションを実施。モデレーターは、ローランド・ケルツ(作家/批評家)。ヨーク大学では、同大学で日本研究・日本文学を学ぶ学生に対して、日本作家によるパネルディスカッションを実施

海外拠点

71	小野正嗣講演会	モントリオール	モントリオール大学	モントリオール大学	2013/09/13	モントリオール大学と共催で、小野正嗣(作家/立教大学准教授)による講演会。東北大地震の地震、津波、原発事故が日本の文学、映像作品や芸術全般に与える影響についてディスカッション。取り上げた作品は、『恋する原発』(高橋源一郎)、『想像ラジオ』(いとうせいこう)等
72	トロント国際作家祭(IFOA)	トロント	ハーバーフロントセンター ヨーク大学 トロント日本文化センター	ハーバーフロントセンター ヨーク大学	2013/10/26 ~ 2013/10/29	阿部和重、川上未映子夫妻を日本から招へいし、トロント国際作家祭等の場面で現代日本の文学や、東日本大震災後の創作活動について講演。モデレーターはテッド・グーセン(ヨーク大学教授)。ヨーク大学では、日本文学を研究する学生に対してパネルディスカッションを実施。ハーバーフロントセンターで行われた国際作家祭のイベント「FOUND IN TRANSLATION ROUND TABLE: Breaking Through Going Global」に参加し各国の作家と国を超えてグローバル化するそれぞれの文学についてのディスカッションを実施。同イベントの「FOUND IN TRANSLATION JAPAN@IFOA」において自作を朗読後、作家活動について文学トークを実施
73	講演会「同時通訳の現場から見る日本語と日本文化」	トロント	ヨーク大学 トロント日本文化センター	カナダ日本研究学会(JSAC) ヨーク大学日本研究科 ※以下、サテライト会場共催 マウントアリソン大学 マギル大学 サスカチュワン大学 アルバータ大学 ブリティッシュコロンビア大学	2013/11/15 ~ 2014/11/16	日英同時通訳の第一人者である篠田颯子による、同時通訳の現場から見た日本語と日本文化についての講演会。ヨーク大学、JSACと共催でヨーク大学で行われた講演の一部は、JSACネットワークを通じてサテライト会場に同時継ぎされ、カナダ国内の複数の大学が参加。トロント日本文化センターでの講演会では、一般大衆に対し、同時通訳の観点からの日本文化及び異文化間コミュニケーションを考察、紹介
74	講演会「日加における先住民とその文化」	モントリオール	マギル大学	マギル大学	2014/03/14	マギル大学と共催で世界各地の先住民が共有する課題の一つである都市圏への移住をテーマとした、岸上伸啓(国立民族学博物館副館長)とマーク・ワトソン(コンコーディア大学)による講演会。カナダと日本両国の大都市圏に移住した現住民族(アイヌ、イヌイット)の歴史、現状について議論

海外拠点

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
75	アルバータ大学「日本語学研究ワークショップ」	アルバータ大学高円宮日本教育研究センター	2013/06/21	アルバータ大学高円宮日本研究教育センターが実施した、認知言語学、機能言語学に基づく、第二言語としての日本語習得をめぐる研究会議に対し、基調講演者のシライ・ヤスヒロ（ピッツバーグ大学教授）、招待講演者のツジムラ・ナツコ（インディアナ大学教授）、秋田きみ（大阪大学教授）の招へいを助成
76	ブリティッシュ・コロンビア大学「過疎と地域復興ワークショップ」	ブリティッシュ・コロンビア大学	2013/09/16 ～ 2013/09/17	ブリティッシュ・コロンビア大学が実施した、アンソニー・ラウシュ（弘前大学准教授）による日本の東北地方における過疎・人口減少問題をめぐる講演会とワークショップの実施経費を一部助成

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
77	広報・図書館運営	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本の文化や社会に関心を持つ人々や日本語学習者に対して、日本研究・日本語教育・日本関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、トロント日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数25,545名 (2) レファレンス数 3,117件 (3) 貸出点数23,868点 2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 各約3,000部 平均週1回 合計167件、合計457,613部 (2) ホームページアクセス件数 73,127件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
78	折り紙ソサエティワークショップ	折り紙ソサエティ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	毎月テーマを決めて行われるワークショップに会場を提供
79	広報協力事業		2013/04/01 ～ 2014/03/31	ブロード・ホットドック・シネマ（ドキュメンタリー『東京和歌』上映11/29～12/2）等、24件の広報協力。フライヤー、ポスター類の掲示、ウェブサイト、ニューズレターでのコミュニティ・イベントとしての掲載等
80	書道作品展覧会	書道カナダ	2013/04/01 ～ 2014/03/31	書道カナダが公募する書道作品の展覧会。後援及び広報協力

海外拠点

81	モミジグループ定例会	ジャパン・ソーシャル・サービス モミジグループ	2013/04/01 ~ 2014/03/31	ジャパン・ソーシャル・サービスが実施する、モミジグループの交流会に会場を提供 (3カ月に1回)
82	カナダ・ジャパン・ソサエティ：セミナー	カナダ・ジャパン・ソサエティ JAVA 在トロント総領事館	2013/04/19	カナダ・ジャパン・ソサエティの主催するカナダに定着するためのオリエンテーション及びワークショップに会場を提供
83	「にほんごアートコンテスト」	にほんごアートコンテスト	2013/04/26 ~ 2014/05/08	にほんごアートコンテストの主催する展覧会、授賞式及びワークショップに会場を提供
84	「Global Explorers Network Meeting」	トーキング・トラベル	2013/06/05	海外旅行推進・旅行コンサルタント教育団体であるTalking Travel主催の旅行関係者対象の啓発事業「Global Explorers Network Meeting」が日本をテーマとして実施されるのに対し、会場を提供
85	JETAA：出発前オリエンテーション	JETAA(トロントJET Alumni Association) 在トロント総領事館	2013/06/22 ~ 2013/06/23	JETAAの主催する出発前オリエンテーションに会場を提供
86	「日本酒の日」記念イベント	酒インスティテュート・オンタリオ	2013/10/01	日本酒の日を記念して酒インスティテュート・オンタリオが実施する日本酒紹介レクチャーと利き酒のイベントに会場を提供
87	JETAA：キャリアラウンドテーブル	JETAA(トロントJET Alumni Association) JAVA(Japanese Visitors Association) 在トロント総領事館 カナダ・ジャパン・ソサエティ	2013/11/07	JETAAの主催するキャリアフォーラムに会場を提供
88	Talk x GentenトークイベントI・II	Talk x Genten	2014/01/22 ~ 2014/02/26	日本とカナダでの経験を共有するトークイベントに会場を提供
89	カナダ・ジャパン・ソサエティ：コミュニケーションセミナー	日加協会 (JSC)	2014/02/12	日加協会の実施する日加コミュニティの交流セミナーに会場を提供

海外拠点

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
90	文化備品貸出	トロント地区公立学校教育委員会 (TDSB) JAVA 在トロント総領事館 ジョージブラウン大学等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	「アニメノース」「ファン・エキスポ」「Matsuri」等の大型イベントや教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために制服、ポスター、玩具等を貸し出し

合計額 145,350,102 円

海外拠点

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本現代文学紹介事業	ニューヨーク	アジア・ソサエティ	アジア・ソサエティ	2013/05/04	アジア・ソサエティと共催し、日本現代文学短編集『Monkey Business』（柴田元幸編集）の翻訳出版に併せ、作家・高橋源一郎及び歌手・石川美南を招へいしパネルトークを実施
2	世界遺産パネル巡回展	ハンティントン	マーシャル大学	マーシャル大学	2013/05/28 ～ 2013/06/15	主に日本文化の露出の少ない米国内地方都市での世界遺産写真のパネル展
		ダブリン	ダブリン・アーツ・カウ ンシル	ダブリン・アーツ・カウ ンシル	2014/01/07 ～ 2014/02/21	
3	在米日本文化専門家中南 米派遣事業（和太鼓）	サンホセ（コスタリカ）	ラティーナ大学 国立音楽センター	在コスタリカ大使館	2013/06/17 ～ 2013/06/23	在米和太鼓奏者・ケニー遠藤及び石塚英莉によるコスタリカ及びバハマでの和太鼓演奏会及び、ワークショップを実施
		ナッソー（バハマ）	バハマ大学 アリアンス・フランセーズ	在ジャマイカ大使館		
4	中西部大学巡回日本映画 上映	マンシー	ボールステート大学	ボールステート大学	2013/09/10 ～ 2013/11/10	日本映画を見る機会の少ない南部・中西部・北東部での本部フィルムライブラリー所蔵作品を利用した日本映画上映会。木下恵介（監督）の4作品、『花咲く港』『陸軍』『日本の悲劇』『永遠の人』を上映
		セント・ルイス	ワシントン大学	ワシントン大学		
		ボーリング・グリーン	ボーリング・グリーン州 立大学	ボーリング・グリーン州 立大学		
		ローレンス	カンザス大学	カンザス大学		
		ミドルベリー	ミドルベリーカレッジ	ミドルベリーカレッジ		
5	日本のドキュメンタリー フィルム紹介	アナーバー	ナチュラル・サイエン ス・オーディトリウム （ミシガン大学）	ナチュラル・サイエン ス・オーディトリウム （ミシガン大学）	2013/09/27 ～ 2013/11/22	ドキュメンタリー作家・小川紳介の特集上映。『三里塚 辺田部落』『どっこい人間節』『日本古屋敷村』『牧野村 日時計』の4作品のドキュメンタリーフィルムを紹介
		ケンブリッジ	ハーバード・フィルム・ アーカイブズ（ハーバ ード大学）	ハーバード・フィルム・ アーカイブズ（ハーバ ード大学）		
		ニューヘヴン	ホイットニー・ヒューマ ニティーズ・センター・ オーディトリウム （イエール大学）	ホイットニー・ヒューマ ニティーズ・センター・ オーディトリウム （イエール大学）		

海外拠点

6	フェスティバルにおける日本の現代文化紹介事業(アニメ・マンガ)	ニューヨーク	ジェイコブ・ジャヴィッツ・コンベンション・センター	ニューヨーク・コミコン	2013/10/12	ニューヨーク・コミコンでの伊藤博之(クリプトン・フューチャー・メディア株式会社社長)による講演会。初音ミク英語版『Hatsune Miku V3 ENGLISH』制作秘話、『MEIKO V3』のレビュー、今後の国内外での初音ミクイベントについて紹介
7	日本の舞台芸術公演(三味線トリオ公演)	ワシントン D.C.	アジア・ソサエティ 在米国大使館広報文化センター	在米国大使館広報文化センター	2013/10/22	三味線奏者・田中悠美子、金子純恵、木村伶香能による公演
8	在米日本文化専門家中南米派遣事業(ビデオ・アート)	キト (エクアドル)	キト市立美術館	在エクアドル大使館	2013/11/18 ~ 2013/11/25	在米ビデオアート専門家・飯島千加による屋内外のビデオインスタレーション、プロジェクトマップ、講演、共同制作ワークショップ
9	在米日本文化専門家中南米派遣事業(琴)	レンフェ (ブラジル) ブラジリア (ブラジル)	カイシャ・クルトゥラル・レンフェ ブラジル銀行文化センター(CCBB) ブラジリア音楽学校	在レンフェ出張駐在官事務所 在ブラジル大使館	2013/11/21 ~ 2013/11/29	在米二十弦箏演奏家・黒澤有美による琴のコンサート。インド楽器タブラ演奏家のディーブ・シンとの共演による現代風アレンジも披露
10	在米日本文化専門家中南米派遣事業(琴・チェロ)	ポートオブスペイン (トリニダード・トバゴ)	舞台芸術国立アカデミー(NAPA)	在トリニダード・トバゴ大使館	2014/02/09 ~ 2014/02/12	在米山田流箏・三味線奏者木村伶香能とチェロ奏者玉木光による共演コンサート
11	在米日本文化専門家中南米派遣事業(エネルギーについての講演)	キングストン(ジャマイカ)	ジャマイカ工科大学	在ジャマイカ大使館	2014/02/19 ~ 2014/02/25	エネルギー問題に関する講演及び意見交換会。日ジャマイカ外交関係樹立50周年・日カリブ交流年記念事業。東日本大震災の復興へ向けた最先端エネルギー技術などを紹介
12	日本の舞台芸術公演(ジャズ公演)	ニューヨーク	アジア・ソサエティ	アジア・ソサエティ	2014/03/08	日本人として初めて米国ブルーノートからデビューした黒田卓也(トランペッター)を中心とした特別バンドによる一夜限りの公演
13	在米日本文化専門家中南米派遣事業(クラシック音楽バイオリン)	ラパス (ボリビア) コチャバンバ (ボリビア)	ラパス市立劇場 国立マン・セスペ音楽アカデミー	在ボリビア大使館 国立マン・セスペ音楽アカデミー	2014/03/24 ~ 2014/03/30	在米バイオリン奏者五嶋龍による、現地交響楽団や音楽アカデミーとの共演コンサート

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
14	アジア文化センター・ナイト特別プレゼンテーション—歌舞伎レクチャーとデモンストレーション	ライト州立大学	2013/04/04 ~ 2013/04/06	ライト州立大学で開催されたアジア文化紹介イベント「アジア・カルチャー・ナイト」での中村雁京の歌舞伎紹介レクチャー及びデモンストレーションを助成

海外拠点

15	インタラクティブ・オーディオビジュアル提灯プロジェクト	バージニア工科大学基金	2013/04/05 ~ 2013/04/08	ワシントンD.C.での桜祭りに併せた石田亜己（バージニア工科大学助教授）と学生による提灯展示及びワークショップを助成
16	ベター・ホームズ	スカルプチャー・センター	2013/04/22 ~ 2013/07/22	スカルプチャー・センターにて開催された、現代社会における室内空間のあり方を問い直す展覧会に日本人アーティスト木村友紀が参加。同事業に対し助成
17	「ジャパン・デー」	ジャパン・デー	2013/05/12	ニューヨーク市セントラルパークにて開催された日本文化紹介イベントにおける太鼓及び盆踊り等の舞台プログラムに関し助成
18	磁器と版画	オグルソープ大学	2013/05/12 ~ 2013/08/25	オグルソープ大学美術館にて開催された吉田博の版画作品28点を含む日本の版画と磁器の展覧会を助成
19	小川紳介回顧上映	アンソロジー・フィルム・アーカイブズ	2013/06/07 ~ 2013/06/18	アンソロジー・フィルム・アーカイブズでの小川紳介（ドキュメンタリー映画監督）の回顧上映を助成
20	小津安二郎没後50周年記念上映「小津」	フィルム・フォーラム	2013/06/07 ~ 2013/07/15	小津安二郎没後50周年を記念した特集上映にて、国際交流基金フィルムライブラリーからレンタルされた『浮草』『小早川家の秋』『宗方姉妹』『鏡獅子』を含む計34作品の上映に対し、助成
21	ナッシュビル国際人形劇フェスティバル	ナッシュビル公共図書館	2013/06/21 ~ 2013/06/23	ナッシュビル国際人形劇フェスティバルにおけるかわせみ座による公演を助成
22	ジャパン・カッツーニューヨーク現代日本映画祭2013	ジャパン・ソサエティー	2013/07/11 ~ 2013/07/21	最新の日本映画を紹介する映画祭にて大友啓史監督『るろうに剣心』や豊田利晃監督『I'm FLASH!』等を含む計25作品の上映に対し助成
23	浮世との出会い—浮世絵と西洋	コーネル大学ハーバート・F・ジョンソン美術館	2013/08/03 ~ 2013/12/22	コーネル大学美術館にて浮世絵の西洋美術への影響を検証する展覧会の実施を助成
24	太鼓座、マルコ・リーnhardと時勝矢一路コラボレーション・コンサート	イースト・ウィングス・インク	2013/09/10 ~ 2013/09/15	サスケハナ大学とシンフォニー・スペースにてニューヨークに拠点を置く和太鼓グループ太鼓座と時勝矢一路及びそのアンサンブルによるコラボレーション公演を助成
25	日本映画珠玉作品	ケース・ウェスタン・リザーブ大学	2013/09/28 ~ 2013/10/12	ケース・ウェスタン・リザーブ大学とクリーブランド・シネマテークにて小津安二郎監督『長屋紳士録』及び山中貞雄監督『人情紙風船』等米国では馴染みの薄い日本映画4作品の上映に対し助成
26	日本の宝—雅楽と舞楽	マサチューセッツ大学財団	2013/09/30 ~ 2013/10/30	北之台雅楽アンサンブルによるマサチューセッツ大学アマースト校での雅楽・舞楽公演を助成
27	灰野敬二、ペーター・ブロッツマン米国デビュー公演	ネイムレス・サウンド	2013/10/07 ~ 2013/10/09	ドイツ人サクソ奏者のペーター・ブロッツマンと灰野敬二のソロ及びコラボレーション公演を助成

海外拠点

28	第2回カーネギー日米合唱祭—福島から世界へ	9.11 メモリアル風の環コンサート	2013/10/19	カーネギー・ホールで開催された第2回日米合唱祭チャリティコンサートに福島県おかあさん合唱連盟やニュージャージー州の市民合唱団及び在ニューヨーク日本人合唱団等が出演。同事業を助成
29	小津安二郎監督『浮草』	アーツウェゴ	2013/11/09	ニューヨーク州立大学オスウェゴ校にて小津安二郎のサイレント映画『浮草物語』にアレックス・デグラッシによるギター伴奏を付けて上映。同事業に対し助成
30	中里隆アーティスト・イン・レジデンス	スターワークス・セラミックス	2013/12/05 ~ 2014/01/05	唐津焼陶芸家の中里隆によるノースカロライナ州シーグロブ町での1カ月間のアーティスト・イン・レジデンスを助成
31	オルフェウス室内管弦楽団・ウィズ・辻井伸行	オルフェウス室内管弦楽団	2014/01/19 ~ 2014/01/28	日本人ピアニスト辻井伸行がオルフェウス室内管弦楽団と共演し米国東海岸・南部で公演。ウェストバームビーチ、フォート・ローダーデール、ヴェロビーチ、ニューヨーク、パーチェース、イーストンを巡回
32	『タッチング・ザ・サウンド—不可能を可能にする辻井伸行の旅』ニューヨーク・プレミア上映	ニューヨーク芸術財団	2014/01/24	ピーター・ローゼン監督による日本人ピアニストの辻井伸行を追ったドキュメンタリー映画『タッチング・ザ・サウンド—不可能を可能にする辻井伸行の旅』のニューヨーク・プレミア上映を助成
33	日本とジャズ・エイジ	コロンビア美術館	2014/02/07 ~ 2014/04/20	米国各地を巡回している日本アール・デコ展のサウスカロライナ州都コロンビア市での開催を助成
34	小原流家元小原宏貴・生け花ワークショップ	ニューヨーク市立大学ラガーディア・コミュニティー・カレッジ	2014/03/06	いけばな小原流五世家元の小原宏貴によるニューヨーク市立大学ラガーディア・コミュニティー・カレッジでのレクチャー・デモンストラーションを助成
35	侍—ビヨンド・ザ・ソード	デトロイト美術館	2014/03/07 ~ 2014/06/01	デトロイト美術館にて数年前から米国各地を巡回している「Lethal Beauty展」出品作品約60点と同美術館収蔵品及び他米国内美術館の収蔵品を展示した武器甲冑の展覧会に併せたシンポジウムを助成
36	小泉明郎の作品展示	Fluent~Collaborative	2014/03/10 ~ 2014/06/15	ヒューストン美術館写真部学芸員の中森康文企画による日本人アーティスト小泉明郎のビデオ及びパフォーマンス作品展示を助成
37	災害に対するデザイナーのレスポンス—今和次郎の『モデルノロジオ』	ニュースクール大学	2014/03/13 ~ 2014/03/27	ニュースクール大学のギャラリーにて開催された、日本国外初となる民俗学研究者今和次郎についての展覧会及びワークショップを助成
38	竹村雄介のコールド・ワーク実演—特殊なガラス切断技法	ガラス工芸協会	2014/03/19 ~ 2014/03/22	シカゴで開催されたガラス工芸協会年次会合にて在シドニー在住アーティスト竹村雄介によるコールドワーク加工の実演を助成

海外拠点

39	ジャズ・コンサートとワークショップ	全米桜祭り協会	2014/03/22 ~ 2014/03/24	ワシントンD.C. 桜祭りのオープニング・セレモニーのメイン・ゲストとして日本から招へいされたジャズ・サクソ奏者の小林香織とキーボード奏者の泉川貴広及びボストンのバークレー音楽院学生カルテットによるコラボレーション公演に対し、助成
40	メイコン国際桜祭り	ジョージア州メイコン桜祭り委員会	2014/03/22 ~ 2014/03/24	ジョージア州メイコン市にて開催された桜祭りでの祭座による和太鼓演奏に対し、助成
41	ワシントン国際映画祭『舟を編む』上映	ワシントン国際映画祭	2014/03/24 ~ 2014/04/26	第28回ワシントン国際映画祭にて石井裕也監督『舟を編む』の上映に対し助成
42	メタボリック・モルフォロジー	リセス	2014/03/24 ~ 2014/05/17	ニューヨーク在住アーティストの堀崎剛志とニーナ・ホリサキ・クリスティンズによるインスタレーション作品制作及び展示を助成
43	シャンクズ・メア	YARAアーツ・グループ	2014/03/25 ~ 2014/04/12	サラ・ローレンス大学にて八王子車人形五代目家元の西川古柳と人形アーティストのトム・リーによる共同制作作品の発表公演を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
44 全米アジア学会	フィラデルフィア	フィラデルフィア・マリオット・ダウンタウン	全米アジア学会	2014/01/27 ~ 2014/03/31	アジア研究者の会員組織である全米アジア学会の年次総会中に、米国における日本研究の動向に関するラウンドテーブルを実施し、約150名が参加。更にレセプションには約250名が参加し、日本研究者、日本語教育関係者、元国際交流基金フェロー等との意見交換やネットワーク構築を実施

【日本研究・知的交流（助成）】

事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
45 日米大学生交流訪日プログラム	サウス・プジョー・サウンド・コミュニティ・カレッジ	2013/05/01 ~ 2013/09/30	サウス・プジョー・サウンド・コミュニティ・カレッジの学生7名と教員2名が、28日間日本に滞在し、大阪の羽衣国際大学の協力を得て、兵庫、大阪、奈良、京都を訪問。東アジア太平洋地域における日本の役割について文化、歴史、宗教、政治、社会、経済の観点から多角的に理解を深める訪日研修事業に対し、助成
46 日米大学生交流訪日プログラム	プリンマー・カレッジ	2013/08/01 ~ 2013/12/31	プリンマー・カレッジが提携校のハバフォード・カレッジの学生を含めた編成にて、学生15名と引率者が14日間日本に滞在し、京都、熊野、高野山等を訪問。仏教や禅思想を切り口に対日理解を促進する訪日研修の費用を一部助成

海外拠点

47	日米大学生交流訪日プログラム	デポール大学	2013/10/01 ~ 2014/02/28	シカゴにあるデポール大学の学生12名が12日間沖縄に滞在。基地の町のイメージが先行しがちな沖縄の歴史、文化、政治経済や社会を総合的に学び、対日理解を深める訪日研修事業に対し、助成
48	Soseki's Diversity	ミシガン大学	2014/01/01 ~ 2014/04/30	ミシガン大学にて3日間開催された、国際シンポジウムの実施経費を一部助成。『こころ』誕生100周年の機会に、John Nathan(UCSB教授)と多和田葉子(小説家)の基調講演者を始めとし、各国から45名の文学研究者が集い、漱石文学の多様性について考察
49	日米大学生交流訪日プログラム	コネチカット・カレッジ	2014/01/01 ~ 2014/05/31	コネチカット・カレッジの学生13名が12日間に渡って沖縄を訪問し、戦後日本と米国の関係を通して対日理解を深める訪日研修の実施経費の一部を助成。戦跡、米軍基地、名所旧跡や美術館、大学等を訪問し、沖縄の歴史と現在に関する理解を深化させた
50	日米大学生交流訪日プログラム	イリノイ・カレッジ	2014/03/01 ~ 2014/07/31	イリノイ・カレッジの学生12名が日本人の健康、食、環境に対する考え方や姿勢を学ぶ目的で、2014年5月に広島、大阪、金沢、東京などの都市を訪問し対日理解を深める研修事業の実施費用を一部助成
51	日米大学生交流訪日プログラム	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	2014/03/01 ~ 2014/07/31	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校で平家物語を学ぶ学生12名が、京都、奈良、神戸、広島、下関、鎌倉などゆかりの都市や歴史的遺産を訪問。文学作品と景観の相互関係性を学びつつ対日理解を深める訪日研修の実施費用を一部助成
52	日米大学生交流訪日プログラム	シラキュース大学	2014/03/01 ~ 2014/07/31	シラキュース大学の学生13名が14日間にわたり東京、広島、島根を訪問し、日本の経済政策や地方のコミュニティ開発について学ぶ訪日研修事業の実施経費を一部助成
53	日本研究講演会	シラキュース大学	2014/03/01 ~ 2014/12/31	シラキュース大学に、近郊の複数大学からスピーカーを招へいし、実施された講演会の経費を助成。同大学における日本研究プログラムの基盤強化を図る目的

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
54	広報	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>ニューヨーク日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニューズレターの発行を実施</p> <p>情報発信への取組み</p> <p>(1)ニューズレター発行部数 74,641部</p> <p>(2)メールマガジン配信数 15件</p> <p>(3)ホームページアクセス件数 102,744件</p>

海外拠点

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
55	着物の精髓—芸術、文化、交易 アレクサンダー・コレクション展	日本クラブ	2013/07/24 ~ 2013/08/23	ニューヨーク在住のアレクサンダー・マーレー(音楽家)が40年にわたり集めた着物約40枚、帯10本の展示を実施
56	第14回ニューヨーク国際七五三	インターナショナル・シントウ・ファウンデーション	2013/10/26 ~ 2013/10/27	ニューヨークのジャパンソサエティー・オーディトリウムにて、国際七五三を開催
57	ジャポニズム・イン・コンテンポラリー・アート	日本クラブ	2014/02/06 ~ 2014/03/06	日本美術に影響を受けた現代アーティスト(日米欧アジア出身)によるグループ展を開催

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
58	文化備品貸出	在ニューヨーク総領事館等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館等が実施する日本文化紹介事業のために甲冑を貸し出し

合計額 89,197,894 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	映画上映会：Japanema	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	Japan Film Festival American Cinematheque Japan Business Association of Southern California	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本映画及び日本に関する映画(DVDで上映可能なもの)に限る。国際交流基金所有の映像作品を含む)の上映会を定期的に実施。 上映作品は以下の通り。 『青い青い空』、『LIVE YOUR DREAM: The Taylor Anderson Story』、『ハチミツとクローバー』、『武士の一分』、『リンダ リンダ リンダ』、『カムイ外伝』、『GOEMON』、『Living in Japan』、『誰も知らない日系アメリカ人の歴史』、『Tokyo Ainu』、『リトルウイング』、『レオニー』、『能楽師 伝承』、『ドラえもん のび太の恐竜 2006』、『用心棒』、『ロボジー』、『東京物語』、『ALWAYS三丁目の夕日'64』、『たそがれ清兵衛』、『雪に願うこと』、『椿三十郎』、『お早よう』、『おおかみこどもの雨と雪』、『蜘蛛巣城』、『舟を編む』、『秒速5センチメートル』、『言の葉の庭』
2	HAPAジャパン2013	ロサンゼルス	南カリフォルニア大学ホール ロサンゼルス日本文化センター West Players劇場 Davidson会議場 米国日系人博物館	HAPA JAPAN University of Southern California Japan America Society of Southern California Japanese American National Museum	2013/04/02 ～ 2013/04/06	ロサンゼルスの各地において、Masahiko Fox、Anabel “Ana” Mariko Stenzel、Isabel “Isa” Stenzel Byrnesを招へいし、日本にルーツを持つHapa(ハーフ)をテーマとした各種イベントを開催。国際交流基金は、ドキュメンタリー映画の上映及び監督と主人公によるトークを実施。上映作品は以下の通り。 『Found in Translation』、『The Power of Two』(邦題『ミラクルツインズ』)
3	Lecture Series 6 「Bento — Japanese Culture in a Box」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/04/08	ボストングローブ紙のフードコラム担当のデブラ・サミュエル(料理研究家)による日本の弁当文化についての講演会を開催
4	Lecture Series 7 「WATCH & LEARN — CLASSICAL JAPANESE DANCE AND MAKE-UP」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/04/10	踊りの西川流師範・西川雅子と同師範の西川カークを招へいし、西川流踊りの紹介、及びメイクと衣装の着付け、振付けの実演を実施
5	学校訪問：どうぶつしょうぎワークショップ	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/04/16	女流棋士、北尾まどかが将棋の普及のために企画・開発・運営を行っている「どうぶつしょうぎ」の一日ワークショップを実施

海外拠点

6	Lecture Series 8 「CURATORS' VIEW — JAPANESE CONTEMPORARY PHOTOGRAPHY」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/04/18	平成24年度日米学芸員交流プログラムで日本を訪問したブリット・サルヴェセンとアマンダ・マドックスによる現代日本のアート事情レポートを実施
7	『ストロベリー・フィールズ』上映会、トークショー	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	Japan Film Festival	2013/05/11	『ストロベリー・フィールズ』上映会と大林宣彦、太田隆文（映画監督）のトークショーを実施
8	Lecture Series9 「Art, Protest, Revolution: Avant-Garde Madness in 1960s Japan」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	University of California, Los Angeles	2013/06/05	1960年代に全盛期を迎えた日本のアヴァンギャルドに焦点を当て、William Marotti（ウィリアム・マロッティ/UCLA教授）を迎え、先進国の一員へと変容していく当時の社会情勢を解説
9	Lecture Series10 「Future Beauty: 30 Years of Japanese Fashion」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	GOETHE INSTITUT	2013/06/28	京都服飾文化研究財団チーフキュレーターの深井晃子による、1980年代以降世界のファッション界で活躍する日本人デザイナーを中心に日本ファッション史30年に焦点を当てたレクチャーを実施
10	Lecture Series 11 「PIONEERS IN COURAGE AND SPECIAL FILM SCREENING」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/07/13	映画『レオニー』の上映と津田塾大学・前学長の飯野正子による解説レクチャーを実施
11	Lecture Series 12 「WORLD OF DEADLY VALOR AND TEMPERED BEAUTY—THE JAPANESE SWORD PARADOX」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/09/03	刀匠で武道の名人、松葉國正による日本刀の製法と芸術性に関するレクチャーを実施
12	巡回レクチャー・デモンストレーション「和紙：伝統技術に見る無限の可能性」	アルバカーキ ソルト・レーク・シティ ロサンゼルス バークレー	The University of New Mexico Devereaux Mansion ロサンゼルス日本文化センター Kala Art Institute	Hiromi Paper, Inc. Kala Art Institute Church History Library The University of New Mexico	2013/09/19 ~ 2013/09/25	世界一薄い紙として知られる手すき和紙「土佐典具帖紙」の紙漉き職人2名を招へいし、和紙についての講演を行うとともに、アーティストや美術学部の学生が和紙を使った作品を制作し、和紙の「作り手」と「使い手」が意見交換と交流を実施
13	Lecture Series 14 「New Visions of Japanese Studies at UCLA」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	UCLA Terasaki Center for Japanese Studies	2013/10/21	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)で、Katsuya Hirano(平野克弥)とMichael Emmerich(マイケル・エメリッヒ)を迎え、日本研究分野における今後の展望について紹介する講演会を開催。同大学の日本研究機関、UCLAテラサキセンターとの共催で開催
14	JAPANESE KITES 「CRAFTS WORKSHOP AND LECTURE」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	Japan America Society of Southern California	2013/10/22	南加日米協会が主催する子供から大人までの一般市民を対象としたカイトフェスティバル・ワークショップに、江戸凧職人の土岐幹夫を迎え、和凧の歴史と構造、絵柄の意味と芸術性などに関するレクチャー及び、絵柄の折り染め、骨組みの組み立てなど凧の手作りの工程を学ぶワークショップを実施。会場には大凧など同氏の作品を展示

海外拠点

15	AFI Film Festival 『そして父になる』上映会、レセプション	ロサンゼルス	エジプシャン・シアター	American Film Institute Japan Business Association of Southern California	2013/11/09	ロサンゼルス最大の映画祭でありアカデミー賞の前哨戦と言われるAmerican Film Institute: AFIフィルムフェスティバルにおける『そして父になる』の上映及び是枝裕和(映画監督)を迎えてのレセプションを実施
16	写真展「日本の世界遺産」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2014/01/18 ~ 2014/03/22	写真パネルセット「日本の世界遺産」の展示
17	Lecture Series 15 「BUILDING ART: AN ARCHITECT'S TRIP TO JAPAN-REPORT ON THE JAPAN-U. S. CURATOR EXCHANGE PROGRAM」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2014/01/30	平成25年度日米学芸員交流プログラム(建築)で日本を訪問した、建築家で、南カリフォルニア建築大学教授のピーター・ゼルナーによる日本の建築と建築デザインに関する報告を実施
18	雛人形展示	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2014/02/11 ~ 2014/03/28	雛祭りに併せ、雛人形を展示
19	Japanema出張映画上映会 『舟を編む』	ロサンゼルス	エジプシャン・シアター	American Cinematheque Japan Business Association of Southern California	2014/03/05	映画『舟を編む』の英語字幕付上映会を実施
20	Lecture Series16 「ARTIST TALK WITH KOKI TANAKA」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2014/03/11	第55回ベネチアビエンナーレ国際美術展で特別表彰を受賞した田中功起と、ダラス美術館キュレーターで元国際交流基金フェローのガブリエル・リッターを招へいし、受賞作品を含めた近年の作品とその制作背景について対話形式で紹介
21	Lecture Series 17 「NOH THEATRE IN THE 21ST CENTURY FEATURING: TATSUSHIGE UDAKA AND HARUNA TANAKA」	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	Pomona College Theatre for the Claremont Colleges Mellon Foundation Elemental Arts The Pacific Basin Institute, Pomona College Asian Languages and Literatures, Pomona College Asian Studies, Pomona College	2014/03/13	金剛流の能楽師である宇高竜成と宇高(田中)春奈を迎え、能楽の舞台と衣装、面についてのレクチャーとデモンストレーションを実施

海外拠点

			The Oldenborg Center, Pomona College Public Events Fund, Pomona College		
22	Rakugo: Japanese Sit Down Comedy	ロサンゼルス	ロサンゼルス文化センター	2014/03/22	大阪在住の落語家であるダイアン吉日による英語落語を実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
23	アーリーミュージック・オン・ザ・シルクロード	バロック・ノースウエスト	2013/04/27	バロック・ノースウエストの平成25年度コンサートシリーズの一環として、箏篋(くご)奏者の菅原朋子とリュート奏者のAugust Denhardが共演する演奏会。古代アジアと古代ヨーロッパの楽器の伝統の融合を紹介。同事業を実施するにあたり、助成
24	サンタバーバラ植物園茶室10周年記念	サンタバーバラ・ボタニックガーデン	2013/05/04 ~ 2013/05/05	サンタバーバラ植物園にある茶室、心看庵(しんかんあん)の建設10周年を祝う日本文化体験イベントを実施。同事業を実施するにあたり、助成
25	70年代&80年代後期の日本の実験映画	イェール・ユニオン・コンテンポラリー	2013/05/07 ~ 2013/05/08	70~80年代の日本の実験映像計14作品の上映会。2夜連続で九州芸術工科大学の元教授で映像作家の松本俊夫と、その教え子で実験映像作家の伊藤高志による実験映像作品を上映。上映前にアーティスト紹介とプログラム趣旨の説明を行い、上映後に参加者のディスカッションを実施。同事業を実施するにあたり、助成
26	大林宣彦回顧上映：『ねらわれた学園』他	ザ・シネファミリー	2013/05/08 ~ 2013/05/28	大林宣彦監督作品の上映と同監督を招へいたイベント。『ハウス』ほか、アメリカではまだマイナーな過去の作品『ねらわれた学園』『漂流教室』『時をかける少女』を上映。同監督を招へいた映画ファンとの質疑応答や、同監督の米国での人気作『ハウス』に因んだ「ハウス・パーティー」と称した交流イベントも実施。同事業を実施するにあたり、助成
27	「少しジャパニーズ」	グレシャム姉妹都市協会	2013/05/11	北海道江別市と姉妹都市関係にあるオレゴン州グレシャム市における日本文化紹介イベント。450席の劇場で8公演(琴、よさこい、落語、太鼓)を実施するほか、同劇場ホール日本庭園で着物、こけし、墨流し等を展示。寿司、盆栽、生け花、俳句、囲碁、お茶、折り紙の実演・プレゼンテーションや、焼きそばやカレーライスなどの日本の味覚を提供するフードブースも出展。同事業を実施するにあたり、助成

海外拠点

28	ジャパン・フィルムフェスティバル・ロサンゼルス2013	日米メディア協会	2013/05/11 ~ 2013/05/26	ドキュメンタリー映画を含む日本映画の上映と関連イベントを実施。『この空の花』『Happyメディアな人々』『ヘブンス・ストーリー』『僕のうしろに道はできる』『石巻市立湊小学校避難所』等短編を含む約20作品の上映のほか、映画関係者の交流パーティーを開催。同事業を実施するにあたり、助成
29	シアトル国際映画祭	シアトル国際映画祭	2013/05/16 ~ 2013/06/09	第39回を迎えた北米最大・最多観客動員数(15万人)を誇る国際映画祭。25日間で、世界85カ国447本の長・短編映画を上映。延べ700回以上の上映と400名以上の映画業界関係者を招へい。日本からは、『チチを撮りに』『舟を編む』『鍵泥棒のメソッド』『希望の国』『人間蒸発』『おおかみこどもの雨と雪』の6作品を紹介。中野量太(映画監督)をゲストに、上映前後のトークや質疑応答等も実施。同事業を実施するにあたり、助成
30	箱根ガーデン祭り	箱根財団	2013/05/19	サンフランシスコ南に位置するサラトガ市にある箱根ガーデンの日本文化祭。2000年以降、今回で14回目の開催。箱根支援の会のボランティアに運営され、松本梅頌の津軽三味線公演、狂言、生け花展示、琴・和太鼓演奏、薙刀実演などの日本文化や、焼き鳥、ラーメン、日本酒試飲など日本の食文化を、地元の米国人に紹介。サラトガ市長、渡邊信裕(在サンフランシスコ総領事館首席領事)が参加。同事業を実施するにあたり、助成
31	祭り！日本芸術フェスティバル	ソノマ・カウンティ・祭りフェスティバル	2013/05/30 ~ 2013/06/02	日本文化・芸術を3日間に亘り披露する文化イベント。初日は尺八の名奏者ライリー・リーを筆頭にエリオット・カレン、ナオコによる尺八演奏とテンテン太鼓によるコンサートを実施。2日目は、和太鼓、日舞、狂言、武道演武、折り紙、書道、茶道など、伝統文化の実演・展示や工芸品、日本食屋台の出店を実施。最終日は、日本から能楽師の辰巳満次郎を招へいして能舞台を開催し、225名を集客。同事業を実施するにあたり、助成
32	次世代太鼓アーティスト育成	タイコ・アーツ・センター	2013/06/07 ~ 2013/06/09 2013/08/18 ~ 2013/08/26	ホノルルの青少年を対象に太鼓の技術習得や太鼓を通じて創造力や友情を育むことを目的とし、有名太鼓奏者を招へいた太鼓の集中ワークショップと関連イベントを実施。6月7~9日にマウイ島の前進太鼓フェスティバルで舞台演奏を行うほか、8月18~26日にホノルルでワークショップとレクチャー・デモンストレーションを実施。同事業を実施するにあたり、助成
33	ワールド・ビート・フェスティバル2013	セイラム・マルチカルチュラル・インスティテュート	2013/06/29 ~ 2013/06/30	国や地域の文化をテーマにオレゴン州で毎年開催される最大の多文化フェスティバル。本年のテーマ国は日本で、23エーカーの会場で120件の文化イベントと100件の展示・販売のほか、9つのステージで65カ国の文化を紹介。七夕飾りの展示、和楽器やジャパニーズ・ロックなど39公演を実施するほか、ソーラン節、落語、書道、歌舞伎、着物ファッションショー、料理実演等、22の団体・個人が日本文化を紹介。同事業を実施するにあたり、助成

海外拠点

34	Jポップ・ライブ・アット・ユニオンスクエア	ジャパントウン商工協会	2013/07/28	全米トップレベルの有名観光スポット、ユニオンスクエアに、Jポップの音楽アーティスト、きゅりーばみゆばみゆ、Human Beat Boxer Daichi、田中れいな+Lo Vendo 月、Kylee (カイリー) を招へいし、ライブ・コンサートを開催。Jポップの魅力の日米メディアを通してサンフランシスコから世界に発信し、日本語の歌詞の意味や歌詞に関連する日本文化をトークセッションで解説。同事業を実施するにあたり、助成
35	『モンキービジネス：ニューボイス・フロム・ジャパン』西海岸立ち上げ	ア・パブリック・スペース・リテラリー・プロジェクト・インク	2013/09/05 ~ 2013/09/06	これまでに3回、芥川賞の候補に挙がった『水に埋もれる墓』の作家小野正嗣(おの・まさつぐ)と、若手女流作家、早助(はやすけ)よう子のトークショーと朗読会を実施。また、文芸ジャーナル『モンキービジネス』編集者のテッド・ゴッセン、柴田元幸、ローランド・ケルツが現代日本文化一般をテーマにディスカッションを実施。同事業を実施するにあたり、助成
36	タールフェスト2013	ローンチ・プロダクションズ	2013/09/21	ロサンゼルスを中心地にあるラ・ブレア・ター・ピット・パークを無料で一般開放し、地元のアーティストが、自身の芸術作品(舞台芸術を含む)をロサンゼルス市民に披露。本年11回目を迎える公共の芸術イベント。同事業を実施するにあたり、助成
37	『鶴女房』	ボールダー・カウンティ・アーツ・アライアンス	2013/09/21 ~ 2013/09/28	コロラド州ボールダー市の芸術祭、ボールダー・フリンジ・フェスティバルで、主催者の手作りの人形を用い、人形劇『鶴女房』を上演。監督にブルガリア系米国人、人形遣いに日系人を含む3名の米国人、人形制作にブルガリア人、音楽に日本の音楽に精通した米国人が起用されるなど、多文化多国籍のスタッフで構成。同事業を実施するにあたり、助成
38	『ムー』	サンフランシスコ・ユダヤ人コミュニティセンター	2013/09/27 ~ 2013/09/29	『浦島太郎』を現代風にアレンジし、雅楽と能楽の音楽要素とダンスを融合させた舞台の公演。禅の「無」のコンセプトと失われたムー大陸の神話から着想し、構想と準備に5年をかけた作品の初演。作曲家マーク・イズが雅楽を、劇作家ブレンダ・ウォン・アオキがナレーションを、振付師キミ・オカダが能楽と日本舞踊から振付を考案し、すべてを融合させた舞台を公演。同事業を実施するにあたり、助成
39	深見陶冶の陶磁器とジーン・ボラム写真展	ポートランド日本庭園	2013/10/05 ~ 2013/11/17	陶磁器の作家、深見陶冶(ふかみ・すえはる)の作品と地元ポートランドの名士で写真家でもあったジーン・ボラムの写真の展示会を、ポートランド日本庭園50周年記念イベントの一環として開催。日本から深見陶冶の作品が出品されるほか、オープングレセプションとレクチャーで同氏が自身の作品を紹介。同事業を実施するにあたり、助成

海外拠点

40	ハワイ国際映画祭	リーガル・ドール・カナリー	2013/10/10 ~ 2013/10/29	ハワイ最大の映画祭で日本映画を上映。「Spotlight on Japan」枠で18作品、その他の日本映画10作品の計28作品を上映。日本から『みなさん、さようなら』主演の濱田岳と『東京ハロウィンナイト』監督の岡田まりを招へいし、上映後にディスカッションを実施。同事業を実施するにあたり、助成
41	第17回カイトフェスティバル／カイトワークショップ	南加日米協会	2013/10/18 ~ 2013/10/25	10月20日に行われるロサンゼルス南部海岸のカイトフェスティバルで、ケンカ凧・踊り凧などの実演や大凧・江戸凧の展示、ワークショップ、ゲーム、日本の工芸品・日本食等のブースの出展と、邦楽・民謡・薙刀等の公演を実施。10月18日～25日に行われるカイトワークショップでは、江戸凧職人の土岐幹男が、ロサンゼルス市の14の小学校で、3～5年生を対象に和凧作りを指導するほか、凧の歴史・製作技術・日本の伝統文化などを講演。同事業を実施するにあたり、助成
42	お弁当一箱の中の日本文化	ポートランド州立大学	2013/11/07	ポートランド州立大学日本研究センターの主催で、日本の弁当研究の第一人者、デブラ・サミュエルが、弁当の歴史、食材と調理法、芸術性、文化背景を講演。簡単な食材の調理実演や、食材の詰め方を学ぶワークショップも実施。同事業を実施するにあたり、助成
43	American Film Institute:AFI FEST 2013	アメリカン・フィルム・インスティテュート	2013/11/08 ~ 2013/11/11	ハリウッドで8日間に亘り開催される映画祭。同祭のプログラム「World Cinema」では、ロサンゼルスと姉妹都市提携を結ぶ日本ほか6カ国を含む全28カ国の31作品を上映。是枝裕和監督作品の『そして父になる』、松本人志監督作品『R100』、宮崎駿監督作品『風立ちぬ』などが上映され、南カリフォルニア日系企業協会が、是枝裕和を招へい。同事業を実施するにあたり助成
44	少女マンガのカーグローバルならびにローカル文化からの多角的視点において	カリフォルニア州立大学チコ校	2013/11/11 ~ 2013/12/14	12名の少女マンガ作家の複製作品約53点を、平成25年度はチコ、アリゾナで巡回展示。少女マンガを通じた日本社会における女性の役割の変化と、日本独自のビジュアルアートとしての「少女マンガ」を紹介。同事業を実施するにあたり、助成
45	第2回「お茶三昧」：2013年茶の湯と茶文化に関するサンフランシスコ国際カンファレンス	サンフランシスコ州立大学外国語・外国文学部日本語プログラム	2013/11/15 ~ 2013/11/16	茶の湯文化の学術会議で、茶の湯の実演者、学者、芸術家、学芸員を含む専門家が、研究発表やデモンストレーションを実施。本事業は全2日で、初日は研究者と来賓を対象に、アジア美術館見学、歓迎茶会・夕食会などを実施。2日目は、一般市民を対象に、研究者の講演、専門家による実演、昼食会、茶会等を実施。同事業を実施するにあたり、助成

海外拠点

46	LA映画フェスト2013	ジャパン・フィルム・ソサエティー	2013/12/06 ~ 2013/12/08	ハリウッドのエジプシャンシアターで3日間に亘り開催される日本映画祭で、日本の長編映画11本を上映するほか、レッドカーペット、アフターパーティー、ビジネスパネル、質疑応答セッション、短編映画コンペ、閉会式なども実施。『許されざる者』主演の渡辺謙のオープニング・ナイト参加に加え、同祭に関連した日本の祭りや総領事公邸での「第1回日本コンテンツ貢献者表彰式」等の新企画も実施。同事業を実施するにあたり、助成
47	ジャパニーズ・カレンツ2013	ポートランド美術館ノースウエスト・フィルムセンター	2013/12/06 ~ 2013/12/15	オレゴン州ポートランドで、10日間に亘り、日本映画7本と短編1本(札幌ショートプログラム)を全12回上映。『そして父になる』『横道世之介』『JAPAN IN A DAY』『テルマエ・ロマエ』『桐島部活やめるってよ』『おおかみこどもの雨と雪』等を上映。同事業を実施するにあたり、助成
48	着物：伝統、柄、シンボリズム	サンタ・イネス・ヴァレー歴史博物館	2013/12/15 ~ 2014/03/31	江戸時代から現代に至るまでの未公開の着物50着を展示。歴史・縫製・染色技術やデザイン等の詳細を掲載した冊子をもとに、セルフガイドツアーを実施。会期中、学芸員によるオープニングツアーとレセプション、着付けの実演、茶道のデモンストレーション、演劇『千羽鶴』の実演等も実施。同事業を実施するにあたり、助成
49	事始：「初鏡」	日米文化会館	2014/01/06	ロサンゼルスのリトルトーキョーで毎年年初に実施しているコミュニティのための日本の新年行事。今年は「初鏡」をテーマに、若柳流日本舞踊や弓道の破魔デモンストレーション、雅楽、ハーモニカの演奏を実施。同事業を実施するにあたり、助成
50	アプローチ・ゼロ：現代版画芸術の最前線	カラー・アート・インスティテュート	2014/02/13 ~ 2014/04/05	版画のメディアとしての考察をテーマに、人間の労働・手仕事を通していかにイメージメイキングの境界を超えるかを追求した版画作品を展示。米国最大規模の版画国際会議(Southern Graphics Conference International:SGCI)とカラー・インスティテュート40周年に併せて開催。作品を展示する6名のアーティストのうち、小野耕石と湯浅克俊を日本から招へいし、実演とギャラリートークを実施。同事業を実施するにあたり、助成
51	青木涼子による能レクチャーとワークショップ	アール・バーンズ・ミラー日本庭園	2014/02/20 ~ 2014/02/23	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校舞台芸術学部の「Asian Traditions, Contemporary Creations」の一環として、能楽師青木涼子の公演とワークショップを実施。湯浅譲二、ヴァレリオ・サニカンドロ、フェデリコ・ガルデッラの楽曲の演奏、能面の展示、青木涼子とバルセロナ教授の質疑応答も実施。同事業を実施するにあたり、助成
52	第7回USC日系カルチャーナイト	南カリフォルニア日系協会	2014/03/02 ~ 2014/03/08	日系人学生を中心に、南カリフォルニア大学で開催されるダンスクラブや太鼓グループの共演舞台。日系人の文化と歴史を伝えるための活動の一環として、130周年を迎えるリトルトーキョーを舞台にしたストーリーを上演。同事業を実施するにあたり、助成

海外拠点

53	伊藤若冲レクチャー	ロサンゼルス郡美術館(LACMA)	2014/03/08	ロサンゼルス郡立美術館(Los Angeles Country Museum of Art:LACMA)日本館の伊藤若冲の作品展「 <i>The Color of Life: Japanese Paintings from the Price Collection</i> 」で、日本美術の専門家ユキオ・リピット(ハーバード大学教授)が若冲とその作品を解説。同事業を実施するにあたり、助成
54	忍耐：現代世界における日本の刺青の伝統	全米日系人博物館	2014/03/08 ～ 2014/09/14	芸術としての刺青文化の探求・展示とライブデモンストレーション。浮世絵から発展していった刺青モチーフの芸術性・歴史と伝統技術等をテーマにした展示。30名以上の刺青師の写真展示(うち7名の作品にフォーカス)、日米の有名刺青師によるデモンストレーションによって、日本では現代でもタブー視される刺青の芸術としての認知度を高め、刺青のイメージの歴史的背景とシンボリズムについての理解を促進。同事業を実施するにあたり、助成
55	能の初歩—日本の古典仮面芸能のレクチャーとワークショップ	グローバルアーツ・ディー・ビー・エー(フィッシャー・アンサンブル)	2014/03/12 ～ 2014/03/14	能楽師、武田宗典の能の実演・ワークショップ。米国の一般市民に分かりやすくするため、主催のグローバルアーツのアレンジと技術解説を加え、『巴』の一部を上演。日本研究の権威のジェイ・ルービン(村上春樹作品の翻訳者/ハーバード大学名誉教授)が、上演作品と世界観・芸術性を解説。同事業を実施するにあたり、助成
56	CAAM Fest 2014—言語と食物を通じての文化構築	センター・フォー・エイジアン・アメリカン・メディア	2014/03/15 ～ 2014/03/18	アジア系米国人を中心にアジア文化を発信するNPO Center for Asian American Media: CAAMの映画祭。「日本語」と「食」をテーマに日本映画を上映。前者では『舟を編む』の上映後にインドラ・レヴィ(スタンフォード大学教授/日本語言語学者)による解説、後者ではフードショー・シリーズ『Family Ingredients』の上映後、ハワイのシェフ、ロイ・ヤマグチの講演と討論を実施。同事業を実施するにあたり、助成

(2) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
57	広報・図書館運営	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、ロサンゼルス日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行 1. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 84,021部 (メール配信。年間の延べ数) (2) ホームページアクセス件数 266,104件

海外拠点

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
58	第9回北米草月セミナー	北米草月流LA支部	2013/04/26 ~ 2013/04/30	草月流による生け花セミナーを後援
59	同窓会会合	津田塾大学LA同窓会	2013/07/14	同窓会のミーティング実施にあたり会場提供
60	ワークショップ	Teachers of Japanese in Southern California	2013/11/03	日本語教師会のワークショップ開催にあたり会場提供
61	日本コンテンツ貢献者表彰・クールジャパン表彰	JETROロサンゼルスセンター	2013/12/07	日本を題材にした映画の制作などで貢献した業界関係者の表彰式を後援
62	成人式	なでしこ会	2014/01/19	20歳を迎えた若者が日本の成人式を体験する式典を後援
63	ボードミーティング	Teachers of Japanese in Southern California	2014/01/25	教師会の役員会議実施にあたり会場提供
64	ビデオ上映	U.S.-Japan Council	2014/02/08	TV番組『Gift for Future』の上映にあたり、会場提供
65	テレカンファレンス	東京大学	2014/02/11	日本と映像をつないでのテレカンファレンス実施にあたり会場提供
66	シンポジウム	JAPAN EXPO	2014/02/28	日米の歴史を振り返り、平和を祈念するシンポジウムの開催にあたり会場提供
67	講演会、パネルディスカッション	JAPAN EXPO ZERO	2014/03/01	広島／長崎のゼロからの復興、東日本大震災のゼロからの復興について日米の立場から考える講演会開催にあたり会場提供
68	Love to Nippon 2014	Love to Nippon	2014/03/08	東日本大震災を振り返り、祈りを捧げるイベントを後援
69	映画『Hafu』上映	Open Show	2014/03/20	日系人たちに向けた映画『Hafu』の上映を後援
70	Japan Family Day	U.S. Equine, Inc.	2014/03/29	日本の食べ物や伝統芸能を披露するイベントを後援
71	『HIKOBAE』上演	Actors Clinic, Tokyo and Stella Adler Studio of Acting	2014/03/30 ~ 2014/03/31	東日本大震災を題材にした日本人による英語劇の上演を後援

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
72	文化備品貸出	シカゴ総領事館 サンフランシスコ総領事館 ポートランド美術館	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館等が実施する日本文化紹介事業のために鑑兎を貸し出し

合計額 107,217,365 円

海外拠点

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	Japanese garden at Historical Center	メキシコシティ	サンフランシスコ教会中庭	歴史センター基金	2013/04/14 ~ 2013/06/23	メキシコ市中心部での日本庭園の設置及び、日本関連（紙芝居、茶道、日本舞踊、和太鼓）のイベント
2	シネマプラネット映画祭	クエルナバカ	シネポリス クエルナバカ	メキシコ国際環境映画祭（シネマ プラネット）	2013/04/15 ~ 2013/04/28	第5回シネマプラネット環境映画祭において、日本映画作品の『ロック、わんこの島』を上映
3	サムライ映画特集	メキシコシティ モンテレイ クエルナバカ	シネテカ ナシオナル シネテカ モンテレイ シネ モレロス	シネテカ ナシオナル シネテカ モンテレイ シネ モレロス	2013/07/15 ~ 2013/08/15	サムライに関する日本映画の特集上映。『雪の丞変化』『鳳城の花嫁』『大殺陣』『幕末残酷物語』『たそがれ清兵衛』『助太刀屋助太刀』『最後の忠臣蔵』『小川の辺』『必死剣鳥刺し』『武士の家計簿』『壬生義士伝』『隠し剣 鬼の爪』『武士の一分』を上映
4	6 Masters of Japanese Poster Exhibition Tour	メキシコシティ グアナファト サン・ルイス・ポトシ	メトロポリタン自治大学 ティエンポ・ギャラリー グアナファト州立大学 オーディトリウム・フォイヤー サン・ルイス・ポトシ州文化センター	メトロポリタン自治大学 グアナファト州立大学 サン・ルイス・ポトシ州文化センター	2013/10/09 ~ 2014/05/30	横尾忠則等6名の巨匠グラフィックデザイナーによるポスターコレクションの展示を実施
5	茶道 カリブ巡回デモンストレーション (日本カリブ交流年対応事業)	キングストン(ジャマイカ) ポート・オブ・スペイン(トリニダード・トバゴ) ハバナ(キューバ)	在ジャマイカ大使公邸内庭園 JAMPRO Business Auditorium 在トリニダード・トバゴ大使公邸内ホール キューバ国立美術館内コンサート・ホール	在ジャマイカ大使館 在トリニダード・トバゴ大使館 在キューバ大使館	2013/12/04 ~ 2013/12/12	メキシコ在住の裏千家教授グループによる、茶道及び和菓子のデモンストレーション。ジャマイカ、トリニダード・トバゴ、キューバを巡回
6	支倉常長訪墨400周年記念邦楽ツアー (支倉常長訪墨400周年記念事業)	アカプルコ クエルナバカ メキシコシティ ベラクルス	サンディエゴ要塞 クエルナバカ市子供博物館 メキシコ市立劇場 日本メキシコ学院 レフォルマ劇場	アカプルコ市 クエルナバカ市子供博物館 メキシコ市立劇場 日本メキシコ学院 ベラクルス大学	2014/01/22 ~ 2014/02/03	支倉常長一行がメキシコを陸路横断した土地での、平沼仁一率いるグループ「月の浦」による和太鼓と三味線、笛、民謡の邦楽公演ツアー

海外拠点

		プエブラ	プエブラ州立博物館	プエブラ州文化局 プエブラ州日系人協会		
7	サラマンカ市日本週間	サラマンカ	国立芸術センター サラマンカ	ラ・サール大学サラマン カキャンパス	2014/02/21 ~ 2014/02/23	サラマンカ市における日本とメキシコの文化交流祭。2014年1月から株式会社マツダの新規工場設立を受け入れたサラマンカ市及びイラプアト市の共生関係を目指し、メキシコ市在住の音楽家、舞踊家、武道グループ等の公演や弁当のデモンストレーションを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
8	国際ドキュメンタルフィルム巡回展	アンブランテ・ドキュメンタル社団法人	2013/02/07 ~ 2013/05/09	ドキュメンタル・フェスティバルで、メキシコ人監督ペドロ・ゴンザレス・ルビオが奈良県で撮影した『祈り』を上映するにあたり助成
9	舞踏家 中嶋夏ドキュメンタリー制作	ティグレ写真映像社団法人	2013/04/01 ~ 2013/12/31	舞踏家中嶋夏がオアハカ市のアーティストインレジデンスで作品を作り上げる過程を収めたドキュメンタリー映画に対し、助成
10	「The Dream of the Butterfly」	テアトロ・シン・パレデス社団法人	2013/04/07 ~ 2013/05/31	メキシコ市での舞踏家の遠藤正による舞踏ワークショップと公演に対し助成
11	RESIDENCE OF KATSURA KAN IN MEXICO	国立芸術院メキシコダンス協会	2013/04/10 ~ 2013/05/09	メキシコ市で実施された舞踏家桂勘による舞踏ワークショップと公演に対し、助成
12	Residence of a Japanese artist at SOMA with collaboration of AIT	SOMA	2013/05/01 ~ 2013/06/19	SOMAと代官山のギャラリーAITの共催プロジェクトにより、和田まさひろ（現代美術家）がアーティストインレジデンスに招待され制作とワークショップを実施するにあたり、助成
13	Meeting of Universal Brotherhood and Coexistence Multinational Gastronomy Show	サン・ミゲル・エン・マルチャ社団法人	2013/05/03 ~ 2013/05/11	サン・ミゲル・デ・アジェンデにて、メキシコ在住日本食料理人による日本食のデモンストレーションを実施するにあたり、助成
14	Space Dance in the Tube (New Butoh Dance Workshop)	トラテロルコ大学文化センター	2013/05/14 ~ 2013/05/18	メキシコ市で舞踏家の福原哲郎による舞踏ワークショップと公演に対し、助成
15	ANIMASIVO. CONTEMPORARY ANIMATON FORUM IN MEXICO FESTIVAL /JAPAN SPECIAL GUEST OF THE FORUM	アニメシーボ実行委員会 メキシコ歴史センターフェスティバル内	2013/05/16 ~ 2013/05/18	日本が招待国となったアニメシーボ(メキシコ・アニメーションフェスティバル)におけるアニメーター土井伸彰と山村浩二の講演と上映会に対し、助成
16	YUMIKO YOSHIOKA 2013	グアナファト児童援助基金	2013/05/19 ~ 2013/05/23	グアナファト市での舞踏家の吉岡由美子による舞踏ワークショップと公演に対し、助成

海外拠点

17	MAI-SHO-GAKU, 3 ARTS FROM JAPAN (支倉常長訪墨400周年記念事業)	飯田イレネ メディアナ・ジョロックス 小林なお子	2013/08/08 ~ 2013/12/01	メキシコ市を含む6都市7会場で行った、舞(日本舞踊/飯田イレネ)、書(書道/メディアナ・ジョロックス)、楽(邦楽、太鼓/小林なお子)を見せる演劇。飯田イレネが演出し、異なる3つの分野のアーティストがコラボレーションの形で舞台を構成。同事業に対し、助成
18	TRANSITIO/INTERNATIONAL MEDIA ARTS FESTIVAL	国立芸術センター	2013/09/20 ~ 2013/09/29	エレクトロニクス・アートと映像のフェスティバルでのメディアアーティスト横井和也の講演に対し、助成
19	TOUR OF CRYSTAL JUNGLE EXHIBITION	クリスタルジャングル実行委員会	2013/11/08 ~ 2014/01/31	メキシコ在住日本人アーティスト萩野美穂と馬場奈津美による現代アート展の開催を助成
20	「染物の美」講演	ベネメリタ・プエブラ自治大学	2013/11/13 ~ 2013/11/15	京都国立博物館名誉館員の切畑健による着物と染物についての講演をプエブラ市とメキシコ市で2回開催するにあたり、助成
21	New Horizons展	ベラクルス大学プラスチックアート課	2013/12/01 ~ 2014/03/31	ベラクルス大学で行われた日本写真協会新人賞受賞作家作品展に対し助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
22	国際交流基金レクチャーシリーズ1(日本の企業文化)	サラマンカ市	サラマンカ市ホール	サラマンカ市民団体	2014/02/20	日本企業の進出により日本との交流の加速が予想されるグアナフアト州のサラマンカで、日本文化と日本の企業文化に対する理解を深めるための講演会を実施。慶應義塾大学教授の小熊英二が講演
23	日本文学シンポジウム	メキシコシティ	国立自治大学外国人研修センター講堂	日本文学シンポジウム実行委員会	2013/11/01 ~ 2014/02/28	俳句から村上春樹まで、幅広い日本文学に関するシンポジウムを実施し、大学院生から研究者、翻訳家等が研究発表を実施。グアダラハラ、プエブラ等遠方からも研究者や作家が来場し、200名程度の入場者数を記録
24	日墨知的交流シンポジウム「東京とメキシコ市の公共交通システム」	メキシコシティ	メキシコ自治工科大学	メキシコ外務省 メキシコ商工省 在メキシコ大使館 日本メキシコ商工会議所 メキシコ自治工科大学(ITAM)	2013/11/28	東京とメキシコシティにおける都市交通システムの改革と住民への影響というテーマでシンポジウムを実施。都市工学や地理学を専攻する学生、交通システム等の関連企業関係者が多数来場
25	支倉常長訪墨400周年記念巡回講演会(支倉常長訪墨400周年記念事業)	メキシコシティ クエルナバカ ハラパ	メキシコ上院 アメリカナ大学 ベラクルス州立大学	メキシコ上院 ベラクルス州立大学 モレロス州立大学	2014/03/23 ~ 2014/03/28	支倉常長の訪墨団が通った、クエルナバカ、メキシコシティ、ハラパの各都市の主要大学と共催し、日墨交流史に関する展覧会と講演会を実施。支倉家当主の支倉常隆が来墨。メキシコ上院で講演会を実施した他、各地で記念行事に出席

海外拠点

		モレロス州立大学 イベロアメリカ大学他	イベロアメリカ大学			
26	スペイン日本研究会参加	セビリア (スペイン)	セビリア大学	マドリード日本文化センター	2014/03/25 ~ 2014/03/30	2014年3月に開催されたスペイン日本研究会に、エル・コレヒオ・デ・メヒコ教授の田中道子を派遣し、支倉常長遣欧使節についての研究交流を実施。同じスペイン語圏に属する、スペイン日本研究会とラテンアメリカ・アジア・アフリカ学会との将来のネットワーク強化についての協議も実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
27	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。</p> <p>また、メキシコ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行</p> <p>1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 3,229名 (2) レファレンス数 790件 (3) 貸出点数 6,214点</p> <p>2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 1,500部 (2) ホームページアクセス件数 39,453件</p>

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
28	文化備品貸出	メキシコ州トルーカ市 グアナファト州イラブアト市 ヌエボ・レオン州モンテレイ市	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本文化紹介事業等に対し、文化備品を貸し出し。トルーカ埼玉友好フェスティバルに日本のおもちゃ、イラブアト市に原田泰治絵画、ヌエボレオン州立大学日本週間の際には世界遺産写真パネルを貸し出し

合計額 40,344,899 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本警察映画特集	サンパウロ	ブラジル・シネマテカ		2013/04/01 ~ 2014/03/31	ブラジルフィルムライブラリー等を活用した日本映画上映会を実施。サンパウロでの上映はブラジル・シネマテカ、サンパウロ市文化センター、サンパウロ大学内シアター等定期的に映画上映を実施している外部機関と連携。在外公館にはフィルムを貸し出し。上映作品は『アドレナリンドライブ』、『ソナチネ』、『誘拐』、『日本の黒い夏-冤罪』、『秘密の花園』
2	巡回展「キャラクター大国、ニッポン」	クリチバ リオデジャネイロ サンパウロ レシフェ マナウス ベレン ブラジリア特別区	クリチバ市立美術館 国立歴史博物館 セスキカルモ ジョアキム・ナブコ財団 アマゾナス州裁判所文化センター マンガウ・ダス・ガルサス セスキ 504スール支部		2013/06/07 ~ 2014/01/12	サンパウロ日本文化センター所蔵の海外巡回展「キャラクター大国、ニッポン」をサンパウロ市、クリチバ市、リオデジャネイロ市、レシフェ市、マナウス市、ベレン市、ブラジリア特別区の7都市に巡回
3	日本アニメ文化紹介事業・巡回展「キャラクター大国ニッポン」関連事業	クリチバ	クリチバ市立美術館 オスカー・ニーマイヤー美術館		2013/07/05 ~ 2013/07/28	海外巡回展「キャラクター大国、ニッポン」のオープニングに併せたコスプレグループのファッションショー、サンパウロの文化人を招へいたアニメ・ワークショップ、漫画・アニメ文化をテーマにしたパネルディスカッション、日本映画上映会を実施
4	「和力」公演・ワークショップ	サンパウロ	サンパウロ市立文化センター ジャパンフェスティバル特設ステージ		2013/07/18 ~ 2013/07/22	民俗芸能の要素を基調にした津軽三味線・笛・太鼓・琴などの舞台を展開する邦楽グループ「和力」の公演及びワークショップを実施
5	第16回ジャパンフェスティバル	サンパウロ	イミグランテス展示センター		2013/07/19 ~ 2013/07/21	ブラジル日本都道府県人会連合会が主催する複合的日本紹介イベント「ジャパンフェスティバル」におけるサンパウロ日本文化センター所有文化備品の展示、邦楽器や日本の玩具に関するワークショップ等を実施

海外拠点

6	フリースタイル・サッカー・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	サンパウロ	イミгранテス・エキシビジョン&コンベンション・センター		2013/07/19 ~ 2013/07/21	3日間で20万人を集める世界最大規模の「日本祭り」での徳田耕太郎（フリースタイル・サッカー世界チャンピオン）とサンパウロで著名な日系人選手によるフリースタイル・サッカーのレクチャー・デモンストレーション、ワークショップ及びサッカーに関する展示を実施
7	成瀬巳喜男監督作品特集 巡回上映	ブラジリア サンパウロ ベレン レシフェ クリチバ リオデジャネイロ サトバドール	シネマテカ・ブラジリア ブラジル銀行文化センター パラ・タンクレド・ネベス文化財団 テアトロ・アポロ シネマテカ・クリチバ リオデジャネイロ文化会館 DIMAS		2013/07/26 ~ 2014/02/09	フィルムライブラリー所蔵の成瀬巳喜男監督作品をブラジリア特別区、サンパウロ市、クリチバ市、リオデジャネイロ市、ベレン市、サルバドール市、レシフェ市の7都市に巡回。同ライブラリー作品29作品及びブラジルフィルムライブラリー所蔵『めし』（16mm）、計30作品の中から上映可能な作品を全て上映
8	0 Som do Zen — A Estética Sonora do Shakuhachi	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター		2013/08/12	森内洋介（尺八奏者）による尺八の歴史や禅との関係に関する講演及びデモンストレーションを実施
9	ジョアンペッソアにおける風呂敷展	レシフェ	パライバ電力公社エネルギースペース		2013/09/21 ~ 2013/10/10	パライバ日本文化祭開催に併せた風呂敷の展示、音楽や邦楽の公演、武道のレクチャー・デモンストレーションや、漫画、生け花、折り紙、日本語等のワークショップを実施
10	邦楽コンサート「トリオ・神楽坂」	レゼンジ	レゼンジ市エキシビジョン広場特設催物テント		2013/09/28	リオデジャネイロ州レゼンジ市にて、サンパウロの邦楽グループ「トリオ・神楽坂」（尺八・琴・アコーディオン）のコンサートを開催
11	西陽子「箏の世界—アマゾンに捧ぐ」	ベレン	平和劇場		2013/11/13 ~ 2014/11/14	ブラジル北部で最も歴史と権威のあるオペラホールでの西陽子（箏曲家）のコンサート、移住者で構成される「ベレン箏の会」等のブラジル人音楽家と西陽子によるコラボレーション、児童向けの箏のワークショップを実施
12	マナウス日本文化週間「和太鼓、三味線教室ワークショップ」	マナウス	西部アマゾン日伯協会		2013/11/16 ~ 2013/11/18	海外巡回展「キャラクター大国、ニッポン」に併せたサンパウロ在住のYuzo Akahori（講師／三味線奏者）と伝統文化継承グループ「風河火山」の和太鼓、三味線教室ワークショップをマナウス日本文化週間に実施
13	レシフェ日本市における伝統芸能公演	レシフェ	ボン・ジェズス通り（旧市街歩行者天国）		2013/12/01	日本の伝統文化とポップカルチャーを総合的に紹介するレシフェ市最大の日本市における海藤三味太鼓の公演、生け花、手まり、折り紙、盆栽の展示、茶の湯、碁、風呂敷、日本語等のワークショップ及びデモンストレーションを実施

海外拠点

14	日本の伝統楽器によるブラジル音楽コンサート	サンパウロ	サンパウロ美術館		2013/12/15	サンパウロ在住の邦楽専門家の伝統楽器演奏による、日本の音楽とブラジル音楽を通じた楽器の紹介を実施
15	日本のゲーム音楽の紹介 (日本のミュージシャンによる日本のゲーム音楽についての演奏会)	サンパウロ	サンパウロ美術館		2014/02/19	『ファイナル・ファンタジー』等の有名ゲーム音楽を手がけサンパウロでも絶大な人気を得ている日本のピアニスト兼作曲家、中山博之によるソロピアノコンサートを開催
16	第3回ミナス日本祭りのブース出展	ベロ・オリゾンテ	エキスポミナス・ベロ・オリゾンテ		2014/03/07 ~ 2014/03/09	ミナス日本祭りにてサンパウロ日本文化センターの事業や日本語講座、日本語学習ができる国際交流基金の無料インターネットサイトを紹介
17	折り紙専門家によるレクチャーとワークショップ	サンパウロ	三重県人会 サンパウロ大学 教育学部付属校 GRAACC病院		2014/03/18 ~ 2014/03/21	日本から折り紙専門家を招へいし折り紙をリハビリ等に活用するためのレクチャー、作品展示、文化・福祉施設でのワークショップを実施
18	日本のストリートファッションに関するレクチャーとファッションショー	サンパウロ	サンタ・マルセリーナ大学		2014/03/27	日本の若者向けストリートファッションの専門店「Madame Killer」の柏原伸一と日本のストリートファッションの海外普及を目指すファッションメーカー担当者が、日本のストリートファッションの魅力や時代別の特徴、海外戦略等をテーマにした講演及びファッションショーを開催

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
19	TAIKO - 0 tambor japonês	株式会社太鼓アート文化プロモーション	2013/05/16 ~ 2013/11/08	ブラジルを代表する和太鼓グループ「生」代表の木下節夫による9都市(サンパウロ州のクルゼイロ市、タウバテ市、ジュンディアイ市、アララス市、モジー・グアスー市、インダイアトウバ市、イトゥー市、グアルーリョス市、スザノ市)での太鼓ワークショップの実施を助成
20	移民能一第3回能楽の集い	風の家	2013/06/04	ブラジルで活動する能楽の観世流、宝生流、喜多流、金剛流の4つの流派が集結した「移民能実行委員会」による合同公演を助成
21	日本映画上映助成	ゼタ・フィルムス	2013/09/05 ~ 2013/10/03	ベロオリゾンテ及びサンパウロの映画祭で上映される日本映画作品の送料、映画関係者の渡航費、上映権料、字幕経費等の一部を助成
22	Nikkura — Uma viagem ao Japão erudito	株式会社太鼓アート文化プロモーション	2013/09/20 ~ 2013/11/01	ブラジルを代表する和太鼓グループ「生」等ブラジルの邦楽演奏家で構成された演奏グループ「Waon」による6都市(サンパウロ州フランカ市、リベイラン・プレト市、サン・ジョゼ・ド・リオ・プレト市、ビリグイ市、サンパウロ市、イタペティニンガ市)での太鼓、篠笛、能管、尺八、箏、三味線、鳴り物等の公演を助成

海外拠点

23	7 ^a Grande Exposição de Arte Bunkyo 2013	ブラジル日本文化福祉協会	2013/10/20 ~ 2013/10/27	ブラジル日本文化福祉協会が毎年開催している、文協サンパウロ総合美術展を助成。美術展では、具象画、抽象画、版画、写真、彫刻、アートクラフト等の一般公募作品、約300点を展示
24	Sukiyaki do Bem	ホンマヒデコセラミックアトリエ	2013/11/13	日本の料理人が和食(すき焼き等)を紹介し、チケットの売り上げを福祉施設に寄付するチャリティーイベントを助成
25	ドキュメンタリー映画制作助成『Retratos de Nagasaki』	オ・ムーヴメント・ファウン・フィルムス	2014/01/01 ~ 2014/03/31	ブラジル在住の長崎原爆被爆者4名の証言を記録したドキュメンタリー映画『Retratos de Nagasaki』の制作を助成
26	HANA-leituras encenadas—TOCA DE CUPINS	ハナ演劇制作研究所	2014/03/07 ~ 2014/03/14	三島由紀夫の作品『白蟻の巣』の朗読会を助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
27	日本研究情報発信	ブラジル				2013/04/01 ～ 2014/03/31	ブラジルの日本研究者が執筆する多様な分野の読み物をウェブベースで配信
28	ALADAA日本研究学会への日本語講師派遣	メキシコ	ラ・プラタ	ラプラタ大学		2013/07/01 ～ 2013/10/31	ラテンアメリカ・アジアアフリカ学会（ALADAA）の第14回大会がアルゼンチンで開催された機会に、サンパウロ日本文化センターの日本語講師を派遣し、ラテンアメリカ各国における日本語・日本研究に関する研究成果の発表を実施。ブラジルにおける日本語教育の現状や問題点について、研究成果の普及を図った

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
29	出版助成『絶対無一京都学派の原理』	PHI出版社	2013/09/01 ～ 2013/11/04	日本の仏教・哲学に関する国際コロキウム実施の機会に刊行された図書『絶対無一京都学派の原理』の出版経費を一部助成
30	サンパウロ大学日本語・日本文学講座創設50周年記念シンポジウム	サンパウロ大学	2013/09/11 ～ 2013/09/13	2013年9月11日～13日にサンパウロで開催された、サンパウロ大学東洋文学科日本語日本文学講座の創設50周年を記念した日本語・日本文学・日本文化に関する国際シンポジウムに対し、実施経費の一部を助成。更に、サンパウロ日本文化センターの日本語講師を派遣し、日本語教授法に関するワークショップの実施を助成
31	ブラジルにおける日本語形象文学の総合的研究	パラナ連邦大学	2013/09/12 ～ 2013/09/14	2013年9月にクリチバにあるパラナ連邦大学に、サンパウロ大学に客員中だった細川周平(国際日本文化研究センター教授)が出張し、移民文学に関するセミナーを実施するにあたり経費を助成
32	サンパウロ大学客員教授による日本文学巡回セミナー	リオデジャネイロ連邦大学 ブラジリア大学	2013/10/29 ～ 2013/11/06	サンパウロ大学に客員中だった尾西康充(三重大学教授)を、2013年10月末から11月にかけてリオデジャネイロ連邦大学、ブラジリア大学が招へい。夏目漱石を始めとする日本近代文学並びに日本文化に関する知識の普及のために行った巡回セミナーの実施経費を助成。『夢十夜』を禅の公案や心理学、哲学の視点から多面的に解いた講義を実施
33	日本の仏教・哲学思想についてのコロキウム	サンパウロ連邦大学 カンピナス州立大学	2013/11/04 ～ 2013/11/08	サンパウロ連邦大学とカンピナス州立大学が共同で開催した、京都学派の哲学の根底にある日本の仏教・哲学思想に関する国際コロキウムの実施経費を一部助成
34	引きこもり現象についての研究セミナー	サンパウロ大学	2013/12/13 ～ 2013/12/14	日本で社会問題となっている「引きこもり」について、ビデオ・プレゼンテーションとディスカッションからなる事業を実施するにあたり、経費を助成

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
35	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、サンパウロ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 10,096 名 (2) レファレンス数 80 件 (3) 貸出点数 20,699 点 2. 情報発信への取組み ホームページアクセス件数 508,116件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
36	桜祭り他11件 等	ブラジル日本文化福祉協会等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本文化に関する様々なイベント等を実施

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
37	文化備品貸出	在外公館等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館等が実施する日本文化紹介事業のため、アニメパネル等を貸し出し

合計額 145,665,617 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本文化講座シリーズ： <i>Post 3.11 What Can Art Do? Case2 - Documenting Tohoku: Talk with Hikaru Fujii and the Otolith Group</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	Art Action UK	2013/05/09	平成24年度から実施している「震災とアート」シリーズの第2弾として、美術作家／映像監督の藤井光と英国の美術グループのThe Otolith Groupを招へいし、震災の記録映像作品を通してアーティストが何を伝えることができるのか、またアーティストや作品が地域に与える影響とは何かなどについて検証
2	日本文化講座シリーズ： 監督トーク 船橋淳	ロンドン	ロンドン日本文化センター	Open City Doc	2013/06/21	震災ドキュメンタリー作品『フタバから遠く離れて』や、長編劇映画『桜並木の満開の下に』を手がけた船橋淳を招へいし、映画作りに対する姿勢や震災が映画制作に与えた影響などについて講演会を実施
3	文化講演会： <i>Cutlural Presentation in International Film Festival</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/07/12	英国の主要映画祭のディレクターやプログラマーをパネリストに迎え、英国の国際映画祭で、世界の映画がどのように紹介されているかにつき、日本映画に焦点を当てながらセミナーを実施
4	日本文化講座シリーズ： アーティストトーク SIRO-A	ロンドン	ロンドン日本文化センター	株式会社アミューズ	2013/07/24	エジンバラフリンジで絶賛され、ロンドン公演も行ったパフォーマンスグループのSIRO-Aの講演会。更に、参加者数名による体験コーナーも設け、5名の参加者が実際に動画キャッチを体験
5	日本文化講座シリーズ： アーティストトーク 宇井真紀子	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/07/30	アイヌの生活や文化を20年間写真に記録し続けた写真家の宇井真紀子の活動を、Ricardo Leizaola(ロンドン大学)との対談にて紹介。アイヌの実態の他、宇井真紀子のアイヌに対する想いや被写体と向き合う時の姿勢等、写真芸術、人類学的見地等について対談
6	日本文化講座シリーズ： <i>Textile Art Practice Now: Talk with Machiko Agano and Koji Takaki</i> (上野真知子ならびに高木光司によるテキスタイルトーク)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/08/19	テキスタイルアートの第一線で活躍する上野真知子と高木光司の活動報告を実施。同時に、他のパネリスト(川島けい子・Matthew Harris)とともに、日英のテキスタイルアーティストのキャリアの展開の仕方を巡る問題等についてパネルディスカッションを実施
7	日本文化講座シリーズ： <i>Origami by Numbers talk with Toshikazu Kawasaki</i> (川崎敏和とトーク)	ロンドン	ロンドン日本文化センター	英国折り紙協会	2013/08/27	川崎ローズの開発者、川崎敏和の折り紙に対する情熱や折り紙普及の使命、折り紙と数学の関係等を実演付講演。同事業は、3時と6時半の2回実施
8	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク <i>Place, Memory and the Human Body</i> 石内都トーク	ロンドン	ロンドン日本文化センター	Michael Hoppen Gallery	2013/09/16 ～ 2013/09/18	女性写真家の石内都の芸術活動と作品を紹介するトーク事業を、日本の写真芸術の若手研究者Lena Fritschとの対話形式で実施

海外拠点

9	日本文化講座シリーズ：横浜聡子トーク	ロンドン	ロンドン日本文化センター	レインダンス国際映画祭	2013/09/27	ロンドン国際映画祭でも上映された『ジャーマン+雨』や『ウルトラミラクルラブストーリー』の女性監督、横浜聡子の活動を紹介する講演会を実施。対談相手は、ロンドンBird Eyes View映画祭のKate Gerova
10	文化講演会： <i>Intervening in Nature and Society: History of the 「Art Project」 in Japan, 1955～2013</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/10/17	美術史研究者の加治屋健司(広島市立大学助教授)による、日本の野外展とそれに続く近年のアートプロジェクトの発展についての講演会。講演に続き、英国の日本のアートプロジェクトの研究者、Keith Whittleとのミニ対談も実施
11	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク <i>Ambiguous Thought</i> (田中功起トーク)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/10/18	ベニスビエンナーレ日本館の作家、田中功起の活動を紹介するアーティストトークを実施。同氏による作品紹介や、インデペンデントキュレーターのZoey Grayとの対談を実現
12	日本文化講座シリーズ： <i>Negotiating histories Traditions in Modern and Contemporary Asia-Pacific Art</i>	ロンドン	テート・モダン(会議室)	テート・モダン	2013/10/21	テート・モダン研究所が主催するアジア地域の近現代美術の会議の一環として、田中功起とMing Tiampoが対談を実施。田中の作品紹介とともに、アジアの近現代美術の傾向について議論
13	文化講演会： <i>「World Relevance」: Why Japanese Post-war Art Matters</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/10/22	グッゲンハイムで近年の日本の戦後美術について具体展を手がけたカナダの研究者、Ming Tiampoが、グローバル化が進む中の、日本の現代美術と世界との関係性について講演会を実施
14	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク <i>Inside Out</i> 井上廣子トーク	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/10/29	弱者の視点に立って芸術作品を制作する井上廣子の活動を紹介するアーティストトーク。活動報告の他、英国の専門家との対話を通して、芸術(芸術家)と社会の関わりを検証。対談の相手は、Julian Stallabrass(ロンドンコートールド研究所教授)
15	文化講演会：錦影絵(講演と実演)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/10/30	日本のアニメの祖と考えられている錦影絵や活動写真について、実演と講演を通して、その仕組みや文化的重要性等を紹介。更に、影絵実演の前に明治期の活動写真作品の簡単な上映も実施
16	文化講演会：日本の化粧文化	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/11/07 ~ 2013/11/08	日本の化粧文化講演を2回実施。1回目は、化粧と美意識の推移について古代から現代までを例証。2回目は、伝統的化粧文化が成熟した江戸時代と新しい化粧文化が導入された明治時代に焦点を当て、社会の変遷にもなった化粧文化の変化について、更に美人の基準の変化を検証。講演者は、ポーラ文化研究所主任学芸員の津田紀代
17	文化講演会：日本のビデオ芸術の10年	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/11/14	日本のビデオ芸術の過去10年の動きを、森美術館キュレーター近藤健一が、代表するビデオアーティストの作品等を交え検証。当地の専門家と、日本におけるビデオアーティストの立ち位置やアーティストの活動について対談
18	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 塩田千春トーク	ロンドン	ロンドン日本文化センター	Towner	2013/11/22	ベルリン在住のインスタレーション作家、塩田千春の活動を紹介するトークを実施。スライドを使っのプレゼンテーション、当地の専門家との対話を通じ、同氏の作品に対する姿勢などを検証

海外拠点

19	文化講演会： <i>Rediscovering Hidden Treasures: Japanese Art Collections in the UK as our Shared Heritage</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	人間文化研究機構	2013/11/27	英国の美術館や博物館に所蔵されている日本関係コレクションの実態調査の報告。コレクション情報を将来に向けていかに有効活用できるかにつき、専門家を交えて討議
20	文化講演会： <i>Everything You Always Wanted to Know About...Character and Stories in Japanese Video Game</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2014/02/13	ビデオゲームのシナリオライター／プランナーの佐々木智弘の、日本のビデオゲーム制作におけるストーリーの作り方やキャラクターの重要性、プランニングの背景についての講義。後半には英国の専門家、Iain Simonとの対談を実施
21	ドラマリーディング： 『現在地/ <i>Current Location</i> 』	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2014/03/18	ブリュッセルを拠点とする英国の劇団FellSwoopを招へいし、岡田利規の『現在地/ <i>Current Location</i> 』のリーディング公演を実施。リーディング後は、同劇団の演出家ならびにドラマトゥルク、当地在住の演劇ジャーナリスト、岩城京子をパネルとしたディスカッションの場を設け、観客とともにリーディング作品を検証
22	文化講演会： <i>Everything You Always Wanted to Know About...Japanese Independent Animation</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2014/03/26	独立系アニメーション専門のキュレーターであり、DVDレーベルCALFの創始者でもある土居伸晃を招へい。プレゼンテーション後、水江未来の作品の上映並びに、ロンドン国際アニメーション映画祭ディレクターのNag Vladermerskyとの意見交換の場も設営

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
23	今村昌平ドキュメンタリー特集	Sheffield International Documentary Film Festival	2013/04/01 ～ 2014/03/31	シェフィールド国際映画祭で特集される今村昌平のドキュメンタリー作品上映に対し、助成。上映作品は『からゆきさん』等4本
24	<i>Spring Sounds: Spring Seas</i>	Orchestra of the Swan	2013/05/28 ～ 2013/05/31	当地の作曲家が作曲した作品を、琴や尺八など、日本の伝統楽器の演奏家を招へいして演奏するコンサート事業。パリ在住の琴の演奏家、Mieko Miyazakiの謝金の一部を助成
25	<i>Season in the Sun: the Heyday of Nikkatsu Studio</i>	British Film Institute	2013/06/01 ～ 2013/06/30	日活創立100周年を記念して、日活黄金時代の青春映画作品をナショナルフィルムシアターにて1カ月上映。作品は『嵐を呼ぶ男』等。上映権料の一部を助成
26	<i>Yoko Ono's Meltdown</i>	Southbank Centre	2013/06/14 ～ 2013/06/23	ロンドンの複合芸術施設、サウスバンクセンターの年次音楽フェスティバルに、オノ・ヨーコがキュレーターとして起用されライブコンサートを実施。坂本龍一や、ニューヨーク在住のトリオ、Chibo Matto等が出演。招へいアーティストの内、Chibo MattoとIkue Moriの謝金の一部を助成
27	映画上映 (Open City Docs Fest)	Open City Docs Fest	2013/06/20 ～ 2013/06/23	ロンドン大学を母体として実施されるドキュメンタリー映画祭。上映作品は、『無人地帯』等、福島に関するドキュメンタリー作品2本。更に、関連事業として原発をテーマとしたトークイベントを実施。同事業の実施を助成

海外拠点

28	映画上映 (Earth Tone Arts)	Earth Tone Arts	2013/06/21 ~ 2013/08/16	東ロンドンのNEET(ニート)10数名を集め、日本人美術家の青山宗央の指導のもとワークショップを実施し、作品作りから展覧会の企画運営のノウハウを伝授。後半には、ワークショップ参加者をボランティアとした同氏の展覧会やセミナーも実施。同氏の航空券の一部を助成
29	映画上映 (East End Film Festival)	East End Film Festival	2013/06/25 ~ 2013/07/10	新人監督の作品紹介をメインとするロンドンの国際映画祭に対し、助成。上映作品は『贖罪』と『はなればなれに』の2作品
30	<i>The Rythm of Strings: Tradition and Innovation in Japanese Music</i>	Taiko Centre East	2013/07/03 ~ 2013/10/16	ノーリッチ、エクセター、バジルドンの3都市にて、ロンドン在住の三味線奏者、石川響と太鼓奏者の藤本あきのりが、フラメンコギターリスト等と共に演奏を実施。謝金の一部を助成
31	<i>Performance by Japanese free improvisation collective Maginal Consort</i>	South London Gallery	2013/09/08	集団即興プロジェクトを手がける、マージナル・コンソート (Maginal Consort) を招へいし、サウスロンドンギャラリーにてパフォーマンスを実施。広報費の一部を助成
32	<i>Naoko Takahashi- Waking Up on the Red Planet</i>	IMT Space	2013/09/13 ~ 2013/10/20	ロンドンを拠点に活動する現代美術作家、高橋尚子の個展。火星で発見された土壌成分等を使ったインタラクティブな作品を発表。カタログ制作費の一部を助成
33	London Design Festival & Digital Weekend, <i>Garden of Russo</i>	Project London Ltd.	2013/09/14 ~ 2013/09/22	英国在住の作家、Yuri Suzukiのインタラクティブなサウンドアート作品を、V&A (Victoria and Albert Museum) で実施されるデジタルウィークエンドで展示。作品輸送費の一部を助成
34	レインダンス国際映画祭	Raindance Film Festival	2013/09/25 ~ 2013/10/06	独立系映画の紹介を目的とするレインダンス国際映画祭の特集枠Way Out Eastにおいて、横浜聡子のショートフィルムや『The Black Square』等8本をまとめて上映。経費の一部を助成
35	<i>UK Premiere of 'Syn_'</i>	Alpha-ville Festival	2013/09/26	マルチメディアアーティスト、黒川良一の映像と音のパフォーマンスをBFI(British Film Institute)にて実施。同氏の渡航費の一部を助成
36	<i>I. Influence (part of H/U/M/A/N/M/A/C/H/I/N/E) by Irie Takahiko</i>	Albeit Gallery	2013/10/03 ~ 2013/10/31	韓国を拠点とする若手現代美術作家のイリエタカヒコが、これまでに各地でシリーズとして実施してきた機械と人間の関係を検証する写真作品を発表。作家の渡航費の一部を助成
37	<i>Hokusai Exposed</i>	Cross Culture Holdings	2013/10/26 ~ 2013/11/17	浮世絵師葛飾北斎の作品を、最先端のデジタル技術を駆使して展示。有名な富嶽三十六景の他、会場内を江戸に見立て、漫画や春画、更に妖怪の部屋など北斎の作品に関連した作品を部屋別にまとめ、北斎の活動を紹介。同事業を助成
38	リーズ国際映画祭 (小林正樹特集)	Leeds International Film Festival	2013/11/08 ~ 2013/11/24	リーズ国際映画祭での、小林正樹特集の実施を助成。上映作品は、『人間の條件』(3部作)『上意討ち』『怪談』等

海外拠点

39	<i>Hisachika Takahashi: Antwerp 1967/Brussels 2013/ Liverpool 2013-A Time Travelling exhibition initiated by Yuki Okumura</i>	Exhibition Research Centre	2013/12/05 ~ 2014/01/23	フォンタナやラウシェンバーグといった現代美術の巨匠のアシスタントとして長く活動した芸術家、高橋尚愛の個展。若手日本人美術家、奥村雄樹のキュレーションによる展覧会。同事業に対し、助成
40	グラスゴー映画祭	Glasgow Film Festival	2014/02/03 ~ 2014/03/02	グラスゴーで開催される年次映画祭の日本映画作品上映に対して助成。上映作品は『チチを撮りに』『許されざるもの』等
41	<i>Akio Suzuki: Exhibition, Performance, and Off-site Project</i>	AV Festival	2014/03/01 ~ 2014/03/29	サウンドアーティストの鈴木昭男を招へいしての展覧会に対して助成。パフォーマンスと野外でのオフサイトプロジェクトを、AVフェスティバルのプログラムとして実施
42	Flatpack Festival	Flatpack Festival	2014/03/22 ~ 2014/03/24	映画と美術の出合いを目的とする年次映画祭での、日本の独立系アニメーション作品上映に対して助成。ナガタケシとモンノカズエのデュオグループトーチカによる作品などを上映

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
43	日本研究・知的交流情報交流(出張、WEBサイト運営、会議開催・参加等)	シェフィールド ブルックウッド ノッティンガム ニューカッスル ケンブリッジ オックスフォード			2013/04/01 ~ 2014/03/31	全体の方針に関わる情報収集及び新規事業発掘のための情報収集を行うために必要な出張を行うとともに、「英国日本研究機関調査」のWEBサイトを運営し、会議開催及び外部団体企画事業に参加
44	日本研究・知的交流セミナー実施	シェフィールド ロンドン エジンバラ	ロンドン日本文化センター	神戸大学	2013/04/01 ~ 2014/03/31	研究者等が日本(文化)を紹介する講演会等を開催。本の出版に併せたブックローンチ、神戸大学との共催による震災復興に関する講演会、社会学者の開沼博を招へいしての講演会など、年間で9イベントを実施
45	日英交流150周年記念講演会	ロンドン	ロンドン日本文化センター	造幣局 ロイヤル・ミント博物館	2013/06/13	長州ファイブ来英150周年を記念して、日英交流に関する一般向けの講演会・シンポジウムを開催
46	日本研究大学院生向けワークショップ	ロンドン	ロンドン日本文化センター	英国日本研究協会(BAJS)	2014/02/06	大学院生向けに実務的な技能を教授するワークショップを開催。英国日本研究協会(BAJS)と連携した事業であり、シニアの研究者や各助成財団担当者等も参加。平成23年度、24年度に引き続き3回目
47	中等教育レベルに対する日本語・日本研究プロモーション事業	ケンブリッジ	Hills Road Sixth Form College Cambridge		2013/09/26	中等教育で日本語を教授している機関を中心に、高等教育での日本語・日本研究の現状や魅力について高等教育機関の専門家が学生に対して講演を実施

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
48	日本研究者旅費支援プログラム	Lorayne Woodend Andrew Cobbing Lee Hassall Simon Turner Gehan Selim Hilary Orange	2013/04/01 ~ 2014/03/31	研究者等が調査・研究・資料収集等のため訪日する際の旅費の一部(年間7件分)を助成

海外拠点

		Eliza Tan		
49	日本研究・知的交流事業助成プログラム	池上裕子 大英博物館 David Morley Japan Association	2013/04/01 ~ 2014/03/31	英国各地で開催される日本研究・知的交流分野での良質な日本関連プロジェクトに対し、事業経費の一部（年間4件分）を助成

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
50	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、ロンドン日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 2312名 (2) レファレンス数 1610件 (3) 貸出点数 2315点 2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 26部 (2) ホームページアクセス件数 239,862件

合計額 159,598,280 円

海外拠点

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「南蛮漆器：スペインに残された『日本』—慶長遣欧使節400周年—」展	マドリード	国立装飾美術館	国立装飾美術館 教育文化スポーツ省	2013/06/04 ~ 2013/09/29	「南蛮漆器：スペインに残された『日本』—慶長遣欧使節400周年—」展を教育文化スポーツ省・国立装飾芸術博物館との共催事業として開催。400周年開幕に関連した皇太子殿下訪西の際の訪問行事の1つとして実施
2	アンドロイド版『三人姉妹』公演	バルセロナ マドリード	バルセロナGrecフェスティバル会場 マタデロ文化センター	Grecフェスティバル 在スペイン大使館 在バルセロナ総領事館 Fringe フェスティバル	2013/07/02 ~ 2013/07/10	日本スペイン交流400周年オープニング時期に開催されるバルセロナGrec Festivalにおいて平田オリザ率いる青年団によるアンドロイド版『三人姉妹』公演を実施。青年団来訪の機会をとらえ、マドリードにおいてもFringe Festivalの一環として同公演を実施
3	日本酒セミナー	マドリード	マドリード日本文化センター	国税庁 在ポルトガル大使館 在スペイン大使館 アルテシア, S. L Salvioni&Alomar Tokyo-ya. S. A	2013/07/04	国税庁の日本酒専門家が日本酒の食文化PR事業の一環として、日本酒紹介のために出張する機会に同専門家による日本酒に関するセミナーを実施
4	芸〇座・フェスティバルアジアにおける公演	バルセロナ	カイシャ・フォーラム劇場	カサ・アジア フェスティバル・アジア カイシャ・フォーラム・バルセロナ	2013/09/24	フェスティバル・アジアの一環として若手日本舞踊集団である「芸〇座」の公演を実施
5	現代日本映画監督招へい	マドリード バルセロナ	マドリード国際映画週間 シッチェス国際ファンタスティック映画祭	マドリード国際映画週間 シッチェス国際ファンタスティック映画祭	2013/10/01 ~ 2013/11/30	マドリードで開催される「マドリード国際映画週間」には枝裕和（映画監督）を、バルセロナ近郊で開催される「シッチェス国際ファンタスティック映画祭」に三池崇史（映画監督）を招へい
6	ポップカルチャーイベントにおける紹介	マドリード バルセロナ	観光見本市 (FITUR2014) サロン・デル・マンガ	在スペイン大使館 Ficomie	2013/10/31 ~ 2014/01/26	バルセロナで開催されるスペインで最大のオタクの祭典「サロン・デル・マンガ」をはじめポップカルチャー系のイベントや観光見本市において、現代日本文化を紹介

海外拠点

7	大野慶人（おおの・よしと）バルセロナ公演	バルセロナ	Mercat de les Flors劇場OMホール	バルセロナ舞踏フェスティバル Mercat de les Flors劇場	2013/11/06 ～ 2014/03/22	日本スペイン交流400周年実施期間中の2013年11月に実施されるバルセロナ舞踏フェスティバルにおいて、舞踏公演を行うとともに2014年3月に大野慶人による舞踏公演及びワークショップを実施
8	大駱駝艦天賦典式（だいらくだかんでんぷてんしき）『ウィルス』公演	マドリード	Teatro del Canal 劇場	Madrid en Danzaフェスティバル	2013/11/07 ～ 2013/11/09	日本スペイン交流400周年の事業の一環であるMadrid en Danzaフェスティバルの主要事業として、大駱駝艦天賦典式『ウィルス』公演を実施
9	アートネットワーク形成	マドリード	Publica 2014 ARCO2014	カサ・アジア プブリカ アルコ	2014/01/30 ～ 2014/02/23	キュレーターなどのアート関係者が集まるシンポジウムや見本市の機会を利用して日本からアート関係者を招へい、日本の美術界の最新情報についてレクチャーを行うとともにスペインのアート関係者とのネットワークングを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
10	文化芸術小規模助成	ASOCIACION ARAGON JAPON Fundacion Genral de Universidad Complutense Asociacion de la gente del haiku en albacete Fundación Siglo para el turismo y las artes de castilla y león Asociación After Universidad de Zaragoza	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を実施。本年度は、日本文化週間、合気道セミナー、マンガ・サロン、生け花展示等、計7件の助成を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
11	日本研究連続講演会	マドリード	マドリード日本文化センター	スペイン日本研究者協会	2013/04/23 ～ 2014/03/24	当地日本研究者協会との協力のもと、日本研究者の研究成果の社会還元と次世代研究者の育成、日本研究の一般への認知度向上のため、日本研究講演会を実施
12	「南蛮：スペインにおける日本の足跡—支倉常長の旅400年」展 シンポジウム	マドリード	国立装飾美術館	メキシコ日本文化センター インスティテュート・セルバンテス・マドリード	2013/06/01 ～ 2014/02/28	「南蛮：スペインにおける日本の足跡—支倉常長の旅400年」展の関連企画として、スペイン、メキシコの研究者によるシンポジウムを開催。更に、メキシコで開催される「ガレオン船」展に関連したシンポジウムに、当地で開催する「南蛮～」展の企画・監修を行った日本研究者を派遣

海外拠点

13	カサ・アジアとの共催による日西知的対話	マドリード	カサ・アジア マドリード日本文化センター	カサ・アジア エル・カノ研究所	2013/10/29 ~ 2013/11/28	日本スペイン交流400周年記念事業として、高齢化や若年層の失業問題への対処、雇用の創出・経済活性化など、先進国が共通して抱える社会問題に関する日本・スペインの専門家同士の知的対話シリーズをカサ・アジアとの共催により実施
14	日本研究巡回講演会	パナマ(パナマ) サンタアナ(エルサルバドル) ハバナ(キューバ)	パナマ大学 パナマ工科大学 現代美術館 ホセ・シメオン・カニャス中米大学 国立ダビッドJグスマン人類学博物館 キューバ市内ホテル キューバ国立芸術大学	パナマ大学 パナマ工科大学 現代美術館 在パナマ大使館 ホセ・シメオン・カニャス中米大学 在エルサルバドル大使館 エルサルバドル文化庁 在キューバ大使館	2014/03/05 ~ 2014/03/16	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
15	日本研究・知的交流小規模助成	Universitat Pompeu Fabra	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として日本研究を擁する大学を主たる対象に日本研究小規模助成を実施。本年度は仏教に関する講演、計1件の助成を実施

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
16	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、マドリッド日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施。</p> <p>1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 1,180名 (2) レファレンス数 92件 (3) 貸出点数 1,139点</p> <p>2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 83,490件 (2) ホームページアクセス件数 259,523件</p>

合計額 50,526,733 円

海外拠点

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	文化講演会「だるま」	ブダペスト	エオトヴェシュ10 (Eötvös 10)		2013/04/01	元国際交流基金フェローのメチ・ベアトリクス(Mecsi Beatrix)(Eötvös Loránd University, Budapest : ELTE大学東アジア研究所教授)による「だるま」に関する講演会を実施
2	日本映画上映	ブダペスト	ウルクモズゴー映画博物館 (ハンガリー国立フィルムアーカイブ)	ハンガリー国立フィルムアーカイブ (The Hungarian National Digital Archive and Film Institute)	2013/04/24 ~ 2014/03/26	欧州フィルムライブラリー所蔵の16mmフィルム等を利用し、ブダペスト市ウルクモズゴー映画博物館/ハンガリー国立フィルムアーカイブ(Hungarian National Film Archives)にて計8回日本映画を上映。上映作品は『ゲゲゲの女房』(鈴木卓爾監督)『トロッコ』(川口浩史監督)『落葉樹』(新藤兼人監督)等
3	文化交流使・山路みほによる箏曲公演及びレクチャー・デモンストレーション	ブダペスト	ベンツールハーズ ベーラ・バルトーク音楽専門高等学校(Béla Bartók Music High School)		2013/04/29 ~ 2013/04/30	平成24年度文化庁文化交流使である山路みほ(箏曲演奏家)を招へいし、2日間に亘り公演及びレクチャー・デモンストレーションを実施。同デモンストレーションはベーラ・バルトーク音楽専門高等学校の学生を対象に実施
4	文化講演会「忍びの者」 (東欧巡回映画祭関連)	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター		2013/05/03	東欧巡回映画祭の上映日程に併せ、映画専門家ヴァッロー・アッティラ(Varró Attila)による「忍びのもの」をテーマにした講演会を実施。映像を交え、西洋映画の影響による日本映画の変遷についての講演を実施
5	文化交流使・茂山宗彦による狂言レクチャー・デモンストレーション及びワークショップ	ブダペスト	ブダペスト映画演劇アカデミー(University of theatre and film arts Budapest)	ブダペスト映画演劇アカデミー(University of theatre and film arts Budapest)	2013/05/16	平成24年度文化庁文化交流使である茂山宗彦(狂言師)を招へいし、チェコ人狂言師のオンジェイ・ヒーブル(Ondrej Hybl)とともに、狂言レクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施。ワークショップはブダペスト映画演劇アカデミーの学生を対象に実施
6	文化講演会「日本庭園セミナー」	ブダペスト	ヴァルガ・マールトン造園専門学校 コルヴィヌス大学造園学部	ヴァルガ・マールトン造園専門学校 コルヴィヌス大学造園学部	2013/06/10	小川勝章(京都造園植治の作庭家)による日本庭園に関する講演会をヴァルガ・マールトン造園専門学校及びコルヴィヌス大学造園学部にて、主に造園に携わる学生を対象として実施
7	文化講演会「日本のポップカルチャー」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター		2013/07/03	マルコヴィッチ・ロランド(Markovics Roland)(ハンガリー語日本POPカルチャー専門雑誌『MONDO』編集長)及びセケレシュ・アンドラーシュ・マーク(Szekeres András Márk)(ポップカルチャーイベント「MondoCon」主催者)による日本のポップカルチャーについての対談形式の講演会を実施

海外拠点

8	折り紙専門家による折り紙ワークショップ	ペーチ セーケシュフェヘルヴァール ブダペスト	Zsolnay Cultural Quarter Budai úti Tagkönyvtár ブダペスト日本文化センター	ハンガリー折り紙協会 (Hungarian Origami Society)	2013/08/07 ~ 2013/08/16	ハンガリー折り紙協会との共催により、川崎敏和(折り紙専門家)による折り紙ワークショップをブダペスト、ペーチ及びセーケシュフェヘルヴァールにて実施
9	文化講演会「日本の心理学」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター		2013/09/06	元国際交流基金フェローのインドリエシュ・クリスティアン(Indries Krisztián)(エオトヴェシュ・ロラード大学社会学部准教授)による、日本の心理学に関する歴史から東日本大震災以後の最新の心理学に至るまで、幅広く日本の心理学を紹介する講演会を実施
10	さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座「人形浄瑠璃」欧州巡回公演及びワークショップ	ブラチスラバ(スロバキア) ブダペスト ジュール	SL' UK劇場(Theatre SL' UK) ブラチスラバ人形劇場(Bratislava Puppet Theatre) セントラル劇場(Central Theatre) ヴァシュカカシュ人形劇場(Vaskakas Puppet Theatre)	SL' UK劇場(Theatre SL' UK) ブラチスラバ人形劇場(Bratislava Puppet Theatre) セントラル劇場(Central Theatre) ヴァシュカカシュ人形劇場(Vaskakas Puppet Theatre)	2013/09/13 ~ 2013/09/24	さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座による人形浄瑠璃公演及びワークショップをハンガリー2都市(ブダペストで2回公演、ジュールで1回公演)及びスロバキア(ブラチスラバで2回公演)で実施。演出は、八王子車人形西川古柳座五代目家元西川古柳が実施
11	「Bookbinding展」への日本人アーティストの作品展示	ブダペスト	エストニア文化院(Estonian Institute in Hungary) ブダペスト工芸美術館(Museum of Applied Arts, Budapest)	エストニア文化院(Estonian Institute in Hungary) ブダペスト工芸美術館(Museum of Applied Arts, Budapest)	2013/09/13 ~ 2013/12/08	エストニア文化院(Estonian Institute in Hungary)及びブダペスト工芸美術館(Museum of Applied Arts, Budapest)との共催により、エストニア人アーティストの作品を中心とした「Bookbinding展」を実施
12	「European Language Cocktail Bar」(多言語・文化紹介イベント)参加	ブダペスト	A38	EUNIC Hungary cluster	2013/09/26	EUNIC Hungary cluster が主催する、多言語主義への理解を促進するための事業「European Cocktail Bar」に参加
13	Dos Orientalisジャズ公演及びレクチャー・デモンストレーション	ブダペスト	A38 Budapest Jazz Club	A38 Budapest Jazz Club	2013/10/30 ~ 2013/10/31	ヤヒロ・トモヒロ(パーカッショニスト)とウーゴ・ファルトーソ(ピアニスト)によるジャズデュオグループ「Dos Orientalis」の公演及びレクチャー・デモンストレーションをブダペストにて実施
14	文化講演会「日本の化粧文化」	ブダペスト	ブダペスト市7区コミュニティ会館(Erzsébetváros Community House)		2013/11/04	津田紀代(ポーラ文化研究所主任研究員)を招へいし、日本の化粧文化に関する講演会をブダペスト市7区コミュニティ会館(Erzsébetváros Community House)にて実施

海外拠点

15	文化講演会「日本の映画」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター		2013/11/11	ベルケシュ・イルディコー(Berkes Ildikó)(映画専門家)による、黒澤明と新藤兼人の作品(『七人の侍』『鬼婆』等)を中心とした日本映画の名作を紹介する講演会を実施
16	文化講演会「日本の敬語」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター		2013/11/11	菅山謙正(龍谷大学文学部英語英米文学科教授)による、日本の敬語に関する講演会を実施
17	ドキュメンタリー映画『天のしずくー命のスープ』の上映	ブダペスト	プシキン映画館(Puskin Mozi)		2014/01/01 ~ 2014/03/31	辰巳芳子(料理研究家)主演の日本食に関するドキュメンタリー映画『天のしずくー命のスープ』をブダペストプシキン映画館(Puskin Mozi)にて上映。矢内真由美(NHKエデュケーションシニアプロデューサー)を招へいし、上映前の映画紹介及び上映後に、日本の食文化についての説明を中心としたアフタートークを実施
18	ブダペスト日本文化センター所蔵展示セット巡回展	チェメル	Petőfi Sándor Culture Center	Petőfi Sándor Culture Center	2013/04/11 ~ 2013/05/14	ブダペスト日本文化センターが所蔵する5種類の展示セット、写真パネル3セット(「日本建築展」「日本人の日常生活展」「日本の世界遺産展」)、凧・独楽展、日本人形展を、希望するハンガリー国内及び中東欧諸国の地方自治体、美術館、在外公館、教育・文化機関等に貸し出し、展示を実施
	ペーチ	Csorba Győző 図書館 (Csorba Győző Library)	Csorba Győző 図書館 (Csorba Győző Library)	2013/04/18 ~ 2013/05/23		
	ブダペスト	法門仏教大学 (Dharma Gate Buddhist College)	法門仏教大学 (Dharma Gate Buddhist College)	2013/06/10 ~ 2013/08/01		
	メイクート	Mélykút Library	Mélykút Library	2013/07/22 ~ 2013/08/26		
	バヤ	Eötvös József Colleague	Eötvös József Colleague	2013/08/21 ~ 2013/08/30		
	ブダペスト	Hopp Ferenc Museum	Hopp Ferenc Museum	2013/08/26 ~ 2013/09/02		
	ヴェチェーシュ	Bálint Ágnes Culture Center	Bálint Ágnes Culture Center	2013/08/26 ~ 2013/09/06		
	ブダペスト	Museum of trade and tourism	Museum of trade and tourism	2013/09/19 ~ 2013/09/24		
	リュブリャナ (スロベニア)	在スロベニア大使館 (Embassy of Japan in Slovenia)	在スロベニア大使館 (Embassy of Japan in Slovenia)	2013/09/23 ~ 2013/10/04		
	ブダペスト	Hungarian Orchid Society	Hungarian Orchid Society	2013/11/13 ~ 2013/11/16		
	ペーチ	Janus Pannonius Museum	Janus Pannonius Museum	2013/12/09 ~ 2014/02/27		
	ドゥムシュド	Petőfi Sándor Culture Center	Petőfi Sándor Culture Center	2014/01/23 ~ 2014/02/23		
	ヴェスプレーム	Japan-Hungary Friendship Association in Veszprém	Japan-Hungary Friendship Association in Veszprém	2014/02/21 ~ 2014/03/11		

海外拠点

	ブダペスト	ブダペスト民族博物館 (Museum of Ethnography, Budapest)	ブダペスト民族博物館 (Museum of Ethnography, Budapest)	2014/02/28 ~ 2014/03/03
	グドゥルー	Szent István University	Szent István University	2014/02/28 ~ 2014/03/21

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
19	国際共同制作ダンス・プロジェクト「ASAGAO」 (コンテンポラリーダンス)	スケーネ劇場(Szkéne Theatre)	2013/05/22 ~ 2013/05/23	ブダペストのスケーネ劇場(Szkéne Theatre)が主催する、石井順也(パフォーマー)の指導のもと企画されるコンテンポラリーダンスの国際共同制作プロジェクトに対し、日本人パフォーマーの謝金、交通費及び宿泊費を助成
20	パフォーマンスグループ「THE ORIGINAL TEMPO」	MŰSZi (Community & Art Floor)	2013/06/01	ブダペストの複合文化施設MŰSZi (Community & Art Floor)が主催する、パフォーマンスグループ「THE ORIGINAL TEMPO」のブダペスト公演に対し、広報費、日本人アーティストの日当、交通費及び宿泊費の一部を助成
21	スロベニア国際詩祭「Days of Poetry and Wine 2013」への日本人詩人の参加	ハンガリー貿易・観光博物館(Hungarian Museum of Trade and Tourism)	2013/08/20 ~ 2013/08/24	リュブリャナ(スロベニア)で開催されたスロベニア国際詩祭「Days of Poetry and Wine 2013」への日本人詩人の招へいに対して、謝金、滞在費、交通費、通訳・コーディネート費用の一部を助成
22	バヤ「日本週間2013」	エトヴェシュ・ヨーゼフ大学	2013/08/24 ~ 2013/08/27	ハンガリー南部の都市バヤのエトヴェシュ・ヨーゼフ大学(Eötvös József Főiskola)が主催する、日本文化紹介イベント「日本週間2013」に対し、広報費、講演会講師の謝金、交通費及び宿泊費を助成
23	「Vecsés—日本の日 (Welcoming the first golden leaves)」	バーリント・アグネシュ文化会館	2013/08/31	ブダペスト近郊にあるヴェチェーシュ市においてバーリント・アグネシュ文化会館(Bálint Ágnes Cultural Center)が主催する、日本文化紹介イベント「Vecsés—日本の日 (Welcoming the first golden leaves)」に対し、広報費と和太鼓公演アーティスト謝金の一部を助成
24	講演会「禅とは何か」	ハンガリー・日本友好協会ヴェスプレーム支部	2013/09/03	ハンガリー・日本友好協会ヴェスプレーム支部が主催する、禅に関する講演会と映画上映から成るイベント「禅とは何か」に対し、会場借料、会場設営費、広報費、講師の謝金、交通費、宿泊費を助成
25	「第3回アーズインディペンデント国際映画祭」への日本人監督の招へい	Institution of Cultural Katowice	2013/09/20 ~ 2013/09/23	カトヴィツェ(ポーランド)にて開催された第3回アーズインディペンデント国際映画祭日本セクションに招へいされた富田克也、坪川拓史(映画監督)の作品上映料の一部を助成
26	日本文化紹介イベント「秋分の日」	ハンガリー貿易・観光博物館(Hungarian Museum of Trade and Tourism)	2013/09/22	ハンガリー貿易・観光博物館(Hungarian Museum of Trade and Tourism)が主催する、日本文化紹介イベント「秋分の日」に対し、広報費と和太鼓公演アーティスト謝金、交通費の一部を助成

海外拠点

27	ソンバトヘイにおける日本文化紹介イベント「日本の日」	ハンガリー・日本友好協会ソンバトヘイ支部	2013/09/28 ～ 2013/09/29	ハンガリー西部の都市ソンバトヘイにおいてハンガリー・日本友好協会ソンバトヘイ支部が主催する、日本文化紹介イベント「日本の日」に対し、会場借料の一部を助成
28	日本伝統デザインワークショップ	Pepper Art Foundation	2013/09/28 ～ 2013/09/29	2013年9月27日～2013年10月6日の間ブダペストで開催されるデザインウィークに関連し、Pepper Art Foundationが主催する、日本の伝統的なデザイン(書道、根付け、着物等)に関するワークショップ(2013年9月28日～9月29日)に対し、広報費及びワークショップ講師の謝金の一部を助成
29	2013年欧州文化首都コシツェにおける日本人アーティスト、アーティスト・イン・レジデンスプロジェクト「Alternative Museum Project」	Košice European Capital of Culture 2013	2013/10/01 ～ 2013/12/31	2013年欧州文化首都コシツェにおける日本人アーティスト石井潤一郎によるアーティスト・イン・レジデンスプロジェクト「Alternative Museum Project」に対し、広報費の一部を助成
30	スロベニア国際芸術・科学技術フェスティバルにおける「ジェミノイドレクチャー・デモンストレーション」	ハンガリー貿易・観光博物館(Hungarian Museum of Trade and Tourism)	2013/10/10 ～ 2013/10/12	リュブリャナ(スロベニア)で開催される国際芸術・科学技術フェスティバル「Speculum artium 2013」におけるジェミノイドレクチャー・デモンストレーションに対し、作品輸送経費の一部を助成
31	ショブロンにおける日本文化紹介イベント「日本の日」	Sopron ITI	2013/11/30	ハンガリー西部の都市ショブロンにおいてSopron ITIが主催する、日本文化紹介イベント「日本の日」に対し、広報費、資材費、通訳費、ワークショップ講師謝金、交通費、宿泊費を助成
32	リスト音楽院日本人留学生による日本の音楽紹介事業	リスト音楽院(Liszt Academy of Music)	2014/02/03 ～ 2014/03/07	日本の音楽紹介事業の一環として、リスト音楽院日本人留学生による、地方都市巡回コンサート(巡回都市:ブダペスト、ニーレジハーザ、ベスプレーム)に対し、交通費と宿泊費の一部を助成
33	日本伝統音楽コンサート・ワークショップ	バルトーク・ミュージック・ハウス	2014/02/14 ～ 2014/02/16	ブダペストにてバルトーク・ミュージック・ハウス(Bartók Music House of Rákoshegy Public Foundation)が主催する、日本伝統音楽コンサート・ワークショップに対し、広報費、通訳費、アーティストの謝金の一部を助成
34	講演会「 <i>Bubbles of Japan</i> —日本の現代建築」	ハンガリー現代建築センター	2014/02/27	ブダペストにて、ハンガリー現代建築センター(Hungarian Contemporary Architecture Centre)が主催する、保坂猛(建築家)による日本の現代建築に関する講演会「 <i>Bubbles of Japan</i> 」に対し、講師の交通費、宿泊費の一部を助成
35	グドゥルーにおける日本文化月間イベント「 <i>JA-MA(rch) Fest</i> 」	セント・イシュトヴァーン大学(Szent István University)	2014/03/01 ～ 2014/03/31	ブダペスト近郊都市グドゥルーにて、セント・イシュトヴァーン大学(Szent István University)が主催する、日本文化月間イベント「 <i>JA-MA(rch) Fest</i> 」に対し、印刷費とワークショップ資材費の一部を助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
36	中東欧日本研究セミナー	ブダペスト	エトヴェシュ・ロラーンド大学 (Eötvös Loránd University, Budapest)	エトヴェシュ・ロラーンド大学 (Eötvös Loránd University, Budapest)	2014/02/17 ~ 2014/02/18	中東欧諸国にある日本研究に在籍する若手研究者(博士課程在籍中及び博士論文執筆後の若手研究者含む)を対象に、レクチャーと個別発表、ディスカッションからなる合宿形式のセミナーを実施。指導役として英国よりのジョイ・ヘンドリー(Joy Hendry)(オックスフォード・ブルックス大学人類学部教授)が参加
37	日本研究セミナー2013 (日本の文化人類学に関する講演会)	ブダペスト	中央ヨーロッパ大学 (Central European University)	中央ヨーロッパ大学 (Central European University)	2014/02/18	2013年度中東欧日本研究カンファレンス基調講演者、ジョイ・ヘンドリー(Joy Hendry)(オックスフォード・ブルックス大学人類学部教授)による、日本の文化人類学研究に関する講演会を、中央ヨーロッパ大学(Central European University)との共催により実施
38	国際交流基金フェローセミナー	ブダペスト	ブダペスト民族博物館 (Museum of Ethnography, Budapest)	ブダペスト民族博物館 (Museum of Ethnography, Budapest)	2014/03/01 ~ 2014/03/12	国際交流基金日本研究フェローのネーマ・ユーリア(Néma Júlia)、梅村裕子による講演会を実施。ネーマ・ユーリアは国際交流基金巡回展「美しい東北の手仕事展」に併せてブダペスト民族博物館(Museum of Ethnography, Budapest)にて実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
39	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、ブダペスト日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施。 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 3,393名 (2) レファレンス数 144件 (3) 貸出点数 2,804点 2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 66件 (2) ホームページアクセス件数 40,188件

合計額 38,031,005 円

海外拠点

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	京都写真展	セヴェロドヴィンスク アルハンゲリスク ムールマンスク州ムールマンスク ムールマンスク州ポウリャルヌイ ムールマンスク州ガジエヴォ	セヴェロドヴィンスク郷土博物館 アルハンゲリスク美術館 ムールマンスク州立郷土博物館 ムールマンスク州ポウリャルヌイ郷土博物館 ムールマンスク州ガジエヴォ郷土博物館	セヴェロドヴィンスク郷土博物館 アルハンゲリスク美術館 ムールマンスク州立郷土博物館 ムールマンスク州ポウリャルヌイ郷土博物館 ムールマンスク州ガジエヴォ郷土博物館 エカテリンブルク情報文化センター「日本」	2013/04/01 ～ 2013/05/15 2013/05/18 ～ 2013/08/20 2013/09/21 ～ 2013/11/25 2013/12/01 ～ 2014/01/11 2014/02/01 ～ 2014/03/11	「京都」写真パネルの展示会を、ロシア内各都市で実施
2	書道講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/01 ～ 2014/03/31	モスクワ在住の石嶋かおり（書道師範）を講師に招へいし、初心者を対象に書道講座を実施
3	茶道講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/03 ～ 2014/03/23	裏千家・表千家それぞれの流派の現地講師に依頼し、月に各2回、講座を実施
4	生け花講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/03 ～ 2014/03/26	生け花の草月流、池坊流が月に各2回、生け花講座を実施。登録制で、各流派定員は20名。10回コース(5カ月)として実施
5	折り紙講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/06 ～ 2014/03/29	モスクワの子供折り紙センターより講師を招へいして、折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、随時参加可能
6	将棋講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/06 ～ 2014/03/29	ロシア棋士連盟から講師を招へいし、将棋講座を実施
7	国立東洋美術館日本映画上映会	モスクワ	国立東洋美術館	国立東洋美術館 国立中央映画博物館	2013/04/09 ～ 2014/03/18	国立東洋美術館のレクチャーホールにて露語フィルムライブラリーの作品を上映。上映作品は、『あ、春』『お引越し』『はつ恋』等
8	エリアナ・パヴロワ展	モスクワ	モスクワ日本文化センター	アレクサンドル・ソルジェニーツィン記念亡命ロシア人研究センター	2013/04/10 ～ 2013/05/15	日本におけるクラシックバレエの創始者エリアナ・パヴロワの写真展を実施

海外拠点

9	日本文化出前講座	モスクワ	モスクワ市内の学校等		2013/04/10 ~ 2014/03/21	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者や在留邦人・留学生等に講師を依頼し、生け花・折り紙・茶道・書道・武道・将棋・着付け・伝統の遊び等のデモンストレーションやワークショップを27校で実施
10	日本の歌講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/13 ~ 2013/04/29	モスクワ在住のオペラ歌手の曾又ひとみに講師を依頼し、一般市民を対象に日本の歌講座を実施
11	ビブリオノーチ 「図書の夜」	モスクワ	ボゴリユーボフ記念芸術図書館	ボゴリユーボフ記念芸術図書館	2013/04/19	ロシア全体で実施されたビブリオノーチ「図書の夜」イベントの一環として、ボゴリユーボフ記念芸術図書館にて折り紙及び書道のワークショップを実施
12	日本写真協会新人写真展	ノボシビルスク オムスク	ノボシビルスク国立美術館 ギャラリー「ROBA」	ノボシビルスク国立美術館 ギャラリー「ROBA」	2013/04/29 ~ 2013/08/12	日本写真協会新人写真展「New Horizon」を実施
13	第6回国際俳句コンクール	モスクワ	外国文献図書館大ホール	俳句愛好家雑誌『ハイクメナ』	2013/05/01 ~ 2013/10/05	俳句愛好家雑誌『ハイクメナ』と共催で、サイト上で俳句コンクールを実施し、授賞式にて入賞作品を発表。その後、作品集を出版。授賞式には日本から俳人の吉田悦花を招へいし、ロシアの俳句愛好家との俳句交流会を実施
14	プラットフォーム 「HOLISTIC STRATA」	モスクワ	ビンザヴォット	プロジェクト「プラットフォーム」	2013/06/26	プロジェクト「プラットフォーム」の一環としてビジュアルアーティスト/パフォーマーの梅田宏明のパフォーマンスを実施
15	各種講座卒業記念合同イベント	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/06/29	「生け花講座」「折り紙講座」「茶道講座」「書道講座」「将棋講座」「日本の歌講座」の受講者による発表会・交流会を実施
16	日本の歌コンサート	モスクワ	外国文献図書館大ホール		2013/06/29	日本の歌講座の参加者によるコンサートを実施
17	小物講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/07/02 ~ 2013/07/06	オリガ・フォミチョワ (Olga FOMICHOVA)を講師に迎え、5回コースの小物講座を実施。和の小物、キーホルダー、ブローチ、針刺し、ふろしき、巾着袋を作成
18	墨絵講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/07/16 ~ 2013/07/20	オリガ・セリヴァノヴァ (Olga Selivanova)を講師に迎え、5回コースの墨絵講座を実施
19	刺し子講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/07/20 ~ 2013/08/10	アンナ・コステューヒナ (Anna KOSTYUKHINA)を講師に迎え、刺し子講座を実施
20	モスクワ州写真展「日本の世界遺産」	クラスノアルメイスク ポドリスク ヴィドノエ	中央図書館絵画ギャラリー 展示ホール 第1図書館 中央図書館	モスクワ州国立児童図書館	2013/07/23 ~ 2013/11/23	写真家の三好和義が撮影した京都の文化遺産の写真から構成された、「日本の世界遺産」写真パネルの展示会をモスクワ州ポドリスク、ヴィドノエ、クラスノアルメイスクの図書館で実施

海外拠点

21	手鞠・組紐講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/07/25 ~ 2013/07/27	ラリーサ・コンダコワ (Larisa KONDAKOVA) を講師に迎え、3回コースの手鞠・組紐講座を実施。手鞠2つ、組紐1つを作成
22	漫画講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/08/06 ~ 2013/08/10	ロシアの漫画編集者、翻訳者、若手漫画家による漫画の歴史の講義と漫画のワークショップを実施
23	尺八演奏会	タンボフ	タンボフ郷土博物館映画ホール	在ロシア大使館 露日協会タンボフ支部	2013/08/29 ~ 2013/08/30	在ロシア大使館主催の日本映画祭オープニングに併せて、尺八奏者の吉田公一による尺八コンサートを実施
24	着付け講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/09/03 ~ 2013/09/26	モスクワ在住の折田智水(アパルテ劇場俳優)を講師に迎え、女性10名を募集し5回コースの着付け講座を実施
25	創生座公演(参加型ワークショップ+専門家レクチャー)	モスクワ	モスクワ音楽院	モスクワ音楽院	2013/09/14 ~ 2013/12/14	京都に息づく優れた伝統芸能を継承するとともに能・狂言・邦舞・邦楽等の分野や流派を超えて伝統芸能の新たな創造や発信を図ることを目的に創立された、京都創生座を招へいし日本の伝統芸能を総合的に紹介。公演・ワークショップ及び専門家によるレクチャーを実施
26	フジコ・ヘミング公演	キシナウ (モルドバ) バルツイ (モルドバ)	サラ・ク・オルガ ヴァレシ・アレクサンドレイ国立劇場	日本モルドバ友好協会 モルドバ議会文化・教育・研究・青年・スポーツ・マスメディア委員会	2013/09/17 ~ 2013/09/19	著名なピアニストのフジコ・ヘミングのコンサートを実施。第1回はキシナウ市で現地のオーケストラテラジオ・モルドバ国立交響楽団と共演。第2回は地方都市バルツイ市でソロコンサートを実施
27	国際ブックフェスト	コロムナ	パスチラ工場博物館前広場 パスチラ工場博物館庭園	非営利団体美術館都市 モスクワ州文化イニシアチブ・センター	2013/09/21 ~ 2013/09/22	コロムナ市の第3回国際ブックフェスト内で設置される日本ブースにて、茶道・折り紙・邦楽コンサートを実施
28	片岡真実講演会	モスクワ	Artplayデザイン建築センター	モスクワ現代美術ビエンナーレ事務局	2013/09/27	東京の現代アートシーンにおいて注目を集める「森美術館」チーフキュレーターの片岡真実の講演会「バランスの状態：シンクレチズムの視点から見たアジアの芸術」を実施
29	尺八レクチャー&ワークショップ「禅の音を求めて」	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/10/06	モスクワ在住の吉田公一(尺八奏者)による尺八のレクチャーとワークショップを実施
30	モスクワ州ムィティシ地域ギャラリー日露合同美術展「十力の金剛石」	モスクワ	モスクワ州ムィティシ地域ギャラリー モスクワ日本文化センター	ムィティシ地域ギャラリー ムィティシ地区行政府 ムィティシ地区文化局	2013/10/11 ~ 2013/11/10	宮沢賢治『十力の金剛石』のロシア語翻訳出版を記念し、イラストがロシアの伝統工芸(ジョストヴァ)の手法で書かれていることにちなみ、ジョストヴァ工房のあるムィティシ地域で日露合同美術展を実施。水墨画家の小林東雲を招へいし、デモンストレーションとワークショップを実施
31	折り紙・茶道ワークショップ	ヴィドノエ	ヴィドノエ中央図書館	モスクワ州国立児童図書館	2013/10/17	モスクワ州写真展「日本の世界遺産」実施会場にて、折り紙と茶道のワークショップを実施

海外拠点

32	邦楽コンサート	サラトフ	サラトフ音楽院大ホール	サラトフ音楽院	2013/10/17	サラトフにて山路みほ（箏曲演奏家）による邦楽コンサートを実施
33	第5回在ロシア大使杯	モスクワ	モスクワ日本文化センター	在ロシア大使館 ロシア棋士連盟	2013/10/19 ～ 2013/10/20	2009年から開催している将棋大会の5回目。国籍や将棋のレベルに関係なく参加可能で、2日間に亘り実施。経験者部門と初心者部門で、それぞれ入賞者を表彰
34	礼法講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/11/06	ファッションアドバイザーの西本裕美を講師に迎えて「和食の作法」についての講義を実施
35	生け花ワークショップ	クラスノアルメイスク	クラスノアルメイスク中央図書館展示ホール	モスクワ州国立児童図書館	2013/11/14	モスクワ州写真展「日本の世界遺産」実施会場にて、生け花のワークショップを実施
36	日本クイズ大会「ブレイン・リング」	モスクワ	モスクワ日本文化センター	ロシア語日本情報サイト info-japan.ru	2013/11/17	ロシアの人気テレビクイズ番組「ブレイン・リング」になぞらえて、日本語学科を有するモスクワの大学対抗でクイズ大会を実施
37	『天のしずく』上映会	モスクワ	映画館「イリュージョン」		2013/12/07	日本の「食」に関するドキュメンタリーフィルム『天のしずく』（河邑厚徳監督・脚本、2012年、113分）を上映。「きょうの料理」プロデューサーの矢内真由美のトークイベントを併せて実施
38	小津安二郎生誕110周年記念レトロスペクティブ	モスクワ	映画館「モソソヴィエト」	ドイツ文化センター 国立中央映画博物館 モソソヴィエト	2013/12/12 ～ 2013/12/15	小津安二郎の生誕110年を記念して、誕生日の12月12日に併せ露語フィルムライブラリー所蔵の小津安二郎監督作品『東京物語』『彼岸花』『秋日和』を上映
39	第2回子供絵画コンクール	モスクワ		雑誌『民話』	2013/12/15	平成24年度9月から12月にかけて、モスクワ日本文化センターのサイト及び共催者の雑誌『民話』誌上で実施した子供絵画コンクールの全作品をモスクワ日本文化センターのサイトに掲載。併せて、雑誌『民話』も日本特集号(2013年5月号)を組み、22作品を掲載
40	切り絵ワークショップ・デモンストレーション	モスクワ	国立東洋美術館	国立東洋美術館	2014/02/18 ～ 2014/03/04	切り絵画家の久保修による切り絵のワークショップ及びデモンストレーションを実施
41	日本文化デモンストレーション	エレバン（アルメニア）	アルメニア芸術家会館 アルメニア・日本文化教育センター「ヒカリ」	アルメニア・日本文化教育センター「ヒカリ」	2014/03/01 ～ 2014/03/03	表千家の山田みどりをアルメニアのエレバンに派遣し、生け花デモンストレーション及び茶道・墨絵のワークショップ・着物ショーを実施
42	日本映画祭	チャボクサリ	映画館「セスペリ」 映画館「キノ・カスカード」	地域発展基金「友好」	2014/03/24 ～ 2014/03/26	露語フィルムライブラリー所蔵の小津安二郎監督作品『東京物語』『彼岸花』『秋日和』及び露語フィルムライブラリー(DVD)のアニメーション『ミヨリの森』を上映

海外拠点

43	児童図書館日本文化デモンストラーション	モスクワ	第147番児童図書館	第147番児童図書館	2014/03/27	茶道デモンストラーション・日本舞踊・着付け体験講座を実施
----	---------------------	------	------------	------------	------------	------------------------------

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
44	日本理解講座(邦楽史連続講義)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/04/10 ~ 2013/05/28	平成23年度日本研究フェローの邦楽史研究者ナタリア・クロブコワ(Nanatlia KLOBUKOVA)を講師に迎え、邦楽に関して市民に知識を深めてもらうため、また、日本研究フェローシップのフォローアップも兼ねて講演を実施
45	日本理解講座(ニーナ・アナリナ)	モスクワ	ツルゲーネフ記念図書館	ツルゲーネフ記念図書館	2013/04/19	日本演劇専門家ニーナ・アナリナ(Nina ANARINA)による講義「詩と演劇。日本伝統舞台芸術の魅力的な世界」を実施
46	第5回国際東洋学学会	ハバロフスク	極東国立人文大学	極東国立人文大学	2013/05/22	アジア太平洋地域に関する学会を極東国立人文大学と共催
47	日本理解講座(エレナ・ゴロソフ)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/06/25	平成24年度日本研究フェローのエレナ・ゴロソフ(Elena GOLOSOVA)による講義「日本庭園—歴史と現代」を実施
48	日本理解講座(田中伸男)	モスクワ	高等経済大学	高等経済大学	2013/09/19	国際交流基金の助成を受けた「第4回日露学術報道専門家会議」に出席するためモスクワを訪問した田中伸男(前国際エネルギー機関事務局長/日本エネルギー研究所特別顧問)による講義「エネルギー協力における日ロ関係について」を実施
49	日本理解講座(宮山広明)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/11/18	「日本の秋」の一環として実施された国立東洋美術館主催の「源氏物語展」オープニングのためにモスクワを訪問した宮山広明(版画家)による講義「日本の美とはなにか」を実施
50	日本研究者円卓会議	モスクワ	モスクワ国立国際関係大学	日本研究者協会	2013/12/12	「東アジアにおける日本の役割の変化」をテーマにしたロシアと日本の研究者による円卓会議を実施
51	若手研究者研究発表会「新規点」	モスクワ	高等経済大学	日本研究者協会 高等経済大学	2013/12/12 ~ 2013/12/13	若手研究者の研究発表会。現代文化とマスコミ、社会・法律・経済、比較文化・言語、国際関係、文学、宗教思想、言語学、歴史・伝統文化の8部で実施
52	ロシア文化人講演会	江戸川区 新宿区 神戸市	江戸川区立小岩小学校 国際交流基金さくらホール 神戸市映画資料館	東京大学文学部現代文芸論研究室 神戸大学大学院国際文化学研究科メディア文化研究センター 江戸川区立小岩井小学校	2013/12/18 ~ 2013/12/26	ロシア語圏で有名な児童文学作家グリゴリー・オステル(Grigory OSTER)を日本に招へいし、12月19日に江戸川区立小岩小学校で6年生を対象とした特別授業を実施し、12月21日には国際交流基金さくらホールで80名参加のシンポジウムを開催。ひこ・田中(児童文学作家)、青山南(翻訳家)、沼野充義(東京大学教授)、毛利公美(オステル翻訳者)が出席。12月24日の神戸市映画資料館では65名参加のトークショーを実施。聞き手は毛利公美、司会は楢岡求美(神戸大学准教授)が担当

海外拠点

53	日本理解講座（アレクサンドル・ドーリン）	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2014/02/06 2014/03/16	日本詩歌専門家のアレクサンドル・ドーリン（Aleksandr DOLIN、国際教養大学国際教養学部教授）を講師に迎えて、2月6日に講義「日本詩歌の銀の時代（19世紀末から20世紀前半）」、3月16日に講義「日本詩歌翻訳の鍵を求めて」を実施
54	日本理解講座（エカテリーナ・シーモノワグゼンコ）	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2014/02/25	平成25年度日本研究フェローのエカテリーナ・シーモノワグゼンコ（Ekaterina SIMONOVA-GUDZENKO/モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学教授）による講義「16世紀から18世紀の地図の中の日本の描写」を実施
55	日本理解講座（ネリー・レシェンコ）	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2014/03/06	レシェンコ・ネリー（LESHCHENKO Nelli/ロシア科学アカデミー東洋学研究所歴史部主任研究員）による講義「これは本当にすべてであったこと—日本史の中の女性たちの運命」を実施
56	若手文化人招へい（国立中央映画博物館副館長マキシム・パヴロ）	京都市 神戸市 渋谷区	元・立誠小学校特設シアター 神戸市映画資料館 映画美学校 エイゼンシュテイン・クラブ フィルムセンター 東京大学	東京大学 神戸大学 神戸映画資料館 アテネフランセ 元・立誠小学校	2014/03/18 ～ 2014/03/28	マキシム・パヴロフ（Maksim PAVLOV、国立中央映画博物館副館長）による講演会を実施。各テーマは、「ソヴィエト・ヌーヴェルヴァーグ—雪解け期の知られざるソ連映画—」「フリードリヒ・エルムレルとソ連無声映画の黄金時代（1925-1930）」。沼野充義、池田嘉郎を交えてのトークショー「ソ連の知られざる雪解け文化と映画」も実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
57	広報・図書館運営	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、モスクワ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトを運営。 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 2,764名 (2) レファレンス数 8,153 件 (3) 貸出点数 3,655 点 2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 114,951 件

合計額 85,301,469 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	折り紙講座（第1期）	カイロ	Bait Al-Sinnary カイロ日本文化センター	Bait Al-Sinnary	2013/04/02 ～ 2013/06/26	4月の孤児の日に合わせ、Bait Al-Sinnaryにおいて、孤児を対象とした折り紙ワークショップを実施。また、6月にも同機関からの要請で子供約30名を対象に、全4回の講座を実施、前半2回はBait Al-Sinnaryで、後半2回はカイロ日本文化センターで開催。折り紙を実際に折る他、折り紙を使った遊び、千羽鶴のお話や折り紙を使った映像作品等も紹介
2	日本文化紹介ブース出展	ベンハ	ベンハ大学	ベンハ大学 在エジプト大使館	2013/04/15	ベンハ大学が主催する文化イベント週間のうちの1日を「日本デー」とし、日本文化紹介事業を実施。日本の一般的情報を映像と共に紹介するクイズコーナー、日本語ひとくち講座、伝統舞踊、会場参加者とのQ&Aセッション、日本映画『スウィングガールズ』の上映、日本関連アラビア語書籍、日本漫画、雑誌、折り紙作品の展示、日本の写真パネル展示等を実施
3	世界遺産パネル展示会	カイロ	カイロ日本文化センター 3階他		2013/05/08 ～ 2013/05/30	カイロ日本文化センターが保有する日本の世界遺産写真パネルを展示。また、在エジプト大使館が保有する東日本大震災パネル及び関連映像を借り受け、東北地方の世界遺産と併せて展示、上映することで、大震災の概要とその復興、災害への供えについて知ってもらう機会を提供
4	日本伝統玩具展示会	カイロ	カイロ日本文化センター 3階他		2013/06/02 ～ 2013/06/27	カイロ日本文化センターが保有する凧・独楽及び伝統玩具セットを展示。様々な凧や独楽を鑑賞してもらいつつ、玩具セットについては実際に手に取って遊んでもらう機会を提供
5	4コママンガワークショップ	カイロ	カイロ日本文化センター 3階		2013/06/28 ～ 2013/09/19	「試験」「恋愛」「失敗」をテーマとした4コママンガ作品の公募、展示、表彰、講評を通じ、エジプト人日本アニメ・マンガ愛好家がストーリー構成の基礎を学ぶと共に、今後の活動への勸奨機会を提供。岩見吉朗（京都精華大学マンガ学部講師）が講評を担当
6	大砂嵐関講演会	カイロ	ピラミサホテル内ループ ルホール	『エジプト世界駅』（日本語フリーペーパー） 成田アカデミー	2013/08/13	アラブ・アフリカ世界初の関取として注目を集める、エジプト人力士の大砂嵐金太郎（アブデルラフマーン・シャーラン）の一時帰国の機会に、講演会を開催
7	折り紙講座（第2期）	カイロ	カイロ日本文化センター 5階図書館	Tawaasul	2013/09/18	不登校児、退学児童を支援するNGO団体、Tawaasulの要請を受けて実施。約30名の児童を対象に、半日の折り紙講座を実施。折り紙を実際に折る他、折り紙を使った遊びも紹介

海外拠点

8	日本映画上映『フタバから遠く離れて』	カイロ	カイロ日本文化センター 5階図書館	Master Peace	2013/09/26	毎年9月下旬に開催されるMaster Peace主催の国際平和フェスティバルの関連イベントとして、東日本大震災ドキュメンタリー映画『フタバから遠く離れて』をカイロ日本文化センター図書館で上映、上映後Master Peace職員を含めた交流会を実施
9	ソプラノ歌手マリアム・タマリ公演	カイロ	カイロオペラハウス	カイロオペラハウス 在エジプト大使館	2013/10/10	カイロオペラハウス25周年記念事業として、パレスチナ人の父と日本人の母を持つパリ在住のソプラノ歌手マリアム・タマリによるコンサートを、カイロオペラオーケストラとの共演により実施
10	折り紙講座(第3期)	カイロ	Bait Al-Sinnary カイロ日本文化センター 5階図書館	Bait Al-Sinnary	2013/10/31 ~ 2013/11/21	Bait Al-Sinnaryとの共催により、全4回の折り紙講座を実施。子供約30名を対象に、全4回のうち、前半2回はBait Al-Sinnaryで、後半2回は当センターで開催。折り紙を実際に折る他、折り紙を使った遊び、千羽鶴のお話や折り紙を使った映像作品等も紹介
11	ミニ日本人形展	カイロ	カイロ日本文化センター 3階		2013/11/03 ~ 2014/01/30	基金巡回展「日本人形」展(2013/12/10~2013/12/30、於Ofuq Gallery)の関連イベントとして、カイロ日本文化センターが保有する日本人形の一部を同センター3階スペースにて展示
12	日本文化紹介ブース出展: Japan Day	カイロ	Bait Al-Sinnary	Bait Al-Sinnary	2013/11/14	Bait Al-Sinnaryからの要請を受け、Japan Dayと称し、日本紹介、着物紹介、折り紙ワークショップ、映画『ロボジー』の上映、日本関連アラビア語書籍、日本漫画や雑誌、折り紙作品、茶道道具などを展示
13	講演会日本人形の世界	ギーザ	Ofuq Gallery付属レク チャールーム	Ofuq Gallery	2013/12/25	基金巡回展「日本人形」展(2013/12/10~2013/12/30、於Ofuq Gallery)の関連イベントとして、日本で美術を学んだエジプト人アーティストRania Fouadを講師として招へいし、同氏自身の滞日経験も踏まえ、同氏が深い感銘を受け、インスピレーションを得た日本人形の世界、彼女の作品における日本人形の影響等について講演。また、講演会の実施に先立ち、千代紙をつかった日本人形の葉を作成するワークショップも開催
14	折り紙講座(第4期)	カイロ	Bait Al-Sinnary タラアトハルブ文化センター	Bait Al-Sinnary タラアトハルブ文化センター	2014/01/19 ~ 2014/03/17	Bait Al-Sinnary及びタラアトハルブ文化センターとの共催により、子供向け・大人向けの折り紙講座を計5回実施
15	J-POPイベント: EGYCon (Egypt 1st Anime / Manga Convention)	カイロ	サウイー文化センター	EGYCon実行委員会	2014/02/08	日本のアニメソング、コスプレ、書道、折り紙、マンガカフェなどの複合イベントEgypt 1st Anime / Manga Convention をエジプト人アニメ・マンガ愛好家有志グループEGYCon実行委員会と共催
16	春のお茶会	カイロ	カイロ日本文化センター 3階	カイロ裏千家淡交会	2014/02/25	カイロ裏千家淡交会と共催で、カイロ大学・アインシャムス大学・カイロ日本文化センター日本語講座等の日本語学習者を対象としたお茶会を実施

海外拠点

17	日本文化紹介ブース出展：SAKIA国際文化フェスティバル	カイロ	サウイー文化センター	サウイー文化センター 在エジプト大使館	2014/02/27	サウイー文化センターが主催する第11回SAKIA国際文化フェスティバルにて、在エジプト大使館と協力し、日本ブース出展及びカイロ日本文化センターアレキサンドリア講座の学生有志によるステージパフォーマンスを実施
18	カイロジャズフェスティバル	カイロ	アズハル公園	The Jazz Society of Egypt	2014/03/13 ~ 2014/03/15	6回目を迎えるカイロジャズフェスティバルに、熊本を中心に世界で活躍する日本人ジャズアーティスト奥村和彦トリオを招へいし、コンサートを実施
19	オタクミーティング	カイロ	カイロ日本文化センター5階図書館	日本アニメ・マンガファン有志グループ	2014/03/31	エジプト人日本アニメ・マンガファンの交流を目的に、新海誠監督の短編アニメ『ほしのこえ』の上映、コスプレ、アニメソングコンテストなどのコンテンツを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名		助成対象者(機関・個人)		期間	事業内容
20	トラベルグラント(折り紙)		Nervan Talha		2014/01/28 ~ 2014/03/25	カイロ折り紙グループWaraqatの主宰者のNervan TalhaがドイツのKulturverein Mecklenberg Inspiriertがロストックで主催するアーティストインレジデンスプログラムに参加。渡航費及びドイツの入国査証代を助成
21	『羅生門』公演		Lighting Group		2014/02/12 2014/02/16	アレキサンドリアを拠点に活躍する演出家Sherif Hamdyが主宰する「Lighting Group」による『羅生門』をカイロ及びアレキサンドリアで公演するにあたり助成
22	イズミル日本文化週間		日本イズミル文化友好協会		2014/03/07 ~ 2014/03/09	日本イズミル文化友好協会主催による「イズミルへ日本の桜風」と題した日本文化紹介イベントに対する助成。イベントは3日間にわたり日本映画上映、弁論大会、講演会、日本工芸品の展示等を実施
23	オペラコンサート(セントジョゼフ大学)		セントジョゼフ大学		2014/03/21	セントジョゼフ大学日本研究センター6周年記念日本文化紹介週間の一環として開催されるオペラコンサートに対する助成。在イタリア日本人オペラ歌手の渡航費、滞在費、謝金、及びコンサート会場経費、広報費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
24	講演会：小倉百人一首の世界	カイロ	カイロ日本文化センター5階図書館		2014/01/28	カイロ日本文化センター5階図書館内J-POPサロンの1月の展示テーマ「お正月」に合わせ、『小倉百人一首』アラビア語翻訳者であるアフマド・ファトヒー（カイロ大学日本語日本文学専攻准教授）による小倉百人一首の講演会及び百人一首・坊主めぐりを体験する会を実施

海外拠点

25	講演会：日本文学入門	カイロ	カイロ日本文化センター 5階図書館	2014/02/18 2014/02/25	平成25年度日本理解促進出版翻訳助成対象作品である『父』及び『こころ』の出版記念イベントとして、また、日本映画祭「日本の家族の肖像」（2014/02/27～2014/3/6、於カイロオペラハウス）のプレイベントとして、日本の家族の在り方、父親の役割、日本人の結婚観、自殺観などをトピックに、両作品の翻訳者であるワリード・ファールーク（カイロ大学日本語日文学科講師）及びマーヘル・エルシルビーニー（カイロ大学日本語日文学科教授）による講演会を実施
26	震災復興講演会・DVD上映会	カイロ	カイロ日本文化センター 5階図書館	2014/03/20 2014/03/25	震災関連イベントとして、長宗豊和（在エジプト大使館二等書記官 経済担当官）による「Japanese people's effort to overcome energy challenges after Fukushima Accident」と題した講演会及びドキュメンタリー作品『フタバから遠く離れて』の上映会を実施

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
27	小規模助成	アクデニズ大学文学部ジェロントロジー学科 カイロ大学政治経済学部アジア研究センター	2013/12/13 ～ 2013/12/14 2013/12/01 ～ 2013/12/04	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として、日本研究を擁する大学を主たる対象に日本研究小規模助成を実施。本年度は、アクデニズ大学の「高齢社会に役立つ日本の知恵」、カイロ大学の「日本研究入門講座」の計2件の助成を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
28	広報・図書館運営	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、カイロ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの実施。 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数：1,130名 (2) レファレンス数：44件 (3) 貸し出し点数：310点 2. 情報発信への取り組み (1) メールマガジン配信数：9,379件（宛先数×回数） (2) ホームページアクセス件数：50,534件

海外拠点

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
29	文化備品貸出	カイロ裏千家淡交会 アインシャムス大学外国語学部日本語学科 American University in Cairo Madinaty British International School	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために茶道道具、浴衣・法被・学生服などの衣装等を貸し出し

合計額 27,618,765 円

海外拠点

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ハノイ・サウンド・スタッフ	ハノイ	ベトナム国立歴史博物館 野外ステージ	ゲーテ・インスティ トゥート MAMプロダクション	2013/04/11 ～ 2013/04/13	エレクトロニカを中心にオルタナティブミュージックをベトナムに紹介する国際音楽祭「ハノイ・サウンド・スタッフ2013」に対し、真鍋大度（まなべ だいと）、Ametsubを派遣し、公演を実施
2	ガレージコンサート (Vol.3)	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2013/05/10	ベトナム日本文化交流センターのガレージ(車庫)及び中庭を利用し、Hanoi Brass Bandによる音楽コンサートを実施
3	「草間彌生：オブセッ ションズ」展	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2013/05/25 ～ 2013/07/28	日本ベトナム友好年（日本ベトナム外交関係樹立40周年）及びベトナム日本文化センター設立5周年を記念し、国際的に活躍するアーティスト・草間彌生のインスタレーション展を当センターの敷地内で開催
4	シネマキャラバン	ゲアン	ゲアン省ゲストハウス ヴィン大学		2013/06/10 ～ 2013/06/11	ゲアン省ヴィン市において、『アントキノイノチ』等日本映画の上映を実施
5	ユニット・アジア (Unit Asia)	ホーチミン ハノイ	ベントイン劇場 青年劇場		2013/07/12 ～ 2013/07/14	日・ASEAN友好協力40周年を記念し、アジアのミュージシャンで結成されたジャズグループ「ユニット・アジア」によるコンサートをハノイ、ホーチミンで実施
6	未来ちゃん写真展	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2013/08/18 ～ 2013/09/15	若手写真家の川島小鳥が佐渡で撮影した少女の写真「未来ちゃん」による写真インスタレーション展を実施
7	ホイアン日本祭り	ホイアン	ホイアン市街	ホイアン市 在ベトナム大使館 JICA (Japan International Cooperation Agency)	2013/08/23 ～ 2013/08/25	ホイアン市及び在ベトナム大使館、JICA等が協力して2003年より毎年夏に実施している日本祭を運営。野外ステージでのパフォーマンス実施を支援する他、浴衣体験、折り紙教室など日本文化紹介イベントを実施
8	シネマキャラバン(ハノイ・震災映画祭)	ハノイ	ベトナム国立フィルムセンター		2013/09/13 ～ 2013/09/15	『Light up Nippon』『ロック わんこの島』等の自然災害に関連する作品を集めた上映会を実施
9	ヨーロッパ・ミーツ・アジア・イン・コンテンポラリーダンス	ハノイ	青年劇場	ゲーテ・インスティ トゥート フランス文化会館 ベトナムオペラバレエ団	2013/09/26 ～ 2013/09/27	ダンサー／振付家の川村美紀子を招へいし、「ヨーロッパ・ミーツ・アジア・イン・コンテンポラリーダンス」において『へびの心臓』ダンス公演を実施

海外拠点

10	「いわさきちひろとベトナム」展	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2013/09/28 ~ 2013/10/27	日本ベトナム友好年(日本ベトナム外交関係樹立40周年)を記念し、ベトナムと縁の深い画家いわさきちひろの作品、なかでも同氏が得意とした花と子どもの作品を中心に40点を厳選した展覧会を開催。併せて、安曇野ちひろ美術館学芸員によるトークを実施
11	栗コーダーカルテット公演	ハノイ	VOV劇場 ベトナム日本文化交流センター中庭		2013/11/01 ~ 2013/11/02	『ピタゴラスイッチ』で親しまれている栗コーダーカルテットによる公演を実施
12	安藤彩英子「私の中のニッポン」展	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2013/11/09 ~ 2013/12/01	ベトナム漆画家として活躍する日本人画家の安藤彩英子の展覧会を開催。ベトナム漆画でありながら、そこに見られる「日本らしさ」「日本的要素」に焦点をあてて展観
13	ゴー！ゴー！ジャパン・ロックコンサート2013	ハノイ	ヴァンホー展示センター 野外ステージ	CAMA Yan TV ロックパッション	2013/11/23	20代の若手ロックグループ(日本3組、ベトナム2組)によるライブコンサートをハノイで実施
14	アウン・ジェイ (Aun J) クラシックコンサート	ハノイ	青年劇場	AUN JクラシックオーケストラAsia Concertツアー実行委員会	2013/12/12	日・ASEAN友好協力40周年、日本ベトナム友好年(外交関係樹立40周年)を記念し、日本の若手楽器奏者8名からなる「AUN J」によるコンサートを実施
15	「ヒトツキ (HITOTZUKI)」展	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2013/12/24 ~ 2014/02/16	アートユニットHITOTZUKIによる、建物壁面へのペイント、意匠をこらしたTシャツやスノーボード等のプロダクト、プリント等の展示を実施
16	シネマキャラバン	ナムディン	学生フィルムセンター	ベトナム文化スポーツ観光省 ナムディン市文化スポーツ観光局	2014/02/02 ~ 2014/02/03	ナムディン市にて『ROBO-G』等の日本映画の上映を実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
17	京都工芸展〔小規模助成〕	国立美術博物館	2013/11/11 ~ 2013/11/23	ハノイで、京都工芸グループによる工芸展を実施する国立美術博物館に対し助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
18	ベトナム日本研究学生・若手研究者 日本語・日本文化訪日研修	ホーチミン ハノイ	石川県日本語・日本文化研修センター		2013/08/27 ~ 2013/10/16	一般社団法人尚友倶楽部からの助成金にて、日本研究を志すベトナムの大学生・大学院生・若手研究者に対し、日本語と日本文化を学ぶ訪日研修の機会を提供することによるベトナム人日本研究者の育成を実施

海外拠点

19	日本文学講演会(高橋源一郎講演会)	ハノイ ホーチミン	ハノイ人文社会科学大学 Manziカフェ ホーチミン市人文社会科学大学 Ca Chep書店	2014/03/09 ~ 2014/03/12	作家の高橋源一郎をベトナムに招へいし、日本文学に関する講演、ベトナム人の作家等文学関係者との意見交換をハノイ、ホーチミンの2都市で実施
----	-------------------	------------------	--	-------------------------	---

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
20	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 また、ベトナム日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施。 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数10,805名 (2) レファレンス数7件 (3) 貸出点数2,518点 2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数228,399件

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
21	文化備品貸出	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために浴衣、日本人形、写真パネル等を貸し出し

合計額 78,710,491 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費
 - (1) 人物交流特定寄附
 - (2) 日本研究特定寄附
 - (3) 日本語特定寄附
 - (4) 催し等特定寄附
 - (5) 文化交流施設等特定寄附

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者(機関・個人)	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
(1) 人物交流特定寄附						
1	2013 iEARN国際会議 教員、教育委員派遣事業	特定非営利活動法人グローバルプロジェクト推進機構	カタール	特定非営利活動法人グローバルプロジェクト推進機構	2013/04/01 ～ 2014/03/31	世界最大の教育ネットワークであるInternational Education and Resource Network:iEARNがカタール・ドーハにて開催する国際会議へ、日本から100名の教員や教育委員を派遣するため、会議の周知広報、会議参加への働きかけと取りまとめ、参加者向けの事前学習会や事後報告会を実施
2	アジア女子大学奨学金プログラム	アジア女子大学日本支援グループ	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2012/11/01 ～ 2015/10/30	アジア女子大学において、高等教育機関への進学が困難であったアジア各国の優秀な女性達に共通の課題に取り組みながら教育を受ける機会を提供し、国際的な相互理解を促進させるため、学部学生に対する奨学金を支給
(2) 日本研究特定寄附						
3	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2012/04/01 ～ 2015/03/31	京都大学、慶應義塾大学、東京大学、立命館大学、早稲田大学が米国ワシントンD.C.に共同で設立した日米研究インスティテュートにおいて、日米間の現実的な問題について学術研究を基盤とした政策的含意を持つ研究を実践し、その成果の発信やコミュニティの形成、将来の日米の意思決定を担う人材の育成等を実施
4	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2014/07/01 ～ 2015/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、3年制(J.D.)課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、夏期講座への日本法教授招へい、夏期講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施
(3) 日本語特定寄附						
5	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター創立50周年プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	米国	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	2012/09/01 ～ 2015/08/31	2013年に創立50周年を迎えるアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターにおいて、主に北米の大学生・大学院生等を対象とした中・上級日本語研修実施のための資金を長期的に確保するため、同センター基金の積み増しを実施
6	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2011/04/01 ～ 2014/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢の勇気ある行動を讃え、国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給
7	ジャパン・リターン・プログラム 2013年 “コミュニケーションと平和” 日本語サミット	ジャパン・リターン・プログラム募金委員会	全世界区分困難	特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム	2012/10/01 ～ 2014/03/31	世界の青少年が日本語での意見発表を行う「日本語サミット」の第15回を記念し、これまでに参加したパネリスト12名を日本に招へいして「コミュニケーションと平和」をテーマとしたサミットを開催すると共に、日本企業訪問やホームステイ等のプログラムを実施

文化交流施設等協力事業費

	事業名	寄附申込者(機関・個人)	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
(4) 催し等特定寄附						
8	四天王寺ワッソ	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	韓国	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本と韓国をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡において、古代の東アジアとの交流儀式や巡行の再現、写真展示や参加型イベント等を行う祭りを開催
9	日韓交流おまつり2013	日韓交流おまつり2013実行委員会	韓国	日韓交流おまつり2013実行委員会	2013/05/01 ~ 2014/01/31	2005年の日韓友情年より毎年ソウルにて開催され、2009年からはソウル・東京での共同開催となった「日韓交流おまつり」の東京行事として、日比谷公園において日本と韓国の芸術団体等による公演及び両国の文化体験イベント等を実施
10	日中ジャーナリスト交流会議	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	中国	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	2013/07/01 ~ 2014/09/30	日本と中国の最新的话题をテーマに、両国を代表する計15名のジャーナリストが率直に語り合い、相互理解を深めるための会議を日本及び中国で開催
11	第19回ホノルル フェスティバル	ホノルル フェスティバル財団	米国	ホノルル フェスティバル財団	2012/04/01 ~ 2013/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市のハワイ・コンベンション・センターをメイン会場とし、各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
12	ミュージック・フロム・ジャパン2014年音楽祭	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2013/05/01 ~ 2014/03/31	日本の優れた音楽を米国に紹介するため、ニューヨーク音楽祭として「沖縄音楽の今・昔」及び「ミュージック・フロム・ジャパンと仲間たち」の二つのコンサートを開催するとともに、米国ツアーとして「沖縄音楽の今・昔」のコンサートをワシントンD.C.でも開催
13	アジア犯罪学会第6回年次大会	アジア犯罪学会第6回年次大会実行委員会	アジア地域区分困難	アジア犯罪学会第6回年次大会実行委員会	2013/03/09 ~ 2014/10/31	アジア犯罪学会の第6回年次大会として、「アジアからの犯罪学理論・刑事政策理論の展開」をテーマに、アジア諸国の、またはアジアに関心を持つ世界各国の犯罪学者・刑事政策研究者による研究成果の発表や意見交換及び一般市民向けの公開講座等を開催
14	万国国際法学会総会日本大会	万国国際法学会総会日本大会実行委員会	全世界区分困難	万国国際法学会総会日本大会実行委員会	2012/09/01 ~ 2014/03/31	1873年に設立された国際法分野の国際学会である万国国際法学会の第76回総会を2013年9月に早稲田大学を主会場として開催するとともに、総会出席者による公開シンポジウム等を実施
(5) 文化交流施設等特定寄附						
15	ポートランド日本庭園拡張計画	オレゴン日本庭園協会	米国	オレゴン日本庭園協会	2013/04/01 ~ 2016/03/30	2013年に創設50周年を迎えたポートランド日本庭園において、庭園及び附帯施設の拡張整備、日本庭園の作庭、維持・管理等に関する国際的な教育機関の創設、及び拡張した庭園等の維持管理のための同庭園基金の積み増しを実施
16	ケロッグ経営大学院グローバル・ハブ	上原 昭二	米国	ノースウエスタン大学・ケロッグ経営大学院	2014/02/01 ~ 2016/12/31	ノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院のグローバル化に向けた5カ年戦略計画(Envision Kellogg)の一環として新校舎(Global Hub)を建設し、学生達による国際的な会議開催や国際文化交流のための場となるリサーチ・セミナー室等を設置

合計額 359,404,181 円
うち共通経費 517,229 円

プログラム名索引（五十音順）

あ	アジア文化交流強化事業費	369	JF にほんご拠点事業（主催・本部）	142
	安倍フェローシップ	333	JF にほんご拠点事業（助成）	164
い	EPA 研修（研修実施）[交付金]	186	事業評価（企画・評価費）	364
	EPA 研修（日本語専門家・講師派遣）[交付金]	187	試験問題作成・分析評価	196
	E ラーニング開発事業	253	指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）	199
う	ウェブサイト・メールマガジン	347	指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）	198
か	海外展助成（アジア大洋州）	67	シドニー日本文化センター	440
	海外展助成（欧州中東アフリカ）	100	市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）	334
	海外展助成（米州）	44	ジャカルタ日本文化センター	407
	海外日本語教育企画事業	123	受託研修（関西国際センター）	244
	海外日本語教師研修（国別）	205	受託研修（日本語国際センター）	207
	海外日本語教師研修（国別）	238	受託事業（KAKEHASHI Project）	271
	海外日本語教師研修（短期）	202	受託事業（対米キズナ強化プロジェクト）	336
	海外日本語教師研修（長期）	200	受託事業（日中交流センター）	117
	海外日本語教師研修（日系人）	206	情報発信（アジア大洋州）	75
	カイロ日本文化センター	506	情報発信（企画開発費）	25
き	企画展（アジア大洋州）	66	人物交流特定寄附	515
	企画展（欧州中東アフリカ）	99	せ 専門家交流（企画開発費）	21
	企画展（米州）	43	専門家等交流（アジア大洋州）	73
	基金巡回展（企画開発費）	2	専門家等交流（米州）	50
	教育アウトリーチ小規模助成	329	専門日本語研修（外交官・公務員）	217
	教育（南部・中西部）小規模助成	328	専門日本語研修（文化・学術専門家）	221
	共同制作（アジア大洋州）	64	そ ソウル日本文化センター	394
	共同制作（米州）	42	ち 地域・草の根交流小規模助成	330
	京都支部	371	地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）	305
く	クアラルンプール日本文化センター	425	地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）	325
け	ケルン日本文化会館	378	地域リーダー・若者交流助成（米州）	268
こ	後援名義の付与	351	地域連携研修（関西国際センター）	242
	公演事業（東日本大震災復旧・復興）	366	地域連携研修（日本語国際センター）	208
	広報（情報センター）	345	知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）	301
	国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）	349	知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）	296
	国際交流顕彰事業（地球市民賞）	350	知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）	322
	国際展（欧州中東アフリカ）	98	知的交流会議（助成）（米州）	266
	国際図書展参加（アジア大洋州）	78	知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）	303
	国際図書展参加（欧州中東アフリカ）	111	知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	320
	国際図書展参加（米州）	53	知的交流強化（主催）（米州）	265
	国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）	179	知的交流小規模助成	327
	国内連携による日本語普及支援（招へい）	247	知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）	319
さ	サンパウロ日本文化センター	477	中国高校生の招へい事業	118
し	JFIC 事業	348	中国「ふれあいの場」事業	115
	JF にほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）	210	調査研究	363

て	テレビ番組紹介 (企画開発費).....	23	ネットワーク整備事業 (派遣・招へい).....	119
と	図書館運営 (関西国際センター).....	216	ネットワーク整備事業 (催し・主催).....	114
	図書館運営 (日本語国際センター).....	214	年次報告.....	346
	トロント日本文化センター.....	445	は	
に	日米協会支援.....	331	パフォーミング・アーツ・ジャパン (欧州中東アフリカ).....	95
	日米交流支援 (主催).....	337	パフォーミング・アーツ・ジャパン (米州).....	40
	日米交流支援 (助成).....	338	パリ日本文化会館.....	384
	日本映画上映 (企画開発費).....	9	バンコク日本文化センター.....	416
	日本映画上映助成 (欧州中東アフリカ).....	105	ひ	
	日本映画上映助成 (米州).....	48	被災地支援制作事業 (東日本大震災復旧・復興).....	367
	日本研究機関支援 (アジア・大洋州).....	283	ふ	
	日本研究機関支援 (欧州・中東・アフリカ).....	310	ブダペスト日本文化センター.....	494
	日本研究機関支援 (米州).....	256	文化協力 (アジア大洋州).....	68
	日本研究特定寄附.....	515	文化協力 (欧州中東アフリカ).....	108
	日本研究ネットワーク強化 (主催) (アジア・大洋州).....	273	文化協力助成 (アジア大洋州).....	72
	日本研究ネットワーク強化 (主催) (欧州・中東・アフリカ).....	308	文化協力助成 (米州).....	49
	日本研究ネットワーク強化 (助成) (アジア・大洋州).....	274	文化芸術交流海外派遣 (アジア大洋州).....	55
	日本研究ネットワーク強化 (助成) (欧州・中東・アフリカ).....	309	文化芸術交流海外派遣 (欧州中東アフリカ).....	80
	日本研究ネットワーク強化 (助成) (米州).....	255	文化芸術交流海外派遣助成 (アジア大洋州).....	59
	日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期) (アジア・大洋州).....	294	文化芸術交流海外派遣助成 (欧州中東アフリカ).....	86
	日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期) (欧州・中東・アフリカ).....	318	文化芸術交流海外派遣助成 (米州).....	35
	日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期) (米州).....	264	文化芸術交流海外派遣 (米州).....	28
	日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期) (アジア・大洋州).....	288	文化交流施設等特定寄附.....	516
	日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期) (欧州・中東・アフリカ).....	312	へ	
	日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期) (米州).....	259	北京日本学研究センター研究支援 (北京外国語大学).....	281
	日本研究フェローシップ (高砂熱学工業).....	295	北京日本学研究センター運営 (北京外国語大学).....	280
	日本研究フェローシップ (論文執筆) (アジア・大洋州).....	291	北京日本学研究センター研究支援 (北京大学).....	282
	日本研究フェローシップ (論文執筆) (欧州・中東・アフリカ).....	315	北京日本学研究センター招へい (北京外国語大学).....	278
	日本研究フェローシップ (論文執筆) (米州).....	261	北京日本学研究センター招へい (北京大学).....	279
	日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者).....	224	北京日本学研究センター派遣 (北京外国語大学).....	276
	日本語学習者訪日研修 (高校生) (関西国際センター).....	233	北京日本学研究センター派遣 (北京大学).....	277
	日本語学習者訪日研修 (大学生) (関西国際センター).....	228	北京日本文化センター.....	402
	日本語教材・教授法等開発・普及.....	212	ベトナム日本文化交流センター.....	511
	日本語専門家等派遣 (日本語指導助手).....	135	ほ	
	日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家).....	124	翻訳出版助成 (アジア大洋州).....	76
	日本語専門家等派遣 (日本語専門家).....	129	翻訳出版助成 (欧州中東アフリカ).....	109
	日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員).....	138	翻訳出版助成 (企画開発費).....	26
	日本語特定寄附.....	515	翻訳出版助成 (米州).....	52
	日本語能力試験実施.....	195	ま	
	日本語普及活動助成 (基金海外拠点非所在国支援).....	170	マドリード日本文化センター.....	490
	ニューデリー日本文化センター.....	432	マニラ日本文化センター.....	420
	ニューヨーク日本文化センター.....	456	め	
ね	ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営).....	121	メキシコ日本文化センター.....	473
			も	
			モスクワ日本文化センター.....	500
			催し等特定寄附.....	516
			ろ	
			ローマ日本文化会館.....	374
			ロサンゼルス日本文化センター.....	463
			ロンドン日本文化センター.....	483